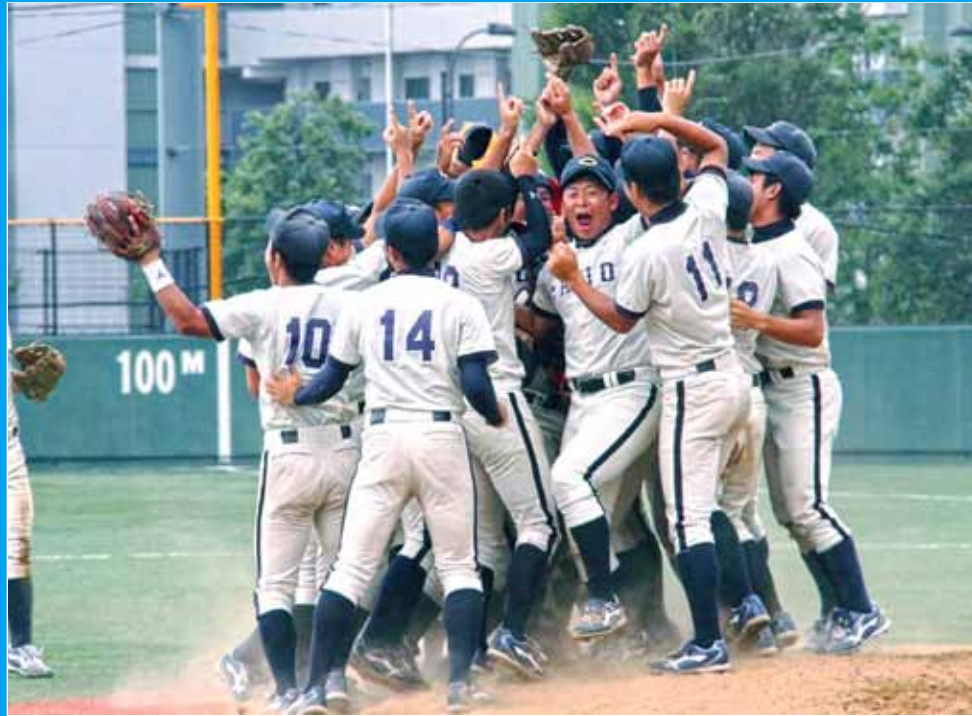


OUT & SAFE

No. 68



2016 (平成28年)

全日本大学準硬式野球連盟

Wilson | DeMARINI | Louisville Slugger

2016年よりアメアスポーツ ジャパンは上記3ブランドをお取り扱い致します。

A SPORTS アメア スポーツ ジャパン株式会社

〒160-0022 東京都新宿区新宿6丁目27番30号 新宿イーストサイドスクエア6F
TEL 03-6831-2711 (Wilson チームスポーツ) <http://www.wilson.co.jp>

ZETT

PROSTATUS

不変の最上級
頂点を極めるプレーヤーへ。

日本製

硬式プロステイタスのグラブ・ミットは
すべて「日本製」です。

<http://zett-baseball.jp/>

ZETT

DESCENTE

デザートと頂点へ

終わらなき挑戦。
歴史とともに培った、品質、機能性、開発力。
プロに選ばれるユニフォームは、
さらなる進化へ。勝つために。

株式会社デサント
お客様相談室 (フリーダイヤル) 0120-46-0310 www.d-league.jp
©C.L.M ©HIROSHIMA TOYO CARP ©YDB

Hiroshima Toyo Carp #33
Ryosuke Kikuchi

Baseball.
It's our game.

SSK

sskbaseball.com

第68回全日本大学準硬式野球選手権大会

平成28年8月19日～24日 宮城県



優勝 中央大学



準優勝 九州産業大学

第68回全日本大学準硬式野球選手権大会

平成28年8月19日～24日 宮城県



入場行進



選手宣誓



開会挨拶



閉会式

第68回全日本大学準硬式野球選手権大会

平成28年8月19日～24日 宮城県



主将会議



学生委員長挨拶



松岡理事長挨拶



優勝した中央大学



準優勝した九州産業大学

第68回全日本大学準硬式野球選手権大会

平成28年8月19日～24日 宮城県



清瀬杯第48回全日本大学選抜準硬式野球大会

平成28年9月2日～5日 静岡県



優勝 大阪経済大学



準優勝 近畿大学

清瀬杯第48回全日本大学選抜準硬式野球大会

平成28年9月2日～5日 静岡県



第34回全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会

平成28年11月18日～20日 佐賀県



優勝 全九州選抜



準優勝 全東北選抜

第34回全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会

平成28年11月18日～20日 佐賀県



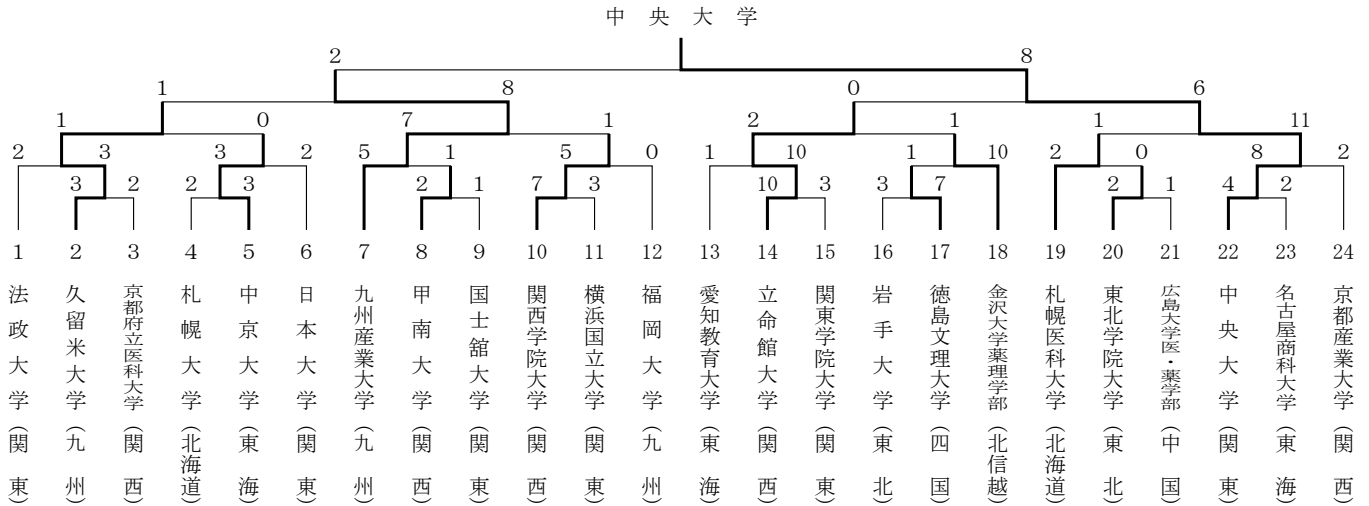
目 次

第68回全日本大学準硬式野球選手権大会	2
清瀬杯第48回全日本大学選抜準硬式野球大会	16
第34回全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会	25
北海道地区平成28年度大会成績	33
東北地区 " 	41
関東地区 " 	55
北信越地区 " 	123
東海地区 " 	129
関西地区 " 	157
中国地区 " 	205
四国地区 " 	213
九州地区 " 	219
平成28年度加盟校一覧表	249
学連出身高校野球指導者一覧表	251
全日本大学準硬式野球選手権大会戦績表	254
清瀬杯全日本大学選抜準硬式野球大会戦績表	258
全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会戦績表	261
平成28年度役員名簿	263
全日本大学軟式野球協会規約	264
全日本大学準硬式野球連盟規約	266

第68回全日本大学準硬式野球選手権大会

会期：平成28年8月19日(金)～24日(水)

会場：仙台市民球場、宮城広瀬球場、名取球場



◎8月20日 仙台市民球場

第1試合

開始時刻(8:38) 終了時刻(10:50)

京都府立医科大学 2 0 0 0 0 0 0 0 0 | 2
久留米大学 0 0 0 0 1 1 0 1 × | 3

(京) 佐々木・亀山-陣野

(久) 赤司-秀島

☆二塁打 秀島(久)

京都府立医科大学	打	安	点	振	球
[遊]	谷口	3	1	0	1 0
[中]	廣田	3	1	0	0 0
[投]	右 佐々木	4	1	0	0 0
[一]	投 亀山	3	0	0	2 1
[三]	小原	4	1	2	1 0
[捕]	陣野	3	0	0	1 0
[右]	辻	3	0	0	2 0
	三宮崎	0	0	0	0 0
[左]	青嶋	3	0	0	1 0
[二]	平尾	3	0	0	1 0
計		29	4	2	9 1

投手	回	打	安	三	四	責
佐々木	6	1/3	24	4	5	3 1
亀山	2	2/3	13	2	3	0 2

久留米大学 打 安 点 振 球

[右]	井原	4	1	0	0 1
[中]	山口	2	0	0	0 2
[三]	小川	4	2	1	1 0
[一]	七種	3	0	0	1 0
	一深川	1	0	0	0 0
[左]	吉本	4	0	0	1 0
[二]	原	3	0	0	1 1
[捕]	秀島	3	1	0	1 0
[遊]	阿部	2	0	0	0 0
	遊 乙丸	1	0	1	0 0
[投]	赤司	4	1	1	2 0
計		31	5	3	7 4

投手 回 打 安 三 四 責
赤司 9 32 4 10 1 2

(戦評) 京都府立医科大学が初回に2点を先制したが、5回、6回に久留米大学が1点ずつ加え8回に逆転した。そのまま久留米大学が9回表を0点に抑え初戦を制した。

◎8月20日 仙台市民球場

第2試合

開始時刻(11:25) 終了時刻(13:30)

札幌医科大学 0 0 0 1 0 0 0 0 1 | 2
中京大学 0 0 0 0 1 0 1 1 × | 3

(札) 渡邊-米澤

(中) 菅原-受川

☆二塁打 佐々木(札)、上原(中)

札幌医科大学	打	安	点	振	球
[右]	佐々木	3	1	0	0 1
[左]	前田	4	1	0	0 0
[二]	糸川	4	0	1	0 0
[捕]	米澤	4	1	0	1 0
[中]	木村	4	1	0	1 0
[三]	菊池	4	1	0	0 0
[一]	鈴木	4	3	1	0 0
[投]	渡邊	4	0	0	0 0
[遊]	八巻	3	1	0	0 0
計		34	9	2	2 1

投手	回	打	安	三	四	責
渡邊	9	32	6	4	1	3

中京大学	打安点振球
[二] 永田	4 0 0 0 0
[三] 上東	4 0 0 1 0
[遊] 高宮	4 0 1 0 0
[左] 松浦	4 1 0 1 0
[右] 竹内	4 2 0 1 0
中 榛葉	0 0 0 0 0
[一] 上原	3 1 1 0 0
[捕] 受川	2 1 1 0 1
[投] 菅原	3 0 0 1 0
[中]・右 飯田	3 1 0 0 0
計	31 6 3 4 1

投手	回	打	安	三	四	責
菅原	9	35	9	2	0	2

(戦評) 序盤はテンポの良い試合だったが、4回表に札幌大学が先制点をあげた。5回裏で中京大学が同点に追いつき7回、8回で1点ずつ加え、9回表に札幌大学が逆転を狙うものの中京大学に一步及ばなかった。

◎8月20日 仙台市民球場

第3試合

開始時刻(14:02) 終了時刻(15:50)

国士館大学 000000010 | 1

甲南大学 20000000x | 2

(国) 高橋(俊)・壺坂-秋庭

(甲) 香川-川田

☆二塁打 家門(甲)

国士館大学	打安点振球
[中] 河野	3 0 0 0 1
[遊] 今野	4 0 0 3 0
[右] 土居	3 0 0 0 0
[一] 高橋(勇)	2 0 0 0 1
[三] 鈴木	3 1 0 2 0
[左] 池沢	3 0 0 0 0
[捕] 秋庭	3 0 1 1 0
[二] 湯浅	3 0 0 1 0
[投] 高橋(俊)	3 0 0 0 0
計	27 1 1 7 2

投手	回	打	安	三	四	責
高橋(俊)	9	30	5	3	1	2

甲南大学	打安点振球
[中] 家門	4 1 0 0 0
[遊] 遠藤	4 1 0 0 0
[右] 佐藤	3 0 0 0 1
[投]・左 香川	3 0 0 0 0
[一] 山口	3 1 1 0 0
[捕] 川田	3 0 1 0 0
[三] 岡	3 1 0 1 0
三 三浦	0 0 0 0 0
[左] 西川	3 0 0 2 0
投 壺坂	0 0 0 0 0
[二] 住山	2 1 0 0 0
二 真東	1 0 0 0 0
計	

投手	回	打	安	三	四	責
香川	5	15	1	6	1	0
壺坂	4	14	1	4	1	1

(戦評) 1回裏に甲南大学が2点先制したが、その後は両校ともに点が入らず苦しい展開が続いた。8回表には、国士館大学が1点とり攻めたてるものの甲南大学が逃げ切り勝利した。

◎8月20日 仙台市民球場

第4試合

開始時刻(16:24) 終了時刻(18:48)

関東学院大学 000011100 | 3

立命館大学 01001503x | 10

(関) 太田-石口

(立) 酒井-中小路

☆二塁打 藤原(立)

関東学院大学	打安点振球
[遊] 山地	5 2 0 0 0
[中] 黒田	4 2 0 0 0
打 棚橋	1 0 0 1 0
[三] 荒	5 2 1 0 0
[左] 森	5 1 0 0 0
[一] 荒浪	4 2 1 1 0
[右] 宇野	4 1 0 0 0
[二] 売島	3 1 0 0 1
[捕] 石口	4 0 1 1 0
[投] 太田	3 0 0 0 0
打 小嶋	1 0 0 1 0
計	39 11 3 4 1

投手	回	打	安	三	四	責
太田	8	45	10	4	7	9

立命館大学	打安点振球
[右] 竹村	4 1 0 0 1
[遊] 山本	5 2 2 1 0
[捕] 中小路	3 1 0 0 2
[一] 港	5 1 3 2 0
[三] 藤原	4 2 2 0 1
[左] 成瀬	2 1 1 0 1
[中] 松原	4 1 1 0 0
[二] 山岡	3 0 0 0 2
[投] 酒井	2 0 0 1 0
打 林	1 1 1 0 0
走 安室	0 0 0 0 0
投 村上	1 0 0 0 0
計	34 10 10 4 7

投手	回	打	安	三	四	責
酒井	6	26	7	1	1	2
村上	3	14	4	3	0	1

(戦評) 序盤は互いに点を取れずにいたが、6回裏に立命館大学が一挙5点と大量リードを奪った。その後、関東学院大学も点をとるものの及ばず8回裏に更に3点を取った立命館大学が勝利した。

◎8月20日 名取市民球場

第1試合

開始時刻(9:07) 終了時刻(11:30)

徳島文理大学 100000150 | 7

岩手大学 100100100 | 3

(徳) 畑中-松田

(岩) 岡崎・宮田・加藤-阿部(拓)

☆二塁打 高橋・佐藤(来)(岩)

徳島文理大学	打安点振球
[三] 松田(康)	4 0 1 0 1
[中] 武田	5 3 1 0 0
[遊] 山本	5 1 1 0 0
[一] 内間	3 1 0 0 1
打 金城(伸)	0 0 0 0 1
[投] 畑中	4 3 3 0 0
[右] 板東	3 0 0 2 1
打 石井	1 0 0 0 0
[左] 金城(勝)	4 0 0 0 1
[捕] 松田(能)	3 0 0 0 2
[二] 稲田	4 1 1 0 1
計	36 9 7 2 8

投手	回	打	安	三	四	責
畑中	9	37	7	2	3	2

岩手大学	打安点振球
[中] 大久保	5 1 1 0 0
[二] 伊藤	3 0 0 0 1
[一] 林(琢)	4 1 1 0 0
[三] 高橋	4 1 0 1 0
[左]・右 齋藤	3 1 0 0 1
[右] 佐藤(来)	3 2 1 0 0
打 左 阿部(境)	1 0 0 0 0
[捕] 阿部(拓)	2 1 0 0 1
[投] 岡崎	2 0 0 0 0
投 宮田	0 0 0 0 0
投 加藤	1 0 0 0 0
[遊] 千葉	3 0 0 1 0
打 鈴木	1 0 0 0 0
計	32 7 3 2 3

投手	回	打	安	三	四	責
岡崎	5	22	5	1	3	1
宮田	2 1/3	15	3	1	4	3
加藤	1 2/3	7	1	0	1	1

(戦評) 予定の時間より開始が遅れてしまったが、攻守交代を素早く行っていたため試合もスムーズに進んでいた。徳島文理大学が初回到に1点先制したが、その裏に岩手大学が同点に追いつき4回裏に逆転した。徳島文理大学が7回、8回に得点を積み重ねる追い上げがあり徳島文理大学が勝利した。

◎8月20日 名取市民球場

第2試合

開始時刻(12:04) 終了時刻(14:58)

広島大学医・薬学部 0100000000 | 1

東北学院大学 00010000001x | 2

(広) 穴見・佐久本-藤田

(東) 伊東・遠藤・関・高橋(潔) - 笠井・菅原(輔)

☆本塁打 岩渕(東)

☆二塁打 式地(広)

広島大学医・薬学部	打	安	点	振	球
[一] 高野	5	0	0	0	0
[中] 兼行	3	1	0	2	2
[捕] 藤田	5	1	0	0	0
[投]・遊 穴見	5	0	0	1	0
[右] 式地	3	2	0	0	1
[左] 山森	2	0	0	1	0
打 谷	1	0	0	0	0
左 橋本	1	0	0	0	0
打 升賀	1	0	0	1	0
左 松村	0	0	0	0	0
[二] 原田	4	0	1	0	1
[遊] 木村	2	1	0	0	0
打 森田	1	0	0	1	0
投 佐久本	1	1	0	0	0
[三] 中村	4	0	0	0	0
計	38	6	1	6	4

投手	回	打	安	三	四	責
穴見	6	20	3	3	3	1
佐久本	5	18	4	3	3	1

東北学院大学	打	安	点	振	球
[二] 高橋(拓)	4	3	0	0	1
[右] 岩渕	5	3	2	0	0
[遊] 高橋(浩)	3	0	0	2	1
[一] 木村	4	0	0	0	0
[中]・左 志賀	4	1	0	0	0
[左] 澁谷	1	0	0	0	1
投 関	0	0	0	0	0
打 熱海	1	0	0	0	0
捕 菅原	1	0	0	1	0
[捕] 笠井	1	0	0	0	2
走 小澤	0	0	0	0	0
投 高橋	1	0	0	0	0
[三] 小野山	3	0	0	0	1
[投] 伊東	1	0	0	1	0
投 遠藤	1	0	0	1	0
打・中 尾池	1	0	0	1	0
計	31	7	2	6	6

投手	回	打	安	三	四	責
伊東	4	19	4	1	2	0
遠藤	2	6	0	1	1	0
関	2	6	0	3	0	0
高橋	3	12	2	1	1	0

(戦評) 広島大学医・薬学部が2回に1点先制するが、東北学院大学が4回に同点に追いついた。その後、両チーム共に点数が入らず今大会初の延長戦に入り11回裏に東北学院大学の岩渕がサヨナラヒットをはなち勝利し

た。両チームともピンチをしのぐ試合となり、歓声の湧くプレーが多く全力プレーを感じる試合だった。

◎8月20日 名取市民球場

第3試合

開始時刻(15:19) 終了時刻(18:02)

名古屋商科大学 000010010 | 2

中央大学 01100011x | 4

(名) 小林・庄村・安江-近藤

(中) 木下・渡邊・小澤-田中・千葉

☆二塁打 田中(中)

名古屋商科大学	打	安	点	振	球
[遊] 二宮	4	0	0	2	0
[二] 丹橋	1	0	0	0	3
[捕] 近藤	3	0	0	2	0
[一] 岩田	3	1	1	0	0
走 岩原	0	0	0	0	0
左 鈴木	0	0	0	0	0
[左]・一 中尾	4	0	0	0	0
[中] 山田	4	2	0	1	0
[右] 原田	3	0	0	0	1
[三] 石山	2	2	0	0	0
[投] 小林	1	0	0	1	0
打 辻田	1	1	1	0	0
走 土屋	0	0	0	0	0
投 庄村	0	0	0	0	0
打 森山	1	0	0	0	0
投 安江	0	0	0	0	0
打 甲斐	1	0	0	0	0
計	28	6	2	6	4

投手	回	打	安	三	四	責
小林	4	17	4	3	1	2
庄村	2	8	1	1	1	0
安江	2	11	4	0	2	2

中央大学	打	安	点	振	球
[左] 國廣	3	3	0	0	1
[三] 緑川	3	0	0	0	1
[中] 原田	3	2	1	0	1
[一] 長島	4	0	1	0	0
[遊] 上野	4	1	0	2	0
[二] 端岡	4	1	0	0	0
[右] 富山	3	0	0	1	1
[捕] 田中	2	1	1	0	0
打 大畑	1	0	0	0	0
捕 千葉	1	1	1	0	0
[投] 木下	1	0	0	0	0
打 岡田	1	0	0	1	0
投 渡邊	1	0	0	0	0
打 眼龍	1	0	0	0	0
投 小澤	0	0	0	0	0
計	32	9	4	4	4

投手	回	打	安	三	四	責
木下	5	20	3	5	3	1
渡邊	3	11	2	1	1	1
小澤	1	5	1	0	0	0

(戦評) 中央大学が2回、3回に1点ずつ点を積み重ね勢いづけていたが、名古屋商科

大学が5回、8回に追いつけたことから点差がひらくことがなくセット試合になった。名古屋商科大学の追いつげに負けることなく中央大学が抑え勝利した。

◎8月20日 名取市民球場

第4試合

開始時刻(18:15) 終了時刻(20:43)

関西学院大学 000103021 | 7

横浜国立大学 000000300 | 3

(関) 中尾・津田・古澤-網田

(横) 佐久間・大石-登玉

☆本塁打 久保田・藤田(関)

☆二塁打 久保田(関)

関西学院大学	打	安	点	振	球
[左] アントニアズ	4	2	0	0	1
[中] 辻本	5	2	0	0	0
[遊] 上田	5	2	1	0	0
[捕] 網田	5	1	0	1	0
[一] 三浦	3	0	0	1	0
打 佐藤(貴)	0	0	0	0	1
走 宮本	0	0	0	0	0
一 佐藤(拓)	1	0	0	0	0
[三] 久保田	4	2	3	0	0
三 秋山	0	0	0	0	1
[右] 蓮葉	3	1	0	0	0
走・右 藤田	2	1	2	1	0
[投] 中尾	3	1	1	0	0
投 津田	0	0	0	0	0
投 古澤	1	0	0	1	0
[二] 佐伯	3	1	0	1	1
計	39	13	7	5	4

投手	回	打	安	三	四	責
中尾	6 2/3	26	4	3	1	3
津田	0/3	2	1	0	1	0
古澤	2 1/3	10	1	2	0	0

横浜国立大学	打	安	点	振	球
[遊] 青木	4	1	1	0	1
[二] 船越	5	0	0	2	0
[三] 津田	3	0	0	1	1
[右] 加藤	4	1	0	1	0
[投]・左 佐久間	4	1	0	0	0
[左]・中 芝山	4	0	0	1	0
[中]・投 大石	4	1	0	0	0
[一] 前川	4	1	1	0	0
[捕] 登玉	4	1	1	0	0
計	36	6	3	5	2

投手	回	打	安	三	四	責
佐久間	5 1/3	25	8	1	1	3
大石	3 2/3	18	5	4	3	4

(戦評) 関西学院大学が6回まで横浜国立大学に4点差をつけるが、7回裏に横浜国立大学がいきなり3得点とり1点差まで迫った。横浜国立大学はこの流れで攻めるが8回、9回に関西学院大学の逆転劇や相手に得点を与えることなく関西学院大学が勝利した。

◎8月21日 仙台市民球場

第1試合

開始時刻(8:50) 終了時刻(10:50)

法政大学 010000001 | 2

久留米大学 00020001x | 3

(法)室木・竹内-土倉

(久)小野・宮崎-秀島

☆三塁打 原(久)

☆二塁打 小野・土倉(法)

法政大学	打	安	点	振	球	
[三]	藤原	3	0	0	0	1
[二]	藤口	3	0	0	0	1
[左]	中村	4	0	0	0	0
[右]	小野	4	2	0	0	0
[一]	永田	4	1	0	0	0
[遊]	三品	4	0	1	0	0
[捕]	土倉	4	2	1	1	0
[投]	室木	2	0	0	0	0
打	福井	1	0	0	0	0
投	竹内	0	0	0	0	0
打	内川	1	0	0	1	0
[中]	甲本	4	0	0	1	0
計		34	5	2	3	2

投手	回	打	安	三	四	責
室木	6	24	5	3	1	2
竹内	2	8	2	1	0	1

久留米大学	打	安	点	振	球	
[右]・左	井原	4	2	0	0	0
[中]	山口	4	0	0	1	0
[三]	小川	3	1	0	1	1
[一]	七種	3	1	1	0	0
打	河原	1	1	0	0	0
走	山下	0	0	0	0	0
一	深川	0	0	0	0	0
[二]	原	4	1	2	0	0
[捕]	秀島	3	0	0	1	0
[左]	田口	3	0	0	1	0
[右]	今林	0	0	0	0	0
[投]	小野	3	1	0	0	0
投	宮崎	0	0	0	0	0
[遊]	阿部	3	0	0	0	0
計		31	7	3	4	1

投手	回	打	安	三	四	責
小野	7 2/3	31	3	2	2	1
宮崎	1 1/3	6	2	1	0	1

(戦評) 2回表に法政大学が1点を先制したものの、4回裏に久留米大学の集中打で逆転した。8回裏にも久留米大学が追加点をあげ法政大学の反撃をしのいで勝利し引き締まった好ゲームとなった。

◎8月21日 仙台市民球場

第2試合

開始時刻(11:25) 終了時刻(13:45)

日本大学 002000000 | 2

中京大学 01100100x | 3

(日)杉浦・堤・杉本-阿部

(中)後藤・菅原-受川

☆本塁打 中村(日)

☆二塁打 大和田(日)、後藤(中)

日本大学	打	安	点	振	球	
[一]・捕	中村	3	2	2	0	1
[左]	岩切	3	0	0	1	0
打・左	高野	1	0	0	0	0
[遊]	廣瀬	4	1	0	1	0
[右]	角田	3	0	0	0	0
投	田野	0	0	0	0	0
打	水野	1	0	0	0	0
投	杉本	0	0	0	0	0
[中]	天本	4	0	0	2	0
[二]	新里	4	2	0	1	0
走	田村	0	0	0	0	0
[三]	沼尾	2	0	0	1	1
打	里森	1	0	0	0	0
[捕]	阿部	1	0	0	0	1
打・右	大和田	1	1	0	0	0
[投]	杉浦	1	0	0	1	0
投・右	堤	1	1	0	0	0
打・一	大野	2	0	0	1	0
計		32	7	2	8	3

投手	回	打	安	三	四	責
杉浦	3	18	4	0	4	1
堤	2 0/3	8	2	1	0	0
田野	2	7	1	0	0	0
杉本	1	3	0	0	0	0

中京大学	打	安	点	振	球	
[二]	永田	4	0	0	1	0
[三]	上東	2	1	2	0	1
[遊]	高宮	4	0	0	0	0
[左]	松浦	3	0	0	0	1
[右]	竹内	4	2	0	0	0
[一]	上原	3	1	0	0	1
[捕]	受川	3	0	0	0	1
[投]	後藤	3	2	1	0	0
走	近藤(元)	0	0	0	0	0
投	菅原	1	0	0	0	0
[中]	飯田	4	1	0	0	0
計		31	7	3	1	4

投手	回	打	安	三	四	責
近藤	6	24	5	5	1	2
菅原	3	12	2	3	2	0

(戦評)中京大学が2回裏に1点先制するが、3回表に日本大学が逆転に成功した。その裏の攻撃で中京大学が同点に追いつき、2対2で迎えた6回裏には2番上東の犠牲フライで勝ち越した。そのままリードを守り切り中京大学が勝利。

◎8月21日 仙台市民球場

第3試合

開始時刻(14:15) 終了時刻(16:35)

九州産業大学 003002000 | 5

甲南大学 000010000 | 1

(九)川原-矢田

(甲)香川・尾崎・壺坂-川田

☆三塁打 川田(甲)

☆二塁打 矢田(九)、尾崎・遠藤(甲)

九州産業大学	打	安	点	振	球	
[中]	城間	5	1	0	1	0
[三]	渡嘉敷	5	0	0	1	0
[二]	長尾	5	0	0	1	0
[一]	大島	4	3	0	0	0
[左]	本田	4	1	0	2	0
[右]	野口	4	2	0	0	0
[捕]	矢田	4	2	2	0	0
[投]	川原	4	0	1	1	0
[遊]	古賀	4	0	2	0	0
計		39	9	5	6	0

投手	回	打	安	三	四	責
川原	9	33	8	5	0	0

甲南大学	打	安	点	振	球	
[中]	家門	4	1	0	1	0
[遊]	遠藤	4	1	0	2	0
[右]	佐藤	4	2	0	0	0
[投]・左	香川	4	0	0	1	0
[一]	山口	4	0	0	0	0
[捕]	川田	4	2	0	1	0
[三]	岡	3	0	1	0	0
[左]	西川	0	0	0	0	0
投	尾崎	1	1	0	0	0
打	河村	1	0	0	0	0
投	壺坂	1	0	0	0	0
[二]	住山	1	0	0	0	0
打	徳山	1	1	0	0	0
二	真東	0	0	0	0	0
打	砂田	1	0	0	1	0
二	片岡	0	0	0	0	0
計		33	8	1	6	0

投手	回	打	安	三	四	責
香川	1	3	0	1	0	0
尾崎	4	20	6	4	0	1
壺坂	4	16	3	1	0	2

(戦評)九州産業大学は2回表に3連打で一挙3点をとり、6回にも2点追加した。九州産業大学は主導権を相手に握らせずに勝利した。甲南大学も遠藤、西川の2塁打や川田の3塁打と長打があったが中々得点に結びつけることができず、勝利に導くことはできなかった。

◎8月21日 名取市民球場

第1試合

開始時刻(8:50) 終了時刻(10:54)

徳島文理大学 000010000 | 1

金沢大学薬理学部 10102033x | 10

(徳) 畑中・石井-松田(能)

(金) 鈴木-西川

☆二塁打 松田(能)(徳)、桑原・戸澤(金)

徳島文理大学	打	安	点	振	球
[三] 松田(康)	3	0	0	1	1
[中] 武田	3	1	0	0	0
打・右 金城(伸)	1	1	0	0	0
[遊] 山本	4	1	0	1	0
[一] 内間	4	1	0	0	0
[投] 畑中	3	0	0	0	0
投 石井	1	0	0	0	0
[右] 板東	4	1	0	2	0
[左] 金城(勝)	4	1	0	1	0
[捕] 松田(能)	3	1	0	1	0
[二] 稲田	3	2	0	0	0
計	33	9	0	6	1

投手	回	打	安	三	四	責
畑中	6	32	9	1	5	4
石井	2	14	7	1	2	6

金沢大学薬理学部	打	安	点	振	球
[右] 高岩	5	1	0	1	1
[中] 矢野	4	2	1	0	1
[一] 田村	4	2	0	1	1
[捕] 西川	5	3	1	0	0
[左] 古戸	3	1	1	0	2
[三] 中西	4	2	1	0	1
[遊] 桑原	4	1	1	0	1
[二] 戸澤	5	2	1	0	0
[投] 鈴木	5	2	4	0	0
計	39	16	10	2	7

投手	回	打	安	三	四	責
鈴木	9	34	9	6	1	1

(戦評) 5回まではテンポが良く金沢大学薬理学部が16安打で確実に得点し、2桁得点を記録した。徳島文理大学も安打を重ねるも、後続が繋がらずチャンスでランナーを返すことができなかった。相手に7回、8回に6点取られ点差を縮められず勝利を逃した。

◎8月21日 名取市民球場

第2試合

開始時刻(11:25) 終了時刻(13:32)

札幌医科大学 010000100 | 2

東北学院大学 000000000 | 0

(札幌) 井澤-塚原

(東) 遠藤・菅原(将)・伊東・関-笠井

札幌医科大学	打	安	点	振	球
[中] 對馬	3	0	0	0	1
[二] 大柳	4	0	0	1	0
[捕] 塚原	3	1	1	0	1
[投] 井澤	4	1	0	1	0
[三] 秋山	2	0	0	0	2
[右] 石谷	3	1	0	1	0
[左] 三本	4	2	1	2	0
[一] 九富	4	1	0	0	0
[遊] 工藤	4	1	0	1	0
計					

投手	回	打	安	三	四	責
井澤	9回	35	5	6	2	0

東北学院大学	打	安	点	振	球
[二] 高橋(拓)	4	1	0	2	0
[右] 岩渕	3	0	0	0	1
[遊] 高橋(浩)	4	0	0	1	0
[一] 木村	3	1	0	1	0
投 高橋(潔)	0	0	0	0	0
[中]・左 志賀	4	0	0	0	1
[左] 澁谷	1	0	0	0	1
投 伊東(直)	0	0	0	0	0
打 熱海	1	0	0	0	1
投 関	0	0	0	0	0
一 高杉	0	0	0	0	0
打 久保田	1	0	0	0	0
[捕] 笠井	2	0	0	1	0
打 佐藤	1	0	0	0	0
走 小澤	0	0	0	0	0
捕 菅原(輔)	1	0	0	0	0
[三] 小野山	3	1	0	0	0
[投] 遠藤	0	0	0	0	0
打 鶴田	1	0	0	0	0
投 菅原(将)	0	0	0	0	0
打・中 尾池	2	1	0	0	0
計					

投手	回	打	安	三	四	責
遠藤	3回	13	3	1	2	1
菅原(将)	2回	7	0	3	1	0
伊東(直)	1回	4	0	0	1	0
関	2回	10	4	2	0	1
高橋(潔)	1回	3	0	0	0	0

(戦評) 息のつまる投手戦を札幌医科大学が制した。札幌医科大学は2回、7番三本のタイムリーで先制した。東北学院大学はチャンスを作るも、あと1本が出ずに先発井澤の前に無得点で終わった。

◎8月21日 名取市民球場

第3試合

開始時刻(14:08) 終了時刻(16:16)

京都産業大学 010010000 | 2

中央大学 00000440x | 8

(京) 藤本・三澤-金森

(中) 細谷・渡邊・木下・小澤-田中・千葉

☆本塁打 長島(中)

☆二塁打 上野(中)

京都産業大学	打	安	点	振	球
[右] 高野	4	1	0	0	0
[二] 塩路	4	0	1	1	0
[中] 小川	4	1	0	3	0
[一] 宮本	4	0	0	0	0
[左] 本田	3	0	0	2	0
打 田中	1	1	0	0	0
走 井上	0	0	0	0	0
[三] 上村	4	0	0	1	0
[捕] 金森	4	1	0	2	0
[投] 藤本	3	1	1	2	0
投 三澤	0	0	0	0	0
[遊] 中林	3	1	0	1	0
遊 高谷	0	0	0	0	0
計	34	6	2	12	0

投手	回	打	安	三	四	責
藤本	6 2/3	31	5	4	5	6
三澤	1 1/3	7	1	1	2	1

中央大学	打	安	点	振	球
[左] 國廣	3	0	0	1	1
[三] 緑川	3	0	1	0	1
[中] 原田	2	0	0	1	2
[一] 長島	4	2	5	0	0
[遊] 上野	3	2	1	0	1
[二] 端岡	3	1	0	1	0
[右] 富山	3	0	0	1	0
[捕] 田中	1	1	0	0	0
捕 千葉	2	0	0	1	1
[投] 細谷	0	0	0	0	0
投 渡邊	0	0	0	0	0
打 芝田	1	0	0	0	0
投 木下	0	0	1	0	0
打 小林	0	0	0	0	1
投 小澤	0	0	0	0	0
計	25	6	8	5	7

投手	回	打	安	三	四	責
細谷	1 2/3	9	3	1	0	1
渡邊	4 1/3	15	2	6	0	1
木下	2	6	0	5	0	0
小澤	1	4	1	0	0	0

(戦評) 5回までの確実な得点に加え、投手藤本の好投で序盤は京都産業大学がリードしていたが、6回に四死球で留めたランナーを4番長島の本塁打で返し一挙4点を加え、中央大学が逆転した。その後も得点を重ね、それらを投手陣が継投で守り抜き中央大学が勝利をおさめた。

◎8月21日 宮城広瀬球場

第1試合

開始時刻(9:54) 終了時刻(11:54)

福岡大学 000000000 | 0

関西学院大学 01210001x | 5

(福)石岡・的野・中原・釋一五反田

(関)坂本・古澤・網田

☆三塁打 蓬萊(関)

☆二塁打 有川(福)、坂本・網田(関)

福岡大学	打	安	点	振	球
[遊]	本村	4	0	0	0
[中]	有川	3	1	0	2
打	縄田	1	0	0	1
[二]	岩永	3	0	0	2
三	石永	1	0	0	0
[右]	松見	4	1	0	2
[左]	深町	4	0	0	1
[捕]	五反田	3	0	0	3
[一]	日高	2	0	0	0
打・一	廣戸	0	0	0	1
[投]	石岡	1	0	0	1
打	石田	1	0	0	1
投	的野	0	0	0	0
投	中原	0	0	0	0
打	安部	1	1	0	0
投	釋	0	0	0	0
[三]	荒木	2	1	0	1
打	塩川	1	0	0	0
二	中村	0	0	0	0
計		31	4	0	14

投手	回	打	安	三	四	責
石岡	5	24	5	2	1	4
的野	1	3	0	2	0	0
中原	1	3	0	2	0	0
釋	1	7	2	2	1	1

関西学院大学	打	安	点	振	球
[左]	アントンズ	5	1	0	2
[中]	辻本	4	0	0	0
[遊]	上田	3	0	0	1
[捕]	網田	4	1	2	1
[一]	三浦	2	0	0	0
打・一	佐藤(拓)	1	1	0	1
[三]	久保田	3	0	0	2
三	秋山	1	0	0	0
[右]	蓬萊	4	3	1	0
走	藤田	0	0	0	0
[投]	坂本	4	1	1	1
投	古澤	0	0	0	0
[二]	佐伯	2	0	1	1
計		33	7	5	8

投手	回	打	安	三	四	責
坂本	7 1/3	25	2	13	1	0
古澤	1 2/3	7	2	1	0	0

(戦評) 序盤から関西学院大学の打線がつながり、勝利につながった。関西学院大学の投手、坂本の好投も目立った。福岡大学も4回、6回、8回にヒットで出塁するが打線が上げることができずに、残塁が多く勝利を逃した。

◎8月21日 宮城広瀬球場

第2試合

開始時刻(12:30) 終了時刻(15:14)

立命館大学 000010144 | 10

愛知教育大学 001000000 | 1

(立)鐘ヶ江・岩橋・本柳-中小路

(愛)原田-石黒

☆本塁打 竹村・松原(立)

☆二塁打 松原(立)、石黒(愛)

立命館大学	打	安	点	振	球
[右]	竹村(匡)	4	1	1	1
右	濱口	0	0	0	0
[遊]	山本	5	1	0	2
[捕]	中小路	5	1	0	0
[一]	港	3	0	0	1
[三]	藤原	4	2	0	1
走	安室	0	0	0	0
三	藤井	0	0	0	0
[左]	成瀬	5	3	2	0
投	本郷	0	0	0	0
[中]	松原	4	3	4	0
[二]	山岡	4	1	2	1
走・二	竹村(一)	0	0	0	0
[投]	鐘ヶ江	2	0	0	1
打	中島	2	1	1	0
走	伊藤	0	0	0	0
投	岩橋	0	0	0	0
打・左	杉野	1	0	0	0
計		39	13	10	6

投手	回	打	安	三	四	責
鐘ヶ崎	6	22	7	4	0	1
岩橋	2	7	2	0	1	0
本郷	1	3	0	1	0	0

愛知教育大学	打	安	点	振	球
[右]	鈴木	4	1	0	0
[左]	西山	4	2	0	1
[中]	川原	4	1	0	0
[三]	森田	4	1	0	2
[捕]	石黒	4	1	0	0
[一]	吉川	3	0	0	1
[投]	原田	2	1	0	0
[二]	光崎	2	0	0	1
[遊]	杉藤	3	2	1	0
計		30	9	1	5

投手	回	打	安	三	四	責
原田	9	45	13	6	5	8

(戦評) 中盤まで同点だったが、7回表に立命館大学の1番、竹村によるソロホームランを筆頭に勢いづき、中盤までの競ったゲームを8回、9回に大量得点を積み重ねたことで相手に流れを許さず、立命館大学が勝利した。

◎8月22日 仙台市民球場

第1試合

開始時刻(8:45) 終了時刻(10:45)

金沢大学薬理学部 000000010 | 1

立命館大学 00000002x | 2

(金)鈴木-西川

(立)酒井・岩橋・村上-中小路

☆二塁打 桑原(金)

金沢大学薬理学部	打	安	点	振	球
[右]	高岩	5	1	0	2
[中]	矢野	4	2	0	0
[一]	田村	5	0	0	2
[捕]	西川	4	2	0	0
[左]	古戸	4	2	0	2
[三]	中西	3	1	0	1
[遊]	桑原	4	3	1	1
[二]	戸澤	4	0	0	3
[投]	鈴木	3	0	0	1
計		36	11	1	12

投手	回	打	安	三	四	責
鈴木	8	32	5	6	3	2

立命館大学	打	安	点	振	球
[右]	竹村(匡)	3	0	0	2
[遊]	山本	3	0	0	1
[捕]	中小路	3	1	2	0
[一]	港	4	0	0	1
[三]	藤原	4	1	0	0
[左]	成瀬	3	1	0	1
投	村上	0	0	0	0
[中]	松原	3	1	0	1
[二]	山岡	2	0	0	1
[投]	酒井	1	0	0	1
投	岩橋	1	1	0	0
左	濱口	1	0	0	0
計		28	5	2	6

投手	回	打	安	三	四	責
酒井	5	21	6	6	0	0
岩橋	2	8	2	2	1	0
村上	2	10	3	4	1	1

(戦評) 序盤は互いになかなか点が入らない展開が続いたが、金沢大学薬理学部が8回に先制した。その裏に立命館大学が2点いれ逆転に成功した、9回表を0点で守りきり立命館大学が勝利した。

◎8月22日 仙台市民球場

第2試合

開始時刻(11:25) 終了時刻(13:05)

札幌医科大学 0000100 | 1

中央大学 061211x | 11

(7回コールド)

(札幌)石谷-塚原

(中央)河島・遠藤・飯岡-千葉

札幌医科大学	打	安	点	振	球
[中]	對馬	3	0	0	0
	打 鈴木	1	0	0	0
[二]	大柳	3	2	1	0
[捕]	塚原	3	0	0	0
[右]	井澤	3	0	0	0
[三]	秋山	3	1	0	0
[投]	石谷	2	0	0	1
[左]	三本	3	0	0	1
[一]	九富	2	0	0	1
打	福田	1	0	0	0
[遊]	工藤	2	2	0	0
打	本田	1	0	0	0
計		27	5	1	2

投手	回	打	安	三	四	責
石谷	6	36	11	2	7	11

中央大学	打	安	点	振	球
[左]	小林	4	2	1	0
[三]	緑川	2	1	3	0
[中]	原田	1	0	1	0
投	飯岡	0	0	0	0
[一]	長島	2	1	0	0
	一安藤	0	0	0	0
[遊]	上野	2	1	1	0
遊	森田	0	0	0	0
[二]	端岡	2	1	0	0
打	北野	1	1	1	0
[右]	富山	1	0	0	1
右	眼龍	1	1	0	0
[捕]	千葉	2	2	2	0
捕	田中	1	0	0	0
[投]	河島	0	0	1	0
打	岡田	1	0	0	1
投	遠藤	0	0	0	0
打・中	芝田	2	1	0	0
計		22	11	10	2

投手	回	打	安	三	四	責
河島	3	12	2	1	1	0
遠藤	2	9	2	1	0	1
飯岡	2	7	1	0	0	0

(戦評) 初回は両校共に得点がなかったものの、2回裏に中央大学が一举に6点を先制し、その後も続けて得点も重ねた。5回表に札幌医科大学が1点を返すが、打線が続くことがなく追撃を中央大学が防ぎ勝利した。

◎8月22日 名取市民球場

第1試合

開始時刻(8:45) 終了時刻(11:06)

久留米大学 000010000 | 1

中京大学 000000000 | 0

(久)赤司・田中-秀島

(中)後藤・菅原・眞榮城-受川

久留米大学	打	安	点	振	球
[左]	井原	5	2	0	0
[中]	山口	3	2	0	1
[三]	小川	5	1	0	2
[一]	七種	2	1	1	0
	走 山下	0	0	0	0
	一 深川	1	1	0	0
[二]	原	5	1	0	1
[捕]	彦島	3	0	0	0
[右]	今林	4	1	0	2
[遊]	阿部	2	0	0	1
[投]	赤司	2	1	0	0
打	岩本	1	0	0	1
投	田中	1	0	0	0
計		34	10	1	8

投手	回	打	安	三	四	責
赤司	5	20	3	1	3	0
田中	4	16	2	2	3	0

中京大学	打	安	点	振	球
[二]	永田	2	2	0	0
[三]	上東	4	0	0	1
[遊]	高宮	4	1	0	0
[左]	松浦	3	1	0	1
[右]	竹内	4	0	0	0
[一]	上原	4	1	0	0
[捕]	受川	1	0	0	0
[投]	後藤	1	0	0	0
投	菅原	0	0	0	0
打	大塚	1	0	0	0
投	眞榮城	0	0	0	0
打	市岡	0	0	0	1
走	成瀬	0	0	0	0
[中]	飯田	3	0	0	0
打	榛葉	1	0	0	1
計		28	5	0	3

投手	回	打	安	三	四	責
後藤	4 2/3	22	6	5	2	1
菅原	2 1/3	8	1	2	1	0
眞榮城	2	11	3	1	1	0

(戦評) 両チーム長打、連打がなくチャンスをつくる機会が少なく投手戦となった。押し出しで1点となったが両チーム気迫のあるプレーが目立つ試合だった。

◎8月22日 名取市民球場

第2試合

開始時刻(11:41) 終了時刻(14:06)

関西学院大学 000000001 | 1

九州産業大学 01203100x | 7

(関)中尾・津田・彦野・古澤-芦田

(九)宮城-矢田

☆二塁打 網田(関)

関西学院大学	打	安	点	振	球
[左]	アントニアズ	4	1	0	1
[中]	辻本	3	1	0	1
[遊]	上田	4	1	0	0
[三]	網田	3	1	0	0
[一]	佐藤(拓)	3	0	0	1
	一 三浦	0	0	0	0
[捕]	芦田	3	0	0	0
[右]	蓬萊	3	0	0	0
[投]	中尾	1	0	0	0
投	津田	0	0	0	0
打	中谷	1	0	0	0
投	彦野	0	0	0	0
投	古澤	0	0	0	0
[二]	佐伯	2	1	0	0
計		27	5	0	3

投手	回	打	安	三	四	責
中尾	3 0/3	16	5	1	1	3
津田	1	3	0	0	0	0
彦野	1/3	5	2	0	1	3
古澤	3 2/3	15	3	3	1	1

九州産業大学	打	安	点	振	球
[中]	城間	5	1	0	0
[三]	渡嘉敷	2	0	1	0
打・三	堤	1	0	0	0
[二]	長尾	5	2	0	0
[一]	大島	3	2	3	0
[左]	本田	4	0	0	1
[右]	野口	2	1	0	1
[捕]	矢田	4	2	2	1
[投]	宮城	3	1	1	1
[遊]	古賀	3	1	0	0
打・遊	松尾	1	0	0	0
計		33	10	7	4

投手	回	打	安	三	四	責
宮城	9回	34	5	3	4	1

(戦評) 九州産業大学が序盤に点差を広げ、常に流れを作っていた。5回裏では、2番渡嘉敷が相手守備のエラーで出塁したことから3番長尾、4番大島の連打で3点追加し勢いづけた。最終回、関西学院大学も4番網田が四球で出塁し進塁打、ワイルドピッチで1点返すが反撃とはならず九州産業大学が切り切り準決勝進出を決めた。

◎8月23日 仙台市民球場

第1試合

開始時刻(8:50) 終了時刻(11:25)

九州産業大学 000100007 | 8

久留米大学 000100000 | 1

(九)川原-矢田

(久)小野・宮崎-秀島

☆二塁打 城間2・長尾・大島(九)

九州産業大学	打	安	点	振	球
[中] 城間	4	2	1	0	0
[三] 渡嘉敷	4	0	0	1	1
[二] 長尾	5	1	2	2	0
[一] 大島	5	2	1	0	0
[左] 本田	4	1	0	0	1
[右] 野口	4	1	0	0	0
[捕] 矢田	4	3	2	0	0
[投] 川原	4	3	0	0	0
[遊] 古賀	3	0	0	0	1
計	37	13	6	3	3

投手	回	打	安	三	四	責
川原	9	37	9	5	3	1

久留米大学	打	安	点	振	球
[右] 井原	5	2	0	0	0
[中] 山口	2	1	0	1	1
[三] 小川	4	0	0	0	0
[一] 七種	1	0	0	1	0
一 深川	3	2	0	0	0
[二] 原	2	1	0	0	2
[捕] 秀島	3	0	0	0	0
[左] 吉本	4	1	1	0	0
[投] 小野	3	0	0	2	0
投 宮崎	0	0	0	0	0
打 川原	1	1	0	0	0
[遊] 阿部	4	1	0	1	0
計	32	9	1	5	3

投手	回	打	安	三	四	責
小野	8 1/3	35	11	3	1	3
宮崎	2/3	7	2	1	2	3

(戦評) 試合の中盤までは両チーム、チャンスを作るが投手の粘りにより要所を締め、引き締まったゲーム展開となった。9回に久留米大学が相手のミス逃すことなく大量得点に結びつけ、接戦となっていた試合を制した。

◎8月23日 仙台市民球場

第2試合

開始時刻(11:50) 終了時刻(14:40)

中央大学 000102003 | 6

立命館大学 000000000 | 0

(中)木下-千葉・田中

(立)酒井・本郷・村上-中小路

☆本塁打 原田(中)

☆二塁打 中小路(立)

中央大学	打	安	点	振	球
[左] 小林	4	1	0	2	0
中 大畑	0	0	0	0	1
[三] 緑川	3	0	0	0	1
[中]・左 原田	5	2	3	0	0
[一] 長島	4	2	0	0	0
[遊] 上野	3	0	1	0	0
[二] 端岡	3	2	1	1	2
[捕] 千葉	2	0	0	1	0
打 森田	1	1	0	0	0
捕 田中	2	1	0	0	0
[右] 眼龍	1	0	0	0	1
走・右 富山	3	1	0	2	0
[投] 木下	3	1	1	0	0
投 小澤	0	0	0	0	0
計	34	11	6	6	5

投手	回	打	安	三	四	責
木下	8	28	4	6	0	0
小澤	1	3	0	0	0	0

立命館大学	打	安	点	振	球
[右] 竹村(匡)	2	0	0	2	0
打 中島	1	0	0	0	0
右 濱口	1	0	0	0	0
[遊] 山本	3	0	0	1	0
[捕] 中小路	4	2	0	0	0
[一] 港	4	1	0	0	0
[三] 藤原	3	0	0	1	0
[左] 成瀬	3	0	0	1	0
投 村上	0	0	0	0	0
[中] 松原	3	1	0	0	0
[二] 山岡	2	0	0	1	0
[投] 酒井	2	0	0	0	0
投 本郷	0	0	0	0	0
左 杉野	1	0	0	0	0
計	29	4	0	6	0

投手	回	打	安	三	四	責
酒井	6	28	7	4	3	3
本郷	1	4	1	0	0	0
村上	2	12	3	2	2	3

(戦評) 中央大学、先発投手の木下が好投を見せ、攻守ともに噛み合った試合となった。9回表に中央大学、3番原田の3ランホームランで試合を決定づける一打となり勝利した。

◎8月24日 仙台市民球場

第1試合

開始時刻(8:53) 終了時刻(11:45)

中央大学 100040300 | 8

九州産業大学 010000100 | 2

(中)木下・渡邊-田中

(九)宮城・横尾・安武・川原-矢田

☆三塁打 矢田(九)

☆二塁打 端岡・田中(中)

中央大学	打	安	点	振	球
[左] 國廣	3	0	2	0	2
[三] 緑川	4	1	0	1	1
[中] 原田	3	0	1	0	2
[一] 長島	3	0	1	1	1
[遊] 上野	2	1	1	1	3
[二] 端岡	4	1	1	2	1
[捕] 田中	5	2	0	0	0
[右] 富山	2	1	0	0	0
打・右 大畑	1	1	0	0	2
[投] 木下	4	1	1	1	0
打 安藤	1	0	0	0	0
投 渡邊	0	0	0	0	0
計	32	8	7	6	11

投手	回	打	安	三	四	責
木下	7	29	7	14	1	2
渡邊	2	6	0	3	0	0

九州産業大学	打	安	点	振	球
[中] 城間	4	0	1	2	0
[三] 渡嘉敷	3	0	0	3	0
三 堤	1	0	0	0	0
[二] 長尾	4	0	0	3	0
[一] 大島	3	0	0	1	0
一角 田	1	0	0	1	0
[左] 本田	3	0	0	2	1
[右] 野口	4	2	0	2	0
[捕] 矢田	4	2	1	1	0
[投] 宮城	1	0	0	1	0
投 横尾	0	0	0	0	0
打 上野	1	1	0	0	0
走 横田	0	0	0	0	0
投 安武	0	0	0	0	0
打 松尾	1	1	0	0	0
投 川原	0	0	0	0	0
打 大前	1	0	0	0	0
[遊] 古賀	3	1	0	1	0
計	34	7	2	17	1

投手	回	打	安	三	四	責
宮城	4 2/3	27	5	1	9	3
横尾	1/3	3	0	0	1	1
安武	2	12	2	4	2	3
川原	2	6	1	1	0	0

(戦評) 1対1で迎えた5回表、中央大学が相手投手の連続四球で得た好機を集中打でモノにし得点を重ねた。中央大学の先発、木下は、九州産業大学打線を7回2失点14奪三振に封じ、2年振り12回目の優勝に導いた。

文部科学大臣杯第68全日本大学準硬式 野球選手権大会の報告と御礼

東北地区大学準硬式野球連盟

理事長 澁谷 隆

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より本連盟の活動に対してご支援賜り厚く御礼申し上げます。

選手権大会中、トリプル台風が、たてつづきに発生し、試合会場に接近してまいりましたが、東北地方に上陸する寸前で、何故か、北海道の東へと進路を変えてくれました。

一部試合会場変更、グラウンド整備等の学生委員の活躍、大会役員の的確なアドバイス、又、関係者の協力と、故関口会長、神様、何もかも味方し、台風の進路方向を変えましたが、宮城広瀬球場はグラウンド整備等も整い、13時頃第1試合開始直前、強い雨に見舞われ球場変更しましたが、関西学院大学、横浜国立大学の両校の選手諸君には、朝から長時間バス車中で待機し、大会運営に、ご協力いただいたこと深く感謝申し上げます。

仙台市民球場、名取市民球場、の4試合目にナイター試合を組み入れ、1回戦8試合を無事消化し、台風の去った準決勝、決勝は、日中青空に恵まれ無事試合を消化し、日程通り8月24日(水)閉会式を行い終了いたしました。

今大会は東北地区代表、開催地区枠岩手手大学、東北地区代表東北学院大学は残念ながら力の差があり1、2回戦で負けてしまいました。

当連盟は、学生主体の大会運営に取り組んでまいりましたが、昨年第67回選手権大会に学生委員長伊藤修宏、佐藤 瑠を派遣し北信越地区の運営を勉強、そして学生との交流を経験させ、今大会の成功を願っていましたが、伊藤委員長はじめ、学生諸君が一体となってシンプルな開会式、閉会式を成功させることができました、主管地区として大会運営が学生中心で盛り上げてくれたことに対して感謝しています。

大会戦績は、関東地区代表中央大学の2年振り12回の優勝をなしとげ、大会学生委員長、伊藤修宏より、記念品(遠刈田こけし)を中央大学優勝チーム代表に贈呈され、開会式同様、皆様方のご協力により無事大会を終了する事が出来ました。

今大会は、関係各位のご指導、ご支援、ご協力を頂いたこと、深く感謝申し上げます。

優勝校主将コメント

中央大学準硬式野球部

主将 上野 太一

この度、我々中央大学準硬式野球部は2年ぶり12度目となる日本一を達成することができました。日本一になることができたのは、池田監督・池田走助監督・小泉ヘッドコーチをはじめとした素晴らしい指導者の方々の厳しいご指導があったからこそであります。そして、中央大学準硬式野球部を日頃からご支援して下さっている、中央大学準硬式野球部を応援する会の皆様やOBの方々には感謝の気持ちでいっぱいです。

今年のチームは「日本一奪還」「圧倒的練習量」というスローガンのもと始動しました。昨年の全日本大会決勝で宿敵日本大学に延長戦の末、敗れた悔しさを一日たりとも忘れることなく、一年間「日本一奪還」を成し遂げるために練習内容を充実し努力を続けて参りました。また、「圧倒的練習量」の名の通り、練習は日が昇ると同時に始まり、毎朝欠かさず寮近くの河川敷でバットを振り込み、秋田合宿では100キロ以上のランニングを行い、心身ともに極限まで鍛えてきました。このように、血の滲むような練習を行い、土壇場やピンチの場面でも動じない精神力を磨き身につけた結果、敗戦が許されないトーナメント方式で良い成績を残すことができたのだと思います。

また、このような練習こそ将来自分達が社会に出て困難な場面に遭遇しても、自分自身の進む道を信じ歩き続けることができるのだと確信しております。

主将として優勝までの道のりは辛いことや苦しいことばかりでしたが、壁にぶつかるたびに仲間と励まし助け合い、何とかその壁を乗り越え、掴んだ優勝は一生の宝物となりました。そして、このような経験ができた自分達はとても幸せ者です。後輩達には、この達成感をもう一度経験してもらうために、二連覇に向けてさらに努力を続けていってほしいと思います。

中央大学準硬式野球部は、準硬式野球界のリーダー校としての自覚を忘れず、さらに高い目標を持ち選手全員で努力精進を重ねて参りたいと思います。今後とも中央大学準硬式野球部に対しまして温かいご声援賜りますことをお願い申し上げます。

文部科学大臣杯第68回全日本大学準 硬式野球選手権大会を振り返って

東北地区大学準硬式野球連盟学生理事

東北学院大学 佐藤 瑠

文部科学大臣杯第68回全日本大学準硬式野球選手権大会が東北地区主管の下、8月19日から8月24日の6日間の日程で仙台市民球場、名取市民球場、宮城広瀬球場の3会場で開催されました。

今大会は、開会式の準備から開会式当日及び大会期間中における運営に関して東北地区14大学の協力があり、無事に大会を終えることができました。特に、各大学から選出されている学生委員を中心に運営がなされたことが大会を円滑に進めることができた要因だと思っています。東北地区では、約45人から成る学生委員会という組織があります。学生が主体となって物事を計画・実行しようという理念のもとに出来ました。この学生委員会が発足されて以降、東北地区のリーグ戦においても試合運営を学生委員が主導しています。普段からリーグ戦を運営している経験があったからこそ、このような全国大会でも臆することなくできたと思います。全国大会を東北地区主管で開催できたことは、出場した東北学院大学、岩手大学のみならず東北地区全ての大学にとって良い経験となったはずで、今回の経験を無駄にすることなく、活かして参りたいと思います。また、東北地区では、日頃のリーグ戦の試合速報並びに試合結果を、SNSを利用しての情報発信に努めています。これは東北地区の準硬式野球を少しでも多くの方々に知って頂きたい、準硬式野球の人気を上げたいという思いからです。全国大会の試合速報システム「すこるぼ」があるように、東北地区でも独自の情報発信を行っています。

最後に、今大会の開催にあたってご尽力頂いた、仙台市と名取市の球場関係者の皆様や審判を務めて頂いた審判団の皆様、東北地区の理事の方々にこの場を借りて改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

参加者名簿

法政大学

氏名	学年	学部	出身校
坂本 勝		法政大学	部長
本間 隆洋		法政大学	監督
須賀 正悟	3	経済	法政 コーチ
窪田 剛士	3	経済	桐蔭学園 マネージャー
濱口 貴宏	3	社会	淑徳巣鴨 スコアラー
末次慶一郎	4	社会	佐賀北
秋山 駿介	3	経済	藤代
室木 大	3	経済	星稜
渡邊 勇大	2	キャリア	西武台千葉
竹内 悠	2	社会	藤代
栗田 和憲	3	社会	掛川西
藤江 廣祐	2	社会	法政
土倉 徳	1	社会	遊学館
飯島 直也	4	法	弥栄
福地 誉	4	スポーツ健康	普天間
永田 直	4	経済	桐蔭学園
萩原 幹斗	3	社会	報徳学園
藤口 帝	3	社会	遊学館
宮原 賢悟	3	スポーツ健康	川和
三品 勇人	2	社会	報徳学園
大石 智貴	1	経済	静岡
小野 慶典	4	経済	静岡
内川 慶一	4	経済	佐賀北
前川 祐樹	4	社会	報徳学園
中村 聖弥	4	経済	藤代
福井 寛	4	社会	富山第一
窪田 剛士	3	経済	桐蔭学園
甲本裕次郎	3	社会	鳴門
石橋優一郎	2	法	徳島北
佐々木勇哉	1	社会	花巻東
近藤 森	4	スポーツ健康	新潟
亀沢 寛紀	3	スポーツ健康	栃木
松田 一将	2	現代福祉	新田
鳴川 宗志	2	社会	鳴門
乗松 幹太	1	現代福祉	新田

久留米大学

氏名	学年	学部	出身校
浦田 隆広		日本大学	部長
溝口 準也		久留米大学	監督
小柳 洗幸		久留米大学	コーチ
毛利祐仁史		久留米大学	コーチ
筒井奈都子	4	文	西海学園 マネージャー
寺岡はづき	2	文	祐誠 スコアラー
小野滉士郎	4	経済	日向
宮崎 大悟	3	経済	南筑
和合 良平	2	経済	藤蔭
田中 祥平	2	経済	藤蔭
赤司 夏生	1	経済	光陵
秀島 誠也	4	経済	鹿島
岩本 滉大	4	法	ルーテル学院
河原 武明	3	経済	熊本西
藤本 一志	2	経済	東福岡
山下裕太郎	4	経済	宇土
原 大悟	4	商	伊万里
七種 裕大	4	経済	猶興館
小川 直剛	3	経済	玄洋

深川 駿	3	経済	小野田
辻田 弓央	2	商	大村
田原 佑真	1	文	佐伯鶴城
江藤 啓	1	経済	藤蔭
阿部 良亮	1	経済	光陵
山口 桂司	4	商	佐賀商業
今林 力也	3	経済	藤蔭
長田 拓也	3	経済	ルーテル学院
吉本 侑平	3	文	柏陵
山中 昭久	3	経済	長崎南山
井原 幸希	2	商	藤蔭
大川内和希	1	商	西日本短期大学付属
桑田 貴	1	商	南筑
乙丸 侑太	1	経済	南筑
中村 隆聖	1	商	南筑
田口 拓実	1	経済	臼杵
高岡 克弥	1	経済	鹿児島南

京都府立医科大学

氏名	学年	学部	出身校
田中 秀央		京都府立医科大学	部長
栗原 康道		京都府立医科大学	監督
大森浩一郎		京都府立医科大学	コーチ
木村 恭輔		京都府立医科大学	コーチ
辻本 真子	2	医学部看護学科	京都女子 マネージャー
築山 由梨	2	医学部看護学科	京都西山 スコアラー
亀山 堅司	6	医学部医学科	修猷館
牧野 真大	6	医学部医学科	大阪星光
小原 知也	5	医学部医学科	京都共栄
佐々木康介	4	医学部医学科	堀川
音嶋 達斗	2	医学部医学科	京都教育大学付属
陣野 一輝	4	医学部医学科	大阪教育大学附属池田
谷口 雄基	5	医学部医学科	北野
岩本 在央	3	医学部医学科	洛星
佐伯 洋輔	3	医学部医学科	久留米大付設
平尾 隆大	2	医学部看護学科	石山
森 武士	2	医学部医学科	大阪星光
瀬谷 崇	6	医学部医学科	大阪星光
廣田 理峰	6	医学部医学科	六甲
松井 智啓	5	医学部医学科	帝塚山
宮崎 直	4	医学部医学科	彦根東
辻 健吾	3	医学部医学科	東大寺
苗代 悠暉	3	医学部医学科	東大寺
熊澤 慶大	2	医学部医学科	灘

札幌大学

氏名	学年	学部	出身校
本庄 勝巳		札幌大学	部長
林 和範		札幌大学	監督
小林 翔平		札幌大学	コーチ
久留嶋七海	3	地域共創	秋田北鷹 マネージャー
小田部爽香	2	地域共創	釧路明輝 スコアラー
大野 裕斗	4	地域共創	網走桂陽
山本 晃大	3	地域共創	札幌光星
渡邊 任顕	2	地域共創	倶知安
山本 龍汰	1	地域共創	札幌静修
竹林 直樺	4	地域共創	長万部
米澤 祥太	1	地域共創	札幌静修
伊藤 純也	4	地域共創	函館大学付属有斗
伊藤 亮佑	4	地域共創	札幌清田
糸川 大河	3	地域共創	北星学園大学付属

木村 允哉	3	地域共創	八戸商業
鈴木 颯真	3	地域共創	八戸北
斉藤 公人	3	地域共創	札幌北斗
八巻 大樹	2	地域共創	石狩翔陽
菊地 聖弥	2	地域共創	札幌静修
木村 雄磨	4	地域共創	函館大学付属有斗
福士 桂	3	地域共創	函館商業
前田 友規	3	地域共創	帯広南商業
佐々木厚祐	2	地域共創	北星学園大学付属
菅原 泰希	2	地域共創	函館大学付属柏稜
白石 一喜	2	地域共創	北海道大谷室蘭
齊藤 優真	2	地域共創	恵庭北
太田 祥生	2	地域共創	石狩翔陽
伊藤 寛訓	2	地域共創	石狩翔陽
長谷川陸登	1	地域共創	札幌丘珠
石橋 滯	1	地域共創	北星学園大学付属

中京大学

氏名	学年	学部	出身校
目加田慶人		名古屋大学	部長
中野 将		中京大学	監督
外薮 樹	4	スポーツ科	中京大中京 コーチ
近藤 敬佑	4	現代社会	三好 コーチ
神戸 優也	4	現代社会	小坂井 マネージャー
原田芽生子	4	現代社会	豊橋東 スコアラー
川隅 裕太	4	スポーツ科	豊田 トレーナー
仲宗根雅治	4	スポーツ科	東海南
菅原 快斗	3	スポーツ科	中京大中京
後藤 準弥	3	スポーツ科	県立岐阜商業
中間 貴史	2	スポーツ科	愛産大工業
眞榮城 健	2	スポーツ科	沖縄尚学
村松 廉太	1	スポーツ科	中京大中京
鳥居 拓未	1	スポーツ科	中京大中京
受川 真勝	4	スポーツ科	七尾
市岡 亮也	3	スポーツ科	三好
牧 峻介	1	スポーツ科	至学館
市岡 優也	4	スポーツ科	三好
三谷 太志	4	スポーツ科	美方
永田 千尋	4	スポーツ科	至学館
上東 亮介	4	スポーツ科	松阪
高宮 輝	4	現代社会	河瀬
石田 達也	3	スポーツ科	中京大中京
松元 佑真	3	スポーツ科	中京大中京
上原 将大	2	現代社会	成章
大塚 広樹	2	スポーツ科	中京大中京
近藤 玖樹	1	スポーツ科	愛知啓成
近藤 元汰	4	スポーツ科	高蔵寺
榛葉 恵大	4	現代社会	掛川西
竹内 寿成	4	スポーツ科	横須賀
松浦 直也	2	スポーツ科	中京大中京
飯田 龍太	2	スポーツ科	中京大中京
松本 悠資	3	スポーツ科	高蔵寺
藤田 知也	3	スポーツ科	静岡
村上 恭平	1	スポーツ科	中京大中京
石原 拓朗	1	現代社会	成章
成瀬 俊樹	1	スポーツ科	名古屋南

日本大学

氏名	学年	学部	出身校
米崎 寛	部長		
米崎 寛	監督		
老川 佳輝	4	法	掛川西 コーチ
杉山 智広	コーチ		
大和田良太	4	経 済	日大鶴ヶ丘 マネージャー
外山 華	4	法	高島 スコアラー
丹羽 稔	4	文	理春日部東 トレーナー
田野 聖和	3	文	理 宮崎日大
杉浦 浩介	3	法	掛川西
春日 和人	3	文 理	伊那弥生ヶ丘
森兼 望	1	スポーツ科学	浦和学院
吉住 翼沙	1	法	長崎日大
阿部 廣	4	経 済	今治西
中村 怜	3	文	理日大鶴ヶ丘
橋本 凌	3	商	日大藤沢
大野 隼斗	4	商	日大豊山
沼尾 真也	3	商	佐野日大
新里 智希	3	文	理佐野日大
安良岡将太	3	文	理佐野日大
廣瀬 諒	3	経 済	日大鶴ヶ丘
水野 遥太	3	文	理聖パウロ学園
田村穰一郎	3	商	佐野日大
荒井 聡太	2	商	日大豊山
堤 海里	4	文	理東大和南
大和田良太	4	経 済	日大鶴ヶ丘
高野 大地	3	文	理日大豊山
角田 裕基	3	生物資源科学	佐野日大
遠藤 嵩太	3	経 済	日大三島
杉本 進	2	法	掛川西
天本 隼人	2	法	長崎日大
石塚 智陽	1	文	理日大鶴ヶ丘
岩切 祐斗	1	文	理宮崎日大
上田 凌平	2	商	宮崎日大
竹本 智哉	2	商	千葉日大一
里村 将伍	1	文	理青森
大庭丈一郎	1	スポーツ科学	佐賀商業
野田 歩夢	3	文	理福岡

九州産業大学

氏名	学年	学部	出身校
秋山 優	部長		
奥村 浩正	監督		
黒木慎太郎	4	経 済	日章学園 コーチ
森川翔太郎	4	経 済	明石商業 コーチ
濱崎 華奈	4	商	熊本国府 マネージャー
中島華菜子	2	情報科学	佐賀東 スコアラー
上杉 啓輔	4	経 営	長崎日大
川原 仁	4	経 済	敬徳
渡部 優太	3	経 済	諫早農業
山崎 大珠	3	経 済	鵬翔
長谷部隆志	3	経 営	古賀竟成館
宮城 圭汰	2	経 済	南風原
横尾 龍	2	経 済	佐賀北
安武 真晴	2	工	博多工業
矢田 将敬	4	経 済	南陽工業
吉原 拓人	3	経 営	小城
大前昇太郎	2	経 済	瓊浦
長尾 宗樹	4	工	佐賀工業
渡嘉敷 健	3	経 営	小祿

大島建一郎	3	経 営	鎮西学院
角田 卓斗	2	工	博多工業
古賀 諒平	2	経 済	西日本短期大学付属
横田 将輝	2	経 済	徳山商工
池永 頼伽	2	経 済	筑陽学園
堤 永吉	2	経 営	東福岡
原田 大幹	4	経 済	如水館
城間 寛之	3	経 営	南風原
松尾 貴之	3	経 済	長崎北陽台
本田 修平	3	経 済	日章学園
野口 玲王	2	経 営	柳川
上野 拓実	2	経 済	西日本短期大学付属
梶原 雅史	1	経 営	福岡工業大学付属城東
稲又 慎吾	2	経 済	長崎日大
吉野 栄太	1	国際文化	東福岡
井戸 浩幸	3	経 済	門司大翔館
三好 剛輝	2	商	北九州市立

甲南大学

氏名	学年	学部	出身校
西村 順二	神戸大学	部長	
山下 昌起	甲南大学	監督	
王子 喜章	甲南大学	コーチ	
尾崎 真哉	甲南大学	コーチ	
今岡 芽生	3	経 営	宝塚西 マネージャー
平川 優紀	3	文	就実 スコアラー
香川 知正	4	経 済	尽誠学園
尾崎 晃志	3	経 済	小野
壺坂 知央	3	経 営	滝川第二
宮地 泰志	3	理 工	大阪桐蔭
砂田 哲也	4	法	槻の木
川田 夏輝	2	経 済	英明
山形 善人	1	法	津名
伊藤 拓真	4	法	北須磨
岡 大輔	4	理 工	北須磨
真東 大希	4	経 済	土佐
住山 帆海	3	法	智弁和歌山
寺田 悠平	3	経 営	甲南
中村 瑞希	3	文	長良
三浦 康暉	3	経 営	宝塚東
山口 翔大	3	経 営	智弁和歌山
片岡 将輝	2	法	姫路南
橘 敬太郎	2	経 済	明石城西
遠藤 颯也	1	経 営	加古川北
市野 有恒	4	法	神戸鈴蘭台
家門 倅佑	4	経 済	英明
佐藤 晋也	4	理 工	滝川第二
河村 亮祐	3	経 済	神戸甲北
徳山 啓	3	経 済	明誠学院
渡邊 将	3	経 営	宝塚西
西川 健也	2	文	御影
奥村 俊樹	2	法	鳥取東
谷口 直弥	2	経 済	八戸学院光星
村上 晃輝	3	法	高砂南
小田雄太郎	2	経 営	北須磨
綿貫 寛	2	経 済	北須磨

国土館大学

氏名	学年	学部	出身校
角田 直也	中京大学大学院	部長	
畑島 一翔	国土館大学大学院	監督	

渡部 圭介	国土館大学	コーチ	
磯貝 貴大	神奈川大学	コーチ	
森田 溪	4	体 育	小平南 マネージャー
福島 菜摘	4	21世紀アジア	正則 スコアラー
川島 峻	国土館大学	トレーナー	
高橋 俊樹	4	体 育	四街道
高綱 銀河	3	21世紀アジア	前橋商業
高畑 悠	2	体 育	常総学院
酒井 恭	2	体 育	浦和学院
釜田 裕大	2	体 育	高崎商業
武藤 広貴	2	21世紀アジア	高崎健康福祉大学高崎
秋庭 豪太	3	体 育	木更津総合
中島 悠伎	3	21世紀アジア	石下紫峰
高橋 勇多	4	体 育	国土館
牧野 寛	4	体 育	前橋商業
新井 敦偉	4	21世紀アジア	高崎健康福祉大学高崎
土居 一磨	3	体 育	日本大学第三
鈴木 将太	3	体 育	前橋商業
小川 直人	3	体 育	市立柏
湯浅 佳希	3	体 育	木更津総合
今野 翔太	3	体 育	山形中央
松本 幸洋	1	体 育	国土館
大山 紘平	4	体 育	県立岐阜商業
大澤 純平	4	体 育	木更津総合
西田啓二郎	4	体 育	船橋芝山
河野 利彰	4	体 育	高崎健康福祉大学高崎
長田 真人	3	体 育	日野
池沢 恒平	3	体 育	常総学院
木村 明思	2	体 育	伊勢崎清明
片山 拓馬	1	21世紀アジア	高崎健康福祉大学高崎
滝本 陽	4	体 育	常総学院
山田 泰史	3	体 育	金沢
樋渡 琢巳	2	体 育	山形中央
齋藤 貴海	2	21世紀アジア	藤枝明誠
岸中 大作	1	21世紀アジア	若狭

関西学院大学

氏名	学年	学部	出身校
石田 眞得	愛媛大学	部長	
伊藤 眞人	関西学院大学	監督	
丸子 清志	4	教 育	今治西 コーチ
常盤井友宏	4	教 育	寝屋川 コーチ
原井川千夏	4	経 済	西条 マネージャー
町田 萌	4	人間福祉	県立国際 スコアラー
坂本 工宜	4	商	関西学院
津田浩太郎	3	商	県立尼崎
中尾 喬弥	3	社 会	東明館
彦野 幹仁	3	経 済	敦賀
古澤 圭太	2	文	川西緑台
芦田 尚大	4	経 済	福知山成美
川端 一寿	2	文	報徳学園
秋山 大輔	4	人間福祉	近江兄弟社
網田 晃大	4	経 済	山口
上田 星	4	教 育	関西学院
岡本 恭平	4	教 育	尾道北
佐伯 和哉	4	法	掛川西
佐藤 将平	4	総合政策	福岡大附属大濠
三浦 修平	4	社 会	関西学院
佐藤 拓実	3	法	東北学院
米田 圭吾	3	人間福祉	城ノ内
久保田 卓	2	商	関西学院
有 真佑	4	文	滝川

辻本 岳史	4	商	関西学院
中谷 太一	4	法	報徳学園
蓬萊 健吾	4	教 育	加古川西
アントニアズ 焔	3	商	六甲アイランド
佐藤 貴亮	3	商	長崎西
藤田 恵輔	3	経 済	尼崎北
宮本 理秀	3	経 済	布施
増成 智也	4	法	金光学園
小槇 進介	4	文	那賀
堺 千尋	4	人間福祉	関西学院
松本 喜暉	3	社 会	同志社
建畑 亮太	1	理 工	滝川第二

横浜国立大学

氏 名	学年	学部	出身校
中村 博之		部長	
永山 叡		監督	
栗城 学		コーチ	
野倉 優花	1	教育人間科	奈良 マネージャー
押見 栞菜	2	経 営	実践女子大 スコアラー
西村 美香	1	経 営	金沢二水 トレーナー
橋本 啓汰	2	教育人間科	神奈川大学附属
佐久間謙玖	2	経 営	北海道北見北斗
石澤 柊人	1	経 済	国立
江幡 満平	1	教育人間科	希望ヶ丘
八木 秀太	1	経 営	豊中
登玉 雄太	3	経 営	刈谷
吉田 開	1	経 済	立川
口石 雄大	3	理 工	小山台
松原 直哉	3	教育人間科	柏陽
前川 諒一	3	教育人間科	藤島
船越 亮太	3	教育人間科	宇都宮
長倉 拓也	3	理 工	川越東
澤田 高志	2	経 済	岐阜
青木賢一郎	2	教育人間科	朋優学院
車 遼平	2	経 済	大阪教育大学附属池田校舎
是木 勇祐	2	教育人間科	川和
富岡 竜太	2	教育人間科	藤枝東
藤吉 一成	1	経 営	可児
大石 悠介	3	経 営	小山台
星 優斗	3	理 工	千葉東
加藤 健太	3	経 営	戸山
丸山 龍星	3	経 営	小石川中等教育学校
嶋田 尚教	3	経 営	那須高原海城
芝山 協介	2	経 営	多摩
殿井 晴太	1	経 済	県立船橋
川島 佑太	1	理 工	東京都立大学等々力
根津 俊介	1	経 営	甲府東
大関 湧	1	理 工	希望ヶ丘
安部 一志	1	教育人間科	西
佐藤 祐輔	1	教育人間科	黒磯

福 岡 大 学

氏 名	学年	学部	出身校
輪田 裕		部長	
藤野 等		監督	
古賀 亮太	4	法	筑紫 コーチ
松野 孔生	4	スポーツ科	玉名 コーチ
河村 美紀	4	薬 学	宇部 マネージャー
椋本 菜穂	4	人 文	日田三隈 スコアラー
大歳 章祐	3	スポーツ科	広島なぎさ トレーナー

釋 浩真	4	法	佐賀北高
的野 長将	4	経 済	光陵高
中原 悠太	4	商	小城高
前野 輝	3	経 済	東福岡高
石岡樹輝弥	2	工	崇徳高
城 康一郎	2	経 済	熊本北高
五反田真一	4	スポーツ科	戸畑高
一ノ瀬智也	3	理	致遠館高
山下 進平	3	法	宮崎北高
日高 亘章	4	人 文	福翔高
岩永 圭太	4	工	福翔高
安部 将吾	4	経 済	大分豊府高
中村 隆司	4	スポーツ科	城南高
足立 拓也	4	スポーツ科	出水高
荒木 雄大	3	経 済	福翔高
縄田 博樹	3	法	小野田高
廣戸 凌也	3	経 済	大分豊府高
本村 晨弥	3	人 文	鹿児島城西高
宮田 一徳	2	スポーツ科	佐伯鶴城高
堀川 集	4	スポーツ科	西陵高
有川豊美弘	3	商	龍谷高
梅根 諒	3	経 済	福翔高
深町俊太郎	3	経 済	武蔵台高
松見 裕太	2	経 済	西日本短期大学付属高
黒田 裕太	2	法	福工大城東高
吉川 紘大	2	商	武蔵台高
丹下 航介	3	経 済	今治西高
松本 一平	3	経 済	武蔵台高
池上 統馬	2	法	佐賀北高
石田 光	4	経 済	九産大九産高

愛知教育大学

氏 名	学年	学部	出身校
菅沼 教生		部長	
宮地 綾香	3	教 育	滝 マネージャー
熊谷 亜実	3	教 育	豊田北 スコアラー
山田 航	4	教 育	桜台
原田 拓希	3	教 育	成章
古居 徹朗	1	教 育	刈谷
石黒 誠	3	教 育	一宮興道
梶田 基紘	2	教 育	小牧南
磯 賢	1	教 育	豊田西
光崎 真司	3	教 育	一宮興道
杉藤 孝彦	3	教 育	桜台
塩野 将大	3	教 育	時習館
和田 淳志	3	教 育	菊里
室賀 太一	3	教 育	天白
森田 大輝	3	教 育	一宮興道
鈴木 健司	3	教 育	成章
森根 功基	2	教 育	城南
田中 聖也	2	教 育	新川
吉川 敬二	2	教 育	時習館
川原 大和	3	教 育	豊田北
西山 卓弥	3	教 育	豊丘
鈴木 大輝	3	教 育	聖隷クリストファー
増岡甲一郎	3	教 育	豊田南
水野 巧	3	教 育	江南
三苫 竜也	3	教 育	横須賀
中根 聖太	2	教 育	新川
田中 優多	2	教 育	一宮
岩田 和士	1	教 育	江南
浅野 貴裕	1	教 育	岡崎北

伊藤 晴弥	1	教 育	津島
土井 笑悟	1	教 育	新川
須藤 涉	1	教 育	豊田北
橋本 佳哉	1	教 育	桜台

立 命 館 大 学

氏 名	学年	学部	出身校
原 陽一		国際基督教大学	部長
芝田 勝利		立命館大学	監督
七條 正明	4	経 済	履正社 コーチ
山口 大貴	3	経 営	立命館宇治 コーチ
川村 美帆	4	理 工	立命館 マネージャー
鏡島 佐恵	4	法	七尾 スコアラー
岩橋 勇武	4	理 工	立命館
鐘ヶ江拓哉	4	経 済	伊万里
酒井 崇之	3	産業社会	春日丘
本郷 博則	3	スポーツ健康	東大津
村上 率人	3	スポーツ健康	東海大仰星
中小路 駿	4	法	比叡山
大橋 勇輝	3	スポーツ健康	安積
安室 悠也	2	産業社会	常葉菊川
木下 雄太	4	生命科学	比叡山
藤井 直樹	4	スポーツ健康	立命館
港 卓朗	4	経 済	立命館宇治
山本 大河	4	スポーツ健康	立命館宇治
竹村 一真	3	スポーツ健康	長崎西
藤原 弘気	3	産業社会	済美
山岡 涼也	3	スポーツ健康	今治西
村尾 悠斗	2	経 営	立命館宇治
中島 昇悟	1	産業社会	比叡山
竹村 匡人	4	経 済	北陸
松原 史弥	4	産業社会	愛工大名電
伊藤 真祐	3	文	桃山
成瀬 雄一	3	法	豊田西
橋本 哲	3	経 営	立命館宇治
林 勇光	3	産業社会	初芝橋本
杉野 孝太	2	スポーツ健康	今治西
濱口 慧	2	産業社会	立命館宇治
佐藤 翔紀	3	文	京都外大西
吉見 将志	2	スポーツ健康	城南
藪内 竣平	3	産業社会	金沢
濱田翔太郎	2	産業社会	市岡
濱田 健太	1	法	比叡山

関東学院大学

氏 名	学年	学部	出身校
富岡幸一郎		中央大学	部長
成瀬 承司		関東学院大学	監督
吉田 朋央		関東学院大学	コーチ
田中 啓介		関東学院大学	コーチ
澁谷 海岬	4	文	日体荏原 マネージャー
森本 鈴佳	3	文	鎌倉女子 スコアラー
柳田 徳哉	4	文	瓊浦 トレーナー
坂本 光汰	4	経 済	湯本
太田健一郎	4	経 済	藤枝明誠
日巻 尚之	4	経 済	横浜隼人
玉村 優多	4	文	文教大学付属
横山 廉	3	文	綾瀬
斉田 高大	2	文	橘学苑
荒 悠介	4	経 済	日本大学豊山
山口 達也	3	経 済	横浜隼人

栗ヶ窪洋輔	3	理 工	湘南工科大学付属
石口 功平	2	文	瓊浦
小嶋 祥基	4	文	関東第一
山地 宏亮	4	経 済	高松北
荒浪 魁	4	経 済	常葉学園橘
鳴海陽一郎	3	経 済	横浜隼人
売島 航大	3	文	地球環境
一本 雄大	2	文	静岡
小林 大將	2	経 済	佐久長聖
森 英伸	4	経 済	日本大学豊山
宇野 慶汰	4	人間環境	横浜隼人
安 優太郎	3	経 済	水戸商業
棚橋 勇介	3	経 済	前橋商業
小田桐郁弥	2	文	前橋育英
関 夏輝	2	人間環境	武相
愛宕 一哲	2	経 済	入善
黒田信三朗	2	文	横浜商業
外谷場優作	3	経 済	湘南工科大学付属
森 勇樹	2	経 済	桐陽
田崎 航太	3	法	藤枝明誠
宅見 知悠	2	人間環境	綾瀬
加藤 卓	2	文	北越

岩手大学

氏 名	学年	学部	出身校
安川 洋生		東北大学 部長	
片倉しおり	3	農	宮城第一 マネージャー
岩口 奈那	3	工	国府 スコアラー
岡崎 克也	3	工	白石
宮田 勝輝	3	工	大船渡
加藤 鉄磨	2	人文社会科学	黒沢尻北
阿部 拓実	2	工	仙台第一
伊藤 圭汰	2	農	名古屋
高橋 悠希	3	工	一関第一
鈴木 大斗	3	教 育	千厩
林 琢人	2	工	旭川北
佐々木広太	2	工	大船渡
伊藤 大夢	2	工	佐沼
林 将宏	2	人文社会科学	宮古
石川 遼祐	2	工	泉
千葉 一輝	2	工	伊東
大久保 駿	3	工	宮古
齊藤 諒	3	工	盛岡第四
青柳 一也	3	人文社会科学	大東
佐藤 広崇	2	教 育	一関第一
佐藤 來知	2	工	旭川北
阿部 滉平	2	工	旭川北

徳島文理大学

氏 名	学年	学部	出身校
三橋謙一郎		人間生活 広島大学大学院 部長	
三橋謙一郎		人間生活 広島大学大学院 監督	
武智 美紅	2	人間生活	富岡西 マネージャー
茂村 美侑	2	人間生活	富岡西 スコアラー
金城 伸	1	保健福祉	興南
畑中 勇人	1	人間生活	中村
松田 能貴	2	人間生活	新庄
武田 北斗	3	人間生活	中村
山本 一也	3	薬	久保田
稲田 和真	1	総合政策	内子
内間 拓斗	1	人間生活	西原

松田 康平	1	人間生活	北山
金城 勝大	3	薬	糸満
板東 裕大	3	薬	脇町
石井 克樹	1	保健福祉	松山中央

金沢大学薬理学部

氏 名	学年	学部	出身校
福吉 修一		部長	
兀橋大二郎	院1	理	大聖寺 監督
滝口 晴菜	2	理	金沢泉丘 マネージャー
新出 菜帆	1	理	飯田 スコアラー
鈴木 大智	3	理	秋田南
戸澤 景	2	薬	甲府第一
西川 史哉	3	理	八日市
辻 誠	3	理	春日
田村 裕哉	3	理	横須賀
中西 良太	3	理	高志
桑原 大輝	3	理	藤枝東
花房 惟興	2	理	川越東
梅谷 祐矢	1	理	高蔵寺
古戸 大芽	1	薬	松阪
中村 仁治	3	理	藤島
加藤 駿	3	理	鶴岡南
高岩 滉平	3	理	栃木
田口 昂宙	2	理	金沢二水
石井 岳人	1	理	七尾
矢野 敦也	1	理	諏訪清陵

札幌医科大学

氏 名	学年	学部	出身校
今井 富裕		札幌医科大学 部長	
竹林 庸雄		札幌医科大学 監督	
瀧澤 茜	2	保健医療	札幌日大 マネージャー
五十嵐瑞姫	1	保健医療	山形東 スコアラー
佐藤 寿充	6	医	仙台第二
石谷 瞭	3	医	釧路湖陵
井澤 朋大	1	医	札幌南
秋山 滉貴	3	医	青森
塚原 涼太	1	保健医療	旭川北
手繰 優太	4	医	札幌北
大柳 政彦	3	医	札幌光星
工藤 克将	3	医	札幌西
本田 和也	2	医	札幌北
九富健一郎	1	医	札幌南
合田 大樹	4	医	札幌東
對馬 慎吾	3	医	函館ラ・サール
鈴木 涉仁	2	保健医療	鶴岡南
福田 将大	2	医	武蔵
三本佳一郎	1	医	釧路湖陵

東北学院大学

氏 名	学年	学部	出身校
三條 秀夫		東北学院大学 部長	
伏見 善成		東北学院大学 監督	
荒井 晶		東北学院大学 コーチ	
末永 海	1	法	東北学院 マネージャー
菅原 杏果	3	経 営	泉館山 スコアラー
遠藤 翼	3	経 営	利府
菅原 将人	3	経 済	仙台南
高橋 潔	3	経 営	利府

関 航輔	2	経 済	柴田
武山 晴大	2	経 営	仙台育英学園
伊東 直樹	1	経 済	仙台商業
穀田 祥	1	経 済	利府
笠井 智彰	4	経 済	須賀川
熱海 真悟	3	経 済	仙台商業
高橋 拓裕	4	経 済	利府
鶴田 侑志	4	法	東北
佐藤 瑠	3	法	仙台南
木村 優作	3	法	東北
高杉 恭平	3	経 済	花巻東
高橋 浩輝	2	経 済	仙台育英学園
小野山洗人	2	経 営	塩釜
大越 佑太	2	経 営	秋田南
久保田航亮	2	経 済	花巻東
加藤 和喜	1	経 営	仙台商業
尾池 紘矢	4	経 営	聖和学園
澁谷 優成	3	文	利府
菅原 輔	3	経 済	仙台商業
岩淵新之助	2	経 済	花巻東
小澤 哲	1	法	柴田
志賀 大真	1	経 営	仙台育英学園
伊藤 駿	1	経 済	花巻東
千葉 文月	1	経 済	塩釜
橋本 康哉	1	経 済	六ヶ所

広島大学医・薬学部

氏 名	学年	学部	出身校
大段 秀樹		部長	
横矢 晋		監督	
岩川 奈央	2	医	川内 マネージャー
植村 春佳	2	医	舟入 スコアラー
田中 碩	4	医	広大附属
佐久本一樹	4	医	昭和薬科大学付属
福井 拓海	3	医	長崎東
藤田淳太郎	5	医	広大附属
式地 優樹	2	医	延岡
谷 茂行	1	医	広島学院
原田 和	5	医	広島学院
大原 涼	4	医	A I C J
中村 智哉	3	医	下松
穴見圭汰朗	3	医	大分上野丘
升賀 由規	3	医	広島なぎさ
森田 亮平	3	薬	学部福岡
高野 航洋	2	薬	学部松山南
福田 修司	2	医	広島学院
竹田 雅彦	2	医	広島学院
木村 圭汰	2	医	広島学院
河崎 裕介	2	医	高松
松村 脩平	6	医	修道
兼行 恵太	5	医	山口
井村 雄介	3	医	広島学院
橋本 勇紀	3	薬	学部明誠学院
長尾 暁憲	3	医	愛光
吉見 光浩	2	医	北須磨
山森 大地	2	医	東大寺学園
柿本 恵佑	2	医	久留米大学附設
川崎 亮輔	1	薬	学部加世田
山下 翔大	1	薬	学部広大附属
三次 史也	1	医	尾道北
井関 裕道	1	医	小倉
岡田 秀治	1	医	広大附属

中央大学

氏名	学年	学部	出身校
柳川 重規		中央大学	部長
池田 浩二		中央大学	監督
池田 走		中央大学	コーチ
小泉 友哉		中央大学	コーチ
野口 彰太	3	経 済	佐賀北 マネージャー
遠藤 祐亮	3	文	水沢 スコアラー
飯岡 健太	3	経 済	宇都宮商業
木下 愛	3	商	佐世保実業
渡邊 剛	3	商	浦和学院
遠藤 祐亮	3	文	水沢
細谷 琢真	2	経 済	沼田
河島 浩陽	2	商	常葉橘
小澤 巧平	1	商	日川
國廣 拓人	4	商	木更津総合
田中 宏樹	4	商	県立岐阜商業
千葉 諒	2	経 済	八戸学院光星
原田 大輝	4	商	水戸商業
緑川 卓太郎	4	経 済	浦和学院
上野 太一	4	商	報徳学園
岡田 弦也	4	文	大社
森田 啓吾	3	文	新湊
安藤 浩平	2	文	日川
長島 僚平	2	商	健大高崎
端岡 陸	1	法	報徳学園
真谷 健吾	1	商	佐賀商業
芝田 泰樹	4	商	高知中央
小林良太郎	4	文	健大高崎
青木 翔哉	3	商	県立岐阜商業
富山 拓海	3	文	岩国
橋本 峻	3	商	県立岐阜商業
大畑 幸平	2	文	報徳学園
眼龍 達矢	2	商	常総学院
北野 嵩博	2	経 済	三本松
真玉橋 樹	1	商	八重山商工
松元 孝平	1	商	沖繩尚学
小宮山優生	1	文	日川

名古屋商科大学

氏名	学年	学部	出身校
阿部 元昭		南山大学	部長
三村 優易		名古屋商科大学	監督
今村 亮太	4	経 営	至学館 コーチ
長富 友暉	2	商	岐阜城北 マネージャー
伊豫田織音	4	経 営	名古屋国際 スコアラー
小林 直史	4	経 済	東邦
庄村健太郎	3	経 済	愛知啓成
安江 嘉秀	2	商	北陸学院
長谷川功一	1	経 営	至学館
近藤 寿洋	3	商	東邦
辻田 圭佑	2	経 営	愛産大三河
野村 尚矢	1	商	市立岐阜商業
二ノ宮涼馬	4	商	岐阜城北
津田龍一郎	4	商	寒川
岩田 啓佑	4	商	県立岐阜商業
甲斐 健太	3	商	東邦
森山 航	3	コミュニケーション	名古屋国際
堀江 慎吾	3	経 営	三好
石川 竜成	2	経 営	半田商業
早川 黎	2	経 営	至学館

土屋 直輝	2	商	岐阜聖徳
舟橋 祐人	1	経 営	至学館
岩原 愛也	1	経 済	桜丘
中尾 康敬	3	経 済	海星
山田 康平	3	経 営	至学館
田崎 慈英	3	経 営	菊華
鍋島 宗輝	3	商	愛知啓成
鈴木 鉄斎	2	経 済	成章
原田 和樹	2	経 営	愛産大三河
田中 孝亮	1	経 済	豊川
岩本 樹	4	商	津商業
山下 徹	2	商	津商業
竹村 顕太	1	経 営	豊川
高須 洸佑	1	経 営	至学館
山岡 龍馬	1	経 済	福井商業

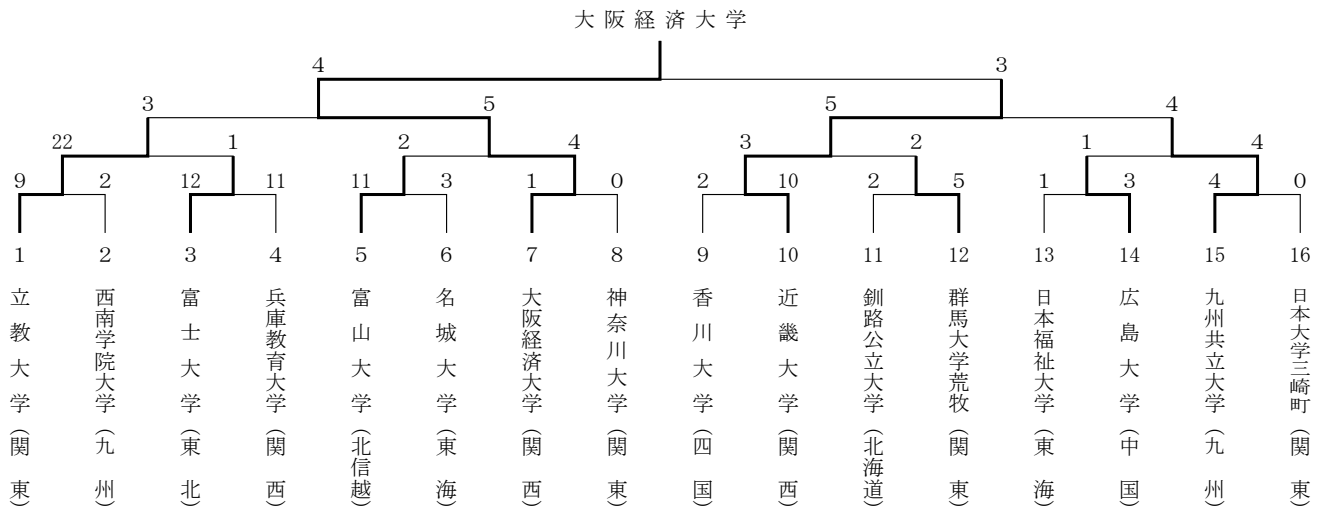
京都産業大学

氏名	学年	学部	出身校
吉野 秋二		京都大学	部長
藤本 悠太	3	経 営	沖繩尚学 監督
玉松 汰一	4	経 済	北陸 コーチ
塔下 入鹿	3	経 済	北桑田 コーチ
梅木 優香	4	経 済	洛西 マネージャー
平野菜摘美	4	経 済	京産大付属 スコアラー
三澤 直弘	4	経 営	鳥取東
藤本 直也	3	経 営	登美ヶ丘
穴水 悠人	2	法	遊学館
飯田 聖人	2	経 済	八頭
谷合 亮太	2	経 済	西大寺
加島 出帆	2	法	都城泉ヶ丘
金森 健志	2	経 済	京都すばる
田村 淳記	2	経 営	東山
高谷 具視	4	経 営	京都成章
宮本 敦史	4	経 済	京都成章
塩路 達樹	3	法	明德義塾
山崎 浩貴	3	経 済	三国
山田 景介	3	外国語	智辯学園
吉田 拳人	3	経 済	日星
上村 直輝	2	法	交野
瀧ヶ花亮祐	2	経 済	福井商業
道方 恒太	2	法	今治西
中西 崇太	2	経 済	愛知成章
堀江 諒	2	経 営	乙訓
小川 幹弘	4	経 営	福井商業
田中 一朗	3	経 済	野々市明倫
本田 智宏	3	経 済	上宮
山口 幹登	3	法	滋賀学園
小林 純弥	2	法	盈進
高野 航平	2	法	明德義塾
村野 弘明	2	経 営	南陽
木部雄一朗	1	経 済	京都成章
中林 紘夢	1	経 営	福井商業
西村 昂	1	法	東海大仰星
井上 亮平	4	法	三次

清瀬杯第48回全日本大学選抜準硬式野球大会

会期：平成28年9月2日(金)～5日(月)

会場：浜松球場、浜北球場、天竜球場



©2016年9月3日 浜松球場

第1試合 開始時刻9:05 終了時刻11:45

西南学院大学 000000200 | 2

立教大学 00240030x | 9

(西南)野村・姫野・中村-寺崎

(立教)片山・中川-榛葉

☆本塁打 阿部(立)

☆二塁打 前崎(西)、上原(立)

西南学院大学	打	安	点	振	球	
(9)	松永	3	0	1	0	1
R	森田	0	0	0	0	0
9	阿野	0	0	0	0	0
(5)	端原	4	3	1	1	0
(8)	池間	4	1	0	3	0
(6)	高野	4	2	0	1	0
(3)	前崎	4	1	0	1	0
(7)	西依	4	2	0	0	0
(2)	寺崎	4	2	0	0	0
(DH)	山西	3	1	0	1	0
R・DH	伊藤	1	0	0	0	0
(4)	神崎	3	0	0	0	0
計		34	12	2	7	1

投手	回	打	安	三	四	責
野村	3	13	0	1	4	1
姫野	3 1/3	20	5	1	6	7
中村	1 2/3	10	2	0	3	0

立教大学 打安点振球

(2) 榛葉 5 0 0 0 0

(4) 上原 4 1 1 0 1

(8) 福田 3 0 1 0 2

(5) 阿部 4 2 1 0 1

(DH) 忠平 3 0 0 1 0

DH 倉金 1 1 1 0 1

(3) 田形 1 0 1 0 4

(9) 松井 5 2 1 0 0

(7) 三上 1 0 1 0 2

H 柴 1 0 0 0 0

7 稲垣 0 0 0 0 0

(6) 大井 1 1 2 0 3

計 29 7 9 1 14

投手 回 打 安 三 四 責

片山 7 25 11 6 0 0

中川 2 10 2 1 1 2

(戦評) 西南学院は14四死球を与え、9失点。

立教が快勝した。

©2016年9月3日 浜松球場

第2試合 開始時刻12:35 終了時刻16:06

富士大学 50000300211 | 12

兵庫教育大学 01001100710 | 11

(延長11回)

(富士)菅原・宮林・山口-菊田

(兵庫)戸川・佐々木・中川・佐々木-中里

☆二塁打 菊田2・大久保・菊池(富)

宮田・佐藤(兵)

富士大学	打	安	点	振	球	
(4)・1	山口	4	2	3	1	2
(5)・4	菊池	7	3	1	0	0
(8)	日下部	6	1	0	1	1
(7)	大久保	5	1	3	0	2
(3)・5	佐々木	3	0	1	0	1
H・3	遠藤	1	0	1	0	1
2	菊田	5	2	1	0	1
9	小野寺(元)	6	3	0	0	0
(1)・3	菅原	2	1	1	0	2
1	宮林	1	0	0	0	0
(6)	小野寺(-)	6	3	1	0	0
計		46	16	12	2	10

投手	回	打	安	三	四	責
菅原	8	37	6	2	3	0
宮林	1/3	8	3	1	2	6
山口	2 2/3	16	5	2	1	0

兵庫教育大学	打	安	点	振	球
(6) 陰山	7	2	0	1	0
(9) 樋口	4	1	1	1	0
9 丸吉	3	1	1	0	0
(8) 佐藤	5	2	1	0	1
(7) 宮田	5	2	1	0	1
(DH) 池田	3	0	0	0	0
DH 竹内	1	0	0	1	0
5 池田(星)	2	1	1	0	0
(3) 下勝	6	1	2	2	1
(2) 中里	7	2	1	2	0
(4) 水落	3	1	2	1	2
(5) 桑代	3	2	0	0	0
(1)・9・1 佐々木	2	0	1	0	1
計	51	15	11	8	6

投手	回	打	安	三	四	責
戸川	6	31	8	2	5	7
佐々木	2	8	1	0	3	0
中川	3	19	7	0	2	3

(戦評) 兵庫教育大は7点ビハインドの9回裏から怒涛の攻撃で追いつき延長戦に持ち込むも、富士大が競り勝った。

©2016年9月3日 浜松球場
第1試合 開始時刻16:45 終了時刻19:25

富山大学	3	0	4	0	0	0	1	0	3	11
名城大学	0	1	0	0	1	1	0	0	0	3

(富山) 小山・相馬-山田
(名城) 柳・楠見・佐飛-高田
☆三塁打 石月(富)
☆二塁打 佐藤・山田(富)

富山大学	打	安	点	振	球
(4) 石月	6	3	1	0	0
(8) 南部	5	2	2	2	1
(5) 亀田	5	2	0	1	1
(3) 佐藤	6	2	2	1	0
(9) 佐々木(涼)	4	2	1	1	1
(6) 小林	4	3	1	0	1
(DH) 松本	4	1	1	1	1
(2) 山田	5	3	1	1	0
(7) 箕谷	5	1	1	2	0
計	44	19	10	9	5

投手	回	打	安	三	四	責
小山	5 2/3	23	6	3	3	3
相馬	3 1/3	13	1	7	1	0

名城大学	打	安	点	振	球
(7) 今田	4	0	0	1	1
(5) 安形	4	0	0	1	0
(DH) 加藤	4	2	0	1	0
(6) 川口	2	1	1	1	2
(9) 有田	4	1	0	2	0
(3) 小池	4	1	1	2	0
(2) 高田	3	0	0	0	0
(4) 土屋	1	0	0	1	0
4 品川	2	0	1	0	1
4 榎本	1	1	0	0	0
R 石村	0	0	0	0	0
(8) 和田	2	1	0	0	0
8 田口	2	0	0	1	0
計	33	7	3	10	4

投手	回	打	安	三	四	責
柳	5	27	10	4	3	7
楠見	1	5	3	2	0	0
佐飛	1 2/3	9	3	2	1	1
小浦	1/3	2	0	0	0	0
梶野	1	5	3	0	1	3
宮本	1/3	1	0	0	0	0

(戦評) 富山大は19安打11得点で快勝、攻守がかみ合った。

©2016年9月3日 浜北球場
第1試合 開始時刻8:58 終了時刻11:00

近畿大学	2	0	3	4	0	0	1	0	0	10
香川大学	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2

(近畿) 三木・田中・橋本-高橋
(香川) 筒井-豊
☆本塁打 若間(近)、五十川(香)
☆三塁打 竹村(近)
☆二塁打 竹村(近)、正木(香)

近畿大学	打	安	点	振	球
(9)・8 黒岩	6	3	1	0	0
(6) 奥村	5	2	2	0	0
(7) 松下	2	2	2	0	1
R 小嶋	0	0	0	0	0
7 東	2	0	0	0	0
(DH) 南	3	0	0	0	0
H・DH 若松	1	0	0	0	2
(3) 竹村	5	3	1	0	0
(5) 前田	3	1	2	0	0
5 三谷	2	0	0	1	0
(8) 若間	3	1	2	0	0
9 朝田	1	0	0	0	1
(4) 福井	2	1	0	0	1
4 河崎	2	2	0	0	0
(2) 高橋	4	1	0	0	1
計	41	16	10	1	6

投手	回	打	安	三	四	責
三木	4	16	2	2	2	0
田中	3	12	4	1	0	1
橋本	2	7	2	1	0	0

香川大学	打	安	点	振	球
(7) 椋田	3	1	0	0	1
(6) 中西	3	1	0	0	0
(9) 若塚	4	0	0	1	0
(3) 五十川	4	2	2	0	0
(2) 豊	4	1	0	0	0
(4) 澤本	3	1	0	1	0
(5) 秋山	2	0	0	0	1
H 香西	1	0	0	1	0
(DH) 中島	4	1	0	0	0
(8) 正木	3	1	0	1	0
計	31	8	2	4	2

投手	回	打	安	三	四	責
筒井	9	49	16	1	6	7

(戦評) 近畿大は16安打19得点で快勝、3人の投手リレーで2点に抑えた。

©2016年9月3日 浜北球場

第2試合 開始時刻11:39 終了時刻13:42

釧路公立大学 000002000 | 2
群馬大学荒牧 00120020x | 5

(釧路) 釜范-中野

(群馬) 木暮・三上-栗原

☆三塁打 天田2・田中(群)

釧路公立大学	打	安	点	振	球
(9) 林	3	1	0	0	1
(5) 竹花	2	0	0	0	1
(3) 岡本	3	0	0	0	0
(DH) 鳥山	3	1	1	0	0
(7) 遠藤	3	2	1	2	0
(2) 中野	4	1	0	0	0
(8) 松山	4	0	0	2	0
(4) 松浦	3	0	0	3	0
(6) 千葉	3	0	0	2	0
計	28	5	2	9	2

投手	回	打	安	三	四	責
釜范	8	38	9	3	3	4

群馬大学荒牧	打	安	点	振	球
(8) 谷中	4	1	0	1	1
(4) 吉田	1	1	0	0	1
H 櫻井	0	0	0	0	0
4 末廣	1	0	0	0	0
(2) 栗原	4	1	1	1	0
(3) 和田	3	0	0	0	1
(7) 田中	4	2	1	0	0
7 木内	0	0	0	0	0
(DH) 木村	3	1	2	0	0
(9) 天田	4	2	0	1	0
(5) 柳澤	4	1	1	0	0
(6) 小林	4	0	0	0	0
計	32	9	5	3	3

投手	回	打	安	三	四	責
木暮	6	24	4	5	2	2
三上	3	10	1	4	0	0

(戦評) 群大荒牧は得点圏で確実にランナーを返し、接戦を制した。釧路の釜范は120球完投も及ばなかった。

©2016年9月3日 浜北球場

第3試合 開始時刻14:21 終了時刻16:21

日本福祉大学 000010000 | 1
広島大学 02001000x | 3

(日福) 小出・二村-浅野

(広島) 蓮野・塩見-山内

☆本塁打 葉山(広)

日本福祉大学	打	安	点	振	球
(9)・7 小林	3	1	0	1	1
(DH)・9 玉澤	3	1	0	0	1
(6) 芦田	4	0	0	0	0
(7)・3 池村	4	0	0	1	0
(2) 浅野	4	1	0	0	0
(5) 田渕	3	0	0	0	0
5 清水	1	0	0	1	0
(3) 谷川	2	0	0	1	0
1 二村	1	0	0	0	0
(4) 今井	3	1	0	0	0
(8) 林	3	1	0	1	0
計	31	5	0	5	2

投手	回	打	安	三	四	責
小出	5	23	3	3	3	1
二村	3	10	1	3	0	0

広島大学	打	安	点	振	球
(8) 小野	3	0	0	2	1
(5) 中山	3	0	0	0	0
(6) 山本	3	1	0	0	1
(7) 葉山	4	1	1	0	0
(3) 佐藤	3	0	0	1	1
(9) 魚見	2	0	0	1	0
H 藤井	1	0	0	0	0
9 今門	0	0	0	0	0
(DH) 三木	3	1	1	1	0
(2) 山内	3	1	1	1	0
(4) 藤岡	1	0	0	0	0
H 林	1	0	0	0	0
4 甲斐	0	0	0	0	0
計	27	4	3	6	3

投手	回	打	安	三	四	責
蓮野	7	27	5	2	2	0
塩見	2	6	0	3	0	0

(戦評) 広島大は効率よく得点を奪い、接戦を制した。日本福祉大は散発4安打に抑えられた。

©2016年9月3日 天竜球場

第1試合 開始時刻9:55 終了時刻11:42

神奈川大学 000000000 | 0
大阪経済大学 00001000x | 1

(神大) 中村-鈴木・高橋

(大経) 石田-岩崎

☆二塁打 砂田(神)

神奈川大学	打	安	点	振	球
(5) 古内	3	1	0	0	1
(8) 千葉	2	0	0	1	0
8 木村	2	0	0	1	0
(6) 大村	4	1	0	0	0
(9) 市野	3	0	0	1	0
(7) 伊藤	3	0	0	1	0
(DH) 大畑	3	0	0	0	0
(3) 大類	3	0	0	0	0
(4) 安藤(祐)	2	0	0	1	0
4 砂田	1	1	0	0	0
(2) 鈴木(洵)	2	0	0	1	0
H 藤田	1	0	0	0	0
2 高橋	0	0	0	0	0
計	29	3	0	6	1

投手	回	打	安	三	四	責
中村	8	30	4	5	3	1

大阪経済大学	打	安	点	振	球
(6) 瀬良	4	0	0	1	0
(8) 大西	4	0	0	0	0
(4) 八城	4	1	0	0	0
(2) 岩崎	3	2	0	0	0
(DH) 杉浦	2	0	0	1	1
(3) 秋定	2	0	0	1	1
(9) 邨松	1	0	0	1	1
(5) 岡崎	2	0	0	0	0
5 山本	0	0	0	0	0
(7) 中野	3	1	1	1	0
計	25	4	1	5	3

投手	回	打	安	三	四	責
石田	9	30	3	6	1	0

(戦評) 神大・中村、大経大・石田両投手が要所をしめ、がっぷり四つの投手戦を展開する。大経大が5回に奪った1点を最後まで守り切った。

©2016年9月3日 天竜球場

第2試合 開始時刻12:35 終了時刻14:50

日本大学三崎町 000000000 | 0
九州共立大学 30100000x | 4

(日三) 西村・堅山-堀井

(九共) 合木-戒能

☆二塁打 村松・飯島(日)

日本大学三崎町	打	安	点	振	球
(2) 堀井	4	0	0	0	0
(9) 関口(達)	3	0	0	0	0
H 杉崎	1	0	0	1	0
9 今関	0	0	0	0	0
(6) 関口(惟)	4	0	0	2	0
(5) 飯島	3	1	0	0	1
(DH) 山下	2	1	0	1	2
(3) 山崎	3	0	0	1	1
(4) 永田	2	0	0	0	0
H・4 北島	2	0	0	0	0
(8) 浅賀	2	0	0	2	0
H 黒井	1	1	0	0	0
R・8 桑原	1	0	0	1	0
(7) 村松	3	1	0	1	0
計	31	4	0	9	4

投手	回	打	安	三	四	責
西村	5	24	6	2	3	4
堅山	3	10	1	3	0	0

九州共立大学	打	安	点	振	球
(5) 椎原	4	0	0	1	0
5 川尻	0	0	0	0	0
(8) 金田	4	1	0	1	0
(6) 吉村	4	1	0	0	0
6 木原	0	0	0	0	0
(7) 末次	4	1	1	0	0
(3) 工藤	2	0	0	0	1
H 山本(健)	1	0	0	1	0
4 渡村	0	0	0	0	0
(9) 山下	3	1	0	1	1
(DH) 金子	3	2	2	1	1
(2) 戒能	2	1	1	0	0
(4)・3 笠	3	0	0	0	0
計	30	7	4	5	3

投手	回	打	安	三	四	責
合木	9	35	4	9	4	0

(戦評) 九州共立大先発の合木は、威力のある直球を武器に9奪三振で日大三崎を寄せ付けず、見事な完封勝利を収めた。

©2016年9月4日 浜松球場

第1試合 開始時刻8:55 終了時刻11:03

近畿大学 000030000 | 3
群馬大学荒牧 01010000x | 2

(近畿) 三木-高橋

(群馬) 三上・石田・木暮-栗原

近畿大学	打	安	点	振	球
(9) 黒岩	5	1	1	1	0
(6) 奥村	3	1	0	0	1
(3) 竹村	3	0	0	0	0
(DH) 南	4	1	1	0	0
(7) 藤本	4	1	1	1	0
7 東	0	0	0	0	0
(5) 前田	4	1	0	0	0
(8) 若間	3	0	0	0	1
(4) 福井	2	0	0	0	1
H 松下	1	0	0	0	0
4 河崎	0	0	0	0	0
(2) 高橋	3	1	0	0	1
計	32	6	3	2	4

投手	回	打	安	三	四	責
三木	9	37	10	2	2	2

群馬大学荒牧	打	安	点	振	球
(7) 木村	5	3	0	0	0
(4) 吉田	4	2	0	0	0
(2) 栗原	3	0	0	0	0
(DH) 佐藤	3	0	0	1	0
DH 真下	1	0	0	0	0
(9) 天田	4	2	0	0	0
(5) 末廣	2	0	0	0	0
(3) 大竹	3	1	1	0	0
(8) 木内	2	1	0	0	1
(6) 小林	2	1	1	1	1
計					

投手	回	打	安	三	四	責
三上	4 1/3	22	5	1	4	3
右田	2/3	2	0	0	0	0
木暮	4	13	1	1	0	0

(戦評) 近畿大は要所で堅守が光り、5回の逆転への流れを作った。群馬大荒牧は逆転されてから、攻撃に焦りがみられた。

©2016年9月4日 浜松球場

第2試合 開始時刻11:23 終了時刻13:16

広島大学 000100000 | 1
九州共立大学 00100021x | 4

(広島) 塩見・蓮野-山内

(九共) 東-戒能

広島大学	打	安	点	振	球
(8) 小野	4	1	0	2	0
(5) 中山	2	0	0	0	1
(6) 山本	4	1	0	0	0
(7) 葉山	3	0	0	0	1
(3) 佐藤	3	0	1	0	0
(9) 魚見	3	1	0	0	0
H 林	1	0	0	0	0
(DH) 三木	3	1	0	0	0
(2) 山内	3	0	0	0	0
(4) 藤岡	3	1	0	1	0
計					

投手	回	打	安	三	四	責
塩見	6	26	6	5	2	2
連野	2	7	0	1	0	0

九州共立大学	打	安	点	振	球
(5) 吉村	3	0	0	0	0
(8) 金田	3	0	1	1	0
(6) 吉村	3	0	0	0	1
(7) 末次	3	1	0	0	1
(3) 工藤	4	0	0	1	0
(9) 山下	3	1	1	1	0
(DH) 金子	3	1	0	1	0
(2) 戒能	3	2	0	0	0
(4) 笠	3	1	0	2	0
計	28	6	2	6	2

投手	回	打	安	三	四	責
東	9	33	5	2	2	1

(戦評) 九州共立大の東は、のりくらしりと広島大打線の攻撃をかわし、巧みな試合運びを展開した。

©2016年9月4日 浜松球場

第3試合 開始時刻13:48 終了時刻15:48

近畿大学 000001400 | 5
九州共立大学 10010011x | 4

(近畿) 橋本・三木-高橋

(九共) 角谷・東・合木-戒能

☆三塁打 奥村・黒岩(近)、金子(九)

☆二塁打 椎原(九)

近畿大学	打	安	点	振	球
(9) 黒岩	5	4	0	0	0
(6) 奥村	5	2	1	1	0
(7) 村下	4	0	0	0	0
1 東	0	0	0	0	0
(DH) 南	3	0	0	0	1
(3) 竹村	4	1	0	0	0
3 三谷	0	0	0	0	0
(5) 前田	4	0	0	0	0
(8) 若間	2	1	0	0	1
(4) 福井	4	0	0	0	0
(2) 高橋	4	0	0	0	0
計	35	8	1	1	2

投手	回	打	安	三	四	責
橋本	5	19	7	1	1	2
三木	4	18	6	1	1	2

九州共立大学	打	安	点	振	球
(5) 椎原	5	3	0	0	0
(8) 金田	4	1	0	1	0
(6) 吉村	4	1	1	0	0
(7) 末次	1	1	0	0	0
R 工藤	3	0	0	0	0
(3) 金子	3	2	0	0	0
R 久保田	0	0	0	0	0
4 濱村	1	0	0	1	0
(9) 山下	3	2	1	0	0
(DH) 山本洋	2	1	0	0	1
(2) 戒能	3	1	1	0	1
(4)・3 笠	3	1	0	0	0
計	32	13	3	2	2

投手	回	打	安	三	四	責
角谷	5	1/3	20	3	0	2
東	1	1/3	9	3	0	0
合木	2	1/3	9	2	0	0

(戦評) 6回までは、両投手の好投で緊迫した展開だったが、7回に九州共立の守りに綻びが出て試合が決まった。

©2016年9月4日 浜北球場

第1試合 開始時刻8:45 終了時刻11:15

富士大学 0001000 | 1
立教大学 135571x | 22

(7回コールド)

(富士) 菅原・山口・宮林-大久保・菊田

(立教) 山村-榛葉

☆三塁打 福田・小野(立)

☆二塁打 中村・田形・榛葉(立)

富士大学	打	安	点	振	球
(4)・1・4 山口	4	0	0	1	0
(5)・4 菊池	2	1	0	1	0
1 宮林	0	0	0	0	0
(8)・5・8 日下部	1	0	0	1	2
(2)・7 大久保	3	0	0	0	0
(3)・7・3 佐々木	2	1	1	0	1
(9)・2 菊田	3	0	0	1	0
(7)・8・9 小野寺(元)	3	1	0	1	0
(1)・3 菅原	1	0	0	1	0
5 遠藤	2	0	0	0	0
(6) 小野寺(-)	3	0	0	1	0
計	24	3	1	7	3

投手	回	打	安	三	四	責
菅原	2	16	6	1	5	4
山口	2	20	10	0	4	10
宮林	2	16	10	0	1	8

立教大学	打	安	点	振	球
(2) 榛葉	3	1	0	0	3
(4)・6 上原	3	2	2	0	1
(8) 福田	4	3	1	0	1
8 稲垣	1	1	0	0	0
(5) 阿部	2	1	3	0	1
5 三好	1	1	1	0	1
(DH) 忠平	2	2	3	0	1
H・DH 中村	2	2	1	0	0
H・DH 寺尾	1	0	0	0	0
(3) 田形	5	3	3	0	0
H 舘山	1	0	0	0	0
3 佐藤	0	0	0	0	0
(9) 松井	6	4	3	1	0
(7) 三上	2	0	0	0	1
H 柴	1	1	0	0	0
7 小野	1	1	2	0	0
(6) 大井	4	3	1	0	1
R・4 倉金	0	0	0	0	0
計	39	25	20	1	10

投手	回	打	安	三	四	責
山村	7	28	3	7	3	1

(戦評) 立教大は25安打を放ち毎回の22得点で富士大に圧勝した。

©2016年9月4日 浜北球場

第2試合 開始時刻11:55 終了時刻14:20

大阪経済大学 000000022 | 4
富山大学 0000002000 | 2

(大経) 小山・相馬-山田

(富山) 石田・木村-岩崎

☆三塁打 邨松(大)

☆二塁打 邨松・山本・杉浦(大)

大阪経済大学	打	安	点	振	球
(9) 邨松	5	2	2	1	0
(5) 瀬良	3	0	0	0	1
(4) 萩原	4	2	0	0	0
(2) 岩崎	5	0	0	0	0
(DH) 杉浦	4	1	0	1	0
(3) 秋定	1	0	0	1	0
3 八城	3	1	1	1	0
(7) 中野	4	0	0	1	0
(6) 山本	2	1	0	1	0
6 中川	2	1	0	1	0
H 大西	4	1	0	1	0
計	37	9	3	8	1

投手	回	打	安	三	四	責
小山	8	0/3	30	6	6	2
相馬	2	0/3	10	3	2	1

富山大学	打	安	点	振	球
(4) 石月	4	2	0	0	0
(8) 南部	4	3	0	0	0
(5) 亀田	3	2	0	1	1
(3) 佐藤	3	0	1	2	1
(9) 佐々木(涼)	4	2	1	0	1
(6) 小林	5	0	0	3	0
(DH) 松本	5	0	0	3	0
(2) 山田	5	1	0	0	0
(7) 眞谷	5	2	0	0	0
計	38	12	2	9	3

投手	回	打	安	三	四	責
石田	7	2/3	32	9	7	2
木村	3	1/3	13	3	2	1

(戦評) 大阪経済大は9回土壇場で同点にし、10回邨松のタイムリーで勝ち越し、見事決勝進出を果たした。富山大は、終盤の失策が悔まれた。

©2016年9月4日 浜北球場

第3試合 開始時刻14:50 終了時刻17:45

立教大学 002000100 | 3
大阪経済大学 20021000x | 5

(立教) 森田・中川・片山-榛葉
(大経) 木村・石田-岩崎・大前
☆本塁打 八城 (大)
☆二塁打 三上 (立)、郵松 (大)

立教大学	打	安	点	振	球
(2) 榛葉	4	1	0	0	1
(4) 上原	3	0	0	0	1
H 倉金	1	0	0	0	0
(8) 福田	4	2	0	1	1
(5) 阿部	4	1	1	0	1
R 三好	0	0	0	0	0
(DH) 忠平	2	0	0	1	0
H・DH 中村	2	2	0	0	1
(3) 田形	4	1	1	0	1
(9) 松井	4	0	0	1	0
(7) 三上	4	2	0	0	0
(6) 大井	2	0	0	0	1
計	34	9	2	3	7

投手	回	打	安	三	四	責
森田	4	21	8	3	2	4
中川	3	14	3	3	1	0
片山	1	5	0	0	2	0

大阪経済大学	打	安	点	振	球
(9) 郵松	4	3	1	1	1
(6) 中川	4	2	1	0	0
(3) 八城	4	3	2	0	1
(2) 岩崎	0	0	0	0	1
2 大前	4	1	0	0	0
(4) 萩原	2	0	0	0	0
(DH) 杉浦	3	1	0	0	1
(5) 瀬良	3	1	0	2	0
(7)・8 中野	3	0	0	1	0
(8) 大西	1	0	0	0	0
H 藤村	1	0	0	1	0
7 上坂	0	0	0	0	0
H・7 魚谷	2	0	0	1	0
計	31	11	4	6	4

投手	回	打	安	三	四	責
木村	8	37	7	3	6	3
石田	1	5	2	0	1	0

(戦評) 大阪経済大は初回、八城の2点本塁打で先制。中盤にも3連打等で得点を重ね、勝利をおさめた。立教大は最終回到り追いついたが、あと一歩及ばなかった。

©2016年9月5日 浜松球場

第1試合 開始時刻11:40 終了時刻14:23

近畿大学 010001001000 | 3
大阪経済大学 000020100001x | 4

(延長12回)

(近畿) 田中・三木-高橋
(大経) 石田・木村-岩崎
☆本塁打 郵松 (大)
☆二塁打 松下・南 (近)

近畿大学	打	安	点	振	球
(9) 黒岩	6	0	0	1	0
(6) 奥村	6	0	0	1	0
(7) 松下	5	2	0	0	0
(DH) 南	4	2	1	0	1
R 小嶋	0	0	0	0	0
DH 藤本	1	0	0	0	0
(3) 竹村	4	0	0	1	0
R・3 三谷	0	0	0	0	0
(5) 前田	3	0	0	1	2
(8) 若間	4	1	0	1	0
(4) 福井	4	2	0	1	1
(2) 高橋	4	0	0	1	1
計	41	7	1	7	5

投手	回	打	安	三	四	責
田中	7	29	4	2	4	3
三木	4 0/3	17	4	1	2	1

大阪経済大学	打	安	点	振	球
(9) 郵松	5	2	2	0	1
(6) 中川	3	1	0	0	1
(3) 八城	5	1	0	0	0
(2) 岩崎	5	1	0	1	0
(4) 萩原	4	0	0	1	0
(DH) 杉浦	4	0	0	0	1
(5) 瀬良	4	1	0	0	1
(7) 中野	2	0	0	1	0
H 藤村	1	0	0	0	0
7 魚谷	0	0	0	0	0
H 都留	1	1	0	0	0
R・7 上坂	4	0	0	0	0
H 山原	0	0	0	0	1
7 佐竹	0	0	0	0	0
(8) 大西	3	0	0	0	1
計	41	7	2	3	6

投手	回	打	安	三	四	責
石田	11 0/3	41	8	6	4	3
木村	2 0/3	6	0	1	1	0

(戦評) 近畿大は2回、絶妙な重盗で先制。その後、大阪経済大は逆転するが、土壇場で近畿大が追いつく。最後は今大会絶好調の郵松がサヨナラ打を放った。

清瀬杯に優勝して

大阪経済大学準硬式野球部

杉浦 裕馬

今回この清瀬杯で優勝できてとても嬉しく思います。4試合すべてが楽な試合ではなく、体力的にも精神的にもしんどい試合の連続でした。目標であった全日本選手権に出られなかったということの悔しさや、最後に勝って引退したいという4回生全員の気持ち等、様々な思いが入り混じっていました。しかし、チーム一丸となり、絶対負けない、優勝するのだという強い思いが一番にありました。どんな局面でも全員で声を張り上げ、明るい雰囲気の中で試合をすることができました。その結果が、この優勝につながった大きな理由だと思います。優勝が決まった瞬間は、みんなで喜び、泣き、そして余韻に浸りました。中野監督を優勝の胴上げすることができ、僕自身も最後に胴上げしてもらうことができ、最高の気持ちで準硬式野球を終えることができました。

共に頑張ってきた同期や後輩、様々なことを教わった先輩や指導者の方々には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。次の後輩たちには、これに満足せず僕たちの結果よりも更にも上を目指して頑張ってもらいたいです。本当にありがとうございました。

参加者名簿

立教大学

氏名	学年	学部	出身校
須永 徳武		部長	
土井良健志		監督	
大津留海人		コーチ	
種谷 大樹		コーチ	
渡辺いづみ	4	観光	成城学園 マネージャー
濱田 紘実	4	現代心理	淑徳与野 スコアラー
中山 翔太	4	経済	成田
片山 浩平	4	経済	福知山
山下 点	4	コミュ福	幕張総合
森田崇太郎	2	観光	立教新座
山村 一心	2	文	山村学園
榛葉 忠義	4	経済	静岡
尾崎 駿介	3	理	東京成徳
館山 大樹	2	経済	青森
大井 健都	4	文	掛川西
倉金 宏輔	4	コミュ福	高崎
佐藤 雄平	4	理	桐光学園
寺尾 慎吾	4	国際経営	立教新座
田形 大樹	4	文	静岡
丸尾瞬太郎	3	経済	静岡
三好佳太郎	3	社会	立教新座
阿部 人史	2	社会	立教新座
忠平 陵雅	2	文	狭山ヶ丘
上原 和人	1	法	日本大学第二
松井 孝晃	4	観光	芝浦工大柏
三上 敬仁	3	社会	立教新座
小野 秀昂	3	コミュ福	座間
福田 雅治	2	コミュ福	武蔵野北
稲垣 篤	2	観光	立教新座
柴 純平	2	コミュ福	栄東
中村 礼	2	法	立教新座

西南学院大学

氏名	学年	学部	出身校
中島 和男		同志社大学	部長
木村 洋		西南学院大学	監督
秋山 典彦		西南学院大学	コーチ
右田 真輝		幸福学園	コーチ
迫田 菜徳	3	人間科	宮崎西 マネージャー
倉橋 茉優	3	現代心理	大分豊府 スコアラー
福富 大樹		佐世保東翔	トレーナー
中村 理人	4	商	九州国際大付属
野村 宏樹	3	法	柏陵
清水 敬之	3	商	大分舞鶴
奥村 隆之	2	経済	柏陵
姫野 隆輝	1	商	福岡工業大城東
寺崎 和矢	3	文	明善
尾島 孝祐	3	経済	明善
三浦幸志郎	2	経済	柏陵
伊藤 巧	4	法	熊本
前崎 春太	4	人間科	筑紫丘
高野 郁史	4	経済	春日
神崎 聡	4	人間科	宇佐
中谷 亮介	3	法	春日
窪山 卓	3	法	朝倉
森田 健斗	3	商	香椎
端原 拓郎	2	経済	福岡大大濠

上金 弘幸	2	経済	大分豊府
二階堂 克	2	法	福岡大大濠
西依 拓真	4	法	鳥栖
池間 恕士	3	法	宮古
中牟田 翔	3	経済	柏陵
松永 直己	3	経済	熊本北
阿野 駿	2	法	大分鶴崎
山西 翔大	2	法	東福岡
高田 穰	2	法	西南学院

富士大学

氏名	学年	学部	出身校
古川光彌太		早稲田大学大学院	部長
高橋 直樹		専修大学	監督
五十嵐 舞	1	経済	若松商業 マネージャー
沼田 直哉	4	経済	専大北上
千葉甲子郎	4	経済	盛岡中央
宮林 浩士	3	経済	寒河江工業
山口 諒大	2	経済	遠野
菅原 洋平	2	経済	羽黒
大久保雅基	4	経済	岩泉
木村 隼	4	経済	花巻東
菊池 吉展	4	経済	花巻東
遠藤 聖士	4	経済	羽黒
佐々木 和	2	経済	塩釜
小野寺一磨	1	経済	花巻東
熊谷 勁祐	4	経済	岩泉
小野寺元太	4	経済	古川学園
日下部大輝	2	経済	山本学園
菊田 直希	1	経済	花巻東

兵庫教育大学

氏名	学年	学部	出身校
筒井 茂喜		滋賀大教育	部長
川上 寛大	4	学校教育	操山 監督
原 孝拓	4	学校教育	三田祥雲館 コーチ
江草 千春	4	学校教育	加古川北 マネージャー
横山 和可	3	学校教育	明石北 スコアラー
戸川 大輔	4	学校教育	市立姫路
中川 貴普	4	学校教育	姫路東
中里 陽介	4	学校教育	市立姫路
上山 直大	1	学校教育	篠山鳳鳴
水落 圭亮	4	学校教育	伝習館
池田 星駆	4	学校教育	諫早
下勝 和樹	3	学校教育	明石北
陰山 翔太	2	学校教育	小野
増本 和希	2	学校教育	諫早
桑代 裕司	2	学校教育	姫路東
柿本 篤毅	1	学校教育	横須賀
濱田 悠矢	1	学校教育	小野
池田 陽介	4	学校教育	池田
宮田 広太	4	学校教育	長崎北陽台
佐藤 大	4	学校教育	熊本北
佐々木裕人	3	学校教育	加治木
樋口 雄二	2	学校教育	加古川西
竹内 健人	2	学校教育	明石北
北岸 協	1	学校教育	南陽
丸吉 賢明	1	学校教育	富田林

富山大学

氏名	学年	学部	出身校
角谷 花鈴	2	経済	氷見 マネージャー
青柳 千尋	1	人文	武生 スコアラー
小山 幸展	4	工	鶴生
森 友樹	2	経済	可児
相馬 成陽	1	工	多治見
山田 友哉	2	経済	関
下田 知幸	1	経済	関商工
佐藤 貴彦	4	経済	一宮西
亀田 翔平	4	工	野々市明倫
小林 亮平	2	理	西乙訓
石月 悠生	2	経済	多治見
佐々木照太	2	理	宮津
松本 健吾	2	理	敦賀
山岸 千陽	1	人間発達	武生
森田 健聖	1	経済	富山商業
南部 峻弥	4	工	高岡南
佐々木涼太	3	工	丹羽
ソウケ谷大輝	2	人間発達	富山東
反圃 佑弥	2	経済	鯖江
守内 歩	2	人間発達	八尾
長岡 恭平	2	経済	長野吉田
加藤 敦也	2	経済	加茂
眞田 敦貴	1	経済	羽咋
合川 昂輝	1	経済	藤島
穴戸 勝哉	1	人間発達	富山東

名城大学

氏名	学年	学部	出身校
伊川 正樹		部長	
樋口 義博		監督	
今村 圭佑		コーチ	
平野 蒼	3	経営	名古屋西 マネージャー
北川 真帆	3	経営	金沢商業 スコアラー
柳 慎太郎	3	経済	愛知商業
楠見 龍司	3	経営	愛知商業
宮本 航介	3	法	栄徳
太田 杏野	3	法	栄徳
佐飛 知靖	2	法	浜松商業
梶野 雄介	2	法	成章
小浦 寛之	2	経済	豊明
高田 侑汰	2	経営	栄徳
細井 洸希	2	法	東邦
小池 誠	3	法	静清
今田 大成	3	理工	享栄
安形 和馬	3	法	高蔵寺
川口 敦也	3	人間	成章
友松 芳樹	3	法	愛知啓成
前田 剛男	2	人間	木曾川
品川 祐大	2	法	豊川
加藤 誠季	2	人間	愛産大工業
富田 淳樹	2	法	磐田東
土屋友志郎	3	法	清林館
石村 英大	3	法	享栄
榎本 真貴	3	法	高松北
有田悠太郎	3	法	東邦
和田 将哉	3	理工	関商工
佐竹 祐亮	2	経済	県立岐阜商業
田口 拓実	2	法	東邦

大阪経済大学

氏名	学年	学部	出身校
尾身 祐介		早稲田大学	部長
中野 弘之		大阪経済大学	監督
市川 賢斗	4	経済	奈良大附属 コーチ
後藤 修斗	4	人間科	加古川北 コーチ
大槻 萌	4	人間科	西宮今津 マネージャー
野上 陽香	4	経営	名張桔梗丘 スコアラー
石田 俊介	4	経営	川西緑台
木村 陸	3	人間科	三田松聖
岩崎 滉大	4	人間科	華陵
大前 慶祐	4	経営	関大北陽
村上健太郎	4	経済	神島
秋定 雅貴	4	経済	神港学園
今井 章裕	4	経営	明石
岡崎 一斗	4	人間科	桂
瀬良 克徳	4	情報社	倉敷商業
八城 大基	4	経営	豊島
山本 航	4	経営	堺東
脇坂 俊希	4	情報社	舞子
中川雄一郎	3	人間科	高岡商業
萩原 佑樹	3	経済	履正社
上坂 俊貴	4	人間科	刀根山
魚谷 匠	4	人間科	港
大西 祐輝	4	人間科	興譲館
佐竹 涼紀	4	経営	神島
杉浦 裕馬	4	人間科	浪速
津留 希望	4	経済	桜宮
中野 貴文	4	経済	佐野
藤村 岳史	4	経済	高槻北
邨松 秀樹	4	人間科	塔南
柳 裕太	4	経済	北条
山原 駿	4	経営	香芝

神奈川大学

氏名	学年	学部	出身校
上沼 克徳		早稲田大学	部長
相良 秀生		神奈川大学	監督
窪田 奈緒	2	外国語	横浜商業 マネージャー
河内 咲慧	2	法	氷取沢 スコアラー
中村祐太郎	4	人間科学	都立桜町
安藤 誉氣	2	経済	高知西
比嘉祐太郎	1	経済	沖縄尚学
平野 凌太	4	法	都立昭和
黒沢 郁	4	法	大館鳳鳴
鈴木 洵太	2	人間科学	白川旭
高橋 皓太	1	法	盛岡大学附属
安藤 祐	4	経済	佐久長聖
砂田 祥宏	4	法	宇都宮南
古内 拓大	4	経済	伊志田
大村 衡	3	経済	鹿島学園
大塚 和	3	経済	宇都宮北
大類 裕都	3	経済	駒場学園
藤田 義広	2	法	日本文理
赤川 航輝	2	人間科学	伊奈
河村 賢人	1	法	桜丘
谷田貝 翔	1	法	石橋
児玉 賢治	1	経済	霧が丘
桑村 一真	4	法	堀越
石渡 雅也	4	法	横須賀明光
大畑 圭裕	4	経済	沼津東

木村 鋭人	4	人間科学	焼津中央
伊藤 丈	3	経済	新潟明訓
千葉 大河	3	経済	仙台南南
市野真太郎	3	法	富士

香川大学

氏名	学年	学部	出身校
金澤 忠信		部長	
渡部 聖志		今治西	監督
中村 実結		法	広島 マネージャー
鈴木 海由		法	岡山 スコアラー
小佐々 薫	4	工	西陵
森園 拓哉	4	工	岡山大安寺
福田 銀仁	3	農	鹿児島中央
和田悠一郎	3	教育	広島国泰寺
筒井 裕也	2	経済	高知追手前
中島 瑞貴	1	工	倉敷南
香西 辰彦	3	経済	平城
豊 仁成	2	教育	岡山大安寺
岩本 崇成	3	教育	呉宮原
澤本 敬登	3	経済	豊岡西
谷口 裕貴	3	教育	向陽
秋山 浩佑	2	法	高松西
石丸 綾人	2	教育	高松西
五十川昂大	2	工	大門
中西 雅仁	2	経済	広
棕田 洗希	2	工	呉三津田
藤本 佑稀	4	経済	三木
大江 功佑	3	教育	高松西
正木 宏知	3	経済	広島井口
君塚 凌太	2	教育	岡山城東
中島 宏樹	2	農	高松西
割石 優樹	2	工	宝塚北
眞鍋新太郎	1	経済	高松西

近畿大学

氏名	学年	学部	出身校
島 吉伸		神戸大学	部長
杉本 照信		近畿大学	監督
前田 行彦		近畿大学	コーチ
城野 知洋	3	経営	大阪信愛学園 コーチ
西川 志穂	4	経営	郡山 マネージャー
松尾紗有里	4	経営	尼崎北 スコアラー
吉田 力登	4	法	北嵯峨
田中 克典	2	法	鳥羽
樺谷 智也	1	法	奈良大附属
小川 大祐	2	法	北嵯峨
三木 暢	2	法	奈良大附属
竹村 昌也	3	法	奈良大附属
南 昌志	3	法	奈良大附属
高橋康太郎	1	法	奈良大附属
中神 貴大	4	経営	桃山学院
福井 大貴	4	法	奈良大附属
前田 司	4	法	報徳
奥村 友彦	3	経営	近大附属
河崎 将	3	経営	市立和歌山
小嶋 柁貴	3	経営	大体大浪商
橋本 洪樹	3	経営	六甲アイランド
藤本 拓磨	3	経営	近大付属
三谷 隼人	3	法	近大新宮

村田 裕哉	3	法	滋賀学園
若松 拓哉	2	法	近大新宮
杉本 涼太	4	経営	近大付属
東 勇樹	4	経済	近大新宮
岩間 浩介	4	経営	高田商業
黒岩 大地	3	経営	履正社
朝田 健太	2	法	PL学園
松下 弘一	2	法	鳴門

釧路公立大学

氏名	学年	学部	出身校
萩原 充		部長	
菅原 佳奈	3	経済	花北青雲 マネージャー
若松 真由	3	経済	八戸東 スコアラー
中野 大樹	4	経済	久慈
釜沼 大河	3	経済	千葉北
内山 陽水	1	経済	芽室
堀江 雄斗	2	経済	釧路明輝
谷口 和也	1	経済	帯広三条
千葉 諒太	3	経済	金ヶ崎
岡本 一輝	3	経済	津島北
竹花 啓太	3	経済	葛巻
松浦 和希	4	経済	帯広三条
澤里 拓也	2	経済	久慈
鳥山 優	2	経済	野辺地
鉢呂 優介	2	経済	滝川西
河上 翔	1	経済	花咲徳栄
橋本 康平	1	経済	久慈
佐藤 勇希	3	経済	大船渡
林 創汰	3	経済	北広島
遠藤 広大	3	経済	葛巻
松山 周士	3	経済	福岡
大上 晋平	3	経済	久慈
中村 康寛	2	経済	葛巻
宇賀神広大	2	経済	滝川西
大山 隼人	2	経済	遠軽
俣江 優太	2	経済	久慈
鈴木 隆史	2	経済	帯広三条
佐藤進太郎	2	経済	帯広三条

群馬大学荒牧

氏名	学年	学部	出身校
綿貫 諒太	4	教育	沼田 部長
上條 隆		群馬大学	監督
高橋 香奈	4	教育	中央中等 マネージャー
米田 美貴	3	教育	本庄 スコアラー
三上 悠規	4	教育	前橋
木暮 駿介	2	社会情	高崎商業
石田 貫太	1	教育	沼田
関根 祐樹	1	理工	太田
栗原 秀真	2	教育	太田
大崎 諒太	1	教育	太田
綿貫 諒太	4	教育	沼田
桜井 陽希	4	教育	高崎
和田 昇太	3	教育	桐生
木村 竜也	3	医	沼田
柳澤 奨	3	教育	高崎
小林 亜蓮	3	社会情	伊勢崎清明
加部 央仁	2	社会情	渋川
富田 楓太	1	教育	大聖寺
大竹 泰平	1	教育	富岡

末廣 優也	1	医	伊勢崎清明
吉田 健史	1	教 育	太田
真下 昂輝	1	教 育	前橋
佐藤 彰彦	4	教 育	前橋東
谷中 翔伍	3	教 育	桐生南
田中 優太	3	教 育	前橋
木内 崇道	2	教 育	高崎
細谷 琢郎	2	理 工	沼田
福島 良太	2	教 育	高崎
天田 涼介	1	教 育	高崎

津村 駿斗	4	文	日高
小野 友寛	3	理	大分豊府
今門 宏輔	3	総合科	石山
藤井 瑛仁	3	教 育	下松
起塚 拓志	3	教 育	岡山城東
村上 昇平	2	教 育	宇部
魚見 知志	2	工	明石北
葉山 奨	2	法	基町
和田 岳	2	教 育	修道

江本 達哉	1	経 済	都立文京
森野 慶吾	1	法	所沢北
浅賀 大貴	3	経 済	日大一
堅山 拳人	3	経 済	千葉日大一
関口 達也	3	法	千葉日大一
橋本 圭史	2	経 済	芝浦工大柏
千田 郁也	2	法	成城
和田 大輝	2	経 済	日大三
今関 祐太	2	経 済	千葉日大一
桑原 明由	1	法	藤代
村松 勇哉	1	経 済	横浜隼人

日本福祉大学

氏 名	学年	学部	出身校
邑上 捷雄		部長	
橋 佑実	3	子ども	五所川原第一 マネージャー
福富 大樹	2	子ども	中村 スコアラー
二村 嘉裕	4	経 済	高蔵寺
戸澤 悠一	3	経 済	一宮北
岩田 正夫	2	子ども	津島北
小出 俊基	1	社会福	三重
浅野 将史	3	社会福	長良
垣内 雅貴	2	社会福	尾鷲
池村 浩太	4	社会福	宮古
清本 純	3	社会福	華陽フロンティア
芦田 凜	3	社会福	大垣南
清水 謙	3	社会福	岡崎学園
新堀 亮	3	国際福	東京学館新潟
玉澤 彰人	2	社会福	浜松湖東
伊藤 嘉秀	2	子ども	名古屋市立山田
田淵 友規	2	社会福	豊田西
谷川 進輔	2	子ども	星城
林 甲斐	2	子ども	富田
松林 裕	2	子ども	浜松日体
小林 文哉	2	経 済	須坂東
中山 達哉	3	子ども	名経大高蔵
高田 穰	1	経 済	星城

広島大学

氏 名	学年	学部	出身校
吉富 健一		部長	
坪井 誌奎	4	総合科	岡山操山 監督
清水 晶浩	3	工	岡山白陵 コーチ
児玉 昇大	3	経 済	修道 コーチ
森田 早貴	3	総合科	八代 マネージャー
福場 由望	2	教 育	福山 スコアラー
田中 魁秀	3	工	彦根東
塩見 和己	3	教 育	岡山操山
蓮野 怜央	2	工	虎姫
出口 航平	3	教 育	四日市
大田 晴久	3	理	春日
山内 颯馬	2	工	大分上野丘
中山 裕貴	3	教 育	濟々鬘
前川 圭佑	3	理	彦根東
甲斐 雄哉	3	工	市立西宮
熊谷 武流	3	理	日田
佐藤 都喜	3	総合科	戸畑
三木 大輔	3	総合科	高松第一
谷本 葵	3	工	山口
藤岡 晃平	2	工	岡山城東
林 省吾	2	工	八幡
山本 球道	2	工	諫早

九州共立大学

氏 名	学年	学部	出身校
梨羽 茂		筑波大学 部長	
梨羽 茂		筑波大学 監督	
藤田 大輝	1	スポーツ	広島城北 コーチ
西野 弘祐		岡山理大附属	コーチ
山崎 遥	3	スポーツ	門司大翔館 マネージャー
角谷 隆誠	4	スポーツ	育徳館
東 大志	3	スポーツ	筑紫
竹内 彬	2	スポーツ	東福岡
宮島 晴信	1	スポーツ	都城西
橋内 大弦	1	経 済	中津南
戒能 大	4	スポーツ	松山北
山本健太郎	3	スポーツ	古賀竟成館
岡山 翼	1	スポーツ	祇園北
金子 亮太	4	スポーツ	熊本西
椎原 良介	4	スポーツ	鳥栖商業
笠 大貴	3	スポーツ	久留米
川尻 光平	3	スポーツ	柳井
小路 雄真	2	スポーツ	加世田
吉村 航	2	スポーツ	中間
木原 司	1	経 済	松山商業
濱村 泰地	1	スポーツ	門司学園
末次 雄	4	スポーツ	東福岡
山下 雄太	4	スポーツ	沖学園
山本 洋平	4	スポーツ	西京
工藤 創平	3	スポーツ	大分西
金田 裕紀	2	スポーツ	柏陵
河邊 翔大	2	経 済	宮崎日大
久保田浩輔	2	スポーツ	福工大城東

日本大学三崎町

氏 名	学年	学部	出身校
鈴木 清子		部長	
辻 竜夫		監督	
田邊 裕貴	1	法	宮崎日大 マネージャー
藪押 静華	1	法	宮崎日大 スコアラー
久保辰太郎	3	法	春日部共栄
倉田 憲多	3	法	日本大学
西村 拓朗	2	法	横浜青陵総合
望月 優太	1	経 済	春日部共栄
田中 裕毅	3	法	日大一
堀井 健史	2	法	千葉日大一
山崎 裕生	2	法	日大三島
黒井 瑞希	3	法	藤代
飯島 康央	3	法	白河
北島 直	3	法	桶川
関口 惟尚	3	経 済	千葉日大一
杉崎 友亮	3	法	春日部共栄
永田 英樹	3	経 済	千葉日大一
山下晋太郎	2	経 済	伊万里

第34回

全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会

会 期：平成28年11月18日(金)～20日(日)

会 場：嬉野市みゆき球場、鹿島市民球場
伊万里市国見台球場

主 管：九州地区大学準硬式野球連盟

【予選リーグ】11月19日(土)

嬉野市みゆき球場

Aリーグ	関 西	北 海 道	東 北	勝点	得点	失点	順位
関 西	○	○8-0	○2-1	4	10	1	1
北 海 道	●0-8	○	●0-10	0	0	18	3
東 北	●1-2	○10-0	○	2	11	2	2

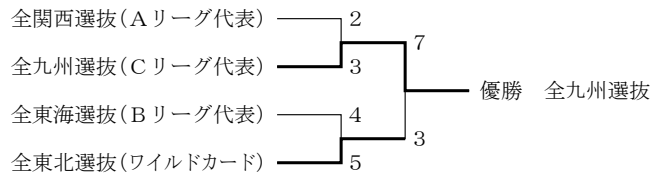
鹿島市民球場

Bリーグ	関 東	北 信 越	東 海	勝点	得点	失点	順位
関 東	○	○6-4	●2-8	2	8	12	3
北 信 越	●4-6	○	○1-0	2	5	6	2
東 海	○8-2	●0-1	○	2	8	3	1

伊万里市国見台球場

Cリーグ	四 国	九 州	中 国	勝点	得点	失点	順位
四 国	○	●0-11	●2-12	0	2	23	3
九 州	○11-0	○	○3-2	4	14	2	1
中 国	○12-2	●2-3	○	2	14	5	2

【決勝トーナメント】11月20日(日)



◎11月19日

予選リーグ Aリーグ 嬉野市みゆき球場
第1試合 開始時刻10:47 終了時刻13:05
全関西選抜 000170000 | 8
全北海道選抜 000000000 | 0

(関西) 富永・小川・壺坂・古澤・川田
(北海道) 沼口・渡邊・関口・坂口・米澤・岩間
☆二塁打 山口(関西)、館(北海道)
☆三塁打 坂枝(関西)

全 関 西 選 抜	打	安	点	振	球
(9) 黒 岩	4	0	0	0	1
(5)・3 坂 枝	5	2	1	0	0
(8) 高 野	4	2	0	1	1
(3) 南	1	0	0	1	1
5 金 子	2	0	0	0	0
(DH) 山 口	3	1	2	1	0
PR・DH 中 村	1	0	0	0	0
(7) 佐 藤	3	2	2	0	0
7 谷 口	1	0	0	0	0
(4) 山 岡	4	3	1	0	0
(2) 川 田	2	0	0	0	1
(6) 中 川	3	0	0	1	0
6 久 保 田	1	0	0	0	0
計	34	10	6	4	4

投 手	回	打	安	三	四	責
富 永	5	20	4	4	2	0
小 川	1	4	1	1	0	0
壺 坂	1	3	0	1	0	0
古 澤	2	6	0	5	0	0

全 北 海 道 選 抜	打	安	点	振	球
(9) 館	4	1	0	0	0
(8) 前 田	2	0	0	1	1
8 吉 田	1	0	0	1	0
(5)・4 糸 川	4	1	0	0	0
(1) 沼 口	2	1	0	0	0
1 渡 邊	0	0	0	0	0
PH 林	1	0	0	1	0
1 関 口	1	0	0	1	0
1 坂 口	0	0	0	0	0
(2) 米 澤	3	0	0	2	0
2 岩 間	1	0	0	1	0
(7) 山 本	4	1	0	1	0
(3) 牧 野	1	1	0	0	1
PH・3 高 津	2	0	0	2	0
(6) 佐 藤	3	0	0	1	0
(4) 越 中	2	0	0	0	0
PH・5 高 野	1	0	0	1	0
計	32	5	0	12	2

(戦評) 全関西は相手の失策と連打で一挙7得点を挙げた。投げては、富永(同志社大)・小川(関西大)・壺坂(甲南大)・古澤(関西学院大)の継投で逃げ切った。

投 手	回	打	安	三	四	責
沼 口	5	26	8	0	3	5
渡 邊	2	4	0	0	0	0
関 口	2	7	0	0	1	0
坂 口	1	4	2	0	0	0

第2試合 開始時刻13:40 終了時刻15:30

全北海道選抜 0000000 | 0

全東北選抜 3000115 | 10

(7回コールド)

(北海道) 井澤・大北・藤原・山本・渡邊
一森

(東北) 菅原洋・山上-薄

全北海道選抜	打	安	点	振	球
(9) 林	3	0	0	0	0
(6) 関口	3	0	0	1	0
(5) 高野	2	1	0	0	0
5 系川	1	0	0	0	0
(DH) 沼口	3	0	0	0	0
(7) 山本	2	0	0	0	0
9 館	0	0	0	0	0
(3) 鈴木	2	0	0	2	0
3 高津	0	0	0	0	0
(8) 吉田	2	0	0	0	0
(4) 越中	1	0	0	1	1
(2) 小森	2	0	0	0	0
計	21	1	0	4	1

投手	回	打	安	三	四	責
井澤	2	15	2	1	5	3
大北	2	7	2	2	0	0
藤原	1	5	1	1	0	0
山本	1	6	0	0	2	1
渡邊	0/3	7	4	1	2	3

全東北選抜	打	安	点	振	球
(8) 小澤	4	0	0	1	0
PH 志賀	0	0	0	0	1
PR 小田	0	0	0	0	0
(6) 菅原(裕)	4	3	1	0	1
(9) 上野	3	3	1	0	2
(5) 風穴	3	1	1	0	2
(2) 薄	2	0	1	1	1
(3) 木村	2	1	2	0	0
PH 柴田(恵)	1	0	0	0	0
3 林	0	0	0	0	0
(DH) 日下部	3	1	0	0	0
PH 永井	1	1	0	0	0
(4) 三浦	2	0	1	2	1
PH 柴田(元)	0	0	0	0	1
(7) 菅原(輔)	4	0	0	1	0
計	29	10	7	5	9

投手	回	打	安	三	四	責
菅原(洋)	5	16	1	3	1	0
山上	2	6	0	1	0	0

(戦評) 全東北は相手の四死球で塁を進め、木村(東北学院大学)のタイムリーヒットなどで3点を先制した。その後も点を重ね、7回コールドで試合を決めた。

第3試合 開始時刻18:02 終了時刻20:25

伊万里市国見台球場(ナイター)

全東北選抜 001000000 | 1

全関西選抜 10000100x | 2

(東北) 南部・佐藤・遠藤・高橋・小山内・伊藤-薄・高橋

(関西) 酒井・菅・藤本・村上-松浦・南・川田

☆二塁打 小澤(東北)

全東北選抜	打	安	点	振	球
(8) 小澤	3	2	0	0	1
(6) 菅原(裕)	3	1	0	1	0
(9) 上野	4	0	0	2	0
(5) 風穴	4	1	0	1	0
(2)・7 薄	4	1	0	0	0
(3) 木村	2	0	0	2	0
PH・3 柴田(恵)	1	0	0	1	1
3 林	0	0	0	0	0
(DH) 日下部	2	0	0	0	0
PH 小田	1	0	0	1	0
(4) 三浦	2	0	0	1	0
PH・4 及川	1	0	0	1	0
(7) 菅原(輔)	3	1	0	1	0
2 高橋	0	0	0	0	0
計	30	6	0	11	2

投手	回	打	安	三	四	責
南部	3	14	4	2	2	1
佐藤	2	11	3	1	1	0
遠藤	1	5	1	1	1	0
高橋	1	3	0	0	0	0
小山内	2/3	2	0	0	1	0
伊藤	1/3	2	1	0	0	0

全関西選抜	打	安	点	振	球
(9) 黒岩	5	1	0	0	0
(8) 米田	2	0	0	0	0
PH・8 高野	2	1	0	0	0
(3)・5 坂枝	4	3	1	1	0
(DH) 山口	3	0	0	1	1
(5) 金子	2	0	0	1	0
6 遠藤	2	0	0	0	0
(7) 佐藤	4	1	0	0	0
(6)・5 久保田	3	1	0	1	0
2 川田	0	0	0	0	1
(2) 松浦	0	0	0	0	2
2・3 南	1	0	0	0	1
(4) 塩路	2	2	0	0	0
計	30	9	1	4	5

投手	回	打	安	三	四	責
酒井	4	16	6	3	0	0
菅	1	3	0	1	0	0
藤本	2	8	0	3	1	0
村上	2	7	0	4	1	0

(戦評) (当試合は、当初嬉野市みゆき球場で行う予定でしたが、試合当日未明からの激しい雷雨の影響で、試合開始時間が大幅に遅れることになり、加えて使用予定球場のみゆき球場に照明設備が無いため、急遽当日一番早く試合を消化していた伊万里市国見台球場

に場所を移しての試合となりました。ここで改めて球場変更に快諾頂きました、両連盟理事長及び監督選手諸氏に対し御礼申し上げる次第です。)

1回の裏、全関西が坂枝(同志社大)の先制タイムリーヒットで始まったが、全東北も3回表に小澤(東北学院大学)のタイムリーヒットで同点となり、6回裏全関西は高野(京都産業大)の安打と相手内野手のエラーにより得点し、結果この1点が決勝点となり決勝リーグ進出を決めた。全東北もワイルドカードにより決勝進出を決めた。

©11月19日

予選リーグ Bリーグ 鹿島市民球場

第1試合 開始時刻11:03 終了時刻13:54

全北信越選抜 002200000 | 4

全関東選抜 30101010x | 6

(北信越) 森・佐々木・北浜-小林

(関東) 黒須・茂木・片山・小澤-有賀・田中

☆二塁打 西井・小林3(北信越)

有賀(関東)

☆三塁打 大村(関東)

☆本塁打 笹井(関東)

全北信越選抜	打	安	点	振	球
(6) 西井	4	2	0	0	0
6 金澤	1	0	0	0	0
(7) 眞田	2	0	0	0	2
PH 安原	1	1	0	0	0
(3) 田村	4	0	0	3	0
PH 湊	1	0	0	0	0
DH 宮川	2	1	2	1	2
(9) 豊田	4	0	0	2	0
(5) 西澤	3	0	0	1	1
(2) 小林	4	3	1	0	0
(4) 阿部	3	2	1	0	0
4 中田	1	0	0	0	0
(8) 矢野	3	0	0	1	0
PH 杉本	1	1	0	0	0
計	34	10	4	8	5

投手	回	打	安	三	四	責
森	3	18	6	1	2	4
佐々木	3	10	1	1	0	1
北浜	2	9	4	0	0	1

全関東選抜	打	安	点	振	球
(8) 角田	4	2	0	0	0
(5) 大村	3	1	1	0	0
(3) 笹井	3	1	1	0	1
(2) 有賀	4	3	1	0	0
2 田中	0	0	0	0	0
(7) 関	3	2	1	0	1
DH 長島	2	0	0	0	0
PH・DH 荻原	2	0	0	0	0
(4) 新里	3	1	2	0	0
(6) 今野	4	1	0	0	0
(9) 黒田	2	0	0	1	0
9 片居木	2	0	0	1	0
計	32	11	6	2	2

投手	回	打	安	三	四	責
黒須	3	14	4	4	1	2
茂木	0/3	2	1	0	1	1
片山	3 3/3	16	2	3	3	1
小澤	2	7	3	1	0	0

(戦評) 全関東は黒須(早稲田大)・茂木(都留文科大学)・片山(立教大)・小澤(中央大)の4人の継投で流れをつくり、5回の笹井(早稲田大)の本塁打で勝負を決めた。

第2試合 開始時刻14:11 終了時刻16:05

全北信越選抜 000010000 | 1
全東海選抜 000000000 | 0

(北信越) 中村・鈴木-西川

(東海) 天野・佐飛・原田・中間・庄村-竹内・松本・近藤

☆二塁打 澤邊(北信越)

全北信越選抜	打	安	点	振	球
(5) 杉本	4	1	0	1	0
(4) 北	3	1	0	0	0
4 中田	1	0	0	0	0
DH 湊	3	0	0	2	1
(3) 安原	3	0	0	1	1
(8) 澤邊	4	1	0	1	0
(2) 西川	3	1	0	0	0
(9) 古戸	3	1	1	0	0
(6) 栗原	2	0	0	0	0
6 金澤	1	0	0	0	0
(7) 眞谷	3	0	0	0	0
計	30	5	1	5	2

投手	回	打	安	三	四	責
中村	3	11	2	1	1	0
鈴木	6	23	4	5	0	0

全東海選抜	打	安	点	振	球
(DH) 中尾	4	2	0	0	0
(6)・4 堀田	3	0	0	1	0
(7) 松浦	3	0	0	2	0
PH 飯田	1	1	0	0	0
(2) 竹内	2	0	0	0	0
2 松本	1	0	0	1	0
2 近藤	1	0	0	1	0
(3) 加納	4	1	0	0	0
(5)・6 川口	3	2	0	0	0
(9) 田中	4	0	0	1	0
(8) 山田	3	0	0	0	0
(4) 舟橋	0	0	0	0	1
PR 鍋島	0	0	0	0	0
4 杉藤	0	0	0	0	0
PH・5 安形	1	0	0	0	0
計	30	6	0	6	1

投手	回	打	安	三	四	責
天野	5	18	5	3	0	1
佐飛	1	4	0	0	1	0
原田	1	3	0	0	0	0
中間	1	3	0	1	0	0
庄村	1	4	0	0	1	0

(戦評) 全東海は5人の継投で流れを渡さなかったが、全北信越は5回表に澤邊(上越教育大学)の二塁打で1点を先制し、投げては鈴木(金沢大学)のロングリリーフで逃げ切った。

第3試合 開始時刻16:20 終了時刻19:00

全関東選抜 100010000 | 2
全東海選抜 10400003x | 8

(関東) 山口・木下-有賀・田中

(東海) 後藤・菅原・石川-牧

☆二塁打 加納・山田2(東海)

☆三塁打 笹井(関東)

全関東選抜	打	安	点	振	球
(5) 荻原	5	1	0	3	0
(6) 関口	2	0	0	0	0
PH 登玉	0	0	0	0	1
PR・6 今野	1	0	0	1	0
(3) 笹井	5	1	0	3	0
DH 大村	3	1	0	1	1
(2) 有賀	2	1	1	0	0
2 田中	1	1	0	0	1
(4) 藤口	3	0	0	2	0
4 新里	0	0	0	0	0
(8) 甲本	4	0	0	1	0
(7) 桂川	3	0	0	0	1
(9) 角田	3	0	0	2	1
計	32	5	1	13	5

投手	回	打	安	三	四	責
山口	3	17	5	1	4	4
木下	5	23	6	7	3	3

全東海選抜	打	安	点	振	球
(9) 飯田	5	3	2	1	0
(6) 堀田	5	2	1	0	0
(7)・3 加納	4	1	1	1	1
(3) 中尾	3	1	0	1	1
7 鍋島	1	0	0	1	0
(5) 川口	2	0	0	1	2
(DH) 安形	1	1	1	0	2
PH・DH 牧臯	1	0	0	1	0
(8) 山田	3	2	2	0	0
(2) 牧峻	3	1	0	0	1
(4) 舟橋	2	0	0	1	0
PH 竹内	1	0	0	1	0
4 杉藤	1	0	0	0	0
計	32	11	7	8	7

投手	回	打	安	三	四	責
後藤	3	15	3	3	2	1
菅原	3	12	1	3	2	0
石川	3	12	1	7	1	0

(戦評) 全東海は相手の失策からチャンスをつくり、3回には山田(名古屋商科大学)の二塁打で一挙4得点を挙げた。投げては、13奪三振を奪うなど好投を見せた。

©11月19日

予選Cリーグ 伊万里市国見台球場

第1試合 開始時刻10:22 終了時刻12:22

全九州選抜 003004202 | 11
全四国選抜 000000000 | 0

(九州) 赤司・横尾-東

(四国) 吉住・筒井-植田・中村

☆二塁打 河原・城間(九州)

☆三塁打 野口・本田(九州)

☆本塁打 渡嘉敷(九州)

全九州選抜	打	安	点	振	球
(9) 野口	4	1	1	1	1
(3) 深川	4	2	1	0	0
(6) 渡嘉敷	3	1	3	0	2
DH 河原	5	2	0	0	0
(7) 本田	3	1	0	0	2
(5) 端原	2	0	0	0	2
(4) 古賀	4	1	1	0	0
(8) 城間	4	2	2	0	0
(2) 東	5	3	3	0	0
計	34	13	11	1	7

投手	回	打	安	三	四	責
赤司	6	24	2	3	4	0
横尾	3	13	4	3	2	0

全四国選抜	打	安	点	振	球
(8) 大城	4	1	0	1	0
(9) 林	2	0	0	1	0
PH 内間	0	0	0	0	1
PR 原	0	0	0	0	0
9 高村	1	0	0	0	0
(3) 豊	4	1	0	0	0
(7) 君塚	4	1	0	0	0
(6) 香西	1	0	0	1	3
6 篠塚	0	0	0	0	0
(5) 岩本	2	0	0	0	1
5 伊賀	0	0	0	0	0
(DH) 武田	2	0	0	0	0
PH・DH 四元	1	0	0	0	0
PH 斎藤	1	0	0	1	0
(2) 植田	2	0	0	1	0
PH・4 三宅	1	0	0	1	0
PH 松田	1	1	0	0	0
(4) 澤本	2	1	0	0	0
PH・2 中村	1	1	0	0	1
計	29	6	0	6	6

投手	回	打	安	三	四	責
吉住	5 2/3	29	7	1	3	7
筒井	3 1/3	16	4	0	4	4

(戦評) 両チーム無難な立ち上がりであったが、3回の表全九州が全四国内野手の失策からチャンスをつかみ、3番渡嘉敷(九州産業大)のスリーランで先制点を挙げ、その後も活発な打線により追加点を積み重ね、投げては、赤司(久留米大)・横尾(九州産業大)の継投で勝利した。

第2試合 開始時刻12:55 終了時刻15:07

全中国選抜 04010511 | 12

全四国選抜 00100100 | 2

(8回コールド)

(中国) 島田・桃田・丸田-河津・中川・森川

(四国) 畑中・中務・香西-植田・中村

☆二塁打 森田・浜本・岩見 (中国)

☆三塁打 葉山 (中国)

全中国選抜	打	安	点	振	球	
(4)	森田	3	2	2	1	2
(8)	浜本	4	1	1	0	1
(5)	岩見	3	2	5	0	1
PH・6	上田	1	0	0	0	0
(3)	葉山	4	1	1	0	1
(DH)	指方	2	1	0	0	1
PR・DH	宮本	1	1	1	0	0
PH	坪井	1	0	0	0	0
(9)	鳴川	3	0	0	0	0
7	濱田	2	1	0	1	0
(7)	中久	3	1	0	0	0
PH・9	安藤	2	1	1	0	0
(2)	河津	2	0	0	0	1
PH	西尾	1	1	0	0	0
2	中川	0	0	0	0	0
2	森川	0	0	0	0	1
(6)	吉田	1	0	0	0	0
PH・5	松岡	2	0	0	0	0
計		35	12	11	2	8

投手	回	打	安	三	四	責
島田	5	21	5	7	1	0
桃田	2	8	0	1	1	1
丸田	1	4	0	3	0	0

四国選抜	打	安	点	振	球	
(8)	大城	4	1	0	2	0
(9)	林	3	0	0	3	0
9	高村	1	0	0	1	0
(3)	豊	4	1	0	0	0
(7)	君塚	3	1	0	1	1
(6)・1	香西	2	1	0	0	1
PH	三宅	1	0	0	1	0
(5)	岩本	2	0	0	0	0
PH	内間	1	0	0	0	0
PR	四元	0	0	0	0	0
5	伊賀	0	0	0	0	0
(DH)	久保田	2	0	1	2	0
6	篠塚	1	0	0	1	0
(2)	植田	1	0	0	0	0
PR	原	1	1	0	0	0
2	中村	1	0	0	1	0
(4)	澤本	2	0	0	0	0
PR	武田	1	0	0	0	0
4	松田	0	0	0	0	0
計		31	5	1	11	2

投手	回	打	安	三	四	責
畑中	4	21	3	1	5	5
中務	11/3	9	3	1	1	3
香西	22/3	15	6	0	0	4

(戦評) 全中国の活発な打線が試合当初から大いに振るい、2回の打者7人で4点、6回の打者9人で5点を挙げるなど、終始全中国を投打ともに圧倒し、8回コールドゲームで勝ち点を挙げた。

第3試合 開始時刻15:30 終了時刻17:40

全中国選抜 010100000 | 2

全九州選抜 100000101x | 3

(中国) 塩見・蓮野-森川

(九州) 石岡・宮城・田中・前野・合木-山下・東

☆二塁打 中島 (九州)

全中国選抜	打	安	点	振	球	
(4)	森田	4	0	0	1	0
(8)	浜本	4	1	0	1	0
(5)	岩見	4	2	0	1	0
(3)	葉山	4	0	0	1	0
(DH)	指方	2	1	0	0	0
PR・DH	宮本	2	0	0	0	0
(2)	森川	1	0	0	1	1
(7)	坪井	3	1	0	2	0
7	濱田	1	0	0	1	0
(9)	安藤	4	2	2	1	0
(6)	上田	3	0	0	1	0
計		32	7	2	10	1

投手	回	打	安	三	四	責	
塩見	7	2/3	32	8	2	5	2
蓮野	1	1/3	7	2	1	3	1

全九州選抜	打	安	点	振	球	
(9)	井原	4	1	0	0	0
(8)	中島	3	1	0	1	2
(7)	國安	5	2	1	0	0
(DH)	大島	4	2	1	0	0
(5)	小川	2	1	0	0	1
PH	古賀	0	0	0	0	1
5	端原	0	0	0	0	0
(4)	吉村	2	1	0	0	1
(3)	吉良	1	0	0	1	0
PH・3	深川	2	1	0	1	0
(2)	山下	2	0	0	0	1
2	東	0	0	0	0	0
PH	城間	0	0	0	0	1
PR	野口	0	0	0	0	0
(6)	松田	2	0	0	0	0
PH・6	渡嘉敷	1	1	1	0	1
計		28	10	3	3	8

投手	回	打	安	三	四	責
石岡	5	22	7	4	1	2
宮城	1	4	0	1	0	0
田中	1	3	0	1	0	0
前野	1	3	0	1	0	0
合木	1	3	0	3	0	0

(戦評) 全九州は1回の裏、中島(福岡大)の二塁打と大島(九州産業大)のタイムリー内野安打により先制点を挙げたが、全中国が試合の立ち上がりから全九州の先発石岡(福岡大)を攻め、2回と4回に安藤(広島修道

大)が其々タイムリーヒットを放ち、2対1の全中国のリードで前半を終えた。後半、全中国は全九州の宮城(九州産業大)・田中(久留米大)・前野(福岡大)・合木(九州共立大)の細かい継投に抑えられ、攻撃の機会を掴めなかった。全九州は7回裏に渡嘉敷(九州産業大)のタイムリーヒットで同点とし、最終回には國安(佐賀大)のサヨナラヒットにより勝利し、決勝リーグ進出を決めた。

©11月20日

準決勝 鹿島市民球場

第1試合 開始時刻8:56 終了時刻11:36

全東北選抜 000200003 | 5

全東海選抜 000002200 | 4

(東北) 菅原(洋)・南部・佐藤・遠藤・山上・高橋・小山内-薄

(東海) 後藤・佐飛・原田・庄村・中間・菅原快・天野・石川-牧峻・松本

☆二塁打 薄・木村 (東北)

☆三塁打 川口 (東海)

☆本塁打 薄 (東北)

全東北選抜	打	安	点	振	球	
(8)	小澤	5	0	0	1	0
(6)	菅原裕	4	0	0	0	0
(9)	上野	3	0	0	1	0
PH	柴田元	0	0	0	0	1
PR・9	小田	0	0	0	0	0
(5)	風穴	3	2	0	1	1
1	小山内	0	0	0	0	0
(2)	薄	4	2	4	1	0
(3)	木村	3	2	0	1	0
3	林	0	0	0	0	0
PH	志賀	1	0	0	0	0
3	柴田恵	0	0	0	0	0
DH	日下部	3	1	0	1	0
PH・5	永井	1	0	0	1	0
(4)	三浦	1	0	0	0	1
PH	高橋	1	0	0	0	0
4	及川	1	1	1	0	0
(9)	菅原輔	4	1	0	0	0
計		34	9	5	7	3

投手	回	打	安	三	四	責	
菅原洋	2	9	2	1	1	0	
南部	1	3	0	1	0	0	
佐藤	3	13	3	4	1	2	
遠藤	1	7	3	1	0	2	
山上	1/3	1	0	0	0	0	
高橋	1/3	1	0	0	0	0	
小山内	1	1/3	5	0	1	1	0

全東海選抜	打	安	点	振	球
(9) 飯田	5	2	0	1	0
(6) 堀田	4	1	1	0	1
(3) 加納	4	1	1	2	1
(DH) 中尾	3	0	0	1	0
(5) 川口	4	1	1	2	0
(8) 山田	4	1	1	0	0
(7) 松浦	1	0	0	1	1
PH 竹内	1	0	0	0	0
7 鍋島	0	0	0	0	0
(2) 牧峻	3	2	0	0	0
PH 田中	1	0	0	0	0
2 松本	0	0	0	0	0
(4) 舟橋	2	0	0	1	0
PH 牧阜	1	0	0	0	0
4 杉藤	1	0	0	0	0
計	34	8	4	8	3

全九州選抜	打	安	点	振	球		
(9) 野口	4	1	0	1	0		
(3) 深川	3	2	0	0	1		
(6) 渡嘉敷	4	1	2	0	0		
DH 大島	2	1	0	0	1		
PH・DH 河原	1	0	0	0	0		
(7) 本田	3	0	1	1	0		
7 井原	1	1	0	0	0		
(8) 城間	2	1	0	0	1		
(5) 小川	3	0	0	1	1		
(2) 東	4	0	0	0	0		
(4) 古賀	3	1	0	0	0		
計	30	8	3	3	4		
投手	回	打	安	三	四	責	
合木	7	1/3	23	3	8	3	1
宮城	1	2/3	6	2	1	2	1

全東北選抜	打	安	点	振	球
(8) 小澤	4	0	0	1	0
(6) 菅原裕	3	1	0	0	0
(9) 上野	4	1	1	1	0
(2) 薄	4	1	0	1	0
(3) 木村	2	0	0	1	0
3 柴田(恵)	0	0	0	0	1
PR・3 林	1	0	0	0	0
(DH) 日下部	2	1	0	0	1
PR 小田	0	0	0	0	0
(4) 三浦	2	0	0	0	0
PH・5 風穴	2	2	0	0	0
PR 高橋	0	0	0	0	0
(5)・4 及川	3	2	1	0	0
PH 永井	1	0	0	1	0
(7) 菅原(輔)	3	1	1	0	1
計	31	9	3	5	3

投手	回	打	安	三	四	責
後藤	2	7	1	3	0	0
佐飛	1	3	0	0	0	0
原田	1	6	3	0	0	2
庄村	1	3	0	0	1	0
中間	1	4	0	1	1	0
菅原快	1	3	1	1	0	0
天野	1	3	0	1	0	0
石川	1	8	4	1	1	3

(戦評) 全九州は1回の裏、相手投手の制球が定まらないことに助けられ、押し出しの1点を獲得し、7回裏には3番渡嘉敷(九州産業大)の2点タイムリーでその点差を3点にしたが、7回まで合木(九州共立大)に2安打に抑えられていた全関西が、8回から登板した宮城(九州産業大)に打者8人を送り2点を奪ったが、宮城に後続を断たれ無念の涙をのんだ。全九州はこのことにより、決勝戦へと進んだ。

投手	回	打	安	三	四	責	
伊東	1	4	1	2	0	0	
山上	1	5	1	0	1	0	
佐藤	1	11	4	0	0	1	
南部	1	4	1	0	0	0	
遠藤	1	7	0	0	3	2	
高橋	1	5	1	0	1	0	
菅原(洋)	1	1/3	10	5	0	1	3
小山内	2/3	2	0	0	0	0	

(戦評) 試合は3回表に相手内野手の失策で出塁した走者を3番渡嘉敷(九州産業大)のタイムリーヒットで先制点を挙げ、6回には相手投手の制球難と失策等により2点を追加したが、全東北もその裏3番上野(東北学院大学工学部)のタイムリーヒットで1点を記録し、続く7回裏に及川(東北工業大)のタイムリー3塁打と続く菅原(福島大)のタイムリーヒットで同点とし、試合を振り出しに戻したが、9回表に四死球と失策等で全九州に得点の機会を与えたことが城間(九州産業大)にタイムリー勝ち越し打を許し、野口(九州)の止めの2塁打を浴びることとなり、全九州が8年ぶりの優勝を決めた。全東北も小刻みに投手継投を行い、全九州の攻撃阻止に動いたがその効果が出るに至らなかった。

(戦評) 全東北は薄(仙台大)の二塁打で同点とすると、及川(東北工業大)のタイムリーヒットで勝ち越した。

◎11月20日

準決勝 嬉野市みゆき球場

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:00

全関西選抜 000000020 | 2

全九州選抜 10000020x | 3

(関西) 富永・藤本・古澤-松浦

(九州) 合木・宮城-東

全関東選抜	打	安	点	振	球
(9) 黒岩	2	0	0	1	2
(4) 山岡	3	0	0	0	0
(3) 坂枝	2	0	0	1	2
(DH) 山口	4	1	2	1	0
PR・DH 中村	0	0	0	0	0
(8) 高野	4	1	0	1	0
(7) 佐藤	4	0	0	1	0
(5) 久保田	3	1	0	1	0
PH 南	1	1	0	0	0
PR 米田	0	0	0	0	0
(2) 松浦	2	0	0	1	1
(6) 中川	4	1	0	2	0
計	29	5	2	9	5

投手	回	打	安	三	四	責
富永	4	17	0	1	3	1
藤本	2	9	4	1	1	0
古澤	2	9	4	1	0	2

決勝戦

第2試合 開始時刻12:58 終了時刻15:25

全九州選抜 001002004 | 7

全東北選抜 000001200 | 3

(九州) 前野・田中・赤司-山下

(東北) 伊東・山上・佐藤・南部・遠藤・高橋・菅原洋・小山内-薄

☆二塁打 野口(九州)

☆三塁打 及川(東北)

全九州選抜	打	安	点	振	球
(9) 井原	3	0	0	0	0
PH・9 野口	2	2	2	0	1
(3) 深川	3	1	2	0	1
(6) 渡嘉敷	6	2	1	1	0
(DH) 大島	5	2	1	1	0
(7) 國安	3	0	0	0	0
7 中島	1	0	0	0	1
(4) 吉村	2	0	0	0	1
PH・4 松田	1	0	0	0	0
(5) 端原	5	3	0	0	0
(2) 山下	4	2	0	0	1
(8) 城間	3	1	1	0	1
計	33	13	7	2	6

投手	回	打	安	三	四	責	
前野	6	0/3	23	4	3	2	1
田中	2/3	4	3	0	0	2	
赤司	2	1/3	9	2	2	1	0

第34回9ブロック対抗 準硬式野球大会を主管して

九州地区大学準硬式野球連盟

理事長 横山 武雄

先ずもって第34回9ブロック大会が盛会裏のうちに、大会役員各位のご協力の中で終了できましたことについてここに改めて御礼申し上げます。

先ず本大会の会場となる球場の手配については、嬉野市・伊万里市・鹿島市三市の絶大な本連盟活動に対するご理解のもと本年初めには球場の手配に目途が立っていました。残る問題は近年各大会開催地区連盟が頭を悩ませている宿舎確保の問題でした。何分開催地が温泉地であり且つ時期が温泉利用シーズン

と重なることでした。当初前回の実績もあることから若干安易に考えていましたが、いざ交渉の蓋を開けてみたら当方が予想していましたがより大きな状況変化があることが判明しました。この事が宿舍確保に苦戦した一因であったと考えています。其処でまず考えましたのが、選手団の宿舍を連盟で定められている宿泊価格での確保に重点を置きました。この件については当連盟の本件担当理事と旅行会社の努力の甲斐あって何とかクリアすることが出来ました。しかし役員皆様の宿舍についてはご存知のような結果となり大変恐縮しております。

しかし、大会運営については初日の主将会議は「みゆき記念会館」それに続く開会式は、当初「みゆき球場」を予定していましたが午前中の天気予報により「みゆきドーム」に変更しての開催になりましたが、開会式途中降雨となりましたので結果としてよい開会式が出来たと考えています。本題の大会ですが、試合開催日の明け方までの激しい雷雨で試合開始が危ぶまれましたが、本連盟理事団・学生幹事諸君及び各球場関係皆様の努力のおかげで開始時間は大幅に遅れましたが、「みゆき球場」の一試合を除き、全球場で予定の試合を消化することが出来ました。

「みゆき球場」第三試合の全関西対全東北の試合を選手団の皆様及び当該地区役員のご理解のおかげで球場を「伊万里市国見台球場」に移し行うというハプニングもありました。最終日は天候に恵まれ準決勝・決勝の三試合が実施され、結果全九州が8年ぶりの優勝ということで無事大会を終了することが出来ました。

本大会開催にあたり、各種の助言援助を頂きました本部連盟役員及び各地区連盟理事長に対し、九州地区連盟を代表してここに改めて御礼申し上げる次第です。又、本大会開催に対し格別のご理解とご協力を頂きました佐賀県・嬉野市・伊万里市・鹿島市及び佐賀県公式野球審判協会に衷心より感謝申し上げます。

最後に本大会開催に当たり準備段階から大会実施までの長期間に亘り協力いただきました当連盟理事団及び学生幹事団・女子マネージャー諸氏に対してその努力に衷心より敬意を評させていただきます。

参加者名簿

全北海道選抜

氏名	学年	大学	出身校
児玉 正輝		北海道大学	監督
林 和範		札幌大学	コーチ
久留嶋七海	3	札幌大学	秋田北鷹 マネージャー
小田部爽香	2	札幌大学	釧路明輝 スコアラー
沼口 恭介	5	北海道大学医学部	札幌南
関口 峻也	4	旭川医科大学	旭川東
山本 晃大	3	札幌大学	札幌光星
坂口 真也	3	北海道大学	加古川東
渡邊 任顕	2	札幌大学	倶知安
藤原健太郎	2	北星学園大学	札幌稲雲
大北 健佑	2	北星学園大学	室蘭栄
井澤 朋大	1	札幌医科大学	札幌南
岩間 健人	3	北海道大学	大手前
小森 昂	2	北星学園大学	札幌光星
米澤 祥太	1	札幌大学	札幌静修
糸川 大河	3	札幌大学	北星附属
平澤 克也	3	東海大学札幌	東海大三
佐藤 知哉	3	北海道大学医学部	札幌南
鈴木 颯真	3	札幌大学	八戸北
越中新一朗	2	東海大学札幌	東海大四
高野 裕真	2	東海大学札幌	東海大四
高津 教顕	2	北海道大学	時習館
中澤 魁	2	札幌大学	旭川大学
館 拡希	3	北海道学園大学	帯広南商業
前田 友規	3	札幌大学	帯広南商業
吉田 理久	3	北海道学園大学	帯広三条
林 創汰	3	釧路公立大学	北広島高
牧野 剛志	2	北星学園大学	札幌あすかぜ
山本 凌輔	2	北海道大学医学部	札幌南
石谷 瞭	3	札幌医科大学	釧路湖陵
藤原 魁世	2	東海大学札幌	東海大浦安
宮崎 智市	2	北星学園大学	札幌白石
大柳 政彦	3	札幌医科大学	札幌光星

全東北選抜

氏名	学年	大学	出身校
澁谷 隆		東北学院大学	団長
櫻井 直		青森大学	監督
高橋 直		富士大学	コーチ
石川 卓		青森工業大学	コーチ
佐藤 瑠	3	東北学院大学	仙台南 マネージャー
菅原 杏果	3	東北学院大学	泉館山 スコアラー
山上 起生	3	青森大学	青森山田
佐藤 大輝	3	青森学院大学工学部	大船渡
小山内大貴	3	東北大学	弘前
高橋 潔	3	東北学院大学	利府
遠藤 翼	3	東北学院大学	利府
南部 翔吾	2	青森大学	東奥学園
菅原 洋平	2	富士大学	羽黒
伊東 直樹	1	東北学院大学	仙台商業
高橋 広平	3	東北大学	盛岡第一
薄 豪	3	仙台大学	須賀川
菅原 裕太	3	福島大学	佐沼
風穴 一冴	3	東北大学	八戸
及川 大輔	3	東北工業大学	仙台南
永井 祐希	3	東北学院大学工学部	名取北
木村 優作	3	東北学院大学	東北

柴田 恵佑	3	青森大学	盛岡北
林 琢人	2	岩手大学	旭川北
三浦 望	2	東北大学	札幌南
菅原 輔	3	東北学院大学	仙台商業
柴田 元	2	仙台大学	大曲
日下部大輝	2	富士大学	山本学園
上野 幹太	2	東北学院大学工学部	利府
小澤 哲	1	東北学院大学	柴田
小田 駿	1	岩手大学	盛岡北
志賀 大真	1	東北学院大学	仙台育英学園
市川辰太郎	3	東北大学	花巻北
三浦 康都	3	仙台大学	釜石
葛西 敬太	2	青森大学	弘前実業
伊藤 大夢	2	岩手大学	佐沼
加藤 和嘉	1	東北学院大学	仙台商業

全関東選抜

氏名	学年	大学	出身校
川崎 勇			
池田 浩二		中央大学	監督
田中 啓介		関東学院大学	コーチ
中里 雅哉	2	日本大学	東京高 スコアラー
戸口 桃吾	3	早稲田大学	早稲田大学本庄高
片山 巧平	4	立教大学	福知山
山口 将宏	3	早稲田大学	横須賀
木下 愛	3	中央大学	佐世保実業
黒須 裕太	3	早稲田大学	真岡
茂木 彬礼	3	都留文科大学	渋川
佐久間謙玖	2	横浜国立大学	北見北斗
木暮 駿介	2	群馬大学荒牧	高崎実業
小澤 巧平	1	中央大学	日川
田中 宏樹	4	中央大学	県立岐阜商業
有賀慎一郎	3	慶応義塾大学	慶応義塾湘南藤沢
登玉 雄太	3	横浜国立大学	刈谷
藤口 帝	3	法政大学	遊学館
荻原 幹斗	3	法政大学	報徳学園
今野 翔太	3	国士舘大学	山形中央
笹井 健佑	3	早稲田大学	早稲田実業
新里 智希	3	日本大学	佐野日本大学
大村 衡	3	神奈川大学	鹿島学園
関口 惟尚	3	日本大学三崎町	千葉日本大学第一
長島 僚平	2	中央大学	健康福祉大学高崎
角田 裕基	3	日本大学	佐野日本大学
桂川 海暉	3	専修大学	専修大学北上
甲本裕次郎	3	法政大学	鳴門
片居木謙太	3	創価大学	東亜学園
黒田信三朗	2	関東学院大学	横浜商業
関 夏輝	2	関東学院大学	武相

全北信越選抜

氏名	学年	大学	出身校
桐山 明奈		金沢工業大学	団長
宮川 茉莉	2	金沢大学	金沢大学附属 マネージャー
鈴木 大智	3	金沢大学	秋田南
大野 智稀	2	金沢大学	金沢錦丘
森 友樹	2	富山大学	可児高
中村 拓夢	1	上越教育大学	新発田
佐々木大樹	1	金沢大学	彦根東
西川 史哉	3	金沢大学	八日市
湊 一真	3	金沢星稜大学	野々市明倫
小林 智弘	2	新潟大学	山形東

西井 渉太	3	金沢工業大学	南砺福野
中田 康介	3	金沢大学	小松
田村 裕哉	3	金沢大学	横須賀
北 寿希也	3	金沢星稜大学	尾山台
杉本 和史	3	金沢大学	金沢桜丘
金澤 良太	3	金沢大学	岩三沢東
安原 慶一	3	金沢大学	小松
栞原 大輝	3	金沢大学	藤枝東
西澤 拓哉	3	上越教育大学	高田北城
澤邊 雄大	3	上越教育大学	鶴来
阿部 太貴	2	新潟大学	柏崎
高岩 滉平	3	金沢大学	栃木
豊田 匠	2	金沢大学	飯田
眞田 洋希	2	福井大学	羽昨
眞谷 大輝	2	富山大学	富山東
宮川 恭輔	2	金沢大学	金沢泉丘
古戸 大芽	1	金沢大学	松坂
北浜 勇希	3	金沢工業大学	福井商業
中田 達也	3	福井大学	小松
小林健太郎	3	上越教育大学	上田
島上 翼	3	金沢大学	高岡南
矢野 敦也	1	金沢大学	諏訪清陵

全東海選抜

氏名	学年	大学	出身校
鈴木 眞雄			団長
中野 将		中京大学	監督
三村 優易		名古屋商科大学	コーチ
田代 大介		愛知大学	コーチ
深谷 彩乃		愛知大学	刈谷北 マネージャー
藤田江梨子		中京大学	市立姫路高 スコアラー
後藤 隼弥	3	中京大学	県立岐阜商業
菅原 快斗	3	中京大学	中京大中京
庄村健太郎	3	名古屋商科大学	愛知啓成
原田 拓希	3	愛知教育大学	成章
中間 貴史	2	中央大学	愛産大工業
天野 雄太	2	愛知学院大学	岐阜中京
佐飛 知靖	2	名城大学	成章
石川 雄大	1	愛知大学	大垣日大
近藤 寿洋	3	名古屋商科大学	東邦
竹内 隆太	3	愛知学院大学	星城
松本 康誠	3	名古屋大学	刈谷
牧 峻介	1	中京大学	至学館
堀田 和志	3	愛知学院大学	栄徳
加納 禎基	3	愛知学院大学	市立岐阜商業高
杉藤 孝彦	3	愛知教育大学	桜台
川口 敦也	3	名城大学	愛知啓成
中尾 康敬	3	名古屋商科大学	三重海星
牧 隼介	3	愛知大学	東邦
安形 和馬	3	名城大学	成章
舟橋 裕人	1	名古屋商科大学	至学館
山田 康平	3	名古屋商科大学	至学館
鍋島 宗輝	3	名古屋商科大学	愛知啓成
松浦 直也	2	中京大学	中京大中京
飯田 龍太	2	中京大学	中京大中京
田中 裕也	2	愛知大学	大垣日大
浅野 将史	3	日本福祉大学	長良
大島 亮裕	3	名古屋大学	県立舟橋
川原 大和	3	愛知教育大学	豊田北
池田 健人	2	愛知大学	県立岐阜商業
金田 歩士	1	愛知大学	至学館

全関西選抜

氏名	学年	大学	出身校
柴田 勝利		立命館大学	団長
芳田 茂樹		大手前大学	監督
王子 喜章		甲南大学	コーチ
川端 浩一		龍谷大学	コーチ
白川 静乃	3	同志社大学	同志社 マネージャー
藤本 夢月	3	立命館大学	明石高 スコアラー
小川 遼也	3	関西大学	関西大学北陽
壺坂 知央	3	甲南大学	滝川第二
藤本 直也	3	京都産業大学	登美ヶ丘
村上 率人	3	立命館大学	東海大学付属仰星
酒井 崇之	3	立命館大学	春日丘
菅 友輔	2	龍谷大学	市立姫路
富永倫太郎	2	同志社大学	小城
古澤 圭太	2	関西学院大学	川西緑台
松浦 佳太	3	龍谷大学	槻の木
南 昌志	3	近畿大学	奈良大学附属
川田 夏輝	2	甲南大学	英明
塩路 達樹	3	京都産業大学	明德義塾
坂枝 賢	3	同志社大学	高松
山口 翔大	3	甲南大学	智辯和歌山
中村 太一	3	兵庫県立大学姫路	西脇
山岡 涼也	3	立命館大学	今治西
中川雄一郎	3	大阪経済大学	高岡商業
久保田 卓	2	関西学院大学	関西学院高等部
金子 翔馬	2	大阪経済大学	香川西
遠藤 颯也	1	甲南大学	加古川北
黒岩 大地	3	近畿大学	履正社
谷口 彰悟	3	滋賀大学教育学部	高島
米田 直樹	2	大阪経済大学	大阪学芸
高野 航平	2	京都産業大学	明德義塾
佐藤 唯斗	1	同志社大学	花巻東

全中国選抜

氏名	学年	大学	出身校
榊原 康史			団長
櫻井 亮介			監督
黒田 知樹			コーチ
田中 翼			コーチ
永井 友子	4	広島修道大学	浜田 マネージャー
田代 萌	3	広島修道大学	華陵高 スコアラー
桃田 良平	3	岡山大学	丸亀高
塩見 和己	3	広島大学	岡山操山
丸田 大輔	2	広島修道大学	広陵
重松 勝実	2	広島修道大学	崇徳
蓮野 怜央	2	広島大学	虎姫
杉野 翔太	2	下関市立大学	下関中等
島田 雄大	1	東亜大学	北筑
河津 誉哉	4	下関市立大学	日向
森川 皓生	3	広島修道大学	崇徳
西尾 海輝	2	岡山大学	岡山一宮
中川 智大	2	岡山大学	龍野
上田 浩平	4	下関市立大学	八幡高
松岡 良輔	4	広島修道大学	崇徳
指方 大輔	4	岡山大学	岡山操山
古田 賢哉	4	広島修道大学	崇徳
森田健太郎	3	広島修道大学	島根中央
岩見 浩輝	2	広島修道大学	広陵
葉山 奨	2	広島大学	基町
宮本 且哉	2	広島修道大学	広島観音

浜本健太郎	4	広島修道大学	武田
坪井 誌奎	4	広島大学	岡山操山
中久 功也	3	広島修道大学	広陵
鳴川 航哉	2	東亜大学	西条農業
濱田 倭綺	2	下関市立大学	新居浜西
安藤 耕助	2	広島修道大学	祇園北
周藤 由彦	1	岡山大学	広島新庄
竹川 智也	2	岡山大学	姫路
式地 優樹	2	広島大学医・薬学部	延岡
魚見 知志	2	広島大学	明石北
清水 智輝	1	岡山大学	松山東

全四国選抜

氏名	学年	大学	出身校
丸吉 章			団長
渡部 聖志			監督
横山 滉	4	松山大学	高知小津高 コーチ
中山 雄磨	4	徳島文理大学	糸満 コーチ
鈴木 海由	2	香川大学	岡山高 マネージャー
木下知亜紀	2	香川大学	加古川東 スコアラー
筒井 裕也	2	香川大学	知追手前
中務 貴之	2	松山大学	香川中央
吉住 健人	2	松山大学	明德義塾
畑中 勇人	1	徳島文理大学	中村
久保田竜次	3	愛媛大学	呉宮原
中村 良太	2	四国学院大学	沼田
植田 東吾	2	松山大学	香川中央
豊 仁成	2	香川大学	岡山大安寺
伊賀 悠人	3	愛媛大学	高松桜井
澤本 敬登	3	香川大学	富岡西
岩本 崇成	3	香川大学	呉宮原
武田 北斗	3	徳島文理大学	中村
松田 能貴	2	徳島文理大学	広島新庄
原 大稀	2	高知県立大学	安芸南
香西 研志	2	松山大学	香川中央
斎藤 卓也	2	徳島大学医学部	徳島文理高
高村 洸輝	2	高知大学医学部	土佐
三宅 剛雄	1	香川大学医学部	笠岡
篠塚 真志	1	徳島大学医学部	徳島北
打波 諒太	1	徳島大学医学部	松山東
内間 拓斗	1	徳島大学医学部	西原
林 瑞招	3	愛媛大学医学部	土佐
大城 龍将	3	徳島文理大学	糸満
君塚 凌太	2	香川大学	岡山城東
四元 拓宏	1	香川大学医学部	丸亀
福田 銀仁	3	香川大学	鹿児島中央
小松 潤也	2	四国学院大学	飯山
小松 俊樹	2	松山大学	光高

全九州選抜

氏名	学年	大学	出身校
横山 武雄		福岡大学	団長
溝口 準也		久留米大学	監督
峰 大介		熊本学園大学	コーチ
長田 拓也	3	久留米大学	ルーテル学院 コーチ
山崎 遥	3	九州共立大学	門司大翔館 マネージャー
徳元 美里	2	久留米大学	都城高 スコアラー
合木 成嘉	3	九州共立大学	筑紫
前野 輝	3	福岡大学	東福岡
吉川 欽大	2	福岡大学	武蔵台
田中 祥平	2	久留米大学	藤蔭

石岡樹輝弥	2	福岡大学	崇徳高
宮城 圭汰	2	九州産業大学	南風原
赤司 夏生	1	久留米大学	光陵
東 大志	3	九州共立大学	加世田
河原 武明	3	久留米大学	熊本西
山下 進平	3	福岡大学	宮崎北
渡嘉敷 健	3	九州産業大学	小祿
大島建一郎	3	九州産業大学	鎮西学院
深川 駿	3	久留米大学	小野田
小川 直剛	3	久留米大学	玄洋
松田 丈司	3	熊本学園大学	杵築
古賀 諒平	2	九州産業大学	西日本短期大学附属
吉村 航	2	九州共立大学	中間
端原 拓郎	2	西南学院大学	福大大濠
木原 司	1	九州共立大学	松山商業
城間 寛之	3	九州産業大学	南風原
本田 修平	3	九州産業大学	日章学園
井原 幸希	2	久留米大学	藤蔭
野口 玲王	2	九州産業大学	柳川
中島 勝広	2	福岡大学	龍谷
國安 直	2	佐賀大学	宇部
横尾 龍	2	九州産業大学	佐賀北
水川 友妥	2	九州工業大学	岡山城東
菰田 剣	1	福岡教育大学	福大大濠
吉良 仁志	1	熊本学園大学	大分西
松見 裕太	2	福岡大学	西日本短期大学附属

平成28年度 北海道地区大会成績



北海道地区大学準硬式野球春季大会

一部リーグ

◎28年6月15日 札幌市円山球場

第1試合 開始時刻8:24 終了時刻10:54

北海道大学 101010000 | 3

札幌医科大学 000020002x | 4

(北大) 広浜一岩間

(札幌医) 石谷一塚原

☆二塁打 大柳(札幌)

第2試合 開始時刻11:55 終了時刻14:15

北海学園大学 01101000000 | 3

釧路公立大学 00000201000 | 3

(延長11回引き分け)

(学園) 中村・宮部・森一佐藤広

(釧公) 釜范一中野

☆三塁打 佐藤広(学園)

☆二塁打 佐々木(学園)、鳥山(釧公)

第3試合 開始時刻14:48 終了時刻16:42

東海大学札幌校 100001000 | 2

札幌大学 000000000 | 0

(東海) 藤原一村山

(札幌大) 山本晃・渡邊一波方



◎28年6月16日 札幌市円山球場

第1試合 開始時刻8:17 終了時刻10:09

札幌医科大学 000000000 | 0

札幌大学 00000001x | 1

(札幌医) 井澤一塚原

(札幌大) 渡邊一波方

☆二塁打 渡邊・木村雄(札幌)

銭谷・三本(医)

第2試合 開始時刻10:45 終了時刻12:35

北海学園大学 0000010 | 1

東海大学札幌校 040005x | 9

(7回コールド)

(学園) 野原・中村・宮部一佐藤広

(東海) 高野一村山

☆二塁打 中村・池内・別符(東)

第3試合 開始時刻13:10 終了時刻14:31

釧路公立大学 300000 | 3

北海道大学 40106x | 11

(6回コールド)

(釧公) 中野一堀江

(北大) 萩原一岩間

☆二塁打 岡本・中野(東)

高津・松田・小田代(北)



◎28年6月18日 札幌市円山球場

第1試合 開始時刻8:14 終了時刻10:24

札幌大学 132224 | 14

北海学園大学 001102 | 4

(6回コールド)

(札幌大) 山本晃・大野一波方

(学園) 宮部・庄司・野原一佐藤

☆三塁打 前田(札幌)、吉田(学園)

☆二塁打 米澤2・波方・佐々木(札幌)

澤田・佐藤(学園)

第2試合 開始時刻10:50 終了時刻13:14

札幌医科大学 202002000 | 6

釧路公立大学 11140000x | 7

(札幌医) 石谷一塚原

(釧公) 釜范一中野

☆三塁打 千葉(釧公)

☆二塁打 銭谷2・塚原(札幌)

林・橋本・岡本(釧公)

第3試合 開始時刻13:38 終了時刻16:12

北海道大学 010000700 | 8

東海大学札幌校 311000000 | 5

(北大) 広浜・平澤一岩間

(東海) 鈴木・芦野・高野一藤田

☆三塁打 別符(東)

☆二塁打 渡邊・谷藤(北)



◎28年6月19日 札幌市円山球場

第1試合 開始時刻8:26 終了時刻11:24

北海道大学 101001100 | 4

北海学園大学 20600002x | 10

(北大) 萩原・坂口・平澤一岩間

(学園) 森・野原一佐藤

☆二塁打 高津(北)、館(学園)

第2試合 開始時刻12:01 終了時刻13:33

札幌医科大学 3001300 | 7

東海大学札幌校 0000000 | 0

(7回コールド)

(札幌医) 井澤一塚原

(東海) 藤原・鈴木一村山

☆二塁打 塚原、井澤、九富2、大柳(札幌)

第3試合 開始時刻14:10 終了時刻15:57

札幌大学 030300000 | 6

釧路公立大学 000000000 | 0

(札幌大) 渡邊一波方

(釧公) 釜范一中野

☆二塁打 糸川(札幌)



◎28年6月21日 野幌総合運動公園軟式球場

第1試合 開始時刻9:11 終了時刻11:37

東海大学札幌校 010010000 | 2

釧路公立大学 02001000x | 3

(東海) 鈴木・高野一村山

(釧公) 釜范一中野

☆三塁打 鈴木(東)

☆二塁打 池内(東)

第2試合 開始時刻11:56 終了時刻14:17

札幌大学 110020000 | 4

北海道大学 100002000 | 3

(札幌大) 山本一米澤

(北大) 広浜一岩間

☆二塁打 糸川・滝川・渡邊(札幌)

	札幌医大	札幌大	北大	東海大	学園大	釧公大	勝点	総失点	総得点	順位
札幌医大	●	○	○	○	○	●	9	11	21	2
札幌大	○	●	○	●	○	○	12	9	25	1
北大	○	○	●	○	○	○	6	26	29	4
東海大	○	○	○	●	○	●	6	19	18	5
学園大	○	○	○	○	●	○	4	34	18	6
釧公大	○	○	○	○	○	△	7	28	16	3

※4位と5位の順位は大会規定による。

第3試合 開始時刻14:37 終了時刻16:47

北海学園大学 000000000 | 0

札幌医科大学 00000301x | 4

(学園) 中村-佐藤広

(札幌医) 石谷-塚原

☆二塁打 大柳(札幌)



最優秀選手賞 渡邊 任頭 札幌大学
優秀選手賞 井澤 朋大 札幌医科大学
優秀選手賞 釜沼 大河 釧路公立大学
打撃賞 佐藤 広和 北海学園大学
18打数10安打
打率 5割5分6厘



◎ベストナイン

投手 山本 晃大 札幌大学
捕手 波方 滉佑 札幌大学
一塁手 高津 教彰 北海道大学
二塁手 大柳 政彦 札幌医科大学
三塁手 糸川 大河 札幌大学
遊撃手 銭谷 俊毅 札幌医科大学
外野手 木村 雄磨 札幌大学
外野手 對馬 慎吾 札幌医科大学
外野手 吉田 理久 北海学園大学



二部リーグ



◎28年6月3日 野幌総合運動公園硬式野球場
第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:07

北海道大学医学部 102000100 | 4

北海道教育大学函館校 01002011x | 5

(北医) 沼口-山田

(函教) 水島、西村-石丸

第2試合 開始時刻11:44 終了時刻13:54

北星学園大学 000440300 | 11

札幌学院大学 000030200 | 5

(北星) 大北・西川-小森

(学院) 松本・八講-長谷川

☆三塁打 松本・大北(北)

☆二塁打 須藤(北)

第3試合 開始時刻14:30 終了時刻16:40

旭川医科大学 000010000 | 1

北海道教育大学釧路校 10002202x | 7

(旭医) 前川-入部

(釧教) 平山-澤村

☆二塁打 滝(釧)



◎28年6月4日 野幌総合運動公園硬式野球場
第1試合 開始時刻9:00 終了時刻10:45

旭川医科大学 000000000 | 0

北海道大学医学部 00010000x | 1

(旭医) 関口-入部

(北医) 沼口-山田

☆三塁打 佐藤(北)

第2試合 開始時刻11:05 終了時刻13:07

北海道教育大学釧路校 000000000 | 0

札幌学院大学 00000100x | 1

(釧教) 高橋-澤村

(学院) 堀-長谷川

☆三塁打 千葉(釧)

☆二塁打 長谷川(札幌)

第3試合 開始時刻13:25 終了時刻15:55

北海道教育大学函館校 001000010 | 2

北星学園大学 100001000 | 2

(函教) 水島・猪股・西村-石丸・殿山

(北星) 藤原-小森

☆三塁打 猪股(函)

☆二塁打 木下(函)



◎28年6月5日 野幌総合運動公園硬式野球場
第1試合 開始時刻8:55 終了時刻10:52

札幌学院大学 100000001 | 2

旭川医科大学 00300010x | 4

(学院) 松本・八講-長谷川

(旭医) 関口-入部

☆三塁打 渋谷(札幌)

☆二塁打 長谷川(札幌)、関口(旭)

第2試合 開始時刻11:27 終了時刻13:31

北海道大学医学部 300000000 | 3

北星学園大学 000000000 | 0

(北医) 沼口-山田

(北星) 西川・大北-小森

☆本塁打 石津(医)

☆二塁打 小森(星)

第3試合 開始時刻14:10 終了時刻16:25

北海道教育大学釧路校 2140310 | 11

北海道教育大学函館校 0000200 | 2

(7回コールド)

(釧路) 平山-澤村

(函館) 水島、西村-石丸

☆三塁打 西村・畠山(函)

☆二塁打 滝・千葉(釧)、熊谷(函)



◎28年6月6日 野幌総合運動公園硬式野球場
第1試合 開始時刻8:53 終了時刻11:27

北海道教育大学函館校 200000000 | 2

札幌学院大学 10010010x | 3

(函教) 猪股・西村-殿山

(学院) 堀-長谷川

☆三塁打 村里(札幌)

☆二塁打 猪股(函)、松本(札幌)

第2試合 開始時刻12:03 終了時刻14:06
 北海道教育大学釧路校 002010002 | 5
 北海道大学医学部 000100010 | 2
 (釧教) 平山-小林
 (北医) 沼口・依田-山田
 ☆本塁打 堤内(釧)
 ☆二塁打 坂本・平山(釧)

最優秀選手賞 平山 直也 北海道教育大学釧路校
 優秀選手賞 堀 陽汰 札幌学院大学
 優秀選手賞 沼口 京介 北海道大学医学部
 打撃賞 太田 希 北海道教育大学函館校
 13打数8安打
 打率 6割1分5厘

三部リーグ



©28年6月22日 北広島緑葉公園野球場
 第1試合 開始時刻9:04 終了時刻10:28
 北海道医療大学 01000 | 1
 酪農学園大学 00272 | 11
 (5回コールド)

(医療) 喜多・池田-森(恭)・手塚
 (酪農) 佐々木(大)-宮田
 ☆本塁打 高橋(酪)
 ☆三塁打 宇都宮(酪)
 ☆二塁打 森(恭)・村瀬(医)
 宇都宮・宮田(酪)

第2試合 開始時刻11:09 終了時刻12:18
 東京農業大学 00000 | 0
 北海道教育大学札幌校 12304 | 10
 (5回コールド)

(東農) 浅田・吉川-吉川・中
 (札幌) 谷内-乾
 ☆三塁打 伊藤・渡辺(札幌)
 ☆二塁打 石築・中村・乾・山下・八木(札幌)

第3試合 開始時刻13:04 終了時刻15:04
 室蘭工業大学 0000401 | 5
 北海道大学歯学部 080130x | 12
 (7回コールド)

(室工) 木戸・中田-須川
 (北歯) 白川・大塚-小澤
 ☆三塁打 大塚(北)
 ☆二塁打 須川・古嶋・木下(室)
 白川(北)



©28年6月23日 北広島緑葉公園野球場
 第1試合 開始時刻9:01 終了時刻11:02
 北海道大学歯学部 100001010 | 3
 北海道薬科大学 11001005x | 8
 (北歯) 白川-小澤
 (薬科) 江刺家-伊藤
 ☆二塁打 伊原・黒瀧(薬)

第3試合 開始時刻14:32 終了時刻16:27
 旭川医科大学 0002110 | 4
 北星学園大学 4103021x | 11
 (7回コールド)
 (旭医) 林・鈴木-入部
 (北星) 西川・宮崎・佐藤-小森
 ☆三塁打 本間(北)
 ☆二塁打 入部(旭)



©28年6月7日 野幌総合運動公園硬式野球場
 第1試合 開始時刻8:58 終了時刻10:27
 北星学園大学 000000000 | 0
 北海道教育大学釧路校 00000100x | 1
 (北星) 大北-小森
 (釧教) 平山-澤村
 ☆二塁打 千葉(釧)

第2試合 開始時刻11:06 終了時刻12:50
 北海道大学医学部 000010000 | 1
 札幌学院大学 00000103x | 4
 (北医) 田村・依田-山田
 (学院) 渡部・松本-長谷川
 ☆二塁打 松本・畑中(札)



第3試合 開始時刻13:27 終了時刻15:37
 北海道教育大学函館校 100000000 | 1
 旭川医科大学 00110013x | 6
 (函教) 西村-石丸
 (旭医) 関口-入部
 ☆二塁打 鈴木(函)

	北大医	函教大	釧教大	旭医大	学院大	北星大	勝点	総失点	総得点	順位
北大医	4-5 ●	2-5 ●	1-0 ○	1-4 ●	3-0 ○	6	14	11	4	
函教大	5-4 ○	2-11 ●	1-6 ●	2-3 ●	2-2 △	4	26	12	6	
釧教大	5-2 ○	11-2 ○	7-1 ○	0-1 ●	1-0 ○	12	6	24	1	
旭医大	0-1 ●	6-1 ○	1-7 ●	4-2 ○	4-11 ●	6	22	15	5	
学院大	4-1 ○	3-2 ○	1-0 ○	2-4 ●	5-11 ●	9	18	15	2	
北星大	0-3 ●	2-2 △	0-1 ●	11-4 ○	11-5 ○	7	15	24	3	

※4位と5位の順位は大会規定による

第2試合 開始時刻11:39 終了時刻14:25
 酪農学園大学 100011003 | 6
 北海道教育大学札幌校 00230120x | 8
 (酪農) 植野・佐々木-宮田
 (札幌) 中村・竹山-乾
 ☆二塁打 今村(酪)

第3試合 開始時刻15:01 終了時刻17:00
 小樽商科大学 0000000124 | 7
 室蘭工業大学 0000030001 | 4
 (延長10回)
 (樽商) 児玉-横井
 (室工) 土屋・中田-春藤
 ☆二塁打 佐々木(樽)、奥村(樽)



◎28年6月24日 北広島緑葉公園野球場
 第1試合 開始時刻8:53 終了時刻10:38
 北海道教育大学札幌校 000000000 | 0
 北海道医療大学 00010220x | 5
 (札幌) 米山・中村・竹山-鈴木・乾
 (医療) 池田-手塚
 ☆二塁打 飯田(医)

第2試合 開始時刻11:09 終了時刻14:05
 小樽商科大学 123010200 | 9
 北海道薬科大学 00406003x | 13
 (樽商) 奥村・木島-横井
 (薬科) 葉山・工藤-伊藤
 ☆三塁打 児玉(樽)、中辻(薬)
 ☆二塁打 内山・葉山(薬)

第3試合 開始時刻14:34 終了時刻15:04
 東京農業大学 20000 | 2
 酪農学園大学 4901x | 14
 (5回コールド)
 (東農) 山田・中島-吉川
 (酪農) 佐々木・齋藤-宮田
 ☆二塁打 齋藤(酪)



◎28年6月26日 北広島緑葉公園野球場
 第1試合 開始時刻8:58 終了時刻12:10
 小樽商科大学 120030003 | 9
 北海道大学歯学部 10304200x | 10
 (樽商) 児玉-横井
 (北歯) 白川・大塚-小澤
 ☆二塁打 安芸・奥村(樽)

第2試合 開始時刻12:38 終了時刻13:50
 北海道医療大学 81003 | 12
 東京農業大学 00000 | 0
 (5回コールド)
 (医療) 池田-手塚
 (東農) 中島・梶山-吉川
 ☆二塁打 青野・森田(医)

第3試合 開始時刻14:19 終了時刻16:55
 室蘭工業大学 001000 | 1
 北海道薬科大学 101243x | 11
 (6回コールド)
 (室工) 木戸・中田-須川・春藤
 (薬科) 小谷・岸田-吉田
 ☆本塁打 吉田(薬)
 ☆二塁打 高田・西尾(薬)



◎28年6月27日 北広島緑葉公園野球場
 第1試合 開始時刻8:50 終了時刻10:57
 小樽商科大学 000001000 | 1
 酪農学園大学 10003010x | 5
 (樽商) 奥村-横井
 (酪農) 佐々木・齋藤-宮田
 ☆本塁打 宇都宮(樽)
 ☆二塁打 高橋(酪)、児玉・佐々木(樽)

第2試合 開始時刻11:29 終了時刻14:25
 北海道教育大学札幌校 101005015 | 13
 北海道薬科大学 300000110 | 5
 (札幌) 中村・竹山-乾
 (薬科) 竹島・工藤-伊藤・吉田
 ☆本塁打 葉山(薬)
 ☆三塁打 木下(札幌)
 ☆二塁打 八木・木下・山下(札幌)

第3試合 開始時刻14:57 終了時刻17:05
 酪農学園大学 001001110 | 4
 北海道教育大学札幌校 00002230x | 7
 (酪農) 植野・齋藤-宮田、盛野
 (札幌) 谷内-乾
 ☆三塁打 八木(札幌)
 ☆二塁打 高橋(酪)、谷内・八木(札幌)

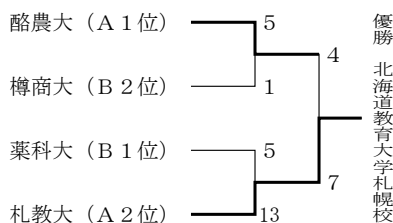
最優秀選手賞 谷内 勇也 北海道教育大学札幌校
 優秀選手賞 佐々木 大 酪農学園大学
 優秀選手賞 中村 拓海 北海道教育大学札幌校
 打撃賞 山下 宗親 北海道教育大学札幌校
 15打数9安打 打率6割

Aグループ	酪農大	医療大	札幌大	東農大	勝点	総失点	総得点	順位
酪農大		11-1 ○	6-8 ●	14-2 ○	6	11	31	1
医療大	1-11 ●		5-0 ○	12-0 ○	6	11	18	3
札幌大	8-6 ○	0-5 ●		10-0 ○	6	11	18	2
東農大	2-14 ●	0-12 ●	0-10 ●		0	36	2	4

※1位、2位、3位の順位は大会規定による

Bグループ	北大歯	室工大	薬科大	樽商大	勝点	総失点	総得点	順位
北大歯		12-5 ○	3-8 ●	10-9 ○	6	22	25	2
室工大	5-12 ●		1-11 ●	4-7 ●	0	30	10	4
薬科大	8-3 ○	11-1 ○		13-9 ○	9	13	32	1
樽商大	9-10 ●	7-4 ○	9-13 ●		3	27	25	3

※2位の北大歯学部は決勝トーナメントを棄権



春季入れ替え戦



◎28年7月2日 野幌総合運動公園硬式球場
第1試合 開始時刻8:55 終了時刻10:53
北海学園大学 1 0 1 0 0 0 0 0 0 | 2
北海道教育大学釧路校 0 4 0 0 0 0 0 3 x | 7
(学園) 野原・中村・庄司一石持
(釧教) 平山一澤村
☆二塁打 吉田(学)、平山(釧)



第2試合 開始時刻11:23 終了時刻 :
北海道教育大学函館校 1 1 0 4 0 0 0 0 2 | 8
北海道教育大学札幌校 0 0 0 0 0 1 0 0 0 | 1
(函教) 熊谷一殿山
(札幌) 谷内・中村一乾
☆二塁打 八木(札幌)



◎28年7月3日 野幌総合運動公園硬式球場
第1試合 開始時刻8:55 終了時刻10:53
北海道教育大学函館校 0 0 0 0 0 0 | 0
北海道教育大学札幌校 0 0 2 2 1 5 x | 10
(6回コールド)

(函教) 水島一殿山
(札幌) 中村・武山一乾
☆三塁打 八木(札幌)
☆二塁打 中村・乾・島山・八木(札幌)



第2試合 開始時刻10:45 終了時刻 :
北海道教育大学釧路校 4 0 0 1 0 0 2 2 0 | 9
北海学園大学 4 2 0 2 0 0 0 0 0 | 8
(釧教) 平山一澤村
(学園) 宮部・森・阪口・中村一横山
☆本塁打 吉田(学)
☆三塁打 吉田(学)、富田(釧)
☆二塁打 堤内・海上(釧)
佐々木2・小野2・斉藤・和賀(学)



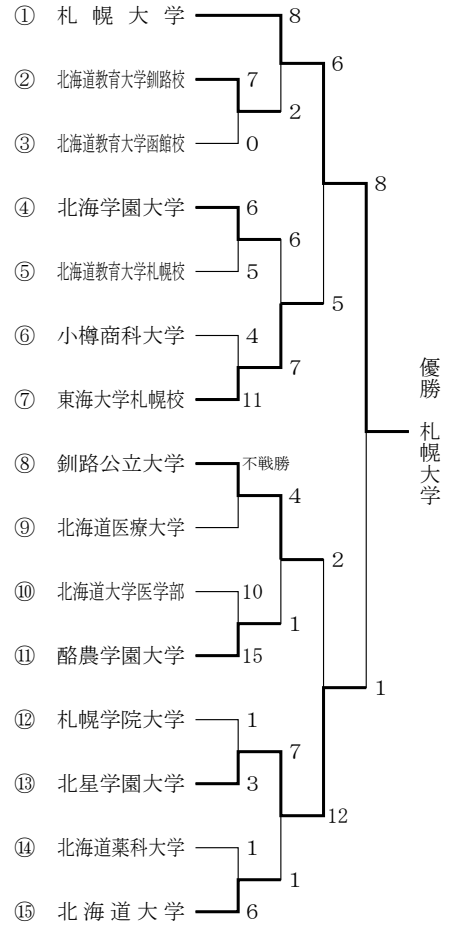
第3試合 開始時刻13:00 終了時刻 :
北海道教育大学函館校 1 0 0 0 4 0 1 2 | 8
北海道教育大学札幌校 0 0 0 0 1 0 0 0 | 1
(函教) 西村一殿山
(札幌) 米山・武山・谷内一乾
☆三塁打 鈴木(函)
☆二塁打 岩崎(函)

平成28年度 入替戦結果

	第1試合 9:00~	第2試合 11:30~	第3試合 14:00~
第1日目 (野幌総合運動公園硬式野球場) 7月2日(土)	学園大 — 釧教大 (1部6位) (2部1位) 2 — 7	函教大 — 札幌大 (2部6位) (3部1位) 8 — 1	釧教大 — 学園大 (2部1位) (1部6位) 雨天のため3日に順延
第2日目 (野幌総合運動公園硬式野球場) 7月3日(日)	札幌大 — 函教大 (3部1位) (2部6位) 10 — 0	学園大 — 釧教大 (1部6位) (2部1位) 8 — 9	函教大 — 札幌大 (2部6位) (3部1位) 8 — 1

以上の結果、北海道教育大学釧路校は1部に昇格、北海学園大学は2部に降格、北海道教育大学函館校は2部に、北海道教育大学札幌校は3部に残留となりました。

北海道地区大学準硬式野球秋季大会



◎28年9月10日 北広島緑葉公園野球場
第1試合 開始時刻9:53 終了時刻12:04
札幌学院大学 0 0 0 0 1 0 0 0 0 | 1
北星学園大学 0 3 0 0 0 0 0 0 x | 3
(学院) 堀一長谷川
(北星) 大北・藤原一小森
☆三塁打 向井(北)

第2試合 開始時刻12:44 終了時刻14:40
北海道薬科大学 0 1 0 0 0 0 0 0 0 | 1
北海道大学 3 0 0 0 2 0 1 0 x | 6
(薬科) 伊原・中野一葉山
(北大) 板橋・中野・小野田・平澤一岩間
☆本塁打 伊原(薬)
☆二塁打 伊藤(薬)
中迫・小田代(北)

◎28年9月10日 野幌総合運動公園軟式野球場
 第1試合 開始時刻9:50 終了時刻11:52
 小樽商科大学 3000100 | 4
 東海大学 4001042x | 11
 (7回コールド)

(樽商) 児玉-木下
 (東海) 藤原-宗山
 ☆三塁打 児玉(樽)
 ☆二塁打 児玉(樽)
 越中2・池内・高野2(東)

第2試合 開始時刻12:28 終了時刻15:03
 北海道大学医学部 300020131 | 10
 酪農学園大学 54020004x | 15
 (北医) 山本(雄)・依田-山本(凌)・山田
 (酪農) 佐々木・植野-赤樫
 ☆本塁打 佐々木(酪)
 ☆三塁打 山本(凌)(北)、高橋(酪)
 ☆二塁打 沼口(北)、植野(酪)



◎28年9月10日 野幌総合運動公園硬式球場
 第1試合 開始時刻9:56 終了時刻11:47
 北海道教育大学函館校 0000000 | 0
 北海道教育大学釧路校 2021011x | 7
 (7回コールド)

(函教) 水島-石丸
 (釧教) 菊地-小林
 ☆本塁打 時兼(釧)
 ☆二塁打 井上・向平(釧)
 鈴木・岩崎(函)

第2試合 開始時刻12:24 終了時刻15:11
 北海学園大学 10031000001 | 6
 北海道教育大学札幌校 10003100000 | 5
 (延長11回)
 (学園) 山田・庄司・野原・宮部-坂下
 (札幌) 谷内・中村・山本・木下一乾
 ☆二塁打 吉田・坂口(学)、山本2(札)



◎28年9月11日 北広島緑葉公園野球場
 第1試合 開始時刻8:23 終了時刻10:50
 札幌大学 000001052 | 8
 北海道教育大学釧路校 000000020 | 2
 (札大) 山本-米澤
 (釧教) 菊地、東-小林
 ☆本塁打 糸川2(札)
 ☆二塁打 糸川・佐々木・菊地(札)
 大澤(釧)

第2試合 開始時刻11:26 終了時刻13:33
 北海学園大学 003100020 | 6
 東海大学札幌校 10013011x | 7
 (学園) 宮部-坂下
 (東海) 鈴木-宗山
 ☆三塁打 別府(東)
 ☆二塁打 越中・別府(東)、坂下(学)

第3試合 開始時刻13:58 終了時刻16:34
 札幌大学 100410000 | 6
 東海大学札幌校 320000000 | 5
 (札大) 渡邊-米澤
 (東海) 藤原-宗山
 ☆二塁打 越中(東)、糸川、八巻(札)



◎28年9月11日 野幌総合運動公園硬式球場
 第1試合 開始時刻8:27 終了時刻10:30
 釧路公立大学 000200020 | 4
 酪農学園大学 010000000 | 1
 (釧公) 内山-堀江
 (酪農) 赤樫-川島
 ☆二塁打 中村・橋本・澤里・鉢呂(釧)

第2試合 開始時刻11:04 終了時刻13:04
 北海道大学 000100000 | 1
 北星学園大学 20002003x | 7
 (北大) 坂口・小野田・平澤-岩間
 (北星) 宮崎・西川-小森
 ☆二塁打 本間(星)

第3試合 開始時刻13:45 終了時刻:
 釧路公立大学 001100 | 2
 北星学園大学 411024x | 12
 (6回コールド)

(釧公) 堀江・中村-中村・堀江
 (北星) 大北・藤原-小森
 ☆三塁打 石山・佐藤(北)



◎28年9月12日 野幌総合運動公園硬式球場
 第1試合 開始時刻9:58 終了時刻11:45
 北星学園大学 0000010 | 1
 札幌大学 1500002x | 8
 (7回コールド)

(北星) 大北、藤原-小森
 (札大) 山本-米澤
 ☆二塁打 石村(北)
 糸川・米澤・鈴木(札)



◎個人賞
 最優秀選手賞: 山本 晃大(札幌大学)
 優秀選手賞: 大北 健佑(北星学園大学)
 優秀選手賞: 別府 耕平(東海大学札幌)
 打撃賞: 糸川 大河(札幌大学)
 14打数6安打
 打率4割2分9厘
 本塁打2本



平成28年度 東北地区大会成績



春季リーグ戦1部



◎H28年4月16日 仙台市民球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
富士大学 0 1 1 0 2 1 0 0 0 | 5
東北大学 0 0 0 1 1 0 0 1 0 | 3
 (富) 菅原一大久保
 (東) 小山内・市川一高橋
 ☆三塁打 三浦(東)
 ☆二塁打 熊谷(頸)・菊池(吉)・大久保2(富)、中谷・龍(東)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
福島大学 1 0 0 0 2 0 2 0 | 5
山形大学医学部 0 0 0 0 0 0 0 0 | 0
 (8回コールド)
 (福) 菅原(悠)一松崎
 (山) 大関・真島・高橋一高崎
 ☆三塁打 長沼(福)
 ☆二塁打 菅原(裕)・長沼(福)、真島(山)

◎H28年4月16日 涌谷球場
 第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
青森大学 2 0 0 0 1 0 4 2 | 9
福島県立医科大学 1 0 0 1 0 0 0 0 | 2
 (8回コールド)
 (青) 南部一柴崎
 (福) 柘植・阿部一遠田
 ☆本塁打 福田(福)
 ☆二塁打 岩谷(青)、渡邊(福)

◎H28年4月16日 東北学院大学笠神野球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
東北学院大学 1 0 1 1 0 0 2 0 0 | 5
岩手大学 0 0 0 2 0 0 0 0 0 | 2
 (東) 遠藤・高橋(潔)一笠井
 (岩) 宮田一阿部(拓)
 ☆二塁打 志賀(東)

◎H28年4月17日 東北学院大学笠神野球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
福島県立医科大学 0 0 0 0 0 0 0 0 | 0
青森大学 0 1 1 0 0 1 4 | 7
 (7回コールド)
 (福) 山上一柴崎
 (青) 鈴木・桐花一住近・渡邊
 ☆二塁打 柘植(福)、藤井・秋元(青)

◎H28年4月23日 ほばら大泉球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
東北学院大学 0 1 0 0 3 3 2 | 9
福島県立医科大学 0 0 0 0 0 0 1 | 1
 (7回コールド)

(東) 高橋(潔)・菅原(将)一笠井
 (福) 阿部・柘植一遠田
 ☆二塁打 尾池・佐藤(東)
 桐花・竹内(福)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
福島大学 1 0 1 0 0 0 2 0 1 | 5
岩手大学 2 0 1 0 0 0 4 0 x | 7
 (福) 畑田・村松一松崎
 (岩) 宮田一阿部
 ☆二塁打 長沼(福)、大久保・高橋(岩)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
富士大学 0 2 0 0 0 0 0 4 1 | 7
山形大学医学部 1 0 0 0 0 0 0 0 0 | 1
 (富) 菅原一大久保
 (山) 真島一高崎
 ☆二塁打 小川(山)

◎H28年4月23日 涌谷スタジアム
 第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
東北大学 1 2 3 4 0 | 10
青森大学 0 0 0 0 0 | 0
 (5回コールド)
 (東) 小山内一高橋
 (青) 山上・南部一柴崎
 ☆三塁打 風穴・中谷・菊池(東)



◎H28年4月24日 ほばら大泉球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
岩手大学 0 1 0 0 0 0 | 1
福島大学 1 0 0 3 4 2 | 10
 (6回コールド)

(岩) 岡崎・加藤一阿部
 (福) 菅原(悠)・吉田一松崎・相澤
 ☆二塁打 菅原(裕)(福)
 ※福島大学の未登録選手により没収試合。岩手大学9対0福島大学とする。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
山形大学医学部 0 1 0 0 1 1 0 0 0 | 3
富士大学 3 0 0 0 0 0 0 3 x | 6
 (山) 大関一高崎
 (富) 千葉一大久保
 ☆三塁打 高崎(山)、大久保・佐々木(富)
 ☆二塁打 大関(山)、佐々木・遠藤(富)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
福島県立医科大学 0 0 1 0 0 0 | 1
東北学院大学 2 0 3 2 0 4 x | 11
 (6回コールド)
 (福) 鈴木・桐花一遠田・住近
 (東) 関・伊藤一菅原・笠井
 ☆三塁打 高橋(拓)・尾池(東)
 ☆二塁打 木村・小澤(東)

◎H28年4月29日 東北学院大学笠神野球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
富士大学 4 4 0 3 4 0 0 0 0 | 15
岩手大学 0 4 0 2 4 0 0 0 3 | 13
 (富) 菅原一大久保
 (岩) 加藤・阿部(滉)・宮田一阿部(拓)
 ☆本塁打 高橋(岩)
 ☆三塁打 林(琢)(岩)
 ☆二塁打 大久保・菊田2・日下部・小野寺(元)・菅原(富)
 高橋・齋藤・阿部(拓)(岩)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
東北学院大学 0 0 1 0 1 0 0 | 2
青森大学 3 1 0 1 2 2 x | 9
 (7回コールド)
 (東) 遠藤・穀田・高橋(潔)一笠井
 (青) 南部一柴崎
 ☆三塁打 南部(青)
 ☆二塁打 高橋(拓)・木村(東)
 秋元・藤井(青)

◎H28年4月29日 ほばら球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
東北大学 0 0 0 0 0 1 0 4 1 | 6
福島大学 0 0 0 0 0 0 0 3 0 | 3
 (東) 小山内一高橋(広)
 (福) 畑田一松崎
 ☆三塁打 宮本(東)、大堀(福)
 ☆二塁打 龍・風穴(東)
 菅原(悠)・畑田(福)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
福島県立医科大学 0 0 0 0 0 0 0 0 2 | 2
山形大学医学部 0 0 0 1 1 0 2 0 x | 4
 (福) 柘植・阿部・桐花一遠田
 (山) 大関・高橋一高崎
 ☆本塁打 大関(山)
 ☆二塁打 福田・遠田・中澤(福)
 大関(山)

◎H28年4月30日 仙台市民球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
青森大学 0 0 0 0 0 0 0 0 0 | 0
東北学院大学 0 0 0 3 0 0 0 0 x | 3
 (青) 山上・南部一柴崎
 (東) 関一菅原(輔)
 ☆三塁打 志賀(東)
 ☆二塁打 尾池・菅原(輔)(東)



◎H28年4月30日 ほばら球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
福島大学 000210000 | 3
東北大学 10502010x | 9
 (福)菅原(悠)ー相澤・松崎
 (東)名越・高田・市川ー高橋(広)
 ☆三塁打 龍(東)
 ☆二塁打 大堀(福)、風穴2・高田(東)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
山形大学医学部 0001001002 | 4
福島県立医科大学 0000100100 | 2
 (延長10回)

(山)真島・高橋ー高崎
 (福)鈴木・福田ー渡邊(孝)・遠田
 ☆三塁打 大関(山)
 ☆二塁打 小野・渡邊(孝)・松岡・住近(福)

◎H28年5月1日 東北学院大学笠神野球場
 第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
東北大学 022201000 | 7
富士大学 000002121 | 6
 (東)小山内・名越ー高橋
 (富)菅原ー大久保
 ☆本塁打 大久保(富)
 ☆三塁打 風穴(東)
 ☆二塁打 高戸(東)、遠藤・千葉(富)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
岩手大学 000000010 | 1
東北学院大学 00410010x | 6
 (岩)岡崎ー阿部(拓)
 (東)伊藤ー笠井
 ☆三塁打 伊藤(岩)
 ☆二塁打 高橋(岩)、木村(東)

◎H28年5月7日 大鱈スタジアム
 第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
福島大学 0030000000 | 3
青森大学 1001010001x | 4
 (延長10回)
 (福)菅原(悠)ー松崎
 (青)南部ー柴崎
 ☆三塁打 堀越(福)
 ☆二塁打 秋元・岩谷・柴田(青)

◎H28年5月7日 鹿島台中央野球場
 第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
東北学院大学 100000400 | 5
東北大学 001000000 | 1
 (学)遠藤・高橋(潔)ー笠井
 (東)小山内・高田ー高橋
 ☆三塁打 志賀・加藤(学)
 ☆二塁打 岩渕(学)、高橋(東)

◎H28年5月7日 楽天イーグルス大迫球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
山形大学医学部 0020001 | 3
岩手大学 031042x | 10
 (7回コールド)
 (山)大関・高橋ー高崎
 (岩)岡崎ー阿部(拓)

☆本塁打 齋藤(岩)
 ☆三塁打 高橋(岩)
 ☆二塁打 工藤・高崎(山)
 高橋・阿部(拓)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
富士大学 42120041 | 14
福島県立医科大学 0000213x | 6
 (8回コールド)

(富)菅原・宮林・山口ー大久保
 (福)阿部・柘植ー遠田
 ☆本塁打 菊池(富)、新妻(福)
 ☆二塁打 大久保・菊池・千葉・菅原・遠藤・日下部(富)
 新妻・遠田・桐花(福)



◎H28年5月8日 東北学院大学笠神野球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
東北大学 010102000 | 4
東北学院大学 10030010x | 5
 (東)名越・小山内ー高橋
 (学)関・伊東ー笠井
 ☆本塁打 小野山(学)
 ☆三塁打 名越(東)
 ☆二塁打 名越(東)、笠井(学)

◎H28年5月8日 大鱈スタジアム
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
青森大学 101010 | 3
福島大学 008401x | 13
 (6回コールド)
 (青)山上・南部ー柴崎
 (福)畑田・村松ー松崎・相澤
 ☆本塁打 渡邊(福)
 ☆三塁打 葛西(青)

◎H28年5月8日 楽天イーグルス大迫球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
福島県立医科大学 300000305 | 11
富士大学 020202000 | 6
 (福)鈴木ー渡邊
 (富)千葉・宮林ー大久保
 ☆本塁打 中澤(福)
 ☆三塁打 菊田(富)
 ☆二塁打 渡邊2(福)
 遠藤・菊田・日下部・小野寺(元)(富)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
岩手大学 10121021 | 8
山形大学医学部 01000000 | 1
 (8回コールド)
 (岩)宮田ー阿部

(山)真島・大関ー高崎
 ☆本塁打 伊藤(岩)
 ☆三塁打 宮田(岩)
 ☆二塁打 大久保(岩)、真島(山)

◎H28年5月14日 石巻市民球場
 第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
富士大学 001000030 | 4
青森大学 010020002x | 5

(富)宮林・千葉ー木村
 (青)南部ー柴崎
 ☆本塁打 柴田(青)
 ☆二塁打 藤井(青)

◎H28年5月14日 涌谷スタジアム
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
福島大学 000000000 | 0
東北学院大学 01000001x | 2
 (福)菅原(悠)ー松崎
 (東)遠藤ー笠井
 ☆二塁打 菅原(悠)(福)

◎H28年5月14日 仙台市民球場
 第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
東北大学 010000200 | 3
山形大学医学部 01210000x | 4
 (東)小山内・高田・市川ー高橋(広)
 (山)大関・高橋ー高崎
 ☆本塁打 高橋(山)
 ☆二塁打 龍(東)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
岩手大学 020100031 | 7
福島県立医科大学 001000100 | 2
 (岩)岡崎・青柳ー阿部(拓)
 (福)阿部・柘植・桐花ー渡邊
 ☆三塁打 大久保(岩)
 ☆二塁打 齋藤(岩)、渡邊(福)

◎H28年5月15日 仙台市民球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
山形大学医学部 0000100 | 1
東北大学 0502001x | 8
 (7回コールド)
 (山)田口・吉田・高橋ー高崎
 (東)名越・市川ー高橋

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
福島県立医科大学 000000010 | 1
岩手大学 01002000x | 3
 (福)鈴木・松井ー遠田
 (岩)宮田ー阿部
 ☆二塁打 宮田(岩)



◎H28年5月15日 東北学院大学笠神野球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 東北学院大学 5 1 0 5 3 | 14
 福島大学 0 0 2 0 1 | 3
 (5回コールド)

(学) 伊東一笠井
 (福) 畑田・村松一松崎
 ☆本塁打 志賀(学)
 ☆三塁打 菅原(輔)(学)、渡邊(福)
 ☆二塁打 菅原(輔)・木村(学)

◎H28年5月15日 石巻市民球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 青森大学 0 0 0 0 0 0 0 0 | 0
 富士大学 1 0 3 0 0 0 0 1 x | 5

(青) 山上一柴崎
 (富) 菅原一木村
 ☆二塁打 柴崎(青)、菊田・菊池(富)

◎H28年5月21日 利府町中央公園野球場
 第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 富士大学 0 0 0 0 0 0 0 1 2 | 3
 東北学院大学 3 0 0 0 2 0 1 0 x | 6

(富) 菅原・宮林一木村
 (学) 伊東・遠藤・高橋(潔)一笠井
 ☆三塁打 大久保(富)
 ☆二塁打 遠藤(富)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 福島県立医科大学 0 0 1 0 0 0 0 2 0 | 3
 福島大学 0 0 0 0 0 3 0 0 1 x | 4

(医) 福田・阿部・柘植一遠田
 (福) 菅原一松崎
 ☆本塁打 吉田(福)
 ☆三塁打 渡邊(医)
 ☆二塁打 松岡・渡邊(医)
 菅原・滝口(福)

◎H28年5月21日 大鰐スタジアム
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 東北大学 0 0 0 1 0 0 0 0 0 | 1
 岩手大学 0 0 0 0 0 3 0 0 x | 3

(東) 高田・市川一川俣
 (岩) 宮田一阿部
 ☆三塁打 林(岩)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 山形大学医学部 0 0 0 1 1 1 4 0 0 | 7
 青森大学 1 0 0 0 0 1 0 2 0 | 4

(山) 田口一高崎
 (青) 南部一柴崎
 ☆三塁打 藤井(青)
 ☆二塁打 岩谷(青)

◎H28年5月22日 大鰐スタジアム
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 青森大学 1 0 1 1 0 0 3 0 0 | 6
 山形大学医学部 0 1 0 0 1 0 1 0 4 x | 7

(青) 山上一柴崎
 (山) 大関・高橋一高崎
 ☆二塁打 藤井2・柴田(青)
 真島・高橋・田口(山)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 岩手大学 0 0 0 0 0 0 0 1 0 | 1
 東北大学 0 0 0 0 0 0 0 0 0 | 0

(岩) 岡崎一阿部
 (東) 小山内・市川一高橋
 ☆二塁打 高橋(岩)、風穴(東)

◎H28年5月22日 東北学院大学笠神野球場
 第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 福島大学 0 0 0 0 0 0 1 1 0 | 2
 福島県立医科大学 0 0 3 0 1 1 0 0 x | 5

(福) 畑田・村松・吉田一松崎・相澤
 (医) 鈴木一渡邊
 ☆二塁打 福田・柘植(医)、堺・阿部(福)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 東北学院大学 0 0 0 0 0 0 0 0 0 | 0
 富士大学 0 1 0 1 0 0 0 3 x | 5

(学) 関・高橋(潔)・遠藤一菅原(輔)
 (富) 千葉一木村
 ☆本塁打 大久保(富)
 ☆三塁打 千葉(富)
 ☆二塁打 志賀(学)、千葉(富)

◎H28年5月28日 東北学院大学笠神野球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 東北学院大学 2 0 1 0 0 1 1 0 0 | 5
 山形大学医学部 0 0 0 0 1 2 0 0 0 | 3

(学) 高橋(潔)・菅原(将)・伊東一笠井
 (山) 田口・真島一高崎

☆本塁打 尾池(学)
 ☆三塁打 高橋(拓)(学)、高崎(山)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 福島県立医科大学 0 0 0 0 0 0 0 0 | 0
 東北大学 1 6 0 0 0 0 x | 7

(福) 福田一渡邊
 (東) 名越一高橋
 ☆二塁打 中谷(東)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 富士大学 0 1 0 0 0 0 0 0 1 | 2
 福島大学 2 1 0 0 1 0 0 0 x | 4

(富) 菅原一木村
 (福) 菅原(悠)一松崎
 ☆三塁打 渡邊(福)
 ☆二塁打 長沼(福)

◎H28年5月28日 玉松台スポーツガーデン野球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 青森大学 1 0 0 1 0 0 1 0 0 | 3
 岩手大学 1 0 0 3 1 0 2 0 x | 7

(青) 南部・佐々木(願)・山上一柴崎
 (岩) 宮田一阿部
 ☆三塁打 齋藤(岩)
 ☆二塁打 秋元(青)
 林(琢)・高橋・佐藤(岩)

◎H28年5月29日 ふれあいの森野球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 福島大学 1 1 2 0 1 | 5
 富士大学 0 8 9 0 x | 17

(5回コールド)
 (福) 畑田・村松・吉田一長沼
 (富) 千葉一木村・大久保
 ☆三塁打 佐々木(富)
 ☆二塁打 落合(福)
 木村・菊田・小野寺(一)(富)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 岩手大学 0 0 6 0 0 0 2 0 3 | 11
 青森大学 2 1 0 5 0 2 1 1 0 | 12

(岩) 岡崎・青柳一阿部(拓)
 (青) 山上・佐々木・東一柴崎
 ☆三塁打 齋藤(岩)
 ☆二塁打 阿部2(岩)、藤井(青)

順位		富士大	福島大	学院大	青森大	福医大	岩手大	山形医	東北大	試合	勝	負	分	勝率
3	富士大学	●2-4 ○17-5	●3-6 ○5-0	●4-5 ○5-0	○14-6 ●6-11	○15-13 ○3-2	○7-1 ○6-3	○5-3 ○6-7	14	9	5		0.642	
7	福島大学	○4-2 ●5-17	●0-2 ●3-14	●3-4 ○13-3	○4-3 ●2-5	●5-7 ●0-9	○5-0 ○11-1	●3-6 ●3-9	14	5	9		0.357	
1	東北学院大学	○6-3 ●0-5	○2-0 ○14-3	●2-9 ○3-0	○9-1 ○11-1	○5-2 ●6-1	○5-3 ●3-8	○5-1 ○5-4	14	11	3		0.785	
4	青森大学	○5-4 ●0-5	○4-3 ●3-13	○9-2 ●0-3	○9-2 ○7-0	●3-7 ○12-11	●4-7 ●6-7	●0-10 ○2-1	14	7	7		0.500	
8	福島県立医科大学	●6-14 ○11-6	●3-4 ○5-2	●1-9 ●1-11	●2-9 ●0-7	●2-7 ●1-3	●2-4 ●2-4	●0-7 ●3-8	14	2	12		0.142	
2	岩手大学	●13-15 ●2-3	○7-5 ○9-0	●2-5 ●6-10	○7-3 ○11-12	○7-2 ○3-1	○10-3 ○8-1	○3-1 ○1-0	14	9	5		0.642	
6	山形大学医学部	●1-7 ●3-6	●0-5 ●1-11	●3-5 ○8-3	○7-4 ○7-6	○4-2 ○4-2	●3-13 ●1-8	○4-3 ●1-8	14	6	8		0.428	
5	東北大学	●3-5 ○7-6	○6-3 ○9-3	●1-5 ●4-5	○10-0 ●2-1	○7-0 ○8-3	●1-3 ●0-1	●3-4 ○8-1	14	7	7		0.500	

◇平成28年春季リーグ戦、勝率同率の2位、3位は競技運営規約により1試合の決定戦による。4位5位は競技運営規約による。

◇7位福島大学、2部2位仙台大学は入替え戦1試合行う。8位福島県立医科大学は2部降格

◎H28年5月29日 東北学院大学笠神野球場
 第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
東北大学 201004100 | 8
福島県立医科大学 000003000 | 3
 (東) 小山内・市川・高田・高橋
 (医) 鈴木・松井・桐花一遠田
 ☆三塁打 龍(東)
 ☆二塁打 福田・桐花(医)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
山形大学医学部 003020210 | 8
東北学院大学 200001000 | 3
 (山) 大関・真島一高崎
 (学) 遠藤・菅原・武山・関一笠井
 ☆二塁打 吉井・高橋(直)・大関2(山)
 志賀・笠井(学)

◎H28年6月4日 東北学院大学笠神野球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
岩手大学 100000031 | 5
富士大学 000000000 | 0
 (岩) 宮田一阿部(拓)
 (富) 千葉・菅原一木村
 ☆二塁打 阿部(混)(岩)、菊池(富)

◎H28年6月5日 仙台市民球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
山形大学医学部 00100 | 1
福島大学 32501x | 11
 (5回コールド)

(山) 田口・真島一高崎・三吉野
 (福) 菅原(悠)・菅原(裕)・畑中一松崎
 ☆三塁打 滝口2・市川(福)
 ☆二塁打 小川(山)、阿部(福)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
青森大学 100000001 | 2
東北大学 000000100 | 1
 (青) 山上・南部一柴崎
 (東) 小山内一高橋(広)
 ☆三塁打 遠藤(東)

最高殊勲選手賞 遠藤 翼(東北学院大学)
 首位打者賞 大久保雅基(富士大学)
 0.440
 最優秀投手賞 宮田 勝輝(岩手大学)
 5勝
 敢闘賞 高橋 悠希(岩手大学)

◎ベストナイン

投手 宮田 勝輝(岩手大学)
 捕手 高橋 広平(東北大学)
 一塁手 木村 優作(東北学院大学)
 二塁手 高橋 拓裕(東北学院大学)
 三塁手 風穴 一牙(東北大学)
 遊撃手 菊池 吉展(富士大学)
 外野手 大久保雅基(富士大学)
 菅原 輔(東北学院大学)
 長沼 諒良(福島大学)

春季リーグ戦2部



◎H28年4月16日 仙台市民球場
 第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
東北薬科大学 00000002 | 2
仙台大学 00000012x | 3
 (8回コールド)
 (東) 赤羽一前川
 (仙) 野呂一三浦(康)
 ☆三塁打 亀山(薬)
 ☆二塁打 三塚・前川(薬)、薄(仙)

◎H28年4月16日 涌谷スタジアム
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
東北工業大学 001100000 | 2
東北大学医学部 00012000x | 3
 (工) 鈴木一後藤
 (医) 良元一辻
 ☆二塁打 後藤(工)、那波2(医)

◎H28年4月16日 東北学院大学笠神野球場
 第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
東北文化学園大学 000200100 | 3
東北学院大学工学部 02010003x | 6
 (文) 渡部(和)・斎藤一渡邊(悠)
 (工) 太田・野尻一永澤
 ☆三塁打 細川(工)

◎H28年4月23日 涌谷スタジアム
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
仙台大学 010011000 | 3
東北医科薬科大学 000000000 | 0
 (仙) 柴田一三浦
 (薬) 赤羽一前川
 ☆本塁打 柴田(仙)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
東北大学医学部 301000003 | 7
東北工業大学 002000001 | 3
 (医) 吉元・千村一辻
 (工) 鈴木・菊池一後藤
 ☆本塁打 関野
 ☆三塁打 及川(工)
 ☆二塁打 関野・力山

◎H28年4月29日 ほぼら球場
 第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
東北文化学園大学 00100 | 1
仙台大学 1660x | 13
 (5回コールド)
 (文) 渡邊(悠)・横山・渡部(和)一伊藤・渡邊(悠)

(仙) 薄・畑中一三浦
 ☆本塁打 松原(仙)
 ☆三塁打 柴田(仙)
 ☆二塁打 薄・三浦2(仙)

◎H28年4月30日 仙台市民球場
 第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
東北学院大学工学部 000041000 | 5
東北大学医学部 20015000x | 8
 (工) 佐藤・野尻一太田
 (医) 吉元一辻
 ☆三塁打 那波(医)
 ☆二塁打 細川・永井(工)

◎H28年4月30日 ほぼら球場
 第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
東北文化学園大学 001001000 | 2
仙台大学 00003030x | 6
 (文) 渡部(和)一櫻井
 (仙) 野呂一三浦(康)
 ☆三塁打 尾梶(文)
 ☆二塁打 松野・沼田(仙)

◎H28年5月1日 東北学院大学笠神野球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
東北大学医学部 00000 | 0
東北学院大学工学部 2146x | 13
 (5回コールド)
 (医) 佐藤(登)・千村一辻
 (工) 太田一永澤
 ☆三塁打 上野(工)
 ☆二塁打 本木・上野・永澤(工)

◎H28年5月7日 大鰐スタジアム
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
東北工業大学 3002004 | 9
東北医科薬科大学 0000000 | 0
 (7回コールド)
 (工) 鈴木(颯)・菊池一後藤(凱)
 (医) 曾我・岡本一前川
 ☆二塁打 岩本・大槻(工)、亀山(医)

◎H28年5月7日 鹿島台中央野球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
東北学院大学工学部 110000004 | 6
東北文化学園大学 000000001 | 1
 (工) 野尻・佐藤一太田
 (文) 渡部(和)・志田・渡邊(悠)一櫻井
 ☆本塁打 上野(工)
 ☆三塁打 櫻井(文)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
仙台大学 0303110 | 8
東北大学医学部 0000000 | 0
 (7回コールド)
 (仙) 薄一三浦(康)
 (医) 吉元一辻
 ☆本塁打 薄(仙)
 ☆二塁打 三浦(康)・松野・柴田・沼田(仙)、辻(医)

◎H28年5月8日 東北学院大学笠神野球場
 第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 東北大学医学部 0000300 | 3
 仙 台 大 学 320430x | 12
 (医) 千村・佐藤(登)ー関野・辻
 (仙) 野呂・櫻井ー三浦(康)
 ☆本塁打 柴田(仙)
 ☆二塁打 山内(医)、薄・松野(仙)



◎H28年5月21日 利府町中央公園野球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 東北学院大学工学部 000100110 | 3
 仙 台 大 学 000000001 | 1
 (工) 野尻・佐藤ー太田
 (仙) 柴田・野呂ー三浦(康)
 ☆二塁打 細川(工)、沼田・示野(仙)

◎H28年5月8日 大鰐スタジアム
 第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 東北医科薬科大学 0000001041 | 6
 東北工業大学 0010020110 | 5
 (医) 赤羽ー前川
 (工) 菊池・吉田・鈴木(健)・鈴木(颯)
 ー加藤・後藤(凱)
 ☆二塁打 加藤・及川(工)

◎H28年5月14日 仙台市民球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 東北工業大学 0001000 | 1
 仙 台 大 学 203201x | 8
 (7回コールド)
 (工) 吉田・菊池ー加藤
 (仙) 柴田ー三浦
 ☆三塁打 柴田(仙)
 ☆二塁打 松原(仙)

◎H28年5月21日 涌谷スタジアム
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 東北文化学園大学 000302004 | 9
 東北工業大学 100000000 | 1
 (文) 渡部ー渡邊
 (工) 吉田・佐藤・鈴木(颯)・鈴木(健)
 ー加藤・後藤(凱)
 ☆三塁打 村山(文)
 ☆二塁打 加藤・丹野(工)
 横山・村山・諏訪部(文)

◎H28年5月14日 石巻市民球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 東北学院大学工学部 21520 | 10
 東北医科薬科大学 00000 | 0
 (5回コールド)
 (工) 野尻ー太田
 (医) 曾我・岡本ー前川
 ☆三塁打 本木(工)
 ☆二塁打 萱場・野尻(工)

◎H28年5月15日 仙台市民球場
 第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 仙 台 大 学 000101020 | 4
 東北工業大学 200010000 | 3
 (仙) 櫻井・薄ー三浦
 (東) 鈴木(颯)ー加藤
 ☆三塁打 三浦・松原(仙)、及川(東)
 ☆二塁打 松野(仙)、佐藤(諒)(東)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 東北医科薬科大学 000000 | 0
 東北大学医学部 220204x | 10
 (6回コールド)
 (薬) 岡本・世永ー前川
 (医) 吉元・田崎ー辻
 ☆三塁打 関野・浅原・佐藤・田崎(医)
 ☆二塁打 曾我(薬)

◎H28年5月14日 涌谷スタジアム
 第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 東北大学医学部 001030212 | 9
 東北文化学園大学 000010000 | 1
 (医) 吉元・千村ー辻
 (文) 渡部・志田ー伊藤・横山
 ☆三塁打 那波・吉元(医)
 ☆二塁打 村山・安井(文)

◎H28年5月15日 東北学院大学笠神野球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 東北文化学園大学 030022101 | 9
 東北大学医学部 012000001 | 4
 (文) 志田・渡部ー渡邊
 (医) 佐藤・千村・吉元ー辻
 ☆三塁打 関野(医)
 ☆二塁打 菊田・渡邊・村山(文)

◎H28年5月22日 東北学院大学笠神野球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 東北文化学園大学 4111033 | 13
 東北医科薬科大学 0200000 | 2
 (7回コールド)
 (文) 渡部ー渡邊
 (薬) 赤羽ー前川
 ☆三塁打 渡邊2・木村(文)、前川(薬)
 ☆二塁打 世永(薬)、菊田(文)



◎H28年5月15日 石巻市民球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 東北医科薬科大学 020000000 | 2
 東北学院大学工学部 30004010x | 8
 (医) 赤羽ー前川
 (工) 長倉・野尻・佐藤ー永澤
 ☆二塁打 萱場(工)

◎H28年5月28日 利府中央公園野球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 東北大学医学部 35002 | 10
 東北医科薬科大学 00000 | 0
 (5回コールド)
 (医) 吉元・安達ー辻・浅原
 (薬) 世永・会沢ー前川
 ☆三塁打 辻(医)

順位		仙台大	工学部	東工大	東北医	文化大	医薬大	試合	勝	負	分	勝率
2	仙 台 大 学		●1-3 ●3-6	○8-1 ○4-3	○8-0 ○12-3	○13-1 ○6-2	○3-2 ○3-0	10	8	2		0.800
1	東北学院大学工学部	○3-1 ○6-3		○21-0 ○9-1	●5-8 ○13-0	○6-3 ○6-1	○10-0 ○8-2	10	9	1		0.900
5	東北工業大学	●1-8 ●3-4	●0-21 ●1-9		○3-2 ○3-7	●1-9 ●4-7	○9-0 ●5-6	10	1	9		0.100
3	東北大学医学部	●0-8 ●3-12	○8-5 ●0-13	○3-2 ○7-3		9-1 ●4-9	○10-0 ○10-0	10	6	4		0.600
4	東北文化学園大学	●1-13 ●2-6	●3-6 ●1-6	○9-1 ○7-4	●1-9 ○9-4		○13-2 ○11-1	10	5	5		0.500
6	東北医科薬科大学	●2-3 ●0-3	●0-10 ●2-8	●0-9 ○6-5	●0-10 ●0-10	●2-13 ●1-11		10	1	9		0.100

◇平成28年度春季リーグ戦順位決定、1位東北学院大学工学部は競技運営規約により1部昇格、2位仙台大学、1部7位の福島大学は1試合の入替え戦を行う。
 ◇5位、6位は競技運営規程による。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

東北工業大学 0 2 0 1 1 0 0 0 0 | 4

東北文化学園大学 0 0 3 0 0 0 2 2 x | 7

(工) 菊池・吉田・鈴木(健)―後藤(凱)

(文) 渡部・志田―渡邊(悠)

☆三塁打 大槻・及川(工)

☆二塁打 鈴木(颯)(工)

菊田・渡邊(悠)(文)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :

仙台大学 0 0 0 2 1 0 0 0 0 | 3

東北学院大学工学部 0 0 0 1 2 0 2 1 x | 6

(仙) 薄一三浦(康)

(工) 野尻・佐藤―太田

☆二塁打 本木・永井(工)

◎H28年5月29日 東北学院大学笠神野球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

東北学院大学工学部 1 6 4 6 4 | 21

東北工業大学 0 0 0 0 0 | 0

(5回コールド)

(東) 太田一永澤・武田

(工) 鈴木(颯)―後藤(凱)・渡邊

☆三塁打 上野・永澤(東)

☆二塁打 佐藤(僚)・及川(工)・細川(東)

◎H28年6月5日 涌谷スタジアム

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

東北医科薬科大学 1 0 0 0 0 | 1

東北文化学園大学 4 0 0 2 5 x | 11

(5回コールド)

(医) 赤羽―前川

(文) 渡部―渡邊

☆三塁打 木村・渡邊(文)

☆二塁打 赤羽(医)・木村・渡邊(文)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

東北工業大学 0 0 0 1 0 0 0 | 1

東北学院大学工学部 1 1 2 0 0 4 x | 8

(7回コールド)

(工) 吉田・菊池―大槻

(東) 太田・長倉一永澤・太田

☆三塁打 鈴木(東)

☆二塁打 丹野(工)

最高殊勲選手賞 野尻 寛人(東北学院大学工学部)

首位打者賞 三浦 康都(仙台大学)

0.500

◎ベストナイン

投手 良元 大介(東北大学医学部) 6勝

捕手 三浦 康都(仙台大学)

一塁手 萱場 祥一(東北学院大学工学部)

二塁手 亀山 大樹(東北医科薬科大学)

三塁手 永井 祐希(東北学院大学工学部)

遊撃手 本木 智大(東北学院大学工学部)

外野手 上野 幹太(東北学院大学工学部)

木村 駿志(東北文化学園大学)

示野 諒介(仙台大学)

春季リーグ戦に優勝して

東北学院大学準硬式野球部

主将 遠藤 翼

3年ぶりに掴み取った優勝、そして全国大会へいくことができた。ここ数年、優勝できず結果を残せず、悔しい思いを何度もした。先輩たちの悔しさを受け取り、この春季リーグ戦で優勝することができた。

4年生がいる中で、主将を務め、少ない練習と、合宿、遠征などで徐々にチーム全体で力を上げていくことができたと思う。この春季リーグ戦にかける想いはとても強かった。それは全国大会の開催地が地元仙台であった。地元の大学として「優勝」を必ずしたかった。それが、成し遂げられたのは、4年生の存在の大きさ、経験値、同学年の協力、後輩たちの活気あるプレーで後押しされたと思う。みんなで勝ち取った優勝だと思う。この春季リーグ戦は挑戦者として一戦一戦戦った。試合をしていくごとにチームの雰囲気がいつも以上によくなり、団結力が上がっていったと思う。

そして、全国大会。三年生以下は初出場だった。どんなレベルで野球ができるのか、どこまで自分たちの野球が通じるのかが楽しみでもあった。初戦をサヨナラ勝ちという形で勝利をつかみ取れたのは、とても良い経験だった。チームが一丸となり、学院の楽しむ野球をみんなでできたと思う。しかし、二回戦で敗退してしまい、悔しい思いをした。このとき、一点の重み、一人一人の役割というのがとても大事だと痛感した。だが、この全国大会の舞台で経験することができたのは、チームにとって、自分にとってとても良い事だった。まだまだ、自分たちの野球はレベルアップできると感じた。そのために、この全国大会で得た課題、挑戦していく気持ちというのをみんなで再確認し、もっと一致団結し、秋のリーグ戦に繋げていきたいと思う。

このリーグ戦、全国大会を充実して送ることができたのは、学生委員の皆さん、運営に携わってくれた関係者、OBの方々など多くのご支援のおかげです。お世話になった方々に感謝の気持ちを忘れずに、プレーで恩返しできるように、練習に力を注ぎ、野球に関わっていききたいと思います。

全日本選手権を終えて

岩手大学準硬式野球部

主将 高橋 悠希

自分達岩手大学は、今回の東北地区春季リーグ戦で準優勝という成績を収め、地元推薦枠という形で全日本選手権に出場することができました。岩手大学にとって全日本選手権に初出場ということなのでとても嬉しく思います。

昨年の東北総体終了後、当時の3年生が引退し、そしてすぐに新チームを結成したかったのですが、主将を決めるまでかなりの期間を要してしまいました。結局自分という形になりましたが、チームの形もまとまらず、何も出来ないまま秋季リーグ戦に突入、2部降格寸前の6位という結果に終わってしまいました。

このままではいけないと思い、冬のミーティングでみんなが全国を目標とする意思統一をするために長い時間をかけてミーティングを行いました。また、自分は主将としての役割を十分に果たせていたとは思えませんし、だからこそ主将だけでなくチームの一人ひとりが考えて行動するようになったと思います。それがチームにとって大きなプラス要素だったと感じています。

しかし、全日本選手権に出場したことに関して大きな問題点が2つありました。1つは、リーグ戦終了から全日本選手権までの期間がかなり空いてしまい、気持ちの維持や調整が難しくなること。そしてもうひとつは、新チームの始動が遅くなり、秋季リーグまでの準備期間が短くなってしまいました。これら2つの改善策を自分は見出だせないまま全日本選手権は初戦敗退、そして後輩には何もできないまま引退をしてしまいました。この2点はこれから後輩たちにまた全国を目標に頑張ってもらって、改善して行って欲しいです。

自分はこの1年、岩手大学の主将として準硬式野球に携わって来ましたが、監督のいない部活や学生主体の連盟との連携など、他では無いようなたくさんの方の貴重な経験をすることができ、非常に充実した部活動をする事が出来ました。これから先、例え野球と携わらなくともこの準硬式野球での経験を生かしていきたいと思っています。今まで本当にありがとうございました。



秋季リーグ戦1部

◎H28年9月3日 仙台市民球場

第1試合 開始時刻8:24 終了時刻10:02

山形大学医学部 1001501 | 8

仙台大学 1000000 | 1

(7回コールド)

(山) 真島-高崎

(仙) 野呂・畑中・薄一薄・小松田

☆二塁打 吉田・真島・工藤(山)、薄(仙)

(戦評) 山形大学医学部の集中打によってワ
ンサイドゲームとなった。

◎H28年9月3日 大鰐スタジアム

第1試合 開始時刻9:57 終了時刻12:05

青森大学 001000010 | 2

東北大学 10010002x | 4

(青) 山上-津田

(東) 小山内-高橋(広)

☆二塁打 山上・高橋(青)

高橋(広)・高戸(東)

(戦評) 両チーム守備の乱れはなく、少ない
チャンスをものにした東北大に軍配が上が
った。

第2試合 開始時刻12:58 終了時刻15:19

東北学院大学工学部 000504010 | 10

岩手大学 110001020 | 5

(工) 佐藤(大)-橋本

(岩) 加藤・粕谷・林(琢)-阿部(拓)

☆三塁打 上野・橋本(工)

☆二塁打 渡辺・永井2(工)

阿部(混)・佐藤(来)・村田(岩)

(戦評) 工学部がフォアボールやヒットを重
ね10得点で、そのまま逃げ切った。岩大は後
半粘りを見せるも、4回、6回の失点が痛か
った。

◎H28年9月4日 東北学院大学笠神野球場

第2試合 開始時刻11:00 終了時刻13:25

仙台大学 001400000 | 5

東北学院大学 000100000 | 1

(仙) 薄-小松田

(学) 伊藤・遠藤-菅原(輔)・小澤

☆三塁打 遠藤(学)

☆二塁打 松野(仙)

(戦評) 投手戦の様相を呈していたが、4回
に仙台大学が4点のビックイニングを作り
リード。学院大は、守備のミスがあり、精彩
を欠いた。

◎H28年9月4日 大鰐スタジアム

第1試合 開始時刻9:53 終了時刻12:14

東北大学 1014105 | 12

岩手大学 1011000 | 3

(7回コールド)

(東) 高田-高橋

(岩) 小野寺-阿部(拓)

☆三塁打 小田(岩)

☆二塁打 龍(東)

(戦評) 3回まで両チーム譲らず、4回に均
衡が崩れ、東北大がその流れのまま得点を重
ね、7回コールドで勝利した。

第2試合 開始時刻13:00 終了時刻15:20

青森大学 000100000 | 1

東北学院大学工学部 20000010x | 3

(青) 東、南部-津田

(工) 本木-橋本

(戦評) 工学部先発の本木がピンチを作るも、
守備に助けられながら、粘りのピッチングで
相手打線を1点に抑えた。

◎H28年9月10日 楽天イーグルス大迫球場

第1試合 開始時刻9:47 終了時刻11:47

富士大学 0213002 | 8

山形大学医学部 0000000 | 0

(7回コールド)

(富) 菅原-菊田

(山) 高橋(直)-三吉野

☆二塁打 佐々木・日下部・山口(富)

(戦評) 富士大学が14安打の8得点の猛攻で
快勝した。

第2試合 開始時刻12:36 終了時刻15:00

仙台大学 100010000 | 2

岩手大学 00400011x | 6

(仙) 柴田・薄-三浦(康)

(岩) 加藤・千葉・小野寺-阿部

☆二塁打 沼田(仙)、伊藤(岩)

(戦評) 少ないチャンスと相手のエラーを生
かし、岩手大学が点数を重ねた。敗れた仙台
大は、投打がうまく噛み合わなかった

◎H28年9月11日 大鰐スタジアム

第3試合 開始時刻14:20 終了時刻16:50

東北学院大学 024000000 | 6

青森大学 000002010 | 3

(学) 遠藤・伊藤・高橋(潔)-菅原(輔)

(青) 山上・南部-南部・津田

☆二塁打 小澤(学)

(戦評) 学院大が、2回と3回に得点を重ね、
大きくリード。青森大は6回と8回に得点を
挙げたが、反撃もここまでで、そのまま学院
大が逃げ切り、勝負を制した。

◎H28年9月11日 大迫球場

第1試合 開始時刻9:50 終了時刻12:08

岩手大学 001000400 | 5

山形大学医学部 000100010 | 2

(岩) 千葉・小野寺・三浦-阿部(拓)

(山) 田口・吉田-高崎・三吉野

☆二塁打 林(岩)

(戦評) 後半、岩手大が4点と山形医を突き
放し、そのまま逃げ切り勝利した。

第2試合 開始時刻13:01 終了時刻15:01

仙台大学 000000000 | 0

富士大学 00010102x | 4

(仙) 米田-三浦(康)

(富) 菅原-菊田

☆二塁打 矢吹(仙)、菅原(富)

(戦評) 富士大先発菅原が、投げては9回3
安打無失点、打っては2安打3打点の活躍で
仙台大に勝利した。



◎H28年9月17日 東北学院大学笠神野球場

第1試合 開始時刻8:23 終了時刻10:37

仙台大学 002100000 | 3

東北大学 02000013x | 6

(仙) 米田-三浦(康)

(東) 高田-高橋(広)

☆二塁打 三浦(東) 沼田(仙)

(戦評) 2回に東北大が先制するが、3回、
4回で仙台大が逆転した。しかし、東北大が
7回に1点、8回に3点を取り、逆転勝ちを
収めた。

第2試合 開始時刻11:14 終了時刻12:56

東北学院大学 100100000 | 2

東北学院大学工学部 000000000 | 0

(学) 遠藤-菅原

(工) 佐藤・野尻-成田

☆三塁打 小澤(学)

☆二塁打 小野山(学)、渡辺・野尻(工)

(戦評) 初回と4回に得点を挙げた学院大が、
その得点を守り切り勝利した。

第3試合 開始時刻13:30 終了時刻15:20

青森大学 002000100 | 3

山形大学医学部 01120000x | 4

(青) 南部-津田・柴崎

(山) 田口-高崎

☆三塁打 高崎(山)

☆二塁打 柴田・高橋(青)、高崎(山)

(戦評) 前半に両チーム得点を挙げるが、後
半はなかなかゲームは動かなかった。7回に
青森大は1点を返すが反撃はここまでで、そ
のまま山医大が逃げ切った。

◎H28年9月19日 東北学院大学笠神野球場

第1試合 開始時刻10:51 終了時刻12:54

東北学院大学工学部 000000300 | 3

東北大学 10001110x | 4

(工) 太田・野尻-武田

(東) 小山内・市川-高橋

☆本塁打 近藤(東)

☆二塁打 永井(工)、高橋(東)

(戦評) 7回に工学部がゲームを振り出しに
戻したが、その裏に東北大の近藤が本塁打を
放ち、それが決勝点となり、東北大が勝利した。

第2試合 開始時刻13:14 終了時刻15:20

東北学院大学 000000100 | 1

富士大学 000000000 | 0

(学) 高橋(潔)-菅原(輔)

(富) 菅原-菊田

☆三塁打 木村(学)

☆二塁打 菊池2(富)

(戦評) 投手戦となったこの試合は、7回にチャンスを作り、そのチャンスをものにした学院大が勝利した。

◎H28年9月22日 ふれあいの森野球場

第1試合 開始時刻10:58 終了時刻13:35
青森大学 301230000 | 9
岩手大学 001000230 | 6

(青) 山上・佐々木(願)・南部一南部・柴崎

(岩) 加藤・小野寺・三浦一阿部(拓)

☆三塁打 柴田(青)

☆二塁打 柴田(青)、小田2(岩)

(戦評) 青森大が先制し、試合の主導権を握るも、後半に岩手大が粘りを見せた。しかし、反撃も及ばず、青森大が勝利した。

◎H28年9月24日 仙台市民球場

第1試合 開始時刻8:25 終了時刻9:55
東北学院大学 000000000 | 0
山形大学医学部 020000000x | 2

(学) 遠藤一菅原(輔)

(山) 田口一高崎

☆二塁打 高橋(浩)(学)、斉藤(山)

(戦評) 山医大の先発田口が要所を締める投球で完封。学院大は失策からの得点を与えてしまったのが痛かった。

第2試合 開始時刻10:33 終了時刻13:10

富士大学 00002200001 | 5
東北大学 00110002000 | 4
 (延長11回)

(富) 菅原一菊田

(東) 高田一高橋

☆三塁打 仲内(東)

☆二塁打 菊田(富)

(戦評) 両チーム、チャンスを得点につなげ延長戦となった。11回表、四球で出たランナーを返し1点を取った富士大が接戦を制した。

第3試合 開始時刻13:35 終了時刻16:00

青森大学 200220103 | 10
仙台大学 100000000 | 1

(青) 南部一津田

(東) 薄一三浦(康)

☆三塁打 土田(青)

☆二塁打 柴田・赤瀬・南部2(青)

(戦評) 青森大の先発南部が1失点完投、3

安打2打点と投打に渡る活躍を見せた。仙台大は、散発3安打と打線が奮わなかった。

◎H28年9月25日 仙台市民球場

第2試合 開始時刻10:52 終了時刻13:10
青森大学 001300002 | 6
富士大学 000000400 | 4

(青) 山上一南部

(富) 宮林、山口、菅原一菊田

☆三塁打 大久保(富)

☆二塁打 南部・土田(青)、菊池(富)

(戦評) 試合序盤に青森大が4点を入れ、優勢にたつも、七回に富士大が追いついた。九回に青森大が2点を追加し、裏を三者凡退に抑え勝利した。

第3試合 開始時刻13:50 終了時刻15:51

東北大学 000010000 | 1
東北学院大学 00001011x | 3

(東) 小山内一高橋

(学) 高橋(潔)・菅原(将)・伊藤一菅原(輔)

☆三塁打 高戸

(戦評) 序盤はロースコアで進み、終盤にかけて学院大がチャンスをものにして勝利した。

◎H28年9月25日 涌谷スタジアム

第3試合 開始時刻13:25 終了時刻15:25
東北学院大学工学部 212010006 | 12
山形大学医学部 100000000 | 1

(工) 野尻一長倉一武田

(山) 真島一高橋一高崎

☆三塁打 細川・小林(工)

☆二塁打 永井・本木(工)

(戦評) 序盤から、工学部が先制し優位に試合を進めた。九回にも得点を挙げ山医大を寄せ付けなかった。

◎H28年10月1日 仙台市民球場

第1試合 開始時刻8:21 終了時刻9:48
東北学院大学工学部 0000000 | 0
仙台大学 000540x | 9
 (7回コールド)

(工) 太田一長倉一武田

(仙) 薄一三浦(康)

☆二塁打 示野(仙)

(戦評) 仙台大が四回、五回に得点を挙げ、工学部を引き離れた。工学部は反撃を試みる

もチャンスを生かせなかった。

第2試合 開始時刻10:40 終了時刻13:09

東北大学 002100700 | 10
山形大学医学部 000103200 | 6

(東) 高田・市川一高橋

(山) 田口・吉田・真島一高崎

☆三塁打 高田(東)、高橋・真島(山)

☆二塁打 近藤(東)

(戦評) 山医大は六回に逆転をするが、七回に東北大が一挙7点を取りそのまま点差を守り逃げ切った。

第3試合 開始時刻13:45 終了時刻15:58

富士大学 000000001 | 1
岩手大学 20000010x | 3

(富) 菅原一菊田

(岩) 加藤・小野寺(春)・三浦一阿部(拓)

☆二塁打 小野寺(一)(富)、小田(岩)

(戦評) 初回に岩手大が先制し、七回にも追加点を挙げた。富士大も反撃するが1点しか取れず、3対1で岩手大が勝利した。

◎H28年10月2日 仙台市民球場

第1試合 開始時刻9:50 終了時刻11:45
東北学院大学工学部 002004000 | 6
富士大学 000020010 | 3

(工) 野尻一武田、太田

(富) 山口・宮林一菊田

☆二塁打 永井・秋場(工)

(戦評) 六回表に工学部が三連打などで一挙4点を取り、試合の主導権を握り逃げ切った。



順位	チーム	学院大	岩手大	富士大	青森大	東北大	山形医	工学部	仙台大	勝敗	勝率
2	東北学院大学	○	○5-1	○1-0	○6-3	○3-1	●0-2	○2-0	●1-5	5勝2敗	0.714
4	岩手大学	●1-5	○	○3-1	●6-9	●3-12	○5-2	●5-10	○6-2	3勝4敗	0.428
5	富士大学	●0-1	●1-3	○	●4-6	○5-4	○8-0	●3-6	○4-0	3勝4敗	0.428
6	青森大学	●3-6	○9-6	○6-4	○	●2-4	3-4●	●1-3	○10-1	3勝4敗	0.428
1	東北大学	●1-3	○12-3	●4-5	○4-2	○	○10-6	○4-3	○6-3	5勝2敗	0.714
7	山形大学医学部	●2-0	●2-5	●0-8	○4-3	●6-10	○	●1-12	○8-1	3勝4敗	0.428
3	東北学院大学工学部	●0-2	○10-5	○6-3	○3-1	●3-4	○12-1	○	●0-9	4勝3敗	0.571
8	仙台大学	○5-1	●2-6	●0-4	●1-10	●3-6	●1-8	○9-0	○	2勝5敗	0.285

第2試合 開始時刻12:20 終了時刻14:00
岩手大学 00000010 | 1
東北学院大学 02100110x | 5
 (岩) 千葉・小野寺(春) - 阿部(拓)・小笠原
 (学) 遠藤-菅原(輔)
 ☆二塁打 田村(岩)、木村・菅原(輔)(学)
 (戦評) 学院大が少しずつ点を積み重ねていき、先発遠藤が岩手大打線を1失点に抑え勝利した。

1部リーグ優勝決定戦
 ◎H28年10月22日 笠神野球場
 第2試合 開始時刻10:45 終了時刻12:48
東北学院大学 00000000 | 0
東北大学 00200221x | 7
 (8回コールド)
 (学) 遠藤・菅原(将)・高橋(潔)・伊東(直) - 菅原(輔)
 (東) 小山内 - 高橋(広)
 ☆三塁打 遠藤(学)、近藤(東)
 (戦評) 東北大学が東北学院大学を投打で圧倒し、見事1部リーグ優勝を決めた。



最高殊勲選手賞 三浦 望 (東北大学)
 首位打者賞 菅原 洋平 (富士大学) 0.478
 最優秀投手賞 小山内大貴 (東北大学)
 敢闘賞 遠藤 翼 (東北学院大学)

◎ベストナイン
 投手 遠藤 翼 (東北学院大学)
 捕手 高橋 広平 (東北大学)
 一塁手 木村 優作 (東北学院大学)
 二塁手 土田 良雅 (青森大学)
 三塁手 風穴 一冨 (東北大学)
 遊撃手 菊池 吉展 (富士大学)
 外野手 上野 幹太 (東北学院大学工学部)
 小澤 哲 (東北学院大学)
 小田 駿 (岩手大学)



秋季リーグ戦2部

◎H28年9月3日 仙台市民球場
 第2試合 開始時刻10:45 終了時刻12:08
東北医科薬科大学 00000 | 0
福島大学 1195x | 16
 (5回コールド)

(薬) 中村 - 菊池
 (福) 菅原・木村 - 松崎・相澤
 ☆三塁打 秋山(福)
 ☆二塁打 吉田2(福)
 (戦評) 福島大学が16得点の猛攻で東北医科薬科大学を下した。

第3試合 開始時刻13:01 終了時刻14:56
福島県立医科大学 000100000 | 1
東北文化学園大学 10020001x | 4
 (福) 鈴木・阿部・柘植 - 遠田
 (文) 志田・渡部 - 渡邊
 (戦評) 文化大がエラーを絡みに得点を重ねた。福医大は、二番手投手から好機を掴めなかった。



◎H28年9月4日 東北学院大学笠神野球場
 第1試合 開始時刻8:50 終了時刻10:25
東北文化学園大学 0010000 | 1
福島大学 200007x | 9
 (7回コールド)
 (文) 志田・渡部 - 渡邊(悠)
 (福) 石下 - 相澤・松崎
 ☆本塁打 秋山(福)
 ☆三塁打 秋山(福)
 (戦評) 序盤は接戦だったものの、6回裏に福島大が相手の守備のミスに漬け込み、一挙7得点。7回をもってコールド勝ちを収めた。

◎H28年9月10日 大鰐スタジアム
 第1試合 開始時刻9:56 終了時刻12:35
福島県立医科大学 310000101 | 6
東北大学医学部 000001100 | 2
 (福) 福田・柘植・松井 - 遠田
 (東) 良元・加藤 - 辻
 ☆二塁打 渡邊2(福)
 佐藤(優)・山内(東)
 (戦評) 初回、福島医科大が先制し、試合を有利に進めた。東北医大は、後半に反撃するも、追いつくことができなかった。

第2試合 開始時刻13:21 終了時刻15:18
東北工業大学 2005000 | 7
東北文化学園大学 5202203x | 14
 (7回コールド)
 (工) 吉田・佐藤(諒)・菊池 - 大槻

(文) 渡部 - 渡邊
 ☆三塁打 上松野(文)
 ☆二塁打 及川・丹野・大槻(工)
 渡邊・尾掬(文)
 (戦評) 前半から、両チーム乱打戦となったが、文化大が着実に得点を重ね、7回コールドで勝利した。

◎H28年9月11日 大鰐スタジアム
 第1試合 開始時刻8:35 終了時刻11:05
東北工業大学 020001000 | 3
福島医科大学 00010102x | 4
 (東) 菊池・吉田・鈴木 - 加藤
 (福) 阿部 - 渡邊
 ☆二塁打 熊谷(東)、渡邊(福)
 (戦評) 序盤、東工大が主導権を握っていたが、6回以降、福島医が流れをつかみ逆転勝ちした。

第2試合 開始時刻11:48 終了時刻13:48
東北大学医学部 000102000 | 3
東北文化学園大学 000000100 | 1
 (東) 千村・加藤 - 辻
 (文) 志田・渡部 - 渡邊
 ☆二塁打 山内2・浅原(東)
 (戦評) 東北医が4回に先制。6回に追加点で一歩リード。7回に文化大が1点を返したが、東北医がリードを守り切った。

◎H28年9月22日 東北学院大学笠神野球場
 第1試合 開始時刻11:25 終了時刻14:20
福島大学 00011000003 | 5
東北大学医学部 00000020001 | 3
 (延長11回)
 (福) 菅原(悠) - 松崎
 (東) 良元・加藤 - 辻・浅原
 ☆三塁打 関野(東)
 ☆二塁打 吉田・市川・秋山(福)
 那波(東)
 (戦評) 9回で決着はつかず延長戦に突入。11回表に福島大が3点を挙げた。その裏、東北医は1点を返すもあと一歩及ばず、福島大が勝利した。



◎H28年9月24日 涌谷スタジアム
 第1試合 開始時刻8:30 終了時刻10:00
東北医科薬科大学 00501 | 6
福島県立医科大学 10051x | 16
 (5回コールド)
 (東) 世永 - 前川
 (福) 阿部・柘植 - 渡邊(孝)
 ☆三塁打 渡邊(孝)(福)
 ☆二塁打 前川・世永(東)、中澤(福)

(戦評) 初回、福島医が大量得点を挙げ、その後も得点を重ね勝利した。

第2試合 開始時刻10:40 終了時刻13:00

東北工業大学 110210010 | 6
 福島大学 10001034x | 9
 (東) 鈴木・佐藤(諒) - 大槻
 (福) 吉田・石下 - 相澤
 ☆三塁打 及川(東)、大堀(福)
 ☆二塁打 大堀(福)

(戦評) 序盤東工大のペースだったが、後半勝負所で粘りきれず、福島大が逆転勝利を収めた。

第3試合 開始時刻13:30 終了時刻15:30

東北医科薬科大学 10100000 | 2
 東北大学医学部 10101042x | 9
 (8回コールド)

(薬) 中村 - 前川
 (医) 千村 - 浅原
 ☆三塁打 那波(医)
 ☆二塁打 荻原(薬)
 (戦評) 両チーム譲らずの試合展開だったが、7回に均衡が崩れ、東北大学医学部が得点を挙げて勝利した。

◎H28年9月25日 仙台市民球場

第1試合 開始時刻8:25 終了時刻10:16

福島大学 000000000 | 0
 福島県立医科大学 00000300x | 3

(福) 菅原(悠) - 相澤・松崎
 (医) 福田・鈴木 - 遠田
 ☆本塁打 渡邊(医)
 ☆二塁打 阿部(医)
 (戦評) 両チーム先発投手が、テンポの良い投球を続け0点が続いたが、六回裏のチャンスに福医大の4番渡邊の3ランホームランが出て、それが決勝点となった。

◎H28年9月25日 涌谷スタジアム

第1試合 開始時刻8:26 終了時刻10:45

東北工業大学 011000000 | 2
 東北大学医学部 11000103x | 6

(東) 吉田・菊池・佐藤 - 大槻
 (医) 加藤・良元 - 浅原
 ☆三塁打 那波(医)
 ☆二塁打 秋山・佐藤(東)、田中(医)
 (戦評) 五回まで両投手の好投で、競った試合となっていたが、8回裏の東医大の打線が爆発し、突き放した。

第2試合 開始時刻11:18 終了時刻12:35

東北医科薬科大学 01000 | 1
 東北文化学園大学 4942x | 19
 (5回コールド)

(薬) 中村・荻庭 - 前川
 (文) 齊藤・渡邊(悠) - 櫻井
 ☆三塁打 中村(薬)
 横山・木村・志田(文)
 ☆二塁打 齊藤(文)
 (戦評) 文化大が毎回得点を挙げる猛攻で、19対1で薬科大を下した。

◎H28年10月1日 涌谷スタジアム

第1試合 開始時刻11:05 終了時刻12:35

東北医科薬科大学 01210 | 4
 東北工業大学 12632x | 14
 (5回コールド)

(薬) 中村 - 前川・菊池
 (東) 吉田 - 加藤
 ☆本塁打 菊池(薬)、及川(東)
 ☆三塁打 吉田(東)
 ☆二塁打 前川(薬)、丹野・加藤(東)
 (戦評) 東工大が毎回得点を重ね、五回コールド勝ちを収めた。

2部リーグ優勝決定戦

◎H28年10月22日 笠神野球場

第1試合 開始時刻8:23 終了時刻10:08

福島大学 51125 | 14
 福島県立医科大学 20000 | 2
 (5回コールド)

(福) 菅原 - 相澤
 (医) 鈴木・松井・武田 - 遠田
 ☆本塁打 菅原(福)
 ☆三塁打 吉田(福)
 ☆二塁打 秋山・市川・相澤(福)
 福田・遠田(医)
 (戦評) 先攻の福島大学は、初回の勢いのまま毎回得点を重ねた。医科大学は、初回到2点返したものの先発・菅原の好投により福島大学が2部リーグ優勝を決めた。



同率首位となった福島大学と福島県立医科大学は優勝決定戦を行った結果、福島大学が優勝。

最高殊勲選手賞 鈴木 晴海(福島大学)
 首位打者賞 及川 大輔(東北工業大学)
 0.526

◎ベストナイン

投手 菅原 悠(福島大学)
 捕手 渡邊 孝祐(福島県立医科大学)
 一塁手 秋山 太成(福島大学)
 二塁手 及川 大輔(東北工業大学)
 三塁手 市川 椋太(福島大学)
 遊撃手 菅原 裕太(福島大学)
 外野手 松岡 亮(福島県立医科大学)
 渡邊 大斗(東北工業大学)
 吉田 晃生(福島大学)



秋季リーグ戦 入れ替え戦

◎H28年10月22日 笠神野球場

第3試合 開始時刻13:20 終了時刻15:49

山形大学医学部 000000001000 | 1
 福島県立医科大学 000000001001x | 2
 (延長12回)

(山) 田口・真島 - 高崎
 (福) 福田 - 遠田
 ☆本塁打 福田(福)
 ☆三塁打 真島(山)
 ☆二塁打 小川(山)、鈴木(福)
 (戦評) 両投手譲らぬ息詰まる延長戦をサヨナラで決め、福島県立医科大学が勝利した。勝利した福島県立医科大学は来季の春季リーグ戦から1部リーグ。

同率首位となった東北学院大学と東北大学は優勝決定戦を行った結果、東北大学が優勝。1部リーグ最下位の仙台大学は2部リーグに自動降格。

1部リーグ7位の山形大学医学部と2部リーグ2位の福島県立医科大学が入れ替え戦を行った結果、

福島県立医科大学が1部昇格、山形大学医学部が2部降格となった。

順位	チーム	福島大	福島医科	東北大医	東工大	文化大	医薬大	勝敗	勝率
1	福島大学	●0-3	○5-3	○9-6	○9-1	○16-0	4勝1敗		
2	福島県立医科大学	○3-0	●	○6-2	○4-3	●1-4	○16-6	4勝1敗	
3	東北大学医学部	●3-5	●2-6	●	○6-2	○3-1	○9-2	3勝2敗	
5	東北工業大学	●6-9	●3-4	●2-6	●	●7-14	○14-4	1勝4敗	
4	東北文化学園大学	●1-9	○4-1	●1-3	○14-7	●	○19-1	3勝2敗	
6	東北医科薬科大学	●0-16	●6-16	●2-9	●4-14	●1-19	●	0勝5敗	

秋季リーグ戦を終えて

東北大学準硬式野球部

主将 三浦 望

我々東北大学準硬式野球部は平成28年度東北地区秋季リーグ戦で念願の優勝を果たすことができました。これは実に35年ぶりということで、東北大学は長く優勝からは遠ざかっていました。今までと今年のチームにそこまで大きな実力差があったとは思えず、むしろ今年よりも強いのではないかと思える年もありました。そんな中我々が優勝できたのは、秋リーグ開幕前から今年本気で優勝を狙いに行くぞとチームで言い続けてきたこと、そしてそれを信じて努力し続けたからからではないかと思えます。

私たちは強豪を相手にするとどうしても委縮して勝利に対して食欲になりきれない部分があり、私自身思うようなプレーができないことが多々ありました。胸を借りる気持ちで挑むとよく言いますが、私たちの場合それが逆に心の中の逃げ道になってしまっていたのではないかと思います。そこでこのリーグ戦はまず気持ちの面に対等に立とうと思いき開幕前からずっと、自分たちには優勝できる力があるからそのつもりでやっつけようというチームを鼓舞してきました。その結果チーム全体が試合を通して自信をつけ、リーグ戦終盤には全員が胸を張って試合に臨んでいるのがわかりました。それこそがこのリーグ戦を通じてチームが最も成長した点だと思えます。

しかし全てがうまくいっていたわけではなく、途中2連敗を喫してしまい厳しい状況に陥りました。チームの状態も決して万全とは言えずなんとかしなくてはという気持ちばかりが逸り空回りしていました。練習時間を増やそうにも日没が早くなってきていたことに加え大学のグラウンドは改修工事で使えなかったため、それ以上は個人の自主練に任せざるほかに、自身の主将としての未熟さを痛感させられました。なんとか最終戦を勝利で終え優勝決定戦へと持ち込むことができましたが、チーム状況はなかなか改善することはなく苦しい期間が続きました。そんな中でもチームメイトは黙々と自主練を続け、決定戦には最高のコンディションに仕上げてくださいました。主将としてできたことは少なかつたですが、チームメイトに支えられ最高の結果を出すことができるとも誇らしいです。さらに、練習場を確保するにあたっていろいろな面で補助して下さった顧問の先生方やOBの方々にもこの場を借りてお礼申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。

来シーズンもまた楽しく野球ができるように、支えてくださっている方々への感謝の気持ちを忘れずにこれからも練習に励んでいきたいと思えます。

東北地区大学準硬式野球連盟

学生理事 東北学院大学

佐藤 瑠

東北地区大学準硬式野球連盟では、学生主体の運営に移行して2年目を迎えました。東北地区は1部リーグ8大学、2部リーグ6大学の全14大学で構成されています。その全ての大学から各学年1名を学生委員として選出し、春季及び秋季のリーグ戦における運営を主導しています。学生委員の協議体として学生委員会があり、その委員会においてリーグ戦に関する協議が行われ、選手が競技しやすい環境を整えようと努力しています。

今年は文部科学大臣杯第68回全日本大学準硬式野球選手権大会が東北地区主管の下に開催されました。この全国大会の舞台でも、学生委員が活躍しました。開会式の準備に多くの時間を割き、開会式の成功に繋がったと思います。大会期間中も学生委員が中心となって試合進行を裏方として支えました。普段からリーグ戦を運営している経験があったからこそ、このような全国大会でも行動できたと思います。全国大会を東北地区主管で開催できたことは、出場した東北学院大学、岩手大学のみならず東北地区全ての大学にとって良い経験となり、この経験は来年以降の東北地区の運営に必ず活かされるものと確信しています。学生主導3年目となる来年は、今年以上の運営を行えるように取り組みます。

最後に、佐賀県で開催された第34回全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会において、全東北選抜は16年ぶりに準優勝を果たすことができました。非常に熾烈な戦いの中、決勝戦まで勝ち進むことができたことは東北地区の準硬式野球にとって大きな結果であり、選手にとって大きな自信となったはずです。東北地区としては、準硬式野球を更に盛り上げていく所存です。



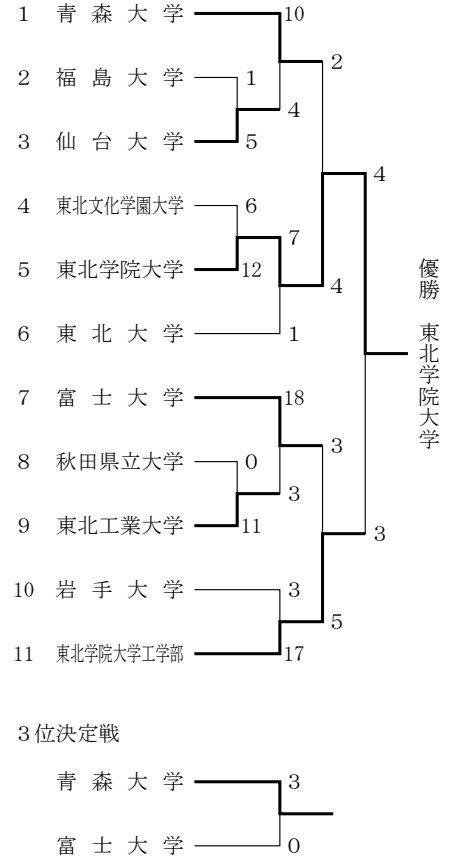
関口杯 第11回東北地区大学準硬式野球トーナメント大会

○会期 平成28年10月8日～10日・15日

○会場 東北学院大学笠神野球場

栗原市築館野球場

仙台市民球場



◎H28年10月8日 笠神野球場

第1試合 開始時刻9:45 終了時刻11:30

福島大学 010000000 | 1

仙台大学 30001100x | 5

(福) 木村・石下-相澤

(仙) 薄・米田-三浦(康)

☆本塁打 柴田・大内(仙)

☆二塁打 河原(福)、薄(仙)

(戦評) 仙台大学が初回にホームランで一挙3点を挙げると、次の回に1点を許すものの5回に再度ホームランで1点を挙げ、そのままの勢いで勝利した。

第2試合 開始時刻11:53 終了時刻14:17

東北文化学園大学 101040000 | 6

東北学院大学 10117110x | 12

(文) 渡部・志田-渡邊

(学) 遠藤・関・武山・菅原(将)・伊東-菅原(輔)

☆本塁打 尾梶(文)

☆三塁打 上松野(文)、熱海(学)

☆二塁打 小澤・大越(学)

(戦評) 初回から共に点を取り合い、その後も互いにてを取り合う展開となった。しかし、最後に学院大が打ち勝ち12対6で東北学院大学が勝利した。



◎H28年10月8日 築館球場

第1試合開始時刻8:30 終了時刻10:00
東北工業大学 108002 | 11
秋田県立大学 000000 | 0
(6回コールド)

(東) 鈴木一大槻
(秋) 永井・古田一鎌田
☆本塁打 熊谷(東)

(戦評) 東北工業大学が相手のミス逃さず加点した。秋田県立大学は主戦鈴木を打ち崩せなかった。

第2試合 開始時刻10:24 終了時刻12:19
東北学院大学工学部 8000027 | 17
岩手大学 3000000 | 3
(7回コールド)

(東) 長倉一橋本
(岩) 加藤・千葉一阿部(拓)
☆本塁打 小林・渡邊・佐藤(涼)(東)
☆三塁打 小田(岩)
☆二塁打 細川・鏡・秋葉(東)

(戦評) 初回の大量リードを守り切り、更に終盤にも大量得点を挙げ東北学院大学工学部が試合に勝利した。

第3試合 開始時刻12:52 終了時刻14:34
富士大学 45612 | 18
東北工業大学 30000 | 3
(5回コールド)

(富) 菅原一菊田
(東) 吉田・菊池一大槻
☆本塁打 菊池(東)
☆二塁打 佐々木・菊田(富)

(戦評) 富士大学が初回に先制し、その後も毎回得点を重ね5回コールドで勝利した。

◎H28年10月9日 笠神野球場

第1試合 開始時刻9:56 終了時刻12:06
青森大学 052012000 | 10
仙台大学 001003000 | 4

(青) 山上・東一南部
(仙) 米田・柴田一三浦(康)
☆本塁打 薄(仙)
☆三塁打 三浦(陸)(仙)

(戦評) 序盤は青森大学のペースで進んでいたが、徐々に仙台大学が追い上げたが1歩及ばず、そのまま青森大学が勝利した。

第2試合 開始時刻12:30 終了時刻14:35
東北大学 01000000 | 1
東北学院大学 01101013x | 7
(東) 高田・市川一高橋(広)
(学) 高橋(潔)・穀田・菅原(将)・伊東一菅原(輔)

☆三塁打 木村・小澤(学)
☆二塁打 龍・風穴(東)、小澤(学)
(戦評) 2回に東北大学が先制したが、その裏に東北学院大学が同点に追いつき、その後も効果的に追加点を重ねていき7対1で東北学院大学が勝利した。



◎H28年10月10日 笠神野球場

第1試合 開始時刻9:54 終了時刻11:56
青森大学 200000000 | 2
東北学院大学 30000100x | 4

(青) 南部一津田
(学) 遠藤・伊東一菅原(輔)
☆本塁打 柴田・大内(仙)
☆二塁打 藤井(青)

(戦評) 初回青森大は2点を先制したが、その裏に学院大が相手のエラーなどで3点をとった。中盤まで投手戦が続いたが、6裏に学院大が追加点を挙げ勝利した。

第2試合 開始時刻12:45 終了時刻15:10
東北学院大学工学部 010120010 | 5
富士大学 010200000 | 3

(東) 長倉・野尻一橋本
(富) 菅原一菊田
☆三塁打 秋葉・小林・永井(東)
☆二塁打 秋葉・永井(東)
大久保・菊池(富)

(戦評) 1点ビハインドの5回表、工学部は5・6・7番の3連打で2得点を奪い逆転、8回表にも相手のミスに乗り追加点を奪い勝利した。



◎H28年10月15日 仙台市民球場

第1試合 開始時刻9:50 終了時刻12:00
青森大学 000002001 | 3
富士大学 000000000 | 0
(青) 南部・東・山上一津田・南部
(富) 菅原一菊田

☆三塁打 小野寺(一)(富)、阿部(青)
☆二塁打 阿部・柴田(青)、佐々木(富)
(戦評) 投手戦が続く6回表に青森大が均衡を破り2点先制。富士大もチャンスを作るが青森大の継投を攻略できず無得点。最終回、青森大は追加点を挙げ勝利した。



第2試合 開始時刻12:57 終了時刻14:59
東北学院大学工学部 102000000 | 3
東北学院大学 00001012x | 4

(工) 野尻・佐藤(大)一橋本
(学) 高橋(潔)・菅原(将)・遠藤・伊東一菅原(輔)
☆三塁打 細川(工)

(戦評) 初回に工学部が先制、3回表にも追加点を挙げたが学院大が点を積み、8回裏に逆転。最終回、工学部は同点のチャンスを作るも伊東が抑え、学院大が優勝。



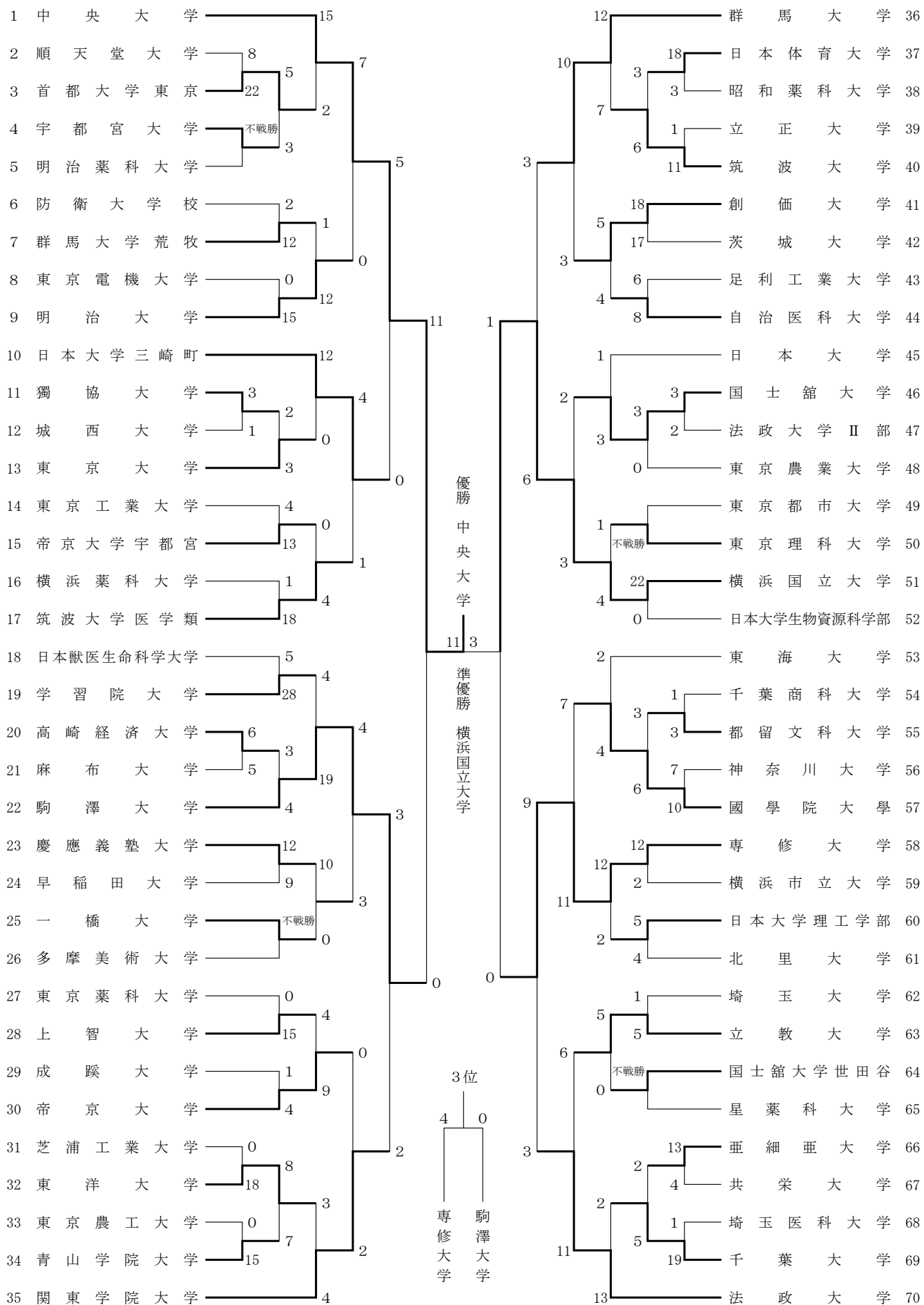
平成28年度 関東地区大会成績





第58回関東地区大学準硬式野球選手権大会

平成28年3月18日～27日



第58回関東地区大学 準硬式野球選手権大会

©2016年3月18日 早稲田大学東伏見グラウンド

第1試合 開始時刻8:55 終了時刻10:07
東京電機大学 00000 | 0
明治大学 2607x | 15
(5回コールド)

(東電) 吉田・栗原・飛鳥井一上野
(明治) 大澤・篠原一中村亮太
☆三塁打 八木・谷合(明)
☆二塁打 平島・萩谷(明)

(戦評) 東京電機大吉田の乱調により明治大が先制。その後継投を試みるも明治打線を抑えることが出来ず、5回コールドで明治大学の勝利。

第2試合 開始時刻10:55 終了時刻14:05
慶應義塾大学 204020112 | 12
早稲田大学 000103131 | 9

(慶應) 猪砂・竹原・村石一有賀
(早稲) 矢坂・田中・内田友也・山口一齋
藤・蘆野
☆本塁打 鈴木(早)
☆二塁打 渡辺・大島・井筒・大瀬(慶)
増田・笹井・篠田・蘆野(早)

(戦評) 初回、慶應大は早稲田大矢坂を捉え先制。その後も相手の失策にも助けられ12得点を重ねる。早稲田大は終盤に追い上げを見せるも、あと一歩及ばなかった。

第3試合 開始時刻14:43 終了時刻16:58
埼玉大学 000001000 | 1
立教大学 20011001x | 5

(埼玉) 高橋一相内
(立教) 片山・横山・森田一尾崎・榛葉
☆三塁打 倉金(立)
☆二塁打 安里(埼)、阿部(立)

(戦評) 埼玉大は再三好機を作るが、得点に結びついたのは6回表の1点のみだった。立教大は先発片山のテンポの良い投球で要所を締め、勝利に導いた。

©2016年3月18日 群馬大学荒牧グラウンド

第1試合 開始時刻9:55 終了時刻11:40
立正大学 0000001 | 1
筑波大学 600500x | 11
(7回コールド)

(立正) 齊藤・田口一伸地
(筑波) 青貫・樋田一加納
☆三塁打 加納(筑)
☆二塁打 並木(立)
加納・鈴木・津田・小西(筑)

(戦評) 初回、筑波大が四死球や長打により6点を先制すると、4回も5安打で5点を追加する。立正大は7回に1点を返すも、後続を抑えられ7回コールドゲームとなった。

第2試合 開始時刻12:20 終了時刻14:20
防衛大学校 0000200 | 2
群馬大学荒牧 1001253x | 12
(7回コールド)

(防衛) 上田・荘田一荘田・永井
(荒牧) 木暮・三上ー栗原
☆本塁打 三上(荒)
☆二塁打 栗原・木暮・和田・綿貫・木村(荒)

(戦評) 群大荒牧は初回1点を先制。中盤以降コンスタントに追加点を奪う。防衛大は5回に2点を返すも群大荒牧が再び突き放し、7回コールドゲームとなった。

©2016年3月18日 立川公園野球場

第1試合 開始時刻10:10 終了時刻12:19
国士舘大学 300000000 | 3
法政大学Ⅱ部 002000000 | 2

(国士) 滝本・高橋一中島
(法政) 藤本一高野
(戦評) 国士舘大は初回、8人の攻撃で3点を先制し、そのまま逃げ切った。法政は先発藤本が初回以降スマートな投球を見せるも、打線を援護できず惜敗した。

第2試合 開始時刻13:02 終了時刻14:57
千葉商科大学 000000010 | 1
都留文科大学 00030000x | 3

(千商) 石川一瀬下
(都留) 茂木一新田
(戦評) 4回裏、都留文科大に初ヒットが出ると、この回8人の猛攻で3点を先制。都留文科大の先発茂木は被安打3、11奪三振の快投で完投した。

©2016年3月18日 横須賀スタジアム

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:40
國學院大学 003023110 | 10
神奈川大学 001001032 | 7

(國学) 安藤誉・中村一黒沢
(神大) 増野・渡辺修三・五十嵐一渡辺修悟
☆本塁打 間瀬(國)
☆三塁打 渡辺大(國)
☆二塁打 奥村・渡辺修悟・崎山・間瀬・醍醐(國)
藤田・砂田(神)

(戦評) 國學院大は3回間瀬の本塁打で3点を先制。その後も得点を重ね、粘る神大を抑えて10対7で國學院大が勝利した。

第2試合 開始時刻11:55 終了時刻14:25
高崎経済大学 000012210 | 6
麻布大学 210110000 | 5

(高経) 小林・平井一藤谷
(麻布) 鳥居・木村一伊藤
☆三塁打 大山(高)、大下(麻)
☆二塁打 吉川・興梠(麻)

(戦評) 高崎経済大は序盤に5点を奪われたが、7回大山のタイムリー等で同点に追いつく。8回に藤谷の決死のスクイズで勝ち越しに成功し、辛くも勝利した。

第3試合 開始時刻14:41 終了時刻16:17
昭和薬科大学 20100 | 3
日本体育大学 03636x | 18
(5回コールド)

(昭和) 和田一井出
(日体) 村瀬・須賀一鈴木
☆本塁打 佐藤孝彦・鵜田(日)
☆三塁打 杉浦・鵜田(日)
☆二塁打 杉浦・浅原・佐藤孝太・加藤和・柳内(日)
和田(昭)

(戦評) 日本体育大は初回に2点を奪われるが佐藤の本塁打などですぐさま逆転。18点を奪う猛攻を見せ、5回コールドで日本体育大が勝利した。

©2016年3月18日 横浜国立大学グラウンド

第1試合 開始時刻8:54 終了時刻10:41
共栄大学 010010110 | 4
亜細亜大学 30202042x | 13

(共栄) 竹内一高柳
(亜細) 笠井一高木・渡辺
☆二塁打 清水・小倉(亜)

(戦評) 初回、3安打を集め亜細亜大が先制。その後も試合は亜細亜大のペースで進み、16安打13得点で亜細亜大が圧勝した。

第2試合 開始時刻11:33 終了時刻13:21
千葉大学 142120 | 19
埼玉医科大学 00001 | 1
(5回コールド)

(千葉) 高尾・木田一佐藤
(埼玉) 大澤・桶口一長谷部
☆三塁打 荒木(埼)
☆二塁打 柳瀬・村上・小玉・柳原2(千)

(戦評) 初回、千葉大が7安打の猛攻、エラーも絡み14点を先制する。埼玉医科大は5回に1点を返すも、千葉大が5回コールドで勝利。

第3試合 開始時刻13:56 終了時刻16:45
首都大学東京 0050485 | 22
順天堂大学 0030104 | 8
(7回コールド)

(首都) 高橋秀一榮枝
(順天) 高木・野呂一印南
☆本塁打 橘(首)
☆二塁打 印南(順)
木村・鈴木2・橘・大坪2・高橋雅2・榮枝・野末(首)

(戦評) 3回に首都大が5点を先制。その裏、順天堂大が3点を返す。その後は首都大のペースで進み、7回コールドで首都大の圧勝となった。

◎2016年3月18日 小野路球場

第1試合 開始時刻8:55 終了時刻10:15
東京農工大学 00000 | 0
青山学院大学 00069x | 15
(5回コールド)

(東農) 鈴木一平沼

(青学) 中島一赤松

☆三塁打 山崎・篠(青)

☆二塁打 平沼・舌間(東)

鈴木将2・山崎・南條・木村・鈴木大(青)

(戦評) 4回に青山学院大打線がつながり、6得点を挙げる。勢い止まらず5回も一挙9得点し、5回コールドで試合を決めた。

第2試合 開始時刻11:12 終了時刻12:43
東洋大学 38106 | 18
芝浦工業大学 00000 | 0
(5回コールド)

(東洋) 割石・松本・中村一多田

(芝浦) 行實・藤原一治・豊田

☆本塁打 若松(東)

☆二塁打 柳田・水野・木藤(東)

(戦評) 初回から東洋大の一方的な展開。2回には若松が2点本塁打等で一挙8点を挙げる。その後も得点を重ね、5回コールドで試合を決めた。

第3試合 開始時刻13:36 終了時刻15:41
城西大学 000001000 | 1
獨協大学 02100000x | 3

(城西) 樋口・三浦一大谷

(獨協) 大塚一佐藤

☆三塁打 小原・片岡(獨)

☆二塁打 片岡・小原(獨)

(戦評) 2回に獨協大が連打で2点を先制。城西大は6回に1点を返すもその後はチャンスを生かせず、獨協大が粘り勝った。

◎2016年3月19日 早稲田大学東伏見グラウンド
第1試合 開始時刻9:15 終了時刻13:15
茨城大学 105001109 | 17
創価大学 032332212x | 18

(茨城) 鈴木貴大・鈴木尚輝一東知明

(創価) 米田・福田一楠木・鳥井

☆本塁打 齋藤・鈴木貴大(茨)、藤原(創)

☆三塁打 藤原(創)

☆二塁打 南・鈴木尚輝(茨)

荒幡・高橋・山名(創)

(戦評) 壮絶な乱打戦を展開する。茨城大は9回表に齋藤の本塁打で勝ち越しに成功する。しかし、創価大はその裏に2点を返し、サヨナラ勝ちを決めた。

◎2016年3月19日 立川公園野球場

第1試合 開始時刻9:50 終了時刻12:27
東京工業大学 003100000 | 4
帝京大学宇都宮 01090030x | 13

(東工) 平野・竹島・乗京一佐々木

(帝京) 磯貝・白塚・岡野・小嶋一栗飯原

☆二塁打 射場(東)

大久保・前田・松葉・福田琢(帝)

(戦評) 4回に打者一巡の猛攻で9得点を挙げた帝京大学宇都宮が勝利を収めた。東京工業大は5回以降打線が沈黙し、反撃の糸口を見出すことが出来なかった。

第2試合 開始時刻13:50 終了時刻16:44
自治医科大学 101000231 | 8
足利工業大学 000220101 | 6

(自治) 鈴木・川端・森江一池田

(足工) 赤坂・片上・佐野一川村

☆本塁打 池田(自)

☆三塁打 小川(自)

☆二塁打 石川・近藤・佐野・川村・久保田(足)

(戦評) 自治医科大学は初回に3番池田の先制本塁打で先制。中盤は足工大が逆転するも、終盤は守備が乱れ、自治医科大学に逆転を許す形となった。

◎2016年3月19日 上柚木公園野球場

第1試合 開始時刻9:56 終了時刻11:46
学習院大学 301636 | 28
日本獣生命科学大学 00302 | 5
(5回コールド)

(学習) 塚越・伊藤一伊藤・岩瀬

(日獣) 石黒・丸山一山本

☆本塁打 桑原・塚越(学)

☆三塁打 伊藤・杉谷・田嶋(学)

丸山(日)

☆二塁打 川西・桑原(学)

石黒・八重樫(日)

(戦評) 学習院大は初回、エラーに付け込み3点を先制。3回には本塁打を含む長打4本と相手エラーが重なり大量16得点で5回コールドゲームで勝利した。

◎2016年3月19日 八王子市民球場

第1試合 開始時刻9:35 終了時刻11:45
横浜国立大学 00020000 | 2
専修大学 31400202x | 12
(8回コールド)

(横浜) 佐々木一瀬尾

(専修) 藤後・海老原巧・海老原太一黒川

☆本塁打 金子(専修)

☆三塁打 福井・桂川・大野(専修)

☆二塁打 大野(専修)

(戦評) 序盤から得点を重ねた専修大が金子のホームランなど12安打12得点し、8回コールドゲームで勝利した。

◎2016年3月19日 小野路球場

第1試合 開始時刻8:53 終了時刻10:55
高崎経済大学 0200100 | 3
駒澤大学 0003001x | 4
(7回降雨コールド)

(高経) 小幡一藤谷

(駒澤) 小林一池田

☆三塁打 桜庭(高)

☆二塁打 嘉代2(駒)

(戦評) 駒澤大が中盤以降ペースを掴み降雨コールドゲームで勝利を収めた。高崎経済大は小幡が熱投を見せたが、7回の暴投による失点が悔やまれた。

◎2016年3月20日 早稲田大学東伏見グラウンド
第1試合 開始時刻12:50 終了時刻15:07
國學院大学 002101002 | 6
都留文科大学 001110000 | 3

(國學) 岡崎・石村・久保木一渡邊修悟

(都留) クロフォード後藤一瀬下

(戦評) 両チームとも、相手のミスに付け込んだ得点が見られた。都留文科大学はクロフォードが力投するも、終盤は疲れにより投球にバラつきが見えた。

◎2016年3月20日 群馬大学荒牧グラウンド
第1試合 開始時刻12:50 終了時刻14:50
明治大学 1300602 | 12
群馬大学荒牧 0010000 | 1
(7回コールド)

(明治) 小田・薄田一中村・金子

(荒牧) 和田・木暮一栗原

☆二塁打 八木・金子(明治)

谷中(荒牧)

(戦評) 明治大は初回から手堅い攻撃で得点する。群馬荒牧も3回に柳澤のヒットを口火に1点を返すが、5回・7回に明治大が着実に加点し、7回コールドゲームで勝利した。

◎2016年3月20日 首都大学東京グラウンド
第1試合 開始時刻9:48 終了時刻10:58
東京薬科大学 00000 | 0
上智大学 4425x | 15
(5回コールド)

(東薬) 南光一野山

(上智) 伊藤一黒木

☆二塁打 伊藤2・直木・藤原一引間(上)

(戦評) 上智大は初回、四球・失策を機に4点を奪うと、その後も隙のない攻撃で得点を重ね、5回コールドゲームで快勝した。

第2試合 開始時刻12:45 終了時刻15:30
首都大学東京 110111000 | 5
宇都宮大学 020000100 | 3

(首都) 横田・青木一榮枝

(宇都) 犬塚一森山

☆三塁打 榮枝(首)

☆二塁打 鈴木(首)住谷・猪狩・木部(宇)

(戦評) 序盤から効率よく得点を重ねた首都大が接戦をものにした。宇都宮大も度々チャンスを作るも、あと一本が出なかった。

◎2016年3月20日 立川公園野球場

第1試合 開始時刻10:18 終了時刻12:08
成蹊大学 010000000 | 1
帝京大学 10020100x | 4
(成蹊) 齊藤僚・齊藤奨一宮田
(帝京) 森下・鶴田一中山
☆本塁打 大石(帝)
☆三塁打 中山(帝)
☆二塁打 細川(帝)

(戦評) 帝京大は4回、細川と中山の連続適時打で勝ち越しに成功する。6回には本砲・大石の本塁打でダメ押し、試合を決定づけた。

第2試合 開始時刻12:45 終了時刻15:18
千葉大学 2000000003 | 5
亜細亜大学 1000000010 | 2
(延長10回)

(千葉) 高尾一佐藤
(亜細) 武内敬史・高木
☆三塁打 小玉(千)
☆二塁打 笠井・清水・今村(亜)

(戦評) 千葉大・高尾、亜細亜大・武内敬史両先発の我慢比べとなった。タイブレークに突入した10回、千葉大が相手のミスを皮切りに勝ち越しに成功した。

◎2016年3月20日 上柚木公園野球場
第1試合 開始時刻9:55 終了時刻11:40
東京農業大学 000000000 | 0
国土館大学 00100011x | 3

(東農) 牧原一小林
(国土) 酒井・高畑一中島
☆三塁打 鈴木(国)
☆二塁打 筒井・河村(東)

高橋勇多・湯浅(国)
(戦評) 国土館大は酒井・高畑ともに好投し、相手に付け入る隙を与えなかった。東京農業大も粘りを見せたが、終盤の攻防で国土館大に地力の差を見せられる形となった。

第2試合 開始時刻12:24 終了時刻15:07
日本体育大学 011000010 | 3
筑波大学 00023010x | 6
(日体) 吉口・須賀・島田・渡邊一鈴木

(筑波) 樋田・青貫一中島
☆本塁打 小西(筑)
☆二塁打 渡邊・浅原・柳内(日)
小西・菅沼(筑)

(戦評) 序盤は日体大が主導権を握る。4回に追いついた筑波大は、5回に小西の3点本塁打で勝ち越し、一気に流れをひっくり返した。

◎2016年3月20日 八王子市民球場
第1試合 開始時刻9:49 終了時刻11:57
北里大学 000022000 | 4
日本大学理工学部 21010010x | 5

(北里) 松尾・石田一吉田
(日理) 永井・内山一清水
☆本塁打 岸本(日)
☆二塁打 岡田(北)

岸本・清水・内山(日)
(戦評) 4点差を追う北里大学が6回にエラーとタイムリーで同点に追いつくが、7回岸本の左越ホームランで勝ち越した日大理工が逃げ切り勝利した。

第2試合 開始時刻12:37 終了時刻14:13
横浜薬科大学 00001 | 1
筑波大学医学類 11034x | 18
(5回コールド)

(横薬) 間・鍵田一松本
(筑医) 広瀬・中島一佐藤優
☆本塁打 深井(筑)
☆三塁打 佐藤大(筑)
☆二塁打 佐藤大・佐藤優(筑)

(戦評) 今大会初出場の筑波大医学類は序盤から攻守ともに素晴らしい試合運びを見せる。横浜薬科大に付け入る隙を与えず、5回コールドゲームで勝利した。

◎2016年3月20日 横浜国立大学グラウンド
第1試合 開始時刻9:23 終了時刻12:18
東洋大学 0000400022 | 8
青山学院大学 1011001021 | 7
(延長10回)

(東洋) 松下・中村・割石一多田
(青山) 熊沢・西原・大島一赤松
☆三塁打 萩原(東)
☆二塁打 木藤・藤本・佐藤2・黒瀧・若松2(東)
鈴木大2・鈴木将2(青)

(戦評) 試合は追いつき追い越せのシーソーゲームとなり、今大会初のタイブレークに移り。10回表、東洋大が若松のタイムリーで勝ち越し接戦をものにした。

第2試合 開始時刻12:37 終了時刻14:07
横浜国立大学 441040 | 22
日本大学生物資源科学部 00000 | 0

(横国) 佐久間一登玉
(日生) 永尾・上嶋・矢野一矢野・馬場
☆二塁打 沢田・登玉・加藤(横)

(戦評) 横浜国立大は初回から相手投手を攻め最後まで攻撃の手を緩めることなく22得点を挙げ、5回コールドゲームで勝利した。

第3試合 開始時刻14:40 終了時刻17:05
東京大学 201000000 | 3
獨協大学 002000000 | 2

(東京) 二宮一近藤
(獨協) 溝口・大塚一佐藤
☆二塁打 下澤・小澤(東) 藤井(獨)
(戦評) 東京大は初回、栗辻のタイムリーなどで先制する。獨協大は3回に反撃を見せ1点差に詰め寄るが、東京代の堅守に阻まれた。

◎2016年3月21日 法政大学多摩グラウンド
第1試合 開始時刻10:00 終了時刻11:50
千葉大学 0000002 | 2
法政大学 132133x | 13
(7回コールド)

(千葉) 木田・三原一佐藤
(法政) 末次・高橋一栗田
☆本塁打 小野(法)
☆二塁打 藤口・前川・甲本(法)
佐藤(千)

(戦評) 法政大の末次はコースを突いた丁寧な投球で、得点を許さない。千葉大は、7回に得点したが時既に遅く、7回コールドゲームで法政大が勝利した。

◎2016年3月21日 群馬大学荒牧大学グラウンド
第1試合 開始時刻9:50 終了時刻12:30
筑波大学 201100120 | 7
群馬大学 10401042x | 12

(筑波) 樋田・加納一加納・永野
(群馬) 横野・堀一加藤
☆本塁打 鈴木(筑)、加藤2・坂口(群)

☆二塁打 菅沼(筑)
守屋2・須藤・中島(群)
(戦評) 両チーム計4本のHRを含む乱打戦によるシーソーゲームの展開になったが、群大は7回に打者一巡の4点を追加し、筑波大を退けた。

第2試合 開始時刻12:55 終了時刻15:25
創価大学 000200003 | 5
自治医科大学 010002010 | 4

(創価) 米田一鳥井
(自治) 河端・森江一池田
☆三塁打 藤原(創)
☆二塁打 後藤(自)

(戦評) 自治医大は2回に先制するが4回に創価大が3安打を集め逆転する。自治医大は再度逆転するも、創価大は9回にエラーと連打により3点を奪い逆転勝利。

◎2016年3月21日 首都大学東京グラウンド
第1試合 開始時刻9:50 終了時刻11:30
一橋大学 0000000 | 0
慶應義塾大学 3000511 | 10
(7回コールド)

(一橋) 北嶋・澤田一園田
(慶應) 竹原・高木一有賀
☆本塁打 大瀬(慶)
☆三塁打 大嶋(慶)
☆二塁打 福田(慶)

(戦評) 慶應大が7回コールドゲームで圧勝。竹原、高木のリレーで一橋打線を2安打に抑えた。

第2試合 開始時刻12:40 終了時刻14:40
国土館大世田谷 000000000 | 0
立教大学 02000201x | 5

(国土) 植村・金井一石川翔
(立教) 山村一尾崎
☆二塁打 阿部、田形、榛葉(立教)

(戦評) 立教大の山村は終始神懸ったピッチングを展開。国土館世田谷を寄せ付けず、わずか91球でノーヒットノーランの快挙を達成。

◎2016年3月21日 上柚木公園野球場
第1試合 開始時刻9:46 終了時刻11:23
学習院大学 00004 | 4
駒澤大学 36802x | 19
(5回コールド)

(学習) 塚越・伊藤一伊藤・岩瀬
(駒澤) 小林・目黒一池田
☆本塁打 山下(駒)
☆三塁打 池田(駒)
☆二塁打 田中・石川(駒)

(戦評) 駒澤大は初回、池田の三塁打で3点を先制。その後も攻撃の手を緩めることなく、19得点を奪い5回コールドゲームで勝利した。

第2試合 開始時刻12:03 終了時刻14:47
帝京大学 110021103 | 9
上智大学 102000010 | 4
 (帝京) 金子・鶴田一中山
 (上智) 井出一黒木
 ☆本塁打 齊藤(帝)
 ☆三塁打 齊藤・水本・中島(帝)
 ☆二塁打 齊藤・大石(帝)、藤原(上)
 (戦評) 帝京大は初回、相手のエラーで先制。その後も、この試合絶好調の齊藤の活躍もあり、帝京大が勝利した。

◎2016年3月21日 八王子市民球場

第1試合 開始時刻9:47 終了時刻12:27
中央大学 30600015 | 15
首都大学東京 00020000 | 2
 (8回コールド)
 (中央) 細谷・河島・渡邊一千葉・國廣・田中
 (首都) 梅田・高橋・田中一榮枝・橘
 ☆三塁打 原田・緑川(中)
 ☆二塁打 長島2・富山・緑川(中)
 (戦評) 中央大は、終始落ち着いて試合運びを展開し、8回コールドゲームで危なげなく勝利した。首都大も4回に2点を返すものの、投手陣が踏ん張れなかった。

第2試合 開始時刻13:05 終了時刻15:29
国士館大学 000030000 | 3
日本大学 000001000 | 1
 (国士) 滝本・高橋俊・高畑一中島
 (日本) 杉浦一中村
 ☆本塁打 中村(日)
 ☆二塁打 河野・中島・木村(国)
 (戦評) 緊迫した投手戦を展開する。国士館大が5回に挙げた3点を守りきり、昨年の王者日本大を僅差でかわした。

◎2016年3月22日 昭島市民球場

第1試合 開始時刻8:58 終了時刻11:16
東海大学 000001001 | 2
國學院大学 00031000× | 4
 (東海) 金子・遠藤・小野塚一田中
 (國學) 宇良一崎山
 ☆二塁打 田中・櫛山(東)
 (戦評) 東海大打線は國學院大先発・宇良の前に凡打の山を築かされる。終盤にも反撃を試みるも、逆転は叶わなかった。

第2試合 開始時刻11:57 終了時刻14:26
専修大学 024012102 | 12
日本大学理工学部 000200000 | 2
 (専修) 阿部拓・海老原・岡本一神山・黒川
 (日大理工) 永井・小橋一清水
 ☆三塁打 桂川・猪股(専)、赤間(日)
 ☆二塁打 桂川・杉山(専)、丸山(日)
 (戦評) 専修大は序盤に2本の三塁打を含む猛攻で日大理工を突き放す。継投も巧くはまり終始ペースを崩さず、危なげなく勝利を取めた。

第3試合 開始時刻14:45 終了時刻16:45
筑波大学医学類 003000010 | 4
帝京大学宇都宮 000000000 | 0
 (筑医) 竹村一佐藤優真
 (帝宇) 磯貝・岡野一栗飯原
 ☆二塁打 前田・松葉(帝)
 (戦評) 筑波大医学類3回に相手のエラーも絡み3点先制。先発・竹村のテンポ良いピッチングも冴えわたり、堅実に勝利を取めた。

◎2016年3月22日 横須賀スタジアム

第1試合 開始時刻8:53 終了時刻11:06
関東学院大学 040000000 | 4
東洋大学 100000002 | 3
 (関東) 大田一荒
 (東洋) 榎山・割石一多田
 ☆二塁打 森・荒浪(関)
 (戦評) 東洋大は初回に佐藤のタイムリーで先制する。一方、関東学院大は売島のタイムリーなどですぐさま逆転する。最終回到東洋大が食い下がるも、あと一歩及ばなかった。

第2試合 開始時刻11:45 終了時刻14:00
東京理科大学 00000000102 | 3
横浜国立大学 00000010003 | 4
 (延長11回)

(東理) 高久一伊藤
 (横国) 大石・佐久間一登玉
 ☆三塁打 青木(横)
 ☆二塁打 小川(東)
 (戦評) 緊迫した投手戦を展開する。タイブレークに移りし11回に、横浜国立大は澤田のタイムリーでサヨナラ勝ちを取めた。

第3試合 開始時刻14:15 終了時刻16:35
東京大学 0000000 | 0
日本大学三崎町 113511× | 12
 (7回コールド)

(東京) 渡辺・小野村・吉田一近藤
 (日大) 西村・久保一飯島・田中
 ☆二塁打 杉崎・堅山(日)
 (戦評) 日大三崎町は初回から毎回得点の攻撃を見せる。4回には杉崎のタイムリーなどで5点を奪い主導権を握り、7回コールドゲームで勝利した。

◎2016年3月23日 昭島市民球場

第1試合 開始時刻9:59 終了時刻12:50
創価大学 000200100 | 3
群馬大学 00310303× | 10
 (創価) 米田・小林一鳥井
 (群馬) 横野一加藤
 ☆三塁打 松本(群)
 ☆二塁打 秋山(創)、松本・加藤(群)
 (戦評) 群馬大が17安打10得点で快勝した。創価大も片居木・木曾を中心に12安打を放つが、得点圏では横野の巧妙な投球術に翻弄された。

第2試合 開始時刻13:10 終了時刻15:10
横浜国立大学 000030000 | 3
国士館大学 000002000 | 2
 (横国) 佐久間一登玉
 (国士) 酒井・高畑一中島
 ☆三塁打 澤田(横)
 ☆二塁打 今野(国)
 (戦評) 少ないチャンスをものにした横浜国立大が接戦を制した。佐久間はランナーを出しながらも要所をピシッと締め、国士館大を2失点に抑えた。

◎2016年3月23日 浦和市民球場

第1試合 開始時刻9:52 終了時刻12:17
中央大学 301010020 | 7
明治大学 000000000 | 0
 (中央) 木下・渡邊一千葉・田中
 (明治) 篠原・小田一中村亮太・金子
 ☆二塁打 原田2(中)
 (戦評) 中央大は木下・渡邊の継投で完封勝利を取めた。明治大は、初回の3失点がひびき、攻守にリズムを作れなかった。

第2試合 開始時刻12:57 終了時刻14:57
筑波大学医学類 000000010 | 1
日本大学三崎町 30000001× | 4

(筑医) 竹村一佐藤優真
 (日大) 久保・西村一飯島
 ☆二塁打 関口惟尚(日)、中島(筑)
 (戦評) 日大三崎町は初回、相手のエラーも絡み3点を先制。その後両チームともに膠着状態が続くも、失点を最小限に抑えた日大三崎町が勝利した。

◎2016年3月23日 横須賀スタジアム

第1試合 開始時刻9:40 終了時刻11:50
慶應義塾大学 000010002 | 3
駒澤大学 10010101× | 4
 (慶應) 猪砂・村石一有賀
 (駒澤) 小林・山下一池田
 ☆三塁打 谷口2(駒)
 ☆二塁打 中澤・石川耕(駒)
 有賀・渡辺(慶)
 (戦評) 駒沢大は初回、中澤のタイムリーで先制する。慶応大は9回に反撃し2点を返すが一歩及ばず、駒澤大が息詰まる接戦を制した。

第2試合 開始時刻12:35 終了時刻14:30
関東学院大学 000100100 | 2
帝京大学 000000000 | 0
 (関東) 太田一荒
 (帝京) 鶴田一中山
 ☆二塁打 斎藤(帝京)
 (戦評) 関東学院大先発・太田は快投を見せ、帝京大を無四球完封で退けた。帝京大は、バッテリーエラーがいずれも失点に結び付いてしまった。

©2016年3月23日 小野路球場

第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:44

専修大学 012020060 | 11
國學院大学 200310100 | 7

(専修) 阿部拓・岡本一神山
(國學) 増野・渡邊修・高木一崎山
☆二塁打 大野・桂川(専)
渡邊大・石原(國)

(戦評) 両チームとも四球・エラーが目立ち、荒れた試合模様となった。8回に専修大が打者一巡の攻撃でとどめを刺した。

第2試合 開始時刻13:30 終了時刻16:27

法政大学 105202001 | 11
立教大学 200200200 | 6

(法政) 竹内・秋山一栗田
(立教) 片山・森田・横山一尾崎
☆二塁打 藤口・内川2(法)
榛葉3・倉金(立)

(戦評) 法政大が、ノーガードの点取り合戦を制した。3回、5得点後の守りを三者凡退で終わらせたことが大きかった。

©2016年3月24日 昭島市民球場

第1試合 開始時刻9:48 終了時刻11:28

日本大三崎町 000000000 | 0
中央大学 00013100x | 5

(日大) 久保・西村一飯島
(中央) 河島・渡邊一千葉・國廣
☆三塁打 緑川(中)
☆二塁打 長島(中)

(戦評) 中央大は3回までノーヒットに抑えられるも、中盤打線がつながり5得点をあげた。日大三崎町は河島、渡邊の前に散發2安打無得点に終わった。

第2試合 開始時刻12:15 終了時刻14:25

関東学院大学 0000100010 | 2
駒澤大学 0000020001x | 3

(関東) 太田一荒
(駒澤) 山下一池田
☆二塁打 宇野(関)、中澤(駒)
(延長10回)

(戦評) ロースコアの締まった試合を展開する。タイブレークに突入した10回裏、中澤のセンターへのサヨナラ打で駒澤大が初のベスト4進出を決めた。

©2016年3月24日 小野路球場

第1試合 開始時刻9:54 終了時刻12:30

横浜国立大学 100020003 | 6
群馬大学 003000000 | 3

(横国) 大石一登玉
(群馬) 堀・横野一加藤
☆三塁打 船越(横)
☆二塁打 佐久間(横) 松本・守屋(群)

(戦評) 両校初のベスト4進出を賭けた一戦は、横浜国立大が9回に鮮やかな攻撃で勝ち越し勝利した。群馬大は、自慢の打線が鳴りを潜め、ペースを掴めなかった。

第2試合 開始時刻12:58 終了時刻15:51

法政大学 001001010 | 3
専修大学 00405000x | 9

(法政) 末次・秋山一栗田
(専修) 藤後一神山
☆二塁打 萩原・栗田・前川(法)
桂川・猪俣(専)

(戦評) 専修大は、3回、5回二度の満塁の場面で一本が飛び出し、ビッグイニングを作った。法政大は、末次が終始ピリッとせず、打線もチャンスで一本が出なかった。

©2016年3月26日 上柚木公園野球場

第1試合 開始時刻9:55 終了時刻11:50

中央大学 1401500 | 11
駒澤大学 0000000 | 0

(7回コールド)
(中央) 河島・渡邊・木下一千葉・國廣・田中
(駒澤) 小林一池田
☆三塁打 原田・小林(中)
☆二塁打 長島・千葉(中)

(戦評) 中央大は、堅実な守備からリズムを作り繋ぎの攻撃で得点する普段着の野球を展開し7回コールドゲームで完勝。2年連続の決勝進出を決めた。

第2試合 開始時刻12:20 終了時刻13:50

横浜国立大学 000000001 | 1
専修大学 000000000 | 0

(横国) 佐久間一登玉
(専修) 阿部拓一神山
(戦評) 横浜国立大は終始劣勢に立たされるも粘りの野球で、初の決勝進出を成し遂げた。専修大は再三の好機を活かせず、9回におけるミスからの失点が悔やまれた。

©2016年3月27日 上柚木公園野球場

第1試合 開始時刻9:40 終了時刻11:50

駒澤大学 000000000 | 0
専修大学 01000021x | 4

(駒澤) 山下・小林一池田
(専修) 藤後一岡本一神山
☆二塁打 槇村(駒) 上原(専)

(戦評) 中盤までは緊迫した展開が続くも、専修大が終盤に追加点を入れ勝利。3位に輝いた。

©2016年3月27日 上柚木公園野球場

第2試合 開始時刻12:54 終了時刻15:02

横浜国立大学 000000120 | 3
中央大学 10311104x | 11

(横国) 大石・佐久間一登玉
(中央) 木下一千葉・國廣・田中
☆本塁打 森田(中)
☆三塁打 上野(中)
☆二塁打 澤田(横)、富山・原田(中)

(戦評) 中央大が着実に得点を重ね、8年ぶりの優勝を飾り、全日本選手権への出場権を勝ち取った。横浜国立大も敗れはしたが、終盤の粘りの攻撃は見事であった。

全日本大会予選会

1次トーナメント

Aブロック

法政大学 6
日本大学三崎町 1

Bブロック

国士舘大学 3
関東学院大学 10

Cブロック

横浜国立大学 4
群馬大学 1

©2016年6月11日 八王子市民球場

第1試合 開始時刻9:50 終了時刻12:20

関東学院大学 020431000 | 10
国士舘大学 100002000 | 3

(関学) 太田一荒
(国士) 岸本・酒井・高畑一秋庭
☆本塁打 森(関)
☆二塁打 黒田(関)

(戦評) 国士舘が先制するも、関東学院は森の本塁打等で即座に逆転する。その後は、国士舘の投手陣が崩れ一方的な展開となった。

第2試合 開始時刻13:05 終了時刻15:25

横浜国立大学 011000020 | 4
群馬大学 100000000 | 1

(横国) 佐久間一登玉
(群馬) 横野・堀一加藤
☆二塁打 松本(群)

(戦評) 横浜国立大は佐久間が強打の群馬大打線を1失点に抑え、創部初の全日本選手権出場を勝ち取った。

©2016年6月11日 法政大学多摩グラウンド

第1試合 開始時刻9:44 終了時刻11:59

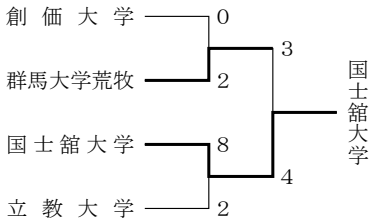
法政大学 000003030 | 6
日本大学三崎町 100000000 | 1

(法政) 末次・室木一栗田・藤江
(三崎) 西村・久保・堅山一山崎
☆三塁打 萩原(法)
☆二塁打 永田(法)

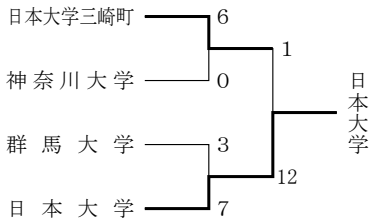
(戦評) 初回に日大三崎が押し出しで先制する。しかし、法政大学は6回に3点を取り逆転、8回にも長短打を絡め3点を取り試合を決定づけた。

2次トーナメント

Aブロック



Bブロック



©2016年6月18日 八王子市民球場

第1試合 開始時刻9:49 終了時刻11:57

創価大学 000000000 | 0
群馬大学荒牧 10000010x | 2

(創価) 米田・福田-鳥井

(荒牧) 木暮-栗原

☆三塁打 木暮(荒)

☆二塁打 末廣(荒)

(戦評) 群大荒牧は木暮の投打に渡る活躍でシャットアウト。創価大は粘投する米田を援護できず、3塁すら踏めなかった。

第2試合 開始時刻12:53 終了時刻15:10

日本大学 020030200 | 7
群馬大学 000001200 | 3

(日本) 永井・吉住-中村

(群馬) 横野・堀-加藤

☆本塁打 高野(日)、中里(群)

☆三塁打 天本(日)、石崎(群)

☆二塁打 廣瀬・沼尾(日)

(戦評) 日本大が高野の2点本塁打で先制。その後も好機を逃さず着実に加点し、勝利した。群馬大は中盤以降反撃に転じるも、あと一本が出なかった。

©2016年6月18日 法政大学多摩グラウンド

第1試合 開始時刻9:50 終了時刻12:20

立教大学 000000110 | 2
国土館大学 003104000 | 8

(立教) 片山・中川・山村-榛葉

(国土) 高橋俊・高綱・高畑-秋庭

☆本塁打 土居(国)

☆三塁打 湯浅(国)

(戦評) 3回に国土館大学が土居の3点本塁打で先制する。立教大学も終盤に追い上げるもあと一歩及ばず8-2で国土館大学が勝利した。

第2試合 開始時刻13:10 終了時刻15:10

日本大学三崎町 002200020 | 6
神奈川大学 000000000 | 0

(三崎) 西村・堅山-堀井

(神大) 安藤蒼・中村祐-黒沢・高橋

☆二塁打 関口達・高橋・永田(日)

(戦評) 日大三崎町が序盤に点を刻み、8回にダメ押し点を入れて試合を決めた。神奈川は散発2安打と打線が振るわなかった。

©2016年6月19日 八王子市民球場

第1試合 開始時刻9:55 終了時刻12:20

群馬大学荒牧 002100000 | 3
国土館大学 30100000x | 4

(荒牧) 三上・木暮-栗原

(国土) 高橋俊樹・釜田・高畑-秋庭

☆本塁打 高橋勇多(国)

☆二塁打 土居・秋庭・湯浅(国)

末廣(荒)

(戦評) 国土館が高橋勇多の3点本塁打で先制し、主導権を握った。群大荒牧は1点差まで詰め寄るも、6回の満塁の好機を生かせず力尽きた。

第2試合 開始時刻13:10 終了時刻15:23

日本大学 0000822 | 12
日本大学三崎町 1000000 | 1

(日本) 杉浦-中村・阿部

(三崎) 西村・久保・堅山-堀井・山崎

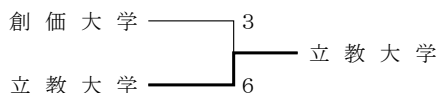
☆本塁打 中村(日)

☆二塁打 荒井・沼尾2・堤・大野(日)

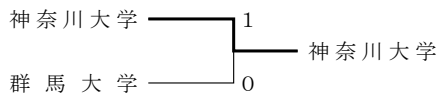
(戦評) 日本大学は5回、中村の本塁打を皮切りに一挙8得点で快勝した。三崎町は四死球8つと投手陣が踏ん張れなかった。

敗者復活戦

Aブロック敗戦校



Bブロック敗戦校



©2016年6月19日 上柚木公園野球場

第1試合 開始時刻9:53 終了時刻12:15

立教大学 201010200 | 6
創価大学 200010000 | 3

(立教) 森田・中川-榛葉

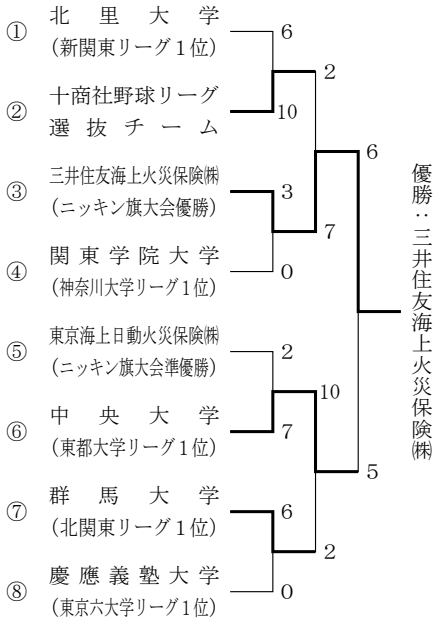
(創価) 福田・米田-鳥井

☆二塁打 榛葉・佐藤(立)、高橋(創)

(戦評) 立教大は初回から相手の隙を見逃さず小刻みに得点を重ね、創価大の追い上げをかわした。

第38回関東地区大学・社会人 準硬式野球王座決定戦

会期 平成28年11月3日・5日・6日
会場 八王子市民球場
上柚木公園野球場



◎2016年11月3日 ダイワハウススタジアム八王子
第1試合 開始時刻9:58 終了時刻12:28
北里大学 000000420 | 6
十商社野球リーグ選抜チーム 02001601x | 10

(北) 村山・松田一田口
(商) 金川・酒井・横山・平尾・窪田一西・北野
☆三塁打 小西(十)
☆二塁打 岩淵・津田(十)
高橋・三島(北)

(戦評) 十商社選抜は6回、打者10人の猛攻で大量リードを奪い勝利。北里大の反撃も及ばなかった。

第2試合 開始時刻13:09 終了時刻15:18
三井住友海上火災保険 000001101 | 3
関東学院大学 000000000 | 0

(三) 原一丸山
(関) 森園一石田
☆本塁打 黒木(三)

(戦評) 三住海上の先発・原は3塁を踏ませない投球で完封。

◎2016年11月3日 上柚木公園野球場
第1試合 開始時刻9:50 終了時刻12:12
東京海上日動火災保険 100100000 | 2
中央大学 20001130x | 7

(東) 川上・曾田一荒畑
(中) 木下・飯岡・小澤一田中・橋本
☆三塁打 駒田(東)
☆二塁打 端岡・岡田・青木2(中)

(戦評) 中央大が序盤から得点を重ね快勝。

第2試合 開始時刻12:54 終了時刻14:47

慶應義塾大学 000000000 | 0
群馬大学 01010040x | 6

(慶) 猪砂・村石・神田一有賀
(群) 堀・横野一加藤
☆三塁打 滝沢(群)
☆二塁打 渡邊・有賀(慶)

(戦評) 群馬大は7回、5者連続安打などで4点を奪い試合を決定づけた。慶應大はあと一本が出ず、流れを引き寄せられなかった。

◎2016年11月5日 ダイワハウススタジアム八王子
第1試合 開始時刻9:56 終了時刻12:19

三井住友海上火災保険 004210000 | 7
十商社野球リーグ選抜チーム 002000000 | 2

(三) 高木・酒井・井阪・窪田一小西
(十) 佐伯・高橋・松尾一丸山
☆本塁打 黒木(三)
☆三塁打 黒木(三)
☆二塁打 春名・宮本・細川(三)
岩淵・藤川・飯村(十)

(戦評) 三住海上が10安打7得点で快勝。

第2試合 開始時刻12:55 終了時刻15:08

群馬大学 100000001 | 2
中央大学 00402031x | 10

(群) 堀・横野一加藤
(中) 細谷・飯岡・小澤一田中・千葉
☆本塁打 富山(中)
☆三塁打 原田(中)
☆二塁打 石崎・坂口(群)

(戦評) 中央大は、初回に先制されるも効率よく得点を奪い10安打10得点で勝利した。

◎2016年11月6日 ダイワハウススタジアム八王子
第1試合 開始時刻9:54 終了時刻12:30

三井住友海上火災保険 000300003 | 6
中央大学 121001000 | 5

(三) 原一丸山
(中) 木下・飯岡・小澤一田中
☆三塁打 原田・芝田(中)
☆二塁打 丸山・山野(三)
上野・田中(中)

(戦評) 三住海上は2点ビハインドの9回、3本のヒットと3つの四球で同点に追いつくと、最後は4番・宮本のタイムリーで勝ち越し。接戦を制した。

東京六大学 春季リーグ戦

◎2016年4月9日 大田スタジアム

第1試合 開始時刻10:10 終了時刻12:08

東京大学 0000000 | 0
法政大学 8101401 | 15

(7回コールド)

(東京) 小澤一近藤
(法政) 末次一栗田
☆三塁打 甲本(法政)
☆二塁打 三品・永田2・萩原・藤口・窪田(法政)

(戦評) 法政がコールド勝ち。末次は東大打線をノーヒットに抑えた。

第2試合 開始時刻12:56 終了時刻15:09

明治大学 100200000 | 3
慶應義塾大学 00010120x | 4

(明治) 篠原・大澤・薄田一金子
(慶應) 猪砂一有賀
☆三塁打 大瀬・有賀(慶應)
☆二塁打 松原・多々野(明治)

(戦評) 明治が序盤3点をリードするも、慶應が中盤以降粘りを見せ接戦をものにした。明治は初回と3回以外、チャンスを作れなかった。

◎2016年4月10日 法政多摩グラウンド

第1試合 開始時刻9:49 終了時刻12:04

慶應義塾大学 000010100 | 2
明治大学 000000000 | 0

(慶應) 竹原一有賀
(明治) 小田・薄田一金子
☆二塁打 酒井(明治)、渡邊(慶應)

(戦評) 慶應の先発竹原は、ほぼ毎回ランナーを背負いながらもなんとか粘り完封。明治はあと一本が出ず、勝ち点を落とした。

第2試合 開始時刻13:03 終了時刻15:53

法政大学 233202405 | 21
東京大学 000004000 | 4

(法政) 室木・渡邊一藤江
(東京) 二宮・小野村・渡邊一近藤
☆二塁打 藤口2・福地2・甲本2・萩原・大石(法政)
佐藤(東京)

(戦評) 法政が22安打21得点の隙のない攻撃で圧勝した。

◎H28年4月16日 府中市市民球場

第1試合 開始時刻9:32 終了時刻12:00

明治大学 010000040 | 5
早稲田大学 100000000 | 1

(明治) 小田・薄田一齋藤(成)
(早大) 矢坂・田中一金子・中村(亮)
☆二塁打 小田・薄田(明治)

(戦評) 初回、早大が先制するも、2回に右前安打で出塁した千田を小田が左越え二塁打で返し追いつく。均衡を保つも、8回、早大の矢坂に代わった田中がつかまり、引き離される。

第2試合 開始時刻12:45 終了時刻15:04
東京大学 000000000 | 0
立教大学 00100000x | 1
 (東京) 二宮-近藤
 (立教) 片山・中川-尾崎
 ☆二塁打 小田 (東京)
 (戦評) 東京大学の先発、二宮は相手攻撃を散発に抑え奮闘するも、3回に安打2本と味方のミスにより1点を先取される。その後も反撃ならず、この1点が決勝点となった。

◎H28年4月17日 早大東伏見グラウンド
 第1試合 開始時刻9:50 終了時刻12:15
立教大学 3010001 | 5
東京大学 0000000 | 0
 (7回雨天コールド)
 (立教) 森田・山村-尾崎
 (東京) 渡邊・小野村-近藤
 ☆二塁打 福田2・三好 (立教)
 (戦評) 立教大学先発、森田の前に東大打線は沈黙。東大先発の渡邊は初回一気に3失点。その後も差を縮められなかった。

◎H28年4月18日 早大東伏見グラウンド
 第1試合開始時刻9:57 終了時刻12:27
早稲田大学 100020100 | 4
明治大学 001100000 | 2
 (早稲田) 矢坂・田中-齋藤 (成)
 (明治) 篠原・小田-中村 (亮)
 ☆二塁打 笹井・矢坂 (早稲田)
 久保田・篠原 (明治)
 (戦評) 初回、笹井の左前タイムリーで先制した早稲田は、3、4回で明治に逆転を許すも、5回には笹井の二塁打を含む3安打で勝ち越し。その後もペースを譲らず、勝ち切った。

◎H28年4月19日 早大東伏見グラウンド
 第1試合 開始時刻12:50 終了時刻16:10
明治大学 01101100103 | 8
早稲田大学 10000040000 | 5
 (延長11回)
 (明治) 薄田・小田・篠原-中村 (亮)・金子
 (早稲田) 山口・田中・矢坂-齋藤 (成)
 ☆本塁打 中村 (亮) (明治)
 ☆三塁打 松原 (明治)
 ☆二塁打 八木・平島 (明治)
 笹井・齋藤 (成) (早稲田)
 (戦評) 7回に薄田から継投した小田が連打を浴び同点に追いつかれ、延長に。しかし、9回から代わった篠原が早稲田打線を抑え、11回には3点を取り延長を制した。

◎H28年4月23日 府中市市民球場
 第1試合 開始時刻9:26 終了時刻11:50
立教大学 000002011 | 4
法政大学 03402001x | 10
 (立教) 山村・横山・片山・中川-尾崎・杉山
 (法政) 末次・秋山-栗田
 ☆三塁打 福田 (立教)、甲本 (法政)
 ☆二塁打 榛葉・紫 (立教)、甲本 (法政)

(戦評) 法政が2、3回で7得点と大幅にリード。立教は何とか反撃を試みるも末次、秋山のリレーの前に逆転ならず。

第2試合 開始時刻12:37 終了時刻14:58
早稲田大学 001001001 | 3
慶應義塾大学 11103010x | 7
 (早稲田) 矢坂・田中・内田友-齋藤 (成)
 (慶應) 竹原・高木-有賀・齋藤
 ☆三塁打 渡邊 (慶應)
 ☆二塁打 竹原 (慶應)
 (戦評) 早稲田の先発、矢坂は初回先制を許すと、味方のエラーも絡み、その後もじわじわと得点を許す。打線も散発に終わり、追いつくことはできなかった。

◎H28年4月24日 早大東伏見グラウンド
 第1試合 開始時刻11:17 終了時刻13:00
慶應義塾大学 000001000 | 1
早稲田大学 00000112x | 4
 (慶應) 猪砂・村石-有賀
 (早稲田) 山口-齋藤 (成)
 ☆本塁打 倉本 (早稲田)
 ☆二塁打 猪砂2・有賀・城下 (慶應)
 鈴木・菅谷 (早稲田)
 (戦評) 序盤は両先発どちらも主導権を握らせない緊迫した展開となる。6回に慶應が先制するも、その裏、早稲田が同点とする。7回に倉本の本塁打が飛び出し、ペースを掴み取った。

第2試合 開始時刻14:16 終了時刻17:47
法政大学 0002000312002 | 10
立教大学 0000011402000 | 8
 (延長13回)
 (法政) 室木・渡辺・秋山・末次-栗田・藤江
 (立教) 森田・横山・片山-尾崎・杉山
 ☆本塁打 栗田・小野2 (法政)
 ☆二塁打 小野 (法政)
 榛葉・福田・阿部・松井・尾崎 (立教)
 (戦評) 両チームともに2ケタ安打の乱打戦となった。前日に先発した末次もマウンドに登り、延長13回の死闘を制した。

◎H28年4月25日 早大東伏見グラウンド
 第1試合 開始時刻9:56 終了時刻12:53
早稲田大学 000010000 | 1
慶應義塾大学 00000044x | 8
 (早稲田) 黒須・田中・矢坂-齋藤 (成)
 (慶應) 竹原・高木-有賀
 ☆三塁打 岡村 (慶應)
 ☆二塁打 吉田 (良)・黒須 (早稲田)
 (戦評) 春季リーグ戦初登板の早稲田・黒須が奮闘するも、終盤に相手の猛攻を受け一気に崩れた。その後点差を縮めることも叶わず、慶應に勝ち点を譲った。

◎2016年4月30日 ネット多摩昭島スタジアム
 第1試合 開始時刻9:20 終了時刻11:37
明治大学 101000000 | 2
法政大学 020000001 | 3
 (明治) 篠原-金子
 (法政) 末次・竹内-栗田
 ☆二塁打 三品 (法政)
 多々野・萩谷 (明治)
 (戦評) 両者4回以降追加点を奪えないまま迎えた9回裏、法政は1アウト1・2塁とすると7番永田のセンター前でサヨナラ勝ち。接戦を制した。

第2試合 開始時刻9:54 終了時刻12:56
東京大学 010000100 | 2
慶應義塾大学 00020020x | 4
 (東京) 二宮-近藤
 (慶應) 竹原・吉野・高木-有賀
 ☆三塁打 下澤 (東京)
 (戦評) 東京は初回と最終回以外は毎回先頭を出すも、2得点しか奪えず惜敗した。

◎2016年5月1日 法政多摩グラウンド
 第1試合 開始時刻9:54 終了時刻12:56
慶應義塾大学 200030620 | 13
東京大学 000000021 | 3
 (慶應) 猪砂・花牟礼-有賀・齋藤
 (東京) 渡邊・小野村・吉田-近藤
 ☆二塁打 大瀬・田口2・大町 (慶應)
 西村・近藤 (東京)
 (戦評) 慶應が13得点で快勝。東大も終盤粘りを見せるも及ばなかった。

第2試合 開始時刻13:53 終了時刻16:46
法政大学 00120000000 | 3
明治大学 00100011001 | 4
 (延長11回)
 (法政) 室木・竹内-栗田・藤江
 (明治) 小田・薄田-中村亮・金子
 ☆二塁打 栗田 (法政)
 萩谷・多々野・平島 (明治)
 (戦評) 両者譲らず勝負は延長戦へ。11回裏、明治は0アウト満塁から3番萩谷のセンター前ヒットでサヨナラ勝ち。

◎2016年5月3日 法政多摩グラウンド
 第1試合 開始時刻9:50 終了時刻12:15
明治大学 300000000 | 3
法政大学 01000040x | 5
 (明治) 篠原・薄田-金子・中村亮
 (法政) 末次-栗田
 ☆二塁打 久保田 (明治)、小野 (法政)
 (戦評) 明治は初回、エラーとフォアボールでチャンスを作ると、3本のタイムリーで3点を先制。しかし、法政は7回打者一巡の猛攻で4点を奪い、逆転勝ち。

◎2016年5月7日 上柚木公園球場
 第1試合 開始時刻9:22 終了時刻11:32
東京大学 000001000 | 1
早稲田大学 00102010x | 4
 (東京) 二宮-近藤
 (早大) 黒須・内田・矢坂-利光・齋藤

☆二塁打 西村 (東京)、倉木 (早稲田)
 (戦評) 早稲田が3人の投手リレーで逃げきり勝利した。

第2試合 開始時刻12:21 終了時刻15:10
明治大学 021000001 | 4
立教大学 03100044x | 12
 (明治) 小田・薄田-中村亮
 (立教) 森田・横山-榛葉
 ☆三塁打 松井 (立教)
 ☆二塁打 倉金・福田・忠平・松井 (立教)
 (戦評) 立教が17安打12得点で快勝した。

◎2016年5月8日 早大東伏見グラウンド
 第1試合 開始時刻9:53 終了時刻12:38
立教大学 000101130 | 6
明治大学 100000000 | 1
 (立教) 片山・中川-榛葉・尾崎
 (明治) 篠原・古村・大澤・小田-金子・中村亮
 ☆本塁打 大井2 (立教)
 ☆二塁打 佐藤・小野 (立教)
 斉藤 (明治)
 (戦評) 初回、明治が先制するも、立教が大井の2打席連続ホームランなどで逆転勝利を収めた。

第2試合 開始時刻13:23 終了時刻16:36
東京大学 000001000 | 1
早稲田大学 00102010x | 4
 (東京) 二宮-近藤
 (早大) 黒須・内田・矢坂-利光・斉藤
 ☆二塁打 西村 (東京)、倉木 (早稲田)
 (戦評) 早稲田が2本のスクイズなどで効率よく点を奪い、勝利した。

◎H28年5月14日 ネット多摩昭島スタジアム
 第1試合 開始時刻9:24 終了時刻11:46
早稲田大学 101000000 | 2
法政大学 10320100x | 7
 (早稲田) 山口・田中・古賀-齋藤 (成)
 (法政) 末次・秋山-栗田
 ☆本塁打 中村 (法政)
 ☆三塁打 小野 (法政)
 (戦評) 早稲田先発、山口が序盤から猛攻を浴び、4回までに6失点。攻撃でも末次、秋山のリレーの前に追い越ることはできなかった。

第2試合 開始時刻12:32 終了時刻14:58
立教大学 010020201 | 6
慶應義塾大学 000001101 | 3
 (立教) 森田・中川-榛葉
 (慶應) 竹原・神田-有賀
 ☆二塁打 有賀・大町 (慶應)
 (戦評) 2回に先制に成功した立教は、その後も相手のミスの隙を突く攻撃で流れを掴んだ。守備でも先発の森田が要所要所をきっちり締め、勝利を掴み取った。

◎H28年5月15日 早大東伏見グラウンド
 第1試合 開始時刻9:45 終了時刻11:52
慶應義塾大学 000000000 | 0
立教大学 01100001x | 3
 (慶應) 猪砂・高木-有賀
 (立教) 片山-榛葉
 ☆二塁打 城下 (慶應)
 忠平・佐藤 (立教)
 (戦評) 立教先発の片山は、要所要所を締める完璧なピッチング。対する慶應は散発5安打に抑えられ、立教に勝ち点を献上することとなった。

第2試合開始時刻12:36 終了時刻14:23
法政大学 000000120 | 3
早稲田大学 000000000 | 0
 (法政) 室木-栗田
 (早稲田) 黒須・矢坂-利光・齋藤 (成)
 ☆二塁打 中村・小野 (法政)
 (戦評) 6回まで保たれた両チームの均衡は7回に崩れた。中村、小野のツーベースを含む合計4安打で、終盤に3点差をつける。早稲田は2安打で完封され、勝ち点を献上した。

◎2016年5月21日 府中市民球場
 第1試合 開始時刻9:18 終了時刻11:25
立教大学 000000000 | 0
早稲田大学 00010000x | 1
 (立教) 森田-榛葉
 (早大) 黒須-吉田
 ☆二塁打 諏訪・鈴木 (早稲田)
 (戦評) 早稲田の黒須が2安打完封。投手戦を制した。

第2試合 開始時刻12:16 終了時刻14:42
東京大学 000000000 | 0
明治大学 14210320x | 13
 (東京) 二宮・吉田-近藤・佐馬
 (明治) 小田・小田桐・薄田-金子
 ☆三塁打 小田・松原 (明治)
 ☆二塁打 千田2・久保田 (明治)
 (戦評) 明治が16安打13得点で圧勝。3人の投手リレーで完封した。

◎2016年5月22日 早大東伏見グラウンド
 第1試合 開始時刻9:45 終了時刻12:13
明治大学 101222300 | 11
東京大学 101000000 | 2
 (明治) 中里・古村・大澤-中村亮・金子・奥居
 (東京) 小野村-吉田-近藤

☆本塁打 松原 (明治)
 ☆三塁打 竹村 (明治)、小田 (東京)
 ☆二塁打 松原・野崎・古村 (明治)
 佐藤 (東京)
 (戦評) 序盤は両者譲らない展開だったが、中盤以降明治が得点を重ね快勝した。

第2試合 開始時刻: 終了時刻:
早稲田大学 000010010 | 2
立教大学 000001000 | 1
 (早大) 山口・古賀・黒須-吉田
 (立教) 片山-榛葉
 ☆本塁打 阿部 (立教)
 (戦評) 早稲田が連日の投手戦を制した。立教はチャンスを作るも、あと一本が出なかった。

◎H28年5月28日 法政多摩グラウンド
 第1試合 開始時刻9:51 終了時刻12:09
慶應義塾大学 011100001 | 4
法政大学 000030000 | 3
 (慶應) 竹原・高木-有賀
 (法政) 末次-栗田
 ☆本塁打 高木 (慶應)
 ☆三塁打 中村 (法政)
 ☆二塁打 大町 (慶應)、萩原 (法政)
 (戦評) 慶應は2回に先制すると、3、4回も勢いを止めず追加点を挙げる。法政は5回に安打を重ね同点とするも、9回に高木の本塁打が飛び出し、逆転は叶わなかった。

◎H28年5月29日 早大東伏見グラウンド
 第1試合 開始時刻9:57 終了時刻12:15
法政大学 130010100 | 6
慶應義塾大学 110000000 | 2
 (法政) 室木-栗田
 (慶應) 猪砂・村石・神田-有賀
 ☆三塁打 有賀 (慶應)
 ☆二塁打 萩原・中村・栗田・甲本 (法政)
 大島 (慶應)
 (戦評) 初回先制されたのち、慶應はすぐさま追いつくも、2回には法政打線を止められず3点のリードを許す。その後も反撃ならず、慶應の勝ち点はお預けとなった。

◎H28年5月31日 早大東伏見グラウンド
 第1試合 開始時刻12:51 終了時刻14:44
慶應義塾大学 000000000 | 0
法政大学 00100006x | 7
 (慶應) 竹原・高木・村石-有賀
 (法政) 末次・室木-藤江

順位	大学名	法政	立教	慶應	早稲田	明治	東京	勝点	勝率
1	法政大学	○	○	●	○	○	○	5	0.833
2	立教大学	●	○	○	●	○	○	3	0.600
3	慶應義塾大学	○	●	○	○	○	○	3	0.583
4	早稲田大学	●	○	●	○	●	○	2	0.500
5	明治大学	●	○	●	○	○	○	2	0.417
6	東京大学	●	●	●	●	●	○	0	0.000

☆本塁打 萩原・永田（法政）

☆二塁打 大瀬・有賀（慶應）

（戦評）法政の末次、室木の投手リレーの前に慶應打線は散発3安打と沈黙。一方法政は8回の猛攻で慶應を突き放した。第3戦にもつれ込んだ決戦を制し、法政が優勝を手にした。

○表彰選手

最優秀選手賞 永田 直（法政）

最優秀防御率 片山 浩平（立教）1.00

首位打者賞 福田 雅治（立教）0.486

最優秀審判賞 西村 拓（東京）

○ベストナイン

投手 末次慶一郎（法政）

捕手 有賀慎一郎（慶應）

一塁手 永田 直（法政）

二塁手 藤口 帝（法政）

三塁手 萩原 幹斗（法政）

遊撃手 大井 健都（立教）

外野手 福田 雅治（立教）

中村 聖弥（法政）

松原 大樹（明治）

春季リーグ戦を終えて

慶應義塾大学 西村 厚人

今春、私は東京六大学準硬式野球連盟学生委員長という大変栄えある職務に就かせていただきました。

終わってみて感じるのは、もっと自分でしか創りだせない付加価値を連盟に与えられたのではないかという後悔と、その点たくさん価値ある「気づき」に出会えたということです。

年明け早々、委員長の引き継ぎを受け早速仕事が始まったわけですが、それは私の想像を上回るタスクの多さでした。

これまでこのような経験が無かった私は、とにかくミスが生まれないように目の前の仕事を確実にこなしていくことに精一杯でした。

気づけば3月、4月、5月。それでも私は、目の前の仕事をこなすことしか考えていませんでした。

そうしてよいよリーグ戦の閉会式を迎え、委員長も終わりとなった時に私が1番に感じたのは、リーグ戦を良いものにできたという充実感ではなく、委員長を終えたという解放感だけでした。

目の前のことをクリアしていれば良い結果に繋がると思っていたのですが、非常に甘い考えだったと痛感させられました。例年通りのリーグ戦にしかできなかったことが今は一番の心残りです。

自ら思考して、オリジナリティある付加価値を与えて初めて、進化の可能性が生まれるのだと今は感じています。

その余裕が私にはありませんでした。だから充実感が感じられなかったのだと思います。

私が連盟に何を残せたか定かではありませんが、あえて挙げるのであればこの「気づき」です。

ただこなすだけの仕事から充実感は生まれません。せっかくの素晴らしい機会です。後任の方には是非一度あえて今ある仕事から目を背けていただいて、自分が与えられる付加価値について考えてみてほしいと思います。きっと連盟にオリジナリティ溢れる大きなものを寄与できるはずですよ。

最後に、理事の方々には本当にお世話になりました。未熟な私がなんとかリーグ戦を形にすることができたのも、一重に皆様のお力添えの賜物だと感じております。この場を借りて改めて感謝申し上げさせていただきます。



東京六大学 秋季リーグ戦

©2016年9月3日 早大東伏見G

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

東京大学 000002000 | 2
法政大学 61130040x | 15

（東）二宮・吉田-近藤

（法）室木・廣田・松田-土倉

☆二塁打 小沢・海老原（東）

萩原・土倉（法）

（戦評）法政は初回、相手のミスに乗り6点を先制し、その後も得点を重ね快勝。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

明治大学 000000020 | 2
慶應義塾大学 00100101x | 3

（明）大澤・中里・篠原-金子

（慶）猪砂・高木-有賀

☆本塁打 平島（明）

☆三塁打 久保田（明）

☆二塁打 大島（慶）、金子（明）

（戦評）明治は2点ビハインドの8回、平島の2ランで追いつくもその裏守備のミスから失点。痛い敗戦となった。

©2016年9月5日 法政多摩G

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

慶應義塾大学 000201520 | 10
明治大学 000001001 | 2

（慶）竹原-有賀

（明）石崎・中里・古村・篠原・服部-金子

☆三塁打 市野澤2（慶）

☆二塁打 大島・大瀬・市野澤・有賀・竹原（慶）

（戦評）慶應が16安打10得点で快勝した。慶應1年・市野澤が三塁打2本を含む猛打賞の活躍。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

法政大学 411010420 | 13
東京大学 210000040 | 7

（法）近藤-土倉

（東）渡邊・楠・近藤-近藤

☆本塁打 飯嶋（法）

☆三塁打 飯嶋・福地・内川（法）

小澤・下澤（東）

☆二塁打 内川（法）、中里（東）

（戦評）法政が打撃戦を制した。法政4年・飯嶋が7打点の活躍。東京は6失策と守備が乱れた。

©2016年9月10日 立川公園野球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

明治大学 00000003000 | 3
立教大学 00000003000 | 3

（延長11回引き分け）

（明）篠原・中里-金子・中村亮

（立）片山・中川・山下-榛葉

☆二塁打 小野・田形（立）

（戦評）このカード初戦は、両者譲らず引き分けた。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
東京大学 000001000 | 1
早稲田大学 10121010x | 6
 (東) 二宮・吉田-近藤
 (早) 山口-吉田龍
 ☆三塁打 池上2・山口(早)
 ☆二塁打 徳島(早)
 (戦評) 早稲田が効率よく得点を奪い快勝。
 先発山口が2安打1失点の好投。

◎2016年9月11日 早大東伏見G
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
早稲田大学 0015729 | 24
東京大学 0000000 | 0
 (7回コールド)
 (早) 黒須・矢坂-吉田
 (東) 渡邊・小野村・吉田・楠-近藤
 ☆本塁打 笹井・諏訪・徳島(早)
 ☆三塁打 徳島(早)
 ☆二塁打 池上・吉田良(早)
 (戦評) 早稲田が3本塁打を含む18安打24得点で7回コールド勝ち。黒須、矢坂の投手リレーで東大打線を1安打に抑えた。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
立教大学 100020010 | 4
明治大学 000000000 | 0
 (立) 森田-榛葉
 (明) 大澤・服部-中村亮
 ☆二塁打 久保田(明)、松井(立)
 (戦評) 立教先発森田が要所を締め、6安打完封。

◎2016年9月12日 早大東伏見G
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
明治大学 00000000004 | 4
立教大学 00000000000 | 0
 (延長11回)
 (明) 篠原・中里-中村亮
 (立) 片山・中川・山村-榛葉
 ☆二塁打 多々野(明)
 (戦評) 延長11回、明治が相手のエラーと3年・多々野のタイムリー2塁打などで一挙4点を奪い勝利。先発3年・篠原が10回3安打無失点の好投。

◎2016年9月14日 早大東伏見G
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
立教大学 000000000 | 0
明治大学 000000001x | 1
 (立) 森田-榛葉
 (明) 篠原-中村亮
 ☆二塁打 篠原(明)
 (戦評) 明治は9回、5番・松原のタイムリーでサヨナラ勝ち。先発篠原が3安打完封。

◎2016年9月17日 大田スタジアム
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
早稲田大学 000010001 | 2
法政大学 000000000 | 0
 (早) 山口-吉田龍
 (法) 室木・末次-土倉
 ☆二塁打 小野(法)

(戦評) 早稲田は5回、スクイズで先制すると、9回にも1点を奪い勝利。法政は得点圏にランナーを進めるもあと一本が出なかった。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
慶應義塾大学 00012200003 | 8
立教大学 00110120000 | 5
 (延長11回)
 (慶) 竹原・村石・神田・高木-有賀
 (立) 片山・山下・中川・山村-榛葉
 ☆三塁打 渡邊・岡村(慶) 福田(立)
 ☆二塁打 井筒・大島(慶)
 (戦評) 点の取り合いとなったこの試合は延長11回、慶應が3点を奪い勝利。慶應・高木が7回途中から4回2/3を無失点と流れを渡さなかった。

◎2016年9月18日 早大東伏見G
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
立教大学 000200010 | 3
慶應義塾大学 000020000 | 2
 (立) 森田・中川-榛葉
 (慶) 猪砂・村石・高木-有賀
 ☆本塁打 忠平(立)
 ☆三塁打 渡邊(慶)
 ☆二塁打 上原(立) 市野澤・有賀(慶)
 (戦評) 立教は同点で迎えた8回、代打・忠平の特大本塁打で勝ち越しに成功した。慶應は3失策が響いた。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
法政大学 000000140 | 5
早稲田大学 04224000x | 12
 (法) 竹内・廣田・松田-土倉
 (早) 黒須・古賀・矢坂-吉田龍
 ☆本塁打 小野(法)
 ☆二塁打 小野(法)
 徳島・吉田良・鈴木(早)
 (戦評) 早稲田は5回までに12点を奪い圧勝。接戦を制した前日の勢いそのままに連勝した。

◎2016年9月21日 早大東伏見G
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
慶應義塾大学 000151000 | 7
立教大学 000130000 | 4
 (慶) 竹原・猪砂・高木-有賀
 (立) 森田・片山・中川-榛葉
 ☆二塁打 市野澤(慶)
 (戦評) 両チーム10安打を放つ打撃戦となったが、慶應が効率よく点を奪い勝利した。

◎2016年9月24日 府中市市民球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
明治大学 000010000 | 1
法政大学 000000011x | 2
 (明) 篠原・中里-中村亮
 (法) 室木・末次-土倉
 ☆二塁打 多々野・竹村・篠原(明)
 萩原(法)
 (戦評) 投手戦となったこの試合は9回、法政が9番甲本のサヨナラタイムリーで勝利。明治は再三チャンスを作るも、あと一本が出なかった。

◎2016年9月25日 法政多摩G
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
立教大学 100032102 | 9
東京大学 000100200 | 3
 (立) 森田・山村・山下-榛葉
 (東) 渡邊-近藤
 ☆本塁打 福田・田形(立)
 ☆三塁打 小澤・近藤(東)
 (戦評) 立教が効率よく得点を奪い快勝した。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
法政大学 000000000 | 0
明治大学 00001200x | 3
 (法) 末次・秋山-土倉
 (明) 石崎・古村・中里-中村亮
 ☆本塁打 松原(明)
 ☆三塁打 多々野(明)
 ☆二塁打 藤口(法)
 (戦評) 明治は5回、6番松原のホームランで先制。3投手の継投で完封に抑えた。

◎2016年9月26日 早大東伏見G
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
東京大学 000000020 | 2
立教大学 00102000x | 3
 (東) 二宮-近藤
 (立) 片山・中川-榛葉
 ☆三塁打 榛葉(立)
 ☆二塁打 近藤(東)
 (戦評) 東京は3点ビハインドで迎えた8回、相手のエラーと4番・佐藤のタイムリーで2点を返すも、あと一歩及ばず惜敗。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
法政大学 300000300 | 6
明治大学 001000100 | 2
 (法) 室木・秋山・松田-栗田
 (明) 篠原・古村・中里-中村亮・奥居
 ☆二塁打 中村潤(明)
 (戦評) 明治は6安打6得点と効率よく得点を奪い勝利。一方、法政は12安打を放つもあと一本が出なかった。

◎2016年10月1日 府中市市民球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
東京大学 0000000 | 0
慶應義塾大学 502152x | 15
 (7回コールド)
 (東) 二宮・吉田-近藤・佐島
 (慶) 猪砂・本多-有賀
 ☆二塁打 有賀・大瀬・大島2・潮田・井筒(慶)
 (戦評) 慶應が17安打15得点7回コールドで圧勝。



第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
明治大学 00000000 | 0
早稲田大学 00200000x | 2
 (明) 篠原・中里-中村亮・奥居
 (早) 山口-吉田龍
 ☆三塁打 千田 (明)
 ☆二塁打 倉本 (早)
 (戦評) 早稲田の先発・山口が2安打完封。
 明治は投手陣を援護できなかった。

◎2016年10月2日 早大東伏見G
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
早稲田大学 200002000 | 4
明治大学 020000021 | 5
 (早) 黒須・矢坂-吉田龍
 (明) 石崎・服部・中里-中村亮・奥居
 ☆三塁打 久保田 (明)
 ☆二塁打 石崎 (明)
 笹井・吉田龍・徳島 (早)
 (戦評) 明治は2点ビハインドの8回、5者連続安打などで追いつくと、9回先頭中里の中前安打などでチャンスを作ると、3番多々野の中前安打でサヨナラ勝ちを収めた。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
慶應義塾大学 300522200 | 14
東京大学 000011000 | 2
 (慶) 竹原・坂本・村石・高木-有賀・齊藤
 (東) 渡邊・吉田・近藤-近藤・佐鳥
 ☆本塁打 市野澤・渡邊 (慶)
 ☆三塁打 小田 (東)
 ☆二塁打 大瀬・井筒 (慶)
 (戦評) 慶應が12安打14得点で圧勝。

◎2016年10月3日
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
明治大学 200000320 | 7
早稲田大学 20300140x | 10
 (明) 篠原・中里・石崎-中村亮・奥居
 (早) 山口・古賀-吉田龍
 ☆本塁打 小泉 (明)
 ☆三塁打 多々野 (明)
 ☆二塁打 笹井 (早)、中村潤 (明)
 (戦評) 早大は7回、2番・吉田良のスクイズなどで4得点を奪い勝ち越しに成功。明治は8回、代打・小泉がツーランを放つも、あと一歩及ばなかった。

◎2016年10月10日
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
慶應義塾大学 000000040 | 4
法政大学 30030020x | 8
 (慶) 竹原・村石・神田-有賀
 (法) 室木-栗田
 ☆本塁打 藤口・中村 (法)、大瀬 (慶)
 ☆二塁打 渡邊 (慶)
 (戦評) 法政が序盤から効率よく得点を奪い勝利。慶應は8回、1番・大瀬の満塁本塁打で4点を返すも及ばず。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
早稲田大学 010001030 | 5
立教大学 001000000 | 1
 (早) 黒須-吉田龍
 (立) 片山・中川-榛葉
 ☆二塁打 森田・徳島・笹井・吉田良 (早)
 柴 (立)
 (戦評) 早稲田の先発黒須が4安1失点で完投。

◎2016年10月11日 明大府中G
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
立教大学 000000000 | 0
早稲田大学 00000100x | 1
 (立) 森田・中川・山下-榛葉
 (早) 山口-吉田良
 ☆二塁打 山口 (早) 小野 (立)
 (戦評) 早稲田は6回、3連打で1点を先制すると、そのまま逃げ切り勝利。先発山口は4安打完封。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
法政大学 000000000 | 0
慶應義塾大学 00000021x | 3
 (法) 末次・松田-栗田
 (慶) 猪砂・高木-有賀
 ☆三塁打 大島・市野沢 (慶)
 ☆二塁打 渡邊 (慶)
 (戦評) 慶應が完封リレーで勝利。法制は5回以降ランナーを出すも得点を奪えなかった。

◎2016年10月12日 早大東伏見G
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
慶應義塾大学 000011040 | 6
法政大学 000000121 | 4
 (慶) 竹原・高木・村石-有賀
 (法) 室木・末次・秋山-栗田
 ☆三塁打 大島・市野沢 (慶)
 ☆二塁打 猪砂・有賀・大瀬・高木 (慶)
 大石・小野・甲本 (法)
 (戦評) 両軍合わせて24安打を放った打撃戦は慶應が勝利した。

◎2016年10月15日 法政多摩G
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
明治大学 010000000 | 1
東京大学 10121003x | 8
 (明) 篠原・古村・中村浩・中里-中村亮
 (東) 近藤・渡邊-佐鳥
 ☆三塁打 篠原・久保田 (明)

☆二塁打 竹村・多々野・中村潤 (明)
 (戦評) 明治が序盤から効率よく得点を重ね快勝した。

◎2016年10月15日 早大東伏見G
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
早稲田大学 0000030001 | 4
慶應義塾大学 0100110002x | 5
 (延長10回)
 (早) 山口-吉田龍
 (慶) 猪砂・村石・高木-有賀
 ☆本塁打 高木 (慶)
 ☆二塁打 笹井 (早)
 (戦評) 勝ち点を取ったほうが優勝となるこのカード。慶應は10回、7回からマウンドに上がった高木がサヨナラツーランを放ち、激戦を制した。

◎2016年10月16日 早大東伏見G
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
明治大学 0110000010 | 3
東京大学 000000000 | 0
 (明) 石崎・田中・服部・中里-奥居
 (東) 二宮-近藤
 ☆本塁打 松原 (明)
 ☆三塁打 竹村 (明)
 (戦評) 明治が4人の投手リレーで完封勝ち。3番手服部が、8回無死1、2塁から登板し、3者三振に抑える好リリーフを見せた。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
慶應義塾大学 000000001 | 1
早稲田大学 000000000 | 0
 (慶) 竹原-有賀
 (早) 黒須-吉田龍
 ☆二塁打 猪砂 (慶)
 (戦評) 両チーム無得点のまま迎えた9回、慶應は先頭・市野沢が出塁すると6番猪砂が三塁線を破るタイムリー2塁打で先制。その後の早稲田の攻撃を抑え、見事優勝を決めた。

◎2016年10月22日 法政多摩G
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
立教大学 000100000 | 1
法政大学 00001110x | 3
 (立) 片山-榛葉
 (法) 末次-栗田
 (戦評) 法政が少ないチャンスをものにして得点を奪い勝利した。

順位	大学名	法政	早稲田	明治	法政	立教	東京	勝点	勝率
1	慶應義塾大学		○○	○○	●○○	○●○	○○	5	0.833
2	早稲田大学	●●		○●○	○○	○○	○○	4	0.727
3	明治大学	●●	●●●		●○○	△●○○	○○	3	0.538
3	法政大学	○●●	●●	○●●		○●○	○○	2	0.461
5	立教大学	●○●	●●	△○●●	●○●		○○	1	0.384
6	東京大学	●●	●●	●●	●●	●●		0	0.000

©2016年10月23日 法政多摩G

第1試合 開始時刻： 終了時刻：

法政大学 000000000 | 0
立教大学 00010000x | 1

(法) 室木-栗田

(立) 中川・片山-榛葉

☆二塁打 上原 (立)

(戦評) 立教は4回、5番・大井のスライズで先制するとそのまま逃げ切り勝利。法政は後一本が出なかった。

©2016年10月24日 早大東伏見G

第1試合 開始時刻： 終了時刻：

立教大学 000100200 | 3
法政大学 00010005x | 6

(立) 片山・山下・中川-榛葉

(法) 末次・室木-栗田

☆二塁打 柴・片山・三好・鈴木 (立)

栗田・永田2・中村 (法)

(戦評) 法政は2点ビハインドの8回打者11人の猛攻で5点を奪い逆転。接戦を制した。

○表彰選手

最優秀選手賞 猪砂 雄介 (慶應・4)

最優秀防御率 猪砂 雄介 (慶應・4)

首位打者賞 市野沢文太 (慶應・1)

最優秀審判賞 伊藤佑太朗 (慶應・2)

○ベストナイン

投手 山口 将宏 (早稲田・3)

捕手 有賀慎一郎 (慶應・3)

一塁手 笹井 健佑 (早稲田・3)

二塁手 森田 達貴 (早稲田・2)

三塁手 吉田 良平 (早稲田・4)

遊撃手 三品 勇人 (法政・2)

外野手 市野沢文太 (慶應・1)

大瀬 裕太 (慶應・4)

渡邊 勁介 (慶應・4)



東都大学 春季リーグ戦

1部リーグ

©2016年4月3日 上柚木公園野球場

第1試合 開始時刻9:45 終了時刻12:13

中央大学 012000100 | 4

東海大学 100000000 | 1

(中央) 木下-田中・千葉

(東海) 小菅-田中

☆二塁打 原田・森田・長島 (中央)

渡辺怜・田中 (東海)

(戦評) 両チームエース同士の投げ合い。中央大学は先制されるもののすぐに追いつきさらに逆転に成功。東海大学はエース木下から初回以外得点することが出来なかった。

第2試合 開始時刻12:45 終了時刻14:55

日本大学 110012001 | 6

帝京大学 000000100 | 1

(日本) 春日・森兼-中村

(帝京) 金子・森下-中山

☆二塁打 中村・遠藤 (日本)

細川・中島 (帝京)

(戦評) 日本大学は先発の金子を初回から攻め、中押しダメ押しと得点を重ねていく。帝京大学は7回に長打2本で1点を返すが攻撃及ばず日本大学が勝利した。

©2016年4月9日 上柚木公園野球場

第1試合 開始時刻9:21 終了時刻11:52

専修大学 215000140 | 13

帝京大学 000003100 | 4

(専修) 藤後・齋藤・岡本-神山

(帝京) 鶴田・森下・小泉-中山

☆二塁打 猪股・金子 (専修)

(戦評) 帝京大学先発の鶴田の立ち上がりを攻め序盤で8得点を挙げた専修大学が主導権を握る。帝京大学は中盤に追撃するが、終盤にも得点した専修大学に及ばなかった。

第2試合 開始時刻12:33 終了時刻15:07

国土館大学 000016002 | 9

東海大学 000000011 | 2

(国土) 滝本・高畑-秋庭

(東海) 小菅・渡辺-遠藤-田中

☆二塁打 土居 (国土)

加賀・石井 (東海)

(戦評) 6回国土館大学は先発の小菅を打者一巡の猛攻で打ち崩した。東海大学は先発滝本に5回2安打無失点に抑えられ変わった高畑から終盤得点するものの及ばなかった。

©2016年4月10日 上柚木公園野球場

第1試合 開始時刻9:10 終了時刻11:49

東海大学 000500000 | 5

国土館大学 000402000 | 6

(東海) 小野塚・松本・渡辺-小菅-田中

(国土) 酒井・高橋俊-秋庭

☆本塁打 高林 (東海)

☆二塁打 佐久間 (東海)、木村 (国土)

(戦評) 東海大学は4回に高林の本塁打を含む打者一順の猛攻で5点を挙げるが、その直

後国土館大学も4点を返す。更に6回秋庭の2点タイムリーヒットで逆転勝利を収めた。

第2試合 開始時刻12:31 終了時刻14:44

帝京大学 100000001 | 2

専修大学 00021010x | 4

(帝京) 金子-中山

(専修) 阿部拓・岡本-黒川

☆三塁打 須田 (帝京)

☆二塁打 今坂・桂川 (専修)

(戦評) 帝京大学は先発阿部拓から初回に2人で幸先よく先制するがその後は得点できず、専修大学に逆転されてしまう。先発金子は完投するが打線の援護が無かった。

©2016年4月16日 上柚木公園野球場

第1試合 開始時刻9:15 終了時刻12:40

中央大学 000000000000 | 0

国土館大学 000000000001x | 1

(延長12回)

(中央) 木下・渡邊-千葉・田中

(国土) 滝本・高畑・高橋俊-秋庭

☆二塁打 富山 (中央)、高橋勇 (国土)

(戦評) 両チーム一歩も引かない投手戦。どちらも決定打が出ないまま延長戦に突入。12回裏、最後は大澤のサヨナラスライズで国土館大学が勝利を収めた。

第2試合 開始時刻13:20 終了時刻16:15

日本大学 200130100 | 7

専修大学 101100020 | 5

(日本) 田野・森兼・杉浦-中村

(専修) 藤後・山口寛-黒川・湯田坂

☆二塁打 堤 (日本)、上野 (専修)

(戦評) 日本大学が初回に先制したがすぐさま専修大学が取り返す。点の取り合いになるが最後は先制した日本大学が終始リードし勝利した。

©2016年4月17日 上柚木公園野球場

第1試合 開始時刻9:4 終了時刻12:34

専修大学 00010481 | 14

日本大学 00001122x | 15

(8回雨天コールド)

(専修) 阿部拓・岡本・山口寛-黒川・神山・湯田坂

(日本) 春日・杉浦-中村

☆二塁打 猪股・五十嵐 (専修)

中村 (日本)

(戦評) 4回までは両者譲らず拮抗した試合が続く。しかし雨が強くなり5回以降両チームの点の取り合いになる。雨脚が強まったため8回雨天コールドゲームで日大の勝利。

©2016年4月24日 八王子市民球場

第1試合 開始時刻9:15 終了時刻11:40

帝京大学 000001000 | 1

日本大学 00020020x | 4

(帝京) 金子-中山

(日本) 春日・杉浦-中村

☆二塁打 須田・細川 (帝京)

(戦評) 日本大学は4回四球で出たランナーをヒットで返し先制し7回にも追加点を挙げ

る。帝京大学は6回に得点するが春日、杉浦両投手を打ち崩せなかった。

第2試合 開始時刻12:17 終了時刻15:0

東海大学 000100111 | 4
中央大学 000000201 | 3

(東海) 小野塚・小菅一田中

(中央) 木下一田中・千葉

☆三塁打 高林(東海)

☆二塁打 小林(中央)

(戦評) 東海大学は4回加賀のホームスチールで先制し終盤も得点を重ねる。中央大学は連打で同点に追いつき、9回裏意地の追い上げを見せるが及ばず東海大学が逃げ切った。

◎2016年4月29日

第1試合 開始時刻9:30 終了時刻12:04

中央大学 000501010 | 7
帝京大学 000000014 | 5

(中央) 河島・遠藤・野口・渡邊一千葉・國廣

(帝京) 鶴田・森下中山

☆三塁打 中山(帝京)

☆二塁打 千葉・長島(中央)

水本(帝京)

(戦評) 中央大学は4回ツーアウトから四球とヒットで5点を先制しその後も追加点を重ねる。帝京大学は9回中山の走者一掃タイムリーヒットで追い上げるが及ばなかった。

第2試合 開始時刻12:48 終了時刻15:3

日本大学 000010010 | 2
東海大学 001000003x | 4

(日本) 春日・杉浦一中村

(東海) 小野塚・渡辺一・小菅一田中

☆二塁打 加賀(東海)

(戦評) 同点で迎えた8回日本大学が勝ち越しに成功するがその裏東海大学は変わった杉浦を攻略し逆転する。最後は小菅の気迫のピッチングで三者連続三振で東海が勝利した。

◎2016年4月30日 八王子市民球場

第1試合 開始時刻9:35 終了時刻12:35

東海大学 000010300 | 4
日本大学 00002210x | 5

(東海) 金子・渡辺一・小菅一田中

(日本) 田野一橋本・中村

☆二塁打 (東海) 加賀

(戦評) 両チーム4回まで無得点のまま迎えた5回東海大学が先制する。しかし日本大学はその裏変わった小菅から2点を奪い6回にも得点する。東海大学は追撃し出来なかった。

第2試合 開始時刻13:17 終了時刻15:23

帝京大学 000000000 | 0
中央大学 01011010x | 4

(帝京) 金子中山

(中央) 木下・小澤一田中・千葉

☆三塁打 大畑(中央)

☆二塁打 長島(中央)

(戦評) 中央大学は1点ずつ点を取っていく。帝京大学の先発金子は8回を完投したが、打

線の援護に恵まれなかった。中央大学は完封リレーで勝利した。

◎2016年5月1日 上柚木公園野球場

第1試合 開始時刻9:25 終了時刻13:05
国土館大学 00200000000000 | 2
中央大学 000010010000000 | 2

(国土) 滝本・高橋俊一秋庭

(中央) 河島・木下一田中・千葉

☆二塁打 木村(国土)

大畑・長島・上野(中央)

(戦評) 国土館大学が2点先制するも8回裏に中央大学が追いつく。両チーム一步も引かず第2戦も延長戦へ突入。投手戦は延長に入っても決着つかず引き分けに終わった。

第2試合 開始時刻13:47 終了時刻16:31

日本大学 000006001 | 7
東海大学 100020000 | 3

(日本) 春日・森兼・田野一中村

(東海) 遠藤・渡辺一・小菅一田中

☆本塁打 廣瀬(日本)

☆三塁打 天本(日本)

☆二塁打 高林(東海)

(戦評) 日本大学は先制されるものの6回にヒットとエラーで6点を取り逆転に成功し9回にも追加点を取った。東海大学は変わった投手が打たれリードを守り切れなかった。

◎2016年5月3日 八王子市民球場

第1試合 開始時刻9:23 終了時刻11:47

専修大学 010000000 | 1
東海大学 00011010x | 3

(専修) 阿部拓・岡本一神山

(東海) 柴野・遠藤・小菅一田中

☆本塁打 久保山(東海)

☆三塁打 加賀(東海)

☆二塁打 今坂(専修)、高林(東海)

(戦評) 専修大学は2回に先制するもその後は決定打に欠けた。東海大学は1点ずつ追い上げ逆転に成功。東海大投手陣は毎回ランナーを出すものの失点は許さなかった。

第2試合 開始時刻12:31 終了時刻15:05

国土館大学 001012003 | 7
帝京大学 000000000 | 0

(国土) 岸中・釜田・高畑一秋庭

(帝京) 金子・森下中山

☆二塁打 中島(帝京)

(戦評) 国土館大学は先制、中押し、ダメ押しができ効率よく得点を重ねた。先発の岸中は6回1安打無失点。帝京大学は国土館投手陣の2安打完封リレーに抑えられてしまった。

◎2016年5月5日 上柚木公園野球場

第1試合 開始時刻9:22 終了時刻11:52

中央大学 011000010 | 3
専修大学 000000000 | 0

(中央) 小澤・木下一千葉

(専修) 藤後・山口寛一神山

☆二塁打 原田(中央)

猪股・大野・金子・神山(専修)

(戦評) 中央大学は2回上野のスクイズで先制し3、8回にも得点を重ねた。投げては小澤と木下の完封リレーで勝利を取めた。専修大学はランナーを出すのが得点出来なかった。

第2試合 開始時刻12:33 終了時刻15:0

日本大学 000110000 | 2
国土館大学 00002003x | 5

(日本) 田野一橋本

(国土) 滝本一秋庭

☆三塁打 湯浅(国土)

☆二塁打 高野・堤(日本)

(戦評) 同点で迎えた8回裏国土館大学は先頭打者湯浅の3塁打を皮切りに日本大学のエラーも絡み3点を取る。投げては先発滝本が9回を投げ切り国土館大学が勝利した。

◎2016年5月8日 上柚木公園野球場

第1試合 開始時刻9:21 終了時刻12:10

国土館大学 000000200 | 2
日本大学 001100001x | 3

(国土) 滝本・高橋俊一秋庭

(日本) 田野一中村

☆二塁打 鈴木(国土)

廣瀬・角田・石塚・高野(日本)

(戦評) 3回日本大学が先制し4回も追加点を重ねるが7回に国土館大学が同点に追いつく。両チームの投手戦は、9回高野がサヨナラヒットを放ち日本大学が勝利した。

第2試合 開始時刻12:53 終了時刻15:15

専修大学 000010100 | 2
中央大学 000001002x | 3

(専修) 阿部拓一神山

(中央) 河島・小澤・木下一田中・千葉

☆二塁打 杉山・風見(専修)

(戦評) 投手戦の中専修大学が5回に先制するが6回に追いつく中央大学。7回に専修大学は引き離すが9回中央大学代打國廣の劇的なサヨナラヒットで中央大学が勝利を取めた。

◎2016年5月9日 上柚木公園野球場

第1試合 開始時刻9:22 終了時刻11:42

日本大学 130010001 | 6
国土館大学 000001000 | 1

(日本) 田野一中村

(国土) 岸中・高橋俊一高畑一秋庭

☆二塁打 土居(国土)

(戦評) 初回日本大学が先制し、その後エラー絡みで追加点を重ねる。国土館大学は2試合連続で田野に抑えられた。1失点完投した田野の好投により日本大学の勝利。

◎2016年5月13日 上柚木公園野球場

第1試合 開始時刻9:24 終了時刻11:46

中央大学 000000000 | 0
国土館大学 00001020x | 3

(中央) 河島・小澤・渡邊一千葉

(国土) 高橋俊一秋庭

☆二塁打 國廣・千葉(中央)

河野(国土)

(戦評) 試合が動いた5回、国土館大学は河

野のタイムリーツーベースで先制すると、7回にもエラーとヒットで追加点を挙げる。投げては先発の高橋俊が完封し勝ち点を取った。

第2試合 開始時刻12:28 終了時刻15:53
東海大学 00200000100 | 3
専修大学 01001001001x | 4
 (延長11回)

(東海) 小野塚・遠藤・小菅一田中
 (専修) 藤後・山口寛・岡本・阿部拓一神山
 ☆二塁打 渡辺怜 (東海)
 (戦評) 1点の取り合いになったこのゲーム、専修大学が勝ち越すもすぐさま東海大学が追いつき延長戦へ。最後は専修大学の大打が相手のエラーを誘いサヨナラ勝ちを収めた。

◎2016年5月15日 上柚木公園野球場
 第1試合 開始時刻9:20 終了時刻12:28
中央大学 020003120 | 8
東海大学 20020502x | 11

(中央) 大坪・河島・渡邊・小澤・遠藤・飯岡一千葉・田中
 (東海) 遠藤・金子・小菅一田中
 ☆本塁打 渡辺怜 (東海)
 ☆三塁打 大津・久保山 (東海)
 ☆二塁打 國廣 (中央)
 加賀・高林・石井 (東海)
 (戦評) 点の取り合いとなったこの試合。東海大学は計15本のヒットを打ちこの試合を制した。中央大学は6人の投手を投入したが東海打線を抑えられなかった。

第2試合 開始時刻13:05 終了時刻15:40
帝京大学 000000001 | 1
国士館大学 000000101x | 2

(帝京) 鶴田・森下・金子一中山
 (国士) 岸中・釜田一秋庭
 ☆二塁打 齊藤2・大石 (帝京大)
 (戦評) 両チーム譲らないまま7回、国士館大学は四球で出たランナーを秋庭の犠牲フライにより先制。帝京大学は9回に追いつくも最後は代打中島の犠牲フライでサヨナラ負け。

◎2016年5月18日 上柚木公園野球場
 第1試合 開始時刻9:30 終了時刻12:00
専修大学 004100300 | 8
国士館大学 000000042 | 6

(専修) 阿部拓・齋藤・岡本一神山
 (国士) 高橋俊・釜田・酒井一秋庭
 ☆本塁打 土居 (国士館)
 ☆三塁打 鈴木 (国士館)
 ☆二塁打 上野・風見・猪俣 (専修)
 (戦評) 専修大学が3回の犠牲打を挟む6連打で勢いに乗り、長打3本を含む15安打で勝利。国士館大学は終盤土居の2ランなどで追いつけるも反撃が遅かった。

第2試合 開始時刻12:40 終了時刻14:55
帝京大学 000100000 | 1
東海大学 000000000 | 0
 (帝京) 金子一中山
 (東海) 遠藤一田中
 ☆二塁打 中山 (帝京)
 (戦評) 4回に水本のタイムリーで先制し、先発の金子が9回を5安打完封に抑えた帝京大学が投手戦を制した。

◎2016年5月19日 上柚木公園野球場
 第1試合 開始時刻9:20 終了時刻11:15
東海大学 000000000 | 0
帝京大学 00000001x | 1

(東海) 小菅一田中
 (帝京) 鶴田・森下一中山
 ☆二塁打 中山・須田 (帝京)
 (戦評) 2試合連続の1点差ゲームはまたしても帝京に軍配が上がった。帝京は鶴田が8回1安打無失点の好投を見せた。東海は先発の小菅が8回1失点の好投も実らず。

第2試合 開始時刻12:05 終了時刻14:50
国士館大学 000000524 | 11
専修大学 001000120 | 4

(国士) 岸中・高橋俊一秋庭
 (専修) 藤後・阿部拓・岡本一神山
 ☆三塁打 今野 (国士館)
 ☆二塁打 高橋勇・長田 (国士館)
 金子②・猪俣 (専修)
 (戦評) 1点を追う国士館は7回に高橋勇、土居のタイムリーなど5点を挙げ逆転、8、9回にも得点を重ね大勝。1勝1敗に持ち込んだ。

◎2016年5月21日 八王子市民球場
 第1試合 開始時刻9:30 終了時刻12:00
中央大学 000001000 | 1
日本大学 100200000 | 3

(中央) 小澤・飯岡・渡邊一千葉
 (日本) 田野一中村
 ☆二塁打 中村・新里 (日本)
 (戦評) 日本大学は初回ツーベースヒットで出塁した先頭の中村を角田が返し先制、4回にも新里の左越ツーベースで2点を追加、投げては田野が好投を見せ初戦をものにした。

第2試合 開始時刻12:55 終了時刻15:00
専修大学 000002030 | 5
東海大学 000000000 | 0

(専修) 山口寛・相羽・岡本一神山
 (東海) 小野塚・渡辺一・金子一田中
 ☆三塁打 大野 (専修)
 ☆二塁打 佐久間 (東海)
 (戦評) 専修大学は4番大野が4打数2安打3打点と大活躍をみせ、投手陣も山口寛、相羽、岡本が東海打線を3安打に抑え投打の噛み合った専修大学が快勝した。

◎2016年5月22日 八王子市民球場
 第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:45
日本大学 000000000 | 0
中央大学 10000001x | 2

(日本) 杉浦一中村
 (中央) 木下一千葉
 ☆三塁打 富山 (中央)
 (戦評) 中央大学は初回長島の右前適時打で先制、8回には小林の中犠飛で2点目を追加、先発の木下が4安打完封の好投を見せた。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
専修大学 000001000 | 1
国士館大学 10000010x | 2

(専修) 阿部拓・松澤・藤後一神山
 (国士) 岸中・釜田一秋庭
 (戦評) 国士館大学は同点で迎えた7回表、1死1・3塁のピンチを釜田が抑え、その裏に押し出し四球で勝ち越し逃げ切った。

◎2016年5月23日 上柚木公園野球場
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:45
中央大学 040000010 | 5
日本大学 000002100 | 3

(中央) 細谷・木下・小澤一千葉
 (日本) 田野・杉浦一中村
 ☆三塁打 富山 (中央大学)
 ☆二塁打 高野・廣瀬 (日本大学)
 (戦評) 中央大学は2回、富山の右越え適時3塁打などで4点を先制。日本大学も7回に廣瀬の適時2塁打で1点差に迫るも反撃及ばなかった。

◎表彰選手
 最優秀選手賞 高橋 勇多 (国士館大学4年)
 最優秀投手賞 木下 愛 (中央大学3年)
 5勝1敗
 首位打者賞 金子 翔馬 (専修大4年)
 .386

	中大	日大	専大	国士大	帝京大	東海大	試合	勝	負	分	勝率	勝点	得失点	順位
中央大学	●○○	○○	●△●	○○	○○	●●●	13	7	5	1	.583	3	+7	3
日本大学	○●●	○○	●○○	○○	●○○	●○○	13	9	4	0	.692	4	+15	2
専修大学	●●	●●	○○●	○○	●○○	●○○	12	5	7	0	.417	2	+2	4
国士館大学	○△○	○●●	●○○	○○	○○	○○	13	9	3	1	.750	4	+23	1
帝京大学	●●	●●	●●	●●	○○	○○	10	2	8	0	.200	1	・31	6
東海大学	●○○	○●●	○●●	●●	●●	●●	13	4	9	0	.308	1	・16	5

◎ベストナイン

投手	木下 愛	中央大学3年	
	5勝1敗		
捕手	中山 翔平	帝京大学3年	.303
一塁手	長島 僚平	中央大学2年	.333
二塁手	湯浅 佳希	国士舘大学3年	.286
三塁手	大野 恵和	専修大学2年	.333
遊撃手	加賀 輝	東海大学2年	.373
外野手	猪股 瑛司	専修大学4年	.343
外野手	土居 一磨	国士舘大学3年	.275
外野手	角田 裕基	日本大学3年	.326
指名打者	金子 翔馬	専修大学4年	.386

1部・2部入れ替え戦

◎2016年5月25日 上柚木公園野球場

第1試合 開始時刻9:25 終了時刻11:30

帝京大学 000000000 | 0

東洋大学 100010000 | 2

(帝京) 金子-中山

(東洋) 割石-多田

(戦評) 東洋大学が2本のタイムリーで取った2点を先発の割石が帝京打線を散発3安打完封に抑える好投で守り切った。

◎2016年5月26日 上柚木公園野球場

第1試合 開始時刻9:22 終了時刻11:42

東洋大学 000000000 | 0

帝京大学 000100000 | 1

(東洋) 割石・中村・松下-多田

(帝京) 鶴田-中山

☆三塁打 佐藤弘 (東洋)

☆二塁打 齊藤 (帝京)

(戦評) 帝京大学は4回に齊藤の左越タイムリーで先制、先発の鶴田が東洋打線を寄せ付けず2安打完封の圧巻のピッチングを見せつけた。

◎2016年5月28日 八王子市民球場

第1試合 開始時刻12:25 終了時刻 :

帝京大学 000003000 | 3

東洋大学 00011310x | 6

(帝京) 金子・鶴田-中山

(東洋) 割石・松下-多田

☆本塁打 佐藤弘 (東洋)

☆三塁打 多田 (東洋)

☆二塁打 大石 (帝京)

(戦評) 帝京大学は6回水本の適時打で逆転に成功するが、すぐさま東洋大学が多田の適時3塁打で逆転、後半を松下がしっかりと抑え勝利。東洋大学が1部昇格を果たした。



春季リーグに優勝して

国士舘大学 高橋 勇多

一昨年は清瀬杯優勝、昨年は全日本選手権大会ベスト4と着々と力をつけてきた我が国士舘大学準硬式野球は本年度、39年ぶり2度目の春期リーグ戦優勝をかざり、新たな歴史を作ることができました。

今大会では、度重なる打者陣の打撃不振で思うように得点を取ることができず、終始苦しい試合展開の中、投手の滝本陽、高橋俊樹を中心とした守り勝つ野球を繰り広げ、関東大会の敗戦で出た「集中力」という課題のもと、常に試合を想定した練習を繰り返した結果、こ一番での勝負強い打撃や集中打に繋がり、勝ち星を重ねることができたのが優勝の要因だと思います。

また、今回優勝できたのは、最後まで声を枯らしスタンドで応援してくれたチームメイトを始め、本部の運営を務めてくれた主務の森田、マネージャー、指導してくださったスタッフの方々、OBや家族といった学校関係者の支えなくしては優勝を成し遂げることはできませんでした。そしてこの結果に満足せずに「全国制覇」という更なる高みを目指し、日々練習に取り組んでいくことをここに誓いたいと思いますので、応援よろしくお願ひ致します。

2部リーグ

◎2016年5月1日 八王子市民球場

第1試合 開始時刻9:42 終了時刻11:36

筑波大学 000100000 | 1

青山学院大学 000000000 | 0

(筑) 青貫-加納

(青) 吉田-赤松

☆二塁打 福田 (青)

(戦評) 終始両投手による素晴らしい投手戦。4回に筑波が敵失策で先制し、そのまま守りきった。青学は相手を上回る5安打を放つもあと一本が出なかった。

第2試合 開始時刻12:40 終了時刻14:40

東洋大学 100010000 | 2

亜細亜大学 000000000 | 0

(東) 割石-多田

(亜) 笠井-高木

☆二塁打 吉田 (元) (亜)

(戦評) 両投手の好投が光り、ロースコアの緊迫したゲームになる。東洋が初回の佐藤(弘)のタイムリーなど数少ないチャンスをものにし、先発割石が完封し勝利した。

◎2016年5月5日 八王子市民球場

第1試合 開始時刻9:45 終了時刻11:25

法政大学Ⅱ部 001000001 | 2

筑波大学 000000000 | 0

(法) 藤本-高野

(筑) 青貫-加納

☆三塁打 池田 (法)

(戦評) 法政Ⅱは3回、池田の3塁打から内野ゴロで先制。その後は緊迫した投手戦になった。藤本は6回までノーヒットに抑え3安打完封。筑波は藤本の前に屈した。

第2試合 開始時刻12:27 終了時刻14:37

國學院大学 000000010 | 1

東洋大学 20012000x | 5

(國) 増野・渡邊(三)・渡邊(大)-渡邊(悟)

(東) 松下・靱山・中村-多田

☆二塁打 稲川 (東)

(戦評) 初回到東洋が先制しその後も確実に点を取り勝利した。國學院は東洋投手陣から9安打を放つもあと一本が出ずに敗戦を喫した。

◎2016年5月9日 朝霞市営球場

第1試合 開始時刻9:41 終了時刻11:57

亜細亜大学 000000022 | 4

青山学院大学 02210011x | 7

(亜) 笠井・犬山-佐野

(青) 熊澤-赤松

☆三塁打 佐野 (亜)

☆二塁打 小倉・稲原・関口 (亜)

木村・篠 (青)

(戦評) 両チーム、エースの投げ合いで投手戦が予想されたが序盤から青学が点を重ねた。亜細亜も終盤4得点を挙げるも熊澤の前にあと一本及ばず負けた。

第2試合 開始時刻12:47 終了時刻15:41
東洋大学 001000053 | 9
國學院大学 010000100 | 2
 (東) 割石・榎山・中村・松下-多田
 (國) 久保木・伊丹・五十嵐-渡邊 (修)
 ☆二塁打 藤本・黒瀧 (東) 綿貫 (國)
 (戦評) 両投手が機能せず苦戦を強いられた試合は今季初先発の國學院・久保木が途中まで快投を見せるが終盤東洋に打ち込まれ、結果的に大差をつけて東洋が勝利をおさめた。

◎2016年5月11日 朝霞市営球場
 第1試合 開始時刻10:20 終了時刻12:35
亜細亜大学 200004003 | 9
國學院大学 010020000 | 3
 (亜) 笠井-高木
 (國) 宇良-渡邊 (悟)
 ☆二塁打 稲原② (亜) 崎山・綿貫 (國)
 (戦評) 初回、亜細亜は2本のヒットで先制。國學院は5回、逆転に成功するが6回に亜細亜が一挙4得点を挙げ試合を決めた。投げては先発笠井が要所を縮めた。

第2試合 開始時刻13:30 終了時刻15:35
青山学院大学 200000010 | 3
法政大学Ⅱ部 311000000 | 5
 (青) 熊澤・吉田-赤松
 (法) 中野・中道-高野
 ☆三塁打 藤枝・河原 (法)
 (戦評) 法政Ⅱは2点を先制されたが栃谷・道祖土のタイムリーなどですぐさま逆転。その後も追加点を挙げ、投げては先発中野が8回途中2失点の好投で勝利を収めた。

◎2016年5月12日 府中市民球場
 第1試合 開始時刻10:02 終了時刻12:15
筑波大学 000102020 | 5
國學院大学 100010000 | 2
 (筑) 青貫-加納
 (國) 増野-崎山
 ☆二塁打 宮下・加納 (筑)、綿貫 (國)
 (戦評) 國學院は初回にリズムよく先制し主導権を握ったかと思われたが、6回に筑波が國學院のエラーを皮切りに逆転に成功しその後も追加点を挙げそのまま逃げ切った。

◎2016年5月13日 八王子市民球場
 第1試合 開始時刻9:57 終了時刻12:30
東洋大学 200100003 | 6
法政大学Ⅱ部 001000001 | 2
 (東) 割石-佐藤 (弘)
 (法) 藤本・中道-高野
 ☆三塁打 黒瀧・富丘 (東)
 ☆二塁打 藤本・若松 (東)
 河原・李・木村 (法)
 (戦評) 初回、東洋は幸先よく2点先制。その後も法政Ⅱのエラーなどをものにし着実に追加点を挙げていった。法政Ⅱの追撃もむなしく東洋の2部優勝が確定した。

◎2016年5月16日 朝霞市営球場
 第1試合 開始時刻9:52 終了時刻12:09
青山学院大学 000000011 | 2
國學院大学 20000310× | 6
 (青) 吉田・熊澤-赤松
 (國) 宇良-崎山
 ☆二塁打 玉置 (青)、佐藤 (國)
 (戦評) 勝ち点が無いチーム同士の試合。國學院は維持をみせ得点を重ね投げては國學院エース宇良が相手打線を全く寄せ付けない好投を見せ最終戦でやっと勝ち点を取った。

第2試合 開始時刻12:57 終了時刻15:35
東洋大学 033000020 | 8
筑波大学 000000210 | 3
 (東) 松下・松本・中村-多田
 (筑) 飯島・高橋・樋田-加納
 ☆三塁打 黒瀧 (東)
 ☆二塁打 藤本・黒瀧・若松・木藤 (東)
 (戦評) 東洋は2回、3回とチャンスモノに確実に点を重ねた。投げては先発松下が6回1安打12奪三振と完璧なピッチングをした。筑波は流れを掴み切れなかった。

◎2016年5月18日 朝霞市営球場
 第2試合 開始時刻11:50 終了時刻14:45
青山学院大学 000401054 | 14
亜細亜大学 022000220 | 8
 (青) 熊澤・吉田-赤松
 (亜) 笠井-渡邊
 ☆本塁打 鈴木 (将) (青)、清水 (亜)
 ☆三塁打 松本・赤松 (青)
 ☆二塁打 白石・鈴木 (大) (青)
 渡邊・小倉 (亜)
 (戦評) 両チーム計25安打の乱打戦となった。亜細亜は序盤に点を重ねたが、青学が4・8・9回にビッグイニングを作り勝利した。亜細亜は8得点を挙げるも敗戦。

◎2016年5月20日 朝霞市営球場
 第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:15
筑波大学 000000002 | 2
法政大学Ⅱ部 01110030× | 6
 (筑) 飯島・杉浦・樋田・大澤・高橋-加納・矢野
 (法) 藤本・朝鳥-尾崎
 ☆二塁打 堀井・岡本・宮崎・尾崎 (法)
 (戦評) 法政Ⅱは序盤からチャンス逃さず得点を重ね逃げ切った。先発藤本は力のあるストレートを主体に8回5安打無失点の好投。筑波はチャンスで一本が出なかった。

◎2016年5月24日 朝霞市営球場
 第1試合 開始時刻9:45 終了時刻11:52
亜細亜大学 000100000 | 1
法政大学Ⅱ部 00100101× | 3
 (亜) 大山・水野-高木
 (法) 藤本-尾崎
 ☆二塁打 尾崎 (法)、吉田 (元) (亜)
 (戦評) 法政Ⅱは1-1で迎えた6回裏、勝ち越す。これが決勝点となる。投げては法政先発藤本が被安打8と打ち込まれるも要所を抑え9回1失点完投。

最優秀選手賞 藤本 和豊 (東洋大4年)
 最優秀投手賞 藤本 将志 (法政大・Ⅱ3年)
 6勝2敗
 首位打者賞 高木 健吾 (亜細亜大4年)
 .406

2部・3部入れ替え戦

◎2016年5月25日 上柚木球場
 第1試合 開始時刻12:27 終了時刻14:28
國學院大学 000000030 | 3
上智大学 00000005× | 5
 (國) 宇良-崎山
 (上) 井手-黒木
 ☆三塁打 直木 (上)
 ☆二塁打 綿貫 (國)、友田・藤原 (上)
 (戦評) 両チーム譲らず迎えた終盤。國學院が連打でチャンスを作り3点取ったが、その裏上智がすぐさま大量得点で一気に逆転し上智が初戦を取った。

◎2016年5月28日 八王子市民球場
 第2試合 開始時刻9:32 終了時刻11:08
上智大学 000010000 | 1
國學院大学 01000500× | 6
 (上) 井手-黒木
 (國) 宇良-渡邊 (修)
 ☆三塁打 綿貫・崎山 (國)
 ☆二塁打 直木 (上)
 (戦評) 序盤はロースコアのまま進み、迎えた6回裏。國學院が一挙5点を奪い試合を決めた。上智はチャンスをつくも國學院先発宇良を崩すことは出来なかった。

	青学大	亜大	東洋大	筑波大	國學大	法大Ⅱ	試合	勝	負	分	勝率	勝点	得失点	順位
青山学院大学		○○	●●	●●	●●●	○●●	12	4	8	0	.333	1	・14	5
亜細亜大学	●●		●●	○○	●○○	●○○	12	5	7	0	.417	2	・7	4
東洋大学	○○	○○		○●○	○○	●○○	12	10	2	0	.833	5	+26	1
筑波大学	○○	●●	●○○		●○○	●●	12	5	7	0	.417	2	・3	3
國學院大学	○●○	○●●	●●	○●●		●●	13	4	9	0	.308	1	・38	6
法政大学Ⅱ部	●○○	○●○	○●●	○○	○○		13	9	4	0	.692	4	+36	2

©2016年6月7日 朝霞市営球場

第3試合 開始時刻9:56 終了時刻12:01

國學院大学 000002003 | 5
上智大学 001000020 | 3

(國) 宇良一渡邊 (修)

(上) 井手一黒木

☆二塁打 奥村 (國)、山野 (上)

(戦評) 両チーム譲らぬ投手戦。8回に上智が2点を取り勝利したと思つたが國學院が2部の意地を見せ9回に3点取り逆転。この勝利により國學院の2部残留が決定した。

2部優勝をして

東洋大学準硬式野球部

主将 木藤 慧也

私たち東洋大学準硬式野球部は2季連続で目の前でリーグ優勝をされました。その悔しさをもう2度と味わいたくない、という思いを持った選手が多く、「東都2部優勝・1部昇格」を目標と掲げ新チームが始動しました。今まで通りの練習では何も変わらないと思ひ長期休みの練習を以前は週3・4日だったのを週6日にしたり、バッティング練習では強い打球を打つことを意識したり、ノックでは本数を多くしその中で自分が納得いかないプレーがあったら納得いくまでノックを受けるといったことをチームの中で意識づけて練習に取り組みました。また練習では補えない部分を練習後の自主練習で補ったりと各個人がレベルアップに対し食欲になり取り組みました。そうした姿勢がチーム内で浸透し始めその相乗効果でチーム内での競争意識も芽生え、チーム全体がレベルアップしました。新チームになってした練習量はどこにも負けなると自負しています。

そうして始まった春季リーグ戦。初戦は勝てたもののその後連敗。打たれて負けた訳ではなく自らのエラーや四死球といったことで相手にチャンスを与えてしまい失点という形が多くなってしまいました。雰囲気は悪かったが今までやってきたことを自信に、改めて「凡事徹底」を意識するよう各選手に意識づけしました。そのおかげもありその後のリーグ戦では9連勝をし見事目標としていた「2部優勝」を成し遂げました。その後の入れ替え戦も勢いのままに帝京大学相手に2勝1敗と勝ち越し「1部昇格」をも成し遂げることが出来ました。

この目標を成し遂げたことによって改めて感じたことは「練習は嘘をつかない」ということです。その練習もただ闇雲に数をこなすのではなくちゃんとした意識をもって練習に取り組むということ。そうすれば必ずと良い結果が付いてくることを再認識しました。

秋からは強豪ひしめく「1部」という舞台でプレーしますがその中でも「凡事徹底」を意識し一戦必勝でチーム一丸となって戦っていきたいと思います。

3部リーグ

©28年4月9日 せんげん台グラウンド

第1試合 開始時刻9:56 終了時刻12:00

上智大学 002000100 | 3
獨協大学 010000000 | 1

(上智) 井手一伊藤一黒木

(獨協) 大塚一佐藤

(戦評) 獨協大学が二回に先制したが、三回に上智大学が友田のスライズ等で2点を取り逆転。上智の先発井手が八回一失点11奪三振の好投で、上智大学が勝利した。

第2試合 開始時刻12:45 終了時刻14:47

駒澤大学 114100200 | 9
千葉大学 000000000 | 0

(駒澤) 小林一江幡一池田

(千葉) 高尾一佐藤

☆三塁打 佐藤 (千葉)

☆二塁打 中澤・田中・池田2 (駒澤)

(戦評) 駒澤大学が序盤からリードを奪う。投げては先発小林が6回まで無安打ピッチング、代わった江幡も無失点に抑え、駒澤の勝利。

©28年4月10日 せんげん台グラウンド

第1試合 開始時刻12:36 終了時刻15:47

駒澤大学 200600101 | 10
日本体育大学 210300001 | 7

(駒澤) 江幡・山下一池田

(日体) 島田・須賀一鈴木

☆二塁打 浅井 (駒)

渡邊・杉浦・佐藤・加藤 (和)・鈴木 (日)

(戦評) 駒澤大学が4回に一挙6点を取り、大きくリードした。日本体育大学もチャンスを作ったが、駒澤大学が再三の好守で序盤のリードを守り切った。

©28年4月12日 ふじみ野市運動公園

第1試合 開始時刻9:55 終了時刻11:45

城西大学 100000000 | 1
上智大学 10011300x | 6

(城西) 山田一樋口一太谷

(上智) 井出一伊藤一黒木

☆三塁打 中尾 (上智)

☆二塁打 北原・中尾 (上智)

(戦評) 城西大が初回に先制したが、その後得点することができず1点どまり。上智大はこまめに得点を重ね、井出の好投もあり勝利を収めた。

第2試合 開始時刻12:45 終了時刻15:06

日本体育大学 002001000 | 3
千葉大学 000010000 | 1

(日体) 吉口・山下・村瀬・須賀一鈴木

(千葉) 高尾・木田一佐藤

☆三塁打 加藤 (日体)

☆二塁打 村上・佐藤 (千葉)

(戦評) 日体大が3回に先制し、千葉大が毎回チャンスを作り5回に1点を返すも、日体大が継投で逃げ切り3-1で日体大の勝利。

©28年4月13日 ふじみ野市運動公園

第1試合 開始時刻9:45 終了時刻11:55

城西大学 000000230 | 5
獨協大学 000000033 | 6

(城西) 三浦・板垣一太谷

(獨協) 大塚・溝口一佐藤

☆三塁打 内田 (城西)

☆二塁打 真鍋 (獨協)

板垣・手登根 (城西)

(戦評) 七回に城西が2点を許し、八回にも追加点を加えた。しかし最終的には、獨協のサヨナラ勝ちとなった。

第2試合 開始時刻12:45 終了時刻15:00

日体大学 000002000 | 2
上智大学 000001000 | 1

(日体) 山下一鈴木

(上智) 井手一黒木

☆二塁打 清水 (日体) 藤原 (上智)

(戦評) 六回裏日体が相手の守備の乱れで2点先制。その裏上智も一点を返すも、日体が逃げ切り勝利した。

©28年4月15日 ふじみ野市運動公園

第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:48

駒澤大学 2302153 | 16
城西大学 0000110 | 2
(7回コールド)

(駒澤) 小林一池田

(城西) 山田・岡部・樋口・板垣一太谷

☆本塁打 池田 (駒澤)

☆三塁打 浅井 (駒澤)、小原 (城西)

☆二塁打 中澤・谷口・池田・関矢2・浅井2・嘉代 (駒澤) 但馬 (城西)

(戦評) 駒澤の打線が爆発し、序盤からリードを奪う。そのままゲームが進み駒澤が7回コールドで勝利した。

第2試合 開始時刻12:18 終了時刻14:56

千葉大学 111020001 | 6
獨協大学 00000235x | 10

(千葉) 高尾・木田・三原一佐藤

(獨協) 溝口・大塚・大野・大塚一佐藤

☆本塁打 小玉 (千葉)、佐藤 (獨協)

☆三塁打 栗辻 (獨協)

☆二塁打 柳瀬・村上・小玉・木田 (千葉)

(戦評) 千葉が先制し、リズムを作るも、後半に獨協が反撃を見せ、獨協が勝利した。

©28年4月17日 獨協大学せんげん台グラウンド

第1試合 開始時刻10:12 終了時刻13:00

城西大学 336000000 | 12
千葉大学 10261040x | 14

(城西) 三浦・樋口・山田・岡部一太谷

(千葉) 三原・木田一佐藤

(戦評) 序盤は城西がリード、しかし途中で三浦に代わり、樋口が登板。その樋口の立ち上がりを攻め、徐々に千葉のペースに変わり、最後は千葉が勝利した。

第2試合 開始時刻13:27 終了時刻15:59
 駒澤大学 2590110 | 18
 獨協大学 1000033 | 7
 (7回コールド)
 (駒澤) 小林・中川一池田・中川
 (獨協) 山口・大塚・溝口一佐藤
 ☆三塁打 山下 (駒澤)
 ☆二塁打 池田・中澤・石川 (駒澤)
 佐藤 (獨協)
 (戦評) 駒澤が序盤から連打で大量得点し、獨協に一切の隙も与えず、七回コールド勝ち。

◎28年4月26日 ふじみ野市運動公園
 第1試合 開始時刻9:40 終了時刻11:35
 千葉大学 0010012 | 4
 上智大学 1051403x | 14
 (7回コールド)
 (千葉) 高尾・木田一佐藤
 (上智) 井手・伊藤一黒木
 ☆本塁打 黒木 (上智)
 ☆二塁打 柳原・浦野 (千葉)
 黒木・直木 (上智)
 (戦評) 上智大学が初回に先制する。三回に千葉大学が一点を返し同点に追いつくも、三回に黒木の満塁ホームランで引き離し、七回コールドで上智大学が勝利した。

第2試合 開始時刻12:27 終了時刻14:39
 獨協大学 000000001 | 1
 駒澤大学 22010000x | 5
 (獨協) 大塚一佐藤
 (駒澤) 小林一池田
 ☆本塁打 西原
 ☆二塁打 中澤・田中
 (戦評) 序盤に駒澤大学が5得点。中盤は大きな動きが見られず、最終回に獨協大学が追い上げを見せるも、一步届かずゲームセット。

◎2016年4月27日 ふじみ野市民運動公園
 第1試合 開始時刻9:35 終了時刻11:45
 上智大学 003001001 | 5
 城西大学 020000000 | 2
 (上智) 井手・伊藤一黒木
 (城西) 樋口一太谷
 ☆本塁打 手登根 (城)
 ☆二塁打 板垣 (城)
 (戦評) 2回裏に城西がツーランホームランで先制しかし3回表に上智が連打で3点を取り逆転。城西は先発井手を打ち崩せず2点止まり上智が6回と9回に得点を重ね勝利を収めた。

第2試合 開始時刻12:35 終了時刻15:00
 日本体育大学 010300010 | 5
 駒澤大学 000000100 | 1
 (日) 山下・島田・渡邊一鈴木
 (駒) 小林・山下一池田
 ☆二塁打 渡邊・西原・渡邊 (日)
 (戦評) 序盤から、日体大が得点し、勝利を収めた。

◎28年4月30日 せんげん台G
 第1試合 開始時刻9:55 終了時刻11:55
 駒澤大学 000100000 | 1
 上智大学 10000001x | 2
 (駒澤) 小林・山下一池田
 (上智) 井出一黒木
 ☆二塁打 山下 (駒澤)
 藤原・北原・直木 (上智)
 (戦評) 初回上智大が先制。4回駒澤大が追いつくも、8回に勝ち越しを許し2対1で上智大が接戦を制した。

第2試合 開始時刻12:45 終了時刻15:10
 日本体育大学 001010000 | 2
 獨協大学 00000300x | 3
 (日体) 山下・渡邊一鈴木
 (獨協) 大塚一佐藤
 ☆三塁打 藤井 (獨協)
 ☆二塁打 柳内・清水 (日体)
 (戦評) 戦評3回、日体大が先制。5回に追加点を加えるも、6回に獨協大が走者一掃のタイムリーヒットで逆転。その後も先発大塚が抑え、獨協大の勝利。

◎28年5月1日 せんげん台G
 第1試合 開始時刻9:55 終了時刻12:20
 獨協大学 000003000 | 3
 城西大学 10160010x | 9
 (獨協) 山口・大塚・溝口・米元・大塚一佐藤
 (城西) 樋口一岡部一太谷
 (戦評) 城西大学が初回に先制し、その後に追加点を加え、終始城西ペースで試合を進め、城西大学が勝利した。

第2試合 開始時刻13:07 終了時刻15:30
 千葉大学 020000000 | 2
 駒澤大学 000000012x | 3
 (千葉) 木田一佐藤
 (駒澤) 山下一池田
 ☆二塁打 木田 (千葉)
 (戦評) 千葉大が序盤に先制したが、その後は、両校ともチャンスは作るが、得点をあげられずゲームが進んだ。8、9回と駒澤が得点をいれ、最後はパスボールでサヨナラとなった。

◎28年5月6日 新座市総合運動公園
 第1試合 開始時刻9:34 終了時刻12:06
 千葉大学 000111000 | 3
 日本体育大学 000010001 | 2
 (千葉) 木田・高尾一佐藤
 (日体) 島田・吉口・須賀一鈴木
 ☆三塁打 浅原 (日体)
 ☆二塁打 三浦 (千葉)
 (戦評) 千葉が細かく点数を重ねる。最終回に日体が追い上げを見せるが、あと一步及ばず千葉の勝利。

第2試合 開始時刻12:45 終了時刻15:05
 獨協大学 000010000000 | 1
 上智大学 100000000001x | 2
 (延長12回)
 (獨協) 大塚一佐藤・佐原
 (上智) 井手一黒木
 ☆三塁打 真鍋 (獨協)
 ☆二塁打 藤原 (上智)
 (戦評) 上智が初回に先制。五回に獨協が同点にする。その後均衡が続く、延長12回の末、上智がサヨナラ勝ち。

◎28年5月12日 新座市総合運動公園
 第1試合 開始時刻9:25 終了時刻11:55
 上智大学 0000000104 | 5
 駒澤大学 0000010002 | 3
 (延長10回)
 (上智) 井出一黒木
 (駒澤) 山下一池田
 ☆三塁打 藤原 (上智)、谷口 (駒澤)
 ☆二塁打 中沢・池田 (駒澤)
 (戦評) 6回裏に駒澤大が先制。8回裏に上智大が追いつき、試合は延長戦へ。10回裏に上智が4点勝ち越し。裏に駒澤大が追い上げを見せるも届かずゲームセット。

第2試合 開始時刻12:43 終了時刻14:50
 獨協大学 010000002 | 3
 日本体育大学 10402000x | 7
 (獨協) 大塚一佐藤
 (日体) 山下一鈴木
 ☆本塁打 渡邊 (日体)
 ☆三塁打 栗辻・北嶋 (獨協)
 加藤 (日体)
 ☆二塁打 真鍋 (獨協)、渡邊 (日体)
 (戦評) 初回に日体大がHRで先制、獨協大が2回に追いつくも日体大が得点を積み重ねて勝利。

◎28年5月14日 獨協大学せんげん台グラウンド
 第1試合 開始時刻9:54 終了時刻11:45
 千葉大学 004000000 | 4
 城西大学 010020000 | 3
 (千葉) 木田一佐藤
 (城西) 樋口一太谷
 ☆三塁打 村上 (千葉)
 ☆二塁打 伊藤・内田 (城西)
 (戦評) 二回に城西が先制するが、三回にすぐさま逆転される。その後二点返すが、主将内田 (青藍泰斗) の走塁ミスでチャンスをつぶす。そして千葉が勝利した。

◎28年5月15日 獨協大学せんげん台グラウンド
 第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:45
 日本体育大学 003003020 | 8
 城西大学 000200000 | 2
 (日体) 吉口・須賀一鈴木
 (城西) 山田・岡部・樋口一太谷
 ☆二塁打 渡邊 (日体)
 (戦評) 序盤から日体がゲームの主導権を握り、最後までそれを渡さず、日体の勝利。

第2試合 開始時刻13:20 終了時刻15:35
 獨協大学 101010003 | 6
 千葉大学 000012000 | 3
 (獨協) 山口・溝口・大塚-佐藤
 (千葉) 木田・高尾-佐藤
 ☆二塁打 栗辻2 (獨協)、三浦 (千葉)
 (戦評) 獨協は一点ずつ確実に点数を取っていた。千葉は五回、六回に追いつきはしたものの、最終回に千葉のミスから点数を取り勝利した。

◎28年5月21日 せんげん台
 第1試合 開始時刻9:45 終了時刻11:35
 城西大学 001102 | 4
 駒澤大学 625001x | 14
 (6回コールド)
 (城西) 山田・大谷-大谷・柏木
 (駒澤) 小林-池田・田中
 ☆二塁打 宇根・板垣 (城西)
 太田・中澤・西原・池田 (駒澤)
 (戦評) 初回から駒澤大学が得点を積み重ねる。城西大学も3回に連打で得点を返すが、6回コールドで駒澤大学の勝利となった。

第2試合 開始時刻12:22 終了時刻14:40
 上智大学 00000200 | 2
 日本体育大学 10400202x | 9
 (8回コールド)
 (上智) 井手・伊藤・北原-黒木
 (日体) 山下・加藤和樹・渡邊-鈴木
 ☆三塁打 加藤和樹
 ☆二塁打 北原(上智) 佐藤孝太(日体)
 (戦評) 日体大が初回に先制し、そのままゲームをリードし、6回表に上智が追いつけるも、6回裏にまた追加点を加え、日体がゲームを制した。

◎28年5月22日 獨協大学せんげん台グラウンド
 第1試合 開始時刻9:50 終了時刻12:05
 城西大学 200010000 | 3
 日本体育大学 10000301x | 5
 (城西) 樋口・三浦-大谷
 (日体) 須賀・渡邊-鈴木
 (戦評) 城西が初回に二点を先制、その後も追加点を重ね、リードを保つが六回に日体が逆転し3-5で日体が勝利した。

第2試合 開始時刻13:00 終了時刻15:15
 上智大学 006000000 | 6
 千葉大学 010003100 | 5
 (上智) 井手-黒木
 (千葉) 柳原・木田-佐藤
 ☆二塁打 三原・柳瀬 (千葉)
 (戦評) 千葉が先制したが、そのあとすぐに6点もの大量得点を挙げ、上智がゲームをリードする。千葉も後半追い上げたが、上智が逃げ切り勝利した。

最優秀選手賞 藤原 翔太 (上智大3年)
 最優秀投手賞 井手日向大 (上智大3年)
 8勝2敗
 首位打者賞 田中 辰郎 (駒澤大2年)
 .380

春季リーグ優勝から得たもの

上智大学 藤原 翔太
 1年前の春季リーグ戦で4部優勝し、入れ替え戦でも勝利して迎えた昨秋の3部リーグ戦、5勝5敗の4位で幕を閉じた。チームとしても個人としても3部の他大学との実力差を痛感し、悔しい思いをしたシーズンだった。しかし、単に実力差を感じただけでなく、3部で戦うにあたって確かな手応えを感じた。

そして新チームが発足し、チームの目標として「3部優勝・2部昇格」を掲げ、目標を具現化すべく基礎を見直し、ひたすら基礎練習に時間を費やした。恐らく練習量では3部のどの大学にも負けていなかった自信があった。そんな練習を繰り返し、一冬を越えて個々のレベルは確実に上がり、チームの皆も少し自信を持てるようになっていたと思う。昨秋のリーグ戦では、ほとんどの試合で初戦を落としてしまったので、いかに初戦を取れるかが重要だった。

迎えた今春のリーグ戦では日体大以外の全大学から初戦を勝利することができ、8勝2敗で念願の3部優勝をすることができた。ただ、どの試合も非常に苦しい試合ばかりで二度も延長戦を戦うなど実力が拮抗していた。だが実力が拮抗した中で接戦に勝利できたところは昨年よりも成長した証であり、このリーグ戦期間中にチームとして一回り成長することができたと感じている。

このチームとしてリーグ戦優勝が目標ではなく通過点であり、入れ替え戦に勝利しなければいけなかった。入れ替え戦では個々が持っている力を出し切ったが昇格への壁は大きく、敗戦を喫したが新たな課題を見つけることができた。秋リーグも今春と同じように優勝できるとは限らないが、この悔しさと経験を糧にまた練習に励み秋リーグで優勝し、入れ替え戦で雪辱を果たしたい。今春のリーグ戦では嬉しさと悔しさ両方を経験できた貴重な時間だった。そして、秋リーグは最後に全員で笑って終わり、後輩にチームを託したい。

	駒大	城西大	日体大	上智大	獨協大	千葉大	試合	勝	負	分	勝率	得失点	順位
駒澤大学	○●	○●	●●	○●	○●	○●	10	7	3	0	.700	+45	2
城西大学	●●	○●	●●	●●	●○	●●	10	1	9	0	.100	-38	6
日本体育大学	●○	○●	○●	○●	●○	○●	10	7	3	0	.700	+21	3
上智大学	○●	○●	●●	○●	○●	○●	10	8	2	0	.800	+17	1
獨協大学	●●	○●	○●	●●	○●	○●	10	4	6	0	.400	-19	4
千葉大学	●●	○●	●○	●●	●●	○●	10	3	7	0	.300	-26	5

4部リーグ

◎28年4月9日 東京理科大学グラウンド

第1試合 開始時刻9:2 終了時刻11:35

東京理科大学 000010000 | 1

首都大学東京 00100003x | 4

(理科) 高久●・萩原・大石-伊藤

(首都) 高橋○・田中・青木-橘

(戦評) 7回まで両チーム1得点ずつと、ロースコアな試合だったが8回首都榮枝のタイムリーなどにより3得点し試合を決めた。

第2試合 開始時刻12:05 終了時刻14:20

成蹊大学 012001000 | 4

立正大学 00131000x | 5

(成蹊) 斎藤奨・斎藤僚・八重樫-宮田

(立正) 田口・仲地-仲地・福田

(戦評) 立正は序盤にリードを許すも、中盤に桑原の決勝タイムリーなどを含む5点を取り勝負あり。一方成蹊は石綿が3安打を放つも4得点で一步及ばず。

第3試合 開始時刻14:40 終了時刻16:20

明治薬科大学 0000000 | 0

東京農業大学 402023x | 11

(7回コールド)

(明薬) 佐野-山村

(農大) 佐々木・金井-小林

☆三塁打 小林3(農大)

☆二塁打 赤沼・森田(農大)

(戦評) 農大が初回から連打で大量得点を取り、その後も追加点を重ねて明薬に付け入るスキを与えなかった。明薬はエラーでの1得点にとどまった。

◎28年4月16日 東京理科大学グラウンド

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:45

東京農業大学 100020011 | 5

首都大学東京 02202000x | 6

(農大) 牧原・佐々木・金井-小林

(首都) 梅田・高橋・青木-橘

☆本塁打 秋山

☆二塁打 鍵和田・鈴木・大坪・高橋・

榮枝(首)

金井(農)

(戦評) 首都大は先制されたものの、エラーと連打で逆転し突き放して逃げ切った。農大は追い上げるも序盤のミスでの失点が響いた。

第2試合 開始時刻12:10 終了時刻14:10

東京理科大学 300000000 | 3

成蹊大学 15000200x | 8

(理科) 高久・萩原・鈴木-伊藤

(成蹊) 木村-宮田

☆二塁打 宮田2(成)、杉浦(理)

(戦評) 成蹊は東の三打点などで序盤に6点を取り、早々に試合を決める。東京理科は初回に3得点するものの、その後は成蹊の木村に完璧に抑えられてしまった。

第3試合 開始時刻14:30 終了時刻17:05

立正大学 100020101 | 5

明治薬科大学 20054010x | 12

(立正) 箕輪・田口-仲地

(明薬) 粟津原-山村

☆本塁打 横山・山村(明)

☆三塁打 福田(立)

☆二塁打 福田・井上(立)

(戦評) 初回立正は4番仲地のタイムリーで先制するも、その裏明薬の先頭打者ホームランで追いつくと、その後も得点を重ね立正を突き放した。

◎28年4月23日 東京理科大学グラウンド

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:40

東京理科大学 000420100 | 7

明治薬科大学 011101300 | 7

(引き分け)

(理科) 高久・萩原-伊藤

(明薬) 正木・粟津原-山村

☆三塁打 粟津原・加藤(明)

☆二塁打 小川・伊藤(理)

横山・谷津・山村(明)

(戦評) 理科大が4回に5番小川の2ベースなどで4得点を取り逆転するも、7回に理科大のエラーが重なり明薬が同点。そのまま引き分けに終わった。

第2試合 開始時刻12:05 終了時刻14:30

成蹊大学 020202000 | 6

首都大学東京 420000001 | 7

(成蹊) 岡本・斎藤奨-宮田

(首都) 梅田・田中・青木-橘

☆本塁打 高橋(首)

☆二塁打 山崎(成) 鈴木(首)

(戦評) 首都が高橋のホームランを含む6点を序盤に取る。成蹊も6回に追いつくが、首都の鈴木にサヨナラ適時打を放たれ勝負あり。

第3試合 開始時刻14:45 終了時刻17:15

立正大学 0002011100 | 5

東京農業大学 3020000000 | 5

(延長10回引き分け)

(立正) 田口-仲地

(農大) 金井・瀧本-小林

☆二塁打 仲地2・福田(立)、小林(農)

(戦評) 農大が初回から連打で大量得点を取り、その後も追加点を重ねて明薬に付け入るスキを与えなかった。明薬はエラーでの1得点にとどまった。

◎28年4月30日 東京理科大学グラウンド

第1試合 開始時刻11:00 終了時刻13:00

明治薬科大学 0003350 | 11

首都大学東京 0000000 | 0

(7回コールド)

(明薬) 粟津原-山村

(首都) 梅田-橘

(戦評) 明薬は4回以降エラーからチャンスを広げ得点を重ねた。投げては粟津原が首都大をヒット1本に抑える好投をした。

第2試合 開始時刻14:00 終了時刻16:40

東京理科大学 000102200 | 5

立正大学 011000000 | 2

(理科) 萩原・高久-伊藤

(立正) 土橋-福田

☆三塁打 杉浦(理)

☆二塁打 上原・杉浦(理)

(戦評) 理科大は3回まで立正土橋に抑えられるも、4回以降ヒットを増やし得点していった。理科高久は立正を無失点に抑える完璧なリリーフだった。

◎28年5月1日 首都大学東京グラウンド

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:30

首都大学東京 010123000 | 7

東京理科大学 000000110 | 2

(首都) 高橋・梅田-橘

(理科) 徳永・高久-伊藤

☆三塁打 萩原(理)

☆二塁打 高橋、大坪(首)

(戦評) 首都大は四死球などでチャンスを広げ、得点を重ねた。投げては高橋が8回2失点と好投した。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻14:00

東京農業大学 311011030 | 10

明治薬科大学 000010001 | 2

(農大) 佐々木・瀧本・金井・桑原-小林

(明薬) 永井・粟津原・佐野-山村

☆本塁打 秋山(農)

☆三塁打 赤沼(農)

(戦評) 農大が初回から得点を重ねて相手突き放し、勝利をつかんだ。明薬は3安打と打線が振るわず、得点を重ねることができなかった。

第3試合 開始時刻14:50 終了時刻17:30

立正大学 1000040000 | 5

成蹊大学 0010100030 | 5

(延長10回引き分け)

(立正) 田口-福田・仲地

(成蹊) 八重樫・斎藤奨-宮田

☆二塁打 和泉(立)、宮田・山崎(成)

(戦評) 立正は6回、この日4安打の和泉を中心に上位打線が繋がり4得点を上げる。一方成蹊は9回に山崎の適時打等で追いつき勝負強さを見せた。

◎28年5月7日 東京理科大学グラウンド

第1試合 開始時刻8:50 終了時刻11:30

首都大学東京 000030000 | 3

東京農業大学 00001006x | 7

(首都) 梅田・青木・高橋秀-橘

(農大) 佐々木・金井-小林

☆二塁打 高橋秀・斎藤舜(首)

森田・小出・秋山・赤沼(農)

(戦評) 農大は投手が変わった8回に一挙6点を挙げて逆転勝ちを収めた。首都大は勝ちゲームだったものの継投がうまくいかずに痛い敗戦となった。

第2試合 開始時刻11:40 終了時刻13:50
明治薬科大学 010130211 | 9
立正大学 002000002 | 4
 (明薬) 栗津原・佐野ー山村
 (立正) 仲地ー福田
 ☆本塁打 山村(明)、並木(立)
 ☆二塁打 樋口2・永井(明)
 土橋・福田・田口・並木(立)
 (戦評) 明薬は四死球で出たランナーをしつかり返すことによって得点を重ねていった。立正はランナーが出るも得点につなげることができなかった。

◎28年5月8日 首都大学東京グラウンド
 第1試合 開始時刻9:05 終了時刻11:10
首都大学東京 500000001 | 6
成蹊大学 000000100 | 1
 (首都) 高橋ー橘
 (成蹊) 斎藤奨一宮田
 ☆二塁打 松田(成) 鈴木、橘(首)
 (戦評) 成蹊の先発斎藤は初回に乱れるも、2回以降は1失点に抑える。一方成蹊は6安打に抑えられ、首都高橋の前に成す術がなかった。

第2試合 開始時刻11:40 終了時刻14:10
明治薬科大学 21012502 | 13
東京理科大学 01000020 | 3
 (8回コールド)
 (明薬) 永井ー山村
 (理科) 萩原・高久ー伊藤
 ☆本塁打 飯野(明)
 ☆二塁打 菅原(理)
 (戦評) 明薬は初回から四球、失策からチャンスを広げるとヒットで得点を重ね8回までに13点を取った。投げては永井が8回3失点で完投した。

第3試合 開始時刻14:35 終了時刻17:10
東京農業大学 013001610 | 12
立正大学 301000200 | 6
 (農大) 牧原・金井・瀧本ー小林
 (立正) 田口・新井ー仲地
 ☆三塁打 小林(農)
 ☆二塁打 河村・小林・森田(農)
 岸田(立)
 (戦評) 立正は先制点を挙げ一時逆転されるも同点に持ち込んだが、田口が疲れから打ち込まれてしまった。農大は粘り強く耐えて勝利に持ち込んだ。

◎28年5月12日 調布基地跡地運動広場
 第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:30
成蹊大学 00101000 | 2
東京農業大学 03020017x | 13
 (8回コールド)
 (成蹊) 木村・斎藤奨一宮田
 (農大) 佐々木・瀧本ー小林
 ☆本塁打 宮田(成) 赤沼(農)
 ☆三塁打 小林・本橋(農)
 ☆二塁打 石綿・成田(成)
 赤沼・森田2・河村・秋山(農)
 (戦評) 東京農業が終始猛攻を見せ、赤沼の

サヨナラ本塁打を含む13得点で圧巻。一方成蹊は宮田が本塁打を放つも2得点にとどまりコールド負けを喫する。

◎28年5月14日 東京理科大学グラウンド
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:30
東京農業大学 305131002 | 15
東京理科大学 500001000 | 6
 (農大) 金井・瀧本・赤沼ー小林・秋山
 (理科) 高久・萩原・大石・水野ー伊藤
 ☆本塁打 森田(農)
 ☆二塁打 古澤・小林3・赤沼(農)
 杉浦・大石(理)
 (戦評) 農大は金井が打ち込まれて一時は逆転されるも、得点を重ねて隙を与えなかった。理科は初回に大量得点を挙げるもその後得点を上げられなかった。

第2試合 開始時刻12:10 終了時刻14:40
明治薬科大学 001400372 | 17
成蹊大学 010230240 | 12
 (明薬) 永井ー山村
 (成蹊) 八重樫・岡本・斎藤奨一宮田
 ☆本塁打 樋口(明)
 ☆三塁打 宮田・旅川(成)
 ☆二塁打 永井2・飯野・山村2・横山・斎藤(明)
 東・石綿2・松田(成)
 (戦評) 両チームあわせて29得点の乱打戦となった。明治薬科は8回に一举7得点を上げ試合を決定づけた。一方成蹊も12得点の猛攻を見せるも一歩及ばず。

第3試合 開始時刻15:05 終了時刻17:10
首都大学東京 014020013 | 11
立正大学 000000200 | 2
 (首都) 梅田・田中ー橘
 (立正) 新井・海老原ー仲地・井上
 ☆本塁打 田口・仲地(立)
 ☆二塁打 鈴木・大坪・斎藤(首)
 斎藤(立)
 (戦評) 首都は3回に打者一巡を超える攻撃で4点を挙げるなど9回まで得点を重ねていった。立正も7回2本の本塁打で得点するも及ばなかった。

◎28年5月15日 首都大学東京グラウンド
 第1試合 開始時刻9:05 終了時刻11:40
東京農業大学 100010328 | 15
成蹊大学 010101000 | 3
 (農大) 佐々木ー小林

(成蹊) 斎藤僚・岡本・斎藤奨一宮田
 ☆三塁打 古澤・小林(農)、松田(成)
 ☆二塁打 古澤(農)、佐宗(成)
 (戦評) 6回までは引き締まった好ゲームだったが、成蹊のリリーフ陣が乱れ終わってみれば東京農業の圧勝。東京農業の古澤はこの日5打点の活躍。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻14:30
立正大学 300000200 | 5
東京理科大学 001100200 | 4
 (立正) 田口ー仲地
 (理科) 高久・徳永ー伊藤
 ☆三塁打 並木(立)
 ☆二塁打 土橋・和泉(立)、杉浦(理)
 (戦評) 立正は初回5番和泉、6番並木のタイムリーで得点する。理科もじわじわ追い上げていくが一歩及ばなかった。

第3試合 開始時刻14:50 終了時刻17:25
首都大学東京 011010201 | 6
明治薬科大学 00113110x | 7
 (首都) 高橋・梅田・田中ー橘
 (明薬) 佐野・永井ー山村
 ☆三塁打 高橋雅(首) 山村(明)
 (戦評) 首都は2回先制するも明薬に3回から7回まで毎回得点で勝ち越される。最終回に粘りを見せるが一歩及ばなかった。

◎28年5月21日 東京理科大学グラウンド
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:00
東京理科大学 0000000 | 0
東京農業大学 800310x | 12
 (7回コールド)
 (理科) 高久・鈴木健ー伊藤
 (農大) 佐々木・瀧本ー小林
 ☆二塁打 筒井・森田・赤沼2(農)
 (戦評) 農大は初回から打線がつながり大量得点を挙げ、コールド勝ちで優勝を決めた。理科は打線が沈黙し無得点に終わった。

第2試合 開始時刻11:50 終了時刻14:00
立正大学 101020000 | 4
首都大学東京 000000200 | 2
 (立正) 田口ー仲地
 (首都) 青木・田中ー橘
 ☆二塁打 鈴木(首)
 (戦評) 立正は得点すべてが3、4、5番のタイムリーによるものだった。首都も後半粘りを見せるが及ばなかった。

	東理大	成蹊大	立正大	明薬大	農大	首都大	試合	勝	負	分	勝率	得失点	順位
東京理科大学	●○	○●	△●	●●	●●	●●	10	2	7	1	.222	-36	6
成蹊大学	○●	●△	○●	●●	●●	●●	10	2	7	1	.222	-31	5
立正大学	●○	○△	●●	△●	●○	●○	10	3	5	2	.375	-26	4
明治薬科大学	△○	○●	○●	●●	○●	○●	10	6	3	1	.667	+16	2
東京農業大学	○○	○○	△○	○○	●○	●○	10	8	1	1	.889	+71	1
首都大学東京	○○	○○	○●	●●	○●	○●	10	6	4	0	.600	+6	3

第3試合 開始時刻14:30 終了時刻17:10

成蹊大学 230011321 | 13
明治薬科大学 200302010 | 8

(成蹊) 斎藤僚・八重樫一宮田

(明薬) 石川・永井一山村

☆本塁打 永井(明)

☆三塁打 佐藤(明)

宮田2・山崎・東(成)

☆二塁打 樋口(明)

山崎・東・佐宗・成田(成)

(戦評) 明治薬科は永井の本塁打などで3度追いつくが、終盤に佐宗の勝ち越し2塁打を含む6得点を上げた成蹊に軍配。

◎28年5月22日 成蹊大学グラウンド

第1試合 開始時刻8:55 終了時刻11:15

成蹊大学 000000002 | 2
東京理科大学 22040000x | 8

(成蹊) 斎藤奨・八重樫一宮田

(理科) 徳永一伊藤

☆三塁打 杉浦(理)

☆二塁打 松田(成)

上原・小川・伊藤・佐野(理)

(戦評) 東京理科は序盤に8得点をあげ試合を決定づける。一方の成蹊は7安打に抑えられ徳永を攻略する事ができなかった。

◎28年5月28日 東京理科大学グラウンド

第1試合 開始時刻9:05 終了時刻10:50

東京理科大学 130000002 | 6
成蹊大学 22300300x | 10

(理科) 斎藤僚・八重樫一宮田

(成蹊) 徳永・高久一伊藤

☆二塁打 上原・菅原(理)

宮田・東2・(成)

(戦評) 理科は初回1番上原が二塁打を打ち得点につなげる。成蹊は裏に逆転するもすぐひっくり返される。しかし四死球でチャンスを広げ得点を重ね勝ち越した。

最優秀選手賞 河村 崇仁(東京農大3年)

最優秀投手賞 佐々木 泰(東京農大2年)

5勝0敗

首位打者賞 小林 大樹(東京農大3年)

.556

春季リーグ戦を終えて

東京農業大学 秦 俊貴

一昨年の秋に5部を優勝し4部に昇格したものの、昨年はリーグで下位の成績となり悔しい思いを続けてきましたが、今季は昨年の大きな課題の一つであった打線が奮起し10試合で105得点を挙げ、4部優勝を果たすことができました。その一方で3部との入れ替え戦では守備面でのミスが目立ち4部残留という結果に終わってしまいました。日々の練習の重要性を体感した3か月間でした。

当大学では硬式野球部との兼ね合いでグラウンドを使用できる日がほとんどなく、練習を満足にできる環境では決してありません。その限られた中でもどうすれば強くなれるのかを自分たちで試行錯誤しながら努力をしていくという姿勢が少し報われたようにも感じました。ただ、個々の能力をあげることには成功していますが守備面などでの連携がまだまだ甘いというのが現状なので、その点も改善できるように秋に向けて精進していくことが必要不可欠なことであるのは部員全員が感じているところです。

運営面では先ほどもありましたように当大学はグラウンドがあまり使用できないのでリーグ戦の日程調整では多大なる迷惑をかけてしまいました。グラウンドをお貸しいただけていた東京理科大学さんや首都大学東京さんには感謝しています。そういった背景もあり、当大学では審判員の派遣や本部での補助などなるべくお手伝いしていきました。そのことが円滑な運営につながったのであれば幸いです。

最後になってしまいましたが、リーグ戦を開催して下さった連盟の皆様、入れ替え戦の運営に携わって下さった3部校の皆様、並びに4部校の主務をはじめとした部員の皆様に心よりの感謝をしています。ありがとうございました。

5部リーグ

◎2016年4月10日 東京工業大学グラウンド

第1試合 開始時刻11:00 終了時刻13:40

学習院大学 002012000 | 5
千葉商科大学 000200000 | 2

(学習院) 岩滝一伊藤

(千葉商) 石川・小林一新田

☆三塁打 田嶋(学習院)

☆二塁打 下山2(学習院)

音丸(千葉商)

(戦評) 学習院大は4番下山が4安打の活躍で6回までに5得点を挙げた。先発の岩滝は安定したピッチングで2失点完投。千葉商大はランナーは出すものの、決定打に欠けた。

第2試合 開始時刻14:00 終了時刻16:25

東京薬科大学 000001014 | 6
東京工業大学 14012000x | 8

(東薬) 清水・南光一野山

(東工) 乗京・竹島一佐々木

☆本塁打 細野(東薬)

☆二塁打 山下駿野(東工)

(戦評) 東工大は初回から得点を重ねて8得点。東薬大の先発清水はコントロールに苦しんだ。東工大の先発乗京は7回1失点の好投。東薬大は9回に追い上げるも一歩及ばなかった。

◎2016年4月24日 東京工業大学グラウンド

第1試合 開始時刻11:00 終了時刻14:00

一橋大学 207000010 | 10
東京薬科大学 000001000 | 1

(一橋) 北嶋一園田・山口

(東薬) 南光一野山

☆本塁打 園田(一橋)

☆三塁打 澤田(一橋)

☆二塁打 北嶋・根ヶ山(一橋)

橋本(東薬)

(戦評) 一橋大は序盤に安打を重ね、3回までに9得点。一方の東薬大は先発南光がコントロールに苦しんだ。打線も3安打に終わった。

第2試合 開始時刻15:00 終了時刻17:38

東京農工大学 000200000000 | 2
東京工業大学 000101000000 | 2

(延長12回引き分け)

(農工) 鈴木駿仁・関・井町一平沼

(東工) 平野・乗京一佐々木

(戦評) 農工大の投手井町は6回途中から登板し、要所を締めるピッチングで無失点。東工大の投手乗京は8回を投げ、13奪三振。投手戦となったが、日没により12回で引き分けた。

◎2016年5月1日 東京工業大学グラウンド

第1試合 開始時刻12:00 終了時刻14:00

東京薬科大学 0001200 | 3
学習院大学 3020044x | 13

(7回コールド)

(東薬) 南光・稲見一野山

(学習院) 岩滝・小山一伊藤

☆本塁打 下山 (学習院)
 ☆三塁打 下山 (学習院)
 ☆二塁打 清水 (東葉)
 伊藤・杉谷 2・塚越 3 (学習院)

(戦評) 学習院は4番下山の本塁打を含む15安打で13得点を挙げた。東葉大は清水の適時打などで3点を返すも6、7回の大量失点が響いた。

第2試合 開始時刻15:00 終了時刻16:55
一橋大学 020000101 | 4
東京工業大学 000000110 | 2

(一橋) 北嶋-園田
 (東工) 平野・乗京-道免
 ☆二塁打 道免 (東工)

(戦評) 一橋大は2回に安打と失策で2点を先制した。先発北嶋は6回まで無失点と好投。一方の東工大は走者を出すものの、あと一本が出なかった。

◎2016年5月3日 東京工業大学グラウンド
 第1試合 開始時刻9:10 終了時刻11:10
東京薬科大学 000000020 | 2
東京農工大学 00000104x | 5

(東葉) 南光-野山
 (農工) 井町・小山・渡辺-平沼
 ☆本塁打 細野 (東葉)
 ☆三塁打 笠原・晴山 (農工)
 ☆二塁打 細野 (東葉)

(戦評) 東葉大先発の南光は7回を4安打1失点と好投。しかし8回に突如乱れ4四球で4失点。農工大先発の井町は7回無失点の力投。小山が8回細野に2ランを浴びるも逃げ切った。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻14:10
東京工業大学 000311600 | 11
千葉商科大学 010300002 | 6

(東工) 平野・竹島・乗京-道免
 (千葉商) 小林・石川-新田
 ☆三塁打 射場 (東工)
 ☆二塁打 山下駿野・坂間 2・菊池 (東工)
 園田 (千葉商)

(戦評) 千葉商大は2回園田の適時打で先制したが、東工大は4回坂間の適時打等で逆点。その裏再び千葉商大が逆転に成功するも、5、6、7回に連続得点した東工大が制した。

第3試合 開始時刻15:00 終了時刻17:20
一橋大学 000003000 | 3
学習院大学 30001300x | 7

(一橋) 山本郎大・山本麗貴-園田
 (学習院) 岩滝・川崎-伊藤
 ☆三塁打 下山
 ☆二塁打 世羅・園田 (一橋)
 杉谷・鈴木 (学習院)

(戦評) 学習院は初回、安打4本で3点を先制。一橋は6回に5本の安打を放ち3点を返すも、その裏学習院は5本の安打で3得点。乱打戦となったこの試合を学習院が勝利した。

◎2016年5月5日 東京農工大学グラウンド
 第1試合 開始時刻11:00 終了時刻12:55
一橋大学 3320052 | 15
千葉商科大学 0000200 | 2
 (7回コールド)

(一橋) 北嶋・吉岡-園田
 (千葉商) 石川・大畑-石橋
 ☆本塁打 園田 (一橋)
 ☆三塁打 北嶋・園田・根ヶ山・武本 (一橋)
 ☆二塁打 栗山・北嶋・園田 (一橋)
 新田・清水 (千葉商)

(戦評) 一橋は初回、3四死球で3点を先制する。その後は安打を重ね、7回15得点でコールド勝ち。千葉商大は6失策と守備で精彩を欠いた。

第2試合 開始時刻14:00 終了時刻16:10
東京農工大学 000300010 | 4
学習院大学 12100200x | 6

(農工) 井町・小山-平沼
 (学習院) 岩滝・川崎-伊藤
 ☆二塁打 森屋・久貝 (農工)
 塚越・鈴木 (学習院)

(戦評) 学習院は初回、2本の安打で先制する。続く2回も3安打で2点を追加した。対する農工大は4回に森、笠原の適時打で3点を返した。しかしあと1歩及ばなかった。

◎2016年5月8日 東京工業大学グラウンド
 第1試合 開始時刻12:00 終了時刻14:30
東京農工大学 010000201 | 4
千葉商科大学 02201100x | 6

(農工) 西本・鈴木・関・渡辺-平沼
 (千葉商) 清水-新田・石橋
 ☆三塁打 園田 (千葉商)
 ☆二塁打 音丸 (千葉商)

(戦評) 農工大は2回、相手の失策により先制するがその裏、千葉商大は2本の適時打で逆転。農工大は終盤に連続適時打で追いつけるも一歩及ばなかった。

第2試合 開始時刻15:10 終了時刻18:20
東京工業大学 002000206 | 10
学習院大学 000050300 | 8

(東工) 平野・上條・乗京-佐々木
 (学習院) 岩滝・川崎-伊藤
 ☆三塁打 塚越 (学習院)
 ☆二塁打 佐々木 (東工)

(戦評) 東工大は3回、坂間の適時打で先制するが、5回学習院は5本の安打で逆転する。4点差で迎えた9回、東工大は8本の安打を

集中させ逆転。劇的な幕切れとなった。

◎2016年5月15日 東京農工大学グラウンド
 第1試合 開始時刻11:00 終了時刻13:10
東京薬科大学 0020302000 | 7
千葉商科大学 1100001401x | 8
 (延長10回)

(東葉) 南光-野山
 (千葉商) 石川・藪崎・武藤-石橋
 ☆二塁打 細野・南光・近藤 (東葉)
 東・中川・藪崎・加藤・石橋 (千葉商)

(戦評) 千葉商大は4点を追う8回、4本の安打で同点に追いつく。その後、延長10回に藪崎のサヨナラ打で逆転勝ち。敗れた東葉大は先発した南光が踏ん張れなかった。

第2試合 開始時刻14:10 終了時刻16:15
一橋大学 020001000 | 3
東京農工大学 000100000 | 1

(一橋) 北嶋・山本-園田
 (農工) 井町・小山-平沼
 ☆二塁打 栗山・北嶋 (一橋)、切通 (農工)

(戦評) 一橋は2回、三浦の左前打で先制した。農工大は4回に3連打で1点を返すも反撃はここまで。一橋先発の北嶋が7回3分の1を1失点と好投した。

◎2016年5月22日 東京農工大学グラウンド
 第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:15
一橋大学 6006010 | 13
学習院大学 0200000 | 2
 (7回コールド)

(一橋) 北嶋・山本-園田
 (学習院) 岩滝・川崎-伊藤・水川
 ☆二塁打 世羅・荒川 (一橋)
 下山 (学習院)

(戦評) 一橋と学習院のプレーオフは初回から一橋がいきなり6点を先制する。4回にも5本の安打で6点を追加。7回コールドで5部優勝を果たした。学習院は先発岩滝が誤算だった。

最優秀選手賞 宮西 達也 (一橋大学4年)
 最優秀投手賞 北嶋信一郎 (一橋大学3年)
 4勝0敗
 首位打者賞 塚越 陸 (学習院大2年)
 .476

	一橋大	東葉大	農工大	東工大	学習大	千商大	試合	勝	負	分	勝率	得失点	順位
一橋大学	○	○	○	●	○	5	4	1	0	.800	+22	1	
東京薬科大学	●	○	●	●	●	5	0	5	0	.000	-25	6	
東京農工大学	●	○	△	○	●	5	1	3	1	.250	-3	5	
東京工業大学	●	○	△	○	○	5	3	1	1	.750	+7	3	
学習院大学	○	○	○	●	○	5	4	1	0	.800	+17	2	
千葉商科大学	●	○	○	●	●	5	2	3	0	.400	-18	4	

春季リーグ戦に優勝して

一橋大学 宮西 達也

昨年の秋季リーグで5部リーグ優勝を果たしましたが、入れ替え戦で敗れ、昇格とはなりませんでしたが、悲願であった4部昇格にあたり一歩届かず、部員一同悔しい思いをしましたが、ここで諦めず、今度こそ4部昇格を果たすという目標を掲げ春季リーグに向けて練習に取り組みました。

今季は優勝という目標を達成するために、基礎練習の反復と細かい実戦的なプレーの両立をモットーに練習に励みました。昨年同様、基礎を徹底的に叩き込むことはもちろん、投内連携、走塁などの細かいプレーをきっちりこなさないと5部で勝っていくことは難しいと考えたからです。

今季の戦いを振り返ると、スコア上では5勝1敗で優勝まで駆け上がっていますが、どの試合も決して楽な展開ではありませんでした。特に、5部においては我々よりも個々の能力で勝るチームが多かったように思います。しかし、そんな中でも優勝を達成できたのは今季の目標であった「細かいプレーの取り組み」という部分で他のチームと差をつけられたからだと考えています。さらに、我々のようなチームでも優勝できたことは部員一同にとっても大きな自信になったでしょう。我々の「きっちりやる野球」はこれまでの戦いにおいても、そしてこれからの戦いにおいても重要になると思うので来シーズンも継続して取り組んでいく必要があると考えています。

しかし、細かいプレーの取り組みだけでは勝っていくことはできません。個々のプレーヤーの技量の差が顕著である場合、勝つことはどうしても難しくなってきます。このことを思い知らされたのは昨季の首都大学東京との入れ替え戦でした。2試合とも惨敗と言わざるを得ない結果に終わってしまい、個々の力の差を感じさせられたからです。スイングスピード・守備力・走塁、どれをとっても相手のほうが一枚上手でした。

昨季の入れ替え戦から半年、今季の入れ替え戦では、練習の成果を発揮し、4部昇格を勝ち取りたいと思います。

6部リーグ

©2016年4月10日 電気通信大学グラウンド

第1試合 開始時刻10:05 終了時刻12:49

健康科学大学 0 1 0 1 0 0 0 0 | 2

千葉経済大学 0 0 0 2 2 2 0 0 | 6

(健康) 秋山・工藤・黒川ー黒川・杉山

(千葉) 吉野・羽島・高橋ー上代

☆三塁打 菊地

☆二塁打 菊池

(戦評) 千葉経済大学が中盤逆転し、勝利した。

第2試合 開始時刻13:45 終了時刻16:32

東京電機大学 1 2 8 0 0 1 0 1 5 | 18

日本獣医生命科学大学 0 0 0 1 0 3 0 3 1 | 8

(電機) 栗原・吉田・栗田ー栗山

(獣医) 石黒・丸山ー山本

☆本塁打 飛鳥井

☆三塁打 信賀

☆二塁打 栗田3・井上・瀬野・栗山

(戦評) 終始電機大が圧倒した。

©2016年4月24日 電気通信大学グラウンド

第1試合 開始時刻13:09 終了時刻15:53

電気通信大学 0 0 1 0 0 0 1 0 0 | 2

千葉経済大学 3 0 0 2 0 2 0 2 0 | 9

(電気) 鈴木・羽田野ー土田

(千葉) 加納・吉野・根本ー上代

☆二塁打 田頭2

(戦評) 千葉経済大学が安定して勝利した。

©2016年5月1日 電気通信大学グラウンド

第1試合 開始時刻13:07 終了時刻15:59

健康科学大学 3 2 4 3 4 0 0 | 16

日本獣医生命科学大学 0 0 0 0 0 0 1 | 1

(7回コールド)

(健康) 小須田・中山・御子柴・秋山ー工藤

(獣医) 石黒・沖・丸山・八重樫ー山本

☆三塁打 菊池・鳥山・工藤

☆二塁打 広野2・小須田2・御子柴・新井

(戦評) 千葉経済大学が安定して勝利した。

©2016年5月8日 電気通信大学グラウンド

第1試合 開始時刻10:5 終了時刻12:29

日本獣医生命科学大学 0 0 3 0 0 3 0 1 0 | 7

電気通信大学 2 1 1 0 1 2 1 2 0 | 10

(獣医) 坂口・八重樫ー山本

(電気) 羽田野・鈴木ー西

☆二塁打 坂口・西・鈴木

(戦評) 電気通信大学が安定して勝利した。

第2試合 開始時刻13:25 終了時刻15:29

健康科学大学 1 0 0 0 0 0 | 1

東京電機大学 0 3 0 3 4 1 0 | 11

(7回コールド)

(健康) 杉山・黒川ー黒川・杉山・奥脇

(電機) 飛鳥井ー栗山

☆二塁打 栗山2・瀬野

(戦評) 東京電機大学が安定して勝利した。

©2016年5月15日 電気通信大学グラウンド

第1試合 開始時刻12:30 終了時刻15:0

健康科学大学 1 2 2 1 0 2 3 0 0 | 11

電気通信大学 1 0 0 0 1 3 2 0 0 | 7

(健康) 杉山ー黒川・菊池

(電気) 羽田野・鈴木ー土田

☆三塁打 黒川2

☆二塁打 鳥山・黒川・鈴木

(戦評) 健康科学大学が安定して勝利した。

第2試合 開始時刻16:51 終了時刻19:22

東京電機大学 0 0 0 0 4 0 1 1 0 | 6

千葉経済大学 1 0 3 0 0 0 3 0 0 | 7

(電機) 飛鳥井・栗原ー栗山

(千葉) 加納・吉野・高橋ー上代

(戦評) 接戦の末、千葉経済大学が勝利した。

©2016年5月21日 電気通信大学グラウンド

第1試合 開始時刻10:15 終了時刻13:2

電気通信大学 3 0 0 0 2 0 0 0 0 | 5

東京電機大学 1 0 0 3 0 5 0 1 0 | 10

(電気) 羽田野・鈴木ー土田

(電機) 飛鳥井・小谷ー小谷・秋

☆二塁打 千葉・渡邊・土田・田頭

(戦評) 東京電機大学が逆転して勝利した。

第2試合 開始時刻13:37 終了時刻16:13

日本獣医生命科学大学 0 0 0 2 0 0 0 0 0 | 2

千葉経済大学 2 4 0 1 0 0 2 0 0 | 9

(獣医) 坂口ー泉水

(千葉) 上代・菊池・羽島ー小山松

☆二塁打 根本2・吉野・岡野・高橋・小山松・沖

(戦評) 安定して千葉経済大学が勝利した。

最優秀選手賞 吉野 大和

(千葉経済大学2年)

最優秀投手賞 飛鳥井 秀人

(東京電機大2年) 2勝1敗

首位打者賞 広野 真生

(健康科学大3年) .615

	健科大	東電大	日獣大	電通大	千経大	試合	勝	負	分	勝率	得失点	順位
健康科学大学	●	○	○	○	●	4	2	2	0	.500	+5	3
東京電機大学	○	●	○	○	●	4	3	1	0	.750	+24	2
日本獣医生命科学大学	●	●	●	●	●	4	0	4	0	.000	-35	5
電気通信大学	●	●	○	○	●	4	1	3	0	.250	-13	4
千葉経済大学	○	○	○	○	○	4	4	0	0	1.000	+19	1

初優勝

千葉経済大学準硬式野球部

主将 岡田 裕太

私たち千葉経済大学準硬式野球部は東都準硬式野球連盟6部春季リーグ戦において、優勝しました。この結果は、東都準硬式野球連盟の方々や、6部リーグの各大学のご協力があったののだと思っています。また、今回の春季リーグ戦は私たちにとって初出場の大大会でもあり、右も左もわからぬ状態の中、たくさんのご指導やご協力をいただきありがとうございました。

今回の春季リーグ初出場、初優勝にあたり、私たちは部員集めからスタートしました。当初は4人しかおらず、練習はおろか、とても大会に参加できる状態ではありませんでした。そこからどうにか10人まで数を増やし、どうにか大会に参加できる状態になりました。ですが、準硬式を握るのが初めてな者が大半で、ボールに慣れることから始まりました。さらに、練習のためのグラウンド確保がなかなかできず、思うように練習できる環境をつくるのができませんでした。

そんな中、少ない人数ながら、練習できるスペースを確保し、自主練や、基礎的練習などを繰り返し、出来ることを考えながら日々練習をしてきました。しかし、大会までの時間に練習試合などの実践的な練習ができず、いきなり本番という形になってしまいました。ですが、試合を繰り返していく中で、部員各々が修正や試行錯誤をしながらプレーし、実践不足を克服しました。

今回の優勝により、我が校から評価していただき、練習スペースなどの支援を与えていただきました。さらに練習し、レベルアップしたいと思います。

これからも千葉経済大学準硬式野球部をよろしくをお願いします。

インドネシア遠征

©2016年11月23日(木) JJCセントウルグランド

GORGEOUS 20000 | 2

東都大学リーグ選抜 05140x | 19

(5回コールド)

- ☆本塁打 中山 (東都)
- ☆二塁打 佐藤・土井・原田・大野・沼尾 (東都)
- 勝利投手 井出
- 敗戦投手 Erian

順	守備	氏名	打	安	点	四	犠	盗	三	失
1	中	金子	2	0	1	1	0	0	0	0
	打・中	佐藤	1	1	2	0	0	0	0	0
2	指	齊藤	3	0	0	1	0	0	0	0
	打・左	小林	2	1	1	0	0	0	0	0
		間瀬	1	0	0	1	0	0	0	0
4	右	土居	2	2	1	0	0	0	0	0
	打・右	富山	1	0	0	1	0	0	0	0
5	捕	中村	1	1	1	0	0	0	0	0
	捕	渡邊	3	2	3	0	0	0	0	0
6	二	原田	2	1	0	0	0	0	0	0
	打・二	中山	1	1	2	1	0	0	0	0
7	一	大野	1	1	1	1	0	0	0	0
	打・一	多田	2	1	0	0	0	0	1	0
8	三	沼尾	2	2	5	0	0	0	0	0
	打・三	鈴木	1	0	0	0	0	0	0	0
9	遊	上野	2	1	1	0	0	0	0	2
	打・遊	加賀	0	0	0	1	0	0	0	0
	計		27	14	18	7	0	0	1	2

氏名	投球回数	打者	打数	被安	与四	奪三	失点
田野	2	10	8	2	2	4	2
水野	1	3	3	0	0	1	0
井出	2	7	7	1	0	4	0

SABURAI 00000 | 0

東都大学リーグ選抜 42154x | 16

(5回コールド)

- ☆本塁打 金子②・中山・中村 (東都)
- ☆二塁打 間瀬 (東都)
- 勝利投手 藤本
- 敗戦投手 Urshandy

順	守備	氏名	打	安	点	四	犠	盗	三	失
1	中	金子	4	2	5	1	0	0	0	0
2	指	齊藤	3	2	0	0	0	0	0	0
	打	中山	1	1	1	0	0	0	0	0
3	二	原田	3	2	2	1	0	0	0	0
	二	渡邊	0	0	0	0	0	0	0	0
4	右	土居	3	0	0	0	0	0	0	0
	右	富山	1	1	0	0	0	1	0	0
5	左	間瀬	3	1	2	0	0	0	0	0
	左	小林	1	0	0	0	0	0	0	0
6	捕	中村	2	2	2	1	0	0	0	0
	捕	佐藤	1	1	0	0	0	0	0	0
7	一	多田	2	0	1	0	0	0	0	0
	打・一	大野	2	1	0	0	0	0	0	0
8	三	鈴木	1	0	0	1	0	1	0	0
	打・三	沼尾	2	1	0	0	0	0	0	0
9	遊	上野	2	0	0	2	0	0	0	1
	打・遊	加賀	2	2	2	0	0	0	0	0
	計		33	16	15	6	0	2	0	1

友好親善大会で優勝 日伊球児らと交流も

東都大準硬式野球選抜チーム
 東都大準硬式野球選抜チームは、12月12日(日)にインドネシアのジャカルタで開催された「東都大準硬式野球選抜チーム対インドネシア準硬式野球選抜チーム」の試合に出場し、初戦から連戦連勝を挙げ、最終的に優勝を果たしました。試合は、日本代表が先制し、インドネシア代表は追いつけず、最終的に日本代表が勝利しました。

この大会は、東都大準硬式野球選抜チームとインドネシア準硬式野球選抜チームとの友好親善大会の一環として開催されました。両チームの選手は、試合を通じて交流を深め、野球の楽しさや技術を学びました。また、試合前後には、両チームの選手が互いのユニフォームやグッズを交換し、親交を深めました。

東都大準硬式野球選抜チームの監督は、この大会を通じて、選手たちの成長やチームの結束を高めることができたことを喜びました。また、インドネシアの選手たちとの交流を通じて、野球の国際的な広がりを体験できたことも、貴重な経験となりました。

この大会の結果、東都大準硬式野球選抜チームは、初優勝を挙げ、チームの士気や自信を大きく高めました。また、インドネシアの選手たちとの交流を通じて、野球の楽しさや技術を学び、今後の練習に活かすことが期待されます。

じゃかるた新聞
(2016.11.28 掲載)

氏名	投球回数	打者	打数	被安	与四	奪三	失点
藤本	5	21	19	5	1	8	0

©2016年11月24日(木) JJCセントウールグランド
PRAMBORS 10000 | 1
 東都大学リーグ選抜 13102x | 16
 (5回コールド)

- ☆本塁打 上野・中村(東都)
- ☆三塁打 間瀬(東都)
- ☆二塁打 土居(東都)
- 勝利投手 小菅
- 敗戦投手 Dedi

順	守備	氏名	打	安	点	四	犠	盗	三	失
1	中	金子	2	2	0	2	0	1	0	0
2	指	齊藤	4	3	1	0	0	1	1	0
3	二	原田	3	2	3	0	1	0	1	0
4	右	土居	3	2	1	1	0	0	0	0
5	左	間瀬	3	1	2	1	0	0	0	0
6	捕	中村	2	2	3	1	0	0	0	0
	捕	中山	0	0	0	1	0	0	0	0
7	一	多田	4	1	0	0	0	0	0	0
8	三	沼尾	1	0	0	2	0	1	0	0
9	遊	上野	3	1	4	0	0	0	0	1
	計		25	14	14	8	1	3	2	1

氏名	投球回数	打者	打数	被安	与四	奪三	失点
小菅	5	22	17	3	4	2	1

RED SOX 00000 | 0
 東都大学リーグ選抜 40281x | 15
 (5回コールド)

- ☆本塁打 佐藤(東都)
- ☆二塁打 佐藤(東都)
- 勝利投手 井出
- 敗戦投手 Eka

順	守備	氏名	打	安	点	四	犠	盗	三	失
1	三	鈴木	3	1	0	1	0	0	0	0
2	右	富山	1	0	1	2	1	1	0	0
3	二	沼尾	1	0	0	0	0	0	0	0
	走・二	原田	2	2	1	1	0	0	0	0
4	捕	佐藤	3	3	5	1	0	0	0	0
5	一	大野	4	1	1	0	0	0	0	0
6	指	中山	2	1	2	2	0	1	0	0
7	遊	加賀	4	1	0	0	0	0	1	0
8	中	渡邊	2	1	0	2	0	0	0	0
9	左	小林	4	2	3	0	0	0	0	0
	計		26	12	13	9	1	2	1	0

氏名	投球回数	打者	打数	被安	与四	奪三	失点
井出	5	18	16	2	2	9	0



©2016年11月25日(金) JJCセントウールグランド
OCBC NISP 00000 | 0
 東都大学リーグ選抜 4255x | 16
 (5回コールド)
 ☆本塁打 金子・鈴木・中村(東都)
 ☆二塁打 土居・鈴木(東都)
 ○勝利投手 藤本
 ●敗戦投手 Yadi

順	守備	氏名	打	安	点	四	犠	盗	三	失
1	中	金子	3	2	2	1	0	0	0	1
2	指	齊藤	2	0	1	0	1	0	0	0
	打	中村	1	1	4	0	0	0	0	0
3	二	原田	3	1	1	1	0	0	0	0
4	右	土居	3	1	2	0	0	0	0	0
	右	富山	0	0	0	0	0	0	0	0
5	左	間瀬	1	0	0	1	0	0	0	0
	打・左	小林	1	0	0	0	0	0	0	0
6	捕	佐藤	2	1	0	0	0	0	0	0
	打・捕	渡邊	1	1	0	0	0	0	0	0
7	三	鈴木	2	2	4	1	0	0	0	0
8	一	多田	1	0	0	1	0	0	0	0
	打・一	大野	1	1	0	0	0	0	0	0
9	遊	上野	1	0	0	1	0	0	0	0
	打・遊	加賀	1	0	1	0	0	0	0	0
	計		23	10	15	6	1	0	0	1

氏名	投球回数	打者	打数	被安	与四	奪三	失点
藤本	5	17	16	1	1	3	0

決勝戦
 ©2016年11月26日(土) JJCセントウールグランド
SABURAI 300300000 | 6
 東都大学リーグ選抜 01000045x | 10
 ☆二塁打 Muharom・Ranjani・Fricanda(SA)
 斎藤・佐藤・小林(東都)
 ○勝利投手 小菅
 ●敗戦投手 Lukman

順	守備	氏名	打	安	点	四	犠	盗	三	失
1	中	富山	4	2	2	1	0	3	1	0
2	二	原田	5	3	3	0	0	2	0	0
3	捕	中村	4	3	1	1	0	1	0	0
4	左・右	土居	5	0	0	0	0	1	0	0
5	一	佐藤	3	1	2	2	0	0	0	1
6	三	鈴木	3	0	0	2	0	1	1	0
7	右・左	間瀬	3	1	0	0	0	0	0	0
	打	中山	1	1	0	0	0	0	0	0
	走	藤本	0	0	0	0	0	1	0	0
	打・左	小林	1	1	0	0	0	0	0	0
8	指	齊藤	2	1	1	0	0	0	0	0
	打	沼尾	1	0	0	1	0	0	0	0
	打	水野	1	0	0	0	0	0	0	0
9	遊	上野	2	0	0	0	0	0	0	1
	打・遊	加賀	2	2	0	0	0	1	0	0
	計		37	15	9	7	0	10	2	2

氏名	投球回数	打者	打数	被安	与四	奪三	失点
鶴田	3	16	14	4	2	6	3
小菅	6	23	18	3	4	3	3

2016年インドネシア遠征 東都大学準硬式野球連盟選抜チーム

役員	背番号	氏名	役職	所属	学年	出身高校
団長		長島幸雄	東都連盟理事長	専修大学OB		市川
監督	30	杉山智広	東都連盟理事	日本大学OB		日本大第三
コーチ	29	浅野修平	東都連盟理事	帝京大学OB		新屋
学生コーチ	28	奥津雄太		東海大学	2年	東海大高輪台
主務		大和田良太		日本大学	4年	日本大鶴ヶ丘
マネージャー	R.C	盛一杏実		専修大学	4年	金沢錦丘
トレーナー		溝井颯		帝京大学	3年	所沢西
トレーナー	Y.I	水上朱音		帝京大学	3年	西武学園文理

NO	位置	背番号	氏名	投・打	身長・体重	所属	学年	出身高校
1	投手	11	田野聖和	右・右	179・75	日本大学	3年	宮崎日本大
2		13	井手日向大	右・右	180・67	上智大学	3年	敦賀
3		15	水野貴士	右・右	178・78	亜細亜大学	1年	岩倉
4		16	藤本将志	右・右	176・67	法政大学Ⅱ	3年	立教新座
5		17	鶴田圭祐	左・左	180・86	帝京大学	4年	藤井学園寒川
6		21	小菅涼	右・左	176・75	東海大学	3年	東海大相模
7	捕手	2	中村怜	右・右	172・82	日本大学	3年	日本大鶴ヶ丘
8		9	渡邊剛志	右・右	177・74	亜細亜大学	3年	八王子実践
9		12	中山翔平	右・右	181・81	帝京大学	3年	宇都宮北
10		22	佐藤弘士	右・左	180・75	東洋大学	3年	星稜
11	内野手	1	原田大輝	右・左	168・60	中央大学	4年	水戸商業
12		4	加賀輝	右・左	171・60	東海大学	2年	東海大相模
13		5	鈴木将太	右・右	175・67	国士館大学	3年	前橋商業
14		6	沼尾真也	右・左	168・66	日本大学	3年	佐野日本大
15		10	上野太一	右・左	173・67	中央大学	4年	報徳学園
16		20	多田龍ノ介	右・左	175・74	東洋大学	2年	高松西
17		23	大野恵和	右・左	175・77	専修大学	2年	専修大松戸
18	外野手	3	間瀬稔也	右・右	178・73	國學院大學	3年	國學院大久我山
19		7	金子翔馬	右・左	178・78	専修大学	4年	新潟明訓
20		8	齊藤祥太郎	右・左	173・70	帝京大学	4年	前橋南
21		14	富山拓海	右・左	170・70	中央大学	3年	岩国
22		24	小林良太郎	左・左	175・80	中央大学	4年	高崎健康福祉大高崎
23		25	土居一磨	右・右	174・85	国士館大学	3年	日本大第三

東都大学 秋季リーグ戦

1部リーグ

◎2016年9月3日 上柚木公園野球場

第1試合 開始時刻10:15 終了時刻12:48

国士館大学 000000000 | 0

東洋大学 300000000 | 3

(国士) 酒井・高綱・秋庭

(東洋) 割石・佐藤弘

☆三塁打 佐藤弘 (東洋)

☆二塁打 土居 (国士館)

(戦評) 東洋大は初回佐藤、多田などの適時打などで3点を先制、先発割石が国士館打線を三安打完封。

第2試合 開始時刻13:35 終了時刻15:55

日本大学 20312003 | 11

東海大学 000000000 | 0

(8回コールド)

(日本) 田野一中村

(東海) 小菅・遠藤・鈴木一白井

(戦評) 日本大学が16安打11得点、投げては先発田野が3安打完封で8回コールド勝ちを収めた。

◎2016年9月7日 上柚木公園野球場

第1試合 開始時刻9:13 終了時刻11:47

中央大学 105200000 | 8

東海大学 001003000 | 4

(中央) 木下・渡邊一田中・千葉

(東海) 遠藤・小菅・鈴木一白井

(戦評) 中央大学は3回、森田上野田中の適時打で5得点、4回にも上野の適時打で2点を追加。東海大学も6回に5連打で3点を返すも反撃及ばず。

第2試合 開始時刻12:22 終了時刻14:50

専修大学 100012000 | 4

東洋大学 100010010 | 3

(専修) 阿部拓・岡本和一神山

(東洋) 瀬下・迫田・中島・木村一佐藤

☆二塁打 今坂 (専修)、佐藤 (東洋)

(戦評) 同点で迎えた6回、専修大学は福井のスライズで勝ち越しさらに桂川の適時打で追加点、これが決勝打となった。

◎2016年9月10日 上柚木公園野球場

第1試合 開始時刻9:19 終了時刻12:20

国士館大学 00000100100 | 2

専修大学 00010000101x | 3x

(延長11回)

(国士) 酒井・高畑・釜田一秋庭

(専修) 山口寛一神山

☆本塁打 土居 (国士館)

☆三塁打 土居・湯浅 (国士館)

上野・神山 (専修)

(戦評) 専修大学が11回、桂川の適時打でサヨナラ勝ちした。

第2試合 開始時刻12:50 終了時刻 :

日本大学 020001020 | 5

中央大学 001000000 | 1

(日本) 田野一中村

(中央) 木下一田中・千葉

☆二塁打 角田・沼尾 (日本)

田中 (中央)

(戦評) 日本大学は2回、沼尾賢の適時2塁打で先制、その後も得点を重ね、先発田野が9回1失点完投勝利した。

◎2016年9月12日 ダイワハウススタジアム八王子

第1試合 開始時刻9: 終了時刻12:00

東海大学 000101000 | 2

日本大学 102000100 | 4

(東海) 渡辺一丸山

(日本) 金丸・杉本・杉浦一中村

☆二塁打 安良岡 (日本)

(戦評) 日本大学は、3回相手の失策と四球で溜めたランナーを安良岡が右線適時二塁打で返す。金丸、杉本、杉浦の継投で逃げ切り勝利。2勝目を挙げ勝ち点を獲得した。

第2試合 開始時刻12:40 終了時刻 :

東洋大学 000100100 | 2

国士館大学 100020000 | 3

(東洋) 割石・佐藤弘

(国士) 武藤一秋庭

☆二塁打 鈴木 (国士館)、木藤 (東洋)

(戦評) 国士館大学は5回裏に、相手の失策と今野の適時打で2点を勝ち越す。東洋大学は7回表若原の犠飛で1点を返したが反撃及ばず。

◎2016年9月14日 上柚木公園野球場

第1試合 開始時刻9:10 終了時刻11:50

中央大学 020001303 | 9

日本大学 010011000 | 3

(中央) 細谷・渡邊・小澤一田中・千葉

(日本) 杉浦・杉本一中村

☆本塁打 高野2 (日本)

☆三塁打 上野 (中央)

☆二塁打 安良岡・松原 (日本)

緑川 (中央)

(戦評) 中央大学は、得点圏に進めたランナーを適時打で返しコンスタントに得点を重ね9得点。日本大学は高野が2本本塁打を放ったが打線が繋がらなかった。

第2試合 開始時刻12:45 終了時刻14:50

専修大学 000130400 | 8

国士館大学 210000105 | 9

(専修) 阿部拓・岡本和一神山

(国士) 酒井・高畑・釜田一秋庭

☆本塁打 土居 (国士館)

☆三塁打 鈴木・曹 (国士館)

☆二塁打 今野・池沢・土居 (国士館)

今坂・大野・五十嵐 (専修)

(戦評) 専修大学は5回2番桂川がスライズを決め同点に追いつくと続く3番今坂の適時3塁打で逆転に成功、7回にも今坂、神山、五十嵐の適時打等で4得点。しかし9回裏国士館の怒涛の反撃で一挙5得点、最後は代打山田が決めてサヨナラで国士館が勝利した。

◎2016年9月15日 上柚木公園野球場

第1試合 開始時刻12:50 終了時刻15:15

国士館大学 100300000 | 4

東海大学 300000000 | 3

(国士) 武藤・奥田・釜田一秋庭

(東海) 鈴木・小菅一丸山

☆三塁打 小島 (東海)

(戦評) 国士館大が1回表、土居の適時打で先制。その裏東海大は小島の適時3塁打などで3得点しすぐさま反撃した。しかし4回、1死満塁で9番小野がセンターに運び同点、バッテリーエラーで勝ち越し、武藤、奥田、釜田の継投でリードを守り切った。

◎2016年9月16日 上柚木公園野球場

第1試合 開始時刻10:10 終了時刻11:6

中央大学 11 (降雨ノーゲーム)

東洋大学 01

(中央) 飯岡一田中

(東洋) 川合一佐藤

☆二塁打 田中 (中央)

◎2016年9月18日 上柚木公園野球場

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:43

東洋大学 20000010 | 3

日本大学 80000005 | 13

(8回コールド)

(東洋) 割石一佐藤

(日本) 杉浦一中村

☆本塁打 松原 (日本)

☆三塁打 安良岡 (日本)

☆二塁打 岩切2・角田・高木 (日本)

稲川 (東洋大)

(戦評) 東洋大学が1回表、多田、黒滝の連続適時打で先制。その裏日本大学は1番から死球を挟む5連打、松原の満塁本塁打などで8得点、8回裏にもt鍵の2点適時2塁打、角田、安良岡の適時打などで5得点、コールドで勝利した。

第2試合 開始時刻12:15 終了時刻15:27

東海大学 001101104 | 8

国士館大学 401001201 | 9

(東海) 柴野・渡辺・相馬・寺田一丸山・白井

(国士) 酒井・奥田・釜田・高畑一櫻井・秋庭

☆二塁打 加賀・大津・木村 (東海大)

(戦評) 東海大学は4点ビハインドの9回表2死から5連打で同点に追いついたが、その裏国士館大学が1死満塁の場面で土居がセンター越え適時打を放ちサヨナラ勝ちした。

◎2016年9月26日 上柚木公園野球場

第1試合 開始時刻9:26 終了時刻12:21

日本大学 100000101 | 3

東洋大学 100011030 | 6

(日本) 金丸・杉浦・森兼一中村

(東洋) 瀬下・割石一佐藤

☆二塁打 大庭・沼尾賢 (日本)

木藤 (東洋)

(戦評) 東洋大学が、序盤中盤終盤と得点を重ね、瀬下、割石の両投手が日本大学の反撃をかわし1勝1敗に持ち込んだ。

第2試合 開始時刻13:08 終了時刻15:45
国士館大学 210000000 | 3
専修大学 010010000 | 2
 (国士) 武藤・高綱・釜田・秋庭
 (専修) 山口寛・阿部拓一・神山
 ☆二塁打 鈴木2 (国士大)
 (戦評) 国士館大学が序盤、鈴木に適時打などで3得点。武藤、高綱、釜田が3点のリードを守り切り勝利した。

◎2016年9月28日 上柚木公園野球場
 第1試合 開始時刻9:25 終了時刻12:5
中央大学 000000020 | 2
東洋大学 002002000 | 4
 (中央) 河島・渡邊・木下・田中
 (東洋) 川合・割石・佐藤
 ☆二塁打 若松 (東洋)
 (戦評) 東洋大学は3回裏、相手の失策で2点を先制、6回にも多田の適時打若松のスライズで2点を追加。中央大学は8回田中の適時打などで2点を返したが、東洋大学が粘り勝ち。

第2試合 開始時刻12:45 終了時刻14:45
専修大学 000200000 | 2
東海大学 200100010 | 4
 (専修) 阿部拓一・神山
 (東海) 渡辺・白井
 ☆本塁打 小島 (東海大)
 ☆三塁打 久保山 (東海)
 ☆二塁打 白井 (東海大)
 (戦評) 同点で迎えた4回裏、東海大学が小島の本塁打で勝ち越し、これが決勝点となった。先発の渡辺が2失点完投した。

◎2016年9月30日 上柚木公園野球場
 第1試合 開始時刻9:14 終了時刻12:30
東洋大学 212000000 | 5
専修大学 010040001x | 6
 (東洋) 木村・川合・割石・佐藤
 (専修) 山口寛・阿部拓一・神山
 ☆本塁打 桂川・大野 (専修)
 ☆三塁打 印南 (東洋)
 ☆二塁打 木藤 (東洋)
 (戦評) 5回の裏、専修大学は桂川、大野の2者連続本塁打などで同点に追いつくと、試合はそのまま延長戦に突入。11回の裏1死満塁の好機に代打小林が右前に運び、サヨナラ勝利した。

第2試合 開始時刻13:05 終了時刻15:20
東海大学 010000000 | 1
中央大学 024000010 | 7
 (東海) 小菅・白井・寺田
 (中央) 細谷・木下・遠藤・千葉
 ☆二塁打 小島 (東海)
 (戦評) 東海大学が2回表ゴロ間に先制するもその裏すぐに中央大学が逆転、3回にも千葉の適時打などで4点を追加。東海大学は、2安打に抑え込まれた。

◎2016年10月4日 上柚木公園野球場
 第1試合 開始時刻9:20 終了時刻13:00
国士館大学 413004120 | 15
東洋大学 000230030 | 8
 (国士) 酒井・高綱・高畑・佐藤・釜田・樋渡・坂井
 (東洋) 割石・瀬下・木村・佐藤
 ☆本塁打 布川 (国士館)
 ☆三塁打 布川 (国士館)
 (戦評) 国士館大学が18安打15得点で大勝。東洋大学も15安打を放ったが打ち負けた。乱打戦を制した国士館大学が勝ち点を獲得した。

第2試合 開始時刻13:21 終了時刻16:15
日本大学 130010000 | 5
中央大学 431000000 | 8
 (日本) 田野・中村
 (中央) 木下・田中
 ☆本塁打 眼龍 (中央)
 ☆三塁打 安藤 (中央)
 ☆二塁打 沼尾賢 (日本)
 (戦評) 序盤から点の取り合いとなり、中央大学が打ち合いを制し勝ち点を獲得した。

◎2016年10月6日 上柚木公園野球場
 第1試合 開始時刻9:35 終了時刻12:5
国士館大学 000000000 | 0
中央大学 10110103x | 7
 (国士) 武藤・高綱・櫻井
 (中央) 遠藤・木下・飯岡・田中・千葉
 ☆二塁打 湯浅 (国士館)
 (戦評) 中央大学が着々と得点を重ね、遠藤、木下、飯岡の継投で完封した。

第2試合 開始時刻: 終了時刻:
日本大学 201022300 | 10
専修大学 101000000 | 2
 (日本) 杉本・早船・中村
 (専修) 山口寛・岡本和・神山
 ☆三塁打 安良岡・沼尾 (日本)
 ☆二塁打 角田・高野・中村 (日本)
 (戦評) 日本大学が、5回、6回、7回に安良岡、中村、高野の適時打などで7点を加え大きくリード。先発の杉本が7回2失点の好投をみせた。

◎2016年10月7日 ダイワハウススタジアム八王子
 第1試合 開始時刻9:17 終了時刻11:40
専修大学 000001000 | 1
日本大学 001200000 | 3
 (専修) 阿部拓一・神山
 (日本) 金丸・田野・中村
 ☆三塁打 高野・沼尾賢 (日本)
 ☆二塁打 沼尾真 (日本)
 (戦評) 日本大学は3回、角田の適時打で先制、4回には高野の適時打で2点を追加。専修大学は、好投の阿部拓を援護できなかった。

第2試合 開始時刻12:10 終了時刻14:55
中央大学 112010110 | 7
国士館大学 000000100 | 1
 (中央) 細谷・小澤・田中
 (国士) 酒井・高畑・釜田・樋渡
 ☆本塁打 原田 (中央)
 ☆二塁打 眼龍・田中・安藤2・森田 (中央)
 土居 (国士)
 (戦評) 中央が序盤から着々と追加点を挙げ、細谷、小澤の継投で1失点に抑えた。

◎2016年10月13日 上柚木公園野球場
 第1試合 開始時刻9:20 終了時刻11:33
中央大学 010010002 | 4
専修大学 004100010 | 6
 (中央) 木下・田中・千葉
 (専修) 相羽・阿部拓一・神山
 ☆三塁打 端岡・上野 (中央)
 ☆二塁打 原田・眼龍・長島 (中央)
 (戦評) 上野、大野の適時打などで4得点し逆転すると、阿部拓がリードを守り切った。

第2試合 開始時刻12:20 終了時刻14:30
東海大学 001000000 | 1
東洋大学 00001003x | 4
 (東海) 渡辺・鈴木・白井・寺田
 (東洋) 瀬下・割石・佐藤
 ☆三塁打 佐藤 (東洋)
 (戦評) 同点で迎えた8回、東洋大学は佐藤の適時3塁打で勝ち越しに成功する。

◎2016年10月14日 上柚木公園野球場
 第1試合 開始時刻9:15 終了時刻12:11
東洋大学 100000030 | 4
東海大学 00250000x | 7
 (東洋) 瀬下・木村・佐藤
 (東海) 小菅・遠藤・鈴木・白井
 ☆二塁打 若原 (東洋)、白井・大津 (東海)
 (戦評) 東海大学は3回4回に集中打で7得点。東洋大学が8回に3点を返すも反撃及ばず。

第2試合 開始時刻12:47 終了時刻14:45
専修大学 000000200 | 2
中央大学 010300100 | 5
 (専修) 斎藤・阿部拓一・神山
 (中央) 細谷・飯岡・田中
 ☆本塁打 大野 (専修)
 ☆二塁打 眼龍2・上野2
 (戦評) 中央大学は2回4回に上野、原田の適時打で得点を挙げる。専修大学が7回に大野の2点本塁打で2点差に迫るも反撃及ばず。

◎2016年10月18日 上柚木公園野球場
 第1試合 開始時刻9:25 終了時刻13:13
国士館大学 000002002001 | 5
日本大学 000400000000 | 4
 (国士) 酒井・釜田・秋庭
 (日本) 田野・春日・金丸・中村
 ☆本塁打 土居 (国士)
 ☆二塁打 大庭・高野 (日本)
 (戦評) 国士館大学は9回、今野の適時打、湯浅のスライズで同点に追いつくと12回表土居の特大本塁打で試合を決めた。

第2試合 開始時刻13:24 終了時刻:

東洋大学 20000000 | 2
中央大学 20410010x | 8

(東洋) 割石・木村-佐藤

(中央) 木下・小澤-田中・千葉

☆二塁打 印南(東洋)、原田(中央)

(戦評) 中央大学は、3回上野、原田、緑川の適時打で4得点し逆転する。木下、小澤が好投を見せた。

◎2016年10月24日 上柚木公園野球場

第1試合 開始時刻9:20 終了時刻12:17
中央大学 001100010002 | 5
専修大学 200000100000 | 3

(延長12回)

(中央) 木下・飯岡-田中

(専修) 阿部拓一-神山

☆二塁打 眼龍(中央)、大野(専修)

(戦評) 両社譲らず試合は延長戦に突入。12回表中央大学は、上野の適時打で2点を勝ち越した。

第2試合 開始時刻12:57 終了時刻15:43

東海大学 110004000 | 6
東洋大学 020101000 | 4

(東海) 渡辺・鈴木・小菅-白井

(東洋) 割石・木村・瀬下・川合-佐藤

☆三塁打 加賀(東海)

☆二塁打 白井(東海)、稲川(東洋)

(戦評) 東海大学が、6回表、代打廣田の犠飛で同点に追いつき加賀の適時3塁打で逆転し、リードを守り切った。

◎2016年10月25日 上柚木公園野球場

第1試合 開始時刻9:13 終了時刻12:5
中央大学 000010422 | 9
東洋大学 010010000 | 2

(中央) 細谷・木下-田中

(東洋) 瀬下-佐藤

☆三塁打 原田(中央)、印南(東洋)

☆二塁打 田中(中央)

(戦評) 中央大学が、終盤に集中攻撃で逆転勝ちを収めた。

◎2016年10月26日 上柚木公園野球場

第1試合 開始時刻9:21 終了時刻12:35
日本大学 300500001 | 9
東洋大学 000360001x | 10x

(日本) 杉本・金丸・春日-中村

(東洋) 川合・割石・木村-佐藤

☆三塁打 角田(日本)

☆二塁打 稲川、若原、黒瀧(東洋)

(戦評) 東洋大学が8点差を大逆転して勝利。

日本大学は投手陣が踏ん張れなかった。

第2試合 開始時刻13:20 終了時刻16:5

東海大学 000000400 | 4
専修大学 100001000 | 2

(東海) 渡辺・小菅-白井

(専修) 山口寛・阿部拓一-神山

☆三塁打 金子(専修)

☆二塁打 神山・山口剛(専修)

(戦評) 東海大学が7回、白井、井出、加賀、増田の連続適時打で逆転勝ちした。

◎2016年10月27日 上柚木公園野球場

第1試合 開始時刻12:25 終了時刻:
日本大学 050000040 | 9
国士館大学 000010012 | 4

(日本) 吉住・杉本・田野-樋渡・桜井・秋庭

(国士) 武藤・奥田・佐藤-名村・山下

☆三塁打 沼尾真(日本)

☆二塁打 岩切(日本)

今野・池沢・鈴木・木村(国士館)

(戦評) 日本大学は2回に6連打で5得点、8回には沼尾中村の適時打で4得点、吉住、杉本、田野がリードを守り切った。

◎2016年10月29日 上柚木公園野球場

第1試合 開始時刻9:19 終了時刻12:47
国士館大学 01001000001 | 3
日本大学 01100000000 | 2

(延長11回)

(国士) 酒井・釜田-秋庭

(日本) 杉本・森兼・吉住・春日-中村

☆本塁打 秋庭(国士館)

☆二塁打 布川(国士館)

(戦評) 同点で迎えた延長11回、先頭の秋庭の左越本塁打で勝ち越し、釜田がリードを守り切った。

◎表彰選手

最優秀選手賞 上野 太一(中央大学4年)

最優秀投手賞 木下 愛(中央大学3年)

5勝2敗

首位打者賞 高野 大地(日本大学3年)

.425

◎ベストナイン

投手 木下 愛 中央大学3年

5勝2敗

捕手 田中 宏樹 中央大学4年 .415

一塁手 安良岡将太 日本大学3年 .327

二塁手 湯浅 佳希 国士館大学3年 .333

三塁手 緑川 臯太郎 中央大学4年 .324

遊撃手 上野 太一 中央大学4年 .349

外野手 高野 大地 日本大学3年 .425

外野手 土居 一磨 国士館大学3年 .418

外野手 眼龍 達矢 中央大学2年 .400

	国士大	日大	中大	専大	東海大	東洋大	試合	勝	負	分	勝率	勝点	得失点	順位
国士館大学	●●●	○●○	●●●	●○○	○○	●○○	13	8	5	0	.615	4	-8	2
日本大学	●○○	●●●	○●●	○○	○○	○●●	13	7	6	0	.538	2	+30	3
中央大学	○○	●○○	●○○	●○○	○○	●○○	13	10	3	0	.769	5	+41	1
専修大学	○●●	●●●	○●●	●●●	●●	○○	12	4	8	0	.333	1	-18	6
東海大学	●●●	●●●	●●●	○○	●●	●○○	11	4	7	0	.364	2	-19	4
東洋大学	○●●	●○○	○●●	●●	○●●	●○○	14	5	9	0	.357	1	-26	5

2部リーグ

©2016年9月6日 新座市総合運動公園野球場

第1試合 開始時刻9:37 終了時刻12:13

法政大学Ⅱ部 003000101 | 5

青山学院大学 10414000x | 10

(法) 中野・村上-高野

(青) 中島-赤松

☆三塁打 鈴木将(青)

☆二塁打 鈴木(法)

鈴木将・鈴木大(青)

(戦評) 法政Ⅱの先発藤本は立ち上がり青山打線に捕まる。甘い球を弾き返され、3回1/3を5失点でノックアウト。青山は5回までに計10得点を挙げ開幕戦に勝利した。

第2試合 開始時刻13:10 終了時刻15:50

筑波大学 000012020 | 5

亜細亜大学 00102206x | 11

(筑) 青貫・樋田-加納

(亜) 笠井-高木

☆本塁打 稲原(亜)

☆三塁打 清水(亜)

☆二塁打 杉浦・津田佑・宮下(筑)

今村・松原・稲原・吉田元・佐野(亜)

(戦評) 両チーム終盤まで点を取り合う試合展開となる。亜大は8回に稲原の勝ち越しホームラン、佐野の走者一掃の二塁打により一挙6点を挙げ試合を決めた。

©2016年9月16日 新座総合運動公園野球場

第1試合 開始時刻9:50 終了時刻12:00

法政大学Ⅱ部 000001100 | 2

亜細亜大学 100000000 | 1

(法) 中道-高野

(亜) 犬山-高木

☆二塁打 水野(亜)

(戦評) 息の詰まる投手戦を制したのは終盤に粘りを見せた法政大学Ⅱ部であった。法政先発の中道は9回1失点11奪三振の完投で、法政の先勝に貢献した。

©2016年9月17日 所沢航空記念公園野球場

第1試合 開始時刻9:47 終了時刻13:28

筑波大学 1220010000 | 6

國學院大学 0001014000 | 6

(延長10回引き分け)

(筑) 青貫・生沼・高橋-加納

(國) 久保木・渡邊修三・岡埜・井上・宇良-小澤

☆本塁打 和田(筑)

☆三塁打 加納(筑)、小澤(國)

☆二塁打 加納(筑)

高橋・柿沼・佐藤(國)

(戦評) 筑波が長打で大量得点すると、國學院も得点を重ねていき、同点のまま延長へと突入した。3時間半超えのゲーム展開となったため大会規則により、引き分け再試合となった。

第2試合 開始時刻14:10 終了時刻16:10

帝京大学 001000000 | 1

亜細亜大学 52100001x | 9

(帝) 田中・大熊-崎山

(亜) 笠井-高木

☆二塁打 稲原・清水(亜)

(戦評) 亜大が序盤から得点を重ね大量リードに成功。投げては先発笠井が1失点完投し勝利を収めた。帝京は序盤から苦しい展開を強いられ、打線もつながりを欠いた。

©2016年9月19日 ダイワハウススタジアム八王子

第1試合 開始時刻9:20 終了時刻12:10

亜細亜大学 430000400 | 11

帝京大学 130050001 | 10

(亜) 笠井・武内-高木

(帝) 福田・大熊・小泉-中山

☆本塁打 中山(帝)

☆三塁打 稲原(亜)

☆二塁打 今村・稲原(亜)

齊藤・水本2(帝)

(戦評) 亜細亜大学は7回表の攻撃にて一挙4点を獲得し逆転。帝京打線は追いつくことができなかった。悪天候の中、最後まで集中を切らさずに守り抜いた亜細亜大学が勝利した。

©2016年9月21日 新座総合運動公園野球場

第1試合 開始時刻12:18 終了時刻15:13

筑波大学 020000100 | 3

青山学院大学 10030001x | 5

(筑) 高橋・青貫-加納

(青) 中島・吉田-赤松

☆三塁打 津田佑(筑)

☆二塁打 小西(筑)

(戦評) 初回青山の攻撃、相手の失策で先制する。筑波はすかさず2回の表に逆転するも4回から高橋に替わった青貫が痛恨の3失点。青山はその後流れを渡さず勝利を飾る。

第2試合 開始時刻15:53 終了時刻18:32

帝京大学 100201004 | 8

國學院大学 000000011 | 2

(帝) 小泉・田中・大熊-中山

(國) 増野・井上-小澤

☆二塁打 齊藤・中山・佐藤成(帝)

(戦評) 帝京の先発ピッチャー小泉は、國學院打線を7回無失点の好投をし、一方帝京は着実に序盤中盤と得点を重ねた帝京大学が勝利した。

©2016年9月26日 朝霞市営球場

第1試合 開始時刻9:37 終了時刻11:57

帝京大学 000000100 | 1

法政大学Ⅱ部 52010100x | 9

(帝) 大熊・福田-三井・中村

(法) 藤本・村上-高野・松井

(戦評) 法政が初回から相手のエラーに安打を絡めて5点を先制し、中盤にも得点した法政が先勝した。先発藤本は7回1失点と好投、帝京は序盤のエラーが響いた。

第2試合 開始時刻13:20 終了時刻15:40

亜細亜大学 050002100 | 8

國學院大学 230000010 | 6

(亜) 武内・犬山-高木

(國) 久保木・渡邊(三)・宇良-綿貫

☆本塁打 綿貫(國)

☆二塁打 松井・稲原(亜)

本間・綿貫(國)

(戦評) 序盤は両チーム点を取り合い、互いに譲らない試合展開となる。試合が動いたのは6回、亜細亜松原のタイムリーなどで勝ち越しに成功。國學院は粘るものの敗戦を喫した。

©2016年9月27日 朝霞市営球場

第1試合 開始時刻11:00 終了時刻13:39

國學院大学 110000100 | 3

帝京大学 31000010x | 5

(國) 増野・宇良-綿貫

(帝) 小泉・大熊・岡野-三井

☆二塁打 廣田②・間瀬(國)

斎藤・胡桃(帝)

(戦評) 試合開始時刻が昨夜の雨のため1時間ほど遅くなったこの試合は、序盤に得点を重ねた帝京大学が逃げ切り、國學院大学から勝ち点を取った。

©2016年9月28日 府中市市民球場

第1試合 開始時刻9:50 終了時刻12:35

亜細亜大学 200020000 | 4

筑波大学 20003051x | 11

(亜) 笠井・武内・犬山-高木

(筑) 飯島・青貫-加納

☆二塁打 清水(亜)

鈴木・津田佑(筑)

(戦評) 5回裏、筑波は和田の2点タイムリーヒットで逆転。その後は、先発飯島の後を受けた青貫が、亜細亜に得点を許さず逃げ切った。

第2試合 開始時刻13:26 終了時刻15:20

青山学院大学 1000000 | 1

法政大学Ⅱ部 050205x | 12

(7回コールド)

(青) 中島・吉田・大塚-赤松

(法) 中道-高野

(戦評) 2回一挙に5点を挙げる。その後も点を重ね6回までに12点を挙げる。コールドゲームが成立。投げては中道が危なげない投球で抑えた。

©2016年9月30日 府中市市民球場

第1試合 開始時刻9:35 終了時刻11:35

亜細亜大学 010002000 | 3

青山学院大学 000000121x | 4

(亜) 犬山-高木

(青) 熊澤-赤松

☆二塁打 佐野・稲原(亜)

(戦評) 亜細亜の犬山は青山打線を6回まで完璧に抑え、打線も3得点を挙げ犬山を援護する。しかし、青山もジリジリと点差を詰め、最終回は松本のサヨナラタイムリーで勝利した。

第2試合 開始時刻12:28 終了時刻14:51
法政大学Ⅱ部 010000102 | 4
國學院大学 100000001 | 2
 (法) 中野・藤本—高野
 (國) 宇良—綿貫
 (戦評) 法政・中野、國學院・宇良の両先発が試合を作り、試合は息の詰まる投手戦となった。敗れた國學院は投手の好投に報いることができず痛い一敗となった。

◎2016年10月2日 所沢航空記念公園野球場
 第1試合 開始時刻9:39 終了時刻12:15
帝京大学 000000012 | 3
筑波大学 10004200× | 7
 (帝) 福田・田中—中山
 (筑) 青貫・樋田—加納
 ☆本塁打 鈴木・津田佑(筑)
 ☆三塁打 斎藤(帝)
 ☆二塁打 中山・清水(帝)
 加納2(筑)
 (戦評) 初回筑波は鈴木の本塁ランにより先制。その後は投手戦となるが、5回に加納の安打に失策が重なり追加点をあげ、逃げ切った。

第2試合 開始時刻13:01 終了時刻15:05
國學院大学 003012010 | 7
亜細亜大学 000010000 | 1
 (國) 増野・鷹取—綿貫
 (亜) 笠井・犬山—高木
 ☆本塁打 吉田元(亜)
 ☆二塁打 上原(國)
 (戦評) 序盤から得点を重ねた國學院が逃げ切った。亜細亜大学は増野の前に抑え込まれ、吉田の一発もむなしく、國學院の投手を前に打線が沈黙した。

◎2016年10月3日 所沢航空記念公園野球場
 第1試合 開始時刻9:34 終了時刻12:00
國學院大学 01000000 | 1
筑波大学 330000041× | 11
 (8回コールド)
 (國) 久保木・渡辺修三—綿貫
 (筑) 飯島—加納
 ☆二塁打 加納・津田佑・鈴木・小西・石黒(筑)
 (戦評) 筑波が國學院先発の久保木を攻め立て、終盤にも追加点を挙げ、8回コールドゲームで試合を決めた。筑波先発の飯島は8回を投げ奪三振8の快投を見せた。

第2試合 開始時刻12:17 終了時刻14:25
帝京大学 000000010 | 1
青山学院大学 01020300× | 6
 (帝) 大熊・田中—中山
 (青) 熊澤—赤松
 ☆三塁打 山崎(青)
 ☆二塁打 清水(大)、白石(青)
 (戦評) 青山の2回の攻撃、二死から好機を作ると赤松の中前打で先制する。その後も得点を重ね、終始流れを渡さない。投げては先発熊澤が9回を投げて1失点の好投で勝利した。

◎2016年10月5日 昭島市民球場
 第1試合 開始時刻9:32 終了時刻12:37
青山学院大学 011005000 | 7
帝京大学 41021013× | 12
 (青) 吉田・中野・大塚—赤松・相良
 (帝) 小泉・田中・岡野—中山
 ☆三塁打 齊藤・中島(帝)
 ☆二塁打 齊藤・細川・早川(帝)
 中岡(青)
 (戦評) 青山学院大学のミスから帝京大学が主導権を握る。6回の青山学院大学の攻撃では一挙5得点を挙げます。しかしその後も帝京は追加点を挙げ勝利した。

第2試合 開始時刻13:30 終了時刻15:48
國學院大学 000000000 | 0
法政大学Ⅱ部 10000001× | 2
 (國) 宇良—綿貫
 (法) 藤本・中道—高野
 ☆二塁打 李(法)、藤岡(法)
 (戦評) 國學院大学の打線は相手投手の藤本・中道を前に全く手が出ず、國學院先発宇良が2失点に抑えるもむなしく敗戦した。

◎2016年10月7日 所沢航空記念公園野球場
 第1試合 開始時刻9:47 終了時刻12:12
青山学院大学 002001002 | 5
國學院大学 42110100× | 9
 (青) 熊澤・中野・大塚—赤松
 (國) 宇良・久保木—綿貫
 ☆二塁打 中岡(青)、上原(國)
 (戦評) 國學院大学が初回から安打を重ね大量得点を熊澤から奪い勝利した。青山学院大学は序盤の大量失点が響き追いつくことができなかった。

第2試合 開始時刻13:00 終了時刻15:10
法政大学Ⅱ部 001000014 | 6
筑波大学 000000000 | 0
 (法) 中野・中道—高野・松井
 (筑) 青貫・高橋—加納
 ☆本塁打 高野(法)
 ☆三塁打 高野・河原(法)
 ☆二塁打 鈴木(筑)、高野(法)
 (戦評) 法政大学は、3回に高野の本塁打で先制点を挙げると、その後は中野、中道のリレーで筑波打線を散発4安打に封じ込めた。筑波大学は好投の青貫を援護できなかった。

◎2016年10月11日 所沢航空記念公園野球場
 第1試合 開始時刻9:43 終了時刻12:04
國學院大学 016000000 | 7
青山学院大学 001301000 | 5
 (國) 増野・宇良—綿貫
 (青) 熊澤・中島—赤松
 ☆三塁打 綿貫(國)
 ☆二塁打 柿沼(國)
 (戦評) 國學院大学が初回から7点を奪い大きくリードを広げる。國學院の先発増野は青学打線をわずか5安打に抑え、勝利した。

第2試合 開始時刻12:55 終了時刻15:25
筑波大学 110000400 | 6
法政大学Ⅱ部 20010091× | 13
 (筑) 青貫—加納
 (法) 藤本—高野
 (戦評) 両チームミスからの失点が多く荒れた試合になった。これで法政は勝ち点を3とし、優勝に王手をかけた。

◎2016年10月12日 朝霞市営球場
 第1試合 開始時刻12:58 終了時刻15:57
青山学院大学 000005004 | 9
筑波大学 000010000 | 1
 (青) 中島・吉田—赤松・酒井
 (筑) 高橋・飯島・大澤・加納—加納・宮下
 ☆三塁打 鈴木大(青)
 ☆二塁打 白石・鈴木将(青)
 小西(筑)
 (戦評) 試合は通番まで両投手のなえ合いが続き膠着状態だった。5回の裏、筑波は待望の一点を得るが、好投を続けてきた高橋が6回についに捕まり、青山学院大が勝利した。

◎2016年10月13日 所沢航空記念公園野球場
 第1試合 開始時刻9:37 終了時刻11:58
法政大学Ⅱ部 001100001 | 3
帝京大学 000010000 | 1
 (法) 中野・中道—高野・松井
 (帝) 小泉—中山
 ☆三塁打 河原(法)
 ☆二塁打 水本(帝)、藤枝・木村(法)
 (戦評) 両投手の緊迫する投げ合いを法政大学が制した。息をのむ展開が続いた好ゲームであった。

第2試合 開始時刻12:50 終了時刻14:52
亜細亜大学 000000000 | 0
國學院大学 00001100× | 2
 (亜) 笠井・犬山—高木
 (國) 宇良—綿貫
 ☆二塁打 清水(亜)・青木(亜)
 (戦評) 投手戦であったこの試合は5回裏に亜細亜大学の捕逸により國學院大学が1点先取しそのまま逃げ切った。國學院大学先発の宇良は9回5安打0失点の圧巻の投球であった。

◎2016年10月14日 朝霞市営球場
 第1試合 開始時刻9:50 終了時刻12:17
筑波大学 100001000 | 2
國學院大学 000000100 | 1
 (筑) 飯島・青貫—加納
 (國) 宇良—綿貫
 ☆本塁打 石黒(筑)
 ☆二塁打 加納(筑)
 (戦評) 初回から國學院大学の失策が重なり筑波大学が先制点をとる。その後、7番石黒が宇良から本塁打を放ちそのまま逃げ切り、國學院大学から勝ち点を獲得した。

第2試合 開始時刻13:10 終了時刻15:40
青山学院大学 013000000 | 4
亜細亜大学 00150100x | 7
 (青) 熊澤・吉田・中島一赤松
 (亜) 笠井・犬山一高木
 ☆三塁打 今村(亜)
 ☆二塁打 鈴木・吉原(青)、小倉(亜)
 (戦評) 亜大は相手の四球絡みから高木の勝ち越しタイムリーを含め一挙5点の攻撃で試合をひっくり返した。投げては中継ぎの犬山が相手打線を危なげなく封じ勝利を収めた。

◎2016年10月19日 所沢航空公園野球場
 第1試合 開始時刻9:40 終了時刻12:20
筑波大学 001002020 | 5
帝京大学 101000000 | 2
 (筑) 飯島・青貫一加納
 (帝) 大熊・小泉一中山
 ☆本塁打 鈴木(筑)
 ☆三塁打 齊藤(帝)
 ☆二塁打 清水椋(帝) 小西・大倉(筑)
 (戦評) 両先発は大きな乱れもなく序盤は淡々とゲームを進めます。筑波打線は攻撃が噛み合い要所で得点します。対する帝京は中盤終盤と得点することができずゲームセット。

第2試合 開始時刻12:50 終了時刻15:00
亜細亜大学 200000000 | 2
法政大学Ⅱ部 00103101x | 6
 (亜) 笠井・犬山一高木
 (法) 藤本一高野
 ☆二塁打 清水(亜)、栃谷・藤枝(法)
 (戦評) 亜大は初回に相手の四球、エラー絡みから2点を挙げ先制する。対する法政は序盤こそ打線に繋がりを欠いたが、5回に3つの四球を足掛かりに3点を挙げ逆転に成功した。

◎2016年10月20日 所沢航空記念公園野球場
 第1試合 開始時刻9:39 終了時刻11:50
法政大学Ⅱ部 2000000 | 2
青山学院大学 053420x | 14
 (7回コールド)
 (法) 梅沢・朝鳥・上ノ町・柴田・藤本一尾崎
 (青) 中島・大塚一酒井
 ☆本塁打 鈴木将(青)
 ☆三塁打 河原(法)
 ☆二塁打 鈴木大(青)
 (戦評) 終始、法政大学の投手陣が精細を欠く投球が続く青山学院大学が大量リードを奪う。法政大学打線も中島の前に手が出ず、7回コールドとなった。

◎2016年10月21日 所沢航空記念公園野球場
 第1試合 開始時刻9:40 終了時刻12:00
亜細亜大学 011000320 | 7
青山学院大学 200010000 | 3
 (亜) 笠井一高木
 (青) 熊澤・吉田・中野・鶴見一赤松
 ☆本塁打 小倉(亜)
 ☆二塁打 稲原(亜)、山崎(青)
 (戦評) 両チーム中盤まで点を重ね拮抗した展開となる。亜大は7回佐野のタイムリーで同点に追いつき、相手のエラーにより逆転。8回には小倉に本塁打も飛び出しそのまま勝利。

◎2016年10月24日 朝霞市営球場
 第1試合 開始時刻9:50 終了時刻12:15
筑波大学 000700001 | 8
亜細亜大学 001020400 | 7
 (筑) 飯島・高橋・樋田・青貫一加納
 (亜) 笠井・武内・犬山一高木
 ☆本塁打 吉田元・水野(亜)
 ☆二塁打 宮下2・永野(筑)
 (戦評) 筑波は1点を追う4回に打者一巡の猛攻で7点を挙げ大量得点に成功したが、7回水野の満塁本塁打により同点。9回筑波は菅沼の勝ち越し打により亜大の追撃を凌ぎ勝利した。

◎2016年10月25日 朝霞市営球場
 第1試合 開始時刻9:58 終了時刻13:00
帝京大学 302300104 | 13
青山学院大学 003100011 | 6
 (帝) 小泉・田中・神田一中山
 (青) 橋立・石川・中島・熊澤一赤松
 ☆本塁打 水本・清水椋(帝)
 鈴木大・福田(青)
 ☆三塁打 清水大(帝)
 ☆二塁打 早川・細川・胡桃(帝)
 山崎・篠(青)
 (戦評) 帝京は初回から中盤までで8得点と、溜めたランナー安打で返すダメージの大きい攻撃で流れを作る。青山学院も13安打を放ったが得点及ばずゲームセット。

◎2016年10月27日 ダイワハウススタジアム八王子
 第1試合 開始時刻10:03 終了時刻12:49
帝京大学 000001002 | 3
國學院大学 10110100x | 4
 (帝) 小泉・大熊・岡野・田中一中山
 (國) 宇良一綿貫
 ☆二塁打 清水大・水本(帝)

(戦評) 初回國學院はチャンスを作り綿貫の安打で先制、その後も投手を攻略し点を重ねた。対する帝京も終盤安打を重ねチャンスを作るものの点に結び付けることが出来なかった。

最優秀選手賞 河原 優(法政大学Ⅱ部3年)
 最優秀投手賞 藤本 将志(法政大学Ⅱ部3年)
 4勝1敗
 首位打者賞 齊藤祥太郎(帝京大学4年)
 .500

◎連盟特別表彰
 鶴田 圭祐 帝京大学4年
 (2016年プロ野球ドラフト会議で、東北楽天イーグルスより6位指名を受け、準硬式野球並びに東都大学連盟のアピールに貢献したことによる表彰)

2部・3部入れ替え戦

◎2016年11月4日 立川公園野球場
 第1試合 開始時刻10:55 終了時刻13:10
帝京大学 000000120 | 3
日本体育大学 11000234x | 11
 (帝) 田中・岡野一中山
 (日) 渡邊・島田・渡邊一鈴木勝
 ☆三塁打 佐藤孝(日)
 ☆二塁打 清水・加藤和・立花(日)
 (戦評) 5回までの緊迫した状況を打破した日本体育大学は、バントなどすべきことを成していたのに対し、帝京は簡単なミスを連発し日本体育大学に大差をつけられてしまった。

◎2016年11月8日 所沢航空記念公園野球場
 第1試合 開始時刻9:57 終了時刻12:45
日本体育大学 001000220 | 5
帝京大学 000100010 | 2
 (帝) 小泉・田中一中山
 (日) 渡邊一鈴木勝
 ☆二塁打 水本・早川(帝)、加藤和(日)
 (戦評) 第一戦と同じく中盤までロースコアゲームとなったこの一戦で終盤抜け出したのはまたも日本体育大学。特に先発渡邊は帝京打線を9回2失点に抑える素晴らしい投球を見せた。

	帝京大	法大Ⅱ	筑波大	亜大	青学大	國學大	試合	勝	負	分	勝率	勝点	得失点	順位
帝京大学	●●	●●	●●	●●	●○○	○○	11	4	7	0	.364	2	-11	6
法政大学Ⅱ	○○	●●	○○	○○	●●●	○○	11	9	2	0	.818	4	+24	1
筑波大学	○○	●●	●●	●○○	●●	△○○	12	6	5	1	.545	3	-3	2
亜細亜大学	○○	●●	○○●	●●	●○○	○●●	13	6	7	0	.462	2	+3	3
青山学院大学	○●●	○●○	○○	○●●	●●	●●	13	6	7	0	.462	2	-3	4
國學院大学	●●	●●	△●●	●○○	○○	●●	12	4	7	1	.364	2	-10	5

3部リーグ

◎2016年8月31日 野田市総合公園野球場

第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:05

駒澤大学 000013000 | 4

獨協大学 000000000 | 0

(駒澤) 山下-池田

(獨協) 大塚・小笹-佐藤

☆二塁打 池田(駒)

(戦評) 駒澤大学が5回に先制、6回にも嘉代の二点タイムリーなどで3点を奪い、投げては先発の山下がノーヒットノーランを達成する好投で、4対0で勝利した。

第2試合 開始時刻12:58 終了時刻15:28

上智大学 000000110 | 2

千葉大学 00100200x | 3

(上智) 井手-黒木

(千葉) 木田・柳原-佐藤

☆二塁打 小玉・佐藤(千)

(戦評) 3回に千葉大学が先制すると、6回にも佐藤の2点タイムリーでリードを広げる。上智大学も7回、8回に1点ずつ返すも、木田、柳原の継投で千葉大学が逃げ切った。

◎2016年9月2日 野田市総合公園野球場

第1試合 開始時刻10:16 終了時刻12:33

千葉大学 05004001 | 10

城西大学 00000000 | 0

(8回コールド)

(千葉) 木田・柳原-佐藤

(城西) 樋口・三浦・信澤-大谷

☆三塁打 村上(千)

☆二塁打 柳瀬・柳原(千)

(戦評) 1回裏に城西大学が満塁のチャンスを作るも、千葉大学はここを三振で切り抜ける。流れに乗った千葉大学は2回に5得点、5回と8回にも加点し、8回コールドで勝利した。

第2試合 開始時刻13:25 終了時刻15:45

上智大学 100100300 | 5

獨協大学 000100002 | 3

(上智) 井手-黒木

(獨協) 大塚・山口-佐藤

☆三塁打 杉浦(上)

☆二塁打 友田・山野(上)、蛸原(獨)

(戦評) 上智大学は1回に先制すると、4回、7回にも追加点を奪い試合を優位に進める。9回に獨協大学が2点を返し反撃するも、上智大学が逃げ切った。

◎2016年9月5日 野田市総合公園野球場

第1試合 開始時刻10:00 終了時刻13:25

日本体育大学 000002010001 | 4

城西大学 210000000000 | 3

(延長12回)

(日体) 山下・保谷・渡邊-鈴木(勝)

(城西) 三浦・山田・樋口-大谷

☆二塁打 浅原2・佐藤(孝太)(日)

内田(城)

(戦評) 序盤に城西大学が得点するも、8回に日本体育大学が追いつく。同点のまま延長

戦になり、延長12回に浅原のタイムリーツーベースで日本体育大学が勝ち越し、勝利した。

第2試合 開始時刻14:10 終了時刻16:20

上智大学 001200000 | 3

駒澤大学 02301020x | 8

(上智) 伊藤・山中-黒木

(駒澤) 小林・原野・渡邊-池田

☆二塁打 嘉代・石川(駒)

(戦評) 2回裏に駒澤大学が先制すると、その後は中盤までお互いに点を取り合うも、7回の駒澤大学のダメ押し点により、駒澤大学の勝利となった。

◎2016年9月9日 野田市総合公園野球場

第1試合 開始時刻10:04 終了時刻12:33

日本体育大学 000101050 | 7

千葉大学 100020200 | 5

(日体) 吉口・保谷・渡邊-佐藤(孝太)

(千葉) 木田・柳原-佐藤

☆本塁打 佐藤(孝太)(日)

☆三塁打 柳原(千)

☆二塁打 浅原・渡邊(日)

村上・柳原(千)

(戦評) 千葉大学が1回に先制し、5回、7回にも追加点を挙げて試合を優位に進めるも、8回に日本体育大学が5安打を集中させて一挙5点を奪い逆転。そのまま逃げ切った。

第2試合 開始時刻13:15 終了時刻15:55

駒澤大学 000620020 | 10

城西大学 001000001 | 2

(駒澤) 渡邊(大)・原野・渡邊(直)・小林-池田・岩崎

(城西) 樋口・山田-柏木

☆本塁打 宇根(城)

☆三塁打 池田(駒)

☆二塁打 石川(耕)・池田(駒)

宇根(城)

(戦評) 3回に城西大学が宇根のホームランで先制するも、4回に駒澤大学が一挙6点を奪い逆転。その後も追加点を挙げ、10対2で駒澤大学が勝利した。

◎2016年9月12日 獨協大学せんげん台グラウンド

第1試合 開始時刻9:55 終了時刻12:15

駒澤大学 003000000 | 3

日本体育大学 02200000x | 4

(駒澤) 山下-池田

(日体) 渡邊-鈴木(勝)

☆二塁打 太田(駒)、杉浦(日)

(戦評) 2回に日体大が杉浦のタイムリーツーベースにより2点を先制。3回に駒澤大がエラーとタイムリーで逆転するも、その裏にエラーにより日体大が逆転し、そのまま勝利した。

第2試合 開始時刻13:00 終了時刻15:00

獨協大学 000000000 | 0

城西大学 01000003x | 4

(獨協) 大塚-小笹-佐藤

(城西) 樋口-大谷

☆二塁打 但馬・佐藤(駿)(城)

(戦評) 城西大学が2回に先制し、中盤は両チーム無得点が続くも、8回にダメ押しの3点を奪った。投げては先発の樋口が7安打完封の好投で、城西大学が勝利した。

◎2016年9月21日 野田市総合公園野球場

第1試合 開始時刻11:02 終了時刻13:31

城西大学 000030000 | 3

日本体育大学 20011030x | 7

(城西) 樋口・山田-大谷

(日体) 島田・保谷・山下-鈴木(勝)

☆三塁打 加藤(和)・浅原(日)

☆二塁打 渡邊(日)

(戦評) 日体大が1回に先制するも、城西大が5回に一挙3点を奪い同点にする。その裏、日体大は渡邊の犠飛で勝ち越し、7回にも3点を挙げ、そのまま勝利した。

第2試合 開始時刻14:00 終了時刻16:35

駒澤大学 001030000 | 4

上智大学 200000010 | 3

(駒澤) 小林-池田

(上智) 井手-黒木

☆三塁打 浅井(駒)

☆二塁打 北原(上)

(戦評) 上智大学が1回に北原のタイムリーツーベースで2点を先制するも、5回に駒澤大学が浅井のタイムリースリーベースで逆転。8回に1点を返されるもリードを守り切った。

◎2016年9月25日 獨協大学せんげん台グラウンド

第1試合 開始時刻10:01 終了時刻12:20

城西大学 005000000 | 5

千葉大学 70000000x | 7

(城西) 樋口・三浦・山田-大谷

(千葉) 木田・柳原-佐藤

☆三塁打 浅井(千)

☆二塁打 手登根(城)

村上2・小玉・齋藤(千)

(戦評) 千葉大学が1回に一挙7点を奪うも、城西大学も3回に一挙5点を奪い反撃する。その後は両チームの投手が粘り得点を許さず、千葉大学が逃げ切った。

第2試合 開始時刻13:05 終了時刻15:35

獨協大学 000310000 | 4

上智大学 020000000 | 2

(獨協) 山口・大塚-佐藤

(上智) 井手・伊藤-黒木

☆三塁打 細川(獨)

(戦評) 上智大学がエラーと犠飛で2点を先制するも、4回に獨協大学が3点を奪い逆転する。獨協大学は5回にも追加点を挙げ、3回から救援した大塚の好投もあり勝利した。

◎2016年9月30日 野田市総合公園野球場

第1試合 開始時刻9:55 終了時刻12:37

日本体育大学 310241000 | 11

獨協大学 100100000 | 2

(日体) 高橋-山下-島田-鈴木(勝)

(獨協) 小笹-山口-大塚-佐藤

☆二塁打 加藤(和)・清水・杉浦・浅原(日)

(戦評) 日本体育大学が1回に3点を取り先制すると、2回、4回、5回、6回にもそれぞれ追加点を奪って、終始主導権を渡さず、勝利した。

第2試合 開始時刻13:20 終了時刻16:08
駒澤大学 0000041111 | 8
千葉大学 0002120200 | 7
(延長10回)

(駒澤) 小林・原野・渡邊一池田
(千葉) 木田・柳原・三原一佐藤
☆本塁打 佐藤(千)
☆三塁打 嘉代・太田(駒)
☆二塁打 嘉代(駒)

三浦・佐藤・三原・木田(千)
(戦評) 序盤からシーソーゲームとなり、8回に千葉大学が佐藤のツーランホームランで逆転するも、9回に駒澤大学が同点に追いつき、10回に山名のタイムリーで勝利した。

◎2016年10月7日 野田市総合公園野球場
第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:15
城西大学 00010000 | 1
駒澤大学 30003303x | 12
(8回コールド)

(城西) 板垣・信澤・山田・樋口一太谷・柏木
(駒澤) 原野・渡邊(直)・小林一池田
☆本塁打 西原・池田(駒)
☆二塁打 宇根2(城)
浅井・田中・山下(駒)

(戦評) 駒澤大学が1回に2者連続タイムリーで3点を先制すると、5回、6回にもそれぞれ3点ずつ得点し、8回には西原と池田にそれぞれ一発が飛び出し、8回コールドで勝利した。

第2試合開始時刻13:00 終了時刻15:23
千葉大学 011040000 | 6
上智大学 002020000 | 4

(千葉) 木田・柳原一佐藤
(上智) 井手一黒木
☆三塁打 杉浦(上)
☆二塁打 村上・三原(千)、山野(上)

(戦評) 千葉大学が5回表に4点を奪い勝ち越すも、その裏に上智大学が2点を返す。しかし6回から救援した千葉大学の柳原が9回までを1安打に抑え、そのまま逃げ切った。

◎2016年10月12日 野田市総合公園野球場
第1試合 開始時刻9:50 終了時刻12:10
日本体育大学 011000000 | 2
駒澤大学 000000201 | 3

(日体) 渡邊一鈴木(勝)
(駒澤) 渡邊(大)・小林一池田
☆本塁打 池田
☆二塁打 杉浦(日) 池田(駒)

(戦評) 日体大が2回に先制すると3回にも追加点を挙げる。なかなかチャンスが作れない駒澤大だったが、7回に同点に追いつくと、9回に池田がサヨナラホームランを放ち勝利した。

第2試合 開始時刻12:56 終了時刻15:48
城西大学 0000000102 | 3
獨協大学 00000001000 | 1
(延長11回)

(城西) 樋口・三浦一太谷
(獨協) 大塚一佐藤
☆二塁打 梅原(城)、前田(獨)
(戦評) 8回裏に獨協大学が先制するも、9回表2死から代打板垣のタイムリーで同点に追いつき、さらに11回表に梅原の2点タイムリーで勝ち越し、試合を決めた。

◎2016年10月13日 野田市総合公園野球場
第1試合 開始時刻9:55 終了時刻12:15
獨協大学 00000000 | 0
駒澤大学 23300003 | 11
(8回コールド)

(獨協) 小笹・大塚・池田一佐藤
(駒澤) 山下・原野一池田
☆本塁打 太田・山名(駒)
☆三塁打 浅井(駒)
☆二塁打 浅井(駒)
(戦評) 駒澤大が1回に先制すると、2回には太田の3ランホームランが飛び出し、8回には代打の山名がコールドを決めるサヨナラ2ランホームランを放ち勝利した。

◎2016年10月15日 獨協大学せんげん台グラウンド
第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:10
上智大学 000000002 | 2
日本体育大学 30010001x | 5

(上智) 井手一黒木
(日体) 渡邊・山下・渡邊一鈴木(勝)
☆三塁打 加藤(和)(日)
(戦評) 日体大が1回に4安打を集中させて3点を先制すると、8回にもタイムリーで追加点を挙げる。上智大も9回に2点を返すも、反撃は及ばなかった。

第2試合 開始時刻12:50 終了時刻14:55
獨協大学 100000010 | 2
千葉大学 000000000 | 0

(獨協) 大塚一佐藤
(千葉) 木田・柳原一佐藤
☆三塁打 細川(獨)
☆二塁打 栗辻(獨)
(戦評) 1回に獨協大学が細川の三塁打に失策も絡み1点を先制し、8回にも失策で追加点を挙げる。投げては大塚が無四球完封で千葉大学の打線を封じ込め、勝利した。

◎2016年10月21日 野田市総合公園野球場
第1試合開始時刻13:00 終了時刻14:50
上智大学 011000000 | 2
城西大学 00100200x | 3

(上智) 井手一黒木
(城西) 山田・樋口一太谷
☆三塁打 杉浦(上)
☆二塁打 江本(城)
(戦評) 2回表に上智大学が先制し、3回にも追加点を挙げるも、3回に城西大学が1点を返す。6回裏に城西大学の手登根が逆転2点タイムリーを放ち、そのまま逃げ切った。

◎2016年10月23日 千葉大学グラウンド
第1試合 開始時刻9:55 終了時刻12:00
千葉大学 010100000 | 2
獨協大学 00311100x | 6

(千葉) 木田・柳原一佐藤・市川
(獨協) 大塚・山口・大野・池田・大塚一佐藤・梨子木
☆三塁打 細川(獨)
☆二塁打 栗辻・前田・米元(獨)
(戦評) 千葉大学が2回表に先制するも、獨協大学が3回裏に連続タイムリーなどで3点を奪い逆転する。その後も小刻みに得点した獨協大学が、6対2で勝利した。

第2試合 開始時刻12:50 終了時刻15:02
日本体育大学 300100000 | 4
上智大学 000000000 | 0
(日体) 渡邊・山下・保谷一鈴木(勝)
(上智) 井手一黒木・杉浦
☆三塁打 清水(日)
☆二塁打 北原(上)

(戦評) 日本体育大学が1回表に4安打を集出し、一挙3点を奪い先制すると、4回にも追加点を挙げる。守備では、3投手の継投で上智大学の打線を抑え込み、勝利した。

◎2016年10月29日 獨協大学せんげん台グラウンド
第1試合 開始時刻10:05 終了時刻12:30
千葉大学 0000000003 | 3
駒澤大学 0000000000 | 0
(延長10回)

(千葉) 三原・木田・柳原一佐藤
(駒澤) 山下一池田
☆二塁打 佐藤・三浦(千)、石川(駒)
(戦評) 9回までは、お互いにチャンスを作るも得点には至らず延長戦に突入する。10回表に千葉大が捕逸と三浦の2点タイムリーで3点を先制し、3投手の継投で逃げ切った。

第2試合 開始時刻13:13 終了時刻15:50
獨協大学 000000010 | 1
日本体育大学 01001041x | 7

(獨協) 大塚・山口・小笹・大塚一佐藤・佐原
(日体) 保谷・山下・渡邊・島田一鈴木(勝)
☆本塁打 渡邊・佐藤(孝太)(日)
☆三塁打 加藤(和)・渡邊(日)
☆二塁打 米元(獨)
(戦評) 日体大は2回に渡邊のホームランで先制すると、7回には代打佐藤に満塁ホームランが飛び出しダメ押し。4投手の継投で獨協大の得点を1点に抑え勝利した。

©2016年10月30日 獨協大学せんげん台グラウンド
 第1試合 開始時刻10:00 終了時刻13:00
 千葉大学 0 2 1 0 0 0 0 | 3
 日本体育大学 0 0 1 3 3 1 2 3 | 13

(8回コールド)

(千葉) 木田・柳原・木田・三原・木田・佐藤

(日体) 渡邊・山下・島田・鈴木 (勝)

☆本塁打 杉浦 (日)

☆三塁打 清水 (日)

☆二塁打 浅井 (千)

浅原2・佐藤 (孝太)・渡邊・加藤 (和) (日)

(戦評) 千葉大が2回に先制し、3回にも追加点を上げるも中盤に日体大打線が爆発。最終的に日体大が13点を奪う猛攻で、今リーグの優勝を決めた。

第2試合開始時刻13:45 終了時刻16:30

城西大学 0 0 3 0 2 1 1 1 0 | 8

上智大学 0 0 0 0 0 2 0 0 0 | 2

(城西) 三浦・大谷

(上智) 伊藤・山中・井手・杉浦

☆三塁打 三浦 (城)

☆二塁打 手登根・宇根・大谷 (城)

(戦評) 城西大が2回に宇根の2点タイムリーなどで3点を先制。5回以降も小刻みに得点を重ね、先発の三浦が1安打完投の好投で、城西大が勝利した。

最優秀選手賞 佐藤 孝太 (日体大3年)

最優秀投手賞 渡邊 一輝 (日体大3年)
5勝1敗

首位打者賞 清水 拓朗 (日体大2年)
.432

特別賞 山下 翔 (駒澤大2年)
ノーヒットノーラン達成

秋季リーグ戦を終えて

日本体育大学 石井 孝輔

春季リーグ戦は3位という悔しい結果に終わった。3年生のほとんどが引退するこの秋季リーグ戦では選手全員が「3部優勝、2部昇格」を意識していた。専用グラウンドがないため試合以外で土のグラウンドでの練習はできなかったが、チーム内のモチベーションは高い状態であった。また、今季では新たな目標として「一点への執着心」を掲げた。その目標があったおかげで接戦をものにすることができ、終わってみれば9勝1敗で3部優勝。帝京大学との入れ替え戦も2連勝。念願の2部昇格を果たすことができた。昇格が決まった瞬間、3年生は自然と涙がこぼれていた。ここまでくるのに本当に長かった。他の大学も3年生で引退するチームが多いため楽な試合は一つもなかった。2部で戦えず引退は名残惜しいが後輩たちへ最高のバトンタッチができたと思う。

今年のチームは個々の能力が高いチームであった。だが、一人ひとりの個性が強いためチームとしてまとめるのは大変であったと思う。しかし、まとまってしまう怖いものなし、準硬式野球をやってきた中で一番いいチームができたと思っている。

最後に、リーグ戦を通して感じたことはOBをはじめとして多くの方々に支えられているということです。今リーグ戦でも試合の前後に連絡をいただき、また貴重な時間を割いて球場まで足を運んでいただいたの応援、こうしたことがチームの糧となりました。優勝が決まってからも多くの方々からお祝いのお言葉をいただきました。今まで気づけなかったことに気づけたリーグ戦、人として、そしてチームとして成長できたリーグ戦でした。準硬式野球を通して学んだことを、これから先の人生でも生かしていきたい。

後輩たちには2部昇格で満足せず、新たな目標「2部優勝、1部昇格」を目指して頑張ってもらいたい。

	上智大	駒大	日体大	獨協大	千葉大	城西大	試合	勝	負	分	勝率	得失点	順位
上智大学	●●	●●	○●	●●	●●	●●	10	1	9	0	.100	-23	6
駒澤大学	○○	●○	○○	○●	○○	○○	10	8	2	0	.800	+38	2
日本体育大学	○○	○●	○○	○○	○○	○○	10	9	1	0	.900	+39	1
獨協大学	●○	●●	●●	○○	○○	●●	10	3	7	0	.300	-30	5
千葉大学	○○	●○	●●	●●	○○	○○	10	5	5	0	.500	-1	3
城西大学	○○	●●	●●	○○	●●	○○	10	4	6	0	.400	-23	4

4部リーグ

©2016年9月11日 首都大学東京グラウンド
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:25

東京農業大学 1 0 1 0 1 0 0 2 1 | 6

成蹊大学 0 1 1 0 2 3 0 0 × | 7

(農) 佐々木・金井・小林

(成) 八重樫・斉藤僚・斉藤奨一宮田

☆三塁打 小林 (農)

☆二塁打 赤沼 (農)、佐宗 (成)

(戦評) 序盤から点の取り合いとなった。成蹊は6回中村のタイムリーなど3点を挙げた。農大も終盤追い上げをみせるが、成蹊の継投のまにに一步及ばなかった。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻15:10

立正大学 1 0 0 1 1 0 0 0 7 | 10

首都大学東京 1 0 2 3 0 0 1 0 0 | 7

(立) 田口・仲地・仲地・井上晃

(首) 高橋秀・田中・渡邊新・青木一

☆二塁打 仲地 (立)、橋 (首)

(戦評) 3回の高野のタイムリーなどで、序盤と中盤は首都のが優勢であった。しかし、立正は先頭の箕輪の四球を皮切りに一挙7点取り逆転勝ちした。首都は渡邊新が誤算であった。

©2016年9月25日 首都大学東京グラウンド

第1試合 開始時刻9:20 終了時刻12:10

首都大学東京 0 3 0 0 1 2 1 3 2 | 12

一橋大学 1 0 0 0 0 1 0 0 0 | 2

(首) 渡辺新・高杉・青木一高野

(一) 山本麗・北嶋・吉岡一園田

☆二塁打 橋 (首)

(戦評) 1回一橋は北嶋のタイムリーで先制点を挙げた。しかし、2回首都は鍵和田のタイムリーなど3点取った。その後も、首都は追加点を取り12対1と大差で勝った。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻15:00

明治薬科大学 1 1 0 0 0 0 0 0 0 | 2

成蹊大学 2 3 0 0 0 0 1 0 × | 6

(明) 永井・粟津原一山村

(成) 斉藤奨一宮田

☆二塁打 永井・佐藤・本間 (明)

宮田 (成)

(戦評) 成蹊は序盤に点を取り、斉藤奨、八重樫の継投で逃げ切った。明治薬科はチャンスをつくるが、あと1本が出ず、6対2で成蹊が勝った。

第3試合 開始時刻15:15 終了時刻17:30

東京農業大学 0 0 0 0 1 0 5 1 | 7

立正大学 0 0 1 0 0 0 0 0 | 1

(8回日没コールド)

(農) 佐々木・小林

(立) 田口・海老原一仲地

☆三塁打 小林 (農)、福田 (立)

☆二塁打 赤沼・本橋・松尾 (農)

土橋 (立)

(戦評) 6回まで接戦であった。7回農大は松尾のタイムリーなどで一挙5点を取った。農大は佐々木は安定した投球で4安打1失点で抑えて、7-1と8回日没コールドで勝った。

©2016年10月2日 首都大学東京グラウンド
 第1試合 開始時刻9:10 終了時刻11:40
明治薬科大学 810000120 | 12
首都大学東京 000111220 | 7
 (明) 粟津原一山村
 (首) 高橋秀・田中・梅田・渡辺新一高野
 ☆本塁打 樋口(明)
 ☆三塁打 矢嶋(首)
 ☆二塁打 横山(明)、大坪(首)
 (戦評) 明治薬科は1回5安打を打ち、一挙8点と試合の主導権を握った。その後、首都も追いつきを見せたが1回の失点が重く12-7で明治薬科が勝った。

第2試合 開始時刻11:55 終了時刻14:25
立正大学 000130012 | 7
成蹊大学 010300010 | 5
 (立) 田口・海老原一仲地
 (成) 八重樫・斉藤奨一宮田
 ☆本塁打 福田(立)
 ☆三塁打 新井(立)
 ☆二塁打 旅川(成)、東(成)
 (戦評) 成蹊は4回旅川の四球などで3点を挙げた。立正は5回福田のソロホームランなどで同点と追いついた。9回立正は相手のエラーにより逆転し接戦を制した。

第3試合 開始時刻14:45 終了時刻16:40
東京農業大学 001000000 | 1
一橋大学 00000020x | 2
 (農) 佐々木・金井一小林
 (一) 北嶋・山本麗一園田
 ☆二塁打 永嶋(一)
 (戦評) 東京農業は3回相手のエラーで先制する。その後緊迫した投手戦だったが、7回一橋は菊池のタイムリーで逆転した。一橋は両投手が踏ん張り2-1と勝利した。

©2016年10月16日 首都大学東京グラウンド
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:25
東京農業大学 110040301 | 10
明治薬科大学 000300000 | 3
 (農) 赤沼・牧原一小林
 (明) 永井・正木一山村
 ☆二塁打 赤沼・本橋(農)
 永井2・本間・根上(明)
 (戦評) 東京農業は逆転された次の5回5安打を集め逆転し10対3で勝った。明治薬科は大事な場面での守備の乱れが目立った。

第2試合 開始時刻11:50 終了時刻14:10
立正大学 440100000 | 9
一橋大学 61010021x | 11
 (立) 田口・河野一仲地
 (一) 北嶋・山本麗一園田
 ☆三塁打 園田(一)
 ☆二塁打 仲地2・和泉(立)
 北嶋・園田3・栗山(一)
 (戦評) 序盤から両校大量得点を取り乱打戦となった。一橋は7回代打山口のタイムリーで逆転し、8回にも追加点挙げ勝利した。一橋の園田は5打数5安打と大活躍であった。

©2016年10月23日 首都大学東京
 第1試合 開始時刻8:45 終了時刻11:00
成蹊大学 013000001 | 5
一橋大学 00243000x | 9
 (成) 木村・斉藤奨一宮田
 (一) 北嶋一園田
 ☆三塁打 石綿・佐竹(成)、永嶋(一)
 ☆二塁打 東・石綿(成)
 北嶋2、永嶋2(一)
 (戦評) 成蹊は石綿などのタイムリーで先制した。一橋は4回根ヶ山のタイムリーで逆転した。投手の北嶋は尻上がりに調子を上げて完投勝利した。

第2試合 開始時刻11:25 終了時刻13:25
東京農業大学 000004000 | 4
首都大学東京 100010001 | 3
 (農) 佐々木・金井一小林
 (首) 高橋秀・梅田・渡辺一橋
 ☆三塁打 森田(農)
 ☆二塁打 大坪(首)
 (戦評) 首都は初回大坪の2塁打で先制する。東京農業は6回4連打で4点を取り逆転した。首都も最終回1点差にしたが、この回途中で代わった金井がふんばり東京農業が勝った。

第3試合 開始時刻14:15 終了時刻16:25
明治薬科大学 210010000 | 4
立正大学 000102000 | 3
 (明) 粟津原一山村
 (立) 田口・河野一仲地
 ☆本塁打 永井(明)
 (戦評) 明治薬科は初回永井のホームランで先制した。立正は4回から徐々に追いつきを見せたが、粟津原の粘りの投球にあと一本が打てず4対3と明治薬科が勝った。

©2016年10月30日 成蹊大学グラウンド
 第1試合 開始時刻8:40 終了時刻10:50
首都大学東京 000102000 | 3
成蹊大学 001000000 | 1
 (首) 渡辺・高橋秀一橋
 (成) 斉藤奨一宮田
 ☆本塁打 大坪(首)
 ☆三塁打 佐竹(成)
 ☆二塁打 大坪・橋(首)
 (戦評) 成蹊は3回山内のタイムリーで先制した。首都は同点に追いつき6回、大坪の本塁打で2点挙げ逆転した。成蹊は首都の継投に抑えられ、僅差で敗北した。

©2016年10月30日 東京農工大学グラウンド
 第1試合 開始時刻13:45 終了時刻15:55
明治薬科大学 102000000 | 3
一橋大学 000001010 | 2
 (明) 粟津原一山村
 (一) 北嶋・山本麗一園田
 ☆本塁打 本間・世羅(明)
 ☆三塁打 永嶋(一)
 ☆二塁打 横山・樋口(明)
 永嶋・山本麗(一)
 (戦評) 明治薬科は本間の先頭打者本塁打で先制した。一橋大学も8回世羅の本塁打で一点差としたが、粟津原の要所をしめる投球で明治薬科が投手戦を制した。

プレーオフ
 ©2016年11月3日 昭島市民球場
 第1試合 開始時刻9:15 終了時刻11:20
明治薬科大学 100000001 | 2
東京農業大学 000000001 | 1
 (明) 粟津原一山村
 (農) 佐々木一小林
 ☆三塁打 本間・横山(明)
 ☆二塁打 佐藤(明)
 (戦評) 明治薬科が投手戦を制した。初回、横山の三塁打で先制した。東京農業は、粟津原の投球の前に抑えられていたが、9回一点差になったあと一本が出なかった。

第2試合 開始時刻11:50 終了時刻14:20
明治薬科大学 020010002 | 5
一橋大学 00403000x | 7
 (明) 粟津原一山村
 (一) 山本麗・吉岡一園田
 ☆本塁打 北嶋(一)
 ☆三塁打 山本麗(一)
 ☆二塁打 本間・正木・宮地(明)
 (戦評) 明治薬科は2回宮地のタイムリーなどで先制する。一橋は4回山本麗の三塁打、5回北嶋の本塁打と長打で点を挙げた。明治薬科は最終回意地を見せたが及ばなかった。

第3試合 開始時刻14:35 終了時刻17:00
東京農業大学 205240000 | 13
一橋大学 120010003 | 7
 (農) 赤沼・牧原一小林・角田
 (一) 北嶋・吉岡一園田
 ☆三塁打 菊池(一)
 ☆二塁打 秋山・河村・小林・赤沼(農)
 栗山(一)
 (戦評) 東京農業が先発全員安打で大勝した。

	農大	明薬大	首都大	立正大	成蹊大	一橋大	試合	勝	負	分	勝率	得失点	順位
東京農業大学	○	○	○	●	●	5	3	2	0	.600	+12	1	
明治薬科大学	●	○	○	●	○	5	3	2	0	.600	-4	2	
首都大学東京	●	●	○	○	○	5	2	3	0	.400	+3	4	
立正大学	●	●	○	○	○	5	2	3	0	.400	-4	6	
成蹊大学	○	○	●	●	○	5	2	3	0	.400	-3	5	
一橋大学	○	●	●	○	○	5	3	2	0	.600	-4	3	

一橋も最終回3点を返した意地を見せたが、序盤の点差が重かった。東京農業の赤沼は投打で活躍した。

最優秀選手賞 小林 大樹 (東京農大3年)
最優秀投手賞 栗津原卓也 (明治薬大2年)
3勝0敗
首位打者賞 赤沼 峻行 (東京農大3年)
.550

秋季リーグを終えて

東京農業大学 秦 俊貴

練習時間を確保することができて打撃力が爆発し、4部優勝を成し遂げた春季リーグから一転、あまり練習時間が取れずに惨敗した3部との入替戦の悔しさを晴らすべく合宿等に臨んできた秋季リーグ戦では、学校行事や実習等でなかなか人数も揃わず練習時間も確保できない中臨んで初戦を落としてしまうという厳しい挑戦を強いられました。試合を重ねていくにつれて調子が上がり、結果的には優勝することができました。しかし、5戦終了した時点で順位が決まらずにプレーオフになり、なかなか勝ちきれない状況でした。その拮抗した状況の中ここ一番で勝利して優勝をつかめたことは大きな経験になったと思います。3年生にとっては最後のリーグ戦ということで何としてでも2季連続優勝を成し遂げたいという思いが強くなりましたが、その気持ちを力に変えることによって全員でつかむことができた優勝だと思います。

個人的には主務として学校行事が多くある中で、他大学に迷惑がかからないよう日程調整などに奮闘をしていきました。1年間主務として勤めたことは自分自身にとってかなり大きな経験となりました。

最後になりますが、リーグ戦を開いてくださった理事の皆さん、4部リーグ運営において大きな役割を果たしてくださった明治薬科大学を始めとした4部所属の他大学の皆さんには感謝の意を表したいと思います。本当にありがとうございました。

5部リーグ

©2016年9月11日 東京農工大学府中G

第1試合 開始時刻8:50 終了時刻11:45

東京理科大学 100300220 | 8
学習院大学 400000111 | 7

(理) 高橋・伊藤-川田

(学) 岩滝・川崎-伊藤

☆三塁打 太田 (理)

☆二塁打 三瓶 (学)

(戦評) 理科大がルーズヴェルトゲームを制した。理科大は7回、8回に2点を追加し逃げ切った。学習院は終盤に追い上げるもあと一歩及ばなかった。理科大3番太田は4安打4盗塁。

第2試合 開始時刻12:20 終了時刻14:15

千葉商科大学 001010000 | 2
東京農工大学 000000000 | 0

(商) 佐藤-川田

(農) 井町・鈴木大-平沼

☆三塁打 服部 (農)

☆二塁打 加藤・新田 (商)

(戦評) 千商大が投手戦を制した。先発の佐藤は無四球完封勝利、中堅の佐藤も好返球で本塁突入を阻止し投手を助けた。農工大は先発井町が好投するも、打線が援護できなかった。

第3試合 開始時刻15:00 終了時刻17:10

東京工業大学 300000020 | 5
千葉経済大学 000004002x | 6

(工) 西川・乗京-道免

(経) 羽島・高橋-上代

☆三塁打 吉野 (経)

(戦評) 千経大が劇的な逆転サヨナラ勝利を挙げた。東工大は5-4の9回裏2死一塁から一塁手が痛恨の失策、その後の逆転を生んだ。千経大も計6失策と守備の乱れが目立った。

©2016年9月18日 東京農工大学府中G

第1試合 開始時刻11:00 終了時刻13:20

東京工業大学 010000001 | 2
東京農工大学 40310010x | 9

(工) 西川・竹島・乗京・高橋-道免

(農) 井町・鈴木大-平沼

☆三塁打 晴山 (農)

☆二塁打 田中・深作 (工)

(戦評) 東工大は投手陣が11四死球、野手陣が5失策と守備面でリズムを作れなかった。農工大は先発井町が7回1失点、7番晴山が3塁打含む2安打3打点と勝利に大きく貢献した。

第2試合 開始時刻14:05 終了時刻16:30

東京理科大学 000013200 | 6
千葉経済大学 10221020x | 8

(理) 高橋・伊藤-川田

(経) 高橋・羽島・根本・岡野-上代

☆二塁打 徳永2・輪竹・川田 (理)

(戦評) 千経大は4回までに5点を先制すると理科大の追い上げを4投手の継投と7回の

追加点で逃げ切り勝利した。理科大は4回まで1人のランナーも出すことが出来なかった。

©2016年9月25日 東京農工大学府中G

第1試合 開始時刻11:05 終了時刻13:50

学習院大学 105001002 | 9
千葉商科大学 310100120 | 8

(学) 川崎・名倉・岩滝-伊藤

(商) 大畑・石川-新田

☆本塁打 下山 (学)・藪崎 (商)

☆三塁打 東 (商)

☆二塁打 下谷・西田 (学)

(戦評) 学習院は7-8の9回裏2死一塁から下山の劇的な逆転2ランが飛び出し乱打戦を制した。千商大は6失策と守備の乱れが目立った。千商大2番馬場は5安打と一人気を吐いた。

第2試合 開始時刻14:15 終了時刻1640

東京理科大学 201600000 | 9
東京工業大学 000101000 | 2

(理) 伊藤・西尾・水野・内山-川田

(工) 高橋・竹島・乗京・射場-道免

☆三塁打 大石・小山松 (理)

☆二塁打 川田・輪竹・太田 (理)

和田 (工)

(戦評) 理科大が序盤の大量点で主導権を握り、勝利した。理科大の3番太田、4番増田が4盗塁を記録、足でかき回し大量点につなげた。太田は今季2度目の1試合4盗塁。

©2016年10月2日 東京農工大学府中G

第1試合 開始時刻11:00 終了時刻13:20

学習院大学 0630214 | 16
東京工業大学 2000100 | 3

(7回コールド)

(学) 岩滝・川崎-伊藤

(工) 西尾・高橋・乗京・射場-道免

☆二塁打 渡辺・三瓶②・小山② (学)

田中② (工)

(戦評) 16得点を挙げた学習院が7回コールド勝ちを収めた。学習院は2回打者11人の猛攻で6点を取り逆転すると、その後も攻撃の手を緩めず、今季初のコールドゲームとなった。

第2試合 開始時刻14:00 終了時刻16:35

東京農工大学 200000000 | 2
千葉経済大学 00001320x | 6

(農) 井町・鈴木駿-平沼

(経) 羽島・高橋-上代

☆三塁打 根本 (経)

☆二塁打 小山松・高橋・桂 (経)

(戦評) 逆転勝利を収めた千経大はこれで3連勝。千経大先発の羽島は7回2失点の好投、打っては3打数2安打1打点と攻守に躍動。農工大は先発井町のケガによる降板が痛かった。

©2016年10月16日 東京農工大学府中G
 第1試合 開始時刻8:30 終了時刻10:40
東京理科大学 001400000 | 5
東京農工大学 30210001x | 7

(理) 伊藤-川田
 (農) 鈴木駿-平沼

☆本塁打 切通
 ☆二塁打 大石②(理)

鈴木駿・森屋・平沼②・笠原(農)

(戦評) 農工大が接戦を制した。農工大は初回切通の2ランなどで3点を先制、計6本の長打で7点を挙げた。先発鈴木駿は9回自責点1の好投、両先発とも中盤以降立ち直り完投した。

第2試合 開始時刻11:20 終了時刻13:20
東京工業大学 000031001 | 5
千葉商科大学 00115000x | 7

(工) 射場-道免
 (商) 佐藤・小林-新田・石橋

☆三塁打 圓田(商)
 ☆二塁打 竹島(工)・藪崎(商)

(戦評) 東工大は2点ビハインドの5回表に3点を取り逆転に成功、しかし直後の5回裏、千商大は一挙5得点で試合を決めた。千商大先発の佐藤は8回3失点の好投で2勝目を挙げた。

第3試合 開始時刻14:20 終了時刻16:50
学習院大学 102002301 | 9
千葉経済大学 50010400x | 10

(学) 川崎・岩滝-伊藤
 (経) 高橋・羽島・高橋-上代

☆本塁打 根本・高橋(経)
 ☆三塁打 杉谷(学)
 ☆二塁打 根本・小山松・羽島(経)

(戦評) 千経大は9回1点差に迫られなおも2死一二塁の場面で先発の高橋がこの日2度目のマウンドへ、見事三振でゲームを締めた。高橋は打っても本塁打含む2安打3打点の大活躍。

©2016年10月23日 東京農工大学府中G
 第1試合 開始時刻10:50 終了時刻13:25
学習院大学 230100201 | 9
東京農工大学 20122400x | 11

(学) 鈴木駿-平沼
 (農) 名倉・宮古・久保・川崎-伊藤・水川

☆本塁打 杉谷(学)
 ☆三塁打 切通(農)

☆二塁打 下山・三瓶・渡辺(学)
 森・井町(農)

(戦評) 序盤から点の取り合いとなったが中盤に得点を重ねた農工大が勝利した。農工大1番の藤本は2安打2得点の活躍、先発の鈴木駿は9回151球の熱投で2試合連続の完投勝利。

第2試合 開始時刻14:10 終了時刻16:30
千葉商科大学 021200000 | 5
千葉経済大学 40002000x | 6

(商) 佐藤・石川-上代
 (経) 加納・岡野・高橋-新田

☆二塁打 加藤②(商)
 根本・桂②(経)

(戦評) 千経大が接戦を制し全勝でリーグ優勝を決めた。千経大は初回4点を先制、一時千商大が逆転に成功したが、5回に千経大が再び逆転した。千経大4番桂は4打数4安打の活躍。

©2016年10月30日 東京農工大学府中G
 第1試合 開始時刻10:55 終了時刻12:50

東京理科大学 0001012 | 4
千葉商科大学 1320008x | 14
 (7回コールド)

(理) 伊藤・増田-石橋
 (商) 佐藤・小林-萩原・小井土

☆三塁打 水野(理)
 ☆二塁打 小井土(理)
 藪崎・音丸②・東・原田(商)

(戦評) 千商大は7回裏、7打数連続安打等で一挙8得点でコールド勝ちを収めた。秋季の全日程が終了し、共に千商大1年の佐藤が最優秀投手、馬場が首位打者のタイトルを手にした。

最優秀選手賞 根本 和輝(千葉経大2年)
 最優秀投手賞 佐藤 充祥(千葉商大1年)
 3勝0敗
 首位打者賞 馬場 裕真(千葉商大1年)
 .615

6部リーグ

©28年9月11日 電気通信大学多摩川グランド
 第1試合 開始時刻10:30 終了時刻13:28

東京電気大学 1921741 | 25
電気通信大学 0100113 | 6
 (7回コールド)

(東京) 栗原・飛鳥井-小谷
 (電気) 鈴木・高田・森脇-田頭

☆二塁打 加々美・黒澤・飛鳥井・石川・小谷・吉田・田頭・千葉

(戦評) 東京薬科大学の加々美、黒沢、飛鳥井、石川、小谷、吉田が二塁打の活躍が中心となり打線が爆発し、大差で勝利を収めた。

第2試合 開始時刻14:15 終了時刻16:45
健康科学大学 0206007 | 15
日本獣生命科学大学 0000020 | 2

(7回コールド)

(健康) 秋山・森久保・小須田-若松・野畑
 (獣医) 坂口-泉水

☆本塁打 菊池
 ☆二塁打 工藤

(戦評) 健康科学大学の継投リレーが上手く、三人で好投した。四回に菊池が満塁ホームランを打ち勝利の立役者となった。

©28年9月18日 電気通信大学多摩川グランド
 第1試合 開始時刻10:05 終了時刻12:39

東京薬科大学 070210000 | 10
東京電気大学 200000000 | 2

(東薬) 南光-野山
 (東京) 小谷-秋

☆本塁打 廣井・飛鳥井・飛鳥井
 ☆三塁打 細井・武内

☆二塁打 野山・加々美・黒澤

(戦評) 東京電気大学の飛鳥井がホームランを2本打つなどの活躍を見せるが、小谷が東京薬科大学の打線につかまり敗北した。

©28年9月25日
 第1試合 開始時刻13:15 終了時刻15:53

東京電気大学 400002352 | 16
日本獣生命科学大学 300005000 | 8

(東京) 栗原・飛鳥井・栗原・飛鳥井-上野
 (獣医) 坂口・尼子・沖田-泉水

☆三塁打 小谷
 ☆二塁打 武内・井上・栗原・坂口・沖田・坂口

(戦評) 日本獣生命科学大学の坂口が二塁打を2本打つなどの活躍を見せるが、守備の援護がなく、電気大学の小谷の三塁打の活躍が光り電気大学が勝利を収めた。

©28年10月16日 東京電気通信大学多摩川グランド
 第1試合 開始時刻10:15 終了時刻12:57

電気通信大学 002300210 | 8
日本獣生命科学大学 000002000 | 2

(電気) 羽田野・森脇-田頭
 (獣医) 尼子・丸山・沖-泉水

☆二塁打 佐藤・高田

(戦評) 電気通信大学の佐藤、高田が3回、4回と二塁打を打つ活躍、先発羽田野が6回

	東理大	学習大	東工大	千商大	農工大	千経大	試合	勝	負	分	勝率	得失点	順位
東京理科大学	○	○	●	●	●	●	5	2	3	0	.400	-6	5
学習院大学	●	○	○	●	●	●	5	2	3	0	.400	+10	4
東京工業大学	●	●	○	●	●	●	5	0	5	0	.000	-30	6
千葉商科大学	○	●	○	○	○	●	5	3	2	0	.600	+12	2
東京農工大学	○	○	○	●	○	●	5	3	2	0	.600	+5	3
千葉経済大学	○	○	○	○	○	○	5	5	0	0	1.000	+9	1

2失点、10奪三振と力投し、勝利に大きく貢献した。

第2試合 開始時刻13:30 終了時刻16:10
東京薬科大学 070210000 | 10
東京電気大学 200000000 | 2

(東薬) 南光・山中一野山
 (電気) 高田・鈴木一田頭・若松
 ☆三塁打 田頭
 (戦評) 2回に東京薬科大学打線が火を噴き、一気に7得点挙げた。バッテリーも野山の好リードによりわずか2失点に抑え勝利の裏の立役者になった。

◎28年10月22日 電気通信大学多摩川グラウンド
 第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:10
東京電気大学 100020000 | 3
健康科学大学 000010102x | 4

(東京) 飛鳥井・小谷一小谷・沢村
 (健康) 森久保・秋山一筒井
 ☆本塁打 小谷
 ☆三塁打 森久保
 ☆二塁打 飛鳥井・秋山
 (戦評) 先発の飛鳥井が7奪三振と力投するも、最終回に振り逃げで守備間のエラーがありその間にランナーが二人帰り、健康科学大学がサヨナラ勝ちを決めた。

◎10月23日
 第1試合 開始時刻10:10 終了時刻12:40
健康科学大学 032200060 | 13
電気通信大学 000020110 | 4

(健康) 小須田・菊池・野畑・小須田一野畑・工藤・野畑
 (電気) 鈴木・羽田野一田頭
 ☆本塁打 永吉 筒井
 ☆三塁打 田頭
 ☆二塁打 筒井・小須田・秋山
 (戦評) 健康科学大学がつなげる打線で点を取り、菊池が電通大の田頭に三塁打を打たれるも先発の小須田の闘志溢れるピッチングにより、勝利を収めた。

第2試合 開始時刻1:30 終了時刻16:15
東京薬科大学 013030110 | 9
健康科学大学 21060042x | 15

(東薬) 南光・山中一野山
 (健康) 若松・筒井・秋山一野畑
 ☆本塁打 細野・松本・近藤(薬)
 渡辺・小須田(健)
 ☆二塁打 廣井(薬)
 (戦評) 健康科学大学が4回に小須田の逆転満塁ホームランにより逆転し、薬科大学に若

松、筒井がホームランを打たれるも7回にも打線がつながり乱打戦を制した。

◎28年11月6日 東京農工大学グラウンド
 第1試合 開始時刻13:00 終了時刻16:30
東京薬科大学 072403123 | 22
日本獣生命科学大学 033133000 | 13

(東薬) 稲見・山中・近藤一近藤・池田
 (日獣) 尼子・坂口・丸山一泉水
 ☆本塁打 南光
 ☆三塁打 丸山
 ☆二塁打 松本・細野・近藤・近藤・山中・山中・稲見・泉水
 (戦評) 東京薬科大学打線が爆発し南光ホームランを放つなどの活躍を見せ、長時間の乱打戦を制した。

最優秀選手賞 秋山 瑞貴(健康科大3年)
 最優秀投手賞 栗原 暢大(東京電大2年)
 2勝0敗
 首位打者賞 廣井 一斗(東京薬大4年)
 .667

神奈川リーグ

春季リーグ戦1部

◎2016年4月11日 サーティーフォー保土ヶ谷球場
 第1試合 開始時刻12:33 終了時刻15:02
横浜国立大学 000000220 | 4
神奈川大学 00016000x | 7

(横) 佐久間・大石一登玉
 (神) 安藤(誉)一黒澤
 ☆本塁打 伊藤(神)
 ☆二塁打 大村・大畑2(神)
 澤田(横)
 (戦評) 関東大会準優勝の横浜国大の初戦は序盤こそ無失点に抑えたが5回に神大伊藤の本塁打などで6点を失い打線も4点を返すも7対4で神奈川大学が勝利した。

◎2016年4月14日 横浜スタジアム
 第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:40
神奈川大学 400130013 | 12
横浜国立大学 000520100 | 8

(神) 大塚・中村一黒澤
 (横) 大石・佐久間一登玉
 ☆本塁打 藤田(神)
 ☆三塁打 藤田(神)、前川(横)
 ☆二塁打 古内・伊藤3・黒澤・赤川(神)
 前川・澤田(横)
 (戦評) 乱打戦となつたこの試合は横浜国大は4回に前川のタイムリー三塁打などで追いつくがその直後の神奈川大は伊藤のタイムリーで勝ち越し12対8で神奈川大学が勝利した。

第2試合 開始時刻13:14 終了時刻14:50
防衛大学校 001000 | 1
関東学院大学 230203 | 10

(6回コールド)
 (防) 上田一荘田・渡邊
 (関) 横山一荒
 ☆本塁打 黒田(関)
 ☆三塁打 曾根(防)
 ☆二塁打 宇野・黒田・荒浪×2(関)

(戦評) 関東学院は初回宇野のタイムリーで先制し4回に黒田の本塁打などで得点を挙げ6回に小田桐がタイムリーで10対1の得点差コールドとし関東学院大が勝利した。

◎2016年4月16日 横浜国立大学グラウンド
 第1試合 開始時刻12:43 終了時刻14:07
麻布大学 00000 | 0
関東学院大学 10405 | 10

(5回コールド)
 (麻) 鳥居一伊藤
 (関) 坂本一荒
 ☆本塁打 宇野・森(英)(関)
 ☆二塁打 宇野・鈴木(賢)・売島(関)
 吉川・仲田(麻)

(戦評) 関東学院大は初回宇野のタイムリーで先制し3回は宇野5回は森の本塁打などで得点を挙げ10対0で5回得点差コールドで関東学院大が勝利した。

	東薬大	東電大	健科大	電通大	日獣大	試合	勝	負	分	勝率	得失点	順位
東京薬科大学	○	●	○	○	○	4	3	1	0	.750	+19	2
東京電機大学	●	○	○	○	○	4	2	2	0	.500	+18	3
健康科学大学	○	○	○	○	○	4	4	0	0	1.000	+29	1
電気通信大学	●	●	●	○	○	4	1	3	0	.250	-30	4
日本獣生命科学大学	●	●	●	●	○	4	0	4	0	.000	-36	5

第2試合 開始時刻14:50 終了時刻16:10
 日本大学生物資源科学部 10000 | 1
 神奈川大学 62111 | 11
 (5回コールド)

(日) 上嶋・馬場-馬場・上嶋
 (神) 安藤(誉)-黒澤・平野
 ☆三塁打 伊藤・石渡(神)
 ☆二塁打 大類・藤田(神)
 (戦評) 神奈川大は初回主将石渡のタイムリー3塁打などで一挙6点を奪いその後も毎回得点を挙げ11対1で5回得点差コールドで神奈川大学が勝利した。

◎2016年4月17日 防衛大学校グラウンド
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:40
 神奈川大学 004020100 | 7
 日本大学生物資源科学部 201000012 | 6

(神) 安藤(誉)-鈴木(洵)・黒澤
 (日) 瀧川-馬場
 ☆三塁打 荒井(日)
 ☆二塁打 大類2・市野(神)
 馬場・三好(日)
 (戦評) 雨の中の試合となった一戦は日大生物資源は9回に三好のタイムリーなどで2点を奪い1点差まで追い上げるがあと一歩及ばず7対6で神奈川大学が勝利した。



◎2016年4月20日 サーティーフォー保土ヶ谷球場
 第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:10
 関東学院大学 00122024 | 11
 防衛大学校 00102000 | 3
 (8回コールド)

(関) 齊田・横山-荒・石口
 (防) 曾根-荘田
 ☆本塁打 森(関)
 ☆三塁打 棚橋・関(関)
 ☆二塁打 荒・荒浪・関(関)
 若狭・永井(防)
 (戦評) 関東学院大は3回先頭の棚橋の3塁打を足がかりに先制しその後も得点を重ね7回には森が左越本塁打を放ち11対3の得点差コールドで関東学院大が勝利した。

第2試合 開始時刻13:02 終了時刻15:09
 防衛大学校 000000040 | 4
 神奈川大学 00020121x | 6

(防) 上田・荘田-荘田・渡邊
 (神) 中村-黒澤
 ☆三塁打 大類(神)
 ☆二塁打 大村・大類・市野(神)
 (戦評) 神奈川大は4回に大類、市野の連打で2点を先制。防衛大は8回に4点を返すが反撃及ばず6対4で神奈川大学が勝利した。

◎2016年4月23日 横須賀スタジアム
 第1試合開始時刻8:53 終了時刻10:50
 日本大学生物資源科学部 20000 | 2
 横浜国立大学 19102x | 22
 (5回コールド)

(日) 金子・永尾・矢野-矢野・馬場
 (横) 佐久間・口石-登玉・丸山
 ☆三塁打 登玉・長倉(横)
 ☆二塁打 加藤・登玉(横)、馬場(日)
 (戦評) 横浜国大は初回制球の定まらない相手投手を攻め打者3順の猛攻を以て19点を奪い主導権を握り22対2で5回得点差コールドで横浜国大が勝利した。

第2試合 開始時刻11:20 終了時刻13:30
 麻布大学 000400020 | 6
 防衛大学校 30010402x | 10

(麻) 鳥居・木村-伊藤
 (防) 曾根・荘田-荘田・永井
 ☆本塁打 鳥居(麻)
 ☆三塁打 小林・永井(防)、橋本(麻)
 ☆二塁打 石切(防)、吉川(麻)
 (戦評) 防衛大は初回小林的タイムリー3点を先制する。4回に逆転されるが6回に石切のタイムリーなどで逆転し10対6で防衛大学校が勝利した。

◎2016年4月24日 中井中央公園野球場
 第1試合 開始時刻9:20 終了時刻11:20
 日本大学生物資源科学部 001000212 | 6
 関東学院大学 23011011x | 9

(日) 瀧川-矢野
 (関) 森園・小宮・田中・玉村-荒
 ☆三塁打 森、黒田(関)
 ☆二塁打 森・関・山口2(関)
 堀内・三好・馬場(日)
 (戦評) 関東学院大は6回までに7点を奪うが日大生物資源小刻みに得点を挙げ追い上げるがあと一歩及ばず9対6で関東学院大が勝利した。

第2試合開始時刻11:55 終了時刻13:15
 麻布大学 00000 | 0
 神奈川大学 5233x | 13
 (5回コールド)

(麻) 木村・鳥居-伊藤
 (神) 安藤(誉)・寺田-鈴木洵
 ☆三塁打 伊藤(神)
 ☆二塁打 砂田・関根・安藤祐(神)
 (戦評) 神奈川大は初回市野、鈴木のタイムリーなどで5点を先制しその後も毎回得点を挙げ13対0の5回得点差コールドで神奈川大が勝利した。

第3試合 開始時刻14:00 終了時刻16:20
 神奈川大学 240001300 | 10
 防衛大学校 111000224 | 11

(神) 中村・安藤(誉)-黒澤
 (防) 上田-荘田
 ☆本塁打 永井・若狭(防)
 ☆三塁打 古内(神)
 ☆二塁打 宮川(防)
 古内2・中田・黒澤2(神)

(戦評) 防衛大は先発上だが7回までに10点を奪われるが打線が援護し若狭が8回に本塁打、9回にサヨナラ2点タイムリーを放ち11対10で防衛大学校が勝利した。

◎2016年4月29日 横浜市立大グラウンド
 第1試合 開始時刻11:47 終了時刻13:40
 日本大学生物資源科学部 10200134 | 11
 防衛大学校 00020100 | 3
 (8回コールド)

(日) 矢野-馬場・池下
 (防) 荘田-渡邊
 ☆二塁打 堀内2・馬場2(日)
 永井(防)
 (戦評) 日大生物資源は初回に先制しその後も得点を挙げ8回に堀内のタイムリーなどで4点を奪い11対3で8回得点差コールドで日大生物資源が勝利した。

第2試合開始時刻14:20 終了時刻16:10
 横浜国立大学 6001021 | 10
 日本大学生物資源科学部 0000000 | 0
 (7回コールド)

(横) 大石・佐久間-登玉
 (日) 石井・上嶋・今井-矢野
 ☆三塁打 佐久間・前川・長倉(横)
 ☆二塁打 登玉(横)
 (戦評) 横浜国大は初回前川、長倉のタイムリー3塁打などで6点を奪いその後も佐久間の3塁打などで得点を奪い10対0で7回得点差コールドで横浜国大が勝利した。

◎2016年5月1日 中井中央公園野球場
 第1試合 開始時刻9:10 終了時刻11:38
 神奈川大学 12151 | 10
 麻布大学 00000 | 0
 (5回コールド)

(神) 安藤(誉)-鈴木洵
 (麻) 鳥居・木村-伊藤
 ☆本塁打 大類(神)
 ☆二塁打 中田(神)、鳥居(麻)
 (戦評) 神奈川大は初回から得点を挙げ4回に5番大類の左越本塁打などで5点を奪い主導権を握り10対0の5回得点差コールドで神奈川大が勝利した。

第2試合開始時刻11:40 終了時刻13:40
 関東学院大学 141106 | 22
 日本大学生物資源科学部 10000 | 1
 (5回コールド)

(関) 鈴木永・野口-荒・山口
 (日) 矢野・永尾・今井-堀内
 ☆三塁打 安・宮崎2(関)
 ☆二塁打 荒・宮崎(関)、三好(日)
 (戦評) 関東学院大は2回に4連打などで4点を奪い4回も宮崎の3塁打などで10点を奪い22対1の5回得点差コールドで関東学院大が勝利した。

第3試合開始時刻14:27 終了時刻16:20

横浜国立大学 002001130 | 7

防衛大学校 201200001 | 6

(横) 佐久間一登玉

(防) 上田・曾根一荘田

☆二塁打 宮川・若狭・石切 (防)

(戦評) シーズーゲームとなった一戦は8回横浜国大は3連打でチャンスを作り主将の1番大石がタイムリーを打ち逆転し7対6で横浜国立大が勝利した。

©2016年5月3日 中井中央公園野球場

第1試合開始時刻9:25 終了時刻11:20

横浜国立大学 00000000 | 0

関東学院大学 40010101 | 7

(横) 大石一登玉

(関) 太田一石口

(戦評) 関東学院大は初回4番荒浪5番山路のタイムリーなどで4点を先制、8回に加藤がサヨナラタイムリーを打ち7対0の得点差コールドで関東学院大が勝利した。

第2試合 開始時刻12:05 終了時刻13:37

関東学院大学 132237 | 18

麻布大学 000200 | 2

(6回コールド)

(関) 外谷場・森勇・玉村・斉田一山口・鈴木賢・粟ヶ窪

(麻) 興梠一井上

☆三塁打 宮崎 (関)

☆二塁打 田中寿・森英 (関)

(戦評) 関東学院大は初回から毎回得点し投手陣も4人で2失点に押さえ込み18対2の6回得点差コールドで関東学院大が勝利した。

第3試合 開始時刻14:15 終了時刻16:35

麻布大学 710101101 | 12

日本大学生物資源科学部 400010600 | 11

(麻) 鳥居・木村・鳥居一伊藤

(日) 瀧川一矢野

☆三塁打 伊藤 (麻)

☆二塁打 鳥居・松本・木村・伊藤 (麻)

堀内×2・井上・矢野 (日)

(戦評) 麻布大は初回井上、松本の連続タイムリーなどで7点を奪うが7回に日大打線につかまり同点となるが9回に鳥居のタイムリーで勝ち越し12対11で麻布大が勝利した。

©2016年5月5日 横須賀スタジアム

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:15

防衛大学校 003000400 | 7

日本大学生物資源科学部 31440010 | 13

(防) 上田・曾根一荘田

(日) 矢野・瀧川・石井一馬場

☆本塁打 若狭 (防)

☆三塁打 曾根 (防) 永尾 (日)

☆二塁打 曾根・永井・一戸 (防)

上嶋2 (日)

(戦評) 日大生物資源は初回永尾のタイムリー3塁打などで3点を奪いその後も得点を挙げ13対7で日大生物資源が勝利した。

第2試合 開始時刻11:50 終了時刻14:10

関東学院大学 000200001 | 3

横浜国立大学 60000200 | 8

(関) 横山・太田一石口

(横) 佐久間一登玉

☆二塁打 大石・佐久間2・加藤2 (横)

荒浪・荒 (関)

(戦評) 横浜国大は初回到5者連続のタイムリーなど集中打で一挙6点を奪う。投げてはエース佐久間が3失点に抑え8対3で横浜国大が勝利した。

第3試合 開始時刻14:30 終了時刻16:30

防衛大学校 300104010 | 9

麻布大学 201010000 | 4

(防) 荘田一渡邊

(麻) 鳥居・木村一伊藤

☆三塁打 曾根2・小林大

☆二塁打 興梠・小池 (麻)

(戦評) 防衛大は初回若狭の犠飛で先制し石切も続き3点。6回にも若狭がタイムリーを打ち4点を奪い9対4で防衛大学校が勝利した。

©2016年5月7日 横浜国立大グラウンド

第1試合 開始時刻10:00 終了時刻11:37

防衛大学校 05000 | 5

神奈川大学 55302 | 15

(5回コールド)

(防) 久保田・上田一荘田

(神) 中村一黒澤

☆三塁打 千葉 (神)

☆二塁打 大村・藤田・伊藤 (神)

(戦評) 神奈川大は初回の5点を追いつかれるがその裏に大類、赤川の連続タイムリーで勝ち越し15対5の5回得点差コールドで神奈川大が勝利した。

©2016年5月8日 横浜国立大グラウンド

第1試合 開始時刻9:55 終了時刻12:05

麻布大学 10010000 | 2

横浜国立大学 00043002 | 9

(8回コールド)

(麻) 鳥居一伊藤

(横) 大石一登玉

☆二塁打 松本 (麻)

(戦評) 横浜国大は2点ビハインドの4回松原のタイムリーに相手のエラーに漬け込み4点を奪い逆転しその後も得点し9対2の8回得点差コールドで横浜国大が勝利した。

第2試合 開始時刻13:00 終了時刻15:05

横浜国立大学 000002213 | 8

麻布大学 101000000 | 2

(横) 佐久間一丸山・登玉

(麻) 木村一伊藤

☆本塁打 伊藤 (麻)

☆二塁打 大石 (横)、伊藤 (麻)

(戦評) 麻布大先発木村が横浜国大を5回まで無失点に抑えたが6回につかまりその後も失点し8対2で横浜国大が勝利した。

©2016年5月14日 横浜国立大グラウンド

第1試合 開始時刻10:35 終了時刻12:20

日本大学生物資源科学部 2000000 | 2

麻布大学 4000032 | 9

(7回コールド)

(日) 金子・瀧川一矢野

(麻) 鳥居一伊藤

☆二塁打 井上・鳥居 (麻)、今井 (日)

(戦評) 麻布大は初回到井上のタイムリーで先制し6回にも井上のタイムリーなどで追加点を奪い9対2で麻布大学が勝利した。

第2試合 開始時刻13:05 終了時刻15:22

防衛大学校 200100100 | 4

横浜国立大学 00002102 | 5

(防) 曾根一渡邊・荘田

(横) 大石・佐久間一登玉

☆本塁打 加藤 (横)

☆三塁打 若狭・曾根 (防)

☆二塁打 佐久間 (横)

若狭・小林・永井 (防)

(戦評) 横浜国大は3点ビハインドの5回に1番加藤の2点本塁打で1点差とし6回に富岡の犠飛で勝ち越し5対4で横浜国大が勝利した。

©2016年5月15日 横須賀スタジアム

第1試合開始時刻13:10 終了時刻15:10

神奈川大学 000000000 | 0

関東学院大学 000002000 | 2

(神) 中村一黒澤

(関) 太田一石口

(戦評) 関東学院大は相手のエラーで奪った2点を先発太田が守りきり2安打完封の力投で2対0で関東学院大が勝利した。

©2016年5月16日 サーティーフォー保土ヶ谷球場

第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:11

横浜国立大学 01201000 | 4

関東学院大学 11111501 | 11

(8回コールド)

(横) 佐久間一登玉

(関) 太田一石口

☆本塁打 森2 (関)、澤田 (横)

☆三塁打 棚橋 (関)

☆二塁打 黒田2・荒浪・山路2 (関)

大石・富岡・佐久間 (横)

(戦評) 1勝1敗の第3戦は同点の4回棚橋が3塁打を打ち勝ち越し5回に森の本塁打で再び勝ち越す。6回に5点を奪い11対4で8回得点差コールドで関東学院大が勝利した。



©2016年5月20日 横浜スタジアム

第1試合 開始時刻13:12 終了時刻15:22

関東学院大学 020002024 | 10
 神奈川大学 050000000 | 5

(関) 太田-石口
 (神) 中村・中島-黒澤
 ☆本塁打 関・荒浪・森 (関)
 ☆三塁打 山路 (関)
 ☆二塁打 関 (関)
 中田・大類・石渡 (神)

(戦評) 関東学院大は1点ビハインドの8回に5番荒浪の本塁打で逆転し逃げ切り10対5で関東学院大が勝利し春季リーグ戦優勝した。

最優秀選手 森 英伸 関東学院大学
 打率: 0.567 打点: 16
 本塁打: 5

最優秀投手 太田健一郎 関東学院大学
 4勝0敗 防御率2.382

首位打者 森 英伸 関東学院大学
 打率: 0.567

◎ベストナイン

投手 太田健一郎 関東学院大学
 4勝0敗、防御率2.382
 捕手 登玉 雄太 横浜国立大学
 打率: 0.368 打点: 8
 一塁手 大類 裕都 神奈川大学
 打率: 0.447 打点8 本塁打1
 二塁手 該当者なし
 三塁手 澤田 高志 横浜国立大学
 打率: 0.424 打点: 6 本塁打1
 遊撃手 山路 宏亮 関東学院大学
 打率: 0.296 打点: 6
 外野手 森 英伸 関東学院大学
 打率: 0.567 打点16 本塁打5
 伊藤 丈 神奈川大学
 打率: 0.394 打点8 本塁打1
 三好 基 日本大学生物資源科学部
 打率: 0.452 打点4



春季リーグ戦 2部

©2016年4月11日 サーティーフォー保土ヶ谷球場
 第1試合 開始時刻10:05 終了時刻11:40

松蔭大学 00202 | 4
 横浜市立大学 2675x | 20
 (5回コールド)

(松) 伊藤・清水-清水・伊藤
 (横) 佐々木・朝倉-瀬尾
 ☆三塁打 小林 (横)
 ☆二塁打 佐々木・小林 (横)

(戦評) 横浜市立大は2回に打者一巡の猛攻で6点を奪い3回にも小林の2点3塁打などで7点を奪い試合を優位に進め20対4で5回得点差コールドで横浜市大が勝利した。

©2016年4月23日 横須賀スタジアム
 第1試合 開始時刻14:00 終了時刻16:35

横浜市立大学 1130550 | 15
 松蔭大学 2110212x | 18

(横) 佐々木・江崎-瀬尾
 (松) 清水・伊藤・平田-伊藤・清水
 ☆本塁打 中島 (松)
 ☆三塁打 井上・平田・伊藤2 (松)
 江崎・小林 (横)
 ☆二塁打 井上・清水 (松)

(戦評) 乱打戦となったこの試合松蔭大は2回中島の本塁打や井上、平田の連続3塁打など打者一巡の猛攻で11点を奪い乱打戦を制し18対15で松蔭大学が勝利した。

最優秀選手 佐々木 修 横浜市立大学
 打率: 0.600 打点4
 本塁打1

春季リーグ戦に優勝して

関東学院大学 荒浪 魁
 7連覇がかかるリーグ戦で優勝できてよかったです。

チーム全体として良い試合ができたと思います。課題は少なくないのでその課題を一つでも減らせるように日々精進していきたいと思えます。

順位	大学名	関東学院	神奈川	横浜国立	防衛大	生物資源科学部	麻布大	勝	負	分	勝点	勝率
優勝	関東学院大学	○	○	○●	○	○	○	10	1	0	5	0.909
2位	神奈川大学	●●	○	○●	○	○	○	8	3	0	4	0.727
3位	横浜国立大学	●○●	●●	○	○	○	○	7	4	0	3	0.636
4位	防衛大学校	●●	●○●	●●	○	●●	○	3	8	0	1	0.272
5位	日本大学生物資源科学部	●●	●●	●●	○	○	●●	2	8	0	1	0.200
6位	麻布大学	●●	●●	●●	●●	○	○	2	8	0	1	0.200

順位	大学名	横浜市立	松蔭大	勝	負	分	勝点	勝率
優勝	横浜市立大学	○	○	2	1	0	1	0.666
2位	松蔭大学	●○●	○	1	2	0	0	0.334

神奈川リーグ

秋季リーグ戦

©2016年9月4日 横浜市立大学グランド
 第1試合 開始時刻9:58 終了時刻11:35

麻布大学 01100 | 2
 関東学院大学 10029 | 12
 (5回コールド)

(麻) 鳥居・木村-伊藤
 (関) 鈴木-石口
 ☆本塁打 齋藤 (関)
 ☆二塁打 売島・黒田・宮崎 (関)
 鳥居 (麻)

(戦評) 麻布大学は3回に4番鳥居のタイムリーで逆転する。しかし4回に逆転され5回に齋藤のランニング本塁打などで突き放され5回得点差コールドで関東学院が勝利した。

©2016年9月8日 横須賀スタジアム
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻10:12

麻布大学 00010 | 1
 神奈川大学 5402x | 11
 (5回コールド)

(麻) 鳥居-伊藤
 (神) 比嘉-高橋
 ☆三塁打 伊藤・赤川 (神)
 ☆二塁打 大村 (神)、大竹 (麻)

(戦評) 神奈川大は初回藤田、大類の連続タイムリーなどで5点を奪い2回にも伊藤の三塁打などで4点を奪い試合を優位に進め5回得点差コールドで神奈川大が勝利した。

第2試合 開始時刻10:50 終了時刻12:20

横浜市立大学 00400 | 4
 横浜国立大学 1076x | 14
 (5回コールド)

(市) 佐々木・佐塚・江崎-瀬尾
 (国) 佐久間-登玉
 ☆三塁打 芝山 (国)、江崎 (市)
 ☆二塁打 青木・澤田・登玉2 (国)

(戦評) 横浜国大は3回に逆転をされるが直後の攻撃で6番芝山のタイムリー三塁打などで一挙7点を奪う。その後も得点を重ね5回得点差コールドで横浜国大が勝利した。

第3試合 開始時刻12:50 終了時刻16:09

日本大学生物資源科学部 010000000 | 1
 神奈川大学 50002000x | 7

(日) 瀧川・小山田-矢野
 (神) 若林・大塚・安藤-高橋
 ☆三塁打 谷田貝 (神)
 ☆二塁打 鈴木 (神)

(戦評) 神奈川大は初回先頭の谷田貝の三塁打を基点に5点を奪う。5回に代打鈴木がレフト線にタイムリーを放ち2点を奪い神奈川大が勝利した。

©2016年9月12日 横浜国立大学グラウンド
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻10:50
横浜国立大学 6 0 0 0 0 6 0 | 12
横浜市立大学 0 0 1 0 4 0 0 | 5
 (7回コールド)

(国) 大石-赤堀・登玉
 (市) 佐塚・朝倉-瀬尾
 ☆三塁打 佐久間(国)
 ☆二塁打 朝倉・岡嶋・江崎(市)
 (戦評) 横浜国大は初回4四球で満塁とし芝山、赤堀のタイムリーなどで6点を奪う。6回も代打佐久間の三塁打などで6点を奪い7回得点差コールドで横浜国大が勝利した。

第2試合 開始時刻11:26 終了時刻13:23
神奈川大学 0 0 1 0 0 0 0 0 0 | 1
麻布大学 0 0 1 0 0 0 0 0 0 | 1
 (引き分け)

(神) 若林・安藤-高橋・鈴木
 (麻) 鳥居・大竹・井上-伊藤
 ☆二塁打 吉川2・大竹(麻)
 市野・高橋(神)
 (戦評) 麻布大学は3回に先制されるがその裏に大竹のレフトへのタイムリーで同点に追いつく。麻布大は3投手の継投で神奈川大打線を封じ込め引き分けた。

第3試合 開始時刻14:00 終了時刻15:23
日本大学生物資源科学部 0 0 0 0 0 0 | 0
関東学院大学 2 0 1 6 3 | 12
 (5回コールド)

(日) 矢野・小山田-馬場
 (関) 田中(要)-石口
 ☆本塁打 関(関)
 ☆二塁打 売島・宮崎(関)
 (戦評) 関東学院大は初回に斎藤のタイムリーで先制する。4回にも斎藤、宮崎、鈴木連続タイムリーで得点し5回に関の本塁打で5回得点差コールドで関東学院大が勝利した。

©2016年9月14日 横須賀スタジアム
 第1試合 開始時刻9:56 終了時刻12:29
関東学院大学 1 1 0 2 3 0 0 2 0 | 9
日本大学生物資源科学部 0 0 0 1 0 1 1 0 0 | 3

(関) 森園・野口・鈴木(永)-石口
 (日) 瀧川・石井-矢野
 ☆三塁打 売島・関(関)
 ☆二塁打 馬場(日)
 (戦評) 関東学院大は1、2回と得点を挙げ4回に売島、棚橋連続タイムリーで得点を挙げ8回売島のこの日3本目のヒットを打ち抜き関東学院大が勝利した。



第2試合 開始時刻13:03 終了時刻15:03
横浜市立大学 0 0 3 0 0 0 0 | 3
日本大学生物資源科学部 2 1 0 0 5 1 1 | 10
 (7回コールド)

(市) 佐々木・江崎・朝倉-瀬尾
 (日) 小山田-青木・馬場
 ☆二塁打 青木・馬場・飯島(日)
 岡嶋・佐々木(市)
 (戦評) 日大は馬場の2点二塁打で先制するが3回に同点とされる。しかし5回に青木、上嶋連続タイムリーで突き放し7回得点差コールドで日大生物資源科学部が勝利した。

©2016年9月15日 横須賀スタジアム
 第1試合 開始時刻10:00 終了時刻11:20
防衛大学校 0 0 0 0 0 0 0 0 | 0
神奈川大学 0 0 0 0 5 0 0 3 | 8
 (8回コールド)

(防) 上田-橋詰-永井
 (神) 安藤-高橋
 ☆本塁打 藤田(神)
 ☆二塁打 大村・大類2(神)
 (戦評) 5回、神奈川大は大類の二塁打を機転に児玉、大村の連続タイムリーなどで得点を挙げた。8回に藤田の本塁打で3点を挙げ8回得点差コールドで神奈川大が勝利した。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻13:30
防衛大学校 0 0 0 0 0 0 0 0 | 0
横浜国立大学 2 0 1 4 0 0 x | 7
 (7回コールド)

(防) 曾根・橋詰-永井
 (国) 佐久間-登玉
 ☆三塁打 澤田(国)
 ☆二塁打 口石(国)、荘田(防)
 (戦評) 横浜国大は初回澤田のタイムリーで2点を挙げ4回は防衛大のミスに漬け込み4点を奪う。投げては先発佐久間が3安打に抑え7回得点差コールドで横浜国大が勝利した。

©2016年9月16日 横浜市立大学グラウンド
 第1試合 開始時刻9:05 終了時刻11:01
日本大学生物資源科学部 0 0 1 0 0 0 0 0 0 | 1
麻布大学 0 0 0 0 0 0 0 1 0 | 1
 (引き分け)

(日) 石井・小山田-矢野
 (麻) 鳥居-伊藤
 ☆二塁打 永尾(日)、大下(麻)
 (戦評) 麻布大は3回に先制されるが8回に大下のタイムリー二塁打で同点に追いつき引き分けた。

第2試合 開始時刻11:40 終了時刻14:20
横浜市立大学 2 0 0 0 0 4 1 0 0 | 7
麻布大学 2 2 0 0 4 0 1 3 x | 12

(市) 佐々木・江崎・佐塚-岡嶋
 (麻) 井上・木村-伊藤
 ☆三塁打 木村・興梠(麻)
 ☆二塁打 伊藤(麻)、岡嶋(市)
 (戦評) 麻布大は2回興梠の三塁打で勝ち越し5回は井上、橋本の連続タイムリーで得点を奪い麻布大学が勝利した。

第3試合 開始時刻14:37 終了時刻16:10
日本大学生物資源科学部 0 0 0 1 0 0 0 0 2 | 3
防衛大学校 0 1 0 0 1 0 2 0 x | 4

(日) 瀧川・小山田-矢野・植木
 (防) 橋詰-永井
 ☆三塁打 若狭・小林(防)、植木(日)
 ☆二塁打 曾根(防)
 (戦評) 防衛大は2回に曾根、7回に小林のタイムリーで得点を奪った。9回に追い上げにあうも抑えて防衛大学校が勝利した。

©2016年9月17日 中井球場
 第1試合 開始時刻9:54 終了時刻12:00
横浜国立大学 1 0 0 1 2 4 0 0 0 | 8
防衛大学校 0 0 0 0 1 1 0 0 0 | 2

(国) 大石-登玉
 (防) 橋詰-渡辺
 ☆三塁打 藤吉(国)
 ☆二塁打 藤吉・澤田・加藤2(国)
 (戦評) 横浜国大は6回に藤吉、加藤のタイムリーなどで4点を奪い突き放した。投げては先発大石が2失点に抑え横浜国立大が勝利した。

第2試合 開始時刻12:45 終了時刻15:10
麻布大学 5 1 0 0 0 0 0 0 0 | 6
防衛大学校 0 0 1 0 0 1 2 4 x | 8

(麻) 鳥居・木村・井上-伊藤
 (防) 荘田-永井
 ☆本塁打 鳥居(麻)
 ☆三塁打 宮川(防)
 ☆二塁打 曾根・若狭・永井(防)
 (戦評) 麻布大は初回鳥居の満塁本塁打で先制し2回も相手のエラーで得点する。しかし8回に連打を浴び逆転され防衛大学校が勝利した。

©2016年9月19日 中井球場
 第1試合 開始時刻9:45 終了時刻12:00
防衛大学校 2 0 0 3 0 0 1 4 0 | 10
麻布大学 0 1 0 0 0 0 0 3 0 | 4

(防) 曾根・橋詰-永井
 (麻) 鳥居・大竹・井上-伊藤
 ☆二塁打 宮川・若狭・荘田・小林(防)
 高安・吉川・松本(麻)
 (戦評) 防衛大は4回小林、宮川などのタイムリーで3点を奪い突き放す。8回に3失点するが後続を抑え防衛大学校が勝利した。

第2試合 開始時刻12:40 終了時刻14:50
防衛大学校 0 0 1 3 2 0 0 0 | 6
関東学院大学 0 1 0 4 1 4 0 3 | 13
 (8回コールド)

(防) 上田・橋詰・荘田-永井
 (関) 齊田・鈴木(永)-森園-石口
 ☆本塁打 棚橋(関)
 ☆三塁打 売島・斎藤(関)
 ☆二塁打 棚橋・関2・鈴木(賢)(関)
 宮川・荘田(防)
 (戦評) 乱打戦となったこの試合は関東学院大が6回に4番関の三塁打などで逆転しその後も得点を奪い8回得点差コールドで関東学院大が勝利した。

◎2016年9月24日 横須賀スタジアム

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:05
神奈川大学 200101105 | 10
防衛大学校 000002010 | 3

(神) 若林・中島・比嘉・安藤-鈴木・高橋
(防) 上田・橋詰-永井
☆三塁打 山本・関根・児玉(神)
☆二塁打 大村・千葉(神)

(戦評) 神奈川大は初回藤田、市野の連続タイムリーで先制。その後も得点し9回に山本、関根の連続三塁打などで5点を奪い神奈川大が勝利した。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻13:45
麻布大学 00000 | 0
横浜国立大学 00211x | 13
(5回コールド)

(麻) 井上・木村-伊藤
(国) 佐久間・大関-登玉・赤堀
☆二塁打 藤吉・登玉(国)

(戦評) 横浜国大は4回に藤吉のヒットを機転に相手のエラーなどもあり一挙に11点を挙げ5回得点差コールドで横浜国大が勝利した。

◎2016年9月28日 保土ヶ谷球場

第1試合 開始時刻9:50 終了時刻12:30
横浜国立大学 204000100 | 7
関東学院大学 310100102 | 8

(国) 佐久間-登玉
(関) 田中(要)・森園-石口
☆本塁打 関(関)
☆二塁打 鈴木(賢)・黒田(関)
澤田・大石(国)

(戦評) 関東学院大は1回関の逆転本塁打で逆転するが3回に再びリードを許す。9回に黒田の犠飛で追いつき関のライトフライを後逸し関東学院大がサヨナラで勝利した。

第2試合 開始時刻13:20 終了時刻15:10
横浜国立大学 000000 | 0
神奈川大学 240301 | 10
(5回コールド)

(市) 佐々木・小林・朝倉-瀬尾
(神) 中島・大塚-鈴木・高橋
☆二塁打 大村・児玉(神)

(戦評) 神奈川大は初回大村の二塁打でチャンスを作り大類のタイムリーで先制。2回に児玉のタイムリーなどで得点を挙げ6回得点差コールドで神奈川大が勝利した。

◎2016年9月29日 横浜国立大学グラウンド

第1試合 開始時刻8:53 終了時刻10:10
横浜国立大学 00000 | 0
関東学院大学 5404x | 13
(5回コールド)

(市) 朝倉・瀬尾・佐塚-小林・佐々木
(関) 外谷場・野口・鉢(永)-鈴木(賢)・石口
☆二塁打 田中(寿)・鈴木(賢)・愛宕(関)

(戦評) 関東学院大は初回愛宕、鈴木のタイムリー二塁打などで5点を先制し、その後も得点を挙げ、5回得点差コールドで関東学院大が勝利した。

第2試合 開始時刻10:40 終了時刻12:10
関東学院大学 72012 | 12
横浜国立大学 00010 | 1
(5回コールド)

(関) 斉田-横山-石口
(市) 瀬尾-佐塚-佐々木-佐々木-岡嶋
☆本塁打 森(関)
☆二塁打 棚橋、関(関)

(戦評) 関東学院大は初回棚橋の二塁打を機転に関の二塁打宮崎のタイムリーなどで7点を奪い5回に森の本塁打がとびだし5回得点差コールドで関東学院大が勝利した。

第3試合 開始時刻13:10 終了時刻15:10
横浜国立大学 121102200 | 9
神奈川大学 100101000 | 3
(国) 大石-登玉

(神) 安藤・比嘉・若林-鈴木・高橋
☆二塁打 登玉・口石(国)
大村・千葉・伊藤(神)

(戦評) 横浜国大は同点の2回に藤由の2点タイムリーで逆転しその後も追加点を奪う。先発大石が3失点に抑え横浜国大が勝利した。

◎2016年10月1日 横須賀スタジアム

第1試合 開始時刻9:45 終了時刻11:35
横浜国立大学 0024004 | 10
麻布大学 0000000 | 0
(7回コールド)

(国) 大関・佐久間-赤堀・吉田
(麻) 鳥居・井上-伊藤
☆本塁打 船越(国)
☆二塁打 伊藤・大竹(麻)

(戦評) 横浜国大は4回2番船越の2点本塁打などで4点を奪い7回にも4点を奪う。投げては大関、佐久間の継投で無失点に抑え7回得点差コールドで横浜国立大が勝利した。

第2試合 開始時刻12:20 終了時刻14:45
神奈川大学 001011000 | 3
日本大学生物資源科学部 000000000 | 0

(神) 中島・安藤-高橋
(日) 金子・小山田-植木
☆三塁打 伊藤(国)
☆二塁打 河村・児玉(神)
馬場・石井(日)

(戦評) 神奈川大は5回に四球で出塁した大塚を伊藤の三塁打で追加点を奪った。投げては中島、安藤が無失点に抑え神奈川大が勝利した。

◎2016年10月2日 横浜国立大学グラウンド

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:10
麻布大学 010000100 | 2
日本大学生物資源科学部 00002002x | 4

(麻) 鳥居・井上・馬場-伊藤
(日) 瀧川・小山田-矢野
☆二塁打 青木・今井(日) 鳥居(麻)

(戦評) 日大は2回に先制されるが5回に石井のタイムリーで逆転。8回も飯島のタイムリーで逆転し日本大学生物資源科学部が勝利した。

第2試合 開始時刻11:45 終了時刻13:45
日本大学生物資源科学部 0034500 | 12
横浜国立大学 0210000 | 3
(7回コールド)

(日) 小山田・石井-植木
(市) 江崎・佐塚・佐々木-岡嶋
☆三塁打 廣中・三好(日)
☆二塁打 池下(日) 佐塚・別枝(市)

(戦評) 日大は先制されるが池下のタイムリーで逆転する。その後も得点を挙げ7回得点差コールドで日本大学生物資源科学部が勝利した。

第3試合 開始時刻14:20 終了時刻16:30
関東学院大学 100040100 | 6
防衛大学校 400100000 | 5

(関) 田中(要)・森園-石口
(防) 橋詰・曾根-永井
☆三塁打 曾根(防)
☆二塁打 関・斎藤(関)

(戦評) 関東学院大は先制するが逆転を許したが5回に斎藤のタイムリーなどで同点とし7回に宮崎のタイムリーで逆転し関東学院大が勝利した。

◎2016年10月5日 横須賀スタジアム

第1試合 開始時刻9:25 終了時刻12:00
神奈川大学 104000000 | 5
横浜国立大学 002110010 | 5

(神) 中島・安藤-高橋
(国) 佐久間・大石-登玉
☆三塁打 関根(神)

(戦評) 神奈川大は3回に関根の三塁打などで4点を奪うが横浜国大も粘り8回に登玉のタイムリーで追いつき引き分けた。

◎2016年10月8日 横浜国立大学グラウンド

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:00
日本大学生物資源科学部 00320 | 5
横浜国立大学 00357 | 15
(5回コールド)

(日) 石井・矢野・金子-矢野・植木
(国) 大石-登玉
☆二塁打 佐久間・芝山・登玉(国)
青木・馬場(日)

(戦評) 横浜国大は先制された裏に芝山のタイムリーなどで同点とし4回に再び芝山のタイムリーで勝ち越した。5回得点差コールドで横浜国立大が勝利した。

◎2016年10月15日 横浜国立大学グラウンド

第1試合 開始時刻14:15 終了時刻16:30
関東学院大学 01030313 | 11
麻布大学 00002110 | 4
(8回コールド)

(関) 野口・鈴木(永)・横山-石口
(麻) 鳥居・井上・大竹-伊藤
☆二塁打 売島・関・宮崎・田崎2(関)
吉川(麻)

(戦評) 関東学院大は4回売島のタイムリーなどで3点を奪いその後も得点を挙げ8回得点差コールドで関東学院大が勝利した。

©2016年10月18日 横浜スタジアム

第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:15

関東学院大学 102101000 | 5
横浜国立大学 000020000 | 2

(関) 森園一石口
(国) 大石一登玉
☆三塁打 佐久間(国)
☆二塁打 棚橋・売島・黒田・関2・山口(関)

(戦評) 関東学院大は初回関のタイムリーで先制し3回にも再び関のタイムリーで追加点を上げる。先発森園は5回に2点を失うも崩れず関東学院大が勝利した。

第2試合 開始時刻12:57 終了時刻14:12

神奈川大学 53113 | 13
横浜国立大学 00010 | 1

(5回コールド)

(神) 中島・関谷・若林一鈴木・高橋
(市) 佐塚・瀬尾一岡嶋
☆二塁打 大村・伊藤2・市野(神)
小林(市)

(戦評) 神奈川大は初回伊藤、児玉のタイムリーで一挙5点を奪い主導権を握る。投げては3投手の継投で1失点に抑え5回得点差コールドで神奈川大が勝利した。



©2016年10月20日 横浜スタジアム

第1試合 開始時刻13:30 終了時刻15:11

神奈川大学 02533 | 13
関東学院大学 00000 | 0

(5回コールド)

(神) 中島一鈴木
(関) 横山・田中(要)・斉田一石口
☆二塁打 千葉・伊藤・児玉(神)

(戦評) 神奈川大は2回に先制し3回に打線が爆発し5点を奪い試合を決めた。先発中島は1安打に抑え神奈川大学が勝利した。



©2016年10月22日 中井球場

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:40

麻布大学 030030000 | 6
横浜国立大学 020100120 | 6

(引き分け)

(麻) 木村・山本・鳥居一伊藤・仲田
(市) 江崎・朝倉・小林一岡嶋
☆三塁打 佐塚(市)
☆二塁打 山本・伊藤・橋本(麻)

(戦評) 麻布大は2回に伊藤のタイムリーで先制する。5回にも得点するが8回に同点タイムリーを打たれ引き分けた。

第2試合 開始時刻12:05 終了時刻13:40

防衛大学校 40048 | 16
横浜国立大学 20001 | 3

(5回コールド)

(防) 橋詰一永井
(市) 佐塚・朝倉一小林
☆三塁打 永井(防)
☆二塁打 若狭・小林・久保田・川口(防)
岡嶋(市)

(戦評) 防衛大は初回若狭、川口のタイムリーで先制する。5回は久保田、川口のレンジクタイムリーなどで8点を奪い5回得点差コールドで防衛大が勝利した。

第3試合 開始時刻14:20 終了時刻16:20

防衛大学校 6020021 | 11
日本大学生物資源科学部 2100000 | 3

(7回コールド)

(防) 曾根・石井一永井
(日) 金子・石井・上嶋一矢野・馬場
☆三塁打 小林(防)
☆二塁打 小林・川口2(防)
馬場(日)

(戦評) 防衛大は初回石切などのタイムリーで6点を奪う。その後も得点を挙げ7回得点差コールドで防衛大が勝利した。

©2016年10月23日 中井球場

第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:40

横浜国立大学 005010020 | 8
日本大学生物資源科学部 001101300 | 6

(国) 佐久間・大石一登玉
(日) 金子・瀧川一矢野
☆二塁打 藤吉・加藤・大石・佐久間(国)
堀内・青木・馬場(日)

(戦評) 乱打戦のこの試合は同点の8回に主将大石の勝ち越しタイムリー二塁打で勝ち越し横浜国大が逃げ切り勝利した。



第2試合 開始時刻13:20 終了時刻15:20

関東学院大学 101000100 | 3
神奈川大学 000001000 | 1

(関) 森園一石口
(神) 中島・安藤一鈴木
☆二塁打 中田(神)

(戦評) 関東学院大は1点リードの3回に黒田のタイムリーで追加点を上げた。投げては先発森園が神奈川大打線を1点に抑え関東学院大が勝利し優勝を決めた。

最優秀選手 関 夏輝 関東学院大学
打率0.370 本塁打2 打点15

最優秀投手 森園 日雅 関東学院大学
6勝0敗 防御率1.81

首位打者澤田 高志横浜国立大学打率0.500
打点7

◎ベストナイン

投手 森園 日雅 関東学院大学
6勝0敗 防御率1.81

捕手 伊藤 智 麻布大学
打率0.366 打点3 失策1

一塁手 馬場 康平 日本大学生物資源科学部
打率0.324 打点14 失策1

二塁手 売島 航大関東学院大学
打率0.439 打点11 失策3

三塁手 澤田 高志横浜国立大学
打率0.500 打点7 失策2

遊撃手 齋藤 立樹関東学院大学
打率0.353 打点13 失策0

外野手 黒田信三郎 関東学院大学
打率0.333 打点11 失策0

千葉 大河 神奈川大学
打率0.424 打点3 失策0

宮川 力 防衛大学校
打率0.342 打点3 失策0

D H 関 夏輝 関東学院大学
打率0.370 本塁打2 打点15

順位	大学名	関東学院	横浜国立	神奈川	防衛大	生物資源科学部	麻布大	横浜国立	勝	負	分	勝点	勝率
優勝	関東学院大学	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	11	1	0		0.916
2位	横浜国立大学	●●	●●	○△	○●	○●	○●	○●	9	2	1		0.791
3位	神奈川大学	○●	●△	●●	○●	○●	△○	○●	8	2	2		0.750
4位	防衛大学校	●●	●●	●●	●●	○●	○●	○●	6	6	0		0.500
5位	日本大学生物資源科学部	●●	●●	●●	●●	●●	○△	○●	3	8	1		0.291
6位	麻布大学	●●	●●	△●	●●	●△	○△	○△	1	8	3		0.208
7位	横浜国立大学	●●	●●	●●	●●	●●	●△	○△	0	11	1		0.004

秋季リーグ戦に優勝して

関東学院大学 山口 達也

秋からの新チームは試合経験が少ないメンバーが多く、非常に厳しい試合が多かったです。全勝優勝とはいかなかったですが、リーグ戦8連覇を達成することができました。しかし課題は山積みで、まだまだ伸びしろのあるチームなので、春に向けてこの冬練習期間に練習の質を上げ課題を克服していきたいです。春のリーグ戦も優勝できるように頑張っていきたいと思います。

北関東 春季リーグ戦

東地区

©2016年4月16日 宇都宮大学峰キャンパスG

第1試合 開始時刻9:01 終了時刻11:19

茨城大学 010000200 | 3

共栄大学 00022400x | 8

(茨城) 鈴木貴・吉岡-高橋

(共栄) 竹内・嵯峨-高柳

☆三塁打 吉岡(茨)原(共)

☆二塁打 鈴木貴・川又・金澤(茨)

井上2(共)

(戦評) 中盤の好機を逃さずに効率よく得点を重ねた共栄大が勝利。茨城大はヒット数は上回っていたが、チャンスでのあと1本が遠かった。

第2試合 開始時刻11:52 終了時刻13:30

筑波大学医学類 02210023 | 10

自治医科大学 00000100 | 1

(8回コールド)

(筑波) 広瀬・竹村-佐藤

(自治) 鈴木・森江-池田

☆二塁打 崎山・八条2・船山・山江・

玉川2(筑)

(戦評) 筑波大が15安打10得点で大勝。5回までに5点を取り自治医科大に付け入る隙を与えなかった。今日の試合で筑波大は北関東リーグ初勝利。

第3試合 開始時刻14:00 終了時刻16:13

宇都宮大学 2001181 | 13

帝京大学宇都宮 0400100 | 5

(7回コールド)

(宇大) 犬塚・番場-森山

(帝京) 岡野・小嶋-栗飯原

☆本塁打 住谷(宇)

☆三塁打 犬塚・森山(宇)

☆二塁打 木部(宇)

高橋・栗飯原・岡野(帝)

(戦評) 5回まで両校打ち合いにより、均衡した状況が続く。しかし、宇都宮大学は6回に犬塚の3塁打や住谷の本塁打等により一挙8得点、コールド勝ちとなった。

©2016年4月17日 宇都宮大学峰キャンパスG

第1試合 開始時刻8:51 終了時刻10:27

自治医科大学 0020023 | 7

筑波大学医学類 0000000 | 0

(7回コールド)

(自治) 川端-池田

(筑波) 竹村・中島・広瀬-佐藤優

☆三塁打 西尾(自)

☆二塁打 牧・川端・森江(自)

竹村(筑)

(戦評) 自治医科大は得点圏で確実にタイムリーを放ち、徐々に点差を広げ7回コールドで勝利。筑波大は投打に精細を欠いた。

第2試合 開始時刻11:01 終了時刻13:11

帝京大学宇都宮 10000004 | 5

宇都宮大学 100000110 | 3

(帝京) 小嶋・岡野-栗飯原

(宇大) 犬塚-森山

☆三塁打 永岡・黒須(帝)

☆二塁打 前田・栗飯原2(帝)

番場(宇)

(戦評) 試合は投手戦となる。宇都宮大が終盤に加点し試合を決めるかと思われたが、帝京大が9回に勝ち越し、鮮やかな逆転勝利を飾った。

第3試合 開始時刻13:37 終了時刻15:45

共栄大学 000151120 | 10

茨城大学 100100036x | 11

(共栄) 竹内・小川・嵯峨・大橋-高柳

(茨城) 吉岡-高橋

☆二塁打 高橋・鈴木貴・鈴木尚・金澤

2・吉岡(茨)

原・高柳・小川(共)

(戦評) 共栄大が大差で勝利かと思われたが、投手陣の崩れと茨城大の猛攻によって茨城大学が劇的なサヨナラで勝利。相手の隙に付け込んだ茨城大の攻撃が見事だった。

©2016年4月23日 宮原球場

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:45

自治医科大学 300010010 | 5

帝京大学宇都宮 100020003x | 6

(自治) 河端・鈴木-池田

(帝京) 岡野・小嶋-黒須

☆三塁打 邊田(自)

☆二塁打 西尾(自)、小嶋(帝)

(戦評) 継投で自治医大が逃げ切れるかと思われたが、最終回の集中打による攻撃で帝京大学がサヨナラ勝ちを収めた。

©2016年4月23日 宮原球場

第2試合 開始時刻12:15 終了時刻13:50

宇都宮大学 010000200 | 3

共栄大学 000000000 | 0

(宇大) 犬塚-森山

(共栄) 竹内-高柳

☆本塁打 森山(宇)

☆三塁打 高柳(共)

☆二塁打 後藤・番場・木部(宇)

(戦評) 宇都宮大は森山の本塁打により先制する。その後は均衡した状況が続くが、7回に住谷、番場の適時打により2点を追加し、試合を決定づけた。

第3試合 開始時刻11:52 終了時刻13:30

筑波大学医学類 3001003000 | 7

茨城大学 0000110410 | 7

(延長10回引き分け)

(筑波) 広瀬・竹村・中島-柘植・広瀬

(茨城) 鈴木貴・吉岡-芳賀

☆二塁打 高橋(茨)

佐藤大・玉川(筑)

(戦評) 序盤は筑波大がリードしていたが、9回に茨城大が相手のミスなどもあり同点に追いつき延長戦に突入、引き分けに終わった。



©2016年4月30日 宮原球場

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻10:35
茨城大学 000000000 | 0
筑波大学医学類 120000000 | 3

(茨城) 吉岡-芳賀
(筑波) 広瀬-柘植
☆二塁打 広瀬 (筑)

(戦評) 筑波大学は初回、崎山の適時打により先制すると、2回にも柘植の適時打等により2点を追加する。先発広瀬は要所を締め、技ありの完封勝利。

第2試合 開始時刻11:20 終了時刻13:35
帝京大学宇都宮 010220000 | 5
自治医科大学 10103400x | 9

(帝京) 小嶋・岡野・前田・田城-黒須・岡野
(自治) 鈴木・森江-池田
☆二塁打 前田・黒須 (帝)、森江 (自)

(戦評) 6回に足を絡めた見事な攻撃により自治医大が逆転に成功、勝利をおさめた。帝京先発の小嶋は序盤は好投を続けていたが、5回以降四球絡みで乱れたのが痛かった。

©2016年4月30日 宮原球場

第3試合 開始時刻14:10 終了時刻15:52
共栄大学 001000000 | 1
宇都宮大学 000000000 | 0

(共栄) 竹内-高柳
(宇大) 犬塚・番場-森山
☆本塁打 原 (共)
☆二塁打 高柳 (共)、番場 (宇)

(戦評) 3回の表に三番の原が本塁打で1点取り、そのまま共栄大学が勝利した。

©2016年5月1日 自治医大グラウンド

第1試合 開始時刻8:50 終了時刻9:54
共栄大学 132010103 | 11
帝京大学宇都宮 100023002 | 8

(共栄) 竹内・嵯峨・小川-高柳
(帝京) 小嶋・田中・白塚・田城・岡野-黒須
☆本塁打 原 (共)、大久保・岡野 (帝)
☆三塁打 井上 (共)
☆二塁打 黒須 (帝)

(戦評) 一進一退の打ち合いを制した共栄大学が勝利を収めた。帝京大学も最終回粘りを見せたが一歩及ばなかった。

第2試合 開始時刻11:35 終了時刻13:25
宇都宮大学 000100110 | 3
筑波大学医学類 003000001 | 4

(宇大) 番場・犬塚-森山
(筑波) 竹村-広瀬
☆本塁打 八條・玉川 (筑)
☆二塁打 木部 (宇)
竹村・玉川・柘植・崎山 (筑)

(戦評) 筑波は3回に八條の本塁打等により3点を先制する。宇大も徐々に点を重ね、8回には同点に追いつく。しかし、最終回到筑波の玉川が本塁打を放ちサヨナラとなった。

第3試合 開始時刻14:07 終了時刻16:25
茨城大学 200020011 | 6
自治医科大学 20103011x | 8

(茨城) 金子-芳賀
(自治) 河端・森江-池田
☆三塁打 芳賀 (茨)
☆二塁打 斎藤・鈴木貴2・小久保 (茨)

(戦評) 茨大1点リードで迎えた5回裏、自治医大が3連打を集中させ逆転。その後更に2点ずつを加えたが、点の取り合いとなった試合は自治医大が制した。

©2016年5月4日 自治医科大学グラウンド

第1試合 開始時刻9:35 終了時刻11:37
自治医科大学 000103100 | 5
茨城大学 000000010 | 1

(自治) 森江-芳賀
(茨城) 吉岡・鈴木貴-池田
☆二塁打 池田2 (自)
高橋・金澤 (茨)

(戦評) 自治医科大学が中盤に5点を取り流れを引き寄せる。、茨城大が8回に1点を取り返したが、自治医科大学が勝利した。

第2試合 開始時刻12:06 終了時刻14:15
帝京大学宇都宮 100202001 | 6
共栄大学 05010004x | 10

(帝京) 小嶋・田城・白塚・岡野-栗飯原
(共栄) 渡辺・嵯峨・小川-高柳
☆本塁打 高柳 (共)
☆三塁打 沢村 (共)
☆二塁打 前田・大久保・横森 (帝)
井上・沢村 (共)

(戦評) 乱打戦を展開する。帝京大が初回に先制するが、共栄大がすかさず2回に逆転。その後継投でリードを守り切った共栄大が勝利した。

第3試合 開始時刻14:21 終了時刻16:46
筑波大学医学類 000330100 | 7
宇都宮大学 35020001x | 11

(筑波) 中島・竹村-佐藤優
(宇大) 犬塚-森山
☆三塁打 犬塚 (宇)
☆二塁打 玉川・佐藤優 (筑)
犬塚・森山 (宇)

(戦評) 宇都宮大が序盤から点数を重ねていき勝利をした。筑波大は4、5回に3点ずつ得点を重ねていき追い上げを見せたが、序盤の大量失点が痛手となった。

©2016年5月5日 自治医科大学グラウンド

第1試合 開始時刻8:51 終了時刻10:31
筑波大学医学類 010000000 | 1
共栄大学 10001000x | 2

(筑波) 広瀬-佐藤優
(共栄) 竹内-高柳
☆二塁打 井上・原 (共)

(戦評) 初回に共栄が1点とり、次の回の筑波が1点返した。その後、5回裏に相手のエラーと四死球で共栄が1点取り、共栄が勝利した。

第2試合 開始時刻11:00 終了時刻13:00
帝京大学宇都宮 30010000 | 4
茨城大学 20221301x | 11

(8回コールド)
(帝京) 田城・白塚・前田-黒須・遠藤
(茨城) 吉岡-芳賀
☆本塁打 南・鈴木貴 (茨)
☆二塁打 高橋・福田琢 (帝)
小久保・吉岡 (茨)

(戦評) 序盤から両チーム点の取り合いを展開。茨城大が相手のミスなどで得点を重ねてコールド勝ちをおさめた。帝京大は投手陣が乱れ、失点を重ねた。

第3試合 開始時刻13:38 終了時刻15:59
宇都宮大学 000041002 | 7
自治医科大学 310000120 | 7

(引き分け)
(宇大) 住谷・犬塚-森山
(自治) 河端-池田
☆三塁打 栗原 (宇)
☆二塁打 犬塚2・木部・伊藤・石崎 (宇)
邊田・森江・西尾・河端 (自)

(戦評) 自治医科大が初回先制するも、宇都宮大は5回に追いつく。その後、自治医科大が勝ち越すが、土壇場で宇都宮大が追いつき、引き分けとした。

©2016年5月7日 栃木県営本球場

第1試合 開始時刻8:52 終了時刻11:00
茨城大学 110000001 | 3
帝京大学宇都宮 000000031x | 4

(茨城) 金子-芳賀
(帝京) 福田琢・岡野-栗飯原・遠藤
☆二塁打 金子 (茨)、横森 (帝)

(戦評) 帝京大が黒須のタイムリーでサヨナラ勝ちをおさめた。茨城大打線は相手のミスによるチャンスは多々あったが、得点には繋げられなかった。

第2試合 開始時刻11:30 終了時刻13:23
共栄大学 110200000 | 4
筑波大学医学類 03140000x | 8

(共栄) 竹内-高柳
(筑波) 竹村-広瀬
☆三塁打 竹村 (筑)
☆二塁打 沢村 (共)、広瀬2・八條 (筑)

(戦評) 序盤は両チームのエラーに安打が絡み、点の取り合いとなったが、中盤以降は縮まった試合となった。4回までに8点をとった筑波大が勝利した。

第3試合 開始時刻14:05 終了時刻16:25
自治医科大学 012000200 | 5
宇都宮大学 000101211 | 6

(自治) 山本・鈴木-池田
(宇大) 犬塚-森山
☆三塁打 池田・森江 (自)、犬塚 (宇)
☆二塁打 池田 (自)、栗原・住谷 (宇)

(戦評) 序盤は自治医大が制球に苦しむ相手投手から先取点を取り優位に試合を進める。宇都宮大は6回から毎回得点で追い上げ、9回にサヨナラで試合を決めた。

©2016年5月14日 栃木県営本球場

第1試合 開始時刻8:52 終了時刻10:32

帝京大学宇都宮 10020 | 3
筑波大学医学類 10430x | 17

(5回コールド)

(帝京) 前田・小島・田城・岡野-黒須
(筑波) 広瀬・中島-佐藤優
☆三塁打 柘植(筑)
☆二塁打 崎山・八條・石川(筑)

(戦評) 帝京大が初回に先制点を挙げるが、その裏筑波大打線が爆発し10点を取り逆転。その後も優位に試合を進め、5回コールドで勝利した。

第2試合 開始時刻11:10 終了時刻13:20

宇都宮大学 001020000 | 3
茨城大学 01010430x | 9

(宇大) 犬塚-森山
(茨城) 鈴木貴・金子-芳賀
☆三塁打 南(茨)
☆二塁打 荒(宇)

小久保・鈴木貴(茨)

(戦評) 5回までは均衡した状況が続く。茨城大は6回に小久保の二塁打等により4点を入れ逆転すると、7回にも鈴木貴の二塁打等により3点を追加し試合を決定づけた。

第3試合 開始時刻14:00 終了時刻16:30

自治医科大学 000001140 | 6
共栄大学 001030001 | 5

(自治) 鈴木・森江-池田
(共栄) 渡辺・須藤-高柳
☆本塁打 邊田(自)
☆三塁打 須藤(共)
☆二塁打 森江・後藤(自)、沢村(共)

(戦評) 序盤は投手戦だったが試合は後半に動いた。先頭の四球を足掛かりに連打を重ねた自治医大が勝利を手にした。

©2016年5月15日 栃木県営本球場

第1試合 開始時刻8:55 終了時刻11:10

茨城大学 101100400 | 7
宇都宮大学 200100000 | 3

(茨城) 鈴木貴・吉岡・金子-芳賀
(宇大) 犬塚・住谷-森山
☆二塁打 木部・住谷2(宇)

(戦評) 序盤は一進一退の攻防を繰り返す。7回、茨城大は連続四球からバントと相手のミスでチャンスを広げ、2本のタイムリーで勝負を決めた。

©2016年5月15日 栃木県営本球場

第2試合 開始時刻11:47 終了時刻14:13

筑波大学医学類 003100400 | 8
帝京大学宇都宮 01062010x | 10

(筑波) 竹村・広瀬-佐藤優
(帝京) 岡野・高橋-遠藤・栗飯原
☆本塁打 黒須(帝)
☆三塁打 中島(筑)、黒須(帝)
☆二塁打 崎山・柘植・深井(筑)
黒須・福田拓(帝)

(戦評) 両チーム点の取り合いとなった試合だった。帝京大は序盤、守りのミスなどからリードを許す苦しい展開だったが、中盤一挙逆転。そのまま逃げ切った。

©2016年5月15日 栃木県営本球場

第3試合 開始時刻14:45 終了時刻16:24
共栄大学 10022102 | 8
自治医科大学 00000001 | 1

(8回コールド)

(共栄) 竹内-高柳
(自治) 河端-池田
☆三塁打 高柳・榎本(共)
☆二塁打 小川・井上・竹内・榎本(共)

(戦評) 共栄大学は終始効率良く小刻みに得点を重ね、8回コールドで共栄大学が勝利。先発竹内は完投で5勝目をマーク。

西地区

©2016年4月9日 宮原球場

第1試合 開始時刻9:50 終了時刻11:55
高崎経済大学 2010100 | 4
群馬大学 460102x | 13

(7回コールド)

(高経) 小幡・平井-藤谷
(群馬) 堀・縣-加藤
☆本塁打 石井(高)、石崎(群)
☆二塁打 桜庭(高)、守屋(群)

(戦評) 初回に2点を先制した高経であったが、裏にあっさり逆転される。群馬大は2回に6点をとって高経を突き放し、コールド勝ちした。

第2試合 開始時刻12:40 終了時刻14:55

群馬大学荒牧 0012414 | 12
埼玉大学 0000000 | 0

(7回コールド)

(荒牧) 三上-相内
(埼玉) 伊藤・高橋-栗原
☆本塁打 三上(荒)
☆三塁打 佐藤(荒)
☆二塁打 小林・三上(荒)

(戦評) 群馬大学荒牧が投打ともに埼玉大学を圧倒しコールドゲームで試合を制した。

第3試合 開始時刻15:30 終了時刻17:11

防衛医科大学 000000 | 0
足利工業大学 101224x | 10

(6回コールド)

(防医) 菅原-平本
(足工) 赤坂-川村
☆本塁打 片上(足)
☆三塁打 中尻・久保田(足)
☆二塁打 漆島(防)
西岡・片上・赤坂(足)

(戦評) 片上の本塁打等で効率良く得点を重ねた足利工業大が、防衛医科大をシャットアウトで退けた。

©2016年4月10日 群馬大学荒牧グラウンド

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:30
足利工業大学 001300000 | 4
群馬大学荒牧 0000111101 | 5

(延長10回)

(足工) 片上-川村
(荒牧) 和田・木暮-栗原
☆二塁打 柳澤(荒) 久保田(足)

(戦評) 足工が4点を先制するも、荒牧は着実に1点ずつ取り返し8回に追いつく。その後試合は延長戦に。10回裏に木内がサヨナラ打を放ち、荒牧が試合を制した。

第2試合 開始時刻11:50 終了時刻14:45

防衛医科大学 00140401 | 10
群馬大学 44301005x | 17

(8回コールド)

(防医) 笠井・上畑-懸上
(群馬) 山田・横山・守屋-坂口・加藤
☆本塁打 加藤(群)
☆二塁打 懸上(防)

加地・守屋・加藤・藤井2(群)

順位	大学名	共栄大	筑波大	自治医	茨城大	宇都宮	帝京大	勝	負	分	勝点	勝率
優勝	共栄大学	●●	○●	●○	○●	○●	○○	6	4	0		0.600
2位	筑波大学医学類	●○	●●	○●	△○	○●	○●	5	4	1		0.500
3位	自治医科大学	○●	●○	●●	○○	△●	●○	5	4	1		0.500
4位	茨城大学	●○	△●	●●	●●	○○	○●	4	5	1		0.400
5位	宇都宮大学	○●	●○	△○	●●	●●	○●	4	5	1		0.400
6位	帝京大学宇都宮	●●	●○	○●	●○	●○	●○	4	6	0		0.400

(戦評) 試合は乱打戦となった。防医大は粘りを見せたものの序盤の大量失点が響き、群馬大の8回コールド勝ちとなった。

第3試合 開始時刻15:20 終了時刻17:25
高崎経済大学 011200400 | 8
埼玉大学 00111105x | 9

(高経) 松頭・平井-藤谷
(埼玉) 高橋・窪田-相内

☆二塁打 井上・桜庭・佐藤・藤谷2・樋沢(高)
小野(埼玉)

(戦評) 長打を重ねて高崎経済大が7回までリードするが、埼玉大が8回にビッグイニングを作り逆転、シーソーゲームをものにした。

◎2016年4月17日 あずまスタジアム

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:27
群馬大学 010030014 | 9
群馬大学荒牧 201100000 | 4

(群馬) 横野・堀-加藤

(荒牧) 三上・和田・木暮-栗原

☆本塁打 和田(荒)、加藤・堀(群馬)

☆三塁打 加藤(群馬)

☆二塁打 坂口・加藤・堀(群馬)

(戦評) 序盤は両者ともに譲らない展開だったが、終盤に群馬大学が得点を重ね勝利した。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻13:58
足利工業大学 011021100 | 6
埼玉大学 00042201x | 9

(足工) 赤坂・片上-川村

(埼玉) 窪田・高橋-相内

☆本塁打 篠原(足)

☆三塁打 石川(足)、石黒(埼玉)

☆二塁打 久保田・篠原(足)

窪田・小野・相内・田尻(埼玉)

(戦評) 中盤以降は壮絶な打ち合いを展開する。埼玉大はリリーフの高橋が踏ん張り、足利工業大の追撃を振り切った。

◎2016年4月17日 あずまスタジアム

第3試合 開始時刻14:20 終了時刻15:47
防衛医科大学校 00000 | 0
高崎経済大学 4413x | 12

(5回コールド)

(防医) 懸上-平本

(高経) 小幡・太田健-藤谷・早川

☆二塁打 宮地・藤谷(高)

(戦評) 初回から打線がつながった高崎経済大学が5回コールドで圧勝した。投手陣も2人の継投で2安打に抑え、隙を与えなかった。

◎2016年4月23日 伊勢崎市野球場

第1試合 開始時刻8:57 終了時刻11:21
群馬大学荒牧 301000001 | 5
高崎経済大学 000010011 | 3

(荒牧) 木暮・砂長・和田-栗原

(高経) 小林・松頭・平井-藤谷

☆二塁打 石井・桜庭(高)

(戦評) 前半に得点を重ねた群馬大学荒牧が最後まで逃げ切って勝利した。

第2試合 開始時刻11:45 終了時刻13:55
群馬大学 211001001 | 6
足利工業大学 002000010 | 3

(群馬) 堀-加藤

(足工) 片上・高田-西岡

☆三塁打 加藤(群馬)

☆二塁打 守屋・加藤2・坂口・滝沢(群馬)

星野(足)

(戦評) 両チームともに点の取り合いとなるが、着実に得点を重ねた群馬大が初回からのリードを守り切り勝利した。

第3試合 開始時刻14:25 終了時刻17:08
埼玉大学 503001201 | 12
防衛医科大学校 001500200 | 8

(埼玉) 石黒・田尻-相内

(防医) 菅原・大黒-漆島

☆二塁打 鈴木・石黒・安里・小野・鈴木(埼玉)

宮尾(防)

(戦評) 埼玉が打ち勝った。埼玉は初回到5点を先制すると、その後も得点を重ね計12得点。防医は反撃を見せるも後一歩及ばなかった。

◎2016年4月24日 群馬大学荒牧グラウンド

第1試合 開始時刻8:55 終了時刻11:20
足利工業大学 010000100 | 2
高崎経済大学 100000001 | 2

(足工) 小林拓・西岡-川村

(高経) 小林・松頭-藤谷

☆二塁打 小林拓(足)、宮地(高)

(戦評) 初回到先制した高経であったが、直後に同点に追いつかれる。その後、足工が7回に勝ち越したが9回にまたしても同点にされ、引き分けとなった。

第2試合 開始時刻11:52 終了時刻13:30
群馬大学荒牧 203103 | 18
防衛医科大学校 00010 | 1

(5回コールド)

(荒牧) 三上・石田・関根-栗原・大崎

(防医) 懸上・上畑-平本

☆二塁打 木内・和田2・栗原2(荒)

(戦評) 初回到群大荒牧が先制して主導権を握ると、大量18得点で5回コールドで勝利した。防衛医大は1点を返すのが精一杯だった。

第3試合 開始時刻14:05 終了時刻16:25
埼玉大学 0201400 | 7
群馬大学 3400403x | 14

(7回コールド)

(埼玉) 高橋・窪田-相内

(群馬) 山田・縣-加藤

☆二塁打 窪田(埼玉)

守屋2・坂口(群馬)

(戦評) 群馬大は2回までに7点を奪い先制する。その後埼玉大も反撃を見せるも、群馬大の打線がそれを上回る得点を重ね、7回得点差コールドで埼玉大を下した。

◎2016年4月30日 群馬大学荒牧グラウンド

第1試合 開始時刻8:50 終了時刻11:03
高崎経済大学 000000003 | 3
群馬大学荒牧 000000000 | 0

(高経) 小幡-藤谷

(荒牧) 石田・木暮-栗原

☆二塁打 宮地・樋沢(高)

(戦評) 投手戦となったこの試合は最終回到相手のミスを突いた高崎経済大が勝利した。小幡は初戦の乱調が嘘のような快投を見せた。

第2試合 開始時刻11:34 終了時刻14:17
埼玉大学 000014403 | 12
足利工業大学 100000201 | 4

(埼玉) 高橋・田尻-相内

(足工) 片上・久保田-川村

☆二塁打 石黒・橋本・高橋・相内(埼玉)
片上(足)

(戦評) 足工大が初回到一点を先制し、試合を優位に進める。しかし中盤以降投手がつかまり、埼玉大が逆転。一気に突き放し、試合を決めた。

第3試合 開始時刻14:49 終了時刻16:55
群馬大学 1412010 | 9
防衛医科大学校 0000000 | 0

(7回コールド)

(群馬) 守屋-加藤

(防医) 懸上・笠井-平本

☆本塁打 加藤(群馬)

☆三塁打 守屋(群馬)

(戦評) 4番加藤が満塁本塁打を放った群馬大学が序盤から主導権を握り、7回コールドで白星を挙げた。先発の守屋も7回無失点に抑え役割を十分に果たした。

◎2016年5月1日 群馬大学荒牧グラウンド

第1試合 開始時刻8:50 終了時刻10:30
足利工業大学 0000000 | 0
群馬大学 035000x | 8

(7回コールド)

(足工) 西岡・高田・赤坂-川村

(群馬) 横野-加藤

☆本塁打 加藤(群馬)

☆二塁打 守屋(群馬)

(戦評) 群馬大は加藤の本塁打で先制し、その後も加点。投げては横野が7回を無失点に抑える好投で群馬大が7回コールド勝ちを収めた。

第2試合 開始時刻11:05 終了時刻12:40
高崎経済大学 0171000 | 9
防衛医科大学校 0001000 | 1

(7回コールド)

(高経) 太田健・平井-早川

(防医) 菅原-懸川・漆島

☆二塁打 大山・太田健(高経)

(戦評) 2回到高経が先制。3、4回到追加点を重ねた。防医は4回到1点返すが、その後得点を重ねられず、高経のコールド勝ちとなった。

第3試合 開始時刻13:10 終了時刻15:00
埼玉大学 00000000 | 0
群馬大学荒牧 00000003x | 3
 (埼玉) 窪田-相内
 (荒牧) 三上・木暮-栗原
 ☆本塁打 錦貫(荒)
 (戦評) 緊迫した投手戦となったこの試合、群馬大荒牧が8回に均衡を破る。投げては散発4安打の完封リレーで埼玉大を下した。

©2016年5月4日 伊勢崎市野球場

第1試合 開始時刻8:50 終了時刻11:25
高崎経済大学 001002223 | 10
足利工業大学 300100000 | 4
 (高経) 小林・平井-藤谷
 (足工) 赤坂・久保田・高田・西岡-川村
 ☆三塁打 片上(足)
 ☆二塁打 中尻・篠原・西岡(足)
 石井(高)
 (戦評) 高経が逆転勝ち。序盤は足工が3点リードのまま試合が進むも、6回に高経が2点を返したのを皮切りに、毎回得点で逆転。試合を制した。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻14:40
群馬大学 600002031 | 12
埼玉大学 020500030 | 10
 (群馬) 山田・縣・横野-加藤
 (埼玉) 高橋・窪田-相内
 ☆二塁打 滝沢(群) 田尻・高橋(埼)
 (戦評) 群馬大は埼玉大先発高橋の立ち上がりを取り立て、一挙6得点。一時は埼玉大が逆転するも、終盤守りが崩れ自滅する形となった。

第3試合 開始時刻15:17 終了時刻16:55
防衛医科大学校 00000000 | 0
群馬大学荒牧 230131x | 10
 (7回コールド)
 (防医) 菅原・上畑-懸上
 (荒牧) 関根-栗原
 ☆二塁打 小林・佐藤(荒)
 (戦評) 群馬大荒牧はルーキーの関根が防衛医科大打線を完璧に封じ込めシャットアウト。防衛医科大は四死球からの失点が目立った。

©2016年5月5日 あずまスタジアム

第1試合 開始時刻8:50 終了時刻10:55
群馬大学荒牧 130100001 | 6
足利工業大学 002000010 | 3
 (荒牧) 石田・木暮・和田-栗原

(足工) 片上-西岡
 ☆二塁打 中尻・西岡・片上・矢板(足)
 (戦評) 序盤は流れが目まぐるしく動いていたが、5回以降は群馬大荒牧の守りのリズムが冴え渡り、足利工業大を寄せ付けなかった。

第2試合 開始時刻11:30 終了時刻13:48
群馬大学 202000000 | 4
高崎経済大学 021000000 | 3
 (群馬) 堀・横野-加藤
 (高経) 小幡-藤谷
 ☆二塁打 石井(高)
 (戦評) 両チーム先発が立ち上がり安定せず、自ら失点を招く。4回以降は一転、横野・小幡の投げ合いとなった。

第3試合 開始時刻14:27 終了時刻16:50
防衛医科大学校 00000000 | 0
埼玉大学 10023001x | 7
 (8回コールド)
 (防医) 上畑・笠井-漆島
 (埼玉) 田尻-相内
 ☆二塁打 田尻(埼)
 (戦評) 今季初先発の田尻は老練なピッチングを展開し、防衛医科大をのりくろりとかわしていく。打線も中盤以降繋がり、8回コールドで勝利した。

©2016年5月7日 伊勢崎市野球場

第1試合 開始時刻8:55 終了時刻10:55
群馬大学荒牧 2010100 | 4
群馬大学 460102x | 13
 (7回コールド)
 (荒牧) 三上・和田・関根・石田-栗原
 (群馬) 縣・山田-加藤
 ☆三塁打 佐藤(荒)
 ☆二塁打 末廣(荒) 加藤・坂口(群)
 (戦評) 群馬大荒牧は4人の投手リレーで群馬大に的を絞らせず、完勝で前回のリベンジを果たした。

第2試合 開始時刻11:30 終了時刻13:58
埼玉大学 000000030 | 3
高崎経済大学 30000202x | 7
 (高経) 高橋-相内
 (群馬) 小林・松頭・太田健-藤谷
 ☆三塁打 宮地(高)
 ☆二塁打 伊藤(埼)
 (戦評) 初回の3得点により高崎経済大が主導権を握り、そのままの流れで埼玉大を振り切った。

第3試合 開始時刻14:35 終了時刻16:58
足利工業大学 121010032 | 10
防衛医科大学校 001001000 | 2
 (足工) 小林拓・大桃・赤坂・片上-川村・高田・川村
 (防医) 笠井・懸上-漆島
 ☆二塁打 中尻2・片上・西岡・高田(足)
 懸上(防)
 (戦評) 序盤、中盤、終盤に効果的に点を取った足利工業大学が勝利した。また4人の継投で相手打線の反撃を2点に抑えた。

決勝リーグ

©2016年5月21日 宮原球場

第1試合 開始時刻10:22 終了時刻12:20
共栄大学 010000000 | 1
群馬大学荒牧 01001604x | 12
 (共栄) 小暮・木村-高柳
 (荒牧) 竹内-栗原
 ☆本塁打 谷中(荒)
 ☆三塁打 木内(荒)
 ☆二塁打 佐藤・吉田・和田・小林・天田・柳澤(荒)
 (戦評) 5回までは五角の戦いを展開する。均衡が崩れたのは6回、群馬大荒牧は打者一巡やホームラン等で一挙6得点、試合を決めた。

©2016年5月22日 群馬大学荒牧グラウンド
 第1試合 開始時刻10:15 終了時刻12:43
筑波大学医学類 000000020 | 2
群馬大学 01021141x | 10
 (筑波) 広瀬-佐藤優
 (荒牧) 堀・横野-加藤
 (戦評) 群馬大は長打に頼らないスモールベースボールで小刻みに10得点を挙げ快勝。筑波大は打線の繋がりに欠け、守備も細かいミスが目立った。

©2016年5月28日 栃木県営本球場

第1試合 開始時刻9:50 終了時刻12:10
筑波大学医学類 0000200000 | 2
共栄大学 1001000001 | 3
 (延長10回)
 (筑波) 竹村-広瀬
 (共栄) 嵯峨・小川・須藤・大橋-高柳
 ☆二塁打 井上(共)
 (戦評) 接戦を繰り広げ、延長の末の10回に共栄大学の中村がサヨナラ打により、共栄大学が勝利した。

第2試合 開始時刻12:56 終了時刻15:58
群馬大学 000012040 | 7
群馬大学荒牧 000040000 | 4
 (群馬) 横野・堀-加藤
 (荒牧) 三上・小暮-栗原
 ☆本塁打 和田(荒)
 ☆二塁打 滝沢・中島・守屋(群)
 末廣(荒)
 (戦評) 群馬大荒牧は5回裏、和田の本塁打を含む打者一巡の猛攻で一気に4点を挙げる。しかし8回表、群馬大が一気に逆転、見事優

順位	大学名	群馬大	荒牧	高経大	埼玉大	足工大	防医大	勝	負	分	勝点	勝率
優勝	群馬大学	○●	○○	○○	○○	○○	○○	9	1	0		0.900
2位	群馬大学荒牧	●○	○●	○○	○○	○○	○○	8	2	0		0.800
3位	高崎経済大学	●●	●○	●○	△○	○○	○○	5	4	1		0.500
4位	埼玉大学	●●	●●	○●	○○	○○	○○	5	5	0		0.500
5位	足利工業大学	●●	●●	△●	●●	○○	○○	2	7	1		0.200
6位	防衛医科大学校	●●	●●	●●	●●	●●	●●	0	10	0		0.000

勝を果たした。

最優秀選手 横野佑太郎 群馬大学
 1勝0敗 防御率3.00
 最優秀投手 堀 義樹 群馬大学
 4勝0敗 防御率3.00
 首位打者 森江 祥平 自治医科大学
 打率 0.541

◎ベストナイン

投手 竹内 智弘 共栄大学
 5勝2敗、防御率3.24
 捕手 加藤 悠介 群馬大学
 打率0.538
 内野手 西岡 裕紀 足利工業大学
 打率0.457
 内野手 佐藤 秀太 高崎経済大学
 打率0.405
 内野手 大久保公貴 帝京大学宇都宮
 打率0.371
 内野手 原 弘峻 共栄大学
 打率0.364
 外野手 住谷 航大 宇都宮大学
 打率0.441
 木内 崇道 群馬大学荒牧
 打率0.440
 谷中 翔伍 群馬大学荒牧
 打率0.424

春季リーグ戦に優勝して

群馬大学 横野佑太郎

今回のリーグ戦において優勝できましたのも、いつもご支援いただいているOBやOGの方々、普段から様々な仕事をしてもらっているマネージャーの皆さんがいらっやっしてこそだと思います。まずは厚く御礼申し上げます。

我々は昨年度秋季リーグ戦で優勝を果たしたものの、関東王座選手権では中央大学に敗戦し、他のリーグの強豪校との力の差を痛感しました。そのため春に北関東でもう一度優勝した上で、全日本選手権予選会に出場し強豪校から1勝をもぎ取ることで全国大会への切符を手にするを目標に部員一同練習に励みました。

我々のチームの長所としてはどこからでも点の取れる打撃力、短所としては投手力が挙げられます。長所を伸ばすため冬の間は積極的にトレーニングに励み、身体は一回り大きくなった状態で春迎えることができました。短所を克服するため、投手陣は練習において打者との対戦を増やし経験値を積みませ、また新たに野手を投手にコンバートさせ枚数を増やしました。

その結果、投打がかみ合い9勝1敗の好成績で西リーグ1位通過し、その勢いそのまま北関東リーグ優勝を果たすことができました。打撃陣は好調を維持しコンスタントに得点し、投手陣はリードをもらい伸び伸びと投球ができた結果だと考えています。新たにコンバートした投手も先発や中継ぎで役目を果たし、それまでにいた投手も成長が見られた大会となりました。

しかし北関東リーグ1位として臨んだ全日本選手権予選会では横浜国立大、日本大、神奈川大と対戦し惜敗ではあったものの3連敗を喫してしまい、情けない限りであります。短所であった守備は個人の成長と細かな継投で乗り切ったものの、打撃では強豪校の投手の速球に振り負けてしまい、得点力は著しく減少し敗戦の原因となってしまいました。根本的な打力欠如の他にも少ないチャンスを活かす細かな野球ができなかった事も敗因になったと考えています。

こうした点を解決しながら、より一層練習に真摯に取り組み、来秋のリーグ戦の優勝、またさらに上の大会でまずは1勝することを目標にこれからも頑張っていきたいと思えます。

北関東 秋季リーグ戦

東地区

◎2016年8月28日 宮原球場

第1試合 開始時刻9:33 終了時刻11:32

筑波大学医学類 001502000 | 8

共栄大学 000121022 | 8

(筑波) 竹村・広瀬-広瀬・柘植

(共栄) 竹内-高柳

☆本塁打 柘植 (筑波)

☆二塁打 広瀬・竹村 (筑波)

高柳・榎本 (共栄)

(戦評) 筑波大学が8回までリードしていたが、最終回で共栄大学が2点を取り引き分けに終わった。接戦の試合だった。

第2試合 開始時刻12:06 終了時刻14:19

帝京大学宇都宮 100200040 | 7

茨城大学 002011020 | 6

(帝大) 福田琢・田城・横森-黒須・遠藤

(茨大) 吉岡・鈴木貴・吉岡-東

☆三塁打 東 (茨大)

☆二塁打 福田琢 (帝大)

金澤・鈴木貴・新井・吉岡 (茨大)

(戦評) 中盤までリードされていた帝京大学だったが、8回に逆転して逃げ切った。

第3試合 開始時刻14:35 終了時刻16:35

宇都宮大学 1310110 | 7

自治医科大学 351100x | 10

(規定により7回終了)

(宇大) 山本・豊田-森山・長谷川

(自治) 平塚・平田・鈴木康-松浦

☆三塁打 石崎2 (宇大)

☆二塁打 後藤 (宇大)

鈴木啓・森江 (自治)

(戦評) 序盤から点の取り合いであった。相手のミスに乗じて効率よく加点した自治医大が終始主導権を握り勝利した。宇大も再三追い上げを見せたが及ばず試合時間の規定で試合終了。

◎28年9月3日 栃木県営本球場

第1試合 開始時刻8:58 終了時刻11:10

茨城大学 00100015 | 7

帝京大学宇都宮 3300011x | 8

(規定により8回終了)

(茨大) 金子-芳賀

(帝大) 福田琢・田城・横森・福田琢-黒須・遠藤

☆二塁打 大久保 (帝大)

(戦評) 序盤、帝京大学がリードしていたものの8回には相手のミスもあり茨城大学が逆転した。試合時間の規定により8回で試合終了。

第2試合 開始時刻11:40 終了時刻13:41

共栄大学 100000100 | 2

筑波大学医学類 00003000x | 3

(共栄) 小川-高柳

(筑波) 竹村・広瀬-広瀬・佐藤

☆二塁打 原・小川 (共栄)



(戦評) 筑波大が接戦を制した。筑波大は5回、相手の失策と2本の安打を絡めて3得点を挙げ逆転。その後は継投で逃げ切った。共栄大は終盤好機を作るも、あと1本が出なかった。

第3試合 開始時刻14:15 終了時刻16:20
自治医科大学 01200000 | 3
宇都宮大学 0300201x | 6
(規定により8回終了)

(自治) 鈴木康・平田一君島
(宇大) 豊田・関口一長谷川
☆三塁打 高澤(宇)
☆二塁打 森江・鈴木康(自)
森山(宇)

(戦評) 3回に自治が平塚・森江の適時打で同点に追いつくも、宇大は5回に高澤の三塁打、さらに7回に高萩の安打で計3点を加え試合を決定づけた。試合時間により8回で試合終了。

◎2016年9月4日 自治医科大学グラウンド
第1試合 開始時刻8:50 終了時刻10:57
帝京大学宇都宮 03002102 | 8
筑波大学医学類 24000020 | 8
(規定により8回引き分け)

(帝京) 小嶋・福田(琢)一黒須
(筑波) 竹村・広瀬一広瀬一佐藤
☆本塁打 広瀬(筑波)
☆三塁打 広瀬(筑波)
☆二塁打 福田琢2・福田溪2(帝京)
崎山・中島(筑波)

(戦評) 両軍合わせて8本の長打が飛び出す乱打戦となった。試合は8回二死から福田(溪)の二塁打で帝京大が追いつき、そのまま規定時間を迎え、引き分け試合終了となった。

第2試合 開始時刻11:30 終了時刻13:30
宇都宮大学 200000000 | 2
茨城大学 10100001x | 3
(宇大) 古館・関口・荒一長谷川
(茨大) 吉岡一芳賀
☆二塁打 栗原2(宇)
斎藤・芳賀・吉岡(茨)

(戦評) 宇都宮大学は1回に2点を先制するも、茨城大学が裏の回で1点を返し3回に同点とし、8回に四球で出た走者が捕逸で生還して1点を入れ逆転での勝利となった。

第3試合 開始時刻13:56 終了時刻15:53
自治医科大学 00000303 | 6
共栄大学 00111200 | 5
(規定により8回終了)

(自治) 鈴木(康)一君島
(共栄) 大橋・須藤・小川一高柳
☆三塁打 山本(自治)
☆二塁打 平塚(自治)、柳田(共栄)

(戦評) 共栄が優勢に試合を進めていたが自治も粘り強かった。数少ない好機で確実に得点を重ね迎えた8回、3番平塚の二塁打が決勝打に。そのまま試合時間の規定により試合終了。

◎2016年9月10日 宇都宮大学グラウンド
第1試合 開始時刻9:02 終了時刻11:04
茨城大学 00030002 | 5
宇都宮大学 0000233x | 8
(規定により8回終了)

(茨大) 金子・吉岡・鈴木貴・金子一芳賀
(宇大) 豊田・関口一森山
☆本塁打 鈴木貴(茨)
☆三塁打 後藤・石崎(宇)
☆二塁打 川又(茨)、森山(宇)

(戦評) 茨大は4回に5番鈴木貴の本塁打で3点を先制する。しかし、宇大は5回から7回にかけて打線が繋がり計8安打で8点を加え5-8で規定時間を迎え、宇大が勝利した。

第2試合 開始時刻11:39 終了時刻13:30
筑波大学医学類 000000210 | 3
帝京大学宇都宮 21002020x | 7
(筑波) 広瀬・深井・竹村一佐藤・広瀬
(帝京) 福田(琢)・田城一黒須・遠藤
☆三塁打 佐藤(筑波)
☆二塁打 柘植(筑波)
黒須・福田溪(帝京)

(戦評) 帝京大先発の福田は7回を2失点と好投。打線も効率よく得点を重ね、投打が噛み合った帝京大が勝利した。筑波大も終盤反撃を見せたが、序盤の失点が響いた。

第3試合 開始時刻14:16 終了時刻16:25
共栄大学 100000000 | 1
自治医科大学 000000000 | 0
(共栄) 大橋・小川一高柳
(自治) 投手鈴木康・平田一森江
☆三塁打 中村(共栄)
☆二塁打 井上(共栄)
(戦評) 初回共栄大学が1点を取り、そのまま試合は動かず共栄大学が自治医科大学を抑え、共栄大学が勝利した。

◎2016年9月11日 自治医科大学野球場
第1試合 開始時刻8:50 終了時刻10:49
自治医科大学 2031100 | 7
筑波大学医学類 0000000 | 0
(7回コールド)

(自治) 投手平田、山本一森江
(筑波) 深井、中島、広瀬一佐藤
☆二塁打 森江、平塚(自治)

(戦評) 自治医科大学はコンスタントに得点を取り、7回まで筑波大学医学類を無失点で抑え7回得点差コールドで自治医科大学が勝利した。

第2試合 開始時刻11:22 終了時刻13:22
帝京大学宇都宮 300000002 | 5
宇都宮大学 000001200 | 3
(帝京) 横森・田城一黒須
(宇大) 古館一森山
☆三塁打 高萩(宇)
☆二塁打 福田溪(帝)、菊地(宇)

(戦評) 初回、帝京が3点を先制。宇大は7回に7番菊地のライトへの犠牲フライで同点に追いつくも、帝京が9回に2点を返し、試合は5-3で帝京が勝利した。

第3試合 開始時刻13:57 終了時刻15:28
共栄大学 1000000 | 1
茨城大学 202013x | 8
(7回コールド)

(共栄) 永井・大橋一井上
(茨城) 鈴木貴・金子一芳賀
☆二塁打 柳田・原(共栄)
南2・鈴木貴(茨城)

(戦評) 終始ペースを握っていた茨城大が着実に点数を重ね7回得点差コールド勝利を手にした。共栄大は、終盤の出塁も二つの併殺に阻まれてしまった。

◎2016年9月17日 宇都宮大学野球場
第1試合 開始時刻8:58 終了時刻10:52
茨城大学 320103101 | 11
共栄大学 202000000 | 4
(茨大) 鈴木貴・金子一芳賀
(共栄) 小川・須藤・渡辺一高橋
☆三塁打 芳賀(茨)
☆二塁打 鈴木貴・新井・東(茨)
小川(共)

(戦評) 茨大は先発鈴木貴が4点を失うも、続く金子が5回1安打無失点の好投でしのぐ。一方、共栄は四死球と失策でランナーをため、試合は11-4で茨大が勝利した。

第2試合 開始時刻11:25 終了時刻13:48
筑波大学 00302100 | 6
自治医科大学 00000300 | 3
(規定により8回終了)

(筑大) 広瀬一佐藤
(自大) 鈴木康、内藤、山本一森江
☆三塁打 玉川・竹内2(筑大)
後藤(自大)
☆二塁打 玉川・佐藤・広瀬(筑大)
河端・安川(自大)

(戦評) 筑波大学は安打14本の猛攻に加え相手のエラーも重なり序盤から差を広げた。自治医大も6回には3点を獲得して反撃するも及ばず、規定の2時間により8回で試合終了となった。

第3試合 開始時刻14:15 終了時刻16:25
宇都宮大学 30113030 | 11
帝京大学宇都宮 30111500 | 11
(規定により8回引き分け)

(宇大) 豊田・関口・荒一森山
(帝京) 福田琢一黒須・遠藤
☆本塁打 遠藤(帝)
☆三塁打 福田琢(帝)
☆二塁打 後藤2・栗原・森山・石崎・荒(宇)
福田琢(帝)

(戦評) 宇都宮大が1回に先制するも裏に帝京大が追いつく。その後も両校が点を取り合う展開となり、7回に宇都宮大が3点を入れて追いつき引き分けた。時間経過により試合終了。

◎2016年9月24日 宇都宮大学野球場
 第1試合 開始時刻9:07 終了時刻10:55
茨城大学 000000000 | 0
筑波大学医学類 110000000x | 2
 (茨城) 鈴木貴大・金子一芳賀
 (筑波) 広瀬一佐藤
 ☆三塁打 芳賀(茨城)
 ☆二塁打 鈴木貴(茨城)
 (戦評) 初回到筑波大学医学類が先制し、2回にも1点を追加した。その後、試合は動かず筑波大学が勝利した。

第2試合 開始時刻11:26 終了時刻13:23
帝京大学宇都宮 8006000 | 14
自治医科大学 4310003 | 11
 (規定により7回終了)
 (帝京) 横森・田城一黒須
 (自治) 平田・森江一森江・小川
 ☆三塁打 長岡(帝京)、後藤大(自治)
 ☆二塁打 黒須(帝京)
 河端・鈴木康2・平塚(自治)
 (戦評) 帝京大が壮絶な乱打戦を制し、規定試合時間を迎え勝利した。自治医大も好機を活かし得点を返すも、二度のピクイニングによる失点が大きく響く結果となってしまった。

第3試合 開始時刻13:55 終了時刻15:00
共栄大学 000022 | 4
宇都宮大学 400000 | 4
 (6回降雨コールド)
 (共栄) 大橋・須藤一佐藤・高柳
 (宇大) 豊田・荒一森山
 ☆三塁打 斎藤(共)
 ☆二塁打 木部・森山(宇)
 (戦評) 1回到宇都宮大学が2本の二塁打などで4点を先制する。その後共栄大学が5回・6回で4点を取り追いつくも7回表の共栄大学攻撃時に降雨コールドとなり、引き分けた。

◎2016年9月25日 自治医科大学野球場
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻10:42
共栄大学 110000000 | 2
帝京大学宇都宮 20100011x | 5
 (共栄) 渡辺一高柳
 (帝京) 福田琢一遠藤
 ☆本塁打 遠藤(帝京)
 ☆三塁打 横森(帝京)
 ☆二塁打 井上(共栄)
 (戦評) 帝京大の先発福田琢が9回2失点と好投。打っては2番遠藤が1本塁打含む3安打の活躍で、チームの得点源となった。

第2試合 開始時刻11:16 終了時刻13:20
宇都宮大学 00100200 | 3
筑波大学医学類 00102113 | 8
 (規定により8回終了)
 (宇大) 古舘・関口一森山
 (筑波) 広瀬・中島一佐藤
 ☆二塁打 玉川(筑)
 (戦評) 3回到両校が1点ずつ取り、5回到筑波大が4番のヒットなどで2点をリードする。6回到宇都宮大が追いつくも、8回まで

に筑波大が5点を加え規定試合時間を迎え勝利した。

第3試合 開始時刻14:04 終了時刻15:57
茨城大学 0000020 | 2
自治医科大学 102103x | 7
 (規定により7回終了)
 (茨城) 金子一芳賀
 (自治) 鈴木康・内藤一君島
 ☆二塁打 河端(自)
 (戦評) 茨大は6回に2点を加えるもこの試合2安打と打線が振るわない。自治は単打をつなぎ6回到河端、後藤の適時打で3点を加え試合を決定づけた。規定時間により7回試合終了。

◎2016年10月1日 栃木県営本球場
 第1試合 開始時刻8:57 終了時刻11:08
自治医科大学 20001006 | 9
茨城大学 02011020 | 6
 (自治医) 鈴木康・池田一君島
 (茨城) 金子・鈴木貴・池澤・吉岡一芳賀
 ☆二塁打 森江・後藤大(自治)
 金澤・新井・芳賀(茨城)
 (戦評) 自治医科大学、茨城大学ともに得点が多い試合だった。8回の表に自治医科大学が6点取り、勝利した。規定により2時間が経過したため8回で試合終了。

第2試合 開始時刻11:30 終了時刻13:30
帝京大学宇都宮 11000000 | 2
共栄大学 02130012 | 9
 (7回コールド)
 (帝京) 小嶋・田城一黒須
 (共栄) 小川一高柳
 ☆本塁打 大久保(帝京)
 ☆三塁打 小嶋(帝京)、高柳(共栄)
 ☆二塁打 柳田・井上(共栄)
 (戦評) 帝京大が大久保の本塁打で先制するも中盤に共栄大が四球と安打を絡めて逆転。その後も加点し続け主導権を握った共栄大が7回得点差コールドにて勝利した。

第3試合 開始時刻13:45 終了時刻15:56
筑波大学医学類 010100000 | 2
宇都宮大学 000000000 | 0
 (筑波) 竹村一佐藤
 (宇大) 豊田・関口一森山
 ☆三塁打 小平(筑大)
 (戦評) 筑波大学は先制した2点を守りきり、試合はロースコアのまま展開した。筑波大学の先発竹村が宇都宮大学を4安打に抑えて完封勝利を収めた。

◎2016年10月2日 自治医科大学野球場
 第1試合 開始時刻8:58 終了時刻10:53
自治医科大学 1320121 | 10
帝京大学宇都宮 0001020 | 3
 (7回コールド)
 (自治) 森江一君島
 (帝京) 横森、福田(琢)一遠藤
 ☆二塁打 後藤(大)・森江・君島(自治医)
 遠藤・永岡(帝京)
 (戦評) 序盤から得点を重ねた自治医大が終盤まで流れを離さず、7回得点差コールド勝ちを収めた。帝京大は与四死球の多さが目立つ結果となってしまった。

第2試合 開始時刻11:32 終了時刻13:30
宇都宮大学 344011 | 13
共栄大学 260300 | 11
 (規定により6回終了)
 (宇大) 古舘・山本一諏江・荒井
 (共栄) 渡辺・須藤・小川一高柳
 ☆二塁打 橋本・小野・櫻井(宇)
 河本・井上・中村2・斎藤
 (戦評) リードを許していた共栄大学は4回到4番のヒットなどで3点差を追いつくも、宇都宮大学が5回と6回到1点ずつを追加して勝利した。時間規定により6回試合終了。

第3試合 開始時刻14:12 終了時刻15:42
筑波大学医学類 0500043 | 12
茨城大学 0003000 | 3
 (7回コールド)
 (筑波) 広瀬・石川・中島一佐藤
 (茨城) 鈴木貴・吉岡・斎藤・金澤一芳賀
 ☆二塁打 山江(筑大)
 南、芳賀(茨大)
 (戦評) 投打ともにかみ合った筑波大学が7回得点差コールドで快勝した。

順位	大学名	茨城大	宇都宮大	共栄大	自治医大	筑波大	帝京大	勝	負	分	勝率
5	茨城大学	○3-2 ●5-7	○8-1 ○11-4	●2-7 ●6-9	●0-2 ●3-12	●6-7 ●7-8	3	7	0	0.3	
4	宇都宮大学	●2-3 ○7-5	○13-11 ◇4-4	○7-10 ○6-3	●3-8 ●0-2	●3-5 ◇11-11	3	5	2	0.44	
6	共栄大学	●1-8 ●4-11	●11-13 ◇4-4	○5-6 ○1-0	◇8-8 ●2-3	●2-5 ○9-2	2	6	2	0.33	
3	自治医科大学	○7-2 ○9-6	○10-7 ●3-6	○6-5 ●0-1	○7-0 ●3-6	●11-14 ○10-3	6	4	0	0.6	
2	筑波大学医学類	○2-0 ○12-3	○8-3 ○2-0	◇8-8 ○3-2	●0-7 ○6-3	◇8-8 ●3-7	6	2	2	0.777	
1	帝京大学宇都宮	○7-6 ○8-7	○5-3 ◇11-11	○5-2 ●2-9	○14-11 ●3-10	◇8-8 ○7-3	6	2	2	0.778	

西地区

©2016年9月3日 群馬大学荒牧野球場

第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:00

高崎経済大学 0000000 | 0

群馬大学 001160x | 8

(7回コールド)

(高経) 小幡・松永-宮地

(群大) 塩島・横野・堀-加藤

☆三塁打 坂口・栗野・松本(群大)

(戦評) 群大は序盤、高経先発小幡から点を取ることができなかったが3回にエラーの間に先制。5回には一挙6点を取る。群大は7回コールドで快勝した。

©28年9月4日 群大荒牧野球場

第1試合 開始時刻9:57 終了時刻12:06

群馬大学 0400702 | 13

足利工業大学 0120001 | 4

(7回コールド)

(群馬) 前田・守屋-池田

(足工) 西岡・曾篠-高田

☆本塁打 池田(群大)

☆二塁打 滝沢・石崎・松本・尾崎(群大)

一條(足工)

(戦評) 序盤をリードした群馬大が5回に一気に試合を決定づけ、安定した投手リレーでつないだ。結果、7回得点差コールドで勝利を収めた。

第2試合 開始時刻12:35 終了時刻14:50

埼玉大学 00110174 | 14

防衛医科大学校 00220000 | 4

(8回コールド)

(埼玉) 橋本・小野-松本

(防医) 笠井・朝比奈・関-齋藤

☆三塁打 木村(防医)

☆二塁打 窪田(埼玉)

笠井・懸上(防医)

(戦評) 序盤、防衛医大は守備から流れを作り、リードする。しかし、朝比奈の四死球などが絡み埼玉大が一気に逆転し、得点差コールドゲームが成立。埼玉大が勝利した。

©28年9月10日 あざまスタジアム

第1試合 開始時刻8:55 終了時刻10:54

足利工業大学 00000100 | 1

高崎経済大学 0001201x | 4

(規定により8回終了)

(足工) 高田・小林-西岡

(高経) 小林・平井-宮地

☆三塁打 桜庭(高経)

☆二塁打 中尻(足工)

(戦評) 高経大は4回、佐藤の適時打で先制。5回には桜庭の3塁打などで追加点をあげた。足工大は高経大の小林・平井を攻略できなかった。2時間が経過し規定により試合終了。

第2試合 開始時刻11:40 終了時刻13:40

埼玉大学 00000050 | 5

群馬大学 01100022 | 6

(埼玉) 堀・横野・塩島-加藤

(群馬) 窪田・佐藤-松本

☆三塁打 木田・儀間(埼玉)

☆二塁打 松本(埼玉)

中島・坂口・石崎(群馬)

(戦評) 序盤からリードした群馬大がテンポ良く試合を進めた。一度は打者一巡の猛攻で埼玉大に逆転を許すも、終盤にも着実に得点を重ねた。試合時間の規定により8回で試合終了。

第3試合 開始時刻14:17 終了時刻15:30

群馬大学荒牧 13006 | 10

防衛医科大学校 00000 | 0

(5回コールド)

(荒牧) 木暮・関根-栗原・大崎

(防医) 笠井・関-齋藤

☆三塁打 栗原(群)

☆二塁打 細谷・大竹(群)

(戦評) 先制、追加点、ダメ押しと最後まで主導権を手放さなかった群馬大学荒牧が5回コールドで防衛医科大学校を下した。投げては木暮と関根の完封リレーで寄せ付けなかった。

©2016年9月11日 群馬大学荒牧野球場

第1試合 開始時刻8:48 終了時刻10:08

足利工業大学 00010 | 1

群馬大学荒牧 44201 | 11

(5回コールド)

(足工) 一条・西岡・小林-高田

(荒牧) 木暮・石田-栗原・大崎

☆三塁打 木内(荒牧)

☆二塁打 中尻(足工)、栗原(荒牧)

(戦評) 群大荒牧は初回に4点を先制すると、その後も打線が繋がり加点。投打に足工大を圧倒し5回コールド勝利を収めた。

第2試合 開始時刻11:00 終了時刻13:00

高崎経済大学 30200000 | 5

埼玉大学 00140000 | 5

(規定により8回引き分け)

(高経) 松永・飯島・平井-宮地

(埼玉) 佐藤・伊藤-松本

☆二塁打 桜庭・宮地(高経)

(戦評) 一時は5点のリードを高経経済大が取るも、埼玉大が追いつき、時間規定により8回にて引き分け試合終了。

第3試合 開始時刻13:31 終了時刻15:31

防衛医科大学校 1000000 | 1

群馬大学 230023x | 10

(7回コールド)

(防医) 懸上・関-齋藤

(群馬) 守屋・塩島-池田・坂口

☆二塁打 懸上(防)

(戦評) 防衛医科大学校は先制したものの、群馬大学がすぐに反撃し10-1の得点差コールドで勝利した。防衛医科大学校は失策から相手に点を許し、試合を優位に進められなかった。

©28年9月24日 群馬大学荒牧球場

第1試合 開始時刻14:00 終了時刻16:01

高崎経済大学 5001122 | 11

足利工業大学 0001000 | 1

(7回コールド)

(高経) 小林・松頭-藤谷

(足工) 高田・片上-西岡・高田

☆三塁打 樋沢(高経)

☆二塁打 宮地2・石井・佐藤凱・桜庭・

佐藤秀(高経)

久保田(足工)

(戦評) 足工の四死球やエラーが絡み、高経が大量リードし7回得点差コールド勝ちを収めた。投げては小林、松頭が、それぞれの持ち味を生かし、最少失点に抑えた。

©2016年9月25日 群馬大学荒牧野球場

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻10:42

埼玉大学 000000000 | 0

群馬大学荒牧 000002000 | 2

(埼玉) 窪田-松本

(荒牧) 木暮-栗原

☆二塁打 伊藤(埼玉)

(戦評) 序盤は両チームとも点が取れず投手戦に。群大荒牧は6回に先頭末廣が塁に出ると5番天田のタイムリーで先制。その後も1点を取り勝利した。木暮は完封勝利。

第2試合 開始時刻11:12 終了時刻12:53

足利工業大学 0100000 | 1

群馬大学 0210023x | 8

(7回コールド)

(足工) 大桃・新津-高田・前原

(群馬) 横野・塩島-加藤

☆本塁打 加藤(群)

☆三塁打 石崎(群)

☆二塁打 横野(群)

(戦評) 2回表に先制した足工大だが、その裏に逆転を許し、その後群馬大がリードを広げ、7回コールドとなった。

第3試合 開始時刻13:23 終了時刻15:18

足利工業大学 0000000 | 0

埼玉大学 1100104x | 7

(7回コールド)

(足工) 片上・高田・一條-川村・前原

(埼玉) 小野・伊藤-松本

☆二塁打 松本(埼玉)

(戦評) 埼玉大学は、初回に先制点、その後に追加点を加え、7回には4点を奪い足工大を得点差コールドで下した。足工大は、チャンスを作るも一点が遠かった。

©10月2日 群馬大学荒牧球場

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻10:54

高崎経済大学 0000000 | 0

群馬大学荒牧 1012102x | 7

(7回コールド)

(高経) 小幡・松永-宮地

(荒牧) 石田-栗原

☆本塁打 真下(群荒)

☆二塁打 樋沢(高経)・木内(群荒)

(戦評) 群大荒牧は初回からチャンスで適打

を放ち、高経先発小幡から4得点を得る。高経は5回松永に継投したが群大荒牧の勢いは止められず、7回コールドで群大荒牧が勝利した。

第2試合 開始時刻11:24 終了時刻13:40
埼玉大学 013100021 | 8
足利工業大学 001100000 | 2

(埼玉) 伊藤・小野-松本
 (足工) 高田・大桃-前原・高橋
 ☆三塁打 小嶋・木部 (埼玉)
 ☆二塁打 野界 (埼玉)
 小林・曾條 (足工)

(戦評) 埼玉大は、相手の四死球やエラーを見逃さず、確実に得点を重ねた。一方足工大は、埼玉大の継投に2得点と打線が沈黙し、8-2と埼玉大が勝利した。

第3試合 開始時刻14:20 終了時刻16:20
群馬大学 000101103 | 6
埼玉大学 000000000 | 0

(群大) 塩島・前田・堀-加藤
 (埼玉) 佐藤・窪田-松本
 ☆本塁打 加藤 (群大)
 ☆三塁打 石崎 (群大)

(戦評) 群大は4回、埼玉先発佐藤の四死球が続く1死満塁になると、パスボールで先制。その後も群大は4番加藤の本塁打などで点をあげ、埼玉大に快勝した。



◎28年10月8日 高崎経済大学野球場

第1試合 開始時刻10:00 終了時刻13:05
群馬大学荒牧 0000100001 | 2
高崎経済大学 0000000100 | 1

(延長10回)

(群荒) 木暮・石田-栗原
 (高経) 小林・平井-宮地
 ☆二塁打 木暮2 (群荒)

(戦評) 延長10回、ローゲームを荒牧がものにした。高経の小林、平井は、荒牧打線を抑えていたが、味方のエラーが絡み逆転を許してしまった。

◎2016年10月9日 群馬大学荒牧野球場

第1試合 開始時刻9:14 終了時刻10:50
群馬大学荒牧 64010 | 11
群馬大学 01000 | 1

(5回コールド)

(荒牧) 石田-栗原
 (群馬) 横野・前田・堀-加藤
 ☆本塁打 細谷 (荒牧)
 ☆三塁打 真下・吉田 (荒牧)
 ☆二塁打 栗原・天田 (荒牧)
 石崎 (群馬)

(戦評) 群馬荒牧は初回、打線が繋がり6点を先制。その後も追加点をあげ、先発の石田がそのリードを守りきり5回得点差コールド勝ちを収めた。

第2試合 開始時刻11:30 終了時刻13:16
埼玉大学 000563 | 14
高崎経済大学 000121 | 4

(6回コールド)

(埼玉) 窪田-松本
 (高経) 松永・飯島・小林-藤谷・宮地
 ☆本塁打 木田・窪田 (埼玉)、宮地 (高)
 ☆二塁打 橋本 (埼玉)
 太田・樋沢・宮地 (高)

(戦評) 4回表に埼玉大が先制、そのまま5回、6回と高経大を突き放した。高経大も食らいつくが、埼玉大の勢いに追いつけず6回得点差コールドとなった。

第3試合 開始時刻13:46 終了時刻16:00
群馬大学荒牧 101010002 | 5
埼玉大学 040000000 | 4

(荒牧) 関根・木暮・石田-大崎・栗原
 (埼玉) 佐藤・伊藤-松本
 ☆二塁打 末廣 (荒牧)
 松本・儀間 (埼玉)

(戦評) 5回まではお互い点を取り合い埼玉大1点リードの9回、群馬荒牧は打線が繋がり逆転に成功した。3投手の粘りが光った逆転勝利だった。

◎28年10月10日伊勢崎市野球場

第1試合 開始時刻8:55 終了時刻10:47
群馬大学 100000 | 1
高崎経済大学 020006x | 8

(7回コールド)

(群馬) 横野・前田-加藤
 (高経) 小林・平井・松頭-宮地
 ☆二塁打 石井 (高)

(戦評) 初回先制した群馬大だったが、2回裏に逆転される。6回裏、高経大の打線が爆発し一挙6点を取り、7回得点差コールドとなった。

第2試合 開始時刻11:24 終了時刻13:25
群馬大学荒牧 4420010 | 11
足利工業大学 0004022 | 8

(規定により7回終了)

(荒牧) 関根-栗原・大崎
 (足工) 小林拓・片上-前原・西岡
 ☆三塁打 細谷 (荒牧)、篠原 (足工)
 ☆二塁打 栗原・末廣2 (荒牧)
 星野・篠原 (足工)

(戦評) 序盤に荒牧が大量得点しリードするも、後半足工も得点し追い上げる。しかし荒牧が逃げ切り両チーム二桁安打の乱打戦を制した。試合時間の規定により7回で試合終了。

第3試合 開始時刻13:55 終了時刻15:55
群馬大学 013010000 | 5
群馬大学荒牧 100100002 | 4

(群馬) 堀-加藤
 (荒牧) 小暮・石田-栗原
 ☆本塁打 石崎 (群馬)、真下 (荒牧)
 ☆二塁打 坂口 (群馬)

(戦評) 群馬荒牧は初回、先頭木内が塁に出ると3番末廣の内野ゴロの間に先制。しかし、2回に群馬大が同点にし3回に勝ち越した。荒牧は1点差にしたが追いつけず群馬大が勝利した。

順位	大学名	足利工業	群馬大	群馬荒牧	埼玉大	高経大	防衛医大	勝	負	分	勝率
5	足利工業大学	●4-13 ●1-8	●1-11 ●8-11	●2-8 ●0-7	●1-4 ●1-11	△9-0	1	8	0	0.1	
2	群馬大学	○13-4 ○8-1	●1-11 ○5-4	○6-5 ○6-0	○8-0 ●1-8	○10-1	7	2	0	0.777	
1	群馬大学荒牧	○11-1 ○11-8	○11-1 ●4-5	○2-0 ○5-4	○7-0 ○2-1	○10-0	8	1	0	0.888	
3	埼玉大学	○8-2 ○7-0	●5-6 ●0-6	●0-2 ●4-5	◇5-5 ○14-4	○14-4	4	4	1	0.529	
4	高崎経済大学	○11-1 ○4-1	●0-8 ○8-1	●0-7 ●1-2	◇5-5 ●4-14		3	4	1	0.466	
6	防衛医科大学	▲0-9	●1-10	●0-10	●4-14		0	4	0	0	

決勝リーグ

帝京大学宇都宮	1	9	群馬大学
群馬大学	10		
群馬大学荒牧	4	3	群馬大学
筑波大学医学類	5		

三位決定戦

帝京大学宇都宮	2
群馬大学荒牧	10

©2016年10月15日 群馬大学荒牧野球場
第1試合 開始時刻10:25 終了時刻12:45
群馬大学荒牧 020110000 | 4
筑波大学医学類 111001001 | 5

(荒牧) 木暮・石田-栗原

(筑波) 竹村・広瀬-佐藤

☆二塁打 真下 (荒牧)

玉川・佐藤・柘植 (筑波)

(戦評) 両チームビッグイニングこそなかったものの、序盤からコンスタントに得点を重ねた。筑波は7回から広瀬が投げ、終盤の荒牧の攻撃を0で抑えて接戦をものにした。

第2試合 開始時刻13:15 終了時刻15:23
群馬大学 000120601 | 10
帝京大学宇都宮 000000001 | 1

(群馬) 塩島・前田・横野-加藤・池田

(帝京) 福田 (琢)・磯貝-黒須・遠藤

☆三塁打 中里・加藤・坂口 (群馬)

☆二塁打 中島・(群馬)

(戦評) 群馬大は2桁安打、うち長打4本と持ち前の打撃力を見せた。守っては塩島・前田・横野のリレーでランナーを出しつつも要所を締め、帝京打線を1点に抑えた。

©2016年10月16日 群馬大学荒牧野球場
第1試合 開始時刻10:28 終了時刻12:45
群馬大学荒牧 110100070 | 10
帝京大学宇都宮 000110000 | 2

(荒牧) 石田・関根・木暮-栗原

(帝京) 小嶋・田城-福田溪・遠藤

☆二塁打 吉田・末廣・栗原 (荒牧)

横森・大久保 (帝京)

(戦評) 群大荒牧は序盤から手堅く得点し、対する帝京も4、5回のチャンスを確実に活かした。8回、荒牧は8番富田の左前安打を口火にこの回一挙7点を挙げ、試合を決定づけた。

第2試合 開始時刻13:20 終了時刻15:18
筑波大学医学類 003000000 | 3
群馬大学 00401103x | 9

(筑波) 竹村・広瀬-佐藤

(群馬) 堀-加藤

☆本塁打 坂口 (群馬)

☆二塁打 玉川・佐藤 (筑波)

(戦評) 筑波は3回、下位の連打を上位が繋ぎ見事な先制を見せた。しかしその裏、群馬は坂口の2ランを含む4得点により逆転に成

功、その後もだめ押しの5点を挙げ優勝を飾った。

秋季リーグ戦に優勝して

群馬大学 坂口裕太郎

まずは北関東リーグの運営にあたり、理事の先生方や学生理事の皆様にご感謝申し上げます。また、日頃OBの先生方のご支援の元で自分たちが野球をやらせていただける環境に感謝致します。

では、この秋季リーグ戦を自分なりに振り返ってみたいと思います。群馬大学は医学部の学生のみで構成されているチームであり、最大の目標として東日本医科学生体育大会(以下、東医体)での優勝を掲げております。今年の夏は3位という結果に終わり、秋季リーグでは抜けた6年生の穴を埋めること、夏に足りなかった技術面の充実を求められました。

まず6年生の抜けた部分をどう補っていくかですが、内野ならどこでも守れる人や貴重なピッチャーなど大きな戦力を失いました。そのため、1人2ポジション以上を目標に各々いろんなポジションに挑戦していきました。ピッチャーに関しては1年生が想像以上の成長を見せてくれました。

自分がリーグ戦で采配していく上で、実戦で使ってみないと本人の実力は図れないということを意識していたので、今までは考えられないような人を先発で使いました。大胆に使っていく采配に自分自身心配はありましたが実戦の中で実力以上のものを発揮する選手や日々の練習での意識が変わった選手など個人が大きく成長するきっかけづくりができたと思っています。

チームの全員が出ていく中で北関東リーグを優勝で終えられたことは例年の優勝以上の価値がありました。今後もこの成績を維持し、関東レベルの大会で結果を残せるよう選手間での競争を高めていきたいと思っています。引き続きご支援、応援をよろしくお願い致します。



新関東大学 春季リーグ戦

1 部

©2016年4月9日 北里大学野球場
第1試合 開始時刻8:51 終了時刻11:25
日本大学三崎町 000030033 | 9
日本大学理工学部 010001010 | 3

(日三) 久保・倉田-堀井

(理工) 清水・永井-渡辺・丸山

☆本塁打 高橋 (日三)

☆三塁打 佐藤 (理工)

☆二塁打 関口惟・堅山 (日三)

赤間・丸山 (理工)

(戦評) 開幕戦。2回、長打2本で理工が先制する。しかし5回に三崎町も足を絡めた攻撃で一挙3点を奪い逆転に成功する。終盤にも追加点を重ねた三崎町が勝利を収めた。

第2試合 開始時刻11:56 終了時刻14:30
創価大学 101103000 | 6
昭和大学 000000400 | 4

(創価) 米田-鳥井

(昭和) 藤村-猪狩

☆二塁打 藤原・丸本・木曾 (創価)

笠松・土屋 (昭和)

(戦評) 昭和のミス逃さず創価は得点を重ねていく。一方の昭和は6回まで先発の米田に抑えられますが、7回に4点奪うも一歩及ばず、創価が勝ちました。



第3試合 開始時刻15:00 終了時刻17:04
北里大学 011010000 | 3
都留文科大学 201000010 | 4

(北里) 松尾-吉田

(都留) 茂木-瀬下

☆三塁打 岡田 (北里)

☆二塁打 瀬下 (都留)

(戦評) 1回に相手のミスから連打で都留文が2点を奪う。その後もミス逃さずに点数に結び付けた。逆に北里は打線が繋がらずに残塁が増え、点数を獲り切れずに敗戦した。

©2016年4月10日 北里大学野球場
第1試合 開始時刻8:50 終了時刻11:12
昭和大学 00000200 | 2
日本大学三崎町 41000202 | 9

(8回コールド)

(昭和) 大内・鈴木敬-飯田

(日三) 西村・倉田・堅山-飯島・堀井

☆本塁打 山下 (日三)

☆二塁打 堅山・浅賀 (日三)

牧原・笠松・飯田 (昭和)

(戦評) 初回に打者一巡の攻撃で4点を奪った三崎町。昭和は6回の2点で巻き返そうとしたがあと1本が出ず、終盤に三崎町が点数を重ね8回コールドで試合を決めた。

第2試合 開始時刻11:55 終了時刻15:10
日本大学理工学部 000400072 | 13
北里大学 000500108 | 14

(理工) 中村・花岡・清水・渡辺・今井
(北里) 松田・村山・三田・吉田

☆本塁打 武井2(北里)
☆二塁打 小橋・赤間・小谷・進藤・佐藤・渡辺(理工)
岡田(北里)

(戦評) 理工は8回打者一巡の猛攻で7点、9回にも2点を奪い試合を決定づけたように見えたが、北里は9回に武井のホームランで同点。最後は相手のミスで乱打戦を制した。

第3試合 開始時刻15:36 終了時刻17:32
創価大学 000000000 | 0
都留文科大学 012011000 | 5

(創価) 小林・米田・鳥居
(都留) クロフォード後藤・瀬下

☆本塁打 大松(都留)
☆二塁打 荒幡(創価)、瀬下(都留)

(戦評) 都留文は2、3回にヒットを重ね、得点をしていきます。一方の創価は打線が機能せず思うように攻撃することができず、効果的に攻めた都留文が勝利を収めた。

◎2016年4月16日 北里大学野球場

第1試合 開始時刻8:57 終了時刻11:35
創価大学 000130220 | 8
日本大学理工学部 031000001 | 5

(創価) 福田・米田・鳥井
(理工) 中村・花岡・永井・今井

☆本塁打 丸本(創価)、丸山(理工)
☆二塁打 小菌(創価)
清水・丸山・進藤・今井(理工)

(戦評) 試合が動いたのは3回。理工が5連打で3点を奪う。その後、両チーム点を獲りあい同点の7回、創価の攻撃は相手のミスで逆転に成功。そのまま逃げ切った。

第2試合 開始時刻12:11 終了時刻14:12
昭和大学 000000010 | 1
都留文科大学 000001001 | 2

(昭和) 鈴木敬・藤村・猪狩
(都留) 丸岡・瀬下

☆二塁打 笠松(昭和)
貴田岡・大松・牧(都留)

(戦評) 都留文は6回にヒット2本を先制点に結び付ける。昭和も8回に都留文のミスを逃さず同点にする。しかし昭和は最後にミスで決勝点を与え都留文が接戦を勝ち切った。

第3試合 開始時刻14:48 終了時刻16:38
日本大学三崎町 3005000 | 8
北里大学 0000000 | 0

(日三) 西村・倉田・堀井・飯島

(北里) 村山・松田・三田・久保・吉田
(戦評) 三崎町は初回から相手のミスから3

点、4回にヒットに足を絡めた攻撃で5点を奪う。一方の北里は三崎町の投手リレーからチャンスを作れず、三崎町が勝利を収めた。

◎2016年4月17日 北里大学野球場

第1試合 開始時刻8:50 終了時刻10:50
都留文科大学 000000001 | 1
日本大学理工学部 000000000 | 0

(都留) 茂木・瀬下

(理工) 清水・今井・渡辺

☆二塁打 岡田(都留)

(戦評) 試合が動いたのは最終回。都留文は先頭打者がヒットで出塁すると盗塁と相手のエラーで先制点を獲得。理工は反撃の糸口を掴めず、都留文が投手戦を勝利した。

◎2016年4月23日 北里大学野球場

第1試合 開始時刻8:48 終了時刻10:45
日本大学理工学部 000011000 | 2
昭和大学 010000000 | 1

(理工) 中村・今井

(昭和) 藤村・猪狩

☆二塁打 笠松・石渡(昭和)

(戦評) 昭和は4回に先頭がヒットを打ち、盗塁と長打で先制する。理工は5回に先頭が出塁しエラーで同点、6回には押し出して逆転した理工が勝利した。

第2試合 開始時刻11:22 終了時刻12:38
都留文科大学 00000 | 0
日本大学三崎町 03331 | 10

(5回コールド)

(都留) 丸岡・クロフォード後藤・瀬下

(日三) 久保・堀井

☆三塁打 山下(日三)

☆二塁打 黒井・関口達・高橋(日三)

(戦評) 三崎町は2回、連打で3点を奪うとその後も点数を重ねリードする。都留文は打線が機能せず、終わってみれば5回コールドで三崎町が勝利した。

第3試合 開始時刻13:30 終了時刻16:12
北里大学 000000100 | 1
創価大学 010210110 | 6

(北里) 松尾・三田・吉田

(創価) 米田・入江・福田・鳥井

☆二塁打 木曾・丸本(創価)

(戦評) 創価は5回までにヒット6本と相手のミスをついた攻撃で4点リードする。北里も7回に1点を奪い反撃を始めるも、創価が直後に追加点を獲り試合を決めた。

◎2016年4月24日 北里大学野球場

第1試合 開始時刻8:56 終了時刻11:20
日本大学理工学部 030202000 | 7
日本大学三崎町 104004000 | 9

(理工) 清水・永井・丸山

(日三) 西村・久保・堀井・飯島

☆本塁打 丸山・佐藤・小谷(理工)

関口達・山下(日三)

☆二塁打 赤間(理工)

(戦評) 試合は序盤から両チームにホームランが生まれるが理工ペースで試合が進む。三

崎町は6回に関口達の逆転満塁ホームランでペースを取り戻しシーソーゲームを制した。

第2試合 開始時刻11:53 終了時刻13:52
都留文科大学 2060100 | 9
北里大学 0011000 | 2
(7回コールド)

(都留) 茂木・瀬下

(北里) 久保・三田・吉田

☆本塁打 瀬下(都留)

(戦評) 都留文は序盤にホームラン含む7安打で8点奪う。北里は中盤に連打で得点を重ね反撃するが、序盤の失点が響き7回コールドで都留文が勝った。

第3試合 開始時刻14:35 終了時刻17:09
昭和大学 001000100 | 2
創価大学 121400000 | 8

(昭和) 鈴木敬・笠松・猪狩

(創価) 米田・入江・福田・鳥井

☆三塁打 丸山(創価)

☆二塁打 堀井・土屋(昭和)

藤原・鳥井・片居木・丸山(創価)

(戦評) 初回から創価が連打で得点する。その後も攻撃の手を緩めない。昭和はランナーを出すことが出来ず苦しい攻撃で点差が縮まらず創価が勝利した。

◎2016年5月3日 北里大学野球場

第1試合 開始時刻11:52 終了時刻13:55
昭和大学 000000000 | 0
北里大学 040000010 | 5

(昭和) 鈴木敬・藤村・飯田

(北里) 松尾・吉田

☆二塁打 武井・久保・三田(北里)

(戦評) 2回に先頭が死球で出塁すると、ヒットとエラーで北里が4点を奪う。昭和も反撃に出たいが北里の投手の前にチャンスが作れず、8回のダメ押しで北里が勝利した。

◎2016年5月7日 北里大学野球場

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻10:37
北里大学 10000 | 1
日本大学理工学部 30134 | 11
(5回コールド)

(北里) 松尾・三田・吉田

(理工) 中村・清水

☆二塁打 武井(北里)

清水・赤間・内山・加藤(理工)

(戦評) 初回から北里が相手のミスにつき先取点を奪う。しかし、理工は裏の攻撃で打線を繋ぎ逆転に成功する。その後は理工打線が爆発し北里を突き放し勝利した。

第2試合 開始時刻11:55 終了時刻14:15
日本大学三崎町 021001020 | 6
昭和大学 000020001 | 3

(日三) 久保・西村・飯島

(昭和) 鈴木敬・笠松・藤村・猪狩

☆二塁打 笠松2(昭和)

(戦評) 2回の三崎町は相手の連続四死球でチャンスを作り先制点をもぎ取る。昭和は5回に2点を奪い反撃を試みるも、終盤に追加

点を挙げた三崎町がこのゲームを制した。

第3試合 開始時刻15:05 終了時刻17:30
都留文科大学 100000000 | 1
創価大学 101001100 | 4
 (都留) クロフォード後藤・茂木-瀬下
 (創価) 米田-鳥井

☆二塁打 丸岡 (都留)、木村 (創価)
 (戦評) 創価は初回到相手のエラーも絡み先制し、その後も打線が繋がって追加点を獲得。一方の都留文は初回こそ点数を獲得が、それ以降はチャンスが作れず創価が勝利した。

©2016年5月8日 北里大学野球場

第1試合 開始時刻8:49 終了時刻11:34
北里大学 002005000 | 7
日本大学三崎町 045001010 | 11
 (北里) 村山・三田-吉田
 (日三) 西村・倉田・堅山-堀井・山崎
 ☆本塁打 山下 (日三)
 ☆二塁打 久保埜・松田 (北里)

関口達・飯島・堅山・永田 (日三)
 (戦評) 三崎町は2回、3回に押し出しを含め一挙9点を奪う。北里は6回連打による打者一巡の攻撃で5点奪い点差を縮める。しかしその後は三崎町が立て直し逃げ切った。

第2試合 開始時刻12:21 終了時刻14:34
都留文科大学 000010050 | 6
昭和大学 100000000 | 1
 (都留) 茂木-瀬下
 (昭和) 藤村-猪狩
 ☆三塁打 牧 (都留)
 ☆二塁打 笠松 (昭和)

(戦評) 同点で迎えた8回、都留文は満塁の場面で相手のエラーと長打で均衡を崩す。昭和は初回こそ点数を獲得が、その後はチャンスが作れず、都留文が勝利した。

第3試合 開始時刻15:10 終了時刻17:50
日本大学理工学部 10002000000 | 3
創価大学 0001011000 | 3

(延長10回引き分け)
 (理工) 小橋-丸山
 (創価) 米田-鳥井
 ☆二塁打 木村 (創価)
 (戦評) 理工は初回、犠牲フライで先制する。創価は同点にするも理工はミス逃さず逆転する。だが創価も相手のエラーで再び同点。その後両者譲らず、引き分けに終わった。

©2016年5月14日 北里大学野球場

第1試合 開始時刻8:56 終了時刻11:11
昭和大学 000002100 | 3
日本大学理工学部 300300000 | 6
 (昭和) 鈴木敬・藤村-飯田
 (理工) 清水・永井-丸山
 ☆二塁打 飯田 (昭和)
 進藤・加藤 (理工)

(戦評) 理工は相手の四球やエラーで3点奪う。4回にも連打で追加点を獲得。昭和は6、7回に相手のエラーで点数を獲得も追いつけず、理工が勝利した。

第2試合 開始時刻11:50 終了時刻14:24
日本大学三崎町 003020110 | 7
都留文科大学 010100010 | 3
 (日三) 西村・堅山-山崎・堀井
 (都留) クロフォード後藤・岩田-瀬下
 (戦評) 都留は相手のバッテリーミスで先制するがその後は打線が繋がらない。一方の三崎町は相手のエラーで逆転する。さらに追加点を重ね都留を引き離し、勝利した。

第3試合 開始時刻15:05 終了時刻17:40
創価大学 300010000 | 4
北里大学 000100002 | 3

(創価) 福田・米田-鳥井
 (北里) 三田・松尾-吉田
 ☆二塁打 鳥井 (創価)、三島2 (北里)
 (戦評) 創価は相手のエラーから先制点を奪う。北里は4回に四球を皮切りに同点にするが、創価は連打で逆転する。その後北里は反撃するもあと一歩及ばず創価が逃げ切った。

©2016年5月15日 北里大学野球場

第1試合 開始時刻9:05 終了時刻11:09
日本大学理工学部 000000300 | 3
都留文科大学 100420100 | 8
 (理工) 今井・花岡・加藤・中村-渡辺
 (都留) 茂木-瀬下
 ☆三塁打 大松 (都留)
 ☆二塁打 内山・加藤 (理工)
 丸岡・牧2 (都留)

(戦評) 都留は初回から理工を攻め、試合を一方向的に進める。理工も7回に点数を奪うが、その後は反撃をさせてもらえず、都留が勝利した。

第2試合 開始時刻11:53 終了時刻14:41
創価大学 001010041 | 7
日本大学三崎町 000000022 | 4

(創価) 米田-鳥井
 (日三) 久保-堀井
 ☆本塁打 片居木・丸本 (創価)
 山下 (日三)
 (戦評) 試合は3回、創価は連打で先制する。その後も2本のホームランで追加点を奪いペースを握る。一方の三崎町は終盤に反撃するも追いつけず、創価が勝利した。

第3試合 開始時刻15:23 終了時刻17:47
北里大学 001000000 | 1
昭和大学 02202000x | 6
 (北里) 村山・戸高・篠田-吉田
 (昭和) 藤村・猪狩・笠松-飯田
 ☆二塁打 菊池2・石渡 (昭和)
 (戦評) 試合は2回、相手バッテリーミスで昭和が先制する。北里も連打ですぐに反撃するも、昭和は勢いを止めず追加点を獲得、そのまま逃げ切り勝利を手にした。

©2016年5月22日 あきる野市民野球場

第1試合 開始時刻14:00 終了時刻16:00
日本大学三崎町 1211112 | 9
創価大学 1000000 | 1
 (日三) 西村-堀井
 (創価) 米田-鳥井
 ☆三塁打 関口達・飯島 (日三)
 ☆二塁打 高橋 (日三)

(戦評) 今季最終戦、優勝決定戦。初回は互いに点数を獲得が、2回以降三崎町は連打で毎回得点する。一方の創価はなかなか点数が奪えず、そのまま三崎町が優勝を決めた。

最優秀選手 関口 惟尚 日本大学三崎町
 打率.395
 最優秀投手 西村 拓朗 日本大学三崎町
 防御率2.95
 首位打者 三島 零 北里大学
 打率.522

ベストナイン氏名大学記

投手 茂木 彬礼 都留文科大学
 防御率1.81
 捕手 堀井 健史 日本大学三崎町
 打率.320
 一塁手 黒井 瑞希 日本大学三崎町
 打率.379
 二塁手 北島 直 日本大学三崎町
 打率.375
 三塁手 丸山 大貴 日本大学理工学部
 打率.419
 遊撃手 笠松 伊織 昭和大学 打率.325
 外野手 武井 勇也 北里大学 打率.439
 関口 達也 日本大学三崎町
 打率.382
 加藤 貴朗 日本大学理工学部
 打率.344
 指名打者 山下晋太郎 日本大学三崎町
 打率.438

順位	大学名	日大三崎町	創価	日大理工	都留文科	北里	昭和	勝	負	分	勝点	勝率
1位	日本大学三崎町	●○	○○	○○	○○	○○	○○	9	1	0	50	0.9
2位	創価大学	○●	○△	●○	○○	○○	○○	7	2	1	10	0.78
4位	日本大学理工学部	●●	●△	●●	●○	○○	○○	3	6	1	-5	0.33
3位	都留文科大学	●●	○●	○○	○○	○○	○○	7	3	0	8	0.7
5位	北里大学	●●	●●	○●	●●	○○	○●	2	8	0	-35	0.2
6位	昭和大学	●●	●●	●○	●●	●●	○○	1	9	0	-28	0.1

委員長として過ごしたリーグ戦

日本大学三崎町 田中 裕毅

今季リーグ戦の委員長を務めることがわかったのが昨年の秋ごろでした。それから覚悟して準備を進めてきましたが、実際は至らない部分だらけでした。

先代の委員長から詳しい業務を聞かず、自分の思いっく作業だけをしてしまい大事な連絡ミスが多発していました。それに加え天候が優れないことが最初は続き、予備日不足から慌てて調整や試合を消化してしまいました。その結果、悪天候の中で試合をしてしまい各校の選手・マネージャーには申し訳ないことをしてしまったと今でも反省しています。

ただ選手には少しでも納得できるリーグ戦にできるように努めよう、という信念だけは貫けたと自負しています。試合開始時刻を細かく連絡したり、整備・水まきの有無などの選手目線で必要な連絡をしっかりとできたと思います。

またよりよくリーグ戦を進められるように、各校の主務と毎回協議して改善点を見つけ修正することができたのは、学生主体の新関東ならではのようです。

チーム自体も3季連続優勝を決め、あまり貢献できなかったにも関わらず胴上げしてもらい、とてもいい思いをさせてもらえました。

委員長になることでリーグ戦の見え方が変わりました。委員長がどれだけ早い段階で準備を始め、見えないところで試合ができるように動いているのわかりました。それを考えると先代の委員長に敬意しかありません。

理事の方の協力が少ない分、自分にかかる負担が多く辛いと感じる期間が非常に長かったです。しかしいざ終わってしまうと非常に寂しく感じました。辛い中でも、各校の主務・マネージャーと協力してやってきた運営が自分にとってかけがえのないものとなりました。リーグ戦中、協力していただきありがとうございました。

そして最後まで一緒に仕事を手伝ってくれたチーフマネージャーに感謝します。ありがとうございました。

2 部

◎28年4月10日 日本社会事業大学G

第1試合 開始時刻9:56 終了時刻11:46

星薬科大学 2010100 | 4
昭和薬科大学 240311x | 11
(7回コールド)

(星薬) 鈴木・藤田-瀬戸山

(昭薬) 和田・宮本-高山・山口

☆本塁打 若井2・鈴木(星薬)

井出(昭薬)

☆二塁打 井出・山口・高山(昭薬)

(戦評) 初回、星薬科大学が本塁打で先制するものの裏に昭和薬科大学がタイムリーですぐさま追いつき、流れに乗った打線を星薬科大学は抑えきれなかった。

第2試合 開始時刻12:31 終了時刻15:21

芝浦工業大学 00320000025 | 12
東京都市大学 00110300023 | 10
(延長11回)

(芝工) 行實・兵藤-兵藤・浴

(都市) 高橋(竜)・篠原・佐藤-野村

☆本塁打 浴(芝工)

鈴木2・坂元(都市)

☆三塁打 佐藤(都市)

☆二塁打 橋本・吉岡(芝工)

小池・鈴木(都市)

(戦評) 芝浦工業大学がタイムリーヒットで先制し、東京都市大学も粘りに粘って延長戦までもつれこんだが11回表満塁ホームランで勝負があった。

◎28年4月17日 日本社会事業大学G

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻10:27

国土館世田谷大学 000136 | 10
芝浦工業大学 000000 | 0
(6回コールド)

(国土) 黒谷・金井-高尾・石川

(芝工) 兵藤-豊田

☆本塁打 高尾・吉岡(国土)

☆三塁打 今村(国土)

☆二塁打 太田(国土)

(戦評) 序盤、投手戦で試合が続くと思われたが4回、国土館世田谷にホームランが飛び出しそこから打線が爆発して大量得点で勝ちを奪った。

◎28年5月1日 社会事業大学G

第1試合 開始時刻8:57 終了時刻11:26

昭和薬科大学 410200001 | 8
東京都市大学 104000301x | 9
(昭薬大) 和田・宮本-山口

(都市大) 高橋(竜)-野村

☆本塁打 高島・山口(昭薬大)

坂倉(都市大)

☆二塁打 近藤・井出・和田・高山(昭薬大)

高橋(真)・深澤(都市大)

(戦評) 都市大先発の高橋(竜)は初回到昭薬大打線に捕まるものの、我慢の強く要所要所を抑えると都市大打線が奮起してサヨナラ勝ちをおさめた。

第2試合 開始時刻12:08 終了時刻13:42

星薬科大学 00001 | 1
国土館大学世田谷 2885x | 23
(5回コールド)

(星薬大) 飯山・老川・正木-瀬戸山

(国土館) 金井・魚谷・中村・高山-高尾・石川

☆本塁打 秋葉2・松瀬・高尾・村松・

葛西・浅見・八尋(国土館)

☆二塁打 葛西(国土館)

(戦評) 初回から国土館大学世田谷打線が爆発して16安打21得点、投げては星薬科打線を2安打と沈黙させて5回コールドで勝利をおさめた。

第3試合 開始時刻14:05 終了時刻15:30

東京都市大学 06430 | 13
星薬科大学 11000 | 2
(5回コールド)

(都市大) 篠原-野村

(星薬大) 唐澤-瀬戸山

☆本塁打 飯山(星薬大)

☆三塁打 佐藤、坂倉(都市大)

(戦評) 初回、星薬科大学がエラー絡みで先制するものの、直後東京都市大学の連打が続き一挙に6点を挙げ、打線に勢いがつき5回コールドで東京都市大学が勝利をおさめた。

◎28年5月15日 埼玉医科大学G

第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:00

国土館大学世田谷 0022143 | 12
昭和薬科大学 0000010 | 1
(7回コールド)

(国土館) 植村・金井・高山・中村-高尾・大矢

(昭薬大) 近藤・和田-山口

☆三塁打 松瀬(国土館)

☆二塁打 井出(昭薬)

松瀬・太田・千羽・大嶋(国土館)

(戦評) 序盤は投手戦だったのだが、三回表に国土館大学がヒットと犠飛で先制するとその後毎回得点で、投げては昭薬打線を2安打と封じ込めてコールド勝ちをおさめた。



順位	大学名	国土館	都市大	昭薬大	芝浦工大	星薬大	勝	負	分	勝率
優勝	国土館大学世田谷	○	○	○	○	○	4	0	0	1
2位	東京都市大学	×	○	○	×	○	2	2	0	0.5
3位	昭和薬科大学	×	○	○	○	○	2	2	0	0.5
4位	芝浦工業大学	×	○	×	○	○	2	2	0	0.5
5位	星薬科大学	×	×	×	×	○	0	4	0	0

第2試合開始時刻13:20 終了時刻15:24

星薬科大学 200410 | 7

芝浦工業大学 508202 | 17

(6回コールド)

(星薬) 唐澤・鈴木-瀬戸山

(芝工) 行實・川崎-浴

☆本塁打 小倉2 (星薬)

後藤・浴・藤原・神田 (芝工)

☆二塁打 若井・老川・正木 (星薬)

吉岡・神田 (芝工)

(戦評) 初回到両校得点を重ねたが、3回裏に芝浦工業大学がビッグイニングを作り、その後も打線がつながってゴールド勝ちで勝利をおさめた。

◎28年6月12日 社会事業大学G

第1試合 開始時刻9:51 終了時刻11:51

昭和薬科大学 100294 | 16

芝浦工業大学 310011 | 6

(6回コールド)

(昭薬大) 近藤-高山

(芝工大) 行實・藤原・行實-浴

☆本塁打 神子2 (昭薬)、浴 (芝工)

☆二塁打 菅原・神子・山下 (昭薬)

(戦評) 昭和薬科大学が先制をしたがすぐさま芝浦工業大学が逆転をしてそのまま試合が進んでいったが、昭和薬科大学が5回にビッグイニングをつくりコールド勝ちをおさめた。

第2試合 開始時刻12:45 終了時刻14:50

東京都市大学 000001020 | 3

国士館大学世田谷 00230020x | 7

(都市大) 高橋-野村

(国士館) 金井・中村・植村-高尾

☆本塁打 吉岡・中沢・菅野 (国士館)

☆二塁打 秋葉・松瀬・菅野 (国士館)

(戦評) 国士館世田谷大学が本塁打で先制すると4回にも3点を加えて点差を広げる。東京都市大学もチャンスを作るもうまく打線がかみ合わず敗退した。

最優秀選手 高尾 憲 国士館大学世田谷
0.417 2HR 打点6

最優秀投手 金井 北斗 国士館大学世田谷
防御率 0.56

首位打者 太田 祐弥 国士館大学世田谷
打率0.583

3 部

◎2016年4月18日 日本社会事業大学野球場

第1試合 開始時刻11:28 終了時刻14:30

横浜薬科大学 002023604 | 17

日本社会事業大学 200014122 | 12

(横大) 小松・春日・小松-谷岡

(社大) 野崎-松本

☆本塁打 浦田 (横大)

☆三塁打 鍵和田 (社大)

☆二塁打 間2・桑畑・小澤 (横大)

小松2・笠井・谷岡・金岡 (社大)

(戦評) 前半は投手戦になるも後半は点の取り合いに。社大が乱打戦を制した。

第2試合 開始時刻15:28 終了時刻17:17

多摩美術大学 002000000 | 2

埼玉医科大学 000012000 | 3

(多摩) 有動-安村

(埼玉) 樋口-長谷部

☆本塁打 藤代 (埼玉)

☆二塁打 大澤 (埼玉)

(戦評) 5回に1点を取り返した埼玉医科は6回裏に藤代の2ランで逆転する。そのまま逃げ切って勝利した。

◎2016年4月24日 多摩美術大学野球場

第1試合 開始時刻10:00 終了時刻13:00

埼玉医科大学 210040105 | 22

横浜薬科大学 15010600 | 13

(8回コールド)

(埼玉) 小澤-長谷部

(横大) 桑畑・松本-松本・荻原

☆本塁打 長谷部 (埼玉)

☆三塁打 荒木 (埼玉)

☆二塁打 成塚・長谷部 (埼玉)

桑畑2・玉城2 (横大)

(戦評) 埼玉医科大学が8回コールドで乱打戦を制した。

第2試合 開始時刻13:53 終了時刻16:30

多摩美術大学 000400100 | 5

日本社会事業大学 105000400 | 10

(多摩) 有動-宮路・安村

(社大) 小松-谷岡

☆本塁打 春日 (社大)

☆二塁打 谷岡2・春日 (社大)

(戦評) 7回裏に春日の2ランが飛び出し、社大が勝利を決めた。

◎2016年5月8日 多摩美術大学野球場

第1試合 開始時刻10:00 終了時刻1300

多摩美術大学 011120042 | 11

横浜薬科大学 241040001 | 12

(多摩) 斉藤・有動-宮路・安村

(横大) 鍵田・松本-松本

☆二塁打 落合2・安村・奥石 (多摩)

松本2・浦田・玉城 (横大)

(戦評) 試合は序盤から乱打戦に。9回にサヨナラ勝ちで横浜薬科が勝利をおさめた。

第2試合 開始時刻13:42 終了時刻16:36

埼玉医科大学 031104400 | 13

日本社会事業大学 224220000 | 12

(埼玉) 小澤・樋口-長谷部

(社大) 小松・春日-谷岡

☆三塁打 笠井 (社大)

☆二塁打 滝田・森上 (埼玉)

小松2・高橋 (社大)

(戦評) 序盤は社大ペースで試合が進むが7回に逆転されてしまう。最後まで追いつけず、埼玉医科の勝利。

◎2016年5月15日 日本社会事業大学野球場

第1試合 開始時刻9:58 終了時刻12:30

多摩美術大学 202300101 | 9

日本社会事業大学 044000000 | 8

(多摩) 宮路・有動-安村

(社大) 小松-谷岡

☆本塁打 小松 (社大)

☆二塁打 安村2 (多摩)、金岡 (社大)

(戦評) 社大小松の2ランなど序盤に大きくリードする。多摩美は着実に点を重ね9回に逆転し勝利をおさめた。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻14:00

横浜薬科大学 20000 | 2

埼玉医科大学 63012 | 12

(5回コールド)

(横大) 野崎-間

(埼玉) 樋口-荒木

☆二塁打 間・桑畑・浦田 (横大)

福士・長谷部・大澤・藤代 (埼玉)

(戦評) 埼玉医科大学の打線が初回からつながらず。相手のエラーも絡み5回10点コールドで試合を決めた。

◎2016年5月22日 多摩美術大学野球場

第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:30

多摩美術大学 532500000 | 15

横浜薬科大学 001840000 | 13

(多摩) 斉藤-小川

(横大) 福原・松本・鍵田・野崎-川島

☆本塁打 有動 (多摩)、小澤 (横大)

☆二塁打 有動・小川・田代 (多摩)

小澤・川島・鍵田・伊津美・浦田 (横大)

(戦評) 序盤から多摩美が四球と安打で大量得点を重ねる。横大は小澤のホームランなどで加点するも追いつかず多摩美の勝利。

順位		埼玉医科	多摩美	横浜薬科	日本社事	勝	負	分	勝率
優勝	埼玉医科大学		○×	○○	○○	5	1	0	0.833
2位	多摩美術大学	×○		×○	×○	3	3	0	0.5
2位	横浜薬科大学	××	○×		○○	3	3	0	0.5
4位	日本社会事業大学	××	○×	××		1	5	0	0.166

第2試合 開始時刻14:02 終了時刻15:20
埼玉医科大学 00705 | 12
日本社会事業大学 20000 | 2
 (5回コールド)

(埼玉) 樋口一荒木
 (社大) 小松・春日一谷岡
 ☆二塁打 滝田・樋口(埼玉)
 (戦評) 埼玉医科は3回に相手のエラーや滝田のタイムリーツーベースなどで7点をとる。5回にも5点をとり、コールドで試合を決めた。

◎2016年5月29日 多摩美術大学野球場
 第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:30
多摩美術大学 052000013 | 11
埼玉医科大学 100009000 | 10

(多摩) 斉藤・有働一川
 (埼玉) 小澤一長谷部
 ☆本塁打 宮路(多摩)、福士(埼玉)
 ☆三塁打 小川(多摩)
 ☆二塁打 塩原・斉藤・輿石(多摩)
 福士2・大澤(埼玉)
 (戦評) 多摩美は宮路のホームランなどで序盤に大きく突き放す。埼玉医科も追い上げを見せるが逃げ切った多摩美の勝利。

第2試合 開始時刻13:00 終了時刻15:30
日本社会事業大学 0001024000 | 7
横浜薬科大学 0005002001 | 8
 (延長10回)

(社大) 小松一谷岡
 (横大) 野崎・切島一岡
 ☆三塁打 金岡(社大)
 ☆二塁打 萩原・玉城・上野(横大)
 (戦評) 両チーム点を取り合い延長戦へ。最後は松本のサヨナラタイムリーで横浜薬科が勝利した。

最優秀選手 樋口 駿太 埼玉医科大学
 最優秀投手 樋口 駿太 埼玉医科大学
 防御率2.35
 首位打者 春日 聖 日本社会事業大学
 4割5分

入れ替え戦

◎2016年6月19日 北里大学野球場
 第1試合 開始時刻13:06 終了時刻15:35
昭和大学 00000300 | 3
国士館大学世田谷 20100601 | 10
 (8回コールド)

(昭和) 藤村一笠松一猪狩
 (国土) 高山一中村一高尾
 ☆本塁打 秋葉(国土)
 ☆二塁打 鈴木敬(昭和)、松瀬(国土)
 (戦評) 初回に守備のミスで昭和はチャンスを作るが得点できず、逆に国士館は連打で得点する。昭和は6回に四死球と連打で反撃したが、打者一巡で試合を決めた国士館が勝利した。

新関東大学 秋季リーグ戦

1部

◎2016年9月4日 相模原球場
 第1試合 開始時刻11:00 終了時刻13:46
日本大学理工学部 000200012 | 5
北里大学 200003001x | 6

(理工) 清水・岩元・佐藤健一渡辺・佐々木
 (北里) 松田・三田・戸高・松田一田口
 ☆二塁打 松尾(北里)、小山田(理工)
 (戦評) 北里大学は序盤に狙い球を絞って得点をした。日大理工も負けじと終盤に追いつくが北里大学がサヨナラ打で勝利した。

◎2016年9月18日 北里大学野球場
 第1試合 開始時刻8:57 終了時刻11:09
都留文科大学 200000000 | 2
創価大学 020000400 | 6

(都留) 岩田・クロフォード後藤一鳥井
 (北里) 米田一瀬下
 ☆本塁打 片居木2(創価)
 ☆二塁打 藤原・黒田・片居木・丸本(創価)
 (戦評) 一回表から都留文科大が創価大の米田投手の出鼻をくじいたが、創価が守備から流れを作り中盤に勝ち越しそのまま創価が初戦を勝利した。

第2試合 開始時刻11:40 終了時刻14:15
日本大学三崎町 000032010 | 6
北里大学 500000110 | 7
 (三崎) 倉田・堅山・西村一堀井
 (北里) 松田一田口

☆本塁打 浅賀(三崎)
 ☆二塁打 関口達・飯島(三崎)
 (戦評) 一回裏から北里大の打線が爆発し5点をとり試合を優位に進めた。三崎町も負けじと同点に追いつくが最後に北里大が意地を見せ2勝目を飾った。

第3試合 開始時刻15:00 終了時刻16:40
日本大学理工学部 000000010 | 1
国士館大学世田谷 100200000 | 3
 (理工) 清水・佐藤健一渡辺
 (国土) 中村・高山一高尾

☆本塁打 吉岡(国士館)
 ☆二塁打 小山田・加藤勇・内山(理工)
 松瀬(国士館)
 (戦評) 一回裏に国士館の吉岡が本塁打を打ち幸先よく先制する。理工は4回にも国士館に2点を追加され試合を有利に進められたい2敗目になってしまった。

◎2016年9月25日 北里大学野球場
 第1試合 開始時刻9:05 終了時刻11:55
日本大学理工学部 001010000 | 2
日本大学三崎町 001300000 | 4

(理工) 佐藤健・花岡・清水一佐々木
 (三崎) 西村・久保・堅山一堀井
 ☆本塁打 加藤貴(理工)、関口惟(三崎)
 ☆二塁打 内山2・進藤(理工)
 (戦評) 三回表に理工が本塁打で先制するも三崎町はその裏の攻撃ですぐに同点に追いつ

き、次の回で本塁打で逆転しそのまま逃げ切り、三崎町が勝利した。

第2試合 開始時刻12:25 終了時刻14:00
都留文科大学 000000001 | 1
国士館大学世田谷 010001000 | 2

(都留) クロフォード後藤・岩田一瀬下
 (国土) 中村・金井一高尾
 ☆二塁打 吉岡・高尾(国士館)
 佐藤悠(都留)
 (戦評) 投手戦となりお互いに一歩も譲らない試合展開になったが、2点差で負けていた都留が最終回に1点返すも国士館が逃げ切り2勝目を飾った。

第3試合 開始時刻14:50 終了時刻17:24
創価大学 000010020 | 3
北里大学 001000200 | 3
 (引き分け)

(創価) 米田・福田・森澤一鳥井
 (北里) 松田一田口
 ☆二塁打 八木・岡田(北里)
 鳥井・木村(創価)
 (戦評) 北里は初回から創価の好投手米田の球を積極的に打ち返していた。創価も持ち前のチーム力で終盤に追いつきこの試合は引き分けとなった。

◎2016年10月2日 北里大学野球場
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:33
国士館大学世田谷 100002000 | 3
日本大学三崎町 000200010 | 3
 (引き分け)

(国土) 金井・高山・中村一高尾
 (三崎) 西村・久保・堅山一堀井
 ☆本塁打 太田・町田(国土)
 飯島(三崎)
 ☆二塁打 八尋(国土)、関口惟(三崎)
 (戦評) 初回から打撃に定評のある国士館大世田谷が先制するも4回に三崎町が逆転に成功する。その後の得点が両チーム本塁打となり引き分けに終わった。

第2試合 開始時刻12:15 終了時刻15:15
創価大学 040200010 | 7
日本大学理工学部 131200010 | 8

(創価) 福田・小林・米田一鳥井
 (理工) 佐藤健・清水一佐々木
 ☆本塁打 進藤(理工)
 ☆二塁打 進藤・小山田・加藤勇2・佐々木(理工)
 (戦評) 理工は終始守備でのミスが相手の得点に絡んでいたのが非常にづらい試合展開だった。創価は持ち前のチーム力を発揮したが、勝利まであと一歩及ばなかった。



第3試合 開始時刻15:33 終了時刻17:40
北里大学 00000030 | 3
都留文科大学 00001030 | 4
 (北里) 松田・三田一田口
 (都留) クロフォード後藤・岩田一瀬下
 ☆二塁打 松田 (北里)
 (戦評) 試合展開がものすごく早く投手戦になった試合だった。都留は6回の先制点が大きく最終的に逃げ切ることが出来、初勝利した。

◎2016年10月15日 北里大学野球場

第1試合 開始時刻8:43 終了時刻10:45
都留文科大学 002002000 | 4
日本大学理工学部 223000000 | 7
 (都留) クロフォード後藤・岩田一瀬下
 (理工) 清水・永井・小橋一渡辺・丸山
 ☆三塁打 小山田 (理工)
 ☆二塁打 崎浜・牧・牧野・森下・丸岡 (都留)
 加藤貴・池田・小山田 (理工)
 (戦評) 日大理工は、序盤に四球と連打で大きく引き離す。都留も粘り強く追い詰めるが、あと一本が出ず悔しい敗戦となった。

第2試合 開始時刻11:30 終了時刻14:13
創価大学 000120002 | 5
日本大学三崎町 300110110 | 7
 (創価) 福田一鳥井
 (三崎) 堅山・西村一堀井
 ☆本塁打 丸本・片居木 (創価)
 関口惟・高橋 (三崎)
 ☆二塁打 秋山 (創価)
 関口惟・関口達・高橋 (三崎)
 (戦評) 日大三崎が着実に点数を重ね勝利した。創価の14もの残塁を記録し、チャンスを生かし切れずに敗戦した。

第3試合 開始時刻14:44 終了時刻16:27
北里大学 000002000 | 2
国士館大学世田谷 100000000 | 1
 (北里) 松田一田口
 (国士) 金井・高山一高尾
 ☆本塁打 八尋 (国士)
 ☆二塁打 太田 (国士)
 (戦評) 国士館は初回、八尋のライトスタンドへのソロホームランで先制する。2回以降は投手戦となるが6回に北里が逆転し、そのまま逃げ切った。

◎2016年10月16日 北里大学野球場

第1試合 開始時刻9:53 終了時刻12:14
創価大学 200030201 | 8
国士館大世田谷 100000000 | 1
 (創価) 森澤一鳥井
 (国士) 中村・高山一高尾
 ☆本塁打 片居木・秋山 (創価)
 ☆二塁打 黒田・木村 (創価)
 (戦評) チーム一丸となって試合に臨んだことが、創価大学が選手層の厚い国士館大世田谷に勝利できた唯一の理由ではないかと感じることが出来る試合だった。

第2試合 開始時刻12:52 終了時刻14:58
日本大学三崎町 010000000 | 1
都留文科大学 011100200 | 5
 (三崎) 久保・堅山・西村一堀井
 (都留) 岩田一瀬下
 ☆本塁打 山下 (三崎)
 ☆二塁打 佐藤雄大 (都留)
 (戦評) 都留文科大学の岩田が好投し、打線もチャンスでしっかりとタイムリーを打ち、強豪日本大学三崎町に勝利し、入れ替え戦確定を免れた。



最優秀選手 久保 輝 北里大学
 打率0.238
 最優秀投手 松田 裕樹 北里大学
 3勝0敗 防御率0.238
 首位打者 片居木謙太 創価大学
 打率0.526

◎ベストナイン

投手 清水 泰介 日本大学理工学部
 防御率1.44
 捕手 鳥井 清明 創価大学 打率0.412
 一塁手 山崎 裕生 日本大学三崎町
 打率 0.400
 二塁手 森下 拓海 都留文科大学
 打率0.412
 三塁手 黒田 誠一 創価大学 打率 0.381
 遊撃手 関口 惟尚 日本大学三崎町 打率 0.400
 外野手 小山田駿志 日本大学理工学部
 打率0.400
 武井 勇也 北里大学 打率0.368
 太田 佑弥 国士館大学世田谷
 打率0.357
 指名打者 加藤 勇輝 日本大学理工学部
 打率 0.500



委員長として過ごしたリーグ戦

本大学理工学部 加藤 貴朗

私が今回秋のリーグ戦の委員長を務めることが分かったのは、今年の春先でした。それまで全くリーグの仕事に携わる機会がなかったので何をすべきなのか全くわかりませんでした。そんな中で、前回の委員長である日本大学三崎町の田中さんを始め、各校の主務の方が私のサポートをしてくださいました。新関東リーグの一部委員長である私がしっかり仕事をこなさないと、全体に迷惑をかけてしまうことになるので責任感を感じました。不運にも、秋季リーグ戦の開会式は天候が悪くグラウンドで行うことが出来ず、会議室で各校の主務主将のみの参加で行う形になってしまいました。

初戦も相模原球場で行う予定だったのが雨天により、試合開始が3時間遅れてしまい今後のリーグ戦の運営にももの凄く不安を感じました。

そんな状況でも各校の主務の方がサポートしてくださり、それ以降のリーグ戦運営も順調に進めることが出来ました。

今季の一部のリーグ戦はどこのチームの仕上がりが素晴らしく、中でもどのチームも投手がずば抜けて良く、リーグ戦通してコールドの試合が一回もなく内容の濃い試合になりました。新関東1部のレベルが全体的に上がっているので来季のリーグ戦がとても楽しみになりました。

私の所属している日本大学理工学部は今まで一部から降格したことがないのですが、今回入れ替え戦になってしまったので、委員長の仕事とチームのことで頭がいっぱいになってしまいました。それでも何とか、入れ替え戦で勝利でき一部に残れました。

その後無事に閉会式も終えることが出来ました。会議も各校と様々な意見が出て有意義な時間を過ごすことが出来ました。

今季を無事に終了することが出来たのも各校の主務の方を始め、私の大学のマネージャーさんにもたくさん支えてもらえたからだだと思います。有難うございました。

順位	大学名	北里	日大三崎	創価	国士館	都留文科	日大理工	勝	負	分	勝点
優勝	北里大学	△	○	○	●	○	○	3	1	1	10
2位	日本大学三崎町	●	○	△	●	○	○	2	2	1	7
2位	創価大学	△	●	○	○	●	○	2	2	1	7
2位	国士館大学世田谷	●	△	●	○	○	○	2	2	1	7
5位	都留文科大学	○	○	●	●	○	●	2	3	0	6
5位	日本大学理工学部	●	●	○	●	○	○	2	3	0	6

2 部

©2016年9月4日 相模原球場

第2試合 開始時刻14:25 終了時刻16:40

昭和大学 0105003 | 9
 昭和薬科大学 1010000 | 2
 (7回コールド)

(昭和) 藤村・大内・柳ー猪狩

(昭薬) 近藤・鳥屋部ー山口

☆二塁打 山下(昭薬) 堀井(昭和)

(戦評) 初回に昭和薬科大学が先制点を奪ったが、その後打線がうまくつながらず多くの走者を塁に残し、逆にチャンスをものにした昭和大学に敗れた。

第3試合 開始時刻17:15 終了時刻19:30

東京都市大学 000000030 | 3
 芝浦工業大学 000000000 | 0

(都市) 佐藤ー野村

(芝浦) 井出口ー浴

☆三塁打 西村(聡)(都市)

☆二塁打 佐藤(都市)

(戦評) 息の詰まる投手戦であったが、8回に東京都市大学が連打で得点を挙げ勝利した。

©2016年9月11日 日本社会事業大学

第1試合 開始時刻9:56 終了時刻12:30

昭和大学 010211110 | 7
 東京都市大学 00025100x | 8

(昭和) 大内・笠松・藤村ー猪狩

(都市) 佐藤ー内山

☆本塁打 猪狩・水戸・笠松3・菊池(昭和) 坂元2(都市)

☆二塁打 猪狩(昭和)、坂元(都市)

(戦評) 両チーム長打で点を取り合ったが、昭和大学が僅差で届かなかった。

第2試合 開始時刻13:25 終了時刻16:29

昭和薬科大学 000182010 | 12
 芝浦工業大学 00432040x | 13

(昭薬) 宮本・山口ー山口・高山

(芝浦) 井出口・兵藤ー兵藤・行實

☆本塁打 井出(昭薬)

井出口・神田・兵藤(芝浦)

☆二塁打 井出2・倉田2・下平・山下2(昭薬)

神田(芝浦)

(戦評) 中盤から激しい点の取り合いとなったが、昭和薬科大学が一步及ばず芝浦工業大学が勝利を収めた。

©2016年9月25日 日本社会事業大学

第1試合 開始時刻9:06 終了時刻11:08

昭和薬科大学 24144 | 15
 星薬科大学 00113 | 5
 (5回コールド)

(昭薬) 山口ー高山

(星薬) 根岸・藤田・塩原ー鈴木

☆本塁打 山口・倉田・中田2(昭薬)

☆二塁打 鳥屋部(昭薬)

(戦評) 序盤から昭和薬科大学が順調に得点を重ね、リードを守り切った。

©2016年10月2日 埼玉医科大学

第2試合 開始時刻13:00 終了時刻15:08

星薬科大学 2000000 | 2
 芝浦工業大学 320015x | 11
 (7回コールド)

(星薬) 鈴木・根岸ー瀬戸山

(芝浦) 井出口ー浴

☆本塁打 根岸(星薬)

☆三塁打 西村 浴(芝浦)

☆二塁打 緒方 行實 後藤(芝浦)

(戦評) 星薬科大学が先制点を奪うも芝浦工業大学がすぐさま取り返し、勢いを失うことなく得点を重ねた。

©2016年10月6日 埼玉医科大学

第2試合 開始時刻13:10 終了時刻15:30

芝浦工業大学 0510002 | 8
 昭和大学 1000000 | 1
 (7回コールド)

(芝浦) 井出口ー浴

(昭和) 柳・大内ー飯田

☆三塁打 飯田(昭和)

☆二塁打 緒方 佐々木(芝浦)

(戦評) 昭和大学が先制点を奪うも、2回以降は芝浦工業大学が確実に得点を重ね、勝利を収めた。

©2016年10月16日 日本社会事業大学

第1試合 開始時刻8:58 終了時刻11:14

東京都市大学 0101278 | 19
 昭和薬科大学 0100310 | 5
 (7回コールド)

(昭薬) 山口・和田ー山下

(都市) 佐藤ー野村

☆本塁打 倉田 井出(昭薬)

☆二塁打 坂元2・小池・西村(聡)(都市)

(戦評) 5回までは両校譲らぬ展開を見せたが、6回に昭和薬科大学が大きく崩れ試合が決した。

第2試合 開始時刻11:52 終了時刻14:06

星薬科大学 0002200 | 4
 昭和大学 400414x | 13
 (7回コールド)

(星薬) 根岸・鈴木ー瀬戸山

(昭和) 鈴木(敬)・柳・藤村ー飯田・青山

☆本塁打 笠松(昭和)、且本(星薬)

☆二塁打 飯田・青山(昭和)

鈴木・大坪(星薬)

(戦評) 初回に昭和大学が先制し、そのまま得点を重ねつつリードを守った。

第3試合 開始時刻14:24 終了時刻15:50

星薬科大学 002000 | 2
 東京都市大学 001164 | 12
 (6回コールド)

(星薬) 鈴木・唐澤・藤田ー瀬戸山

(都市) 篠原ー内山

☆本塁打 西村(聡)(都市)

☆二塁打 長島(星薬)

佐藤・坂元・田代(都市)

(戦評) 3回に星薬科大学が先制点を奪うも、東京都市大学の打線が奮起し逆転勝利を収めた。

最優秀選手 坂元信一郎 東京都市大学

優勝チーム打率トップ(0.467)

最優秀投手 佐藤 快成 東京都市大学

優勝チーム防御率トップ

順位	大学名	都市	芝浦	昭和	昭薬	星薬	勝	負	分	勝点	勝率
1位	東京都市大学	○	○	○	○	○	4	0	0	12	1
2位	芝浦工業大学	●	○	○	○	○	3	1	0	9	0.75
3位	昭和大学	●	●	○	○	○	2	2	0	6	0.5
4位	昭和薬科大学	●	●	●	○	○	1	3	0	3	0.25
5位	星薬科大学	●	●	●	●	○	0	4	0	0	0

3 部

◎2016年9月25日 多摩美術大学、日本社会事業大学
 第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:20
多摩美術大学 100335 | 21
横浜薬科大学 30100 | 4

(5回コールド)

(多摩) 齋藤・有働-宮路・松浦
 (横薬) 野崎・松本-松本・浦田
 ☆本塁打 浦田 (横薬)
 ☆三塁打 有働・倉本 (多摩)
 ☆二塁打 松浦・興石・有働2・小川2・
 轡田2・宮路・田代 (多摩)

(戦評) 多摩美術大は初回から10点を取り、
 その後も多くの長打で得点を重ねた。横浜薬
 科は投手が踏ん張れなかった。

第2試合 開始時刻12:10 終了時刻13:40
日本社会事業大学 20001 | 3
埼玉医科大学 03154 | 13

(5回コールド)

(日社) 春日・小松-鍵和田
 (医科) 小澤-長谷部
 ☆本塁打 齋藤・長谷部2 (医科)
 ☆二塁打 大野 (医科)

(戦評) 埼玉医科は3本のホームランなどで
 効率的に点を取り、打線が繋がった。日社
 大はランナーを溜めるも、一本が出なかった。

◎2016年10月2日 多摩美術大学、埼玉医科大学
 第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:30
多摩美術大学 046101001 | 13
日本社会事業大学 133000100 | 8

(多摩) 轡田・有働-宮路
 (日社) 小松・春日-鍵和田
 ☆二塁打 松浦・有働・小川・轡田・宮
 路 (多摩)
 鍵和田・小林 (日社)

(戦評) 序盤は打ち合いとなり、中盤からは
 投手戦となった。多摩美術大が序盤のリード
 を保ち、日社大に勝利した。

第2試合 開始時刻10:00 終了時刻11:50
横浜薬科大学 435012 | 15
埼玉医科大学 110200 | 4

(6回コールド)

(横薬) 野崎-上野
 (医科) 小澤・森上-長谷部
 ☆本塁打 山中 (横薬)
 ☆三塁打 上野・加藤 (横薬)
 ☆二塁打 山中・上野・桑原 (横薬)
 滝田 (医科)

(戦評) 横浜薬科大は相手のミスを得点に絡
 め、多くのヒットを打ちコールドで勝利した。

埼玉医科大は制球に苦しんだ。

◎2016年10月9日 埼玉医科大学、日本社会事業大学
 第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:15
多摩美術大学 001010100 | 3
埼玉医科大学 00101002x | 4

(多摩) 有働-宮路
 (医科) 樋口・小澤-荒木
 ☆二塁打 滝田2 (医科)
 (戦評) 投手戦となり、緊迫した試合展開の
 中、8回に埼玉医科大が3本のヒットを打ち、
 勝ち越した。多摩美術大はチャンスで点を取
 りきれなかった。

第2試合 開始時刻13:15 終了時刻15:40
横浜薬科大学 1003000 | 4
日本社会事業大学 0003153 | 12

(7回コールド)
 (横薬) 野崎・鍵田・松本・桑畑-間
 (日社) 高橋・小松-鍵和田
 ☆本塁打 春日・小松 (日社)
 ☆二塁打 松本・山中 (横薬)
 高橋 (日社)

(戦評) 日社大は相手のミスを得点に絡めコ
 ルドゲームとなった。横浜薬科大は継投策が
 うまくいかなかった。

最優秀選手 小川 勝次 多摩美術大学
 最優秀投手 有働 拓真 多摩美術大学
 2勝1敗 防御率3.85
 首位 打者 小川 勝次 多摩美術大学
 打率0.700

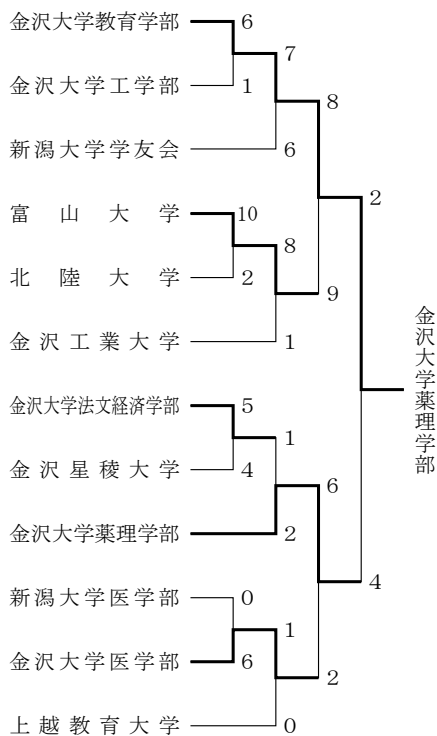
順位	大学名	埼玉医科	多摩美	横浜薬科	社事大	勝	負	分	勝点
優勝	埼玉医科	●	○	●	○	2	1	0	0
2位	多摩美術大学	●	○	○	○	2	1	0	21
3位	横浜薬科大学	○	●	○	●	1	2	0	-14
4位	日本社会事業大学	●	●	○	○	1	2	0	-7

平成28年度 北信越地区大会成績



平成28年度春季北信越地区 大学準硬式野球大会

会期：平成28年5月7日(土)～5月9日(月)
予備日10日(火)
会場：富山県営球場
大沢野運動公園野球場
主幹：富山大学



◎28年5月7日 大沢野総合運動公園野球場
第1試合 開始時刻12:32 終了時刻14:46

金沢星稜大学 001011010 | 4
金沢大学法文経済学部 00000410x | 5

(星) 宮川・吉村・清水一湊

(金) 大野一市井

☆本塁打 嵯峨(金)

☆二塁打 吉田・湊・多々見(星)

(戦評) 金沢星稜大学が6回まで3対0とリードする。金沢大学法文経済学部の反撃は6回裏、相手のミスと嵯峨のホームランで一気に4点を奪いその勢いのまま5対4で勝利した。

第2試合 開始時刻15:16 終了時刻17:21
新潟大学医学部 000000000 | 0
金沢大学医学部 01040010x | 6

(新) 河内・中村一楨

(金) 豊田一相川

☆本塁打 相川(金)

☆三塁打 有藤(金)

☆二塁打 南川(金)

(戦評) 試合は金沢大学医学部が5対0で勝利した。打っては4回に集中打で4点を奪い、投げては豊田が9回を投げ抜き完封した。新潟大学医学部は打線が振るわなかった。



◎28年5月7日 県営富山野球場

第1試合 開始時刻11:41 終了時刻14:09

金沢大学教育学部 001100040 | 6

金沢大学工学部 010000000 | 1

(教) 岡本・坂川一羽根

(工) 松本一長瀬

☆二塁打 古市(教)

横野3・藤居(工)

(戦評) 金沢大学工学部が2回表に先制。7回まで2対1と、両チーム譲らぬ展開で迎えた8回表、金沢大学教育学部は相手のミスに乗じ一挙4点を奪い試合を決めた。

第2試合 開始時刻14:25 終了時刻16:15

北陸大学 0000020 | 2

富山大学 321004x | 10

(7回コールド)

(北) 土田・長瀬一宮崎

(富) 小山・森一亀田

☆二塁打 廣瀬(北)

そうけ谷、南部、佐藤(富)

(戦評) 富山大学が初回から相手のエラーなどに漬け込み3点を先制する。その後も得点を重ね7回コールドで勝利した。北陸大学も6回に2点を挙げたが力及ばなかった。

◎28年5月8日 大沢野総合運動公園野球場

第1試合 開始時刻8:23 終了時刻10:02

金沢大学法文経済学部 000000010 | 1

金沢大学薬理学部 20000000x | 2

(法) 大野一市井

(薬) 鈴木一西川

☆二塁打 金澤(法)

西川・中西(薬)

(戦評) 初回、金沢大学薬理学部が2点を先制する。その後両者得点を奪えぬまま、8回に金沢大学法文経済学部が1点を返すも反撃はそこまで、金沢大学薬理学部が2対1で勝利した。

第2試合 開始時刻10:30 終了時刻12:28

上越教育大学 000000000 | 0

金沢大学医学部 00000100x | 1

(上) 西澤、柳澤一林

(金) 橋本一相川

☆二塁打 竹本(金)

(戦評) 息詰まる投手戦の末、1対0で金沢大学医学部が勝利した。6回に竹本の二塁打を皮切りに1点を奪い、その1点を先発の橋本が守り切った。

第3試合 開始時刻12:58 終了時刻14:51

金沢大学医学部 00200000 | 2

金沢大学薬理学部 30021000x | 6

(医) 豊田・橋本一相川

(薬) 高岩・鈴木一西川

☆三塁打 西川(薬)

☆二塁打 高岩2・桑原(薬)

(戦評) 試合は初回に3点を先制した金沢大学薬理学部が4、5回にも追加点を挙げ6対2で勝利した。金沢大学医学部は3回に2点を挙げたがそれ以外は見せ場はなかった。

◎28年5月8日 県営富山野球場

第1試合 開始時刻8:25 終了時刻11:30

金沢大学教育学部 1002001102 | 7

新潟大学学友会 0100000401 | 6

(延長10回)

(金) 岡本・坂川・田村一羽根

(新) 濱島・河原田・久保田一島守

☆二塁打 古市(金)、山岸(新)

(戦評) 8回まで金沢大学教育学部がリードする展開。しかし新潟大学学友会も8回裏に4点を奪い同点に追いつく。延長にもつれ込んだ試合は金沢大学が7対6で何とか勝利した。

第2試合 開始時刻11:50 終了時刻13:42

金沢工業大学 0001000 | 1

富山大学 023021x | 8

(7回コールド)

(金) 水本・北浜一妻木

(富) 小山一亀田

☆二塁打 石月(富)

(戦評) 富山大学は攻撃陣が奮闘し、6回までに8得点を挙げ7回コールド勝ちを収めた。先発の小山も7回1失点と安定した投球を見せた。金沢工業大学は投打に精彩を欠いた。

第3試合 開始時刻14:20 終了時刻16:55

金沢大学教育学部 021002003 | 8

富山大学 002204001x | 9

(金) 岡本・田村・杉本一羽根

(富) 森・小山一亀田

☆本塁打 杉本(金)

☆二塁打 吉田・岸・羽根・粒崎(金)

そうけ谷、亀田、松本(富)

(戦評) 金沢大学教育学部は5対8とリードされ迎えた9回表、3点を奪い土壇場で同点に追いつく。しかしその裏、富山大学が1点を奪いサヨナラ勝ちで試合を決めた。



◎28年5月9日 県営富山野球場

第1試合 開始時刻8:51 終了時刻11:15

富山大学 010000100 | 2

金沢大学薬理学部 00000022x | 4

(富) 小山-亀田

(金) 西川・鈴木-辻・西川

☆二塁打 そうけ谷・亀田(富)

桑原(金)

(戦評) 7回を終え2対2と両者一步も譲らない展開。均衡が破れたのは8回裏、金沢大学薬理学部がヒットと相手のミスで2点を追加し勝ち越す。そのまま4対2で優勝を決めた。



(総評)

平成28年度春季北信越地区大学準硬式野球大会は5月7日から9日に開催された。4月から予選が行われ、そこで勝ち上がった12チームが参加した。この大会は富山大学主幹のもと富山県営球場、大沢野運動公園で行われた。運営に携わり、この大会の成功に尽力してくれた富山大学にこの場を借りて感謝したい。

今大会は昨年度優勝校の金沢星稜大学が一回戦で姿を消すなど、冬を超えて各チームが着実に力をつけてきた印象の大会となった。

決勝では昨年度の秋季大会で惜しくも敗れ涙をのんだ金沢大学薬理学部が富山大学相手に4対2で勝利し念願の優勝をつかみ取った。今大会では投手陣がすべての試合で失点が2点以下と、安定した投球を披露した。打っては主将西川を中心に相手投手陣から得点を奪った。投打にバランスのとれたチームであった。

そして今大会優勝した金沢大学薬理学部、準優勝した富山大学は今年の夏開催される、文部科学大臣杯第68回全日本大学準硬式野球選手権大会、清瀬杯第48回全日本大学全準硬式野球大会にそれぞれ出場する。健闘を期待したい。

最後に今大会を開催するにあたり、大会運営を支えていただいた球場関係者各位や審判団、農協観光の方々にこの場を借りて感謝を申し上げたい。

北信越地区大学準硬式野球連盟
学生理事 毛利 賢太

第22回北信越・関東親善大会

◎28年8月8日 石川県立野球場

第1試合 開始時刻10:18 終了時刻13:05

東都選抜 222000103 | 10

北関東選抜 100000200 | 3

(東) 山本・青木・樋口-黒木・佐藤

(北) 渡辺・横森・松長・大橋・小嶋・小川-高柳

☆三塁打 渡邊(東)

☆二塁打 浅原(東)、栗野(北)

(戦評) 東都選抜は終始相手を圧倒し、10対3で試合に勝利した。北関東選抜は豊富な投手陣で挑んだが、相手打者が一枚上を行った。

第2試合 開始時刻13:35 終了時刻15:53

神奈川選抜 030001300 | 7

北信越選抜 000000140 | 5

(神) 鈴木・田中・野口-鈴木賢

(北) 河原田・福井・西澤・北浜-杉山・小林

☆二塁打 佐々木(神)、澤邊(北)

(戦評) 神奈川選抜は7回までに7点を奪いリードする。北信越選抜も8回裏に4点を返し反撃するも、追いつくことはできなかった。試合は7対5で神奈川選抜が勝利した。

第3試合 開始時刻16:11 終了時刻18:34

神奈川選抜 011421216 | 18

北関東選抜 000101201 | 5

(神) 中島・若林・愛甲-高橋

(北) 小川・松永・渡邊・小林-高田

☆三塁打 中尻(北)

☆二塁打 齊藤・高橋・田中・児玉(神)

(戦評) この試合は神奈川選抜が圧倒的な打撃力を見せつけ18対5で快勝した。北関東選抜も5点を奪ったが追いつくことはできなかった。

第4試合 開始時刻18:54 終了時刻20:58

北信越選抜 004000000 | 4

東都選抜 30030020x | 8

(北) 鈴木・大野・水本・北浜-西川・北川

(東) 井手・大塚・樋口-仲地

☆二塁打 西川(北)、北嶋(東)

(戦評) 東都選抜は初回到3点を奪う。しかし三回北信越選抜は4点を奪い逆転する。壮絶なシーソーゲームの末、四回到3点を奪った東都選抜が勝利した。

◎28年8月9日 石川県立野球場

第1試合 開始時刻9:06 終了時刻11:57

神奈川選抜 000017020 | 10

東都選抜 000011010 | 3

(神) 森園・野口・若林・田中・中島・鈴木-鈴木賢・澤田

(東) 山下・青木・北嶋・樋口-小林・仲地

☆三塁打 花輪(神)、浅原(東)

☆二塁打 宮崎・高橋(神)

(戦評) 4回までスコアボードに0が並ぶ。

試合が動いたのは5回神奈川選抜が先制する。その後も得点を重ね10対3で勝利した。集中打で相手を圧倒した。

第2試合 開始時刻12:25 終了時刻14:43

北関東選抜 010204001 | 8

北信越選抜 02005002x | 9

(関) 渡辺・松永・高田・小川-高柳

(北) 河原田・福井・西澤・北浜-小林・杉山・西川

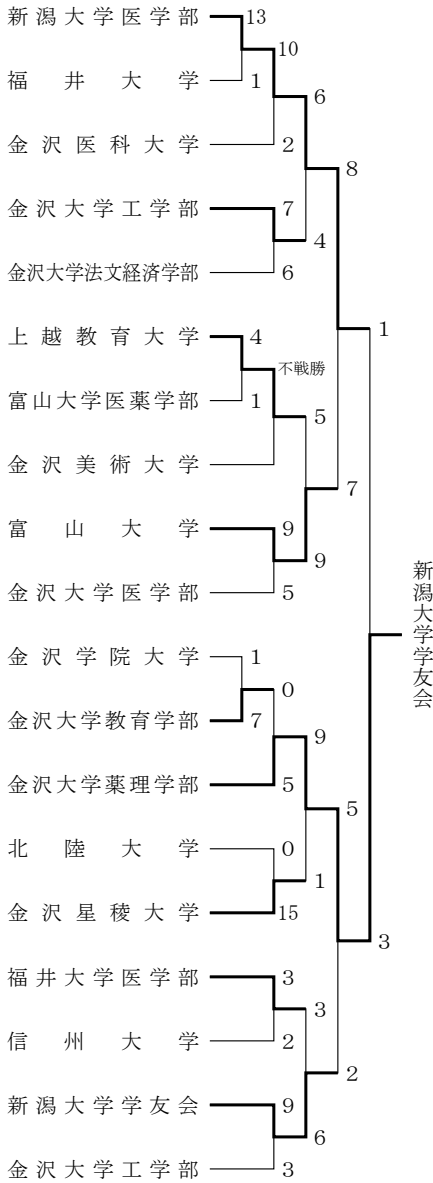
☆二塁打 澤邊・金澤・西井(北)

(戦評) 試合は両者譲らぬ展開で迎えた8回、北信越選抜は2点を奪い勝ち越しに成功する。試合は1点を守り切った北信越選抜が9対8で勝利した。



平成28年度秋季北信越地区 大学準硬式野球大会

会期：9月30日(金)～10月3日(月)
予備日4日(火)
会場：石川県立野球場、金沢市民球場



◎28年9月30日 金沢市民野球場
第1試合 開始時刻12:00 終了時刻14:00
金沢大学教育学部 1 0 1 1 0 1 0 0 3 | 7
金沢学院大学 0 1 0 0 0 0 0 0 | 1
(教) 岡本・田村一稲田
(学) 福井一宮入
☆二塁打 島上・粒先・酒井(教)

(戦評) 金沢大学教育学部は堅実に得点を積み重ね、9回に一举3点を奪い勝負を決めた。金沢学院大学も1点を返したが攻め手に欠けた。



第2試合 開始時刻14:32 終了時刻16:35
富山大学医薬学部 0 0 0 0 0 0 0 0 1 | 1
上越教育大学 1 0 0 0 3 0 0 0 x | 4
(富) 櫻澤・藤原一金田
(上) 中村一杉山
(戦評) 上越教育大学は相手投手のミスを逃さず効率的に得点を重ねた。試合は4対1で上越教育大学がものにした。富山大学医薬学部は投手が乱調した。

◎28年9月30日 石川県立野球場
第1試合 開始時刻11:37 終了時刻13:23
新潟大学医学部 2 1 0 3 2 5 | 13
福井大学 0 1 0 0 0 0 | 1
(6回コールド)
(新) 藤井・中村一坂井
(福) 龍野・宮田一北川
☆本塁打 田代(新)
☆三塁打 原野(福)
☆二塁打 田代(新)、村瀬(福)
(戦評) 新潟大学医学部は3回を除く毎回得点で福井大学を寄せ付けず、13対1で6回コールド勝ちを収めた。福井大学は投手が乱調した。

第2試合 開始時刻13:50 終了時刻16:00
金沢大学法文経済学部 0 0 1 5 0 0 0 0 | 6
金沢大学工学部 0 0 0 3 2 0 2 0 x | 7
(法) 大野・金澤一市井
(工) 松本・佐々木一長瀬
☆本塁打 松本(工)
☆二塁打 横野・宮川(工)

(戦評) 両者点を奪い合う均衡した試合は、7回に2点を奪い勝ち越した金沢大学工学部が7対6で勝利した。金沢大学法文経済学部も打撃力を見せたが、惜しくも敗れた。



◎28年10月1日 金沢市民野球場
第1試合 開始時刻9:10 終了時刻10:44
金沢星稜大学 0 0 4 0 4 0 7 | 15
北陸大学 0 0 0 0 0 0 0 | 0
(7回コールド)

(金) 清水・北一湊
(北) 鯉貴一宮崎
☆本塁打 湊(星)
☆二塁打 多々見・湊(星)

(戦評) 金沢星稜大学は相手のミスに安打を絡め15対0で7回コールド勝ちを収めた。北陸大学は守備でのミスが響いた。

第2試合 開始時刻11:14 終了時刻13:04
金沢工業大学 0 1 0 0 0 0 2 | 3
新潟大学学友会 1 4 0 0 2 2 1 x | 10
(7回コールド)

(金) 北浜・山本・伊藤一妻木
(新) 濱島・河原田一小林
☆二塁打 一戸・阿部・小野・畠山・河原田(新)

(戦評) 新潟大学学友会は2回に4点を挙げる攻撃を見せ、序盤から相手を突き放す。その後も得点を重ね9対3でコールド勝ちを収めた。金沢工業大学も粘りを見せたが及ばなかった。

第3試合 開始時刻13:34 終了時刻15:15
金沢大学教育学部 0 0 0 0 0 0 0 0 | 0
金沢大学薬理学部 0 0 0 1 4 0 0 0 x | 5
(教) 早川・坂川一稲田
(薬) 鈴木一西川
☆二塁打 西川(薬)

(戦評) 序盤は両チーム得点を奪えぬまま迎えた4回裏、金沢大学薬理学部が先制点を挙げる。その後も4点を追加し勝利した。投げては鈴木が完封勝利を収めた。



◎28年10月1日 石川県立野球場
第1試合 開始時刻8:46 終了時刻11:07
金沢大学医学部 0 0 0 0 0 0 3 1 1 | 5
富山大学 5 0 1 0 2 1 0 0 x | 9
(金) 酒井一小池
(富) 森・相馬一山田・下田
☆三塁打 石月・森(富)
☆二塁打 上田(金)、松本(富)

(戦評) 富山大学は初回に5点を奪い大量リードのまま試合を進めた。金沢大学医学部も7回に3点を奪い反撃を開始したが、すでに手遅れだった。

第2試合 開始時刻11:37 終了時刻13:11
金沢医科大学 1100000 | 2
新潟大学医学部 410005x | 10
 (7回コールド)

(金) 石井・宗平・梁
 (新) 藤井・河内・坂井
 ☆三塁打 相馬(新)
 ☆二塁打 坂井2・安藤・相馬・中村(新)
 (戦評) 金沢医科大学は初回到1点を奪い先制するも、その裏新潟大学医学部が4点を奪いすぐに勝ち越しに成功する。その後も相手を突き放し7回コールドで勝利した。

第3試合 開始時刻14:46 終了時刻16:54
信州大学 000000200 | 2
福井大学医学部 101000001x | 3
 (信) 山下・山崎
 (福) 藤本・塩津
 ☆二塁打 新井(信)
 山崎・孫・塩津(福)
 (戦評) 6回まで2対0と福井大学医学部がリードする。信州大学も7回に追いつき同点のまま迎えた9回裏、福井大学医学部が1点を奪いサヨナラ勝利を収めた。



◎28年10月2日 金沢市民野球場

第1試合 開始時刻7:58 終了時刻10:23
新潟大学医学部 400101000 | 6
金沢大学工学部 130000000 | 4
 (新) 中村・河内・坂井
 (金) 松本・佐々木・長瀬
 ☆三塁打 北宮(金)
 ☆二塁打 坂井・中村(新)
 横野(金)

(戦評) 新潟大学医学部は初回到4点を奪う。金沢大学工学部も2回到3点を返し同点に持ち込む。しかしその後、新潟大学医学部が勝ち越しそのまま勝利した。

第2試合 開始時刻10:56 終了時刻13:20
富山大学 000004221 | 9
上越教育大学 001202000 | 5
 (富) 相馬・森・下田
 (上) 中村・山岸・西澤・杉山・杉本・反り目
 ☆三塁打 杉山(上)

(戦評) 5回まで上越教育大学が3対0でリードする展開、しかし6回富山大学は4点を奪いその勢いそのまま相手を突き放した。上越教育大学も粘りを見せたが惜しくも敗れた。



第3試合 開始時刻13:53 終了時刻16:03
金沢大学薬理学部 002010402 | 9
金沢星稜大学 000000100 | 1
 (薬) 鈴木・西川
 (星) 宮川・北・湊
 ☆三塁打 高岩(薬)、湊(星)
 ☆二塁打 矢野・西川2(薬)
 湊(星)

(戦評) 金沢大学薬理学部が終始圧倒し金沢星稜大学を下した。星稜大学は7回到1点を返したがそこまでだった。金沢大学薬理学部は投打で力を発揮した。

第4試合 開始時刻16:31 終了時刻18:43
新潟大学学友会 200020002 | 6
福井大学医学部 000000003 | 3
 (新) 濱島・河原田・高村・小林
 (福) 藤本・塩津

☆二塁打 阿部・一戸・畠山(新)
 (戦評) 新潟大学学友会は3人の投手継投で相手打線を8回まで0点に抑えた。打っては連打で6点を奪い勝利した。福井大学医学部も9回到3点を返し反撃したが一歩及ばなかった。

◎28年10月3日 石川県立野球場

第1試合 開始時刻7:58 終了時刻10:20
新潟大学医学部 200330000 | 8
富山大学 003200020 | 7
 (新) 藤井・河内・坂井
 (富) 森・相馬・山田・下田
 ☆本塁打 坂井(新)
 ☆三塁打 河内(新)

(戦評) 壮絶な打ち合いの末、8対7で新潟大学医学部が勝利した。富山大学は粘りの野球を見せたが、あと一つ届かなかった。

第2試合 開始時刻10:50 終了時刻12:57
新潟大学学友会 000010010 | 2
金沢大学薬理学部 20000300x | 5
 (新) 濱島・河原田・小林
 (金) 高岩・鈴木・西川
 ☆二塁打 田村・鈴木(金)

(戦評) 金沢大学薬理学部は3番、4番、5番が機能し初回到2点を先制する。その後も投手陣が危なげないピッチングを披露し5対2で勝利した。

第3試合 開始時刻13:27 終了時刻15:01
新潟大学医学部 000000100 | 1
金沢大学薬理学部 11000010x | 3
 (新) 中村・坂井
 (金) 鈴木・西川
 ☆本塁打 高岩(金)
 ☆二塁打 高岩(金)

(戦評) 初回高岩の本塁打で金沢大学薬理学部が先制する。その後も追加点を挙げ3対1で優勝を決めた。ここまで安定したピッチングをしてきた鈴木がこの試合も相手を1点に抑えた。



(総評)

平成28年度秋季北信越地区大学準硬式野球大会は9月30日から10月3日にかけて開催された。金沢大学法文経済学部主幹のもと石川県立球場、金沢市民球場にて熱戦が繰り広げられた。

今大会では前評判通りの快進撃を見せた金沢大学薬理学部が決勝まで勝ち進んできた。相手は春季大会一回戦敗退の新潟大学医学部で、夏を超えて実力をつけてきたチームが勝ち上がってきた。試合はやはり金沢大学薬理学部のエース鈴木が西川の好リードもあり相手打線を1点に抑える快投を見せ、盤石のピッチングを披露した。打撃では高岩が初回到本塁打を放つなど、確実に追加点を重ねていった。試合は3対1で金沢大学薬理学部が勝利し優勝した。

これで金沢大学薬理学部は春、秋と連覇を達成し見事昨年の雪辱を果たした。主将西川を中心にとってもまとまりのあるチームであった。来年度の活躍も期待したい。

最後に、今大会を終えて、この大会の成功にご協力いただいた球場関係者各位、スムーズな試合進行に努めていただいた審判団、大会運営を支えていただいた農協観光の方々に、この場を借りて感謝を申し上げます。

北信越地区大学準硬式野球連盟
 学生理事 毛利 賢太

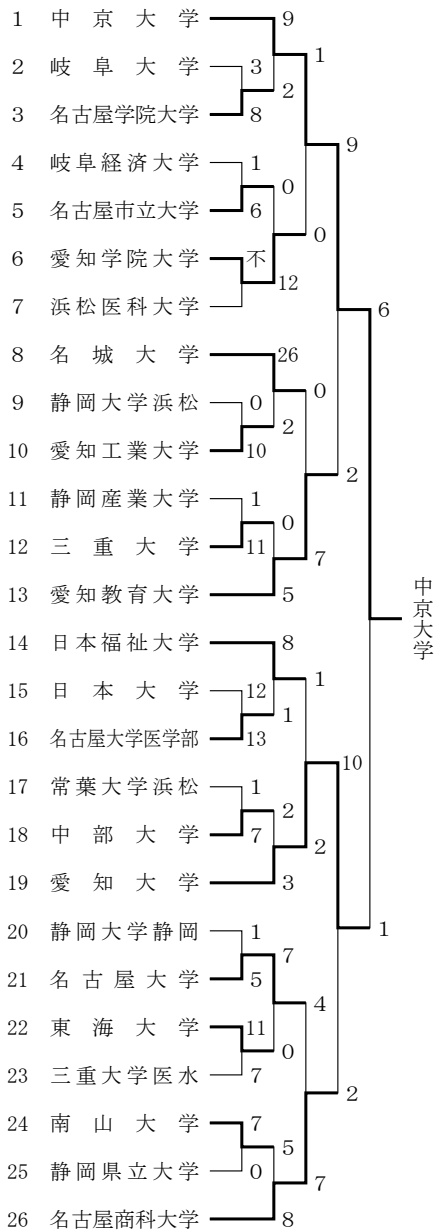
平成28年度 東海地区大会成績



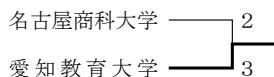


連盟創立50周年記念
第33回東海地区大学
準硬式野球選手権大会

会期 平成28年3月14日～3月31日
会場 パロマ瑞穂球場、熱田神宮球場
浜北球場



3位決定戦



◎H28年3月15日 浜北球場
第1試合 開始時刻9:30 終了時刻12:00
日本大学 101021061 | 12
名古屋大学医学部 101027002x | 13

(日大) 横田川・平田-西尾
(名医) 下田・尾崎-伊藤
☆本塁打 北川(日)
☆三塁打 加藤(名)
☆二塁打 平田2・横田川(日)
加藤(名)

(戦評) お互い点の取り合いを続ける中、6回名大医加藤の2塁打などで一挙7得点。日大も8、9回に大量得点で勝ち越すも9回裏、名大医は安江のタイムリーで試合を決めた。

第2試合 開始時刻13:20 終了時刻15:40
常葉大学浜松 000100000 | 1
中部大学 21000301x | 7

(常葉) 村松・栗田-宮本
(中部) 若林・丹羽・藤井-曾我・荒木
☆二塁打 鴨川・片山・吉岡(常)
下釜(中)

(戦評) 中部大は序盤からタイムリーで2点を先制。常葉大学は4回エラーで1点を奪うも、中部大がその後も点を重ね7-1で中部大が勝利した。

◎H28年3月16日 浜北球場
第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:30
名古屋大学 000020300 | 5
静岡大学静岡 000000100 | 1

(名大) 谷寄-松本
(静大) 林・山川-梶田

(戦評) 序盤は均衡した展開が続く。試合が動いたのは5回。名大が2点を先制する。7回にも3得点で差を広げた。静大静岡は1点を獲得するも、及ばず名古屋大学が勝利した。

第2試合 開始時刻12:50 終了時刻14:30
南山大学 2001301 | 7
静岡県立大学 0000000 | 0
(7回コールド)

(南山) 國清・海本-宇野
(静県) 鈴木・家高-立林
☆三塁打 東(南)
☆二塁打 森本2・村本(南)

(戦評) 南山大学は1回森山のタイムリーで2点を先制。その後も点を重ね計7点を獲得。静岡県立大は南山大國清・海本に完封され7回コールドとなった。

◎H28年3月16日 愛知工業大学G
第1試合 開始時刻9:40 終了時刻11:20
静岡大学浜松 000000 | 0
愛知工業大学 261001x | 10
(6回コールド)

(静浜) 柴田・水野・渡辺-渡辺・大谷
(愛工) 神野-大江・吉見
☆本塁打 岩本(愛)
☆三塁打 加藤(愛)
☆二塁打 西田(愛)

(戦評) 愛工大は初回岩本の本塁打で2点を先制。2回にも6連打6得点の猛攻。一方静

大浜松は愛工大神野から得点できず6回裏愛工大大童のヒットでサヨナラコールドとした。

◎H28年3月21日 熱田球場
第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:30
岐阜大学 010020000 | 3
名古屋学院大学 021211100 | 8

(岐阜) 宮脇・原田-上条
(名学) 伊藤・佐野-春日井
☆本塁打 伊奈・岩塚・春日井(名)
☆三塁打 柴田(名)
☆二塁打 金城(岐)

(戦評) 2回岐阜大が先制点を取るも、その裏ヒットとエラーで名古屋学院が逆転。7回までにホームラン3本を含む計8得点で名古屋学院が勝利した。

第2試合 開始時刻12:25 終了時刻14:40
岐阜経済大学 100000000 | 1
名古屋市立大学 10020300x | 6

(岐阜) 照屋・池田-西田
(名市) 瀬藤・池田-池田・西川
☆二塁打 金城(岐)

(戦評) 岐阜経済は初回1点を先制するもその後が続かず点を取りあぐねる。一方名市大はフォアボールやデッドボールのチャンスをつかみ、計6得点を獲得し勝利した。

◎H28年3月22日 パロマ瑞穂球場
第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:00
静岡産業大学 10000 | 1
三重大学 4025x | 11
(5回コールド)

(静産) 池田-山崎
(三重) 吉村・木下-松井
☆三塁打 竹原(三重)
☆二塁打 松井(三重)

(戦評) 静産大は初回到1点を先制するもその後打線は伸びない。三重大はエラーが目立つものの1回、4回に大量得点を獲得し5回コールドゲームとなった。

第2試合 開始時刻12:10 終了時刻14:45
三重大学医水 032001100 | 7
東海大学 00160220x | 11

(三重) 奥野・村瀬-黒岩
(東海) 黒瀬・横山-横山・車田
☆二塁打 中村・長谷川(三重)
石渡(東海)

(戦評) 序盤、三重医水は好調な打線で優位に展開を進めるが、東海大に4回フォアボールとヒットで逆転を許し、そのまま敗退となった。

◎H28年3月23日 パロマ瑞穂球場
第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:25
名古屋学院大学 01010000 | 2
中京大学 10112211 | 9
(8回コールド)

(名学) 奥田・奥村-春日井
(中京) 眞榮城・菅原-受川
☆三塁打 奥田(名学)、高宮(中京)
☆二塁打 伊奈・奥田・春日井(名学)
永田・松浦直(中京)

(戦評) 序盤流れが均衡したが中京大は守備からリズムを作り、3回以降毎回得点の計9点を取り、名古屋学院を下した。

第2試合 開始時刻12:10 終了時刻13:25
愛知学院大学 1 0 2 4 5 | 12
名古屋市立大学 0 0 0 0 0 | 0
(5回コールド)

(愛学) 天野・野村一竹内・大井
(名市) 相模一西川
☆三塁打 竹内(愛学)
☆二塁打 堀田和・竹内(愛学)

(戦評) 愛知学院は3番加納、4番竹内の活躍で12点を獲得。名古屋市立大は先発天野の前に、ノーヒットに抑えられ愛知学院のコールド勝ちとなった。

◎H28年3月24日 パロマ瑞穂球場

第1試合 開始時刻9:40 終了時刻11:15
東海大学 0 0 0 0 0 0 0 | 0
名古屋大学 0 1 1 0 0 1 4x | 7
(7回コールド)

(東海) 清水・黒瀬一横山
(名大) 山口一松本
☆二塁打 横山・石川(東)

(戦評) 名古屋大学は序盤愛絵のミスで先制。7回には4本のヒットで一挙4点を獲得。先発山口は要所を抑えコールド勝ちを喫した。

第2試合 開始時刻12:10 終了時刻14:30
南山大学 0 3 0 0 0 2 0 0 0 | 5
名古屋商科大学 2 2 0 1 1 1 1 0 x | 8

(南山) 田中・國清一字野・廣瀬
(名商) 庄村・小林一田崎
☆二塁打 北田(南)
二ノ宮・鍋島・山田・原田(名)

(戦評) 名古屋商科大は初回4本のヒットで2点を先制。その後も徐々に点を重ねた。南山大学も一時逆転するも名商大庄村の粘りのピッチングに追いつけなかった。

◎H28年3月25日 パロマ瑞穂球場

第1試合 開始時刻9:28 終了時刻11:30
日本福祉大学 0 0 1 2 0 0 4 1 | 8
名古屋大学医学部 0 0 0 1 0 0 0 0 | 1
(8回コールド)

(日福) 二村、安倍一浅野
(名商) 下田、尾崎一伊藤
☆二塁打 池村、浅野、田淵(福)安倍(名)

(戦評) 日本福祉大は4回に5番池村の2塁打などで2点を獲得。7回には一挙4点を獲得した。名古屋大学医学部は投手交代時に1点返すも及ばずコールドとなった。

第2試合 開始時刻12:15 終了時刻14:10
中部大学 1 0 0 1 0 0 0 0 0 | 2
愛知大学 0 0 3 0 0 0 0 0 x | 3

(中部) 若林・丹羽一曾我
(愛知) 山田一長谷川
☆二塁打 立野2・池田(愛)

(戦評) 愛知大学は3回に立野の二塁打など3点を奪い逆転する。その後中部大も1点を返すが愛知大先発の山田の前に1点が及ば

ず、惜敗した。

◎H28年3月26日 熱田球場

第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:30
名城大学 1 1 1 2 3 9 | 26
愛知工業大学 0 0 0 0 2 | 2
(5回コールド)

(名城) 佐飛一高田・細井
(愛工) 神野・服部一吉見
☆本塁打 大江(愛)
☆二塁打 今田・小池・有田・川口・安形・佐竹(名)

(戦評) 流れは終始名城大学のものとなる。2回には11点、5回には9点を獲得するなど計19安打26得点と打線が爆発した。

第2試合 開始時刻12:40 終了時刻14:40
愛知教育大学 0 0 0 3 0 0 0 1 1 | 5
三重大学 0 0 0 0 0 0 0 0 0 | 0

(愛教) 原田一石黒
(三重) 吉村一松井
☆二塁打 光崎・森田・鈴木(愛)

(戦評) 愛知教育大学は先発原田が三重大学打線を2安打に抑えチャンスを与えなかった。攻撃では要所で点を重ね、5-0で三重大を下した。

◎H28年3月26日 パロマ瑞穂球場

第1試合 開始時刻9:20 終了時刻11:15
日本福祉大学 0 0 0 0 0 0 0 0 1 | 1
愛知大学 0 0 0 0 0 1 0 0 1x | 2
(日福) 二村一浅野

(愛知) 本田一長谷川
☆三塁打 内藤(愛)
☆二塁打 谷川(日)、池田(愛)

(戦評) 日本福祉大二村と愛知大学本田の投手戦となった。1-1で最終回を迎えるもサードのエラーにより愛知大学の勝利となった。

第2試合 開始時刻12:05 終了時刻14:05
名古屋大学 0 0 1 0 0 0 0 0 3 | 4
名古屋商科大学 2 0 1 2 0 0 2 0 x | 7

(名大) 谷寄一松本
(名商) 小林一近藤
☆三塁打 山田・原田(名商)
☆二塁打 石川・松本(名大)

(戦評) 名古屋商科大は初回3番山田の三塁打で先制する。4回にも再び山田のヒットでチャンスを広げた。9回名古屋大学の追い上げも乏しく名古屋商科大が勝利。

◎H28年3月27日 熱田球場

第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:20
愛知学院大学 0 0 0 0 0 0 0 0 0 | 0
中京大学 0 0 0 0 1 0 0 0 x | 1
(愛学) 天野一竹内

(中京) 菅原一受川
☆二塁打 竹内(愛)

(戦評) 天野、菅原の投手戦により試合が進む。チャンスを作った中京大は9番飯田のタイムリーで先制。その1点を守り切り勝利した。

第2試合 開始時刻12:20 終了時刻14:10
愛知教育大学 0 0 1 1 0 4 1 | 7
名城大学 0 0 0 0 0 0 0 | 0
(7回コールド)

(愛教) 川原・原田一吉川・石黒
(名城) 柳・梶野一細井・高田
☆三塁打 石黒(愛)
☆二塁打 鈴木大・原田・川原(愛)

(戦評) 犠飛で先制を決めると6回には3安打で4点を獲得。名城大は1安打完封となり、愛知教育大学のコールド勝利となった。

◎H28年3月29日 熱田球場

第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:45
愛知教育大学 0 0 0 0 0 0 2 0 | 2
中京大学 2 4 0 1 0 0 1 1 | 9
(愛教) 原田一石黒

(中京) 後藤・眞榮城・中間・仲宗根一受川
☆本塁打 竹内(中)
☆三塁打 永田(中)
☆二塁打 高宮(中)

(戦評) 序盤から中京大が優位に試合を進めていった。序盤にリードを奪い2-8で迎えた8回、5番竹内のサヨナラホームランでコールド勝利した。

第2試合 開始時刻12:30 終了時刻14:50
名古屋商科大学 0 0 0 1 1 0 0 0 | 2
愛知大学 1 2 2 2 0 0 1 2x | 10
(8回コールド)

(名商) 安江・庄村・河村一近藤
(愛大) 山田一長谷川
☆本塁打 長田(愛)
☆二塁打 築瀬・立野(愛)

(戦評) 愛知大学は序盤から相手のミスと自陣のヒットを重ね、得点を重ねていった。愛知大先発山田は4回に1点を失ったが名商大を計3安打に抑え勝利した。

◎H28年3月30日 パロマ瑞穂球場

第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:20
名古屋商科大学 0 1 0 0 0 0 0 1 0 | 2
愛知教育大学 0 1 0 1 0 0 0 0 1x | 3
(名商) 安江・庄村一近藤

(愛教) 川原・原田一吉川・石黒
☆二塁打 二ノ宮(名商)、鈴木(愛教)

(戦評) 2回に両チーム得点を決めるも愛知教育大が4回にも追加点を決める。8回同点になるも、9回鈴木がサヨナラヒットを打ち愛知教育大が勝利した。

第2試合 開始時刻12:10 終了時刻14:35
愛知大学 0 0 0 0 0 0 0 0 1 | 1
中京大学 1 0 0 0 0 1 0 4 x | 6

(愛大) 本田一長谷川
(中京) 菅原一受川
☆三塁打 上原(中)
☆二塁打 立野(愛)

(戦評) 初回中京大は4番松浦のヒットで先制。その後も中京大が得点を重ね、8回には5本のヒットで一挙4点を獲得し、優勝を手にした。

全日本代表決定戦

愛知大学	2	1	名古屋商科大学
日本福祉大学	8		
名城大学	8		
名古屋商科大学	11		

3位決定戦

名城大学	4
愛知大学	3

◎H28年5月21日 熱田球場

第1試合 開始時刻9:35 終了時刻12:05

愛知大学 010001000 | 2

日本福祉大学 005020010 | 8

(愛大) 本田・石川-長谷川

(日福) 小出・二村-浅野

☆二塁打 此原・長谷川(愛)

田淵(日)

(戦評) 2回表愛知大が先制を決めるも、3回裏に田淵の2塁打など5本のヒットで一挙5点を獲得。その後も追加点を加え日本福祉大が試合を制した。

第2試合 開始時刻12:40 終了時刻15:05

名城大学 210010121 | 8

名古屋商科大学 20000441x | 11

(名城) 柳・佐飛・楠見・梶野・宮本-高田・細井

(名商) 庄村・小林-近藤

☆本塁打 安形・品川(城)

☆三塁打 ニノ宮(商)

☆二塁打 山岡(商)

(戦評) 序盤名城大が優位に試合を進めるも、名古屋商科大が6回、7回ともに4点を獲得。乱打戦の末名古屋商科大が11-8で勝利する。

◎H28年5月22日 熱田球場

第1試合 開始時刻9:30 終了時刻12:10

愛知大学 020010000 | 3

名城大学 20200000x | 4

(愛大) 山田・石川-長谷川

(名城) 太田・柳-高田

☆二塁打 有田・小池・有田・田口(名)

(戦評) 序盤均衡した試合になったが、3回に名城大が2本の長打で4-2となる。愛知大は5回に1点を返すも、あと1点が及ばず名城大が勝利した。

第2試合 開始時刻12:40 終了時刻14:50

名古屋商科大学 100010000 | 2

日本福祉大学 000000010 | 1

(名商) 小林-近藤

(日福) 小出・二村-浅野

☆二塁打 近藤(名)

(戦評) 初回名古屋商科大が犠牲フライで1点を先制。その後5回にも1点を追加する。日本福祉大は8回に1点を返すが名商大小林の完投で勝利し全日本を決めた。

新人交流戦

中京大学 C	7	1	愛知学院大学 A
愛知教育大学	0		
中部大学	7	0	愛知学院大学 A
愛知大学	11		
名古屋商科大学 B	7	2	愛知学院大学 A
名城大学	3		
愛知学院大学 B	11	0	愛知学院大学 A
名古屋市立大学	4		
日本福祉大学	11	7	愛知学院大学 A
岐阜経済大学	4		
名古屋学院大学	2	8	愛知学院大学 A
中京大学 D	9		
名古屋商科大学 C	3	5	愛知学院大学 A
三重大学	2		
中京大学 A	7	1	愛知学院大学 A
静岡大学浜松	2		
愛知工業大学	10	7	愛知学院大学 A
名古屋工業大学	3		
愛知学院大学 A	4	12	愛知学院大学 A
名古屋商科大学 A	4		
名古屋大学	3	6	愛知学院大学 A
静岡産業大学	1		
中京大学 B	不	2	愛知学院大学 A
愛知大学	9		
名古屋商科大学 C	7	7	愛知学院大学 A
愛知大学	9		

3位決定戦

愛知大学	9
名古屋商科大学 C	7

◎2016年5月28日 愛知工業大学 G

第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:23

静岡大学浜松 2000000 | 2

愛知工業大学 420040x | 10

(7回コールド)

(静浜) 足立・宮本-渡辺

(愛工) 大野・岩本-加藤雅

☆三塁打 岩本(愛)

☆二塁打 渡辺・高橋(静)

加藤、加藤雅(愛)

(戦評) 初回に2点を先制した静大浜松であったが、愛工大は裏の攻撃で4点を奪い逆転する。その後も得点を重ね、7回コールドで勝利を収めた。

◎2016年5月28日 熱田球場

第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:10

愛知教育大学 000000 | 0

中部大学 150010x | 7

(7回コールド)

(愛教) 浅野・古居-吉川

(中部) 若林・榊原-曾我

☆二塁打 横山(中)、桜井(中)

(戦評) 1回中部大は3、4、5番の連続ヒットで1点を取り2回にも4本のヒットとバッテリーミスで5点を追加。対し愛教大はヒットがでるも点数には繋がらず中部大が勝利した。

第2試合 開始時刻11:55 終了時刻14:30

岐阜経済大学 102001000 | 4

名古屋学院大学 000101000 | 2

(岐経) 山城-梅田

(名学) 川口・佐野・松井・野村-浅井

☆本塁打 栗国(岐)

☆二塁打 栗国(岐)

(戦評) 1回岐阜経済大は四球で出塁し盗塁をし、セカンドゴロの間に1点、3回には栗国の2ランホームランなどで点を稼いだ。名学も点を入れるも岐阜経済大が勝利した。

◎2016年5月29日 愛知工業大学 G

第1試合 開始時刻9:20 終了時刻11:30

名古屋市立大学 10010200 | 4

日本福祉大学 03000161 | 11

(8回コールド)

(名市) 原(僚)・原(純)-西川

(日福) 岩田・仲野・大島・笹谷-垣内・谷川

☆本塁打 本間(名)

☆二塁打 金屋・水間(名)、谷川(日)

(戦評) 初回に名市大が先制し流れを掴んだかと思われたが、日福は2回に逆転する。その後7回に大量6得点をし、8回コールドで日福が勝利した。

◎2016年5月29日 熱田球場

第1試合 開始時刻9:30 終了時刻12:00

愛知学院大学 B 10200305 | 11

名城大学 2010000x | 3

(8回コールド)

(愛学 B) 中村・野村-山本

(名城) 吉田・小浦・岩根・内田・安井・常本-細井・野間

☆三塁打 渡口(愛)

☆二塁打 松岡・水間(愛)

前田・富田・田口・加藤(名)

(戦評) 3回まで両チーム得点を重ね3-3の同点とするが、その後8回までにヒットと四球による得点のチャンスから計8点を追加した愛知学院 B が勝利した。

第2試合 開始時刻13:00 終了時刻15:30

愛知学院大学 A 100000300 | 4

名古屋工業大学 000300000 | 3

(愛学 A) 井柳・天野-竹内

(名工) 杉本-代谷

☆三塁打 杉浦(愛)

☆二塁打 竹内(愛)、永瀬・矢野(名)

(戦評) 初回愛学は四球から順調にランナーを進め1点を入れる。4回名工はヒットを重ね3点を入れ逆転する。しかし7回愛学杉浦の三塁打で3点を入れ愛学が勝利した。

◎2016年6月11日 名古屋商科大学G

第1試合 開始時刻8:50 終了時刻10:50
名古屋大学 001000020 | 3
名古屋商科大学A 20001001x | 4

(名大) 山口・徳永・山田一天野

(名商A) 宗宮・森・山下・内田一野村

☆三塁打 武田(名大)

☆二塁打 田崎(名商)

(戦評) 名商大は初回、田崎の2点タイムリー2塁打で先制しその後も得点を重ねる。名大も反撃をするもわずかに及ばず、名商大に軍配があがった。

◎2016年6月11日 熱田球場

第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:55
中部大学 001130121 | 9
中京大学C 400200001 | 7

(中部) 富永・若林一曾我

(中京C) 牛田・松井・眞榮城一上原

☆本塁打 上原・松浦(中京)

☆三塁打 松浦(中京)

☆二塁打 平手・神戸(中部)

松浦(中京)

(戦評) 初回四球の出塁から連打で4点を取った中京大学だが、5回中部大学は先頭佐々内の安打から横山、平手、櫻井の適時打で逆転。その後も点を重ねた中部大学が勝利した。

第2試合 開始時刻12:35 終了時刻14:45
中京大学A 102310000 | 7
愛知工業大学 000010000 | 1

(中京A) 藤吉一松本

(愛工大) 服部・大野一加藤・新浪

☆三塁打 藤田(中京)

☆二塁打 松元・塚本(中京)

星野(愛工大)

(戦評) 初回中京大学は死球から3番藤田の3塁打で先制。その後も安打と四死球により点を重ねた。愛工大は5回に1点を返すも及ばず中京大学の勝利となった。

◎2016年6月11日 名城大学G

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:20
三重大学 000011000 | 2
名古屋商科大学C 10010100x | 3

(三重) 吉村・太田・木之下一米倉

(名商C) 長富・荒川・長谷川・竹川・太田・河村一近藤

☆二塁打 森山・安元・水谷(名商)

(戦評) 名商大は1、4、6回に長打を絡めて得点を奪った。三重大は投手6人の継投策に翻弄され、打ち崩すことができなかった。

◎2016年6月12日 熱田球場

第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:50
愛知学院大学B 111012000 | 6
日本福祉大学 401000000 | 5

(愛学B) 大島・仲野・笹谷・小出一谷川・垣内

(日福) 中村・野村一山本

☆三塁打 井上(愛学)

☆二塁打 奥村・山本(愛学)

林(日福)

(戦評) 1回日福は2番今井の安打から四死球などで4点を獲得するがその後打線が繋がらず、10本の安打で確実に点を重ねた愛学が勝利した。

第2試合 開始時刻12:30 終了時刻14:55
愛知学院大学A 0000000014 | 5
名古屋商科大学A 0000010000 | 1
(延長10回)

(愛学A) 井柳一竹内

(名商A) 庄村・宗宮・松尾一野村

☆二塁打 竹内・大河内(愛学)

石川(名商)

(戦評) 延長10回愛学は先頭結城が安打で出塁すると、続く打者が6者連続出塁し4点を追加。その裏、名商を三者凡退で抑えた愛学の勝利となった。

◎2016年6月12日 名古屋学院大学G

第1試合 開始時刻9:40 終了時刻12:00
岐阜経済大学 20000000 | 2
中京大学D 01221003x | 9
(8回コールド)

(岐経) 山城・金城一梅田・加藤

(中京D) 村松・落合一牧

☆本塁打 藤川(中京)

☆三塁打 村上(中京)

☆二塁打 照屋・梅田(岐経)

岸本・井上(中京)

(戦評) 岐経大は1回安打により2点を獲得するも、その後は8回までチャンスを作れず、ホームラン1本を含む12本のヒットから得点を重ねた中京大学の勝利となった。

◎2016年6月12日 名古屋商科大学G

第1試合 開始時刻8:30 終了時刻11:30
愛知大学 200002025 | 11
名古屋商科大学B 301030000 | 7

(愛大) 高見・築瀬・田中一鈴木・仲二見

(名商B) 竹村・中村・彦坂一辻田

☆二塁打 鈴木・松井・寺本・仲二見・

水野(愛大)

永田・辻田(名商)

(戦評) 初回から得点を入れる乱打戦であった。愛知大学は9回四球からヒットを重ね5点を入れた。その裏名商は反撃できず、そのまま愛知大学が勝利した。

◎2016年6月18日 愛知工業大学G

第1試合 開始時刻9:25 終了時刻11:45
愛知大学 0100000001 | 2
中部大学 1000000000 | 1
(延長10回)

(愛大) 染瀬・高見・長谷川一鈴木・仲二見

(中部) 榎原・若林一曾我

☆二塁打 鈴木・水野(愛大)

佐々木(中部)

(戦評) 初回、2本のヒットで先制した中部であったが、その後は相手投手陣に抑え込まれ息詰まる投手戦となる。最後は愛知大学が執念の連打で試合を制した。

第2試合 開始時刻12:15 終了時刻14:50
名古屋商科大学C 000201002 | 5
中京大学A 000201000 | 3
(名商C) 太田・長富・竹川・河村一近藤

(中京A) 藤吉・後藤(隼)・菅原一松本

☆三塁打 近藤(名商)

☆二塁打 近藤・安元(名商)

藤田(中京)

(戦評) 試合は攻めの名商大、守りの中京大の展開となり、中京大はチャンスをもものにして名商大に食らいつくも最後に力尽き、名商大に軍配があがった。

◎2016年6月19日 愛知工業大学G

第1試合 開始時刻9:10 終了時刻10:30
愛知学院大学A 305004 | 12
中京大学B 000011 | 2
(6回コールド)

(愛学A) 天野一竹内

(中京B) 武藤・中間一荒谷

☆二塁打 竹内・大河内(愛学)

梅沢2・大塚・上村(中京)

(戦評) 愛知学院大は1回、4本のヒットで3点を先制する。その後もチャンスで得点を重ねて試合が終わってみれば10点差の6回コールドで勝利した。

第2試合 開始時刻11:20 終了時刻13:40
中京大学D 010003004 | 8
愛知学院大学B 000000000 | 0

(中京D) 鳥居・黒住・田中一牧

(愛学B) 野村一山本

☆本塁打 関(中京)

☆三塁打 岸本(中京)

☆二塁打 近藤・藤川・見城(中京)

水間・渡口(愛学)

(戦評) 中京大は2、9回にホームランが出るなど打線が爆発し8点を奪った。守備では3投手の継投で愛知学院大打線を0点に抑え、投打がかみあった試合であった。

©2016年6月26日 熱田球場

第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:30

愛知大学 0000000 | 0
中京大学D 400003x | 7

(7回コールド)

(愛大) 築瀬・長谷川・高見一鈴木・仲二見
(中京D) 落合・萩首・黒住一牧

☆本塁打 藤川 (中京)
☆二塁打 近藤・藤川 (中京)

(戦評) 1回裏、中京大は四球と2塁打で出塁、藤川の本塁打を含む4点を入れる。愛大は内野安打を出すも点は入らず、中京大は6回に3点を加え勝利した。

第2試合 開始時刻12:20 終了時刻14:50

愛知学院大学A 000400011 | 6
名古屋商科大学C 000000100 | 1

(愛学A) 天野・井柳一竹内・石原
(名商C) 長富・長谷川・太田・竹川・河村一近藤

☆二塁打 加納・竹内 (愛学)

(戦評) 4回愛学は7番紀平が内野安打で出塁すると、その後4本のヒットで4点を先制。7回名商は1点を返すも、その後2点を追加した愛知学院が勝利した。

©2016年7月3日 名古屋商科大学G

第1試合 開始時刻8:55 終了時刻11:45

名古屋商科大学C 011200210 | 7
愛知大学 003020202 | 9

(名商C) 長谷川・太田・河村一近藤
(愛大) 築瀬・長谷川・高見一仲二見

☆本塁打 寺本 (愛知)
☆二塁打 松井・苺谷 (愛知)

(戦評) 8回まで両チームとも得点を重ね7-7の同点とする。9回愛大は2番松井が四球で出塁すると、5番寺本の本塁打で2点を追加。7-9で愛知大学が勝利した。

第2試合 開始時刻12:20 終了時刻14:37

愛知学院大学A 002101012 | 7
中京大学D 000100010 | 2

(愛学A) 井柳一竹内
(中京D) 鳥居・落合・黒住一田中・石川

☆本塁打 村上・石川 (中京)
加納 (愛学)

☆三塁打 加納 (愛学)
☆二塁打 成瀬 (中京)、紀平 (愛大)

(戦評) 3回表、愛学加納の本塁打で先制点を取り、その後も順調に点を重ねた。中京は2本の本塁打が出るもヒットが繋がらず、そのまま愛知学院が勝利した。

春季リーグ戦 1部

©4月2日 中京大学グラウンド

第1試合

中京大学 101010100 | 4
名城大学 100001000 | 2

(中京) 中間一市岡 (亮)
(名城) 柳・小浦・梶野一高田

☆本塁打 川口 (名)
☆二塁打 上東・松浦・三谷 (中)

(戦評) 序盤1点を取り合う試合となったが、7回中京大学、岡本のセンター前ヒットで2点差とし、中京大が逃げ切る試合となった。

第2試合

名古屋商科大学 010010350 | 10
愛知大学 000031002 | 6

(名商) 安江・庄村一近藤
(愛大) 山田一長谷川

☆本塁打 内山 (愛)
☆二塁打 森山2・山田・岩田・二ノ宮 (名) 牧 (愛)

(戦評) 6回まで僅差の試合だったが、名商大は7、8回で大量8点を奪い試合を優位に進めた。愛大は9回に粘りを見せたが及ばなかった。

©4月3日 中京大学グラウンド

第1試合

愛知大学 100300204 | 10
名古屋商科大学 100003003 | 7

(愛大) 本田一長谷川
(名商) 小林・庄村一近藤

☆二塁打 長田・長谷川・内山 (愛) 二ノ宮・岩田・甲斐 (名)

(戦評) 6回まで僅差の試合だったが、愛知大が7回に2点、9回に4点をあげた。対する名商大は9回に粘りを見せたが及ばなかった。

第2試合

名城大学 012000000 | 3
中京大学 22001122 | 10

(8回コールド)

(名城) 佐飛・楠見・宮本・常本一高田
(中京) 後藤・松井一市岡・牧

☆三塁打 飯田 (中)
☆二塁打 牧 (中)、土屋・小池 (名)

(戦評) 初回先制した中京大学だったが、バッテリエラーなどもあり一時一点差とされる。しかし後半打線がつながり18安打10得点のコールド勝ちをおさめた。

©4月5日 パロマ瑞穂

第1試合

名古屋商科大学 000001001 | 2
名城大学 00020010x | 3

(名商) 安江・庄村一近藤
(名城) 柳一高田

☆三塁打 品川 (名)
☆二塁打 小池 (名)

(戦評) 4回名城大学は相手のエラーとタイムリーで2点を先制。7回にも名城大学小池がタイムリーを放るそのまま逃げ切った。

第2試合

愛知教育大学 000000000 | 0
愛知大学 00030010x | 4

(愛教) 原田・山田一石黒
(愛知) 山田・石川・高見一長谷川

☆三塁打 立野 (知)、川原 (教)
☆二塁打 牧 (知)

(戦評) 4回愛知大学は池田と牧のタイムリーで3点を先制。7回にも1点を追加しそのまま勝利した。

©4月16日 中京大学グラウンド

第1試合

中京大学 000001062 | 9
愛知大学 000002000 | 2

(中京) 中間・松井・仲宗根・村松・鳥居一牧

(愛知) 石川・築瀬一長谷川
☆本塁打 相羽 (中)

☆二塁打 永田・三谷 (中)、牧 (愛)

(戦評) 序盤両投手の好投により0-0の展開が続く。中京大学は8、9回に5本のヒットを含む猛攻で8点を獲得し勝利した。

第2試合

日本福祉大学 200100101 | 5
愛知教育大学 000300000 | 3

(日福) 二村一浅野
(愛教) 原田一石黒

☆本塁打 小林 (日)
☆二塁打 清本・浅野 (日) 西山・石黒 (愛)

(戦評) 初回、日本福祉大学2点を獲得。さらに得点を重ね迎えた4回裏、愛知教育大学は連打で3点を返し同点とする。その後、日福小林のソロホームランなどで点を追加し勝利した。

©4月20日

第1試合

日本福祉大学 000000200 | 2
愛知大学 10201010x | 5

(日福) 二村一浅野
(愛知) 山田・高見・本田一長谷川

☆三塁打 此原 (愛)、田淵 (日)
☆二塁打 内藤・立野 (愛)

(戦評) 愛大は、六回裏までに四点をあげる。対する日福大は七回、田淵、清本の連続タイムリーで二点差におい上げ、反撃するも愛大が勝利した。

第2試合

愛知教育大学 001002020 | 5
名城大学 100000010 | 2

(愛教) 原田一石黒
(名城) 柳・高見一高田

☆三塁打 西山 (教)
☆二塁打 森田 (教)

(戦評) 愛教大の逆転で勝利。三回、西山の適時三塁打で同点に追いつくと六回、森田の敵時点で勝ち越しそのまま逃げ切った。

◎4月21日 パロマ瑞穂球場

第1試合

名城大学 000001000 | 1
愛知教育大学 30000001x | 4

(名城) 佐飛-高田
(愛教) 川原-原田-吉川-石黒
☆三塁打 品川(名)

(戦評) 愛教は初回、四死球と単打が絡み3点を得る。中盤に名城大学が1点を返すが、追いつくことはできなかった。

第2試合

愛知大学 503100 | 9
日本福祉大学 101000 | 2

(6回降雨コールド)

(愛大) 本田-石川-長谷川-鈴木
(日福) 戸澤-安部-浅野
☆三塁打 此原(愛)
☆二塁打 内山2(愛)

(戦評) 初回に愛知大が5点のビッグイニングを作る。日福大も反撃したが及ばず6回雨天コールドゲームとなった。

◎4月23日 中京大学グラウンド

第1試合

中京大学 3020421 | 12
愛知教育大学 1010000 | 2

(7回コールド)

(中京) 中間-村松-松井-鳥居-牧
(愛教) 原田-山田-石黒
☆三塁打 近藤元(中)
☆二塁打 相羽-牧(愛)、森田2(中)

(戦評) 中京大は初回ヒットはエラーなどで3点を先制し、その後も打線がつながり11安打12得点をあげ快勝した。

第2試合

名古屋商科大学 020001101 | 5
日本福祉大学 000000001 | 1

(名商) 庄村-宗宮-小林-近藤
(日福) 安部-小出-浅野

(戦評) 名商大は2回に3本のヒットで2点を獲得。その後も点を重ね計5点を獲得する。一方日福大は3人の投手を前に1点に抑えられ5-1で名商大が勝利した。

◎4月24日

第1試合

日本福祉大学 0010000 | 1
名古屋商科大学 000008x | 8

(7回コールド)

(日福) 二村-小出-浅野
(名商) 荒川-安江-小林-近藤
☆二塁打 田淵(日)

(戦評) 日福大は先制点を奪うが、名商大は6回ヒットとエラーで一挙に8点を奪い試合を決めた。

第2試合

愛知教育大学 001001000 | 3
中京大学 000021001x | 4

(愛教) 原田-石黒
(中京) 松井-仲宗根-眞榮城-笠井-鳥居-松本-牧
☆二塁打 吉川(愛)、市岡(中)

(戦評) 1点を争うゲームだったが、中京の相羽のヒットでサヨナラ勝ちをおさめた。

◎4月26日 パロマ瑞穂球場

第1試合

名古屋商科大学 010000001 | 2
愛知教育大学 10200200x | 5

(名商) 庄村-宗宮-安江-近藤
(愛教) 原田-石黒

☆三塁打 吉川(愛)
☆二塁打 鈴木-中尾(愛)
中尾-舟橋-森田(名)

(戦評) 愛知教育大学は初回川原のヒットで先制に成功する。その後名古屋商科大学も反撃するが及ばず、中盤にも加点され、愛教大は勝利した。

第2試合

日本福祉大学 000000000 | 0
名城大学 00000001x | 1

(日福) 二村-小出-安部-浅野
(名城) 柳-高田
☆二塁打 小林(日)、品川(名)

(戦評) 両チーム投手の好投により7回まで試合は動かない。名城大学は8回川原のヒットで待望の1点をもぎとり勝利した。

◎4月27日 パロマ瑞穂

第1試合

名城大学 0100001 | 2
日本福祉大学 010081x | 10

(7回コールド)

(名城) 佐飛-楠見-高田
(日福) 二村-浅野
☆三塁打 芦田(日)
☆二塁打 池村2-小林(日)
石村(名)

(戦評) 日本福祉大学は5回にビッグイニングを作り得点を挙げる。7回に名城大学が反撃するも及ばなかった。

第2試合

愛知教育大学 300000104 | 8
名古屋商科大学 310000000 | 4

(愛教) 川原-原田-吉川-石黒
(名商) 荒川-安江-小林-近藤

(戦評) 初回両チーム3点を挙げ試合が始まる。4-3名商大1点リードで迎えた7回、愛教大が西山のヒットで追いつくと9回に4得点を挙げ試合を決めた。

◎5月8日 中京大学グラウンド

第1試合

名城大学 200000001 | 3
愛知大学 20000400x | 6

(名城) 柳-梶野-高田
(愛大) 本田-石川-長谷川
☆二塁打 池田-有田(名)

長田-此原(愛)

(戦評) 名城大学は初回2点を先制するも、その裏に愛知大学は同点に追いつく。6回愛知大学は4点を加え試合の主導権を握り、6-3で勝利した。

第2試合

日本福祉大学 000020020 | 4
中京大学 00120110x | 5

(日福) 二村-浅野
(中京) 菅原-後藤-牧
☆二塁打 浅野-小出-池村(日)
市岡-牧(中)

(戦評) 中京大学は序盤3点を先制するも、5回日本福祉大学の連打で2点を獲得。その後も両チーム得点を重ねるも中京大が5-4で勝利した。

◎5月10日

第1試合

中京大学 210000100000 | 4
名古屋商科大学 002001001000 | 4

(延長12回引き分け)

(中京) 仲間-眞榮城-後藤-受川
(名商) 庄村-後藤
☆二塁打 受川-上原-永田-高宮-竹内(中)

(戦評) 初回中京大学は先制するも、名古屋商科大学も反撃し9回同点に追いつく。結果延長戦の末、引き分けで終わった。

◎5月14日 中京大学グラウンド

第1試合

愛知教育大学 1000120003 | 7
日本福祉大学 0200100000 | 3

(延長10回)

(愛教) 原田-石黒
(日福) 二村-浅野
☆本塁打 石黒(愛)
☆二塁打 西山-吉川-森田(愛)
清元(日)

(戦評) 両チーム接戦の末、試合は延長戦に突入する。10回に3得点した愛知教育大学が試合を制した。

第2試合

愛知大学 300001000 | 4
中京大学 001000000 | 1

(愛大) 山田-長谷川
(中京) 菅原-村松-受川
☆本塁打 牧(愛)
☆二塁打 此原(愛)

(戦評) 愛知大学は初回、本塁打を含み3得点する。中京大学も反撃するも及ばなかった。

◎28年5月15日 中京大学

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:00

中京大学 000011020 | 4
日本福祉大学 000030000 | 3

(中京) 中間・仲宗根・眞榮城-牧・受川
(日福) 小出・安部・岩田・戸澤-浅野
☆三塁打 竹内(中)
☆二塁打 竹内(中)

(戦評) 日本福祉大学は中京大学に先制を許すも、裏の攻撃で3点を取りリードを奪い返す。しかし、8回に中京大学が2点を取り試合を決めた。

第2試合 開始時刻11:35 終了時刻13:55

愛知大学 000000001 | 1
名城大学 100000001 | 2

(愛大) 本田・石川・一長谷川・鈴木
(名城) 柳・梶野-高田

(戦評) 名城大学が1回先制するもその後は両チーム無得点のまま試合が進む。最終回愛知大学が追いつくも裏に守備の乱れにより得点を許し、名城大学がサヨナラ勝ちした。

◎28年5月18日 パロマ瑞穂

第1試合 開始時刻9:25 終了時刻11:30

名古屋商科大学 104000000 | 5
中京大学 000110000 | 2

(名商) 安江・小林・庄村-近藤
(中京) 笠井・仲宗根-受川
☆三塁打 近藤(名)
☆二塁打 岩田(名)

(戦評) 名古屋商科大学は3回に4点取って、これが大きく響き、中京大学は反撃するも及ばなかった。

第2試合 開始時刻12:25 終了時刻 :

日本福祉大学 210000000 | 3
愛知学院大学 00110020x | 4

(日福) 二村・小出-浅野
(愛学) 井柳-竹内
☆三塁打 光部(愛)
☆二塁打 浅野(日)、谷川(日)

(戦評) 日本福祉大学は初回に2点を先制するが、徐々に追い上げられ7回に愛知学院の光部のタイムリーで逆転。日本福祉大学は後半チャンスを作るも愛知学院が逃げ切った。

優勝 中京大学 7勝2敗1分
準優勝 愛知教育大学 6勝4敗
3位 愛知大学 6勝4敗
4位 名古屋商科大学 4勝5敗1分

5位 名城大学 4勝6敗
6位 日本福祉大学 2勝8敗

*前回の順位が愛知教育大学が上のため

愛知教育大学が2位

*入れ替え戦の結果より

日本福祉大学2部降格

最優秀選手賞 市岡 優也(中京大学)
敢闘賞 原田 拓希(愛知教育大学)
首位打者賞 西山 卓弥(愛知教育大学)
.393(33打数11安打)

最多勝 原田 拓希(愛知教育大学)
5勝

本塁打賞 此原 伸(愛知大学)
内山 優太(愛知大学)
牧 阜介(愛知大学)
石黒 誠(愛知教育大学)
小林 文哉(日本福祉大学)
川口 敦也(名城大学)
相羽 将吾(中京大学)

◎ベストナイン

投手 原田 拓希(愛知教育大学)
捕手 近藤 寿洋(名古屋商科大学)
一塁手 吉川 敬二(愛知教育大学)
二塁手 清本 純(日本福祉大学)
三塁手 森田 大輝(愛知教育大学)
遊撃手 芦田 凜(日本福祉大学)
左翼手 西山 卓弥(愛知教育大学)
中堅手 川原 大和(愛知教育大学)
右翼手 此原 伸(愛知大学)
指名打者 内山 優太(愛知大学)

◎打率ベストテン

1位 西山 卓弥(愛知教育大学) .393
2位 近藤 寿洋(名古屋商科大学) .375
3位 清本 純(日本福祉大学) .37
4位 此原 伸(愛知大学) .366
5位 内山 優太(愛知大学) .344
6位 川原 大和(愛知教育大学) .333
7位 森田 大輝(愛知教育大学) .305
8位 芦田 凜(日本福祉大学) .294
9位 立野 力也(愛知大学) .289
10位 吉川 敬二(愛知教育大学) .285

春季リーグ戦 2部

◎平成28年3月31日 パロマ瑞穂球場

第1試合 開始時刻10:30 終了時刻12:30

中部大学 000000220 | 4
南山大学 00030000x | 3

(中部) 丹羽-曾我
(南山) 國清・田中-宇野・樋川
☆三塁打 毛利(南)
☆二塁打 下釜(中)

(戦評) 4回裏、中部は南山に3点を奪われるもその後の6回に2点を返し続く7回に下釜の二塁打などで逆転に成功。その後を先発の丹羽が抑え、中部が勝利した。

第2試合 開始時刻13:05 終了時刻14:54

愛知工業大学 010000000 | 1
愛知学院大学 10001100x | 3

(愛工) 神野-吉見
(愛学) 井柳-竹内
☆三塁打 水間(愛学)
☆二塁打 平家(愛工)

(戦評) 愛学は1回、四球とエラーで1点を先制すると、5回、6回にも1点ずつを加え、3得点を挙げた。愛学の井柳は愛工大を1点に抑え、3対1と勝利した。

◎平成28年4月1日 名古屋学院大学G

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻10:54

愛知工業大学 000001100 | 2
中部大学 00000214x | 7

(愛工) 濱道・岩本・服部-吉見
(中部) 若林-曾我
☆本塁打 具志堅(中)
☆二塁打 下釜(中)
森山・星野(愛)

(戦評) 6回、1点を先制された中部はその裏、具志堅の2点本塁打で逆転に成功する。その後も7回、8回と点を重ね、終わってみれば7対2で中部が勝利した。

第2試合 開始時刻11:25 終了時刻13:42

愛知学院大学 001000231 | 7
名古屋学院大学 000001000 | 1

(愛学) 大野・飯塚-竹内・大井
(名学) 奥村・佐野・伊藤-春日井
☆本塁打 伊奈(名)
☆二塁打 堀田・光部・舟越(愛)

(戦評) 愛学は3回、1点を先制するも6回に名学に同点とされる。しかし、その後の終盤の3イニングで6点を奪い名学を突き放し、7対1で愛学が勝利した。

◎平成28年4月2日

第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:30

名古屋学院大学 000001002 | 3
愛知学院大学 013002010 | 7

(名学) 奥田-春日井
(愛学) 飯塚・野村-竹内・大井
☆二塁打 加納・光部(愛)、久野(名)

(戦評) 序盤、愛学は4点を先制し、6回には2点を追加し名学を突き放す。9回、名学は2点を奪うも反撃及ばず7対3で愛学の勝利となった。

	中京	愛教	愛大	名商	名城	日福
中京大学	-	○	○●	-●	○	○
愛知教育大学	●●	-	●○	○	○	●○
愛知大学	●○	○●	-	○●	○●	○
名古屋商科大学	○-	●●	○●	-	●●	○
名城大学	●●	●●	●○	○	-	○●
日本福祉大学	●●	○●	●●	●●	●○	-

第2試合 開始時刻12:15 終了時刻14:32
中部大学 100000500 | 6
愛知工業大学 02000420x | 8
 (中部) 榊原・春日井・鶴岡・石岡一曾我
 (愛工) 神野一吉見
 ☆三塁打 下釜(中)、大江(愛)
 ☆二塁打 下釜・横山・藤浪(中)
 大江・森山(愛)
 (戦評) 1点を追う愛工大は2回に2点を奪い逆転に成功。6回に4点を追加するも、7回に中部に同点とされる。しかしその裏に2点を追加し、愛工大が勝利した。

◎平成28年4月9日 名古屋学院大学G
 第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:30
名古屋大学 010010100 | 3
南山大学 000001000 | 1
 (名大) 谷崎一松本
 (南山) 國清一宇野
 ☆本塁打 田中(名)
 ☆二塁打 田中(名)、宇野・西川(南)
 (戦評) 5回までに2点を奪った名大は、6回に南山に1点を返され1点差とされるも、7回に1点をもぎ取り、その後の南山の反撃を抑え、名大が勝利した。

第2試合 開始時刻12:24 終了時刻14:06
中部大学 000000001 | 1
名古屋学院大学 000010000 | 1
 (中部) 丹羽・石岡一曾我
 (名学) 奥村・奥田一春日井
 ☆二塁打 藤浪・杉田(中)
 岩塚・春日井(名)
 (戦評) 名学は5回、伊奈の犠牲フライで1点を先制する。しかし9回、中部は杉田の二塁打で1点を返すも、あと一本が出ず、引き分けとなった。

◎平成28年4月10日 名古屋学院大学G
 第1試合 開始時刻9:27 終了時刻11:30
名古屋学院大学 000001200 | 3
中部大学 30002000x | 5
 (名学) 奥田一松本
 (中部) 若林・藤井一曾我・荒木
 ☆本塁打 横山(中)
 ☆二塁打 柴田・奥田・柴田(名)
 (戦評) 中部は5回までに5点を奪い、名学を突き放す。しかし名学は6回、7回で3点を返すも、その後の反撃及ばず中部の勝利となった。

第2試合 開始時刻12:30 終了時刻14:48
南山大学 000002013 | 6
名古屋大学 00201000x | 3
 (南山) 田中・海本・國清一廣瀬
 (名大) 山口・木暮・谷崎一松本
 ☆三塁打 石川(南)
 ☆二塁打 東(南)、星川(南)
 (戦評) 3点ビハインドの南山は、6回に2点を返すと、8回には1点を奪い同点とするも、続く9回、一挙3点を奪い、名大を突き放し、勝利となった。

◎平成28年4月14日
 第1試合 開始時刻9:50 終了時刻11:50
中部大学 002000000 | 2
愛知学院大学 01002000x | 3
 (中部) 若林一曾我・荒木
 (愛学) 天野一竹内
 ☆二塁打 山田(中)、加納(愛)
 (戦評) 1点を先制された中部は3回、連打で2点を奪い逆転する。しかし、5回に愛学に2点を奪われ、その後天野を攻略できず、敗戦となった。

第2試合 開始時刻12:30 終了時刻14:30
愛知工業大学 000020010 | 3
名古屋学院大学 000100010 | 2
 (愛工) 服部・濱道一吉見
 (名学) 奥村・伊藤一春日井
 ☆二塁打 松井(名)
 (戦評) 1点ビハインドの愛工大は5回に2点を奪い逆転すると、8回にも1点を追加。その後の名学の反撃を1点に抑え、愛工大が勝利した。

◎平成28年4月15日 名古屋学院大学G
 第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:30
名古屋学院大学 001021000 | 4
愛知工業大学 00301100x | 5
 (名学) 奥田・伊藤一岩塚・春日井
 (愛工) 神野一吉見
 ☆三塁打 大江(愛)
 ☆二塁打 岩塚・久野(名)
 (戦評) 1点ビハインドの名学は6回、1点を返し同点とするも、その裏、1点を返され勝ち越される。そのまま愛工大の神野が名学打線を抑え、愛工大の勝利となった。

第2試合 開始時刻12:15 終了時刻13:50
愛知学院大学 32473 | 19
中部大学 00021 | 3
 (愛学) 井柳一竹内
 (中部) 丹羽・石岡・春日井・藤井一荒木
 ☆本塁打 竹内(愛)
 ☆二塁打 光部3・加納・舟越(愛)
 (戦評) 大量ビハインドの4回、中部は井柳から2点を返すも、愛学の反撃を抑えられず、5回で19点を奪われ、コールド勝ちで愛学が勝利した。

◎平成28年4月16日 名古屋学院大学G
 第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:40
中部大学 002001001 | 4
名古屋大学 010000300 | 4
 (中部) 榊原一荒木
 (名大) 谷崎・山口一松本
 ☆二塁打 杉田・横山・具志堅(中)
 木暮(名)
 (戦評) 2点ビハインドの7回、名大は一挙3点を奪い、逆転に成功。しかし、9回に具志堅の二塁打で同点とされるも、その後の反撃を抑え、引き分けとなった。

第2試合 開始時刻12:25 終了時刻14:20
名古屋学院大学 100001000 | 2
南山大学 20000100x | 3
 (名学) 奥村・佐野一森下
 (南山) 國清・久泉一宇野
 ☆二塁打 岩塚・久野(名)
 佐々木(南)
 (戦評) 1点ビハインドの名学は6回、1点を返し同点とするも、その裏、南山に1点を返され勝ち越される。名学はその後あと1点を奪えず、敗戦となった。

◎平成28年4月19日
 第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:00
南山大学 0000000 | 0
愛知学院大学 1020600 | 9
 (南山) 國清一宇野
 (愛学) 天野・野村一竹内
 ☆二塁打 竹内(愛)
 (戦評) 3回までに3点を奪った愛学は5回、一挙6点を追加し、差を広げる。南山は、愛学投手陣を打ち崩せず、7回コールドで愛学が勝利した。

第2試合 開始時刻11:29 終了時刻13:30
愛知工業大学 000200000 | 2
名古屋大学 20001200x | 5
 (愛工) 神野・濱道一吉見・新浪
 (名大) 谷崎一松本
 ☆三塁打 岩本(愛)
 ☆二塁打 佐藤(名)
 (戦評) 2対2の同点で迎えた5回、名大は1点を奪い勝ち越すと、続く6回には2点を追加し愛工大を突き放す。愛工大は谷崎を打ち崩せず、敗戦となった。

◎平成28年4月20日 愛知工業大学G
 第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:16
名古屋大学 0402022 | 10
愛知工業大学 0010200 | 3
 (名大) 山口一松本
 (愛工) 服部・濱道一吉見・新浪
 ☆本塁打 石川(名)
 ☆二塁打 石川・田代(名)
 (戦評) 5点ビハインドの5回、愛工大は2点を返すも、その後6回、7回と名大に2点ずつ奪われ、終わってみれば10対3で名大がコールド勝ちした。

第2試合 開始時刻12:02 終了時刻14:07
愛知学院大学 003000010 | 4
南山大学 000000000 | 0
 (愛学) 井柳一竹内
 (南山) 國清一宇野
 ☆二塁打 加納・水間・國保(愛)
 (戦評) 3回に3点を先制した愛学は、8回にも1点を追加し、4得点。南山は愛学の先発井柳に完璧に抑えられ、4対0で愛学が勝利した。

◎平成28年4月23日 愛知工業大学G
 第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:30
愛知学院大学 100130000 | 5
名古屋大学 00002013x | 6
 (愛学) 天野・飯塚-竹内
 (名大) 谷寄-松本
 ☆三塁打 堀田 (愛)
 ☆二塁打 光部・松浦 (愛)、石川 (名)
 (戦評) 5点ビハインドの名大は、5回に2点を返すと、7回に1点、8回には3点を返し逆転に成功。そのままリードを守り、名大が勝利した。

第2試合 開始時刻12:38 終了時刻14:05
愛知工業大学 000001000 | 1
南山大学 000000101 | 2
 (愛工) 服部-新浪
 (南山) 國清-宇野
 ☆本塁打 岩本 (愛)
 ☆二塁打 宇野 (南)
 (戦評) 1点を追う南山は7回、1点を奪い同点とすると、9回に愛工の服部から1点をもぎ取り、南山がサヨナラ勝ちで勝利した。

◎平成28年4月25日
 第1試合 開始時刻9:33 終了時刻11:45
南山大学 203201000 | 8
愛知工業大学 001010004 | 6
 (南山) 田中・海本・國清・久泉-宇野・石田
 (愛工) 嶋田・濱道・森山・岩本-新浪
 ☆三塁打 河原崎 (南)
 ☆二塁打 垣渕 (南)、加藤 (愛)
 (戦評) 南山は愛工大投手陣を攻略し、6回までに6得点。それまで2点に抑えられていた愛工大は9回に4点を奪うもあと一本が出ず、敗戦となった。

第2試合 開始時刻12:30 終了時刻14:42
名古屋大学 000001100 | 2
愛知学院大学 10010040x | 6
 (名大) 山口-松本
 (愛学) 井柳-竹内
 ☆三塁打 大島 (名)
 ☆二塁打 木村 (名)
 光部・加納・竹内・渡辺 (愛)
 (戦評) 2点ビハインドの6回、名大は1点を返すも、その後の7回、愛学に一举4点を奪われ、終わってみれば6対2で愛学が勝利した。

◎平成28年4月26日 愛知工業大学G
 第1試合 開始時刻9:25 終了時刻11:33
愛知学院大学 003201010 | 7
愛知工業大学 100014000 | 6
 (愛学) 飯塚・天野-竹内
 (愛工) 谷寄-松本
 ☆三塁打 多保・中家・犬童 (工)
 安田 (学)
 ☆二塁打 森山 (工)
 (戦評) 4点ビハインドの6回、愛工大は一举4点を奪い同点とする。しかし、8回に愛学に1点を勝ち越され、結果、7対6で愛学

が勝利した。
 第2試合 開始時刻12:20 終了時刻14:40
名古屋学院大学 000000310 | 4
名古屋大学 000111100 | 4
 (9回引き分け)
 (名学) 伊藤・佐野-浅井
 (名大) 谷寄-松本
 ☆二塁打 柴田 (学)、大村・佐藤 (名)
 (戦評) 4点を追う名学は、7回に3点を返すと、続く8回にも1点を奪い同点とする。しかし、その後あと1点が奪えず、結局4対4の引き分けとなった。

◎平成28年4月30日 名古屋学院大学G
 第1試合 開始時刻9:30 終了時刻12:30
名古屋大学 001134010 | 10
名古屋学院大学 000600100 | 7
 (名大) 山田・谷寄-松本
 (名学) 奥田・佐野-浅井
 ☆三塁打 松井 (学)
 ☆二塁打 石川2・木暮・松本 (名)
 岩塚・木下 (学)
 (戦評) 2点を追う名学は4回、一举6点を奪い逆転するも、名大に5回に3点、6回に4点、8回に1点を奪われ、終わってみれば10対7で名大が勝利した。

第2試合 開始時刻13:05 終了時刻15:26
南山大学 000310340 | 11
中部大学 103000201 | 7
 (南山) 海本・久泉・國清-宇野
 (中部) 丹羽・藤井・春日井・榊原-曾我
 ☆二塁打 藤浪・小金澤・遠藤2・櫻井・佐々内 (中)
 毛利・保坂・北田 (南)
 (戦評) 4点を追う南山は3回に3点を返し、4回に1点を奪い同点とすると、その後も点を追加し、終わってみれば11対7で南山が勝利した。

◎平成28年5月1日
 第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:45
南山大学 00030205 | 10
名古屋学院大学 20000001 | 3
 (8回コールド)
 (南山) 國清・寺園・久泉-桶川
 (名学) 伊藤・奥村-安藤・柴田・浅井
 ☆本塁打 岩塚 (名)
 ☆三塁打 北田・東 (南)
 ☆二塁打 河原崎・北田 (南)
 奥田 (名)

(戦評) 2点を追う南山は4回に3点を奪い逆転に成功。その後も点を重ね10得点。名学の反撃を抑え、コールド勝ちで南山が勝利した。

第2試合 開始時刻12:35 終了時刻14:58
名古屋大学 030000022 | 7
中部大学 00001061x | 8
 (名大) 山口・山田-大塚・谷寄
 (中部) 若林・富永・藤井-曾我・荒木
 ☆二塁打 藤浪・佐々内 (中)
 田之上 (名)
 (戦評) 3点を追う中部は5回に1点を返すと、7回に一举6点を奪い逆転に成功。その後の名大の反撃を継投で抑え、中部が勝利した。

- 1位 愛知学院大学 9勝1敗
- 2位 南山大学 7勝3敗
- 3位 名古屋大学 5勝3敗2分
- 4位 中部大学 3勝5敗2分
- 5位 愛知工業大学 3勝7敗
- 6位 名古屋学院大学 8敗2分

- 最優秀選手賞 井柳 優哉 (愛院大)
- 敢闘賞 石川 智基 (名大)
- 最優秀投手賞 井柳 優哉 (愛院大)
- 最多勝投手 井柳 優哉 (愛院大)
- 天野 雄太 (愛院大)
- 首位打者 加納 禎基 (愛院大)

- 本塁打者賞 竹内 隆太 (愛院大)
- 森山 拓磨 (南山大)
- 石川 智基 (名大)
- 田中 恭平 (名大)
- 具志堅太咲 (中部大)
- 横山 正一 (中部大)
- 岩本 拓大 (愛工大)
- 岩塚 (名院大)
- 伊奈 竜助 (名院大)

- ◎ベストナイン
- 投手 井柳 優哉 (愛院大)
 - 捕手 竹内 隆太 (愛院大)
 - 一塁手 光部 翔登 (愛院大)
 - 二塁手 水間 祐貴 (愛院大)
 - 三塁手 加納 禎基 (愛院大)
 - 遊撃手 堀田 和志 (愛院大)
 - 左翼手 下釜 悠平 (中部大)
 - 中堅手 石川 智基 (名大)
 - 右翼手 森山 雄市 (愛工大)

	愛知学院	南山	名古屋	中部	愛知工業	名古屋学院
愛知学院大学	△	○	●	○	○	○
南山大学	●	△	●	○	○	○
名古屋大学	○	○	△	●	○	△
中部大学	●	●	△	△	●	△
愛知工業大学	●	●	●	●	△	○
名古屋学院大学	●	●	△	△	●	△

◎打率ベストテン

- 1位 加納 禎基 (愛院大)
- 2位 森山 雄市 (愛工大)
- 3位 小金澤直紀 (中部大)
- 4位 光部 翔登 (愛院大)
- 5位 保坂 俊彦 (南山大)
- 6位 石川 智基 (名大)
- 7位 竹内 隆太 (愛院大)
- 8位 杉田 龍佑 (中部大)
- 9位 星野 雄也 (愛工大)
- 10位 松井 佑樹 (名院大)

春季リーグ戦 3部

◎2016年4月2日 名古屋市立大学

第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:30

名古屋市立大学 000110011 | 4
 岐阜大学医学部 000011010 | 3

(名市大) 額額・甚目一池田
 (岐大) 青山一久保谷
 ☆二塁打 水間・相模・池田・林 (名市)
 後藤 (岐大)

(戦評) 点の取り合いとなるが9回に名市大が一点取り逃げ勝った。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻14:00

岐阜経済大学 220000200 | 6
 名古屋工業大学 00005140x | 10

(岐経) 金城・照屋一西田
 (名工) 永瀬・杉本一代谷・木村
 ☆二塁打 照屋 (岐経)
 深谷2・永瀬3 (名工)

(戦評) 序盤岐経大がリードするも、後半名工大が大量得点して逆転勝利を収めた。

◎2016年4月3日 名古屋市立大学

第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:30

三重大学医水 200000000 | 2
 三重大学 00102000x | 3

(医水) 奥野一黒岩
 (三重) 吉村一松井
 ☆二塁打 齊藤2・大橋 (三重)

(戦評) 三重医水は二点を先制するが、5回に三重大学が逆転し、そのまま逃げ勝った。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻14:00

岐阜経済大学 100000000 | 1
 名古屋市立大学 00000110x | 2

(岐経) 池田・金城一金城・照屋
 (名市) 額額一池田
 ☆二塁打 上原・金城 (岐経)
 三田・池田 (名市)

(戦評) 岐阜経済大学は初回に先制する。その後五回まで両チームともに無得点だったが6、7回と名市大が得点を重ね逆転勝利する。

◎2016年4月9日 名古屋市立大学

第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:30

三重大学医水 100010000 | 2
 名古屋工業大学 100000000 | 1

(医水) 奥野一黒岩
 (名工) 永瀬・杉本一稲垣宏
 ☆二塁打 稲垣宏・大友 (名工)

(戦評) 息詰まる投手戦となるが、一点差で三重医水が勝った。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻14:00

岐阜大学医学部 000002000 | 2
 三重大学 10020001x | 4

(岐大医) 立川一久保谷
 (三重) 吉村・木下・浜地・吉村一松井
 ☆二塁打 尾寅 (三重)

(戦評) 三重大学が初回に先制すると四回にも追加点を重ね、八回のダメ押し点でとどめを指した。

◎2016年4月10日 名古屋市立大学

第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:30

岐阜経済大学 000000000 | 0
 三重大学 00102300x | 6

(岐経) 池田・小田・照屋一西田
 (三重投手) 吉村・浜地一松井
 ☆二塁打 米倉・松井 (三重)

(戦評) 三重大学が完封勝利を収める。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻14:00

三重大学医水 011010204 | 9
 名古屋市立大学 110031012 | 9

(9回引き分け)
 (医水) 村瀬・奥野一黒岩
 (名市) 額額・甚目一池田
 ☆本塁打 黒岩 (医水)、相模 (市大)
 ☆二塁打 村瀬・中村・黒岩2 (医水)
 三田・甚目・相模・金屋歳・水間・池田 (市大)

(戦評) 両チーム本塁打が出るなど荒れた試合となり、最後は引き分けに終わった。

◎2016年4月16日 名古屋市立大学

第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:30

名古屋市立大学 000000000 | 0
 名古屋工業大学 00000320x | 5

(市大) 額額・甚目一西川
 (名工) 杉本一代谷
 ☆二塁打 位田・永瀬・杉本 (名工)

(戦評) 名工大先発杉本は見事ノーヒットノーランを達成する。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻14:00

岐阜経済大学 000000201 | 3
 岐阜大学医学部 00010030x | 4

(岐経) 池田・金城一金城・西田
 (岐大) 立川・青山一久保谷
 ☆二塁打 照屋 (岐経)、青山 (岐大)

(戦評) 先制した岐阜大学を7回に岐経大が逆転するが、その裏岐阜大学は再び勝ち越しそのまま逃げ勝った。

◎2016年4月23日 名古屋市立大学

第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:30

三重大学 010000100 | 2
 名古屋市立大学 000000001 | 1

(三重) 吉村・浜地一松井
 (市大投手) 相模・池田一池田・西川
 ☆二塁打 竹原 (三重)

(戦評) 三重大学は二回に先制する。その後二点差で迎えた9回裏名古屋市立大学は1点を返すも後一本が出ず、三重大が勝利を収めた。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻14:00

名古屋工業大学 2021203 | 10
 岐阜大学医学部 0000200 | 2

(7回コールド)
 (名工) 永瀬・杉本一代谷
 (岐大) 青山・立川一久保谷
 ☆二塁打 尾関・代谷 (名工)
 高井・忽滑谷2 (岐阜)

(戦評) 名古屋工業大学は打線が爆発し、大量10得点でコールド勝ちを収める。

©2016年4月24日 名古屋市立大学
 第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:30
 三重大学医水 000000000 | 0
 岐阜経済大学 000000010 | 1

(医水) 奥野-黒岩
 (岐経投手) 池田・上原-金城
 ☆二塁打 木村・黒岩 (医水)
 池田 (岐経)

(戦評) 両チーム投手が好投する接戦となった。八回に岐阜経済大学が1点を取り、そのまま勝った。

©2016年4月29日 名古屋市立大学
 第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:30
 三重大学医水 10011301 | 7
 岐阜大学医学部 00000000 | 0

(8回コールド)

(医水) 奥野-黒岩
 (岐阜投手) 立川・青山-久保谷
 ☆三塁打 中村 (医水)
 ☆二塁打 村瀬・奥野2 (医水)
 古居 (岐阜)

(戦評) 三重医水は打線が爆発し初回から合計7得点を奪う。一方岐阜大学医学部は、一点も取ることができずコールドとなった。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻14:00
 三重大学 025000002 | 9
 名古屋工業大学 100003000 | 4

(三重) 浜地・吉村・木下-米倉
 (名工) 杉本・杉山-代谷
 ☆二塁打 松儀 (三重)
 尾関・深谷 (名工)

(戦評) 初回名工大が先制する。しかし、二回三回と三重大学が得点を重ね突き放す。名工大は6回に3点返すなど粘りを見せるが三重大学が勝ちきる。

- 1位 三重大学
- 2位 名古屋工業大学
- 3位 名古屋市立大学 (前回順位により)
- 4位 三重大学医水 (前回順位により)
- 5位 岐阜経済大学 (前回順位により)
- 6位 岐阜大学医学部 (前回順位により)

◎ベストナイン

投手 吉村 一輝 (三重大)
 捕手 黒岩 雄大 (三重医水)
 一塁手 三田 直弥 (名工大)
 二塁手 大友 久史 (名工大)
 三塁手 深谷 洸貴 (名工大)
 遊撃手 大久保裕成 (三重大)

左翼手 竹原 健太 (三重大)
 中堅手 齋藤 僚佑 (三重大)
 右翼手 相模 亮祐 (名工大)

◎打率ベストテン

1. 大友 久史 (名工大) .588
2. 黒岩 雄大 (三重医水) .555
3. 深谷 洸貴 (名工大) .526
4. 齋藤 僚佑 (三重大) .500
5. 三田 直弥 (名工大) .428
6. 稲垣 宏紀 (名工大) .412
7. 米倉 篤 (三重大) .391
8. 青山 侑生 (岐大医) .389
9. 池田 隼樹 (名工大) .353
10. 永瀬 暢之 (名工大) .333
10. 尾寅 洸太 (三重大) .333
10. 大久保裕生 (三重大) .333
10. 村瀬 貴紀 (三重医水) .333
10. 相模 亮祐 (名工大) .333

最優秀選手 大友 久史 (名工大)
 最優秀投手 吉村 一輝 (三重大)
 首位打者 大友 久史 (名工大)
 敢闘賞 黒岩 雄大 (三重医水)
 本塁打 相模 亮祐 (名工大)
 黒岩 雄大 (三重医水)

春季リーグ戦 4部

©2016年4月2日 岐阜大学グラウンド
 第1試合 開始時刻9:55 終了時刻12:00
 岐阜大学 20010113 | 8
 名古屋大学医学部 00100000 | 1

(8回コールド)

(岐阜) 宮脇・原田-上条
 (名医) 下田・尾崎-伊藤
 ☆二塁打 加藤・植木・兵藤 (岐阜)
 下田 (名医)

(戦評) 初回、岐阜大は4番植木の中前打で2点を先制。3回裏には名大医が1点を返すが、その後は無失点に終わった。岐阜大は8回に3点を挙げ、コールド勝ちした。

第2試合 開始時刻12:35 終了時刻14:30
 藤田保健衛生大学 13533 | 15
 愛知学院大学歯学部 00000 | 0

(5回コールド)

(藤保) 寺田-十日市
 (愛歯) 三尾-浜口
 ☆二塁打 白石2・近藤・山崎・寺田2 (藤)

(戦評) 初回、藤保が4番山崎の左前打で先制。その後も点数を重ね、15点を挙げた。愛歯の打線は藤保の投手寺田を捉えきれず無安打に終わり、藤保がコールド勝ちした。

©2016年4月9日 愛知県立大学グラウンド
 第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:30
 岐阜大学 100000400 | 5
 愛知県立大学 000000010 | 1

(岐阜) 宮脇・原田-上条
 (愛県) 江崎-市野

☆二塁打 稲見・近藤 (愛県)

(戦評) 初回、岐阜大は5番小島の右前打で1点を先制。その後7回表に4点を挙げた。愛県大は8回裏に1点を返すが、その後は無失点に終わり、岐阜大が勝利した。

©2016年4月10日 愛知県立大学グラウンド
 第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:30
 愛知学院大学歯学部 00000 | 0
 名古屋大学医学部 6147x | 18

(愛歯) 三尾-池山
 (名医) 寺尾-伊藤

☆本塁打 今井 (名医)

☆三塁打 今井 (名医)

(戦評) 名大医は初回、2番今井の本塁打などで一挙6点を奪った。その後も点を重ね、名大医がコールド勝ちした。愛歯の打線は名大医の投手・寺尾を攻略出来なかった。

©2016年4月23日 愛知県立大学グラウンド
 第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:00
 愛知県立大学 001022001 | 6
 名古屋大学医学部 100000000 | 1

(愛県) 岡野-市野
 (名医) 下田・寺尾-伊藤

☆本塁打 市野 (愛県) 加藤 (名医)

☆二塁打 時田・加藤・市野 (愛県)

(戦評) 名大医は初回、4番加藤のタイムリー

	三重大	名工大	名工大	三重大	岐経大	岐大医	
三重大学		○	○	○	○	○	5勝
名古屋工業大学	×		○	×	○	○	3勝2分
名古屋市立大学	●	●		△	○	○	2勝2敗1分
三重大学医水	●	○	△		●	○	2勝2敗1分
岐阜経済大学	●	●	●	○		●	1勝4敗
岐阜大学医学部	●	●	●	●	○		1勝4敗

で1点を先制。しかし愛県大は3回表、エラーの際に1点を奪い、その後着実に点を重ね、愛県大が勝利した。

第2試合 開始時刻12:30 終了時刻15:30
岐阜大学 14074117 | 25
愛知学院大学歯学部 00333510 | 15
 (8回コールド)

(岐阜) 原田・日沖・兵藤ー上条
 (愛歯) 浜口ー三尾
 ☆本塁打 立松(愛歯)
 ☆三塁打 柘植(岐阜)
 ☆二塁打 日沖2・村山・柘植2・上条(岐阜)

(戦評) 岐阜大は初回、4番柘植の犠飛で1点を先制。それ以降は乱打戦が続いた。8回裏に岐阜大が一挙7点を奪い、その後の愛歯の攻撃を3人で抑え、コールド勝ちした。

◎2016年4月30日 愛知県立大学グラウンド
 第1試合 開始時刻9:55 終了時刻12:15
藤田保健衛生大学 010002206 | 11
愛知県立大学 020100000 | 3

(藤保) 三宅・寺田ー十日市
 (愛県) 江崎・岡野ー市野
 ☆本塁打 村瀬(藤保)、江崎(愛県)
 ☆二塁打 三宅・山崎・十日市(藤保) 加藤(愛県)

(戦評) 藤保は2回表に1点を先制するが、その裏に愛県大の7番江崎の本塁打で逆転。6回表に藤保の代打大島の左前打で同点に追いつく。その後勝ち越し、藤保が勝利した。

第2試合 開始時刻12:45 終了時刻14:45
藤田保健衛生大学 01302031 | 10
名古屋大学医学部 20001000 | 3
 (8回コールド)

(藤保) 加納・成瀬・寺田ー栗坂
 (名医) 寺尾ー東郷
 ☆本塁打 山崎(藤保)
 ☆三塁打 村瀬・山崎(藤保) 寺尾(名医)
 ☆二塁打 森崎・平尾・村瀬・白石・十日市(藤保) 西野(名医)

(戦評) 名古屋大は初回、4番加藤・5番西野の連打で2点を先制。藤保は3回表に連打で逆転に成功。その後も点を重ね、勝利した。藤保は継投を活かして名古屋大の攻撃を断ち切った。

◎2016年5月7日 岐阜大学グラウンド
 第1試合 開始時刻13:00 終了時刻15:25
藤田保健衛生大学 000011200 | 4
岐阜大学 000100000 | 1

(藤保) 宮脇・原田ー上条
 (岐阜) 寺田ー栗坂
 ☆二塁打 村瀬・近藤・山崎(藤保) 兵藤・村山(岐阜)

(戦評) 岐阜大は4回裏、6番兵藤の二塁打で先制。藤保は6回表、7番大島のタイムリーで勝ち越した。その後は投手・寺田が岐阜大打線をしっかり抑え、藤保が勝利した。

◎2016年5月14日 愛知県立大学グラウンド
 第1試合 開始時刻9:55 終了時刻12:05
愛知県立大学 103617 | 27
愛知学院大学歯学部 00000 | 0
 (5回コールド)

(愛県) 岡野ー市野
 (愛歯) 浜口・三尾ー池山
 ☆本塁打 市野(愛県)
 ☆三塁打 加藤・中北(愛県)
 ☆二塁打 江崎2・岡野3・近藤・市野2・中北・佐々木(愛県)

(戦評) 愛県大は初回にバッテリーエラーで先制。その後打線がつながり、5回表に一挙17点を奪い試合を決めた。愛歯の打線は愛県大の投手・岡野を攻略できなかった。

- 1位 藤田保健衛生大学
- 2位 岐阜大学
- 3位 愛知県立大学
- 4位 名古屋大学医学部
- 5位 愛知学院大学歯学部
- ★岐阜大学医学部との入れ替え戦の結果、藤田保健衛生大学が3部リーグへ昇格

◎ベストナイン
 投手 寺田 有輝(藤田)
 捕手 市野 竜次(愛県大)
 一塁手 西野 晃平(名古屋大)
 二塁手 村瀬 和正(藤田)
 三塁手 柘植 友貴(岐阜大)
 遊撃手 山崎 智博(藤田)
 左翼手 平尾 亮太(藤田)
 中堅手 稲見 悠希(愛県大)
 右翼手 日沖 優太(岐阜大)

◎打率ベストテン
 1. 山崎 智博(藤田) .688
 2. 寺田 有輝(藤田) .556
 3. 柘植 友貴(岐阜大) .550

- 4. 小島 厚輝(岐阜大) .500
- 4. 市野 竜次(愛県大) .500
- 4. 江崎 将土(愛県大) .500
- 7. 西野 晃平(名古屋大) .467
- 8. 稲見 悠希(愛県大) .462
- 9. 栗坂信一郎(藤田) .455
- 10. 東郷 建世(名古屋大) .444
- 10. 日沖 優太(岐阜大) .444
- 10. 十日市悠河(藤田) .444

最優秀選手賞 村瀬 和正(藤田)
 最優秀投手賞 寺田 有輝(藤田)
 首位打者賞 山崎 智博(藤田)
 敢闘賞 柘植 友貴(岐阜大)
 本塁打賞 村瀬 和正(藤田) 山崎 智博(藤田) 市野 竜二(愛県大) 江崎 将土(愛県大) 今井 健登(名古屋大) 立松 佑太(愛歯)

	藤田	岐阜大	愛県大	名古屋大	愛歯	
藤田保健衛生大学	○	○	○	○	○	4勝
岐阜大学	●	○	○	○	○	3勝1敗
愛知県立大学	●	●	○	○	○	2勝2敗
名古屋大学医学部	●	●	●	○	○	1勝3敗
愛知学院大学歯学部	●	●	●	●	○	4敗

秋季リーグ戦 1部

◎2016年9月7日 パロマ瑞穂

第1試合 開始時刻9:25 終了時刻11:55

名城大学 200002111 | 7
愛知教育大学 012000020 | 5

(城) ○吉田・楠見・宮本・佐飛ー高田
(教) ●原田ー石黒

☆三塁打 西山(教)

☆二塁打 安形・有田(城) 川原(教)

(戦評) 愛教大は西山の三塁打、川原の二塁打などで逆転、名城大は、1点ビハインドで迎えた6回に有田の二塁打、今田、高田の連続タイムリーで逆点。

第2試合 開始時刻12:35 終了時刻14:30

愛知学院大学 001200001 | 4
中京大学 000000000 | 0

(院) ○天野ー竹内

(中) ●村松、中間、眞榮城ー牧、市岡

☆二塁打 竹内、松浦(院)

(戦評) 愛院大は3回内野のエラーをきっかけに先制。4回もエラーをきっかけにチャンスを作り追加点。先発天野が100球2安打完封。

◎2016年9月15日 パロマ瑞穂

第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:55

愛知大学 000042000 | 6
名城大学 000000000 | 0

(知) ○石川・高見・長谷川ー長谷川・仲二見

(城) ●柳・小浦・太田ー高田

☆二塁打 小池(城)

(戦評) 愛知大は5回長谷川、荻谷のセンター前立野の2点タイムリーなどで一挙4点を先制。名城大は9回の満塁のチャンスをつくるが逆転にはならなかった。

第2試合 開始時刻12:30 終了時刻14:50

名古屋商科大学 00010000 | 1
愛知学院大学 20103002 | 8

(8回コールド)

(商) ●庄村、太田ー近藤

(院) ○天野、小笠原ー竹内

☆三塁打 中尾(商) 酒井(院)

☆二塁打 竹内(院) 原田2(商)

(戦評) 愛院大がヒットと四球でチャンスをつくり、竹内がレフトオーバーのタイムリー二塁打で2点先制。名商大は原田の左中間へ抜けるタイムリーで1点を返す。

◎2016年9月16日 パロマ瑞穂

第1試合 開始時刻9:20 終了時刻11:55

愛知学院大学 100000000 | 1
名古屋商科大学 100010100 | 3

(院) ●井柳・小笠原ー竹内

(商) ○安江ー近藤

☆二塁打 竹内・堀田和(院)、舟橋(商)

(戦評) 愛院大は竹内のツーベースで1点先制。その裏名商大は中尾のショートゴロの間に1点を返す。5回に再び中尾の内野安打で1点勝ち越す。

第2試合 開始時刻12:35 終了時刻15:15

名城大学 200111000 | 5
愛知大学 120000001 | 4

(城) 吉田・○太田・佐飛ー高田

(知) ●本田・石川ー長谷川

☆本塁打 金田(知)、小池(城)

☆三塁打 安形(城)

☆二塁打 安形(城)

(戦評) 名城大は相手の隙をつく走塁などで2点を先制。小池のホームラン今田のホームスチールなどで追加点。愛知大は金田のランニングホームランで1点を返す。

◎2016年9月21日 パロマ瑞穂

第1試合 開始時刻9:25 終了時刻11:25

中京大学 000001010 | 2
名古屋商科大学 200001010 | 4

(中) ●菅原ー牧・市岡

(商) ○庄村ー近藤

☆二塁打 鍋島・原田(商)

(戦評) 名商大は初回相手のミスから2点を先制。その後もリードを保った。先発庄村は緩急を使ったピッチングで相手打線を2点で抑えた。

第2試合 開始時刻12:05 終了時刻13:20

愛知教育大学 00010 | 1
愛知大学 00308 | 11

(5回コールド)

(教) ●原田ー吉川

(知) ○本田ー長谷川

☆二塁打 此原・田中・立野(知)

森田(教)

(戦評) 愛知大は3回金田の犠飛と立野の2塁打で3点を先制。5回には此原、内山の連続適時打で一挙8点を挙げ、コールド勝ち。愛教大は失策や死球が目立った。

◎2016年9月25日 中京大グラウンド

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

愛知大学 211002100 | 7
愛知教育大学 000200100 | 3

(知) ○石川ー長谷川

(教) ●原田ー吉川

☆本塁打 長谷川・此原(知)

☆三塁打 金田(知)

☆二塁打 立野・池田(知)

川原2(教)

(戦評) 愛知大は初回立野の二塁打により先制し、その後2本の本塁打で3点を追加。愛教大は4回に2点を返すも、長打2本を含む適時打により3点を追加された。

第2試合 開始時刻13:25 終了時刻15:35

名古屋商科大学 0100000 | 1
中京大学 2140300 | 10

(7回コールド)

(商) ●安江・竹村・太田ー近藤

(中) ○松井・中間ー市岡

☆本塁打 松元(中)

☆三塁打 渡辺(中)

☆二塁打 舟橋・松元(中)

(戦評) 中京大は初回松元の本塁打、市岡の

適時打で2点先制。渡辺の三塁適時打、藤田の適時打などで一挙4点追加。再び松元、上原の適時打で3点追加。

◎2016年9月28日 パロマ瑞穂

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

愛知教育大学 00000 | 0
愛知学院大学 20008 | 10

(5回コールド)

(教) ●古居・浅野ー梶田

(院) ○井柳ー竹内

☆三塁打 奥村(院)

☆二塁打 井上(院)

(戦評) 愛院大は初回四死球で満塁とし、奥村の適時打で2点先制。2点差で抑えた5回、再び奥村の走者一掃となる三塁打で打線が爆発した。

第2試合 開始時刻11:20 終了時刻13:30

名古屋商科大学 000030 | 3
名城大学 021500 | 8

(7回コールド)

(商) ●庄村・太田ー近藤

(城) ○柳ー高田

☆三塁打 高田(城)

☆二塁打 高田・川口・安形(城)

中尾(商)

(戦評) 名城大は高田の適時打、今田のスクイズで2点を先制する。4回に再び高田の三塁適時打などで一挙5点を追加。名商大は中尾の二塁適時打などで反撃した。

◎2016年9月30日 パロマ瑞穂

第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:40

名城大学 000000100 | 1
名古屋商科大学 002010000 | 3

(城) ●吉田・佐飛ー高田

(商) ○安江ー近藤

☆二塁打 山田・近藤(商)

品川・川口(城)

(戦評) 両チーム無得点で迎えた3回、名商大は相手のエラーで2点を先制。5回には、近藤の適時打で1点追加。先発の安江は8安打されながらも1失点完投。

第2試合 開始時刻12:20 終了時刻14:20

愛知学院大学 0501300 | 9
愛知教育大学 0000002 | 2

(7回コールド)

(院) ○天野・小笠原ー竹内

(教) ●古居・浅野ー吉川

☆二塁打 吉川2(教)

(戦評) 愛院大は2回梅村の適時打や四球などで一挙5点を先制。5回には3点を加えるなど得点を重ねた。愛教大は7回に反撃するも2点止まり。

◎2016年10月4日 パロマ瑞穂

第1試合 開始時刻9:20 終了時刻10:40

愛知教育大学 00001 | 1
名古屋商科大学 131000 | 14

(5回コールド)

(教) ●古居・浅野ー吉川

(商) ○安江・河村ー近藤・田崎

☆二塁打 原田(商)

(戦評) 名商大は初回四球や失策が絡み、打者一巡の猛攻により大量13得点を奪う。そのまま逃げ切り5回コールドゲーム。

第2試合 開始時刻11:40 終了時刻13:30
愛知大学 0210005 | 8
愛知学院大学 0000000 | 0

(7回コールド)

(知) ○本田-長谷川
 (院) ●井柳、小笠原、野村-竹内
 ☆三塁打 金田、寺本、立野(知)
 ☆二塁打 竹内(院)

(戦評) 愛知大は2回苅谷の適時打などで2点を先制。その後も得点を重ね、長打を含む14安打を打ち、先発本田は相手打線を0点に封じ7回コールドゲーム。

◎2016年10月5日 パロマ瑞穂

第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:20
愛知学院大学 000000000 | 0
愛知大学 010100100 | 3

(院) ●天野-竹内
 (知) ○石川-長谷川
 ☆三塁打 内山(知)
 ☆二塁打 田中(知)

(戦評) 愛知大は2回寺本の適時打で先制。4回松井、7回金田の適時打で1点ずつ追加。先発石川は5安打完封。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻13:30
名古屋商科大学 26110 | 10
愛知教育大学 00000 | 0

(5回コールド)

(商) ○竹村-近藤
 (教) ●田中、浅野-石黒
 ☆二塁打 岩田、石黒(教) 早川(商)

(戦評) 名商大は初回2点を先制し、続く2回には四球と連打で一挙6点を追加する。その後も点を重ね、5回コールドゲーム。

◎2016年10月15日 中京大グラウンド

第1試合 開始時刻: 終了時刻:
中京大学 201000101 | 5
愛知大学 000000000 | 0

(中) ○菅原-牧
 (知) ●本田、石川、築瀬、高見-長谷川
 ☆三塁打 松浦(中)

◎2016年10月16日 中京大学グラウンド

第1試合 開始時刻8:55 終了時刻11:45
愛知学院大学 200030002 | 7
名城大学 500000210 | 8

(院) 井柳・●天野-竹内
 (城) 吉田・吉川・○小浦-高田
 ☆本塁打 川口(城)
 ☆三塁打 井口(城)

(戦評) 愛院大は初回浅野の2点適時打で先制する。1回裏に名城大は川口の本塁打など5点を返し逆転する。最終回に愛院大が追い上げるも届かなかった。

第2試合 開始時刻12:20 終了時刻14:50
愛知大学 403020000 | 9
中京大学 000300000 | 3

(知) ○本田・石川-長谷川
 (中) ●中間・後藤・眞榮城-牧
 ☆二塁打 此原・金田(知)

(戦評) 愛知大は初回、此原の適時打など一挙4点を先制し、3回にも3点を入れ、序盤からリードを広げる。中京大も連打で点を入れるも、投手陣が粘れなかった。

◎2016年10月19日 パロマ瑞穂

第1試合 開始時刻9:25 終了時刻11:25
中京大学 010120311 | 9
愛知教育大学 003000000 | 3

(中) ○菅原・後藤-牧
 (教) ●原田・古居-吉川
 ☆本塁打 松浦(中)
 ☆三塁打 岸本(中)
 ☆二塁打 上村・牧(中)
 田中・川原・杉藤(教)

(戦評) 1点差で迎えた3回裏、愛教大は失策で3点を奪い逆転する。4回中京大松浦の本塁打で1点を追加。5回にも松浦の適時打で2点、7回には連打で3点。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻12:20
愛知大学 2000100 | 3
名古屋商科大学 3020302 | 10

(7回コールド)

(知) ●本田・石川・築瀬-長谷川・仲二見
 (商) ○庄村-近藤
 ☆本塁打 立野(知)
 ☆三塁打 石川(竜)
 ☆二塁打 内山(知) 甲斐(商)

(戦評) 愛知大は初回立野の本塁打で2点先制する。その裏名商大は石川(竜)の3点適時打などで逆転する。その後も点を重ね、7回コールド。

◎2016年10月20日 パロマ瑞穂

第1試合 開始時刻9:35 終了時刻12:05
名古屋商科大学 001002100 | 4
愛知大学 500201100 | 9

(商) ●安江・庄村・竹村-近藤
 (知) ○石川-長谷川
 ☆三塁打 内山(知)
 ☆二塁打 此原・寺本(知)、石川(竜)

(戦評) 愛知大は初回打者一巡の猛攻で一挙5点を先制する。その後も得点を追加し、快勝。

第2試合 開始時刻12:40 終了時刻14:40
愛知教育大学 200000000 | 2
中京大学 000010110 | 3

(教) ●川原-吉川
 (中) 中間・○黒住・眞榮城-牧
 ☆三塁打 岩田(教)
 ☆二塁打 岸本・藤田(中)

(戦評) 両チーム譲らず迎えた8回、中京大はダブルスチールの間に1点勝ち越し、接戦を制し、辛勝。愛教大は初回の2点以降、チャンスを作ったものの繋がらず。

◎2016年10月26日 パロマ瑞穂

第1試合 開始時刻9:35 終了時刻11:43
中京大学 010600010 | 8
名城大学 110000100 | 3

(中) ○菅原・眞榮城-牧
 (城) ●柳・太田・宮本-高田
 ☆三塁打 高田(城) 上村(中)
 ☆二塁打 川口・田口・安形・和田(城)
 松元・石田・藤田・牧(中)

(戦評) 1点差で迎えた4回、中京大は藤田の2点適時打、上村の適時打などで一挙6点を取り、逆転。14安打8得点の猛攻で逃げ切り、快勝。

第2試合 開始時刻12:20 終了時刻14:20
 (入れ替え戦)

愛知教育大学 000102000 | 3
名古屋大学 010200001 | 4

(教) ●原田-吉川
 (名) ○谷崎-松本
 ☆三塁打 田之上(名)
 ☆二塁打 石川(名)、原田・吉川(教)

(戦評) 両チーム同点で迎えた9回裏、名大は田之上の三塁打でチャンスを作り、2字の敬遠で満塁とし、松本の犠牲打でサヨナラ勝ちした。

◎2016年10月28日 パロマ瑞穂

第1試合 開始時刻9:20 終了時刻11:40
名城大学 021022000 | 7
中京大学 010111100 | 5

(城) ○吉田・太田・桑原・宮本・柳・佐飛-高田・細井
 (中) ●後藤・菅原・眞榮城-牧
 ☆三塁打 相羽、松浦(中)
 ☆二塁打 川口2(城) 佐々木(中)

(戦評) 名城大は2回、相手投手の暴投と和田の適時打で2点先制する。5回、6回にも2点ずつ追加し、6人の投手リレーで中京大

	愛大	中京	名商	名城	愛学	愛教
愛知大学		●○	●○	○●	○○	○○
中京大学	○●		●○	○●	○●	○○
名古屋商科大学	○●	○●		●○	●○	○○
名城大学	●○	●○	○●		●○	○○
愛知学院大学	●●	●○	○●	○●		○○
愛知教育大学	●●	●●	●●	●●	●●	

の追い上げを振り切った。

第2試合 開始時刻12:10 終了時刻13:35
(入れ替え戦)

名古屋大学 000000 | 0

愛知教育大学 020130 | 6

(6回降雨コールド)

(名) ●谷崎、山田-松本

(教) ○川原-吉川

☆三塁打 西山(教)

☆二塁打 森根(教)

(戦評) 愛教大は2回杉藤の適時打で2点先制する。5回には森根の適時打で3点追加。雨天コールドゲーム。

◎2016年10月29日 愛教大グラウンド

第1試合 開始時刻12:30 終了時刻14:35
(入れ替え戦)

愛知教育大学 000000033 | 6

名古屋大学 000011122 | 7

(教) ●原田-吉川

(名) ○谷崎-松本

☆本塁打 田之上・木暮(名)

☆二塁打 松本・大村・石川(名)

吉川(教)

(戦評) 両チーム無得点のまま迎えた5回、名大は田之上の本塁打で先制する。8回愛教大は原田の2点適時打などで同点とするが、その裏名大は2点勝ち越す。

優 勝 愛知大学 7勝3敗

準優勝 中京大学 6勝4敗

3 位 名古屋商科大学 6勝4敗

4 位 名城大学 6勝4敗

5 位 愛知学院大学 5勝5敗

6 位 愛知教育大学 0勝10敗

※2、3、4位は春リーグの順位より

最優秀選手賞 牧 隼介(愛知大学)

敢 闘 賞 市岡 亮也(中京大学)

首位打者賞 山田 康平(名古屋商科大学)
.467

最 多 勝 菅原 快斗(中京大学) 4勝

天野 雄太(愛知学院大学)

4勝

石川 雄大(愛知大学) 4勝

本 塁 打 賞 小池 誠(名城大学)

川口 敦也(名城大学)

松元 佑真(中京大学)

松浦 直也(中京大学)

此原 伸(愛知大学)

立野 力也(愛知大学)

長谷川太壱(愛知大学)

金田 歩士(愛知大学)

◎ベストナイン

投 手 石川 雄大(愛知大学)

捕 手 長谷川太壱(愛知大学)

一 塁 手 内山 優太(愛知大学)

二 塁 手 品川 裕大(名城大学)

三 塁 手 石川 竜成(名古屋商科大学)

遊 撃 手 堀田 和志(愛知学院大学)

左 翼 手 松浦 直也(中京大学)

中 堅 手 山田 康平(名古屋商科大学)

右 翼 手 原田 和樹(名古屋商科大学)

指 名 打 者 中尾 康敬(名古屋商科大学)

◎打率ベストテン

1 山田 康平(名古屋商科大学) 0.467

2 金田 歩士(愛知大学) 0.457

3 石川 竜成(名古屋商科大学) 0.423

4 長谷川太壱(愛知大学) 0.400

5 中尾 康敬(名古屋商科大学) 0.394

6 松浦 直也(中京大学) 0.390

7 内山 優太(愛知大学) 0.382

8 品川 裕大(名城大学) 0.382

9 高田 侑汰(名城大学) 0.375

梅村 朋幸(愛知学院大学) 0.375

秋季リーグ戦 2部

◎2016年9月6日 瀬戸市民球場

第1試合 開始時刻12:22 終了時刻14:36

日本福祉大学 000000101 | 2

名古屋学院大学 00002201x | 5

(日福) 小出・岩田-浅野

(名学) 奥村-岩塚

☆二塁打 芦田・小林・岡田(日福)

伊奈(名学)

(戦評) 名学大は5回、6回に2点ずつ取り、試合を決定づけた。日福大は2桁安打を打つも、チャンスでの1本が出ず、得点を重ねることができなかった。

第2試合 開始時刻15:05 終了時刻17:05

南山大学 001010100 | 3

愛知工業大学 03000010x | 4

(南山) 國清-宇野

(愛工) 大野-加藤雅

☆三塁打 東(南山)、岩本(愛工)

☆二塁打 岩本・中家2(愛工)

(戦評) 愛工大は2回に岩本、中家の2塁打などで3点を取り、先制した。南山大は7回表に同点に追いつくも、その裏に勝ち越され、愛工大が勝利した。

◎2016年9月7日 瀬戸市民球場

第1試合 開始時刻9:06 終了時刻10:06

愛知工業大学 001000001 | 2

南山大学 00301003x | 7

(愛工) 服部・長江・大野-加藤雅・新浪・多保

(南山) 田中・國清-宇野

☆三塁打 森山(南山)

☆二塁打 加藤亘(愛工)、星川(南山)

(戦評) 3回の裏、南山大は3つの四球や2つのパスボールが絡んで3点を取り逆転した。南山大の先発、田中は、7回まで愛工大打線を4安打に抑えた。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻14:07

名古屋学院大学 07000002 | 9

日本福祉大学 00000010 | 1

(8回コールド)

(名学) 佐野哲-岩塚

(日福) 小出-浅野

☆三塁打 岩塚(名学)

(戦評) 名学大は2回に打者一巡の猛攻をし、7点を先制した。それに対し、日福大は名学大の先発佐野哲に1点に抑えられ、8回コールドゲームとなった。

◎2016年9月9日 愛知工業大学G

第1試合 開始時刻9:25 終了時刻11:29

日本福祉大学 201000000 | 3

愛知工業大学 100001100 | 3

(9回引き分け)

(日福) 小出・仲野-浅野

(愛工) 岩本-新浪

☆三塁打 石黒(愛工)

☆二塁打 小林・松浦(日福)

伊藤・多保・山田貴(愛工)

(戦評) 序盤は日福大が試合を優位に進めるも、6回に愛工大の多保の適時二塁打で1点差とし、7回に山田貴の適時二塁打で同点としてそのまま引き分けとなった。

第2試合 開始時刻12:15 終了時刻14:30
名古屋大学 013011030 | 9
中部大学 103000001 | 5

(名大) 山口・谷寄-松本

(中部) 國保・榊原・中村・若林-曾我

☆三塁打 松本(名大)

(戦評) 名大は同点の5回、6番松本が3塁打を打ち、7番小松のタイムリーで勝ち越した。その後も6回、8回に追加点を重ね、勝利した。

©2016年9月10日 愛知工業大学G

第1試合 開始時刻8:55 終了時刻11:30
中部大学 001110100 | 4
名古屋大学 02400010x | 7

(中部) 若林・富永・澤田・鈴木-曾我・櫻井

(名大) 山田・谷寄-松本

☆二塁打 櫻井(中部)、田之上(名大)

(戦評) 名大は3回、3つの押し出しなどで追加点を挙げ、点差を5点に広げた。中部大は4回以降、点差を縮めるも反撃及ばず、名大が勝利した。

第2試合 開始時刻12:10 終了時刻14:22
愛知工業大学 000000500 | 5
日本福祉大学 000004000 | 4

(愛工) 大野-新浪

(日福) 仲野・笹谷-浅野

☆二塁打 伊藤・加藤亘(愛工)

林(日福)

(戦評) 日福大は6回、7番岡田、9番林のタイムリーなどで先制する。愛工大は4点ビハインドの7回、4番伊藤の走者一掃の適時二塁打で同点とし、パスボールで勝ち越した。

©2016年9月12日 名古屋学院大学G

第1試合 開始時刻9:30 終了時刻 :
南山大学 003100010 | 5
中部大学 00026111x | 11

(南山) 國清-宇野

(中部) 富永・國保-櫻井・曾我

☆本塁打 具志堅(中部)

☆二塁打 西川・北田・毛利(南山)

小金澤・山田(中部)

(戦評) 南山大は3回に3点を取り先制する。中部大は6回、3番小金澤、6番櫻井のタイムリーなどで逆転した。その後も1点ずつ取り、試合を決定づけた。

第2試合 開始時刻12:37 終了時刻15:03
名古屋大学 001000150 | 7
名古屋学院大学 031101100 | 7

(9回引き分け)

(名大) 山口・谷寄-松本

(名学) 奥村・佐野哲・奥田-岩塚

☆本塁打 石川(名大)

☆三塁打 大塚(名大)、石川(名学)

☆二塁打 弓場・奥田(名学)

(戦評) 7回まで名学大が相手投手を攻め、7対2と大量リードを奪った。名大は8回、石川の本塁打で流れを引き寄せ、一挙5得点を取り同点とし、引き分けに持ち込んだ。

©2016年9月15日 瀬戸市民球場

第1試合 開始時刻9:22 終了時刻 :

日本福祉大学 000103000 | 4
中部大学 00600100x | 7

(日福) 戸澤・仲野-浅野

(中部) 若林・榊原-曾我

☆三塁打 横山・曾我(中部)

☆二塁打 曾我(中部)

(戦評) 中部大は3回、6本のヒットなど打者一巡の猛攻で6点を先制した。日福大は4回と6回に4点を返すも、反撃及ばず中部大が勝利した。

第2試合 開始時刻11:57 終了時刻14:23

南山大学 201000000 | 3
名古屋大学 101010000 | 3

(9回引き分け)

(南山) 田中・海本-宇野

(名大) 山口・谷寄-松本

☆三塁打 大村・木暮(名大)

☆二塁打 濱田・寺園・太田(南山)

(戦評) 南山大は3番北田のタイムリーで先制する。名大は5回、7番小松のタイムリーで同点とする。6回以降両大学何度もチャンスを作るも、あと1本が出ず、引き分けとなった。

©2016年9月21日 愛知工業大学G

第1試合 開始時刻10:20 終了時刻12:25

日本福祉大学 00003000 | 3
名古屋大学 04000042x | 10

(8回コールド)

(日福) 仲野・小手-浅野

(名大) 谷寄-松本

☆本塁打 石川(名大)

☆二塁打 玉澤2・松浦(日福)

原田・木暮・田之上・武田(名大)

(戦評) 日福大は4点ビハインドの5回、4番松浦の二塁打などで1点差に詰める。しかし、7回、8回に名大が追加点を取り、8回コールドゲームとなった。

第2試合 開始時刻13:11 終了時刻15:20

愛知工業大学 010000300 | 4
名古屋学院大学 000003100 | 4

(9回引き分け)

(愛工) 岩本・大野-新浪

(名学) 奥村・奥田-岩塚

☆本塁打 岩塚(名学)

☆三塁打 柴田(名学)

☆二塁打 新浪(愛工)

(戦評) 名学大は6回、3番柴田の適時三塁打、4番岩塚の本塁打で逆転する。しかし、7回愛工大に3本のヒットなどで逆転される。その裏、名学大が追いつき、引き分けとなった。

©2016年9月25日 愛知工業大G

第1試合 開始時刻9:20 終了時刻12:00

名古屋学院大学 006000110 | 8
愛知工業大学 010700001x | 9

(名学) 奥村・佐野光・伊藤快-岩塚・近藤

(愛工) 大野・岩本-新浪

☆本塁打 伊藤(愛工)

☆二塁打 弓場(名学)

妹尾・山口智(愛工)

(戦評) 2回、名学大は4連打などで6得点を取るも、4回、愛工大は4番伊藤の本塁打で打線に火が付き、逆転した。その後、名学大が追いつくも、サヨナラ打で愛工大が勝利した。

第2試合 開始時刻13:00 終了時刻14:50

名古屋大学 200010100 | 4
日本福祉大学 33001001x | 8

(名大) 谷寄・山口-松本

(日福) 小出・仲野-浅野

☆三塁打 大村2(名大)

☆二塁打 松本・大塚(名大)

浅野・芦田(日福)

(戦評) 日福大は1回裏、5本のヒットなどで逆転する。2回にも、4本のヒットなどで3点を取り点差を広げた。その後、両チームが追加点を取り、そのまま、日福大が勝利した。

©2016年10月2日 愛知工業大学G

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

名古屋学院大学 0010024 | 7
南山大学 0000000 | 0

(7回コールド)

(名学) 奥村-近藤

(南山) 國清、海本-宇野

☆三塁打 久野(名学)

☆二塁打 岩塚、久野(名学)

(戦評) 名学大は3回、4番岩塚の2塁打で先制し、6回、7回にも得点を重ねた。南山大は、名学大の投手奥村を攻略できず、7回コールドゲームとなった。

第2試合 開始時刻12:25 終了時刻 :

愛知工業大学 200000010 | 3
名古屋大学 010200001x | 4

(愛工) 大野-新浪

(名大) 谷寄-松本

☆本塁打 木暮(名大)

☆二塁打 石黒(愛工)

木暮・田之上(名大)

(戦評) 愛工大は8回、3本のヒットでつなぎ、押し出しの四球で同点とした。9回裏、2死から、ヒットと四球で1、2塁とし、田之上の2塁打でサヨナラゲームとなった。

©2016年10月13日 パロマ瑞穂球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

日本福祉大学 000110000 | 2
南山大学 00000500x | 5

(日福) 小出・仲野-谷川

(南山) 田中・海本・久泉-宇野・石田

☆二塁打 玉澤(日福)、宇野(南山)

(戦評)日福大は4回に6番近藤のタイムリーで先制するが、南山大は6回に4つのエラーが絡んで打者一巡し、5点を奪って、南山大が勝利した。

第2試合 開始時刻12:20 終了時刻:
愛知工業大学 000000200 | 2
中部大学 001010000 | 2
 (9回引き分け)

(愛工) 大野-新浪
 (中部) 榊原-曾我
 ☆二塁打 小金澤・神戸(中部)
 (戦評) 中部大は3回に先制し、榊原が6回まで愛工大打線をノーヒットに抑えるも、7回につかまり、4本のヒットなどで同点とされ、引き分けとなった。

◎2016年10月14日 パロマ瑞穂球場
 第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:58
名古屋学院大学 000130102 | 7
中部大学 102000002 | 5

(名学) 奥村・佐野哲-岩塚
 (中部) 富永-櫻井
 ☆三塁打 奥田2(名学)
 ☆二塁打 石川(名学)
 小金澤・櫻井(中部)
 (戦評) 初回に中部大が先制し、序盤は試合を優位に進めるも、5回に名学大の5番奥田の走者一掃の三塁打で逆転し、そのまま名学大が勝利した。

第2試合 開始時刻12:35 終了時刻:
南山大学 010202003 | 8
日本福祉大学 002310000 | 6

(南山) 國清・海本・久泉-宇野・石田
 (日福) 小出・笹谷-谷川
 (戦評) 日福大は相手のエラーにつけこみ、最終回までリードするも、南山大が9回表にチャンスを作り、パスボールと相手のエラーで逆転し、南山大が勝利した。

◎2016年10月16日 愛工大G
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
名古屋大学 000200100 | 3
南山大学 110010000 | 3
 (9回引き分け)

(名大) 山口・谷寄-杉野
 (南山) 國清-宇野
 ☆三塁打 原田(名大)
 ☆二塁打 武田・田中(名大)
 北田・寺園(南山)
 (戦評) 南山大は1回に先制するも、7回に名大に追いつかれた。両大学ともチャンスを作るも、決定的な一打が出ず、引き分けとなった。

第2試合 開始時刻12:33 終了時刻14:55
中部大学 020000300 | 5
日本福祉大学 111200000 | 5
 (9回引き分け)

(中部) 中村・澤田・國保-曾我
 (日福) 笹谷・仲野-谷川
 ☆本塁打 佐々内(中部)
 ☆三塁打 横山(中部)、岡田(日福)
 ☆二塁打 曾我(中部)
 田淵・林(日福)
 (戦評) 序盤は日福大が毎回得点し、日福大のペースだったが、7回に中部大が佐々内の本塁打などで同点とし、そのまま引き分けとなった。

◎2016年10月19日 愛工大G
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
南山大学 100111300 | 7
名古屋学院大学 000002040 | 6

(南山) 田中・海本・久泉・國清-宇野・石田
 (名学) 奥村・佐野光・伊藤-岩塚
 ☆二塁打 寺園(南山)
 (戦評) 南山大は合計15本のヒットで7点を取った。名学大は6回に2点、8回に4点を取り点差を縮めるも、あと一步届かず、南山大が勝利した。

第2試合 開始時刻12:38 終了時刻14:41
中部大学 000200000 | 2
愛知工業大学 00000111x | 3

(中部) 榊原・國保-曾我・荒木
 (愛工) 岩本・大野-新浪
 ☆二塁打 櫻井2(中部)
 (戦評) 4回に中部大は8番平手のタイムリーで先制するが、愛工大は新浪のタイムリーで同点とし、伊藤のタイムリーで勝ち越し、愛工大が勝利した。

◎2016年10月21日 名学大G
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻10:50
名古屋学院大学 000000001 | 1
名古屋大学 00000002x | 2

(名学) 佐野光・佐野哲-岩塚
 (名大) 谷寄-松本
 ☆本塁打 木暮(名大)
 ☆二塁打 岩塚・石川(名学)
 松本・田之上(名大)
 (戦評) 7回まで両投手の好投で投手戦となったが、8回裏、名大の4番木暮の均衡を破る本塁打で勝ち越し。9回表、名学大は無死2、

3塁のチャンスを作るも、1得点に終わった。
 第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
中部大学 000010222 | 7
南山大学 000700000 | 7
 (9回引き分け)

(中部) 富永・國保-曾我
 (南山) 國清・森山・海本・久泉・古川・田中-宇野
 ☆三塁打 山田(中部)
 ☆二塁打 北田(南山)
 (戦評) 4回に南山大が6本のヒットなどで7点を取り、南山大のペースになると思われたが、中部大が終盤に追い上げを見せ、引き分けとなった。

◎2016年10月22日 名学大G
 第1試合 開始時刻9:30 終了時刻12:15
名古屋大学 000105000 | 6
愛知工業大学 021000001 | 4

(名大) 谷寄-松本
 (愛工) 大野、岩本-新浪、加藤雅
 ☆三塁打 山口智(愛工)
 ☆二塁打 大村(名大)、石黒、多保(愛工)
 (戦評) 2回、愛工大は相手のエラーと多保の2塁打で先制する。名大は6回に1番大村のタイムリーで同点とし、2番大島のタイムリーで勝ち越した。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
中部大学 000000000 | 0
名古屋学院大学 104000000 | 5

(中部) 富永・榊原・鈴木・澤田・國保-荒木
 (名学) 佐野光・野村・佐野哲・奥田・奥村-近藤・岩塚
 ☆本塁打 小坂井(名学)
 ☆三塁打 小坂井(名学)
 (戦評) 名学大の1番小坂井の本塁打で先制する。さらに、4回に5本のヒットなどで4点追加した。名学大は、5人の投手で継投し、1度も3塁を踏ませなかった。

優勝 名古屋大学 6勝1敗3分
 準優勝 名古屋学院大学 5勝3敗2分
 3位 南山大学 4勝3敗3分
 4位 愛知工業大学 4勝3敗3分
 5位 中部大学 2勝5敗3分
 6位 日本福祉大学 1勝7敗2分
 ※3、4位は春リーグの順位より

	名古屋	名古屋学院	南山	愛知工業	中部	日本福祉
名古屋大学	△○	△△	○○	○○	○●	
名古屋学院大学	△●		○●	△●	○○	○○
南山大学	△△	●○		●○	●△	○○
愛知工業大学	●●	△○	○●		△○	△○
中部大学	●●	●●	○△	△●		○△
日本福祉大学	●○	●●	●●	△●	●△	

最優秀選手賞 谷崎 星斗 (名古屋大学)
 敢闘賞 岩塚 龍河 (名古屋学院大学)
 首位打者賞 山田 健太 (中部大学)
 0.525
 最多勝 谷崎 星斗 (名古屋大学)
 5勝
 本塁打賞 石川 智基 (名古屋大学)
 木暮 大貴 (名古屋大学)
 伊藤 祐 (愛知工業大学)
 岩塚 龍河 (名古屋学院大学)
 小坂井偉史 (名古屋学院大学)
 具志堅太咲 (中部大学)
 佐々内将也 (中部大学)

◎ベストナイン

投手 谷崎 星斗 (名古屋大学)
 捕手 宇野 優太 (南山大学)
 一塁手 櫻井麟太郎 (中部大学)
 二塁手 伊奈 竜助 (名古屋学院大学)
 三塁手 田之上利貴 (名古屋大学)
 遊撃手 山田 健太 (中部大学)
 左翼手 伊藤 祐 (愛知工業大学)
 中堅手 石川 隼大 (名古屋学院大学)
 右翼手 小金澤直紀 (中部大学)
 指名打 者玉澤彰人 (日本福祉大学)

◎打率ベストテン

- 1 山田 健太 (中部大学) 0.525
- 2 田之上利貴 (名古屋大学) 0.433
- 3 宇野 優太 (南山大学) 0.429
- 4 櫻井麟太郎 (中部大学) 0.423
- 5 玉澤 彰人 (日本福祉大学) 0.414
- 6 木暮 大貴 (名古屋大学) 0.395
- 7 妹尾 祐平 (愛知工業大学) 0.389
- 8 小金澤直紀 (中部大学) 0.375
- 8 北田 隼人 (南山大学) 0.375
- 10 岩塚 龍河 (名古屋学院大学) 0.371

秋季リーグ戦 3部

◎2016年9月25日 名市大グラウンド

第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:30

岐阜経済大学 000020001 | 3
 名古屋市立大学 000101000 | 2

(岐) 山城-加藤
 (名) 相模-池田
 ☆二塁打 照屋 (岐)
 金屋歳2・大澤・相模 (名)

(戦評) 序盤は投手戦。4回名市が大澤の犠飛で先制するが、岐経は照屋の2塁打で逆転。その後名市が追いつき迎えた9回岐経は仲村の適時打で勝ち越し、逃げ勝つ

第2試合 開始時刻12:30 終了時刻14:00

三重大学医水 00000 | 0
 三重大学 5901x | 15

(5回コールド)
 (医水) 長谷川・中村・木村-村田
 (三重) 吉村・伊藤・木下-市川・川瀬
 ☆本塁打 市川 (三重)
 ☆二塁打 大橋2・浜地 (三重)

(戦評) 三重が13安打15得点で医水を打ち崩した。

◎2016年10月1日 名市大グラウンド

第1試合 開始時刻10:16 終了時刻12:40

藤田保健衛生大学 200103000 | 6
 三重大学 012001020 | 6

(9回引き分け)
 (藤) 寺田-十日市
 (三重) 伊藤 (大)・浜地・木下-市川
 ☆本塁打 市川 (三重)
 ☆二塁打 白石・村瀬・近藤 (藤) 山本・市川・尾関2・松儀 (三重)

(戦評) 初回に先制した藤田は6回加納、近藤の安打で勝ち越すも、三重が8回3本の安打を集めて追いつき引き分けた。

第2試合 開始時刻13:32 終了時刻15:00

三重大学医水 0000000 | 0
 岐阜経済大学 3010201 | 7

(7回コールド)
 (医水) 中村・長谷川-村田
 (岐経) 山城・辻-加藤
 ☆本塁打 栗田 (岐)
 ☆二塁打 照屋・栗田2 (岐)
 中野 (医水)

(戦評) 岐経は初回に3点を先制すると、勢いそのままに中押し、駄目押しと効果的に点を取り、7回コールドを収めた。

◎2016年10月2日 名市大グラウンド

第1試合 開始時刻9:40 終了時刻11:40

名古屋工業大学 000000020 | 2
 三重大学 000000000 | 0

(名工) 杉本-代谷
 (三重) 吉村-米倉
 ☆二塁打 大友 (名工)

(戦評) 両チームのエースによる投手戦。8回に名工大がチャンスをものにし2点を先制。この点が決勝点となった。

第2試合 開始時刻12:30 終了時刻13:50

藤田保健衛生大学 00021 | 3
 名古屋市立大学 60124 | 13

(5回コールド)
 (藤) 三宅-十日市
 (名市) 相模-池田
 ☆本塁打 村瀬 (藤)
 ☆二塁打 栗坂 (藤田)
 金屋・池田・大澤2・相模2 (名市)

(戦評) 藤田は立ち上がり連打と四死球で6点を失う。村瀬の本塁打で一矢報いるが、5回に名市に4点を取られ、コールドゲームとなった。名市は13安打13得点

◎2016年10月8日 名市大グラウンド

第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:40

岐阜経済大学 0213303 | 12
 藤田保健衛生大学 3000000 | 3

(7回コールド)
 (岐) 辻・山城-加藤
 (藤) 加納・近藤・三宅-十日市
 ☆二塁打 栗田・松木3・加藤 (岐経)

(戦評) 岐経は初回に3点を先制されるも3回に同点に追いつき4回に逆転した。藤田は村瀬のエラーなどが重なりリードを守れなかった。

第2試合 開始時刻12:20 終了時刻14:20

三重大学医水 000200 | 2
 名古屋工業大学 101145 | 12

(6回コールド)
 (医水) 木村・渡辺-村田
 (名工) 永瀬-稲垣
 ☆二塁打 位田、大友、永瀬、加藤 (名工)
 (戦評) 序盤から名工のペースで試合が進んだ。4回に医水が追いつくも4回裏に勝ち越すと、5、6回と一気に突き放し試合を決めた。

◎2016年10月9日 名市大グラウンド

第1試合 開始時刻10:45 終了時刻12:50

名古屋市立大学 010011011 | 5
 三重大学 002011100 | 5

(9回引き分け)
 (名市) 相模・池田-池田・西川
 (三重) 吉村・浜地-米倉
 ☆本塁打 水間 (名市)
 ☆二塁打 山本3 (三重)

(戦評) 名市大は2回に先制するが三重大がその裏すぐに逆転。さらに5、6、7と点を取り引き離すが、8、9回と名市が追いつき引き分けた

第2試合 開始時刻13:30 終了時刻15:00

藤田保健衛生大学 000000003 | 3
 名古屋工業大学 000000201 | 3

(9回引き分け)
 (藤) 寺田-十日市
 (名工) 杉本-代谷
 ☆二塁打 十日市2・佐野 (藤)
 永瀬・代谷 (名工)

(戦評) 藤田は8回まで得点がなかったが、9回に佐野の2塁打で得点する。名工は好投手杉本により8回まで失点を許さなかった。9裏に同点に追いついた。

©2016年10月15日 名市大グラウンド
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:30
三重大学医水 003000201 | 6
藤田保健衛生大学 000022201 | 7
 (医水) 木村・長谷川一村田
 (藤田) 三宅・加納・近藤一十日市
 ☆本塁打 佐野(藤田)
 ☆二塁打 近藤2、村瀬、佐野(藤田)
 (戦評) 医水は3回に3点先制するも5、6、7回に失点を許し、9回裏にサヨナラを打たれる。藤田は投手を換え医水の打線をなんとか抑え今リーグ初勝利を得た。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻14:27
岐阜経済大学 002100002 | 5
三重大学 42002000x | 8
 (岐経) 照屋・金城一梅田・加藤
 (三重) 吉村・浜地・木下一米倉
 ☆二塁打 市川・尾関・山本2・竹原(三重)
 (戦評) 岐経は1、2回で6失点をし、その後あまり流れに乗れず追いつくことはできなかった。三重は6得点とり、その後何点か取られるもののしっかり守り切った。

第3試合 開始時刻15:00 終了時刻17:00
名古屋市立大学 0100100 | 2
名古屋工業大学 232110x | 9
 (7回コールド)
 (名市) 相模・池田一池田・西川
 (名工) 永瀬・杉本一代谷
 ☆本塁打 永瀬(名工)
 ☆二塁打 位田・稲垣(名工)
 (戦評) 名市大はチャンスをもにし得点するも最小得点にとどまり、守りでは毎回失点をし一方的な試合展開となった。名工大は自分達のペースに持ち込み、コールド勝ちをおさめた。

©2016年10月16日 名市大グラウンド
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:30
三重大学医水 114014200 | 13
名古屋市立大学 510103003 | 13
 (9回引き分け)
 (医水) 渡辺・長谷川一村田
 (名市) 原・原(僚)・吉江一西川(征)
 ☆本塁打 村田(医水)、松本(名市)
 ☆二塁打 長谷川2・村田2(医水)
 西川・金屋(成)(名市)
 (戦評) 両チーム共に、ほぼ毎回得点で壮絶な乱打戦となった。医水は17安打、名市は14安打と両チーム2桁安打であった。

第2試合 開始時刻11:45 終了時刻14:00
岐阜経済大学 000000000 | 0
名古屋工業大学 02002020x | 6
 (岐経) 山城・金城(魁)一加藤
 (名工) 杉本一代谷
 ☆二塁打 加藤(岐経)
 永瀬・稲垣2・大友(名工)
 (戦評) 岐経は4安打と名工の杉本投手に抑えられた。名工は守りは完封、攻撃はチャンスをものにして効率よく得点を重ね、自分達のペースで試合を進めた。

- 1位 名古屋工業大学
- 2位 岐阜経済大学
- 3位 三重大学
- 4位 名古屋市立大学
- 5位 藤田保健衛生大学
- 6位 三重大学医水

◎ベストナイン
 投手 長谷川健太(三重医水)
 捕手 市川拓夢(三重大)
 一塁手 稲垣宏樹(名工大)
 二塁手 尾関洗太(三重大)
 三塁手 村瀬和正(藤田大)
 遊撃手 中村有(三重医水)
 左翼手 永瀬暢之(名工大)
 中堅手 栗坂信一郎(藤田大)
 右翼手 松本陸広(名市大)

◎打率ベストテン
 1. 長谷川健太(三重医水) .533
 2. 稲垣宏樹(名工大) .500
 2. 尾関洗太(三重大) .500
 2. 村瀬和正(藤田大) .500
 5. 中村有(三重医水) .467
 6. 木村真郷(名工大) .462
 7. 尾寅瞬(三重大) .455
 8. 金屋歳三(名市大) .412
 8. 山本健大(三重大) .412
 10. 水間翔平(名市大) .400

最優秀選手 杉本幹大(名工大)
 最優秀投手 杉本幹大(名工大)
 首位打者 長谷川健太(三重医水)
 敢闘賞 永瀬暢之(名工大)
 本塁打 市川拓夢(三重大) 2
 水間翔平(名市大) 2
 永瀬暢之(名工大)
 栗国隆之介(岐経大)
 村瀬和正(藤田大)
 佐野敦朗(藤田大)
 村田知樹(三重医水)

	名工大	岐経大	三重大	名市大	藤田大	三重医水	
名古屋工業大学		○	○	○	△	○	4勝1分
岐経大学	●		●	○	○	○	3勝2分
三重大学	●	○		△	△	○	2勝2敗1分
名古屋市立大学	●	●	△		○	△	1勝2敗2分
藤田保健衛生大学	△	●	△	●		○	1勝2敗2分
三重大学医水	●	●	●	△	●		4敗1分

秋季リーグ戦 4部

©H28年9月10日 愛知県立大学グラウンド
 第1試合 開始時刻9:55 終了時刻11:55
岐阜大学 004000000 | 4
愛知県立大学 001001010 | 3
 (岐阜) 宮脇一上条
 (愛県) 岡野・江崎一市野
 ☆本塁打 柘植(岐)、江崎・近藤(愛)
 ☆二塁打 深谷(岐)
 (戦評) 岐阜大学が柘植のホームランなどで4点先制。愛県大は、2本のソロホームランなどで1点ずつ返すが、反撃及ばず。岐阜大学の勝利。

第2試合 開始時刻12:40 終了時刻14:20
岐阜大学医学部 31630 | 13
愛知学院大学歯学部 10002 | 3
 (5回コールド)

(岐医) 立川一安達
 (愛歯) 三尾一浜口
 ☆三塁打 立川・安達・後藤(岐)
 三尾(愛)
 ☆二塁打 山本・古居(岐)
 (戦評) 初回に岐大医が安打や四球で3点先制。その後も点数を重ねる。愛学歯は最終回に2点返すも及ばず。5回コールドで岐大医の勝利。

©H28年9月17日 愛知県立大学グラウンド
 第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:00
愛知学院大学歯学部 00001000 | 1
愛知県立大学 40102001x | 8
 (8回コールド)

(愛歯) 三尾一浜口
 (愛県) 岡野・江崎一市野
 ☆三塁打 相原(愛県)
 ☆二塁打 八木(愛歯)
 時田・時田・中北(愛県)

(戦評) 初回、愛県大は安打を重ね、4点先制。愛学歯は、愛県大の岡野、江崎の前に1点止まり。8回コールドで愛県大の勝利。

第2試合 開始時刻12:45 終了時刻14:45
岐阜大学医学部 000020000 | 2
名古屋大学医学部 001010001x | 3
 (岐医) 立川一安達
 (名医) 金谷・近藤・岩瀬一伊藤
 ☆二塁打 西野(名)、伊藤(名)、加藤(名)
 (戦評) 名大医は3人の継投で9回2失点に抑える。岐大医の立川は、8回まで2失点だったが、9回廣田のスクイズでサヨナラ負け。名大医の勝利。

©H28年9月24日 愛知県立大学グラウンド
 第1試合 開始時刻9:50 終了時刻12:35
名古屋大学医学部 202000000 | 4
愛知県立大学 30123000x | 9
 (名医) 金谷・左合・近藤・岩瀬一伊藤
 (愛県) 岡野・江崎一市野
 ☆本塁打 市野(愛)
 ☆二塁打 山本・西野(名)
 江崎・佐々木(元)(愛)

(戦評) 3回までは4-4の接戦だったが、4回以降愛県大が3連打などで5点を加える。4-9で愛県大の勝利。

◎H28年10月1日 岐阜大学グラウンド
第1試合 開始時刻13:00 終了時刻15:00
岐阜大学医学部 300000100 | 4
岐阜大学 000000000 | 0

(岐医) 立川-安達
(岐阜) 宮脇-上条・村山
☆二塁打 柘植 (岐阜)
(戦評) 岐大医は初回、ヒットや四球を絡めて3点先制。岐阜大学は、岐大医の立川に零封される。4-0で岐大医の勝利。

◎H28年10月15日 愛知県立大学グラウンド
第1試合 開始時刻10:05 終了時刻11:40
愛知学院大学歯学部 0010000 | 1
名古屋大学医学部 110114x | 8

(7回コールド)
(愛歯) 三尾-浜口
(名医) 岩瀬-左合-伊藤
☆本塁打 伊藤 (名)
☆三塁打 伊藤 (名)
☆二塁打 浜口 (愛)、加藤 (名)
(戦評) 愛学歯は、3回に連打で1点返すも、6回裏に伊藤の本塁打などで4点返される。7回コールドで名大医の勝利。

第2試合 開始時刻12:40 終了時刻14:37
名古屋大学医学部 210010000 | 4
岐阜大学 010000300 | 4

(9回引き分け)
(名医) 金谷-伊藤
(岐大) 宮脇-上条
☆二塁打 加藤 (名)
浅野・浅野・村山・川添・深谷 (岐)
(戦評) 名大医は初回、連打で2点を先制。4-1で名大医優位で7回裏、岐大が3点返し、そのまま試合終了。4-4の引き分け。

◎H28年10月22日 岐阜大学グラウンド
第1試合 開始時刻10:02 終了時刻12:00
岐阜大学 005101033 | 13
愛知学院大学歯学部 000110330 | 8

(岐大) 二村・原口・兵藤・宮脇-村山
(愛歯) 三尾-浜口
☆本塁打 八木・八木 (愛)
☆二塁打 波多野・吉田・波多野 (岐)
(戦評) 3回表、エラーなどで岐大が一挙5点。愛学歯は点を返すも及ばず。岐大は最終回にも3点追加し、13-8で岐阜大学の勝利。

第2試合 開始時刻13:30 終了時刻16:00

岐阜大学医学部 000002020 | 4
愛知県立大学 41110001x | 8

(岐医) 立川-安達
(愛県) 岡野-市野
☆本塁打 市野 (愛県)
☆二塁打 古居 (岐)
江崎・佐々木 (慎)・市野 (愛)
(戦評) 初回、愛県大はエラーなどが絡み、4点先制、その後も点数を重ねる。岐大医の反撃及ばず、4-8で愛知県立大学の勝利。

◎順位
優勝 愛知県立大学 3勝1敗
2位 岐阜大学 2勝1敗1分け
3位 名古屋大学医学部 2勝1敗1分け
4位 岐阜大学医学部 2勝2敗
5位 愛知学院大学歯学部 0勝4敗

最優秀選手 岡野 颯 (愛知県立大学) 投手
敢闘賞 宮脇 諒 (岐阜大学)
最多勝 岡野 颯 (愛知県立大学) 3勝
首位打者 市野 竜次 (愛知県立大学) .625
本塁打王 市野 竜次 (愛知県立大学) 2本
八木 隆文 (愛知学院大学歯学部) 2本

◎ベストナイン
投手 岡野 颯 (愛知県立大学)
捕手 市野 竜次 (愛知県立大学)
一塁手 村山 建斗 (岐阜大学)
二塁手 時田 大地 (愛知県立大学)
三塁手 江崎 将士 (愛知県立大学)
遊撃手 八木 隆文 (愛知学院大学歯学部)
左翼手 高井 一輝 (岐阜大学医学部)
中堅手 加藤健太郎 (名古屋大学医学部)
右翼手 左合 史拓 (岐阜大学医学部)

◎打率ベストテン
1. 市野 竜次 (愛知県立大学) .625
2. 八木 隆文 (愛知学院大学歯学部) .538
3. 加藤健太郎 (名古屋大学医学部) .500
3. 伊藤 博崇 (名古屋大学医学部) .500
3. 左合 史拓 (岐阜大学医学部) .500
3. 立川 怜大 (岐阜大学医学部) .500
3. 三尾 慶多 (愛知学院大学歯学部) .500
8. 江崎 将士 (愛知県立大学) .467
9. 中北 颯真 (愛知県立大学) .357
10. 柘植 友貴 (岐阜大学) .308

静岡リーグ

春季リーグ戦

◎2016年4月3日 静大グラウンド
第1試合 開始時刻14:30 終了時刻16:50
日本大学国際関係学部 200152311 | 15
浜松医科大学 114012000 | 9

(日大) 米倉・小粥・中谷-古山
(浜医) 横田川-小林
☆本塁打 北川
☆三塁打 米倉・
☆二塁打 横田川・平田・西川・古山・西脇・田井
(戦評) 日大が2点を先制。浜医は2回に追いつき、3回には逆転するが、5回に日大が一挙5点をあげ、そのまま日大が逃げ切った。

◎2016年4月10日 静岡大学
第1試合 開始時刻13:30 終了時刻15:30
浜松医科大学 0000000 | 0
静岡県立大学 240300x | 9

(7回コールド)
(浜医) 古山・近藤-中谷
(県大) 鈴木・松月-立林
☆本塁打 松月
☆二塁打 鈴木・村松・家隆 (県大)
(戦評) 県大は序盤に松月のホームランなどで9得点。浜医は走塁でチャンスをはひるげようと試みるもあと一本が出ず無失点に終わった。

◎28年4月16日 御前崎球場
第1試合 開始時刻8:43 終了時刻:
浜松医科大学 10322312 | 23
静岡産業大学 1041000 | 6

(医大) 小粥・古山-古山・中谷
(産大) 池田・齋藤-清水
☆三塁打 芦沢・遠藤 (産大)
☆二塁打 中谷 (医大)
(戦評) 初回から点の取り合いとなり、3回に産大が逆転するが5回にフォアボールをきっかけに安打を重ね医大が逆転するとそのまま逃げ切り大勝した。

第2試合 開始時刻12:30 終了時刻14:40
静岡大学浜松 200013012 | 9
静岡県立大学 10200423x | 12

(静浜) 柴田・沼澤-渡辺
(県大) 松月・鈴木-鈴木・立林
☆三塁打 伊藤 (静浜)
☆二塁打 斉木 (静浜)
鈴木・瀬在 (県大)
(戦評) 両投手の四死球が多かったこともあがるが、得点圏で長打が出るなど乱打戦となった。

第3試合 開始時刻15:25 終了時刻17:55
常葉大学 000030300 | 6
日本大学国際関係学部 10212042x | 12

(常大) 吉岡-宮本
(日大) 平田・伊藤-登山
☆本塁打 内海 (常葉)、橋本 (日大)
☆二塁打 片岡 (常葉)、登山 (日大)

	愛県大	名大医	岐大	岐大医	愛学歯
愛知県立大学	○	○9-4	●3-4	○8-4	○8-1
名古屋大学医学部	●4-9		△4-4	○3-2	○8-1
岐阜大学	○4-3	△4-4		●0-4	○13-8
岐阜大学医学部	●4-8	●2-3	○4-0		○13-3
愛知学院大学歯学部	●1-8	●1-8	●8-13	●3-13	

(戦評) 日大は先発平田が立ち上がり好球。常葉も内海の本塁打等で中盤粘るも日大の伊藤の好リリーフで日大が逃げ切った。

◎2016年4月24日 静岡大学
第1試合 開始時刻13:30 終了時刻15:30
静岡県立大学 003100000 | 4
静岡大学静岡 001000001 | 2
(県大) 鈴木・家高一立林
(静大) 林・山川一梶田

(戦評) 要所で両投手が踏ん張りを見せるなど、投手戦となった。9回、静大は四死球でチャンスを作るも県大高が抑え、県大の勝利となった。

◎28年4月29日 浜北球場
第1試合 開始時刻8:45 終了時刻10:40
静岡大学浜松 0000000 | 0
浜松医科大学 002500x | 7
(7回コールド)

(静浜) 柴田・水野一渡邊
(浜医) 小粥・古山・神村一古山・中谷
☆三塁打 神村(浜医)
☆二塁打 渡邊(静浜) 神村(浜医)
(戦評) 浜医は3回に3安打を集中させて先制すると、続く4回にも5点を追加し7点差とした。静浜は浜医の投手リレーの前に2安打のみの攻撃に終わり、完封を喫した。

第2試合 開始時刻11:30 終了時刻13:40
常葉大学 000000000 | 0
静岡大学静岡 01000100x | 2
(常葉) 村松・吉岡一宮本・田代
(静岡) 山川・林一梶田
☆二塁打 田中(静岡)
(戦評) 両チームともにランナーは出すものの、投手の粘りもありロースコアの縮まった試合展開となった。

第3試合 開始時刻14:40 終了時刻16:40
静岡県立大学 02000402 | 8
静岡産業大学 00000000 | 0
(8回コールド)
(県大) 松月・家高一立林・馬場
(産大) 齋藤・池田・清水友一黒田・山崎
☆二塁打 横田川(産大)
(戦評) 県大が計8本のヒットを放ち8回コールドで快勝した。投げては先発松月、家高の継投で8回被安打4四死球1投球で産大打線にホームを踏ませなかった。

◎2016年5月1日 静岡大学
第1試合 開始時刻13:20 終了時刻 :
日本大学国際関係学部 0211550 | 14
東海大学海洋学部 0021211 | 7
(7回コールド)
(日本) 伊藤・平田・横手川一小林・小山
(東海) 黒瀬・清水一横山
☆三塁打 松田(日)、辰野(日)
☆二塁打 北川・橋本・平田・横手川(日)
米田(東)
(戦評) 日本大学は毎回ヒットを重ね、得点に結びつけた。東海大学は、出塁はするもの

のチャンスを生かせず、得点に結びつかなかった。

◎28年5月8日 静岡大学グラウンド
第1試合 開始時刻13:35 終了時刻16:10
静岡大学浜松 20144010 | 12
東海大学海洋学部 01224001 | 10
(静浜) 柴田・水野一渡邊
(東海) 黒瀬・横山一横山・車田
☆三塁打 石渡2(東海)
☆二塁打 田村2・渡邊・斉木・吉永(静浜)
米田2・石渡(東海)
(戦評) 両軍あわせて27本安打という乱打戦となった。初回到2点を先制した静浜は、その後も得点を重ねながらリードを守りきり、接戦を制した。

◎28年5月21日 御前崎球場
第1試合 開始時刻8:44 終了時刻10:44
常葉大学 0054200 | 11
静岡産業大学 1110001 | 4
(7回コールド)
(常大) 村松・吉岡・鈴木光一田代
(産大) 齋藤・池田一黒田・塩谷
☆三塁打 芦澤(産大)
(戦評) 静産大が1点を先制するがその後追いつかれてしまう。常葉大学はチャンスを生かし得点を重ねていき、最終的に11対4で常葉大学が勝利した。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
静岡大学浜松 000000102 | 3
常葉大学 00040000x | 4
(静浜) 栗田・足立一渡邊
(常葉) 村松・吉岡・星野一田代
☆二塁打 渡邊(常葉)
(戦評) 前半は投手戦だったが、後半に常葉がリードし流れを掴み、そのまま逃げ切り勝利した。

第3試合 開始時刻14:30 終了時刻16:45
浜松医科大学 100000010 | 2
静岡大学静岡 100000000 | 1
(浜医) 古山一小粥
(静岡) 神谷・山川一工島
☆二塁打 加藤
(戦評) 両チームともに初回到1点づつ得点する。しかし、その後は両チーム得点できずに終盤へ。8回到浜医がタッチアップで追加点を加え、浜医が逃げ切った。

◎28年5月21日 愛野球場
第1試合 開始時刻11:40 終了時刻14:10
日本大学国際関係学部 200000002 | 4
静岡大学浜松 10014000x | 6
(日大) 平田・伊藤一登山一小林
(静浜) 足立一渡邊
☆三塁打 辰野・横田川(日大)
渡邊(静浜)
☆二塁打 松田(日大)
斉木・渡邊・柴田(静浜)
(戦評) 静浜は、5回までに先発全員安打の猛攻で6得点を挙げた。投げては、先発・足

立が初回到2点を先制されるも、粘り強い投球で完投勝利。日大は好機で一本が出なかった。

◎2016年5月22日 静岡大学グラウンド
第1試合 開始時刻13:43 終了時刻15:37
静岡県立大学 012000200 | 5
東海大学海洋学部 50010011x | 8
(県大) 松月・鈴木一鈴木・黒沼一立林
(東海) 清水・黒瀬一横山
☆二塁打 及川・松月・立林(県大)
松浦・石渡(東海)
(戦評) 県大先発の立ち上がりが悪く、東海が5点先取。県大はヒットが多かったが、お互いにエラーも多かった。東海もヒットはあったが相手のミスに助けられる形の得点が多かった。

◎2016年5月29日 松前球場
第1試合 開始時刻8:40 終了時刻10:10
浜松医科大学 301020 | 6
東海大学海洋学部 503044x | 16
(6回コールド)
(浜医) 小粥・近藤一中谷
(東海) 清水一横山
☆三塁打 小粥(浜医)
横山・石川(東海)
☆二塁打 三宅直・西脇(浜医)
土山・石川・清水・高安(東海)
(戦評) 初回到浜医が3点を先制するが、その裏に東海が5点を取り逆転。その後も東海打線は攻撃の手を緩めることなくことごとく攻撃し、東海が勝利した。

第2試合 開始時刻11:00 終了時刻13:30
静岡産業大学 2000223 | 9
日本大学国際関係学部 1002201 | 6
(産大) 齋藤・池田・山田一黒田・塩谷
(日大) 伊藤・横田川・平田一小林・登山
☆三塁打 芦澤(産大)
☆二塁打 黒田(産大)
橋本・横田川(日大)
(戦評) 産大は初回到2点先制するが4回裏に逆転を許してしまうが6回到スクイズで逆転すると、7回到にも3点追加し試合を決めた。

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
静岡大学浜松 100010020 | 4
静岡大学静岡 000002000 | 2
(浜松) 柴田一渡邊
(静岡) 山川・田中・小嶋一梶田
☆三塁打 加藤(静岡)
☆二塁打 斉木(静浜)
滝澤・田中・中村(静岡)
(戦評) 初回静浜が先制点を挙げ、5回表に1点を追加。6回裏には静大が2点を返す接戦となった。しかし8回表、代打荻野の勝ち越し打で2点を返し、静浜がこの接戦を制した。

◎28年6月4日 浅羽球場

第1試合 開始時刻9:35 終了時刻12:05

静岡大学静岡 010001100 | 3
 日本大学国際関係学部 001000021 | 4

(静大) 神谷・梶田-梶田・権田
 (日大) 横田川・伊藤-登山
 ☆本塁打 平田(日大)
 ☆二塁打 神谷2・川合(静大)
 登山(日大)

(戦評) 日本大学は、横田川が投打にわたる活躍。最終回には、平田のサヨナラ本塁打で試合を決めた。静岡大学も好守が多々あり、縮まったゲームになった。

第2試合 開始時刻12:50 終了時刻15:20

静岡大学浜松 100211020 | 7
 静岡産業大学 001110104 | 8

(静浜) 足立-渡辺
 (産大) 山田・齋藤・池田-塩谷・黒田
 ☆本塁打 杉山(静浜)、赤塚(産大)
 ☆二塁打 大谷(静浜)

(戦評) 静浜は、先頭打者本塁打で先制し、追加点を重ね3点差付け最終回を迎えたが、産大は最終回に四球とヒットで同点に追い付き最後は鈴木丈のタイムリーでサヨナラ勝ちとした。

◎28年6月11日 浅羽球場

第1試合 開始時刻9:03 終了時刻11:20

静岡産業大学 200000000 | 2
 静岡大学静岡 20210004x | 9

(産大) 山田・池田・山崎-塩谷・黒田
 (静大) 田中・林-梶田
 ☆三塁打 加藤尚(静大)
 ☆二塁打 赤塚・山崎(産大)

(戦評) 産大は初回到2点先制するものすぐに追いつかれてしまう。産大はリーフした林に4安打で抑えられ9対2で大敗した。

第2試合

※浜松医大が医科リーグ参加の為、不戦敗。常葉大学の勝利。

第3試合 開始時刻14:00 終了時刻16:30

日本大学国際関係学部 100003000 | 4
 静岡県立大学 10101500x | 8

(日大) 伊藤・小林-登山
 (県大) 鈴木-立林
 ☆本塁打 横田川(日)
 ☆二塁打 松月(県)

(戦評) 6回に日大は横田川の2ランで逆転するも、直後に県大が一挙5得点で逆転。そのまま逃げ切る形で県大の勝利となった。

◎2016年6月12日 静岡大学野球場

第1試合 開始時刻1:45 終了時刻 :
 東海大学海洋学部 000000000 | 0
 静岡大学静岡 03010000x | 4

(常葉) 清水・黒瀬-横山
 (静岡) 神谷・小嶋・田中-梶田
 ☆三塁打 佐野(静岡)
 ☆二塁打 車田(東海)、武田(静岡)

(戦評) 静大は2回に佐野、武田のタイムリーで3点を先制。守っても3人の投手リレーで東海大学を5安打無失点に抑えた。

◎28年6月19日 静岡大学グラウンド

第1試合 開始時刻13:14 終了時刻15:02
 常葉大学 1200100 | 4
 東海大学海洋学部 0010136 | 11

(7回コールド)

(常葉) 村松-宮本
 (東海) 松浦・黒瀬-横山
 ☆二塁打 内海(常葉)
 米田・千野・中野(東海)

(戦評) 序盤は常葉が東海を抑え、試合をリードした。しかし、後半常葉の投手が崩れ、東海は打線が繋がり試合の流れを掴みそのまま勝利した。

◎28年6月26日 浅羽球場

第1試合 開始時刻9:45 終了時刻12:40

静岡産業大学 020300240 | 11
 東海大学海洋学部 220101041 | 11

(9回引き分け)

(産大) 齋藤・池田・山田-黒田・山崎
 (東海) 清水・横山-横山・車田
 ☆本塁打 米田・石川(東海)
 ☆二塁打 山崎・遠藤(産大)
 米田・横山・石川・川合(東海)

(戦評) 逆転に次ぐ逆転で大白熱したこの試

合、9回裏に東海大学が追いつき引き分けとなった。

第2試合 開始時刻13:25 終了時刻16:00

常葉大学 0100440 | 9
 静岡県立大学 301461x | 15

(7回コールド)

(常葉) 村松・吉岡・鈴木-田代
 (県大) 鈴木-立林
 ☆本塁打 脇水(常)、立林・村松(県)
 ☆二塁打 片山・清水(常)
 本田・鈴木・松月(県)

(戦評) 初回到県大が連打で先制。その後は両校ともヒットと相手のミスで得点を重ねたが、立林の満塁弾などで常葉を引き離した県大の勝利となった。

	静大静岡	日本大	常葉大	東海大	県立大	浜松医大	産業大	静大浜松	試合	勝	負	分	得点	失点	得失差	勝率
静岡大学静岡	●3-4	○2-0	4-0	●2-4	●1-2	○9-2	●2-4	7	3	4	0	23	16	7	.429	
日本大学国際関係学部	○4-3	○12-6	14-7	●4-8	○15-9	●6-9	●4-6	7	4	3	0	59	48	11	.571	
常葉大学	●0-2	●6-12	4-11	●9-15	○	○11-4	○4-3	7	3	4	0	34	47	-13	.429	
東海大学海洋学部	●0-4	●7-14	○11-4	○8-5	○16-6	11-11	●10-12	7	3	3	1	63	56	7	.500	
静岡県立大学	○4-2	○8-4	○15-9	●5-8	○9-0	○8-0	○12-9	7	6	1	0	61	32	29	.857	
浜松医科大学	○2-1	●9-15	●	●6-16	●0-9	○23-6	○7-0	7	3	4	0	47	47	0	.429	
静岡産業大学	●2-9	○9-6	●4-11	11-11	●0-8	●6-23	○8-7	7	2	4	1	40	75	-35	.333	
静岡大学浜松	○4-2	○6-4	●3-4	○12-10	●9-12	●0-7	●7-8	7	3	4	0	41	47	-6	.429	

秋季リーグ戦

◎28年9月2日 西ヶ谷球場

第1試合 開始時刻8:47 終了時刻10:17

静岡県立大学 0500031 | 9
東海大学海洋学部 0000011 | 2
(7回コールド)

(県大) 花田一馬場
(東海) 黒瀬一車田

☆二塁打 県大:松月 東海:米田

(戦評) 両チームとも大きなあたりも少なく、守備力もそれほど差はなかった。県大は単打がたくさん出て、それが得点につながった。東海も打ってはいたがフライが多く見られた。

第2試合 開始時刻11:24 終了時刻13:49

日本大学国際関係学部 330011001 | 9
静岡大学浜松 000003200 | 5

(日大) 斎藤辰・伊藤一辰野
(静浜) 柴田・足立一渡辺

☆三塁打 平田 (日大)
☆二塁打 斎藤 (日大)

(戦評) 日大は先発の斎藤が5回終了までパーフェクトピッチング。試合を優位に進めていたが中盤の静浜の粘りに苦戦した。試合は日大が継投で逃げ切った。

第3試合 開始時刻14:30 終了時刻17:00

常葉大学 04000000 | 4
静岡大学静岡 10142111 | 11
(8回コールド)

(常葉) 大城 吉岡一田代
(静大) 林一梶田

(戦評) 常葉はピッチャーが安定せず、相手にチャンスを与え、それを静大がものにして勝った。

◎2016年9月9日 西ヶ谷球場

第1試合 開始時刻8:30 終了時刻10:40

日本大学国際関係学部 000121000 | 4
静岡大学静岡 000310001x | 5

(日本) 斎藤一辰野・登山
(静岡) 梶田一工島

☆三塁打 松田 (日本)
☆二塁打 横田川 (日本)

(戦評) 4回に日本大学が先制しその裏に静岡大学が3点を返すなど中盤は点の取り合いとなったが、最後は静岡大学が相手の守備の乱れでサヨナラ勝ちを収めた。

第2試合 開始時刻11:30 終了時刻14:00

常葉大学 0000200 | 2
静岡産業大学 2200401 | 9
(7回コールド)

(常葉) 村松一田代
(産大) 山田一塩谷・黒田

(戦評) 産大がヒットや相手のエラーで優位に立ち、常葉はチャンスを作るものにならず、産大の勝ち。

第3試合 開始時刻14:35 終了時刻17:00

静岡大学浜松 000102034 | 10
静岡県立大学 022000000 | 4

(静浜) 足立一渡辺
(県大) 花田・鈴木一馬場
☆三塁打 松月 (県大)
岸田・亀山 (静浜)

☆二塁打 瀬在 (県大)、大谷 (静浜)
(戦評) 2回裏、県大が2点を先制し、さらに3回にも2点を加える。静大浜松は4回に1点を返すとその後も得点を重ね、8回に逆転に成功。県大は4回以降、無得点に終わった。

◎2016年9月19日 豊田野球場

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:30

静岡産業大学 0000001 | 1
浜松医科大学 4000022x | 8
(7回コールド)

(産大) 池田一黒田
(医大) 小粥一野崎

☆二塁打 三宅直・小粥・山中 (医大)

(戦評) 初回に医大が連打で4点を先制した。その後はお互いにチャンスは作るものの無得点が続く。7回に産大が1点を返すが、医大が2点を取りコールドが成立した。

第2試合 開始時刻12:15 終了時刻14:30

日本大学国際関係学部 53600 | 14
常葉大学 30001 | 4
(5回コールド)

(日本) 松田・伊藤一辰野
(常葉) 鈴木光・大城・村松一田代

☆三塁打 渡辺 (日本)
☆二塁打 齋藤・鈴木光 (常葉)

(戦評) 常葉がエラー・四死球を多発し、それを機に作ったチャンスで日本大学が連打を重ね常葉大学に快勝。

◎28年10月1日 愛野球場

第1試合 開始時刻8:55 終了時刻11:35

静岡大学浜松 102050000 | 8
静岡産業大学 110111210 | 8
(9回引き分け)

(静浜) 柴田・足立一渡辺
(産大) 山田・池田一黒田・山崎
☆三塁打 遠藤 (産大)
☆二塁打 山崎 (産大)

(戦評) 静浜は5回までに6安打8得点と効率よく得点を重ねるも、6回以降は無得点に抑えられる。産大は7イニングで得点し8回には同点に追いつくも、決定打が出なかった。

◎2016年10月1日 愛野球場

第2試合 開始時刻12:30 終了時刻2:30

静岡県立大学 000000101 | 2
静岡大学静岡 04000000x | 4

(県立) 花田一鈴木
(静岡) 山川・神谷一梶田

☆二塁打 深澤 (県立)
和出・滝澤 (静岡)

(戦評) 4回に和出の適時二塁打などで静岡大学が4点を先制。県立大学も中安の適時打などで追いつけたが、静岡大学が逃げ切った。

◎2016年10月2日 愛野公園

第1試合 開始時刻9:20 終了時刻11:07

常葉大学 010000020 | 3
浜松医科大学 31000020x | 6

(常葉) 鈴木・星野・大城一田代
(医大) 小粥・田中・神村一野崎・中谷

☆二塁打 田代 (常葉)
小粥・山中 (医大)

(戦評) 初回に医大が先制し、その後お互いに点を取ったが医大が逃げ切った。

第2試合 開始時刻12:35 終了時刻14:51

東海大学海洋学部 005020010 | 8
日本大学国際関係学部 010002000 | 3

(東海) 松浦・黒瀬・清水一横山
(日大) 斎藤・伊藤一辰野

☆二塁打 米田・中野・石渡・石川 (東海)
横田川 (日大)

(戦評) 東海は単打・二塁打ともに多く、得点につながった。日大は打ってはいたがヒットが少なく、大きな得点にはならなかった。守備力の差はほぼ見受けられなかった。

◎2016年10月15日 御前崎球場

第1試合 開始時刻9:30 終了時刻12:05

日本大学国際関係学部 00100051 | 7
浜松医科大学 0060024x | 12
(8回コールド)

(日大) 伊藤・斎藤一永松・辰野
(医大) 神村・小粥一中谷・野崎

☆二塁打 横田川 (日)
神村・田尻・小粥・三宅富 (医)

(戦評) 3回に日大が先制し、医大が裏の攻撃で逆転する。その後お互いに点を取ったが医大が逃げ切った。

第2試合 開始時刻13:05 終了時刻:

静岡大学浜松 000000020 | 2
静岡大学静岡 40000000x | 4

(静浜) 柴田・足立一渡辺
(静岡) 山川一梶田

☆三塁打 武田・杉谷 (静岡)

(戦評) 初回に静岡静岡が打者一巡で4点を先制。8回には静岡浜松も2点を返し反撃するも、静岡静岡の山川が力投を見せ逃げ切った。

◎2016年10月16日 御前崎球場

第1試合 開始時刻9:27 終了時刻11:13

常葉大学 11021 | 5
東海大学国際関係学部 1924x | 16
(5回コールド)

(常葉) 鈴木光・片岡・齋藤一田代
(東海) 黒瀬一横山

☆本塁打 片岡 (常葉)
☆三塁打 黒瀬・中野 (東海)

☆二塁打 石渡・松浦2・横山 (東海)

(戦評) 初回、常葉はホームランで先制したが、2回に東海の打線が爆発し大量に得点を入れた。その後、常葉も追加点を入れるが、東海が試合の流れを掴みそのまま試合が終了した。

第2試合 開始時刻12:20 終了時刻14:20
静岡県立大学 10000020 | 3
静岡産業大学 20005000x | 7
 (県大) 花田・黒沼-鈴木
 (産大) 山田・池田・斉藤-山崎
 ☆三塁打 芦沢・山崎 (産)
 ☆二塁打 村松 (県)
 芦沢・山崎・赤塚 (産)
 (戦評) 5回に産大が相手のエラーと連打で一挙5得点。そのまま逃げ切り勝利となった。

◎28年10月22日 浅羽球場
 第1試合 開始時刻9:25 終了時刻11:40
常葉大学 000121020 | 6
静岡大学浜松 003010000 | 4
 (常葉) 鈴木光星-田代
 (静浜) 足立・岡戸-渡邊
 ☆二塁打 鈴木光司 (常葉)
 伊藤健・渡邊 (静浜)
 (戦評) 両チーム6回までに4点を取り合う。同点で迎えた8回表、常葉が2点を勝ち越し、これが決勝点となった。敗れた静大浜松は、走塁において精彩を欠いた。

第2試合 開始時刻12:40 終了時刻14:40
静岡県立大学 000000000 | 0
日本大学国際関係学部 20000013x | 6
 (県大) 家高一立林
 (日大) 斉藤-辰野
 ☆二塁打 本田 (県大)
 横田川、北川 (日大)
 (戦評) 日大はバッテリー中心に守りが堅く、得点を許さず完封した。県大は、勝負どころでの失点が響いた。

◎2016年10月23日 浅羽球場
 第1試合 開始時刻9:35 終了時刻12:05
静岡大学静岡 100111400 | 8
静岡産業大学 00010072x | 10
 (静岡) 林・小嶋・山川-梶田
 (産業) 池田・斉藤・山田-山崎
 ☆二塁打 鈴木・白鳥・山崎 (産業)
 田中・神谷 (静岡)
 (戦評) 7回までに静大が7点リードしていたが同点とされ、8回に産業大学の清水、山崎の連続タイムリーで産業大学が逆転勝利をおさめた。

第2試合 開始時刻12:54 終了時刻15:00
東海大学海洋学部 120105010 | 10
浜松医科大学 100200010 | 4
 (東海) 清水・黒瀬-横山
 (浜医) 神村・小粥-中谷
 ☆本塁打 車田 (東)
 ☆三塁打 車田 (東)
 ☆二塁打 石渡・横山 (東)
 山中 (浜)・瀧川 (浜)
 (戦評) 浜松医科大学は4回ヒットや四死球でチャンスを迎えるも2点にとどまった。一方、東海大学は6回打者一巡で一挙5点を取り、そのまま流れを持って行った。

◎2016年10月30日 浅羽球場
 第1試合 開始時刻9:47 終了時刻12:23
東海大学海洋学部 020350010 | 11
静岡産業大学 003200000 | 5
 (東海) 黒瀬・清水-横山
 (産大) 山田・池田-山崎
 ☆本塁打 産大:安ヶ平
 ☆三塁打 東海:松浦
 ☆二塁打 米田・中野・松浦・川合 (東海)
 白鳥・山崎 (産大)
 (戦評) お互いに点の取り合いで、4回の産大の攻撃でホームランが出て振り出しに戻る。しかし5回の東海の攻撃で、ヒットや産大のエラーもあり一気に5点差に。

第2試合 開始時刻13:10 終了時刻15:00
浜松医科大学 000000000 | 0
静岡大学静岡 00000011x | 2
 (浜医) 古山・小粥-中谷
 (静岡) 林-梶田
 ☆三塁打 森田 (静岡)
 ☆二塁打 森田 (静岡)、西脇 (浜医)
 (戦評) 静岡大学は、7、8回に滝澤、森田のタイムリーで2点を奪い、投げては先発の林が無四球完封の好投を見せ、接戦を制した。

◎28年11月3日 静岡大学グラウンド
 第1試合 開始時刻14:05 終了時刻16:45
静岡県立大学 040010221 | 10
浜松医科大学 000001140 | 6
 (県大) 黒沼・佐藤-馬場
 (医大) 小粥・神村・中谷・三宅-中谷・野崎
 ☆三塁打 磯谷 (県)

☆二塁打 瀬在 (県)
 神村・西脇・林 (医)
 (戦評) 二回に県大が連打で先制し、終盤にお互いにミスが出て点を取り合ったが県大が逃げ切った。

◎28年11月5日 御前崎球場
 第1試合 開始時刻12:40 終了時刻14:40
日本大学国際関係学部 01001320 | 7
静岡産業大学 00005003 | 8
 (時間制限の為8回終了)
 (日大) 斎藤・横田川・伊藤-辰野
 (産大) 山田・池田-山崎
 ☆三塁打 芦澤 (産大)
 ☆二塁打 小林 (日大)・青木 (産大)
 (戦評) 日本大学は、守りからリズムを作り、先制した。産業大学は、二度のビックイニングで、逆転勝ちを収めた。

◎2016年11月6日 静岡大学グラウンド
 第1試合 開始時刻13:33 終了時刻15:15
東海大学海洋学部 000001101 | 3
静岡大学浜松 22000000x | 4
 (東海) 黒瀬-横山
 (静浜) 柴田・足立-渡邊
 ☆三塁打 米田 (東海)
 (戦評) 静浜は前半、東海のエラーも絡んで4得点入れた。東海は後半、静浜に得点を許さず追い上げるがあと一步及ばず静浜が勝利した。

◎2016年11月12日 静岡大学グラウンド
 第1試合 開始時刻13:30 終了時刻15:00
静岡県立大学 200120100 | 6
常葉大学 210100001 | 5
 (常葉) 吉岡・鈴木光-田代
 (静大) 鈴木・立林・鈴木-馬場・立林・鈴木・立林
 ☆本塁打 加茂 (常葉)
 ☆二塁打 家高 (県大)
 (戦評) 両チーム接戦ながらも、チャンスをものにした県立大学が勝利。

	県立大	日本大	東海大	静大静岡	浜松医大	静大浜松	常葉大	産業大	試合	勝	負	分	得点	失点	得失差	勝率
静岡県立大学	●0-6	○9-2	●2-4	○10-6	●4-10	○6-5	●3-7	7	3	4	0	34	41	-7	.429	
日本大学国際関係学部	○6-0		●4-5	●6-12	○9-5	○14-4	○7-8	7	3	4	0	50	42	8	.429	
東海大学海洋学部	●2-9	○8-3		○10-7	○10-4	●3-4	○16-5	○11-5	7	5	2	0	60	37	23	.714
静岡大学静岡	○4-2	○5-4	○7-10		○2-0	○4-2	○11-4	●8-10	7	5	2	0	41	32	9	.714
浜松医科大学	●6-10	○12-6	●4-10	●0-2		●3-4	○6-3	○8-1	7	3	4	0	39	36	3	.429
静岡大学浜松	○10-4	●5-9	○4-3	●2-4	●4-3		●4-6	△8-8	7	3	3	1	37	37	0	.500
常葉大学	●5-6	●4-14	●5-16	●4-11	●3-6	○6-4		●2-9	7	1	6	0	29	66	-37	.143
静岡産業大学	○7-3	○8-7	●5-11	○10-8	●1-8	△8-8	○9-2		7	4	2	1	48	47	1	.667

◎2016年11月13日 静岡大学

第1試合 開始時刻13:49 終了時刻16:26

東海大学海洋学部 1 2 1 0 0 3 0 1 2 | 10
静岡大学静岡 1 1 4 1 0 0 0 0 | 7

(東海) 黒瀬・瀧口・清水・横山

(静大) 山川・林・梶田・久喜真

☆三塁打 石渡 (東)

☆二塁打 米田・石渡・松浦 (東)
田中 (静)

(戦評) 初回から両チーム点を取り3回に静大が一挙4点取り流れを持って行ったかと思われたが、その後は0点に抑えられた。一方東海大は6回に3点を取り少しずつ点を重ね勝利した

◎2016年11月23日 浜北球場

第1試合 開始時刻9:09 終了時刻11:07

浜松医科大学 0 0 0 0 0 2 1 0 0 | 3
静岡大学浜松 0 1 0 0 0 1 0 0 2x | 4

(東海) 小粥・中谷

(静浜) 柴田・足立・渡邊

☆二塁打 神村・山中・中谷 (浜医)
杉山・足立 (静浜)

(戦評) 浜医の1点リードで迎えた9回裏、静浜は連打で2アウト1、2塁とすると9番足立がさよならタイムリーを放ち激戦に終止符を打った。浜医はリードを守りきれなかった。

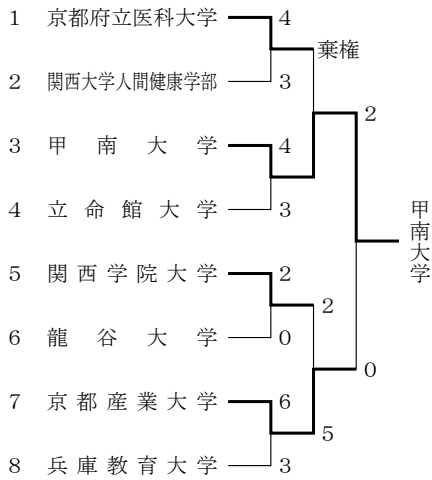
平成28年度 関西地区大会成績





第67回関西地区大学 準硬式野球選手権大会

会期 平成28年5月12日
会場 舞洲ベースボールスタジアム



◎28年5月12日 舞洲ベースボールスタジアム

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

京都府立医科大学 000040000 | 4
関西大学人間健康学部 000000030 | 3

(京) 佐々木・小原一陣野
(関) 森・勝本一西野
☆三塁打 佐々木(京)、西野(関)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

立命館大学 000100110 | 3
甲南大学 10010002x | 4

(立) 酒井・村上-中小路
(甲) 香川・壺坂一川田
☆本塁打 香川(甲)
☆三塁打 杉野(立)
☆二塁打 中小路・伊藤(立)
西川(甲)

◎28年5月13日 舞洲ベースボールスタジアム

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

龍谷大学 000000000 | 0
関西学院大学 10001000x | 2

(龍) 神野・菅・山口瑞一鈴木
(関) 坂本・古澤一芦田・網田

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

京都産業大学 010210002 | 6
兵庫教育大学 000000030 | 3

(京) 藤本(直)一金森
(兵) 戸川・佐々木-中里
☆三塁打 佐藤(兵)
☆二塁打 塩路(京)

◎28年5月16日 舞洲ベースボールスタジアム

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

京都府立医科大学 0
甲南大学 9

※京都府立医科大学の棄権により甲南大学が
決勝進出

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

京都産業大学 010003010 | 5
関西学院大学 100100000 | 2

(京) 藤本(直)一金森
(関) 古澤・津田・坂本一芦田
☆三塁打 芦田(関)
☆二塁打 アントニアンズ(関)

◎28年5月17日 舞洲ベースボールスタジアム

第1代表決定戦

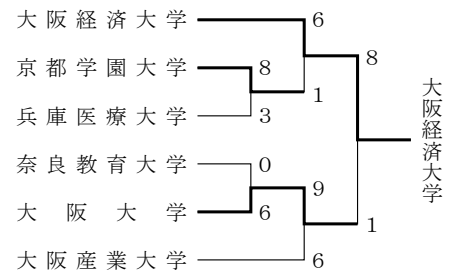
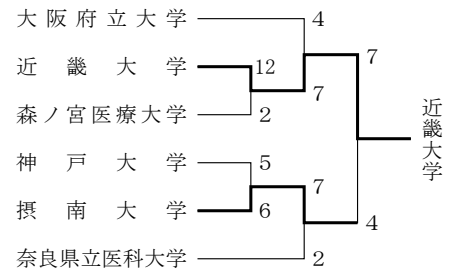
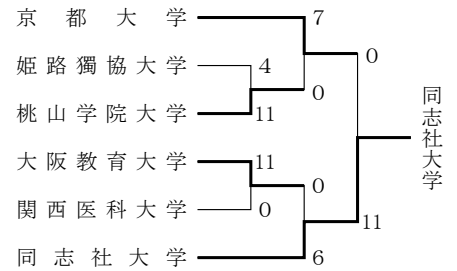
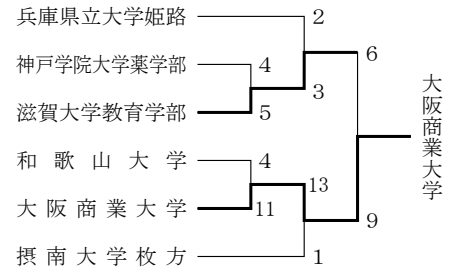
開始時刻 : 終了時刻 :

甲南大学 000200000 | 2
京都産業大学 000000000 | 0

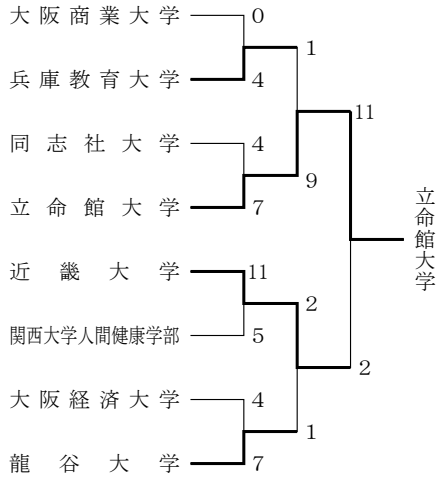
(甲) 壺坂一川田
(京) 三澤・谷合・藤本(直)一金森
☆二塁打 山口(甲)

関西地区トーナメント大会

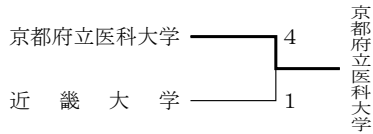
1次予選トーナメント



2次予選トーナメント



第5代表決定戦



◎28年5月21日 ベイコムスタジアム

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

兵庫教育大学 002100010 | 4
大阪商業大学 000000000 | 0

(兵) 戸川-中里
(大) 越智・坂尾-近藤
☆二塁打 下勝(兵)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

立命館大学 000004120 | 7
同志社大学 000121000 | 4

(立) 村上・酒井-中小路
(同) 青木・山下・小野-河野
☆本塁打 岡本(同)
☆二塁打 中小路(立)
坂枝・清原(同)

◎28年5月29日 久宝寺緑地球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

近畿大学 050020202 | 11
関西大学人間健康学部 100040000 | 5

(近) 小川・三木-竹村
(関) 森・勝本-西野
☆二塁打 南(近)、長嶋(関)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

大阪経済大学 010030000 | 4
龍谷大学 000000001 | 1

(大) 木村-岩崎
(龍) 山口(瑞)・菅・神野-吉田
☆本塁打 岩崎・木村(大)
☆二塁打 森・杉浦・瀬良(大)
神野(龍)

◎28年6月11日 ベイコムスタジアム

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

立命館大学 0006030 | 9
兵庫教育大学 0010000 | 1

(7回コールド)

(立) 酒井・本郷・鐘ヶ江-中小路
(兵) 中川・戸川・佐々木-中里
☆本塁打 中小路(立)
☆三塁打 蔭山(兵)
☆二塁打 中小路・藤原(立)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

近畿大学 000001010 | 2
大阪経済大学 000000010 | 1

(近) 三木・櫻谷・小川-南
(大) 木村・千葉・石田-岩崎
☆三塁打 若間・岩下(近)
☆二塁打 岩崎(大)

◎28年6月25日 伊丹スポーツセンター球場

第4代表決定戦

開始時刻 : 終了時刻 :

近畿大学 000002000 | 2
立命館大学 21400400x | 11

(近) 東野・田中(克)-南・竹村
(立) 酒井・本郷・岩崎・村上-中小路
☆三塁打 山岡(立)
☆二塁打 南(近)、竹村・港(立)

第5代表決定

戦開始時刻 : 終了時刻 :

近畿大学 001000000 | 1
京都府立医科大学 01001200x | 4

(近) 三木・小川-南
(京) 佐々木-陣野
☆三塁打 黒岩(近)
☆二塁打 小川(近)
廣田・佐々木・松井(京)

第24回関西地区大学 六リーグ対抗準硬式野球大会

◎2016年10月29日 ベイコム球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

阪神六大学 70113 | 12
京阪神II部 00000 | 0

(5回コールド)

(阪神) 松田・宮本-藤井
(京阪神) 西崎・谷山・坂本-道津・西森
☆三塁打 藤井(阪神)、下勝(京阪神)
☆二塁打 津久田(阪神)、落合(京阪神)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

近畿六大学 000000000 | 0
西都六大学 00300000x | 3

(近畿) 壺坂・川田-高橋・藪内
(西都) 藤本直・里見・赤尾-藤本浩・金森
☆二塁打 鈴木(西都)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :

関西医歯薬 101001210 | 6
京滋六大学 00200102x | 5

(医歯薬) 桐村・佐伯・喜多-向井・田村
(京滋) 福篠・津田・飯沼-松浦・森田
☆二塁打 田村・宮本・大野(医歯薬)

◎2016年11月12日 南港中央球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

関西医歯薬 0000100 | 1
近畿六大学 200061x | 9

(7回コールド)

(医歯薬) 喜多・亀山・佐伯-佐藤・矢野
(近畿) 坂本・壺坂・三木・中川-川田・高橋・藪内
☆二塁打 南口・高橋・遠藤(近畿)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

京阪神II部 0004000 | 4
京滋六大学 430410x | 12

(7回コールド)

(京阪神) 坂本・谷山・松本-西森・道津
(京滋) 飯沼・神野-森田・宮里
☆三塁打 森(京滋)
☆二塁打 滝上(京阪神)
森・松浦・西野(京滋)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :

西都六大学 000000000 | 0
阪神六大学 00001000x | 1

(西都) 鍋島・高原・木下-金森・藤本浩
(阪神) 勝本・若山・黒田・森-西野
☆二塁打 岸本(阪神)

◎2016年11月13日 南港中央球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

京滋六大学 00000120 | 3
阪神六大学 00000000 | 0

(京滋) 荻原・津田・菅・福篠-松浦・宮里
(阪神) 坂尾・森・宮本・松田-西野

平成28年度秋季関西地区 大学準硬式野球大会

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
西都六大学 200010000 | 3
関西医歯薬 000001110 | 3
(西都) 藤本直・高原・木下・里見ー藤本浩
(医歯薬) 今北・森岡・山本・鶴上・桐村
ー伊藤
☆二塁打 喜多・井上・松本 (医歯薬)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
近畿六大学 412211 | 11
京阪神II部 100000 | 1
(6回コールド)
(近畿) 千葉・米田・南口・中川ー
(京阪神) 西崎ー
☆本塁打 米田 (近畿)
☆三塁打 小林 (京阪神)
☆二塁打 宇井・千葉・米田・藪内・伯
井 (近畿)

©2016年11月26日 ベイコム球場
第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
京阪神II部 0000000 | 0
西都六大学 224000x | 8
(7回コールド)
(京阪神) 谷山・西崎ー一定行
(西都) 鍋島・渡邊・里見ー藤本
☆三塁打 藤本 (西都)
☆二塁打 大前・川口・中林 (西都)

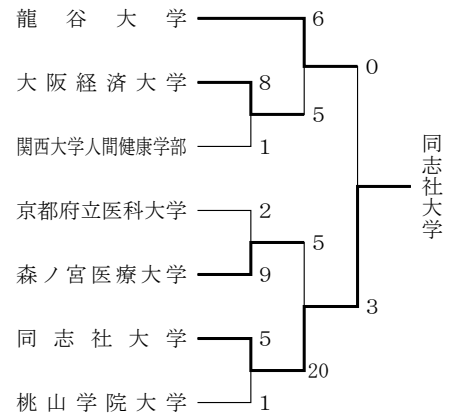
第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
関西医歯薬 000000000 | 0
阪神六大学 30000000x | 3
(医歯薬) 佐伯・喜多・今北ー伊藤
(阪神) 宮本・黒田・尾坂ー藤井
☆二塁打 野原2 (阪神)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
京滋六大学 1000000 | 1
近畿六大学 3002201x | 8
(7回コールド)
(京滋) 菅・飯沼・荻原ー川上
(近畿) 千葉・南口・中川ー高橋
☆本塁打 宇井 (近畿)
☆二塁打 遠藤 (近畿)

©2016年12月3日 ベイコム球場
第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
西都六大学 100100025 | 9
京滋六大学 000001000 | 1
(西都) 藤本直・渡邊・高野・原田・里見・
鍋島一金森・藤本
(京滋) 神野・福篠・津田・荻原ー川上・
宮里・森田
☆二塁打 角田 (西都)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
阪神六大学 000000000 | 0
近畿六大学 21000000x | 3
(阪神) 森・勝本・坂尾ー西野
(近畿) 壺坂・南口・岡本ー藪内・三木
☆本塁打 宇井 (近畿)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
京阪神II部 000000011 | 2
関西医歯薬 01000040x | 5
(京阪神) 西崎・松本ー一定行・道津
(医歯薬) 山本・鶴上・佐伯・桐村・北村
ー都丸・伊藤
☆二塁打 松本・今北 (医歯薬)



©2016年11月7日 ベイコム球場
第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
関西大学人間健康学部 0100000 | 1
大阪経済大学 500012x | 8
(7回コールド)
(関大) 森・勝本ー西野
(大経大) 木村・岡本ー関
☆三塁打 萩原 (大経大)
☆二塁打 米田2・東2 (大経大)
加藤 (関大)

(戦評) 初回に大経大が相手投手の立ち上がり
を攻め打者一巡で5点を先制。その後関大
人間健康学部も1点を返すが大経大が5、6
回と得点して7回コールドゲームとなった。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
京都府立医科大学 0010100 | 2
森ノ宮医療大学 0002124x | 9
(7回コールド)
(京府医) 佐々木・音嶋ー小原
(森療大) 西崎ー鈴木
☆三塁打 鈴木 (森療大)
☆二塁打 坂口・尾崎 (森療大)

(戦評) 3回に京府医がショートゴロの間に
1点先制。しかし森ノ宮医療が4回から毎回
得点し、7回には一挙4点をとりサヨナラ
コールドゲームとなった。

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
同志社大学 000110201 | 5
桃山学院大学 000000001 | 1
(同大) 富永・加藤 (佑)ー河野
(桃学大) 赤尾・鍋島ー堀尾
☆三塁打 高須 (同大)
☆二塁打 小熊・前川・坂枝・清原 (同大)

(戦評) 3回まで投手戦で0対0。4回に同
大が長打2本で先制、その後も追加点を重ね
5点をとった。桃学大は9回に一死満塁を作
るも1点しか取れず試合終了となった。

©2016年11月8日 ベイコム野球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
大阪経済大学 010400000 | 5
龍谷大学 030000021x | 6

(大経大) 千葉・岡本・矢野・木村一関
(龍谷大) 鎌谷・植松・菅一松浦
☆二塁打 萩原・千葉・小崎 (大経大)
鎌谷 (龍谷)

(戦評) 2回に大経大が押し出して先制も、龍谷大がその裏二死満塁から走者一掃の二塁打を打ち逆転。8回終わって5対5。9回裏に龍谷大が1点を取りサヨナラ勝ち。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
同志社大学 01121204 | 20
森ノ宮医療大学 2300000 | 5
(7回コールド)

(同大) 青木・小野・竹内一河野
(森療大) 藪田・西崎一鈴木・大塚
☆三塁打 坂枝 (同大)
☆二塁打 加藤 (同大)
落合2・三木・今井 (森療大)

(戦評) 森療大が1回に押し出して2点を先制。2回に同大が11点を取り逆転して、その後も追加点をとり20対5の7回コールドゲームとなった。

©2016年11月9日 ベイコム野球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
同志社大学 100010100 | 3
龍谷大学 000000000 | 0

(同大) 富永一河野
(龍谷大) 神野・植松・菅一松浦
☆二塁打 小熊 (同大)

(戦評) 同大の先発富永は3安打完封、12奪三振。初回、同大は3番坂枝のタイムリーで先制し、5、7回に1点ずつ追加。龍谷大もチャンスを作るが得点できなかった。

同志社大学体育会準硬式野球部
主将 河野 優貴

この秋をリーグ優勝、そして秋季関西大会優勝という形で締めくくれたのはとも良かったです。特に今大会の三試合に関してはほとんど自分達のイメージしていた試合運びをすることが出来ました。それも練習の中で自分達の課題を整理しながら取り組めたからだだと思います。各リーグの代表校相手にそのような試合が出来たのは大きな収穫です。それでもまだまだ課題はあります。この結果に甘んずることなくより一層努力していこうと考えています。我ら同志社大学が目指すのはあくまで日本一です。チーム全員で精進していきます。

関西六大学準硬式野球連盟

春季リーグ戦

©2016年3月24日 曇 わかさスタジアム京都
第1試合 開始時刻10:58 終了時刻13:25

大阪大学 0000410 | 5
関西学院大学 0361002x | 12

(阪) 秋山・大崎・山本・下村・千野一相澤
(学) 坂本・古澤一芦田
☆三塁打 高野 (阪)
☆二塁打 寛 (阪)
芦田・小槇2・坂本 (学)

(戦評) 関学は2回芦田の二塁打を機に3点、3回には坂本・小槇の二塁打など打者一巡で6点を加える。対する大阪も5回に寛の二塁打、高野の三塁打4点を取り反撃するも及ばず。

第2試合 開始時刻14:00 終了時刻16:20
神戸大学 001110000 | 3
同志社大学 10210004x | 8

(神) 山本一村木
(同) 小野・竹内・山下一米原・河野
☆三塁打 鳥田・岡本 (同)

(戦評) 同志社は初回四球の走者を坂枝の犠飛で返すと3回にも追加点を奪う。神戸は3回に川田の適時打で4・5回にも1点ずつ加えるも同志社が7回岡本の三塁打を含む猛攻で勝利。

©2016年3月25日 曇 わかさスタジアム京都
第1試合 開始時刻10:25 終了時刻13:00

同志社大学 200000020 | 4
神戸大学 000040000 | 4
(9回引き分け)

(同) 富永・竹内・青木一河野・米原
(神) 檜垣・伊藤・大西・山本一村木
☆二塁打 今井・河野・岡本 (同)
田中 (神)

(戦評) 初回同志社が今井の適時二塁打で返して2点を先制。神戸は5回連続安打で好機を作ると代打田中の右中間への3点適時二塁打で逆転。しかし8回に同点とされ引き分け。

第2試合 開始時刻13:35 終了時刻15:52
関西学院大学 0000225 | 9
大阪大学 0000020 | 2
(7回コールド)

(学) 中尾・津田・古澤一芦田
(阪) 千野・山本・秋山・二井谷一相澤

(戦評) 5回関学は芦田の適時打で2点を先制すると6回にも三連打で2点を奪う。その裏大阪も三連打で反撃するも7回には関学が打者一巡の猛攻で5点を奪い大阪を突き放し勝利。

©2016年3月31日 晴 わかさスタジアム京都
第1試合 開始時刻10:25 終了時刻12:28

神戸大学 000200000 | 2
立命館大学 30000000x | 3

(神) 山本一村木
(立) 酒井・岩橋・本郷一中小路

(戦評) 初回立命館は相手の四球と失策につけこみ、無安打で3点を奪う。神戸は4回弘井の安打からこちらも失策が絡み2点を返す。しかしその後立命館投手陣が完璧に抑え込み勝利。

第2試合 開始時刻13:08 終了時刻15:27
関西学院大学 020000100 | 3
同志社大学 000010002 | 3
(9回引き分け)

(学) 坂本・古澤一網田
(同) 小野・竹内・山下・青木一河野
☆二塁打 坂本 (学)

(戦評) 関学は2回相手の失策と坂本の適時打で2点先制。両軍1点ずつ加え、迎えた9回同志社は小熊・坂枝の連打に続き4番岡本の2点適時打が出るが後続が続かず引き分け。

©2016年4月1日 少雨 わかさスタジアム京都
第1試合 開始時刻10:07 終了時刻12:50

同志社大学 001010000 | 2
関西学院大学 101000000 | 2
(9回引き分け)

(同) 富永・山下・青木一河野
(学) 中尾・古澤一網田
☆二塁打 河野・小熊 (同)
辻本・網田 (学)

(戦評) 初回関学はA大我を吉岡が返し先制。3回同志社は坂枝の適時打で同点になるがその裏関学が二塁打の辻本を網田が返す。その後同志社は再び坂枝の適時打で追いつき引き分け。

第2試合 開始時刻13:23 終了時刻15:55
立命館大学 001410001 | 7
神戸大学 000000000 | 0

(立) 村上・吉見・佐藤一中小路
(神) 檜垣・伊藤・久保田・大西一村木
☆二塁打 松原・藤井 (立)
橋田 (神)

(戦評) 立命館は3回中小路の適時打で先制すると、4回も松原の二塁打をきっかけに打者一巡の猛攻で4点を奪う。神戸は立命館投手陣の前にはほぼ完璧に抑えられ完封負け。

©2016年4月8日 曇 大阪南港中央野球場
第1試合 開始時刻10:30 終了時刻12:30

同志社大学 1001000 | 2
大阪大学 011700x | 9
(7回コールド)

(同) 小野・内藤・青木一河野
(阪) 秋山一相澤
☆三塁打 三和 (阪)
☆二塁打 京藤・寛 (阪)

(戦評) 初回同志社は先制するも2回大阪が三和の三塁適時打で追いつくと3回にも1点を加え逆転。4回裏大阪は安打・四死球・失策を絡め7点を奪い7回コールド勝ち。

第2試合 開始時刻13:15 終了時刻15:31
立命館大学 000201000 | 3
関西学院大学 05000100x | 6
 (立) 村上・佐藤-中小路
 (学) 坂本・古澤-網田
 ☆三塁打 藤井(立)
 ☆二塁打 坂本・佐伯・アントニアンズ(学)
 (戦評) 2回関学は坂本の二塁打から始まり4連打などで5点を先制。対する立命館も4回藤井の三塁適時打で2点を返す。6回にも藤井が適時打を放つも3点差を追いつけず敗北。

◎2016年4月10日 曇 同志社大学京田辺グラウンド
 第1試合 開始時刻10:18 終了時刻12:34
関西学院大学 000000120 | 3
立命館大学 100000000 | 1
 (学) 古澤-網田
 (立) 酒井・岩橋・本郷・村上-中小路
 ☆本塁打 網田(学)
 ☆二塁打 上田・佐藤(学)
 港・杉野(立)
 (戦評) 初回立命館は中小路の適時打で先制。関学は好機を作りながらも6回まで酒井にあと一本が出ない。しかし7回網田の値千金の本塁打で追いつくと8回にも加点し逆転勝ち。

第2試合 開始時刻13:13 終了時刻15:39
大阪大学 00021000 | 3
同志社大学 10050005x | 11
 (8回コールド)
 (阪) 千野・山本・下村・福田-相澤
 (同) 青木・竹内・山下-河野
 ☆本塁打 岡本(同)
 ☆二塁打 箕(阪)、福井(同)
 (戦評) 同志社は初回岡本の適時打で先制。4回表大阪は箕の二塁打を含め2点を取るも、その裏安打に失策が絡み5点を失う。8回には同志社岡本が満塁本塁打を放ちコールド勝ち。

◎2016年4月14日 晴 大阪南港中央野球場
 第1試合 開始時刻10:23 終了時刻12:29
神戸大学 000000000 | 0
関西学院大学 00040100x | 5
 (神) 山本-村木
 (学) 坂本-芦田
 ☆三塁打 佐伯(学)
 ☆二塁打 アントニアンズ(学)
 (戦評) 神戸は2回三連打で好機を作るもあと一本が出ず無得点。対する関学は4回A.大我の三塁打を機に四死球と失策が続き4点を先制。坂本も3回以降ほぼ完璧に抑え完封勝ち。

第2試合 開始時刻13:13 終了時刻15:20
大阪大学 0010000 | 1
立命館大学 321210x | 9
 (7回コールド)
 (阪) 秋山・山本・下村・二井谷-相澤・大川
 (立) 酒井・鐘ヶ江-中小路
 ☆三塁打 山岡(立)

☆二塁打 高野・秋山(阪)
 竹村匡(立)
 (戦評) 初回大阪先発秋山の制球が乱れ4連続四死球などで3点を許すとその後も投手陣が崩れ5回まで毎回失点で9点を取られる。打線も立命館酒井を攻略できずコールド負け。

◎2016年4月15日 晴 大阪南港中央野球場
 第1試合 開始時刻10:20 終了時刻12:47
立命館大学 000011020 | 4
大阪大学 000110010 | 3
 (立) 村上・本郷-中小路
 (阪) 千野・山本-相澤
 ☆三塁打 港(立)
 ☆二塁打 村上(立)
 (戦評) 大阪は4回三和の犠飛で先制。5回立命館は村上の犠飛で追いつくもその裏京藤の適時打で大阪が勝ち越す。しかし8回港・中小路の連続適時打で逆転の立命館が逃げ切る。

第2試合 開始時刻13:25 終了時刻16:10
関西学院大学 500100001 | 7
神戸大学 301001000 | 5
 (学) 中尾・津田・古澤-網田・芦田
 (神) 檜垣・伊藤・山本-村木
 ☆二塁打 アントニアンズ・芦田・辻本・網田・佐藤拓(学)
 田中(神)
 (戦評) 初回関学はA.大我・芦田の二塁打などで5点先制。神戸もその裏安打と失策を絡め3点を返す。その後神戸は6回の田中の二塁打で1点差に詰め寄るも初回の失点が響き敗北。

◎2016年4月20日 晴 わかさスタジアム京都
 第1試合 開始時刻10:32 終了時刻13:16
同志社大学 300000000 | 3
立命館大学 000000002 | 2
 (同) 山下・竹内-河野
 (立) 酒井・佐藤・村上-中小路
 ☆二塁打 岡本・福井(同)、酒井(立)
 (戦評) 初回同志社は立ち上がり酒井を攻め、岡本の二塁打や内野の失策で3点先制。対する立命館は四球で走者を出すも山下の後に後が続かず得点出せず9回2点を取るも反撃及ばず。

第2試合 開始時刻13:55 終了時刻16:15
神戸大学 0000001010 | 2
大阪大学 0000002000 | 2
 (延長10回引き分け)
 (神) 山本-大橋・秋田
 (阪) 秋山・山本・二井谷-大川
 ☆三塁打 田中(神)
 ☆二塁打 山本(神)、三和(阪)
 (戦評) 6回までは山本・秋山による投手戦。7回神戸は山本の二塁打で1点を奪うもその裏三和の二塁打を含む四連打で大阪が逆転。9回神戸は田中の三塁打で同点とし引き分け。

◎2016年4月21日 雨 わかさスタジアム京都
 第1試合 開始時刻8:50 終了時刻10:31
大阪大学 100001001 | 3
神戸大学 000000010 | 1
 (阪) 山本・千野-相澤
 (神) 檜垣・大西・伊藤-村木
 ☆三塁打 小島(阪)
 ☆二塁打 高野・道仲(阪)、堅田(神)
 (戦評) 初回大阪は二塁打の高野が返り先制する。6回にも高野の犠飛で1点を加える。対する神戸は8回代打堅田の二塁打を機に1点を返すも9回三和の三塁打で3点目を奪われ敗北。

第2試合 開始時刻10:55 終了時刻12:55
立命館大学 001200 | 3
同志社大学 000000 | 0
 (6回降雨コールド)
 (立) 村上-中小路
 (同) 富永・内藤・青木・山下-河野
 ☆二塁打 竹村一・港(立)
 (戦評) (戦評) 立命館は3回成瀬の犠飛で先制すると4回には竹村一の二塁打や村上の適時打で2点を加える。同志社は村上の前に好機を作るもあと一本が出ず6回攻撃中に降雨コールド負け。

○個人賞
 最高殊勲選手 坂本 工宜(学)
 最優秀投手 坂井 崇之(立) 防御率0.34
 最多勝利投手 坂本 工宜(学) 3勝
 村上 率人(立) 3勝
 最多奪三振賞 坂本 工宜(学) 36奪三振
 首位打者 アントニアンズ(学) 打率0.424
 最多打点賞 網田 晃大(学) 13打点

順位	大学名	関学大	立命館大	同志社大	大阪大	神戸大	勝負	勝点
1	関西学院大学		○6-3 ○3-2	△3-3 △2-2	○12-5 ○9-2	○5-0 ○7-5	6勝0敗2分	14
2	立命館大学	●3-6 ●1-3		●2-3 ○3-0	○9-1 ○4-3	○3-2 ○7-0	5勝3敗	10
3	同志社大学	△3-3 △2-2	○3-2 ●0-3		●2-9 ○11-3	○8-3 △4-4	3勝2敗3分	9
4	大阪大学	●5-12 ●2-9	●1-9 ●3-4	○9-2 ●3-11		△2-2 ○3-1	2勝5敗1分	5
5	神戸大学	●0-5 ●5-7	●2-3 ●0-7	●3-8 △4-4	△2-2 ●1-3		0勝6敗2分	2

※関西大学活動禁止期間中

最多盗塁賞 山本 大河 (立) 5盗塁
 本塁打賞 網田 晃大 (学) 1本
 岡本 拓朗 (同) 1本
 敢闘賞 山本 龍次 (神)
 新人賞 古澤 圭太 (神)

○打撃10傑

1位 アントニアンズ大我 (学) 0.424
 2位 上田 星 (学) 0.413
 3位 福井 真吾 (同) 0.409
 4位 網田 晃大 (学) 0.393
 5位 岡本 拓朗 (同) 0.366
 6位 辻本 岳史 (学) 0.333
 6位 中小路 駿 (立) 0.333
 8位 弘井 大誠 (神) 0.320
 9位 港 卓朗 (立) 0.307
 10位 高野 幹太 (阪) 0.300

○ベストナイン

投手 坂井 崇之 (立)
 捕手 網田 晃大 (学)
 一塁手 岡本 拓朗 (同)
 二塁手 福井 真吾 (同)
 三塁手 笈 恒成 (阪)
 遊撃手 上田 星 (学)
 外野手 アントニアンズ大我 (学)
 外野手 辻本 岳史 (学)
 外野手 高野 幹太 (阪)

優勝大学主将メッセージ

関西学院大学 主将 佐伯 和哉

今春リーグ戦の優勝は、関学らしい「組織力」の強さが形となって現れた結果だと感じています。

新チーム発足時、「日本一」という目標を掲げ、始動したチームでしたが、昨秋リーグ戦は4位という非常に悔しい結果に終わりました。私たちはこの屈辱を胸に刻み込み、見つけ出した様々な課題と真摯に向き合いながら、組織としての「一体感」を追い求め続けました。そして、築き上げた強固な信頼関係が組織力となり、今春リーグ優勝に繋がったと大変嬉しく思っています。ご声援ありがとうございました。

春季リーグ戦戦評

学生委員長 神戸大学 秋田 雅樹

この春リーグは昨秋同様、関西大学を除く5校で行われました。秋の関西選手権において立命館大学が優勝した為、全5チームが関西一次トーナメントもしくは関西選手権に進むことが出来るという、一步間違えればリーグ戦が消化試合になってしまいかねない状況の中で、各大学最後まで緊張感のある試合が行われたのではと思います。期間中雨による中止やコールドゲームがあったものの、無事日程を終了することが出来ました。

中でも優勝した関西学院大学は佐伯主将のもと、日本一を目指すということで昨年から取り組んでこられた成果が実った形でした。秋リーグでは清瀬杯優勝の影響でエース坂本が登板できませんでしたが、このリーグではフル回転の活躍でMVP・最多勝・最多奪三振のタイトルを獲得しました。また新人王の古澤、本塁打王・打点王の網田、首位打者アントニアンズなど投打共に好調であったことも優勝に繋がった大きな要因でした。

他にも大阪大学が同志社大学にコールド勝ちを収め、ベストナインにも笈・高野の二名が選ばれたり、神戸大学からも敢闘賞の山本・十傑の弘井など国立の躍進が見られたリーグではなかったかと思えます。

来秋のリーグ戦では福井や岡本、中小路や港など主力が一気に抜ける同志社・立命館も春の巻き返しとして全力で戦ってくるのに対して、こちらも主力のほとんどが変わる王者関学がいかにして戦うか。そして1年ぶりの復帰で6年生にとっては最初で最後のリーグとなる関大の戦いぶり、大阪・神戸の更なる躍進が見所ではないかと思えます。

最後になりましたが、球場関係者の方々をはじめ、各府県軟式野球連盟・新聞社各社の皆様、理事各位・各大学ならびに関六準硬を応援して下さる皆様、そして共に運営にあたる連盟の学生委員には、この関西六大学準硬式野球連盟のリーグ戦運営にあたりまして多大なるご理解とご協力を頂きましたことここに厚く御礼申し上げます。来秋リーグ戦もよろしくお祈りします。

秋季リーグ戦

©2016年9月15日 曇 わかさスタジアム京都

第1試合 開始時刻9:44 終了時刻11:56

大阪大学 000100010 | 2

関西学院大学 001000010 | 2

(9回引き分け)

(阪) 上川・澤崎一相澤

(学) 中尾・柳川・古澤一川端

☆三塁打 京藤 (阪)

☆二塁打 藤田 (学)

(戦評) 関学が3回に四球と相手の失策で先制するも、すぐに阪大が京藤の中前適時打で追いつく。8回に阪大が京藤の適時三塁打で勝ち越すも、その裏関学が追いつき引き分け。

第2試合 開始時刻12:41 終了時刻14:53

神戸大学 001000000 | 1

立命館大学 00020012x | 5

(神) 長谷・高濱一木村

(立) 酒井・高橋一大橋

☆二塁打 中島 (立)

(戦評) 3回神大が田中の適時内野安打で先制するも、4回立命館が藤原、山岡の連打の後、中島の適時二塁打で逆転。7、8回にも相手の失策を突き、追加点を加え快勝。

第3試合 開始時刻15:22 終了時刻18:43

関西大学 000001002 | 3

同志社大学 000000101 | 2

(関) 小川・池本一瀧上

(同) 青木・竹内・小野・内藤一河野

☆二塁打 瀧上 (関)、今井 (同)

(戦評) 6回関大が吉良の左前適時打で先制。7回同志社は小熊の左前適時打で追いつくも、9回関大が瀧上の適時打、相手の失策で2点を勝ち越して、そのまま逃げ切り勝利。

©2016年9月16日 曇 わかさスタジアム京都

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:32

同志社大学 1801024 | 16

関西大学 0000020 | 2

(7回コールド)

(同) 富永・小野一河野・松本

(関) 北野・駒谷・大西一瀧上

☆三塁打 清原・小熊 (同)

☆二塁打 坂枝・辻・富永・加納 (同)

笹峰 (関)

(戦評) 同志社は初回1点を先制すると、2回清原の三塁打や坂枝・辻の二塁打に四球を合わせて大量8得点。その後も加点し、投げた富永が6回2失点と抑えコールド勝ち。

第2試合 開始時刻11:58 終了時刻14:31

関西学院大学 00000615 | 12

大阪大学 00110000 | 2

(8回コールド)

(阪) 高畑・澤崎・鳥本・松山一相澤

(学) 上田・彦野・中尾一川端

☆三塁打 石村 (学)

☆二塁打 久保田 (学)

(戦評) 3回阪大は相手失策で先制すると4回にも高野のの内野安打で追加点を取る。しかし関学は6回久保田の二塁打から打者一巡の猛攻で6点を取り逆転後、コールド勝利。

第3試合 開始時刻14:57 終了時刻17:11
立命館大学 020010001 | 4
神戸大学 100000004 | 5
(立) 村上・服部・高橋一大橋
(神) 武田・久保田一村木
☆三塁打 田中(神)
☆二塁打 村上(立)

(戦評) 初回神大は村木の中前打で先制。対する立命館もすぐに村上の二塁打で逆転。その後3点差の9回神大は1点を返し、1死満塁で田中のレフト越えの三塁打でサヨナラ勝ち。

◎2016年9月21日 曇 大阪南港中央野球場
第1試合 開始時刻9:05 終了時刻11:50
関西大学 001301100 | 6
立命館大学 50200020x | 9
(関) 能塚・池本・小川・横谷一瀧上
(立) 酒井・高橋・村上一大橋
☆三塁打 楠(関)
☆二塁打 大山(関)、成瀬・林(立)

(戦評) 初回立命館は制球の定まらない関大能塚を攻め5点を先制。関大も4回楠の三塁打を含む連打で3点を返し、6・7回にも1点ずつ加えるが、立命館が追加点を奪い勝利。

第2試合 開始時刻12:15 終了時刻14:37
大阪大学 000000000 | 0
同志社大学 12110010x | 6
(阪) 上川・高畑・澤崎一相澤
(同) 富永一河野
☆二塁打 道仲(阪)、高須・辻(同)

(戦評) 同志社は先制直後の2回高須の二塁打を含む連打でさらに2点を追加。7回には辻の二塁打をきっかけにもう1点を追加。投げては富永が散発5安打1死球の快投で阪大を完封。

第3試合 開始時刻15:05 終了時刻17:40
神戸大学 00120010 | 4
関西学院大学 31040003 | 11
(8回コールド)

(神) 武田・高濱・長谷一村木
(学) 上田・彦野・古澤一川端
☆本塁打 佐藤拓(学)
☆三塁打 アントニアンズ(学)
☆二塁打 松本・佐藤拓(学)
(戦評) 関学は初回A大我の三塁打を起点に3点先制。神大も中盤相手失策で3点を返すが、関学は神大高濱から佐藤拓の本塁打を含め4点を奪い、その後も点差を広げてコールド勝ち。

◎2016年9月23日 曇 大阪南港中央野球場
第1試合 開始時刻8:50 終了時刻11:40
関西学院大学 202200011 | 8
神戸大学 01200600x | 9
(学) 中尾・彦野・古澤・津田一川端
(神) 久保田・長谷一村木
☆三塁打 藤田・久保田(学)、弘井(神)
(戦評) 初回関学は2点先制し、3・4回にも2点ずつ追加。神大も犠打や川田の適時打で3点を返すと6回弘井の三塁打を含む打者一巡の猛攻で6点を加え、最後は長谷が抑えて勝利。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻14:41
立命館大学 112040000 | 8
関西大学 001010000 | 2
(立) 村上・服部・酒井・森畑・本郷一大橋
(関) 小川・横谷・池本・大西一瀧上
☆三塁打 中島・竹村・濱口(立)
☆二塁打 中島・村上(立)、木下(関)

(戦評) 序盤立命館は中島・竹村の連続三塁打を含む攻撃で4点先行。関大も3回上位の連打で1点を返すも、立命館は5回3本の長打で4点追加、投手は5人の継投で関大を抑え勝利。

第3試合 開始時刻15:05 終了時刻17:27
同志社大学 022001200 | 7
大阪大学 100100000 | 2
(同) 青木・加藤佑・竹内一河野
(阪) 上川・澤崎・鳥本・高畑一相澤
☆本塁打 辻(同)
☆三塁打 加納(同)
☆二塁打 亀田(阪)

(戦評) 初回阪大は相手失策で先制。だが同志社は直ぐに加納の三塁打や連打などで4点を返す。7回には辻の2点本塁打が飛び出し追加点を得ると、5回以降は継投で阪大を抑え快勝。

◎2016年9月28日 曇 大阪南港中央野球場
第1試合 開始時刻8:45 終了時刻10:55
関西大学 000000020 | 2
大阪大学 24000001x | 7
(関) 小川・横谷・大西一上田一瀧上
(阪) 高畑一相澤
☆三塁打 相澤(阪)
☆二塁打 大山(関)

(戦評) 阪大は1・2回打線が繋がりが一気に6点を先行。関大は4回大山の二塁打、吉良の安打で好機を作るも併殺に終わる。阪大高畑は8回に2点を失うも安定した投球をみせ、勝利。

第2試合 開始時刻11:20 終了時刻13:40
立命館大学 200000000 | 2
関西学院大学 000000000 | 0
(立) 酒井・本郷一大橋
(学) 柳川・中尾・古澤一川端
☆三塁打 山岡・橋本(立)
☆二塁打 酒井(立)

(戦評) 初回立命館は先頭伊藤真が出ると、橋本の適時打、山岡の三塁打で2点を先制。だがその後は関学の継投の前に無得点。対する関学も立命館投手陣の前に沈黙し。立命館の勝利。

第3試合 開始時刻14:01 終了時刻16:17
神戸大学 100000100 | 2
同志社大学 01020200x | 5
(神) 山本・高濱一村木
(同) 富永・小野一河野
☆三塁打 清原(同)
☆二塁打 小熊・高須(同)
(戦評) 初回神大は先頭北野が出塁し、村木の適時打で先制。だが2回同志社は直ぐに追

いつくと4回は小熊・高須の連続二塁打、6回は清原の三塁打など長打攻勢で差を広げ、勝利。

◎2016年9月30日 晴 大阪南港中央野球場
第1試合 開始時刻8:57 終了時刻11:25
同志社大学 001012003 | 7
神戸大学 000020000 | 2
(同) 青木・加藤・竹内一河野
(神) 久保田・武田一村木
☆二塁打 長門(同)、福田琢(神)

(戦評) 同志社は3・5回と坂枝の適時打で1点ずつ奪う。神大は5回福田のレフト前に落ちる二塁打で二人が生還し同点。だがすぐ同志社は2点を勝ち越し、9回も連打で得点し快勝。

第2試合 開始時刻11:58 終了時刻14:18
大阪大学 002011000 | 4
関西大学 000000000 | 0
(阪) 上川一相澤
(関) 北野・能塚・池本・横谷一瀧上
☆三塁打 花崎(阪)
☆二塁打 高畑・花崎(阪)

(戦評) 阪大は3回二死から花崎の三塁打、高畑の二塁打と2本の長打で2点先制。5・6回にもそつなく点を加え、投げては上川が関大打線を5安打完封と抑え込み、危なげなく勝利。

第3試合 開始時刻14:50 終了時刻17:17
関西学院大学 000000021 | 3
立命館大学 010010100 | 3
(9回引き分け)
(学) 彦野・古澤一喜田
(立) 村上・本郷一大橋
☆二塁打 伊藤真(立)

(戦評) 立命館は2回伊藤真の二塁打で先制すると、5・7回には橋本の犠飛と適時打で追加点を加える。しかし8回関学は2点を返すと、9回A大我の犠飛で追いつき引き分け。

◎2016年10月6日 晴 わかさスタジアム京都
第1試合 開始時刻8:58 終了時刻11:38
大阪大学 000100102 | 4
立命館大学 111000002x | 5
(阪) 上川・澤崎・高畑一相澤
(立) 高橋・村上・本郷一大橋
☆二塁打 伊藤真・竹村・伊藤僚・杉野(立)

(戦評) 序盤立命館は伊藤真・竹村の二塁打を機に得点し、3点先制。1点差の9回阪大は連打から2点追加。その裏立命館は二死土壇場で好機を作り杉野の二塁打で逆転サヨナラ勝ち。

第2試合 開始時刻12:01 終了時刻14:53
同志社大学 100000301 | 5
関西学院大学 000202100 | 5
(9回引き分け)
(同) 富永・竹内・小野・加藤佑一河野・松本
(学) 古澤・津田一喜田
☆三塁打 小熊(同)
☆二塁打 辻(同)、藤田(学)

(戦評) 初回同志社は制球の定まらない古澤を攻め先制。関学は4・6回に2点ずつ追加。7回同志社も3点を奪い同点。その裏関学がスクイズで勝ち越すも9回に追いつかれ引き分け。

第3試合 開始時刻15:26 終了時刻18:09
関西大学 201031312 | 13
神戸大学 500000000 | 5

(関) 池本・小川・横谷-瀧上
 (神) 久保田・高濱・浦野・井上-秋田・米津
 ☆三塁打 木下(関)
 ☆二塁打 吉良・小川(関)、橋田(神)

(戦評) 初回関大は吉良の二塁打で2点先制。その裏神大も橋田・弘井の適時打に秋田の押し出しも加え5点を奪う。しかし5回から関大は木下の三塁打や四死球など猛攻で快勝。

◎2016年10月7日 わかさスタジアム京都
 第1試合 開始時刻8:55 終了時刻11:21

関西学院大学 000000000 | 0
同志社大学 01000001x | 2

(学) 彦野・津田・上田・中尾-川端
 (同) 青木・工藤-河野
 ☆二塁打 小熊(同)

(戦評) 2回同志社は河野の犠飛で1点先制。そのまま8回、代わった関学中尾から連打の後小熊の二塁打で1点追加。青木は四球で走者は出すも関学を8回散発3安打に抑え勝利。

第2試合 開始時刻11:59 終了時刻 :

神戸大学 100000001 | 2
関西大学 00300100x | 4

(神) 長谷-村木
 (関) 能塚・北野-瀧上
 ☆二塁打 吉良(関)

(戦評) 初回神大は四球と失策を絡め1点先制。3回関大も四球と失策で満塁とすると4番吉良のライト前への走者一掃テキサスヒットで逆転。9回に1点を返されるも逃げ切り勝利。

第3試合 開始時刻14:30 終了時刻16:38

立命館大学 000000000 | 0
大阪大学 10000000x | 1

(立) 酒井・本郷-大橋
 (阪) 高畑-相澤
 ☆二塁打 藤原・山岡(立)、三和(阪)

(戦評) 初回阪大は三和の二塁打、高野のバント安打で好機を作ると京藤のレフトへの安打で先制。その後両投手安打は許すも要所を抑える投球でゼロ行進。結局阪大高畑が6安打完封。

◎2016年10月13日 曇 わかさスタジアム京都
 第1試合 開始時刻8:58 終了時刻12:06

同志社大学 010100310 | 6
立命館大学 000011120 | 5

(同) 富永・工藤・竹内・加藤佑・小野・青木-河野
 (立) 酒井・高橋・村上・安室・本郷-大橋

☆三塁打 清原(同)
 ☆二塁打 前川2・河野・長門(同)
 成瀬・濱口(立)

(戦評) 同志社は序盤河野の二塁打やスクイズで2点先行。同点の7回同志社は5者連続四死球と犠飛で3点を追加すると、8回に成瀬・濱口の二塁打で反撃されるも逃げ切り勝利。

第2試合 開始時刻12:32 終了時刻15:28

神戸大学 001012010 | 5
大阪大学 101002000 | 4

(神) 長谷・檜垣・久保田-村木
 (阪) 上川・澤崎・高畑-相澤
 ☆三塁打 三和(阪)
 ☆二塁打 弘井・福田(神)、花崎(阪)

(戦評) 同点の3回阪大は三和の三塁打を機に勝ち越す。6回神大は福田の二塁打で2点を勝ち越すも、裏に阪大は直ぐに追いつく。神大は8回藤井大の内野安打の間の1点を守り勝利。

第3試合 開始時刻15:50 終了時刻18:05

関西大学 0000000000 | 0
関西学院大学 0000000001 | 1
 (延長10回)

(関) 小川・北野-松本・瀧上
 (学) 柳川・津田・上田・古澤-川端

(戦評) 9回までは関大小川がほぼ完璧な投球をみせる。打線は9回満塁の好機も無得点。すると10回関学は先頭打者を四球で出し、犠打の後、代打中谷のサヨナラ適時打で勝利。

◎2016年10月14日 曇 わかさスタジアム京都
 第1試合 開始時刻8:55 終了時刻11:03

大阪大学 1000025 | 8
神戸大学 1000000 | 1

(7回コールド)
 (阪) 高畑・大崎-相澤
 (神) 武田・久保田・高濱・檜垣・山本-秋田
 ☆二塁打 高畑(阪)

(戦評) 阪大が初回1・2番が機能し先制した裏、神大も川田の犠飛で同点に。5回までは両先発の好投が続くが、6回阪大が2点を勝ち越すと、7回には5安打を集めコールド勝ち。

第2試合 開始時刻11:38 終了時刻13:55

関西学院大学 000000301 | 4
関西大学 000000011 | 2

(学) 彦野・津田・中村祐・古澤-喜田
 (関) 能塚・池本・横谷・大西-松本
 ☆二塁打 松本・平井(学)

(戦評) 中盤までは関学彦野・関大能塚の投手戦が続く。7回関学は先頭A大我が安打で出塁すると、そこから四球や失策が絡み3点先制。関大も8・9回に2点を返すも及ばず。

第3試合 開始時刻14:29 終了時刻17:25

立命館大学 000000410 | 5
同志社大学 000000030 | 3

(立) 村上・本郷-大橋・藪内
 (同) 青木・加藤佑・富永・工藤・竹内-河野
 ☆二塁打 竹村・成瀬(立)、青木(同)

(戦評) 7回立命館は竹村の二塁打を機に四球を絡め4点先制。8回にも成瀬の二塁打で1点追加。その裏同志社は清原からの3連打を含め3点を取るも、立命館本郷が後続を断ち勝利。

○個人表彰選手

最高殊勲選手 坂枝 賢 同志社大学
 首位打者 アントニウス 関西学院大学
 打率0.454
 最優秀投手 高畑 遼 大阪大学
 防御率1.17

○個人表彰

最多打点賞 藤田 恵輔 関西学院大学
 9打点
 最多盗塁賞 高野 幹太 大阪大学
 三和 康平 大阪大学
 14盗塁
 最多勝利投手 青木 大地 同志社大学
 富永倫太郎 同志社大学
 酒井 崇之 立命館大学
 彦野 幹仁 関西学院大学
 高畑 遼 大阪大学 3勝
 最多奪三振賞 村上 率人 立命館大学
 30個
 本塁打賞 辻 孝章 同志社大学1本
 佐藤 拓実 関西学院大学
 敢闘賞 上川 圭太 大阪大学
 新人賞 高畑 遼 大阪大学

順位		同志社	立命館	関西学院	大阪	神戸	関西	勝敗	勝点
1位	同志社大学	○6-5 ●3-5	△5-5 ○2-0	○6-0 ○7-2	○5-2 ○7-2	●2-3 ○16-2	7勝2負1分	15	
2位	立命館大学	●5-6 ○5-3	○2-0 △3-3	○5-4 ●0-1	○5-1 ●4-5	○9-6 ○8-2	6勝3負1分	13	
3位	関西学院大学	△5-5 ●0-2	●0-3 △3-3	○2-2 ○12-0	○11-4 ●8-9	○1-0 ○4-2	4勝3負3分	11	
4位	大阪大学	●0-6 ●2-7	●4-5 ○1-0	△2-2 ●0-12	●4-5 ○8-1	○7-2 ○4-0	4勝5負1分	9	
5位	神戸大学	●2-5 ●2-7	●1-5 ○5-4	●4-11 ○9-8	○5-4 ●1-8	●5-13 ●2-4	3勝7負	6	
6位	関西大学	○3-2 ●2-16	●6-9 ●2-8	●0-1 ●2-4	●2-7 ●0-4	○13-5 ○4-2	3勝7負	6	

○ベストナイン

投手	高畑 遼	大阪大学
捕手	相澤 詢也	大阪大学
一塁手	三和 康平	大阪大学
二塁手	倉石 勇輝	関西大学
三塁手	中島 昇吾	立命館大学
遊撃手	坂枝 賢	同志社大学
外野手	アントニアンズ大我	関西学院大学
外野手	高野 幹太	大阪大学
外野手	楠 昂起	関西大学

○打撃十傑

1位	アントニアンズ大我	関西学院大学	0.454
2位	三和 康平	大阪大学	0.405
3位	辻 孝章	同志社大学	0.394
4位	中島 昇吾	立命館大学	0.388
5位	坂枝 賢	同志社大学	0.372
6位	高野 幹太	大阪大学	0.344
7位	松本 喜暉	関西学院大学	0.333
7位	楠 昂起	関西大学	0.333
9位	村木 志匡	神戸大学	0.310
10位	京藤 充央	大阪大学	0.305

優勝大学主将メッセージ

同志社大学 主将 河野 優貴

この秋をリーグ優勝、加えて関西選手権優勝という形で締めくくることが出来たことはチームにとって大きな自信に繋がりました。しかし、全勝は出来ず多くの面でまだまだ我々同志社大学の實力を出せずに終わってしまいました。優勝という結果こそ得られたものの、悔しさも残り、同時に改めてリーグ戦の難しさを実感しました。それでも一戦ごとに自分達の課題を見つめ直し、整理をした上で、練習から実戦をイメージし続けることで、選手全員が徐々に戦い方をイメージすることが出来るようになってきました。その後進んだ関西選手権ではリーグの代表として恥じない試合が出来たと感じています。今後もこの秋の経験を生かして、チーム目標である日本一に向けて精進して参ります。

秋季リーグ戦評

学生委員長 神戸大学 秋田 雅樹

今秋リーグより2季ぶりに関西大学がリーグ戦復帰を果たし、ようやく6校による勝負が出来るようになりました。やはり1日3試合を行うのは時間的・体力的にもハードではありましたが、雨天による順延もなく無事日程が終えることが出来ました。

結果的には今年の関西二次トーナメントで立命館大学に負け、5月から新チームとして始動していた同志社大学が雪辱を果たす形で立命館大学の秋4連覇を阻止して優勝しました。前チームから主力が抜けたポジションを新たな芽が實力を發揮して補い、夏を経てしっかりとチームとして仕上げてきた形の表

れではなかったかと思えます。さらには関西選手権も制した同志社であります、河野主将のメッセージにもあるようにこれはあくまで日本一になる為だとのことで来春さらにはその後のステージにおいても更なる飛躍が期待出来るでしょう。

全日に出場した関西学院大学と立命館大学は主力が多く抜け、リーグまでの調整時間が短かったこともあり、前季覇者と秋4連覇の期待に応えることは出来ませんでした、どちらも優勝の同志社大学と互角以上の勝負をしていました。しかし関西学院大学は首位打者アントニアンズ、打点王藤田、最多勝の彦野など、立命館大学も酒井・村上の二本柱に主将藤原の下で實力ある選手が揃い、来春はまた違った姿を見られることと思います。

さらになんと言っても最優秀投手高畑や敢闘賞の上川の1年生コンビに加え、相澤・京藤・高野とセンターラインのベストナインを総なめにした大阪大学は4位に終わったものの、リーグ戦前の公式戦でも優勝経験を積み、関西大学に連勝や立命館大学から10年ぶりの勝利を上げるなど着実に實力を付けています。冬を越え、さらに勢いをつけて春のダークホースとなるかもしれません。神戸大学も私学に確実に勝つ力をつけており、村木を中心にチーム力で戦います。

今リーグより復帰した関西大学は4年生にとって最初で最後のリーグ戦であり、結果は最下位という形に終わりましたが、攻守交代のきびきびとした姿や規律正しい集団は他大学の見習うべき姿であり、これからの飛躍が期待出来る姿でした。

最後になりましたが、球場関係者の方々をはじめ、各府県軟式野球連盟・新聞社各社の皆様、理事各位・各大学ならびに関六準硬式を応援してくださる皆様、そして共に運営にあたる連盟の学生委員は、この関西六大学準硬式野球連盟のリーグ戦運営にあたりまして、多大なるご理解とご協力を頂きましたことここに厚く御礼申し上げます。来春リーグ戦にもよろしくお祈りします。

近畿六大学準硬式野球連盟

春季リーグ戦

©2016年3月18日 明石トーカロ球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

神戸市外国語大学 1 0 0 0 0 0 | 1
大阪経済大学 3 4 0 1 2 1x | 11

(6回コールド)

(和太) 太田一金子

(近大) 矢野・千葉一関・波戸

☆三塁打 八城・中川(経大)

☆二塁打 難波(経大)

(戦評) 神外大が初回に先制点を挙げるも、2回に大経大が逆転、その後3回以外は毎回得点を挙げ6回コールド勝ち。神外大は4回のチャンスを活かせなかったのが響いた。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

和歌山大学 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 1 | 1
近畿大学 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 | 0

(延長11回)

(和太) 林一小泉

(近大) 田中・村田・東野一竹村

☆二塁打 小泉(和太)、藤本(近大)

(戦評) 投手戦となったこの試合、両チーム堅い守備で投手を盛り立てるがなかなか一歩が出ず11回にチャンスを活かした和歌山大学が見事勝利を収めた。

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :

兵庫県立大学神戸校 0 0 0 0 0 | 0
甲南大学 0 0 2 5 3 | 10

(5回コールド)

(兵神戸) 佐伯・西垣一岡本

(甲南) 宮地一川田

☆本塁打 真東(甲南)

☆二塁打 川田(甲南)

(戦評) 1~3回まで兵庫県立大学はランナーを出しながらもなんとか0に抑えていたが、4回5回とペースを崩され、結果的に0-10のコールドゲームとなった。

©2016年3月21日 舞洲ベースボールスタジアム

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

和歌山大学 0 0 0 0 0 1 0 0 0 | 1
大阪経済大学 1 1 0 0 0 2 2 0 x | 6

(和太) 古木・山崎一小泉

(経大) 木村・千葉一関

☆三塁打 難波(経大)

☆二塁打 瀬良・木村2(経大)

(戦評) 初回、大経大は本塁打で先制するが、その後をしっかりと和太の先発投手に抑えられ、中盤に大経大先発が和太打線に捕まり大量失点を喫し、1-6で和太が勝利した。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

神戸市外国語大学 0 0 0 0 0 0 | 0
甲南大学 5 3 0 1 0 1 | 10

(6回コールド)

(外太) 太田一金子

(甲南) 宮地・尾崎一川田

☆三塁打 佐藤・川田(甲南)

☆二塁打 佐藤・香川2・岡(甲南)

(戦評) 初回到打者一巡の猛攻を見せ5点を先制した甲南大が圧勝。着実に得点を積み重ねていく試合巧者ぶりが光った。神外大は打線が3回以降走者を出せず沈黙した。

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
兵庫県立大学神戸校 0000010 | 1
近畿大学 0100151 | 8
(7回コールド)

(兵神戸) 佐伯・田中瑛一岡本
(近大) 東野・三木一竹村
☆本塁打 松下(近大)
☆三塁打 前田・松下(近大)
☆二塁打 森中(兵神戸)

(戦評) 兵庫県立大学は近畿大学相手に粘りを見せ6回に1点を返し、1-2と逆転の兆しが見えてきたが、その回の裏に5点、次の回に1点を取られゲームセットとなった。

©2016年3月23日 明石トーカロ

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
甲南大学 0000001000 | 1
近畿大学 0000100001 | 2
(延長10回)

(甲南) 尾崎一川田
(近大) 三木・東野一竹村
☆二塁打 川田(甲南)

(戦評) 互いにヒットが出ない投手戦となり、少ないチャンスを互いにものできていなかったが最終回にチャンスをものにした近畿大学がサヨナラ勝ちをおさめた。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
神戸市外国語大学 000000001 | 1
和歌山大学 00012002x | 5

(外大) 太田一金子
(和太) 岸本・亀田一泉
☆二塁打 濱田・小澤(和太)

(戦評) 好機を確実に活かした和太が快勝。得点を挙げたイニングはすべて、先頭打者の安打を得点に繋げた。神外大は9回に押し出し四球で一矢を報いた。

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
兵庫県立大学神戸校 000000 | 0
大阪経済大学 305011 | 10
(6回コールド)

(兵神戸) 田中瑛一西垣一佐伯一岡本
(経大) 石田・千葉一渡戸
☆二塁打 中川(経大)

(戦評) この試合は初回から大阪経済大学の猛攻が止まらず、5回までに10点を取った。投げては兵庫県立大学を2安打無失点にと完璧に封じ込め、コールドゲームとした。

©2016年3月24日 明石トーカロ

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
神戸市外国語大学 010003000 | 4
兵庫県立大学神戸校 00030002x | 5

(外大) 太田一柴山
(兵神戸) 佐伯一田中駿
☆三塁打 佐伯(兵神戸)
☆二塁打 八尾(外大)

(戦評) シーズーゲームとなったが、8回は相手の失策から好機を広げた兵庫県立大神戸校が再逆転。その直後の神外大の攻撃を無失点に抑え試合を縮めた。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
近畿大学 010002000 | 3
大阪経済大学 13003100x | 8

(近大) 東野・三木・小川一竹村
(経大) 木村・千葉一関
☆三塁打 中川(経大)
☆二塁打 藤本・竹村(近大)
萩原一関(経大)

(戦評) 初回近大は先頭打者が出塁するも無得点。対して大経大は四球や相手の失策に安打を加え得点を重ねていった。近大は途中得点を挙げるが突き放され、大経大が勝利した。

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
和歌山大学 030000000 | 3
甲南大学 10303020x | 9

(和太) 林・古木一泉
(甲南) 壺坂一川田
☆三塁打 小田・三浦・徳山(甲南)
☆二塁打 齊藤・寺上(和太)
香川2・岡(甲南)

(戦評) 2回に和歌山大学は相手投手から一挙3得点を挙げ勢いに乗りたところだったが、その後打ち崩せずに敗れた。

©2016年3月26日 ベイコム野球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
近畿大学 30001105 | 10
和歌山大学 00000000 | 0
(8回コールド)

(近大) 東野・田中・小川一竹村・南
(和太) 古木一泉
☆本塁打 前田(近大)
☆三塁打 藤本(近大)
☆二塁打 奥村・南2・黒岩(近大)

(戦評) 初回から近大打線が相手投手を打ち込み3点を挙げる。その後も近大が主導権を握り10得点を奪いコールドゲームとした。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
甲南大学 51050 | 11
兵庫県立大学神戸校 00000 | 0
(5回コールド)

(甲南) 宮地・香川一川田・砂田
(兵神戸) 田中瑛一佐伯一佐伯一岡本
☆二塁打 家門・岡・川田(甲南)
田中瑛(兵神戸)

(戦評) この試合は初回から甲南が指導権をにぎり最後まで手を緩めず大差をつけた。兵庫県立大学は最初から最後まで力を出せず完敗した。

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
大阪経済大学 01095 | 15
神戸市外国語大学 00000 | 0
(5回コールド)

(経大) 木村・矢野一関・大前
(外大) 太田・井田一金子

☆三塁打 木村(経大)
☆二塁打 萩原2・中川・南口3・中野・
萩松(経大)

(戦評) 序盤は均衡していたが神外大の先発が中盤に捕まり、大量失点を与えてしまう。先発の後も大経大打線の流れを止められず、15-0のコールドゲームで終わった。

©2016年4月6日 久宝寺球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
大阪経済大学 1000011 | 3
甲南大学 100045x | 10
(7回コールド)

(経大) 石田・千葉一渡戸
(甲南) 香川・尾崎一川田
☆本塁打 香川(甲南)
☆三塁打 八城(経大)
☆二塁打 家門・佐藤・川田(甲南)

(戦評) 試合は均衡していたものの、中盤に甲南が意地を見せた。甲南は本塁打を含む5点を取り、そのままコールドで勝利をあげた。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
兵庫県立大学神戸校 002110000 | 4
和歌山大学 10210202x | 8

(兵神戸) 佐伯一田中駿
(和太) 古木・林一泉
☆二塁打 森中・西垣・田中瑛(兵神戸)
寺上3・亀田(和太)

(戦評) 両チーム9回までに兵庫県立大学は12本、和歌山大学は9本と乱打戦となった。しかし四球、失策とミスが重なりヒットでは上回ったものの試合には兵庫県立大学が敗れた。

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
近畿大学 200433 | 12
神戸市外国語大学 000000 | 0
(6回コールド)

(近大) 三木・小川一竹村・高橋
(外大) 山下一金子・八尾
☆二塁打 奥村・三谷(近大)、八尾(外大)

(戦評) 初回近大は相手失策から得た好機をものに先制する。さらに中盤にも得点を重ね大量12点を奪い近大がコールドゲームで勝利した。

©2016年4月14日 ベイコム野球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
近畿大学 0000002 | 2
甲南大学 621000x | 9
(7回コールド)

(近大) 三木・小川一竹村・南
(甲南) 香川・尾崎一川田
☆本塁打 香川(甲南)
☆二塁打 三谷・松下・前田(近大)
川田・三浦2(甲南)

(戦評) 初回甲南は4番打者の本塁打などで大量6点を先制する。続く2、3回にも勢いが止まらず3回までに9点を奪う。終盤に近大も2点を奪うが粘りむなく甲南の圧勝となった。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
和歌山大学 26840 | 20
神戸市外国語大学 00000 | 0
 (5回コールド)

(和) 古木-小泉・藪内
 (外) 山下・金子・井田-金子・橋詰・金子
 ☆本塁打 加藤 (和)
 ☆三塁打 小泉2 (和)
 ☆二塁打 古木 (和)

(戦評) 初回から、ペースを握った和歌山大学が攻撃の手を緩めず5回までに本塁打を含む20得点を挙げた。神外大は、打線もつながらず大敗を喫した。

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
大阪経済大学 10018 | 10
兵庫県立大学神戸校 00000 | 0
 (5回コールド)

(経) 木村・東-岩崎
 (兵) 佐伯-田中駿
 ☆二塁打 萩原・八城・難波・瀬良・真喜志 (経)

(戦評) 兵庫大の先発は上々の立ち上がりを見せたが、中盤に大経大打線に捕まり、大量得点を許し、流れを止められないままコールドゲームと言う結果になった。

◎2016年4月20日 住之江球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
近畿大学 0305002 | 10
兵庫県立大学神戸校 0000000 | 0
 (7回コールド)

(近) 小川・三木・東野-竹村・高橋
 (兵) 田中瑛・西垣-岡本
 ☆三塁打 黒岩 (近)
 ☆二塁打 黒岩・南 (近)

(戦評) 初回両チーム無得点で2回、近大は安打を重ね3点を先制する。さらに4回近大は集中打により追加点を挙げる。7回にも2点追加しコールドゲームで勝利した。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
大阪経済大学 100100000 | 2
和歌山大学 00014101x | 7
 (経) 矢野・東・佐川・石田-大前・関
 (和) 林-小泉
 ☆本塁打 八城 (経)
 ☆二塁打 濱田・斎藤 (和)

(戦評) 初回、大経大は本塁打で先制するが、その後をしっかりと和の大の先発に抑えられ、中盤に大経大先発が和の大打線に捕まり大量失点を喫し、2-7で和が大が勝利した。

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
甲南大学 71805 | 21
神戸市外国語大学 10000 | 1
 (5回コールド)

(甲) 壺坂・角田・尾崎-川田・砂田
 (外) 井田・山下・井田-金子
 ☆本塁打 香川 (甲)、藤岡 (外)
 ☆三塁打 河村 (甲)
 ☆二塁打 家門・山口・岡・住山 (甲)、野口 (外)

(戦評) この試合は甲南が21点をとり一方的な試合となった。外大は初回に得点したものの、その後は無得点に終わり、大差で敗北した。

◎2016年4月22日 ベイコム野球場
 第試合 開始時刻 : 終了時刻 :
兵庫県立大学神戸校 000020221 | 7
神戸市外国語大学 40004000x | 8

(兵) 佐伯・西垣-田中駿
 (外) 太田・山下・太田-高安
 ☆三塁打 疋田・山本 (兵)
 ☆二塁打 疋田・田中駿 (兵)
 太田・山下・金子 (外)

(戦評) 兵庫県立大学は初回から4点を追う厳しい状況だったがチーム全体としてしり上がりに調子を上げ外大に食らいついたが最後の最後に1本が出ず7-8で惜敗した。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
甲南大学 001000000 | 1
和歌山大学 000000000 | 0

(甲) 壺坂・香川-川田
 (和) 林-小泉
 ☆本塁打 壺坂 (甲)
 ☆二塁打 柏井2 (和)

(戦評) この試合は両校とも投手の出来がよく、打線を封じた。甲南は3回に本塁打で得点したものの和は大は無得点で甲南の勝利となった。

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
大阪経済大学 000000100 | 1
近畿大学 00021000x | 3
 (経) 木村・石田-岩崎
 (近) 小川-竹村
 ☆二塁打 藤本 (近)

(戦評) 試合は中盤、大経大の先発は近大の打線に捕まり、5、6回合わせて3点を許してしまう。その後も大経大は近大先発を攻略することができず、負けを喫した。

◎2016年4月25日 久宝寺緑地球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
和歌山大学 00300031 | 7
兵庫県立大学神戸校 00000000 | 0
 (8回コールド)

(和) 亀田・岸本-小泉
 (兵) 西垣・田中瑛-佐伯・岡本
 ☆二塁打 古木・小澤 (和)
 森中 (兵)

(戦評) 両チーム先発投手は上々の立ち上がりを見せたが、甘い球を見逃さなかった和歌山大学が着実に得点し、7-0のコールドゲームで今シーズンを締めくくった。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
神戸市外国語大学 00000000 | 0
近畿大学 20020111 | 7
 (8回コールド)

(外) 山下-金子
 (近) 東野・三木-南・福井
 ☆二塁打 黒岩・前田 (近)

(戦評) 神外大が粘りの守備を見せるも、打線が2安打2四球に抑えられ完封負け。近畿大は四球から得点を挙げ、流れを確実につかみ勝利した。

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
甲南大学 000000000 | 0
大阪経済大学 100001000 | 2

(甲) 香川・尾崎-川田
 (経) 木村-岩崎
 ☆本塁打 中川 (経)
 ☆二塁打 八城 (経)

(戦評) この試合は、大経大がホームランで得点をあげ、勢いに乗り甲南を投打に圧倒した。甲南は相手の先発投手を最後まで打ち崩せず無得点で敗戦した。

最高殊勲選手 香川 知正 甲南
 最優秀防御率 木村 陸 大経大 1.66
 最多勝利投手 木村 陸 大経大 5勝
 首位打者 香川 知正 甲南 0.533
 打点王 香川 知正 甲南 16打点
 本塁打王 香川 知正 甲南 3本
 盗塁王 黒岩 大地 近大 13盗塁
 敢闘賞 林 広太 和

○打率十傑
 1位 香川 知正 甲南 0.533
 2位 佐藤 晋也 甲南 0.476
 難波 良太 大経大 0.476
 4位 森中 晴士 兵神戸 0.367
 5位 西垣 大輔 兵神戸 0.36
 6位 三谷 隼人 近大 0.359
 7位 真東 大希 甲南 0.347
 8位 八城 大基 大経大 0.345
 9位 中川雄一郎 大経大 0.333
 寺上 和志 和 0.333

順位	大学名	甲南大	大経大	近畿大	和 大	兵科大	神外大	勝 敗
優勝	甲 南 大 学	●	○●	○●	○○	○○	○○	8勝2敗
2	大 阪 経 済 大 学	○●	●	●○	○●	○○	○○	7勝3敗
3	近 畿 大 学	●○	○●	●	●○	○○	○○	7勝3敗
4	和 歌 山 大 学	●●	●○	○●	●	○○	○○	6勝4敗
5	兵 庫 立 大 学 神 戸 校	●●	●●	●●	●●	○●	○●	1勝9敗
6	神 戸 外 国 語 大 学	●●	●●	●●	●●	○●	○●	1勝9敗

○ベストナイン

投手 木村 陸
捕手 小泉 優太
一塁手 八城 大基
二塁手 萩原 佑樹
三塁手 寺上 和志
遊撃手 中川雄一郎
外野手 香川 知正
佐藤 晋也
難波 良太

優勝チームの代表者コメント

甲南大学準硬式野球部

主将 家門 倅佑

まずは、近畿六大学リーグの皆様、お疲れ様でした。

三季ぶりの優勝につながったのは、チームが一つになり昨年優勝できなかった悔しさを今季のリーグ戦に全てぶつけられた結果だと思えます。秋のリーグではまだまだ力のない選手が多く、一人ひとり課題を持ち、厳しい冬の練習を耐え抜いたからだと思えます。

近畿六大学のリーグ優勝校として恥ずかしくない試合をしたいと思えます。

最後に、応援してくださった方々、リーグ運営を補助してくれた皆様に感謝の気持ちをもち、決して感謝の気持ちを忘れないようにします。ありがとうございました。

リーグ戦を振り返って

学生委員長

甲南大学 河村 亮祐

今大会はどの大学も投手陣の出来が翌、僅差の試合が多い印象でした。

最後の最後まで四大学に優勝の可能性がある熾烈な優勝争いをできた素晴らしい大会だったと思えます。

雨で順延などもあり、球場の確保が難しくいろいろ慌てた1か月でしたが学生委員や各チームの協力もありなんとか無事に大会を終えることができてよかったです。

今大会を運営するにあたって協力をしてくれた関係者の皆様に感謝したいと思います。ありがとうございました。

秋季リーグ戦

◎H28年9月7日 ベイコム野球場

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻10:50

神戸市外国語大学 000000 | 0
甲南大学 103024 | 10

(5回コールド)

(外大) 山下・井田一高安

(甲南大) 壺坂・尾崎一川田

☆本塁打 山形(甲)

☆二塁打 川田・尾崎(甲)

(戦評) 甲南大学は9安打で10得点を挙げる効率の良い攻撃で5回コールド勝ち。守備も無失策で盛り立てた。神戸市外国語大学は2安打、さらに四球も選べず打線が沈黙した。

第2試合 開始時刻11:03 終了時刻12:50

和歌山大学 100001200 | 4
兵庫県立大学神戸 001100000 | 2

(和大) 林一藪内

(兵神大) 開田・佐伯一田中駿

☆二塁打 作島・高野(和)、疋田(兵)

(戦評) 初回、和歌山大学が1点を先制すると、兵庫県立大学も3、4回に1点ずつ取り1点リード。しかし和歌山大学が6回に同点、7回に2点を奪いそのまま4対2で勝利した。

◎H28年9月12日 久宝寺緑地野球場

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:14

和歌山大学 000000001001 | 2
甲南大学 000010000000 | 1

(延長12回)

(和大) 林一藪内

(甲南大) 壺坂・尾崎一川田

☆二塁打 濱田・宇井(和)

三浦・首藤(甲)

(戦評) 5回、甲南大学が均衡を破る1点を先制、和歌山大学も譲らず9回、土壇場で同点とし延長戦へ。12回、和歌山大学が1点追加、裏の攻撃も守り切り2対1で勝利した。

第2試合 開始時刻11:30 終了時刻12:50

兵庫県立大学神戸 000000 | 0
近畿大学 00208 | 10

(5回コールド)

(兵神大) 佐伯一田中駿

(近大) 三木一高橋

☆三塁打 松下(近)

☆二塁打 山本(兵)

奥村・松下・喜多村(近)

(戦評) 近畿大学は3回、先頭の2塁打を皮切りに2点を先制。さらに5回には連続タイムリーなどで一挙8得点で10対0。近畿大学がコールドゲームにより勝利した。

第3試合 開始時刻13:15 終了時刻14:55

神戸市外国語大学 01000 | 1
大阪経済大学 24212 | 11

(5回コールド)

(外大) 山下・井田一高安

(経大) 木村・岡本一関

☆三塁打 中川2(経)

☆二塁打 橋詰(外)

萩原・金子・木村・関(経)

(戦評) 大阪経済大学が毎回得点、6本の長打の猛攻でコールド勝ち。投手陣も5回で6奪三振を記録。神戸市外国語大学は2回のチャンスで1点しか挙げられなかったのが響いた。

◎H28年9月15日 明石トーカロ球場

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻10:12

神戸市外国語大学 00000 | 0
近畿大学 0271x | 10

(5回コールド)

(外大) 井田・水無瀬一高安

(近大) 橋本一南

☆三塁打 黒岩(近)

☆二塁打 山下(外)、三谷・橋本(近)

(戦評) 3回に一挙7得点のビッグインングを作った近畿大学が圧勝。相手バッテリーの乱調に付け込みそつのない攻撃を見せた。神戸市外国語大学は打線が2安打と繋がらなかった。

第2試合 開始時刻10:45 終了時刻12:21

兵庫県立大学神戸 0000000 | 0
和歌山大学 2160000 | 9

(7回コールド)

(兵神大) 佐伯一田中駿

(和大) 吹本一藪内・伊藤

☆三塁打 加藤・中川(和)

☆二塁打 吹本(和)

(戦評) 和歌山大学は初回、四球と安打でチャンスを作り、タイムリースリーベースで2点を先制。3回までに9得点を挙げ7回にコールド勝ちとなった。

第3試合 開始時刻12:50 終了時刻15:15

大阪経済大学 10022007 | 12
甲南大学 00000000 | 0

(8回コールド)

(経大) 木村一関

(甲南大) 壺坂・尾崎一川田

(戦評) 大阪経済大学が12対0で勝利。甲南大学はチャンスを作るが、後一本が出ず、得点に結びつかなかった。一方大阪経済大学は最終回には一挙7得点を挙げ試合終了。

◎H28年9月24日 ベイコム野球場

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:20

近畿大学 040011000 | 6
大阪経済大学 10002421x | 10

(近大) 三木・田中・橋本一高橋・南

(経大) 木村・千葉一関

☆三塁打 黒岩(近)

☆二塁打 松下・南(近)

中川・難波・関(経)

(戦評) 近畿大学は2回、先頭の南の安打から4点を先制、5回には1点を追加するも大阪経済大学はその裏、1死満塁とし押し出し四球などで2点、6回に4得点し勝利した。

第2試合 開始時刻11:53 終了時刻14:08
神戸市外国語大学 20000000 | 2
和歌山大学 01140100x | 7
 (外大) 水無瀬・山下-伊藤
 (和大) 赤堀・箕浦・吹本-藪内
 ☆本塁打 水無瀬(外)
 ☆三塁打 中川・加藤(和)
 (戦評) 神戸市外国語大学が初回に本塁打で先制するも、その後はチャンスを生かせず2点止まり。対する和歌山大学は4回に打者9人で4点を勝ち越し、継投で相手の攻撃を凌いだ。

第3試合 開始時刻14:43 終了時刻16:42
兵庫県立大学神戸 000002001 | 3
甲南大学 03110000x | 5
 (兵神大) 佐伯-田中駿
 (甲南大) 奥村・市川・尾崎-川田
 (戦評) 甲南大学は2回にフォアボールとエラーにより先制。兵庫県立大学は2対5の9回にチャンスを作るも1得点で終わり、3対5で甲南大学が勝利した。

◎H28年9月26日 明石トーカロ球場
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:09
大阪経済大学 001000301 | 5
兵庫県立大学神戸 000000000 | 0
 (経大) 千葉・岡本-関・波戸
 (兵神大) 開田・西垣-田中駿・錦織
 ☆二塁打 中田(経)
 (戦評) 大阪経済大学が7対0で勝利。兵庫県立大学はロースコアで抑えるが、打線が繋がらず、追いつくことができなかった。また大阪経済大学は終盤に追加点を挙げ試合終了。

第2試合 開始時刻11:20 終了時刻13:30
近畿大学 000205000 | 7
和歌山大学 000200100 | 3
 (近大) 田中・柏木・橋本-高橋・南
 (和大) 林-藪内
 ☆三塁打 黒岩(近)
 ☆二塁打 奥村・三谷・高橋(近)
 (戦評) 近畿大学は4回、3番奥村の右中間を抜く2塁打から2点を先制。4回裏に同点とされるも6回同じく先頭の奥村の安打から打線がつながり6安打5得点を決め勝利した。

第3試合 開始時刻14:00 終了時刻15:15
甲南大学 26025 | 15
神戸市外国語大学 00000 | 0
 (5回コールド)
 (甲南大) 尾崎・市川-川田
 (外大) 井田-高安
 ☆三塁打 三浦(甲)
 ☆二塁打 山口・橘(甲)、須谷(外)
 (戦評) この試合は15対0の5回コールドで甲南大学が勝利した。甲南大学は2回と5回に多く得点し、神戸市外国語大学は4回にチャンスを作るも無得点で試合終了。

◎H28年10月3日 ベイコム野球場
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:03
甲南大学 200200000 | 4
大阪経済大学 000001000 | 1
 (甲南大) 尾崎・壺坂-川田
 (経大) 木村・千葉-波戸・関
 ☆二塁打 川田・尾崎(甲)
 金子・米田(経)
 (戦評) この試合は4対1で甲南大学に勝利した。甲南大学は初回にチャンスを作り2得点、3回にも2得点。大阪経済大学は6回と9回にチャンスを作るも6回の1点で試合終了。

第2試合 開始時刻11:27 終了時刻13:35
近畿大学 3600001 | 10
神戸市外国語大学 0002000 | 2
 (7回コールド)
 (近大) 橋本・山元・山部・柏木・田中-南・高橋
 (外大) 井田・服部-高安
 ☆三塁打 高安(外)
 ☆二塁打 三谷・竹村・朝田・松下(近)
 松下(近)
 (戦評) 近畿大学は初回2死2、3塁から7番竹村が右前適時打を打ち3点を先制。津木菟2回にも四死球が重なり三谷と竹村の2塁打で一挙6得点で勝ち越し、勝利した。

◎H28年10月5日 ベイコム野球場
 第1試合 開始時刻8:40 終了時刻10:00
大阪経済大学 51412 | 13
神戸市外国語大学 00000 | 0
 (5回コールド)
 (経大) 千葉・岡本・東-関
 (外大) 橋詰-伊藤
 ☆本塁打 金子(経)
 ☆三塁打 井上・千葉(経)
 ☆二塁打 中川・難波・金子・南口(経)
 (戦評) 5回13対0で大阪経済大学が快勝大阪経済大学は初回から打線が繋がりが、一挙5点を挙げる。試合は大阪経済大学の流れのまま、追加点を挙げ、試合終了。

第2試合 開始時刻10:24 終了時刻12:02
近畿大学 00011106 | 9
兵庫県立大学神戸 00200000 | 2
 (8回コールド)
 (近大) 山元・橋本・田中-高橋
 (兵神大) 西垣・杉浦-錦織
 (戦評) 兵庫県立大学神戸校に3回に2点を先制されるも近畿大学は1点ずつ粘りを見せ、8回には近畿大学の1番安東の相手の隙を突く走塁から一挙6得点で勝ち越し、勝利した。

第3試合 開始時刻12:35 終了時刻14:00
甲南大学 000000000 | 0
和歌山大学 010000000 | 1
 (甲南大) 奥村・壺坂-川田
 (和大) 林-藪内
 (戦評) この試合は1対0で和歌山大学が勝利した。甲南大学、和歌山大学ともにチャンスを作るも得点を挙げられず、2回に和歌山大学が挙げた得点を守り切り試合終了。

◎H28年10月6日 明石トーカロ球場
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:10
甲南大学 21026 | 11
近畿大学 00000 | 0
 (5回コールド)
 (甲南大) 尾崎-川田
 (近大) 橋本・三木・田中-高橋
 ☆二塁打 山口・川田・三浦・尾崎(甲)
 (戦評) この試合は11対0の5回コールドゲームで甲南大学が勝利した。甲南大学は5回に計4本のヒットと2個のフォアボールで一挙6得点で5回裏を抑え試合終了。

第2試合 開始時刻11:24 終了時刻12:51
大阪経済大学 00100000102 | 4
和歌山大学 00010100000 | 2
 (延長11回)
 (経大) 千葉・岡本-関
 (和大) 吹本-藪内
 ☆二塁打 中川・関(経)、原田(和)
 (戦評) 延長11回、大阪経済大学が4対2で勝利。和歌山大学は2対1で大阪経済大学を追い詰めるが、最終回に追いつかれる。さらに11回表2点の追加点を入れられ試合終了。

第3試合 開始時刻14:25 終了時刻16:40
兵庫県立大学神戸 0000330000 | 6
神戸市外国語大学 5000000011 | 7
 (延長10回)
 (兵神大) 間田・佐伯-田中駿
 (外大) 水無瀬・山下・服部-高安
 ☆二塁打 水無瀬・山下(外)
 (戦評) 初回、兵庫県立大学は一挙5点を挙げるが5回6回に逆転し9回を迎えるも神戸市外国語大学の粘りの攻撃により同点とされ、延長10回その流れのまま点を許し惜敗。

◎H28年10月11日 舞洲ベースボールスタジアム
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻10:50
和歌山大学 021000202 | 7
神戸市外国語大学 020010010 | 4
 (和大) 箕浦・元山・赤堀-伊藤・藪内
 (外大) 服部・井田-高安
 ☆三塁打 山下(外)
 ☆二塁打 宇井2(和)
 (戦評) 和歌山大学、神戸市外国語大学共に6回まで3得点の一進一退の攻防を見せるも、7回に和歌山大学が2点を追加、神戸市外国語大学も1点返すが及ばず、7対4で試合終了。

第2試合 開始時刻11:45 終了時刻13:30
甲南大学 20029 | 13
兵庫県立大学神戸 00000 | 0
 (5回コールド)
 (甲南大) 井原・市川-川田
 (兵神大) 開田・今井・杉橋-田中駿・錦織
 ☆二塁打 西川・山形・山口・首藤・三浦2(甲)
 (戦評) この試合は13対0の6回コールドで甲南大学が勝利した。甲南大学は6回、先頭の三浦のツーベースから打者13人の猛攻で一挙9得点挙げ6回裏を抑えて試合終了。

第3試合 開始時刻13:50 終了時刻15:10
大阪経済大学 100110200 | 5
近畿大学 000021000 | 3
 (経大) 千葉一関
 (近大) 村田・柏木・田中・山元一南
 ☆二塁打 竹村・喜多村(近)
 (戦評) 大阪経済大学が5対3で勝利。近畿大学は6回裏に3対3と同点まで追いつけるが、7回に大阪経済大学は再び追加点を挙げ、それが決勝点となり試合終了。

◎H28年10月12日 久宝寺緑地野球場
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:30
近畿大学 102000000 | 3
甲南大学 120010100 | 5
 (近大) 田中・山元・柏木一高橋
 (甲南大) 尾崎一川田
 ☆本塁打 山形(甲)
 ☆二塁打 奥村・竹村(近)
 山口・三浦(甲)
 (戦評) 近畿大学は初回3番竹村の3塁打で先制するも2回、甲南大学がタイムリーヒットを打ち逆転。その後も甲南大学の先発投手尾崎の好投もあり甲南大学が勝利した。

第2試合 開始時刻11:50 終了時刻13:50
神戸市外国語大学 00210000 | 3
兵庫県立大学神戸 00003304 | 10
 (8回コールド)
 (外大) 井田・橋詰一高安
 (兵神大) 西垣・佐伯一田中駿
 ☆二塁打 疋田・西垣(兵)
 (戦評) 神戸市外国語大学は2点リードの4回にスクイズで追加点を奪うも、5回以降は投手陣が相手打線の勢いを止められず兵庫県立大学は積極的な打撃で流れを引き寄せ勝利した。

第3試合 開始時刻14:15 終了時刻15:45
和歌山大学 000010 | 1
大阪経済大学 010253 | 11
 (6回コールド)
 (和) 林・箕浦一藪内
 (経大) 千葉・大和・岡本一関
 ☆二塁打 宇井(和)
 (戦評) 2回、大阪経済大学が1点を先制、4回に2点、5回には5点を挙げました。和歌山大学も5回に1点返すが3点追加され大阪経済大学のコールド勝利となった。

◎H28年10月14日 久宝寺緑地野球場
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:05
兵庫県立大学神戸 001002000 | 3
大阪経済大学 00300004x | 7
 (兵神大) 佐伯・開田・西垣一田中駿
 (経大) 矢野・加納・原田一波戸
 ☆本塁打 萩原(経)
 (戦評) 兵庫県立大学は1対3とビハインドで迎えた6回ヒットとエラーで2点を返し同点とするも投手陣が粘れず8回に4失点を許し3対7で試合終了。大阪経済大学が勝利。

第2試合 開始時刻11:30 終了時刻13:20
和歌山大学 0103014 | 9
近畿大学 0002000 | 2
 (7回コールド)
 (和) 吹本一藪内
 (近大) 田中・橋本・柏木・山元・村田一南・高橋
 ☆二塁打 作島・小澤・吉田(和)
 黒木(近)
 (戦評) 2回、和歌山大学が1点を先制、4回には3点追加。近畿大学も4回裏に2点返すも和歌山大学の勢い止まらず6、7回で5点追加され和歌山大学のコールド勝利となった。

○個人表彰
 最高殊勲選手 千葉 雄大(大阪経済大学)
 最優秀防御率 千葉 雄大(大阪経済大学) 1.35
 最多勝利投手 千葉 雄大(大阪経済大学) 5勝
 首位打者 竹村 昌也(近畿大学) .619
 打点王 金子 翔馬(大阪経済大学) 17点
 本塁打王 山形 善人(甲南大学) 2本
 盗塁王 米田 直樹(大阪経済大学) 10盗塁
 西川 健也(甲南大学) (同率1位)

○ベストナイン
 投手 千葉 雄大(大阪経済大学)
 捕手 関 真(大阪経済大学)
 一塁手 竹村 昌也(近畿大学)
 二塁手 萩原 佑樹(大阪経済大学)
 三塁手 金子 翔馬(大阪経済大学)
 遊撃手 中川雄一郎(大阪経済大学)
 外野手 山形 善人(甲南大学)
 喜多村弘暉(近畿大学)
 作島大智(和歌山大学)

○打撃十傑
 1位 竹村 昌也 .619(近畿大学)
 2位 金子 翔馬 .560(大阪経済大学)
 3位 中川雄一郎 .548(大阪経済大学)
 4位 関 真 .536(大阪経科大学)
 5位 喜多村弘暉 .458(近畿大学)
 6位 奥村 友彦 .438(近畿大学)
 7位 山形 善人 .423(甲南大学)
 8位 南口 弘好 .414(大阪経済大学)
 8位 萩原 佑樹 .414(大阪経済大学)
 10位 作島 大智 .412(和歌山大学)

優勝チーム代表者のコメント

大阪経済大学主将 真吉 秀和
 チームのみんなと優勝の喜びを味わえたのは、選手のみならずマネージャーやチームを支えてくれた周りの皆様のおかげであり、とても感謝しています。来年も優勝目指してがんばります。

リーグ戦を振り返っての感想

和歌山大学学連 吉田 祐貴
 近年は近畿六大学準硬式野球連盟の国公立勢の力も強まり、上位3位に和歌山大学が食い込んでくるという結果になりました。兵庫県立大学、神戸市外国語大学も私立勢に勝てそうな場面はあったものの、私立勢もなかなか譲らない面白い試合がいくつも繰り広げられました。学生幹事として初めてリーグ運営を担い、不安ではありましたが周囲の協力もあり円滑な運営ができました。来年度はさらにリーグを盛り上げていくためによりいっそう努力していきます。



順位	大学名	大経大	和 大	甲南大	近畿大	兵県大	神外大	勝 敗
優勝	大阪経済大学	●●	○●	○●	○●	○●	○●	9勝1敗
2	和歌山大学	●●	●●	○●	●○	○●	○●	7勝3敗
3	甲南大学	●○	●●	●●	○●	○●	○●	7勝3敗
4	近畿大学	●●	○●	●●	●●	○●	○●	5勝5敗
5	兵庫県立大学神戸	●●	●●	●●	●●	●●	●○	1勝9敗
6	神戸市外国語大学	●●	●●	●●	●●	○●	○●	1勝9敗

阪神六大学準硬式野球連盟

春季リーグ戦

©2016年3月4日 舞洲ベースボールスタジアム

第1試合 開始時刻9:15 終了時刻11:40

大阪商業大学 0010000111 | 13

大阪教育大学 0100000000 | 1

(商) 松田・坂尾ー井上

(教) 船富・松本・黒田ー池田

☆三塁打 寺川 (商)

☆二塁打 山尾 (商)

(戦評) 2回裏、教大・野口のタイムリーで先制した。商大は3回表、坂本のタイムリーで同点とし、8回表、山田の犠牲フライで勝ち越しに成功し、9回表にも大量得点を挙げた。

第2試合 開始時刻12:20 終了時刻13:40

大阪市立大学 00000 | 0

関西大学人間健康 13033 | 10

(5回コールド)

(市) 松永・天野ー永井

(関) 勝本ー西野

☆二塁打 田中、西野3 (関)

(戦評) 関大は1回裏に西野のタイムリーツーベースで先制すると、2・4・5回にフォアボールとヒットを絡め、効率的に得点を重ね、5回コールドゲームとした。

第3試合 開始時刻14:20 終了時刻16:40

大阪工業大学 000002000 | 2

大阪府立大学 210000000x | 3

(工) 井口ー渡邊

(府) 横山・秋山ー浅野

(戦評) 府大は1回裏、尾島の2点タイムリーで先制し2回裏、岡崎のタイムリーで追加点を挙げ逃げ切った。工大は6回表、渡邊のタイムリーなどで1点差としたが及ばなかった。

©2016年3月8日 住之江公園野球場

第1試合 開始時刻8:54 終了時刻10:55

大阪府立大学 100003100 | 5

阪南大学 10310101x | 7

(府) 秋山・塩路ー浅野

(阪) 野原・若山ー川上

☆二塁打 河村・浅野・山本 (府)

野原・坂本 (阪)

(戦評) 初回、府大は浅野のタイムリーで先制すると、阪南もすかさず川上のタイムリーで同点に追いつく。点の取り合いとなった試合は8回、府大塩路の暴投が決勝点となった。

第2試合 開始時刻11:25 終了時刻13:35

大阪工業大学 10040005 | 10

関西大学人間健康 0160400x | 11

(工) 井口・小巻ー渡邊

(関) 森・勝本ー西野・田中

☆二塁打 田中 (工)

早川・森・井戸上 (関)

(戦評) 関大は5回までにヒット9本を集中。11点を奪い、試合を決定づけたかに思われた

が、8回工大は6本のヒットで一挙5点。1点差まで迫るもあと一歩及ばなかった。

第3試合 開始時刻14:25 終了時刻16:15

大阪市立大学 0001200 | 3

大阪商業大学 000038x | 11

(7回コールド)

(市) 天野・松水・水上一大森

(商) 松田・坂尾ー近藤

☆三塁打 坪久田 (商)

☆二塁打 坂本・岸・近藤 (商)

(戦評) 両投手の好投で始まった試合は4回、舩賀のタイムリーで市大が先制。5回にも2点を追加したが、商大の打線が爆発、10安打を5、6回に集中させ11点を奪い勝利した。

©2016年3月11日 住之江公園球場

第1試合 開始時刻8:55 終了時刻10:50

関西大学人間健康 00100322 | 8

大阪教育大学 10000000 | 1

(8回コールド)

(関) 勝本ー西野

(教) 松本・黒田ー吉村

☆三塁打 西野 (関)

☆二塁打 澤田、金子 (関)

野口、山本 (教)

(戦評) 1回裏、教大は吉村のタイムリーで先制する。関大は3回表、田中の犠牲フライで同点とし6回表、井戸上のタイムリーで勝ち越す。関大先発・勝本は8回を1失点でまとめた。

第2試合 開始時刻11:35 終了時刻13:45

大阪商業大学 0012240 | 9

大阪工業大学 430112x | 11

(商) 松田・坂尾ー岸

(工) 小巻ー仲宗根

☆本塁打 吉野 (工)

☆三塁打 坪久田 (商)

☆二塁打 原口 (商)

竹内・小巻・太田 (工)

(戦評) 1回裏、工大は吉野のスリーランで先制する。6回表、商大は吉井のタイムリーツーベースで同点に追いつくも、6回裏、工大・仲宗根のタイムリーで勝ち越しを許す。

第3試合 開始時刻14:22 終了時刻16:25

阪南大学 240000020 | 8

大阪市立大学 100020210 | 6

(阪) 野原・西濱・岸本ー川上

(市) 水上・天野ー大森

☆三塁打 赤松 (阪)

☆二塁打 池上 (赤松)

(戦評) 1回表、阪南は池上のタイムリーツーベースなどで2点を先制し、2・4回にも得点を重ねた。市大は、藤岡、瀬崎のタイムリーで追い上げを見せたがあと一歩及ばなかった。

©2016年3月15日 住之江公園球場

第1試合 開始時刻8:50 終了時刻10:50

大阪工業大学 000012003 | 6

大阪市立大学 000402001 | 7

(工) 井口ー渡邊

(市) 天野ー大森

☆二塁打 渡邊、吉野 (工)

(戦評) 4回裏、市大は大森のタイムリーなどで4点を先制する。9回表、工大は吉野のタイムリーツーベースで同点に追いつくも、市大・船川のタイムリーでサヨナラ負けを喫す。

第2試合 開始時刻11:30 終了時刻13:45

大阪府立大学 20011201 | 7

大阪教育大学 06000000 | 6

(府) 塩路・横山ー北内・浅野

(教) 船富・松本・黒田ー吉村

☆三塁打 岡崎 (府)

☆二塁打 河村、平田 (府) 吉村 (教)

(戦評) 1回表、府大は岡崎のタイムリーツーベースなどで2点を先制する。2回裏、教大は吉村のタイムリーツーベースなどで6点を奪い逆転するも8回表、府大に勝ち越しを許す。

第3試合 開始時刻14:10 終了時刻16:25

阪南大学 000000100 | 1

関西大学人間健康 01030010x | 5

(阪) 野原ー川上

(関) 森ー西野

☆二塁打 吉田 (阪)

(戦評) 2回裏、関大は森のタイムリーで先制。4回裏にも瀧川、金子のタイムリーで3点を追加。7回表、阪南は1点を還すも関大先発森に1得点に抑えられた。

©2016年3月18日 住之江公園野球場

第1試合 開始時刻8:45 終了時刻10:55

阪南大学 200202001 | 7

大阪工業大学 200010014 | 8

(阪) 若山・西濱ー川上

(工) 小巻・井口ー仲宗根

☆三塁打 太田 (工)

☆二塁打 坂本 (阪)

渡邊・吉野・林・小巻 (工)

(戦評) 阪南大は相手の四球、失策などで6回までに6点を奪い、試合を有利に進める。しかし9回2死から吉野の二塁打など4連打で工大が逆転勝利を収めた。

第2試合 開始時刻11:35 終了時刻13:30

大阪教育大学 000030021 | 6

大阪市立大学 100000000 | 1

(教) 松本・黒田ー吉村

(市) 天野ー大森

☆二塁打 大森 (市)

(戦評) 1回裏、市大は大森のタイムリーで先制点を挙げる。5回表、教大は相手のミスに乗り逆転。教大の松本も初回以降は無失点と好投、最後は継投で逃げ切った。

第3試合 開始時刻14:00 終了時刻16:05
大阪府立大学 200100000 | 3
大阪商業大学 00202005x | 9
 (府) 横山・秋山・田中一浅野
 (商) 野村・坂尾一近藤
 ☆二塁打 白川2・山尾・坪久田(商)
 (戦評) 1回表、府大は浅野、山本のタイムリーで2点を先取、4回にも1点を追加する。しかし5回裏、商大はエラーの間に2点を取り勝ち越し。8回には5点を追加し試合を決めた。

◎2016年3月22日 久宝寺緑地公園野球場
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:00
関西大学人間健康 000010001 | 2
大阪府立大学 000000000 | 0
 (関) 勝本一西野
 (府) 秋山・塩路一浅野
 ☆二塁打 井戸上(関)
 (戦評) 関大は5回、井戸上のタイムリーで先制する。府大の秋山、塩路は好投するも関大勝本の前に散発3安打と打線が沈黙。関大は9回にダメ押し1点を追加、完封勝利を収めた。

第2試合 開始時刻11:35 終了時刻13:40
大阪商業大学 003300003 | 9
阪南大学 005021012 | 11
 (商) 松田・野村・坂尾一近藤
 (阪) 野原一川上
 ☆本塁打 吉田・川上(阪)
 ☆三塁打 坂本(商)
 ☆二塁打 白川(商)
 (戦評) 両者とも本塁打を含む10安打ずつを打ち合う点取りゲームとなった試合は9回裏、阪南の川上のサヨナラ2ランが飛び出し劇的な幕切れとなった

第3試合 開始時刻14:10 終了時刻16:10
大阪教育大学 012131000 | 8
大阪工業大学 100100013 | 6
 (教) 船富・松本・黒田一吉村
 (工) 岩金・井口一渡邊
 ☆三塁打 足立(教)
 ☆二塁打 野口(教)、渡邊・伊香(工)
 (戦評) 教大は3回吉村、足立の連続タイムリーが飛び出すなど、6回までに8点を奪う。反撃したい工大は9回に猛追を見せるもあと一歩及ばなかった。

◎2016年3月25日 久宝寺緑地公園野球場
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻10:50
関西大学人間健康 000000000 | 0
大阪商業大学 00100100x | 2
 (関) 森一西野
 (商) 越智一近藤
 ☆二塁打 古川(関)、岸(商)
 (戦評) 両投手の好投で始まった試合は3回、商大の坪久田のタイムリーで先制する。6回にも1点を奪った商大がそのまま逃げ切った。商大の先発越智は3安打完封と好投した。

第2試合 開始時刻11:30 終了時刻13:30
大阪教育大学 110100001 | 4
阪南大学 100000103 | 5
 (教) 船富・黒田一吉村
 (阪) 野原一川上
 ☆二塁打 足立・吉村
 (戦評) 教育は4回までに3点を奪い、9回にも追加点を挙げ試合を優位に進めたが、9回阪南は押し出しなどで1点を返すと吉田のレフト線へのサヨナラ打で阪南が逆転勝ちを収めた。

第3試合 開始時刻14:10 終了時刻15:40
大阪市立大学 000000 | 0
大阪府立大学 002062 | 10
 (6回コールド)
 (市) 天野一大森
 (府) 塩路一浅野
 (戦評) 試合が動いたのは3回、府大が浅野のタイムリーなどで2点を先制する。その後も攻撃の手を緩めなかった府大が相手のミスなどにも乗じ、6回までに10点を奪い勝利した。

◎2016年3月27日 大阪市立大学グラウンド
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:00
大阪教育大学 010000005 | 6
大阪商業大学 020000000 | 2
 (教) 船富・松本・黒田一吉村
 (商) 松田・坂尾一近藤
 ☆二塁打 野口・池田(教)、松田(商)
 (戦評) 2回、教大は野口のタイムリーで先制するもその裏、松田の二塁打で商大が逆転する。その後は投手戦の様相を見せたが、9回教大の池田の逆転二塁打が飛び出し試合を決めた。

第2試合 開始時刻11:35 終了時刻13:40
大阪府立大学 010011000 | 3
大阪工業大学 000000000 | 0
 (府) 横山一浅野
 (工) 井口一渡邊
 ☆三塁打 浅野(府)
 ☆二塁打 横山(府)、渡邊(工)
 (戦評) 府大は相手のミスに乗り2回に1点、5回にも1点を追加する。反撃したい工大は府大先発の横山の要所を締めるピッチングに1点が遠く、そのまま府大が完封勝利を収めた。

第3試合 開始時刻14:10 終了時刻16:20
関西大学人間健康 001063 | 10
大阪市立大学 000000 | 0
 (6回コールド)
 (関) 勝本・上野一西野
 (市) 天野一大森
 ☆三塁打 勝本(関)
 ☆二塁打 金子・早川2(関)
 (戦評) 関大は3回、一死からの三連打で1点を先制すると5回にも相手のミスなどで一挙6点を追加する。先発の勝本も危なげないピッチングで5回無失点。市大は完封負けを喫した。

◎2016年3月30日 久宝寺緑地野球場
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻10:55
阪南大学 020003000 | 5
大阪府立大学 00031201x | 7
 (阪) 野原一川上
 (府) 塩路一浅野
 ☆三塁打 河村(府)
 ☆二塁打 若山(阪)
 (戦評) 阪大は2回若山のタイムリーと赤松の犠飛で2点を先制する。しかし、4回にエラーが絡み逆転を許す。6回に追い上げを見せるも府大塩路の前に反撃はここまで終わった。

第2試合 開始時刻11:35 終了時刻13:00
大阪商業大学 24090 | 15
大阪市立大学 20000 | 2
 (5回コールド)
 (商) 坂尾一近藤
 (市) 松水・水上・大平・天野一大森
 ☆二塁打 白川・山尾2(商)
 (戦評) 商大は初回、坂本のホームスチールと併殺崩れの間に先制する。その裏エラーが絡み同点とされるも、2回に坂本のタイムリーで勝ち越し、4回に大量得点を挙げ試合を決めた。

第3試合 開始時刻13:36 終了時刻15:20
関西大学人間健康 7000403 | 14
大阪工業大学 0400000 | 4
 (7回コールド)
 (関) 森一西野
 (工) 小巻・岩金一渡邊
 ☆三塁打 西野・井戸上(関)
 ☆二塁打 西野(関)
 (戦評) 初回、関大は西野・井戸上のタイムリーなどで7点を先制する。工大は2回に竹内・伊香のタイムリーで4点を選すも、その後は得点を挙げるができなかった。

◎2016年4月2日 久宝寺緑地野球場
 第1試合 開始時刻8:55 終了時刻11:10
大阪工業大学 110001001 | 4
大阪商業大学 000003100 | 4
 (9回引き分け)
 (工) 井口・岩金・尾辻一仲宗根
 (商) 松田・小笠原一近藤
 ☆本塁打 岸(商)
 ☆二塁打 坂本(商)
 大田・植田・林(工)
 (戦評) 工大は初回に、仲宗根の犠飛で先制し6回までに3点を挙げた。商大は7回に岸のソロで勝ち越すも、最終回に工大伊香に犠飛を許し勝利を逃してしまっした。

第2試合 開始時刻11:45 終了時刻14:00
大阪教育大学 010100110 | 4
関西大学人間健康 000000040 | 4
 (教) 船富・黒田・松本一吉村
 (関) 勝本一西野
 ☆二塁打 足立・池田(教)
 勝本・澤田(関)
 (戦評) 教大は2回に池田のツーベースで先

制し、その後も得点を重ねた。しかし、8回に関大、澤田・瀧川にタイムリーを許し同点とされ、勝利を逃してしまった。

第3試合 開始時刻14:25 終了時刻16:00
大阪市立大学 00100 | 1
阪南大学 51023 | 11
 (5回コールド)

(市) 松水・天野ー大森
 (阪) 野原ー川上
 (戦評) 阪大は初回に川上のタイムリーなどで5点を先制した。その後も打線がつながり、若山・赤松のタイムリーなどで効率良く得点を重ねていき5回コールドで試合を決めた。

◎2016年4月6日 住之江公園球場

第1試合 開始時刻8:50 終了時刻11:05
大阪市立大学 202310000 | 8
大阪工業大学 014000004 | 9

(市) 天野ー大森
 (工) 小巻・尾辻・岩金ー仲宗根
 ☆二塁打 吉野・仲宗根・太田(工)
 (戦評) 市大は序盤大森のタイムリーなどでリードし試合を優位に進める。しかし最終回、エラーと暴投で同点とされ、工大多賀のタイムリーでサヨナラ負けを喫する。

第2試合 開始時刻11:35 終了時刻13:25
大阪教育大学 010003001 | 5
大阪府立大学 01023010× | 7

(教) 松本ー藤井
 (府) 横山・塩路ー浅野
 ☆三塁打 山本(府)、足立(教)
 ☆二塁打 河村(府)、藤井(教)
 (戦評) 府大は同点とした4回、河村・岡崎の犠飛とタイムリーで勝ち越しに成功する。教大は最終回に無死2、3塁のチャンスを作り2点差に詰め寄るもあと一本が出なかった。

第3試合 開始時刻13:50 終了時刻15:30
関西大学人間健康 010000100 | 2
阪南大学 001010000 | 2
 (9回引き分け)

(関) 森ー川上
 (阪) 野原ー西野
 ☆二塁打 金子(関) 吉田・野原(阪)
 (戦評) 関大は2回に澤田のタイムリーで先制する。阪大は5回に川上のタイムリーで勝ち越すも、7回関大に同点とされる。最終回に一打サヨナラの場面もあと一本が出なかった。

◎2016年4月10日 大阪市立大学グラウンド

第1試合 開始時刻8:53 終了時刻10:43
大阪工業大学 000000000 | 0
阪南大学 30000000× | 3

(工) 井口・岩金ー渡邊・仲宗根
 (阪) 野原ー川上
 ☆二塁打 多賀(工)、坂本・赤松(阪)
 (戦評) 阪大は初回、若山、川上、赤松の連続タイムリーで3点を先制する。投げては先発野原が工大打線を6安打完封した。工大はチャンスであと一本が出なかった。

第2試合 開始時刻11:20 終了時刻13:25
大阪商業大学 003000000 | 3
大阪府立大学 000100010 | 2

(商) 越智・坂尾ー近藤
 (府) 秋山・横山ー浅野
 ☆二塁打 東・川西・岩名(府)
 (戦評) 商大は3回に押し出しと坪久田の犠飛で3点を先制する。府大は秋山、川西のタイムリーで追いつけるも4回から代わった商大坂尾の前にあと一本が出なかった。

第3試合 開始時刻14:03 終了時刻15:51
大阪市立大学 000000 | 0
大阪教育大学 110206 | 10
 (6回コールド)

(市) 松水・大平・水上一永井
 (教) 船富ー吉村
 ☆三塁打 足立・渡邊(教)
 ☆二塁打 船川(市)、岩田(教)
 (戦評) 教大は初回、足立のタイムリーで先制する。その後も得点を重ね、6回には岩田のツーベースなどで大量6得点を挙げ、市大を圧倒し6回コールドとした。

◎2016年4月18日 久宝寺緑地野球場

第1試合 開始時刻8:55 終了時刻11:05
大阪府立大学 000003400 | 7
大阪市立大学 000000220 | 4

(府) 横山・秋山・田中ー浅野・北内
 (市) 松水・水上一永井
 ☆二塁打 平田・大栗(府)
 船川・藤岡(市)
 (戦評) 府大は6回相手のエラーなどで3点を先制する。続く7回に北内、大栗の連続タイムリーで4点を追加する。市大は、藤岡、池本のタイムリーで追いつけるも及ばなかった。

第2試合 開始時刻11:33 終了時刻13:13
阪南大学 000000020 | 2
大阪教育大学 00002022× | 6

(阪) 野原ー川上
 (教) 船富ー吉村
 (戦評) 教大は5回、船富がツーランスクイズを成功させ2点を先制しその後も得点を重ねた。阪大は8回赤松の犠飛などで2点を選ずも、教大先発船富の前に2得点に封じられた。

第3試合 開始時刻13:45 終了時刻16:00
大阪商業大学 200100000 | 3
関西大学人間健康 00430100× | 8

(商) 越智・小笠原・野村・坂尾ー近藤
 (関) 森・勝本ー西野
 ☆二塁打 田中・岨(関)
 (戦評) 商大は初回、山尾のタイムリーで2点を先制する。関大は3回に岨、西野、井戸上のタイムリーで4点を奪い逆転に成功する。商大は4回以降得点することができなかった。

◎2016年4月24日 大阪工業大学枚方グラウンド

第1試合 開始時刻8:55 終了時刻11:00
大阪府立大学 100020021 | 6
関西大学人間健康 302000000 | 5

(府) 塩路・横山ー浅野
 (関) 勝本・森ー寺尾・西野
 ☆三塁打 東(府)
 (戦評) 関大は先制された裏、長嶋のタイムリーなどで逆転する。府大は同点で迎えた最終回、川西のタイムリーで逆転に成功する。リリーフ横山の好投が流れを呼び込んだ。

第2試合 開始時刻11:40 終了時刻13:20
阪南大学 001010000 | 2
大阪商業大学 03000000× | 3

(阪) 野原ー川上
 (商) 坂尾ー近藤
 ☆三塁打 池上(阪)、坪久田(商)
 ☆二塁打 岸本・池上(阪)、山尾(商)
 (戦評) 商大は2回、坪久田、坂尾のタイムリーなどで3点を先制する。阪大は野原の犠飛などで1点差に迫り、最終回にチャンスを作るも商大先発、坂尾の前に2得点に抑えられた。

第3試合 開始時刻14:00 終了時刻16:10
大阪工業大学 000010010 | 2
大阪教育大学 00022000× | 4

(工) 井口・岩金・尾辻ー渡邊・仲宗根
 (教) 船富・黒田ー吉村
 (戦評) 教大は4回船富のタイムリーで2点を先制し、5回池田のタイムリーで追加点を挙げる。工大は森、小巻のタイムリーで追いつけるも、船富、黒田の前に2得点に抑えられた。

優勝 関西大学人間健康学部 (4回目)

順位	大学名	関大堺	大府大	大商大	大教大	阪南大	大工大	大市大	勝	敗	分
優勝	関西大学人間健康学部	○●	○●	○△	○△	○○	○○	○○	8	2	2
2位	大阪府立大学	●○	●●	○○	●○	○○	○○	○○	8	4	
3位	大阪商業大学	○●	○○	○●	●○	●△	○○	○○	7	4	1
4位	大阪教育大学	●△	●●	●○	●○	○○	○○	○○	6	5	1
5位	阪南大学	●△	○○	○●	○●	●○	○○	○○	6	5	1
6位	大阪工業大学	●●	●●	○△	●●	○●	●○	○○	3	8	1
7位	大阪市立大学	●●	●●	●●	●●	●●	○●	○○	1	11	

※4位と5位はチーム防御率の結果による

最優秀選手 勝本 拓海 (関大堺)
 最優秀防御率投手 横山 雄大 (大府大) 1.47
 最多勝利投手 横山 雄大 (大府大) 6勝
 野原 克哉 (阪南大)
 首位打者 坂本 諒太 (大商大) 0.476
 打点王 西野 裕貴 (関大堺) 14打点
 山尾 篤輝 (大商大)
 本塁打賞 岸 尚輝 (大商大) 1本
 川上 泰宏 (阪南大)
 吉田 善哉 (阪南大)
 吉野 幹康 (大工大)
 盗塁王 野口 慎太郎 (大教大) 12回

○ベストナイン

投手横山 雄大 (大府大)
 捕手西野 裕貴 (関大堺)
 一塁手田中 涼真 (関大堺)
 二塁手吉野 幹康 (大工大)
 三塁手坪久田和也 (大商大)
 遊撃手坂本 諒太 (大商大)
 外野手山尾 篤輝 (大商大)
 足立 悠太 (大教大)
 野口 慎太郎 (大教大)

○ (打撃十傑)

- 1 坂本 諒太 (大商大) 42-20 0.476
- 2 野原 克哉 (阪南大) 44-18 0.409
- 3 山尾 篤輝 (大商大) 37-15 0.405
- 4 舩賀 春太 (大市大) 38-15 0.395
- 5 岡崎 航平 (大府大) 49-19 0.388
- 6 野口慎太郎 (大教大) 42-16 0.381
- 7 太田 博之 (大工大) 45-17 0.378
- 8 坂本 直樹 (阪南大) 42-15 0.357
- 9 田中 涼真 (関大堺) 28-10 0.357
- 10 吉田 善哉 (阪南大) 43-15 0.349

春季リーグ戦を終えて

関西大学人間健康学部

主将 金子 創

今回のリーグ戦を終えると大半の三回生が引退するため、どうしても優勝するという意気込みで全員が臨みました。中々得点が奪えず、苦しい戦いが続いた中、投手陣が本当によく粘ってくれました。試合を重ねるごとにチームの雰囲気も良くなっていき、チームの方針として定めていた「楽しく野球をする」といったことができた実感しています。それと同時に「勝てるチーム」というのも目標に掲げており、優勝という目に見える形で実現することができました。各大学の実力やマナーも向上していると感じられ、今回の阪神六大学春季リーグは充実したものだと感じています。

大会運営を終えて

阪神六大学準硬式野球連盟

学生幹事 黒田 潤介

春季リーグお疲れ様でした。この春季リーグでは関西大学人間健康学部が見事優勝を成し遂げましたが、2位以下は最終戦までもつれ込み、トーナメント進出の最低ラインである4位に関しては、阪南大と大教大が勝敗、直接対決ともに並び、最後はチーム防御率の差わずか0.02で大教大がトーナメント進出を決めるという稀に見る大混戦となりました。どのチームも最後まで諦めず、ひたむきに勝利にこだわる姿勢を見せてくれたおかげで、活気あるリーグ戦になったのではないかと感じています。

代替わりで初めてのリーグ戦ということで不安もありましたが、役員の皆さま、副幹事をはじめ、各大学の主将、主務、プレイヤー、マネージャーそしてリーグに関わってくださった皆様のおかげで無事にこの春季リーグを終えることができました。ありがとうございました。

秋季リーグ戦

©2016年8月23日 住之江公園野球場

第1試合 開始時刻9:07 終了時刻11:00
 関西大学人間健康学部 0008000 | 8
 大阪教育大学 0000000 | 0
 (7回コールド)

(関) 森-西野

(教) 松本・宮本・船富-藤井

☆三塁打 長嶋 (関)

☆二塁打 野口 (教)

(戦評) 関大が集中打で圧倒した。関大は4回、金子の犠飛を皮切りに長嶋の三塁打や西野のタイムリーで一挙8点を奪った。投げては先発・森が7回5安打無失点に抑えた。



第2試合 開始時刻11:38 終了時刻13:15
 大阪工業大学 4001220 | 9
 大阪府立大学 0000200 | 2
 (7回コールド)

(工) 井口-渡邊

(府) 横山・秋山-浅野

☆本塁打 林 (工)

☆三塁打 浅野 (工)

☆二塁打 伊香、近藤 (工)

(戦評) 工大は初回、伊香の二塁打などで4点を先制する。その後も効率的に得点を重ね、林のツーランでダメ押しに成功する。府大は間井谷のタイムリーなどで2点を選ずりに留まった。

第3試合 開始時刻14:00 終了時刻15:50
 大阪市立大学 000030 | 3
 阪南大学 004144 | 13
 (6回コールド)

(市) 粟田・森・遠山-永井

(阪) 野原-川上

☆二塁打 粟田・瀬崎 (市)

川上・若山・高井2・永田 (阪)

(戦評) 阪南が11安打13得点で市大を圧倒した。阪南は3回、赤松のタイムリーなどで4点を先制する。その後も得点を重ね、6回代打・山村のタイムリーで試合を決めた。

©2016年8月27日 久宝寺緑地公園野球場

第1試合 開始時刻8:51 終了時刻11:00
 阪南大学 000003010 | 4
 大阪商業大学 000000401 | 5
 (阪) 野原-川上

(商) 松田・坂尾-坪久田

☆二塁打 北坂 (商)

(戦評) 商大が接戦を制した。先制された後の7回裏、北坂・美濃の連続タイムリーなど

で逆転に成功する。直後の8回、同点とされるも9回、山尾の押し出し死球でサヨナラ勝ち。

第2試合 開始時刻11:44 終了時刻14:00
大阪市立大学 1053004 | 13
大阪府立大学 2203010 | 8
(7回コールド)

(市) 松水・遠山・栗田・永井
(府) 秋山・田中・浅野
☆本塁打 堀江(市)
☆二塁打 藤岡(市)、浅野(府)
(戦評) 市大が乱打戦を制した。3点を追う3回、市大は船川・宮本のタイムリーなどで逆転に成功する。7回には堀江のランニングホームランなどで追加点を挙げた。

第3試合 開始時刻14:23 終了時刻16:00
大阪工業大学 000000 | 0
関西大学人間健康学部 230401 | 10
(6回コールド)

(工) 黒枝・岩金・渡邊
(関) 勝本・西野
☆本塁打 勝本(関)
☆三塁打 井戸上(関)
☆二塁打 澤田・西野・加藤(関)
(戦評) 関大が投打で圧倒した。初回、寺尾の犠飛などで2点を先制する。その後も勝本のスリーランが飛び出すなど打線が爆発した。先発勝本は1安打と工大打線を寄せ付けなかった。

©2016年8月31日 久宝寺緑地公園野球場
第1試合 開始時刻8:58 終了時刻11:14
大阪府立大学 00010016 | 8
大阪教育大学 00000105 | 6
(8回コールド)

(府) 横山・出田・濱谷
(教) 船富・宮本・黒田・藤井
☆三塁打 間井谷(府)
☆二塁打 岡崎・横山2(府)
足立・六波羅(教)
(戦評) 府大は同点の7回、濱谷のタイムリーで勝ち越しに成功し、8回にも久住のタイムリーなどで6点を挙げる。教大は岩田のタイムリーなどで追いつけるもあと一歩及ばなかった。

第2試合 開始時刻11:51 終了時刻13:48
関西大学人間健康学部 102000101 | 5
大阪市立大学 010020000 | 3
(関) 久保田・森・西野
(市) 森・栗田・永井
☆三塁打 金田(関)
☆二塁打 金子・森(関)、瀬崎(市)
(戦評) 関大が終盤での強さを見せた。関大は同点の7回、森のタイムリーで勝ち越しに成功する。また6回から代わった森が無失点の好リリーフで流れを呼び込んだ。

第3試合 開始時刻14:03 終了時刻16:42
大阪商業大学 30004011 | 9
大阪工業大学 10020200 | 5
(8回コールド)

(商) 山元・坂尾・坪久田
(工) 井口・渡邊
☆三塁打 坂尾(商)
☆二塁打 山田(商)
(戦評) 商大は同点とされた5回、北坂のタイムリーなどで勝ち越しに成功する。6回途中からリリーフした坂尾が工大の追い上げを振り切る好リリーフを見せた。

©2016年9月4日 住之江公園野球場
第1試合 開始時刻9:15 終了時刻10:58
大阪市立大学 11517 | 15
大阪工業大学 00220 | 4
(5回コールド)

(市) 森・栗田・永井
(工) 尾辻・黒枝・植田・浅野・岩金・渡邊
☆二塁打 堀江(市)
(戦評) 市大は3回、堀江のタイムリーツーベースを含む5連打で一挙5点を追加する。5回には舩賀のタイムリーなどでダメ押しに成功する。工大は投手陣が踏ん張れなかった。



第2試合 開始時刻11:30 終了時刻13:40
阪南大学 31330003 | 13
大阪教育大学 04120300 | 10
(8回コールド)

(阪) 野原・若山・川上
(教) 船富・黒田・藤井
☆本塁打 野原・吉田(阪)、船富(教)
☆二塁打 岸本(阪)
池田・中車2・六波羅・藤井(教)
(戦評) 阪南が乱打戦を制した。阪南は吉田のスリーランや野原のツーランを含む15安打13得点で教大を振り切った。教大は船富のツーランで追いつけるもあと一歩及ばなかった。

第3試合 開始時刻14:15 終了時刻16:45
大阪商業大学 2000054 | 11
大阪府立大学 0025100 | 8
(7回コールド)

(商) 松田・藤原・坂尾・山田・北村
(府) 秋山・横山・田中・浅野・濱谷
☆三塁打 西田(商)
☆二塁打 山尾(商)、河村・尾島(府)
(戦評) 商大が終盤の猛攻で逆転勝ち。商大は1点差の7回、地頭のタイムリーで同点とすると山尾のタイムリーツーベースで勝ち越しに成功する。府大は投手陣が踏ん張れなかった。

©2016年9月11日 大工大枚方グラウンド
第1試合 開始時刻8:54 終了時刻10:45
大阪商業大学 0002155 | 13
大阪市立大学 0010000 | 1
(7回コールド)

(商) 根木・松田・山田・井上
(市) 森・大平・藤岡・永井
☆三塁打 奥田・北坂(商)
☆二塁打 美濃・根木(商)、米倉(商)
(戦評) 商大が投打で圧倒した。商大は1点を追う4回、根木のタイムリーツーベースなどで逆転に成功する。その後も効率的に得点を重ねた。先発根木は、6回1失点の好投を見せた。

第2試合 開始時刻11:27 終了時刻13:11
大阪教育大学 000010000 | 1
大阪工業大学 20100200x | 5

(教) 松本・宮本・藤井
(工) 井口・渡邊
☆三塁打 渡邊(工)
(戦評) 工大は初回、渡邊のスリーベースなどで2点を先制する。その後も吉岡・浅野のタイムリーで追加点を挙げた。教大は工大先発井口の前に1得点に留まった。

第3試合 開始時刻13:50 終了時刻15:49
阪南大学 020010000 | 3
関西大学人間健康学部 00141030x | 9

(阪) 野原・若山・川上
(関) 勝本・西野
☆本塁打 加藤(関)
☆三塁打 金子・長嶋(関)
☆二塁打 石川(関)、若山・野原(阪)
(戦評) 関大は4回、長嶋のタイムリー、金子のスリーベース、西野のタイムリーで逆転に成功する。終盤にも加点し阪南を突き放した。先発勝本は9回3失点で試合をまとめた。

©2016年9月15日 住之江公園野球場
第1試合 開始時刻8:49 終了時刻10:40
大阪府立大学 000000301 | 4
阪南大学 100020000 | 3

(府) 横山・浅野
(阪) 若山・川上
☆三塁打 横山(府)
☆二塁打 久住・浅野2(府)
(戦評) 府大は7回、河村のタイムリーで同点とする。9回久住のツーベースでチャンスを作ると阪南のエラーの間に勝ち越しに成功した。先発横山は先制を許すも粘りの投球を見せた。



第2試合 開始時刻11:18 終了時刻13:11
 関西大学人間健康学部 010210000 | 4
 大阪商業大学 000010000 | 1
 (関) 森-西野
 (商) 松田・根木・坂尾-坪久田
 ☆二塁打 寺尾(関) 坪久田、山田(商)
 (戦評) 関大は4回、加藤のスライズで2点を追加した。先発森は9回1失点と試合をまとめた。商大は、坪久田が3安打と気を吐いたが後続が続くことができなかった。

第3試合 開始時刻13:55 終了時刻16:15
 大阪教育大学 02001030 | 6
 大阪市立大学 01101003 | 6
 (8回引き分け)
 (教) 宮本・松本-藤井
 (市) 遠山・森・栗田-永井・遠山
 ☆二塁打 足立(教) 瀬崎(市)
 (戦評) 市大は3点を追う9回、米倉のタイムリーなどで同点に追いつくとに成功する。教大は山田の犠飛などで勝ち越しに成功するも、投手陣が踏ん張ることができなかった。

©2016年9月19日 舞洲ベースボールスタジアム
 第1試合 開始時刻8:45 終了時刻11:00
 大阪府立大学 000030020 | 5
 関西大学人間健康学部 000000001 | 1
 (府) 秋山-浅野
 (関) 上野・勝本・森-西野
 ☆二塁打 千野(府)
 (戦評) 府大は河村・浅野の連続タイムリーなどで3点を先制する。8回には、千野のタイムリーツーベースなどで追加点を挙げた。先発秋山は、9回1失点の好投を見せた。

第2試合 開始時刻11:39 終了時刻13:40
 大阪教育大学 01100000 | 2
 大阪商業大学 00202000 | 4
 (8回コールド)
 (教) 宮本-松本-藤井
 (商) 坂尾-坪久田
 (戦評) 先制された商大は坪久田のタイムリーで同点とし、5回、相手のバッテリーミスの間に勝ち越しに成功する。坂尾は中盤以降、要所を締める粘りの投球。投手戦を制した。



第3試合 開始時刻14:08 終了時刻16:02
 大阪工業大学 000211000 | 4
 阪南大学 000400000 | 4
 (工) 伊香-渡邊
 (阪) 野原-川上
 ☆二塁打 澤(工)
 (戦評) 阪南は4回、若山のタイムリーなどで4点を挙げたが5回以降打線が沈黙した。工大は浅野のタイムリーで同点とした。それ以降もチャンスは作るものの決定打が出なかった。

©2016年9月27日 住之江公園野球場
 第1試合 開始時刻8:57 終了時刻10:45
 大阪商業大学 000040002 | 6
 阪南大学 000100000 | 1
 (商) 根木-坪久田
 (阪) 野原・若山・西濱-川上
 ☆三塁打 西田(商)
 ☆二塁打 坂本(商)
 (戦評) 商大は5回、西田・山尾・坪久田の連続タイムリーで逆転に成功する。9回、山尾のタイムリーでダメ押し。先発根木は、9回2安打1失点と阪南打線を寄せ付けなかった。

第2試合 開始時刻11:28 終了時刻13:50
 関西大学人間健康学部 011100035 | 11
 大阪工業大学 000000401 | 5
 (関) 森・勝本-西野
 (工) 井口-渡邊
 ☆二塁打 長嶋・西野・早川・寺尾(関) 浅野(工)
 (戦評) 関大は8回、長嶋のタイムリーツーベースで同点とすると澤田のタイムリーで勝ち越しに成功する。9回には早川のタイムリーツーベースなどで工大を突き放した。

第3試合 開始時刻14:12 終了時刻16:00
 大阪府立大学 200020001 | 5
 大阪市立大学 001030101 | 6
 (府) 田中-北内
 (市) 遠山・栗田-永井
 ☆本塁打 河村(府)
 ☆二塁打 久住(府)、瀬崎・永井(市)
 (戦評) 府大は初回、河村のツーランで先制する。勝ち越しを許すも9回に渡邊のタイムリーで同点とする。しかし市大はその裏、船川にサヨナラタイムリーが飛び出しサヨナラ勝ち。

©2016年9月30日 住之江公園野球場
 第1試合 開始時刻8:57 終了時刻10:45
 大阪市立大学 100010002 | 4
 関西大学人間健康学部 000000000 | 0
 (市) 栗田-遠山
 (関) 勝本・上野・久保田・森-西野
 ☆二塁打 瀬崎、遠山(市)
 (戦評) 市大は初回、遠山のタイムリーツーベースで先制する。9回には、船川のタイムリーなどで2点を追加した。先発栗田は9回2安打無失点で関大打線を封じ込めた。

第2試合 開始時刻11:16 終了時刻13:08
 大阪教育大学 100000000 | 1
 大阪府立大学 000001001 | 2
 (教) 宮本・松本-藤井
 (府) 横山-北内
 ☆二塁打 富田(教) 北内(府)
 (戦評) 府大が投手戦を制した。府大は同点の9回、北内のサヨナラツーベースで試合を決めた。教大は府大先発横山の前に、1得点しか奪えず投手陣を援護できなかった。

第3試合 開始時刻13:41 終了時刻15:43
 大阪工業大学 200000100 | 3
 大阪商業大学 000110010 | 3
 (9回引き分け)
 (工) 浅野-渡邊
 (商) 坂尾-坪久田
 ☆二塁打 坪久田(商)
 (戦評) 工大は7回、北城戸のタイムリーで勝ち越しに成功する。しかし8回商大、北坂に同点タイムリーを許してしまう。工大浅野、商大坂尾の投げ合いは引き分けに終わった。

©2016年10月4日 住之江公園野球場
 第1試合 開始時刻8:57 終了時刻10:45
 大阪工業大学 030100000 | 4
 大阪市立大学 100200001 | 4
 (9回引き分け)
 (工) 井口・伊香-渡邊
 (市) 栗田-永井・森
 ☆二塁打 瀬崎(市)
 (戦評) 工大は2回、佐野のタイムリーなどで逆転に成功する。しかし9回裏市大、舩賀に犠飛を許し引き分けに終わった。市大は終盤に追いつく粘りを見せた。

第2試合 開始時刻11:20 終了時刻13:10
 大阪教育大学 000000020 | 2
 阪南大学 11001100x | 4
 (教) 船富・黒田-藤井
 (阪) 若山・西濱-川上・村上
 ☆二塁打 赤松、坂本(阪)
 (戦評) 阪南は初回、赤松のタイムリーツーベースで先制する。6回には川上のタイムリーで追加点を挙げた。阪南は若山・西濱の継投で逃げ切った。教大は2点を還すに止まった。

第3試合 開始時刻13:55 終了時刻15:45
 大阪府立大学 001000000 | 1
 大阪商業大学 10010000x | 2
 (府) 田中・出田-浅野
 (商) 松田-坪久田
 ☆二塁打 久住・浅野・山本(府) 山尾(府)
 (戦評) 商大が投手戦を制した。同点の4回、商大北坂のタイムリーに勝ち越しに成功する。商大先発松田は9回1失点で試合をまとめた。府大打線は投手陣を援護できなかった。

©2016年10月10日 大市大グラウンド

第1試合 開始時刻8:56 終了時刻10:40
大阪教育大学 000000210 | 3
関西大学人間健康学部 000003000 | 3

(教) 黒田・宮本-藤井
 (関) 勝本-西野
 ☆三塁打 西野(関)
 ☆二塁打 船富(教)
 井戸上・石川・長嶋(関)

(戦評) 関大は6回、石川・西野の長打で先制する。教育は1点を追う8回、船富のタイムリーベースで同点とする。しかし試合は、両者共に決定打を欠き引き分けに終わった。

第2試合 開始時刻11:25 終了時刻13:20
阪南大学 220102311 | 12
大阪市立大学 002030000 | 5

(阪) 西濱・野原・若山-川上
 (市) 遠山・栗田-永井・遠山
 ☆二塁打 野原・赤松(阪)、瀬崎(市)

(戦評) 阪南は初回、川上のタイムリーで2点を先制する。同点とされた6回、坂本のタイムリーなどで勝ち越しに成功し、6回以降毎回得点を挙げ市大を突き放した。

第3試合 開始時刻14:04 終了時刻15:45
大阪府立大学 000000000 | 0
大阪工業大学 000300000 | 3

(府) 秋山・横山-浅野
 (工) 浅野-渡邊
 ☆本塁打 白井(工)
 ☆二塁打 渡邊・白井(工)

(戦評) 工大は4回、渡邊のタイムリーベースと白井のツーランで3点を先制する。投げては先発浅野が2安打完封で府大に2塁を踏ませず一切寄せ付けなかった。

©2016年10月12日 住之江公園野球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
大阪市立大学 000000000 | 0
大阪商業大学 111111111 | 9

(市) -
 (商) -

※市大棄権のため商大の不戦勝。

第2試合 開始時刻11:02 終了時刻13:10
関西大学人間健康学部 20012013 | 9
阪南大学 00000020 | 2

(関) 森-西野
 (阪) 若山-川上
 ☆三塁打 早川(関)
 ☆二塁打 澤田・石川・石川(関)
 川上(阪)



(戦評) 関大は初回、石川のタイムリーベースで先制する。その後も効率的に得点を重ねて、8回早川のタイムリーベースと西野の犠飛でダメ押しに成功した。

第3試合 開始時刻13:51 終了時刻16:05
大阪工業大学 00100200 | 3
大阪教育大学 50010001 | 7

(工) 井口・秋丸-澤
 (教) 船富・黒田-藤井
 ☆二塁打 浅野・吉野・宮本(工)
 山田(教)

(戦評) 教大は初回、六波羅・野口のタイムリーなどで5点を先制する。その後も相手のエラーの間に加点した。工大は教大の船富・黒田の前に3得点に終わった。

©2016年10月20日 住之江公園野球場

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻10:35
阪南大学 0100000 | 1
大阪府立大学 2000051 | 8

(7回コールド)

(阪) 岸本・若山-川上
 (府) 横山-浅野
 ☆本塁打 吉田(阪)
 ☆二塁打 吉田(阪)

久住・浅野・横山(府)

(戦評) 府大は初回、浅野のタイムリーベースと尾島のタイムリーで2点を先制した。6回の集中打と7回に得点し試合を決めた。阪南は吉田がソロを含む3安打と気を吐いた。

第2試合 開始時刻11:05 終了時刻13:20
大阪商業大学 30141000 | 9
関西大学人間健康学部 00030223 | 10

(8回コールド)

(商) 根木・坂尾・松田-坪久田
 (関) 森・勝本-西野
 ☆二塁打 坪久田3・北坂(商)
 早川・金子・加藤(関)

(戦評) 関大が驚異的な粘りを見せた。2点差で迎えた8回、早川の犠飛で同点とし、金子のタイムリーで試合を決めた。勝本は商大の流れを立つ好リリーフを見せた。

第3試合 開始時刻13:59 終了時刻15:50

大阪市立大学 001000 | 1
大阪教育大学 102602 | 11

(6回コールド)

(市) 粟田・森・池本-遠山・永井
 (教) 船富・宮本-藤井
 ☆三塁打 池田(教)
 ☆二塁打 堀江(市)
 富田・山田2、六波羅(教)

(戦評) 教大は4回、富田・山田・池田の長短打などで一挙6点を奪う。6回、鈴木・藤井の連続タイムリーで試合を決めた。市大は、堀江のタイムリーのみ得点に終わった。

©2016年10月25日 住之江公園野球場

第1試合 開始時刻8:59 終了時刻10:59
阪南大学 111001000 | 4
大阪工業大学 70100002 | 10

(阪) 野原・池上-川上
 (工) 井口・岩金・尾辻-渡邊
 ☆三塁打 佐野(工)
 ☆二塁打 岸本・永田(阪)

吉岡・林(工)

(戦評) 工大は先制された初回、連続タイムリーと吉岡のタイムリーベースなどで一挙7点を挙げ逆転に成功する。あとは井口・岩金・尾辻の継投で逃げ切った。

第2試合 開始時刻11:30 終了時刻13:56

大阪商業大学 000200031 | 6
大阪教育大学 000010500 | 6

(商) 坂尾・松田-坪久田
 (教) 船富・黒田-藤井
 ☆本塁打 北坂(商)
 ☆二塁打 坪久田(商)、池田(教)

(戦評) 商大は4回、北坂のツーランで先制する。教育は7回、野口のスクイズなどで逆転に成功するも、9回にエラーから同点を許してしまい引き分けに終わった。



関西大学人間健康学部 (5回目)

順位	大学名	関大堺	大商大	大工大	大府大	阪南大	大市大	大教大	勝	敗	分
優勝	関西大学人間健康学部		○○	○○	●○	○○	○●	○△	9	2	1
2位	大阪商業大学	●●		○△	○○	○○	○○※	○△	8	2	2
3位	大阪工業大学	●●	●△		○○	△○	●△	○●	4	5	3
4位	大阪府立大学	○●	●●	●●		○○	●●	○○	5	7	
5位	阪南大学	●●	●●	△●	●●		○○	○○	4	7	1
6位	大阪市立大学	●○	●●※	○△	○○	●●		△●	4	6	2
7位	大阪教育大学	●△	●△	●○	●●	●●	△○		2	7	3

※市大棄権のため勝ち点-1

第3試合 開始時刻14:20 終了時刻16:00

関西大学人間健康学部 101000030 | 5
大阪府立大学 000000000 | 0

(関) 勝本・上野-西野
(府) 田中・秋山-浅野
☆本塁打 西野 2 (関)
☆二塁打 早川 (関)

(戦評) 関大は初回、早川のタイムリーツープースで先制する。3回と8回には西野のソロとスリーランが飛び出し府大を突き放した。先発勝本は8回無失点の好投を見せた。

○表彰選手

最優秀選手 西野 祐貴 (関大堺)
最優秀防御率投手 勝本 拓海 (関大堺)
1.813
最多勝利投手 勝本 拓海 (関大堺)
5勝
首位打者 坪久田和也 (大商大)
0.486
打点王 北坂 祐磨 (大商大)
14打点
本塁打王 西野 祐貴 (関大堺)
2本
吉田 善哉 (阪南大)
盗塁王 西野 祐貴 (関大堺)
10個
新人王 北坂 祐磨 (大商大)

○ベストナイン

投手 勝本 拓海 (関大堺)
捕手 西野 祐貴 (関大堺)
一塁手 河村 雄太 (大府大)
二塁手 加藤 大貴 (関大堺)
三塁手 長嶋 航平 (関大堺)
遊撃手 藤岡 亮太 (大市大)
外野手 吉田 善哉 (阪南大)
山尾 篤輝 (大商大)
金子 創 (関大堺)

○打撃十傑

1 坪久田和也 (大商大) 37-18 0.486
2 吉田 善哉 (阪南大) 34-16 0.471
3 加藤 大貴 (関大堺) 31-14 0.452
4 六波羅雄紀 (大教大) 40-18 0.450
5 藤岡 亮太 (大市大) 25-11 0.440
6 久住 健一 (大府大) 39-16 0.410
7 岸本 達樹 (阪南大) 38-15 0.395
8 山尾 篤輝 (大商大) 33-13 0.394
8 河村 雄太 (大府大) 38-14 0.368
10 澤田 晃誓 (関大堺) 42-15 0.357



秋季リーグ戦を終えて

関西大学人間健康学部

主将 西野 祐貴

今回のリーグ戦は二回生主体という若い新チームで挑みました。その中で新チーム発足の目標であった、優勝を手に入れることができました。

リーグ戦を振り返ると、前半戦は調子よく快勝することも多かったのですが、連勝が途切れたのをきっかけに、チームの調子も急降下し、そこから厳しい戦いが続きました。しかし、優勝が遠のいたリーグ終盤において、8点差を逆転する試合など、最後まで諦めることなくチーム一丸となって粘り強く戦うことができました。

この秋季リーグでの反省点は、試合前半の失点やエラーを引きずってしまい、後半のプレーにまで影響が出て次の失点に繋がってしまったことです。反省することも大切ですが、気持ちの切り替えが今後の課題だと思いました。また、このチームの良かったところは、勝った試合の後でも全員大学に戻って夜まで練習に励んでいた所です。浮かれることなく懸命に練習に励んだことが、優勝に繋がったのだと実感しました。

このリーグを通じてチームワークはより一層深まりました。

来年の春季リーグも優勝できるように練習に励み、より強いチームを目指したいです。

秋季リーグ戦大会運営を終えて

阪神六大学準硬式野球連盟

学生委員長

大阪教育大学 黒田 潤介

関係の皆さま。秋季リーグ戦お疲れ様でした。

今回の秋季リーグ戦は、稀に見る大混戦となりました。

大阪商業大学と関西大学人間健康学部の激しい優勝争いは、最終節にまでもつれ込み、最後は勝ち点1の差でわずかに関大が優勝をもち取りました。

関西大学人間健康学部の皆さま、優勝おめでとうございます。

また、この大会。各大学とも新人選手の活躍が目立ちました。3月からの春季リーグ戦では更なる活躍を見せ、阪神リーグをより盛り上げてくれるのではないかと楽しみにしています。

今年も役員の皆様、副幹事、各チーム主将・主務そして選手の皆さまをはじめ、たくさんの方のご協力のおかげで無事に終えることが出来ました。

本当にありがとうございました。

京滋六大学準硬式野球連盟

春季リーグ戦

©28年3月16日 わかさスタジアム

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:10

龍谷大学 120003000 | 6
京都大学 000000101 | 2

(龍) 山口瑞・菅・杉森-吉田

(京) 東・萩原-川上

☆二塁打 宮寄 (龍)

(戦評) 龍谷大は序盤からヒットや相手のエラーで主導権を握る。途中までは龍谷大のペースだったが、京都大も終盤で点を返していくが反撃が足りず惜しくも敗戦した。

第2試合 開始時刻11:30 終了時刻13:40

滋賀大学経済学部 20000037 | 12
京都学園大学 00000000 | 0

(8回コールド)

(経) 瀬川-上原

(学) 中山-宮里

☆三塁打 川北 (経)

☆二塁打 川北・谷本 (経)、立川 (経)

(戦評) 滋大経が学園大の中山を攻め立て17安打12得点の猛攻で勝利を収める。学園大は瀬川の好投の前に無得点で終わり完封負けを喫した。

第3試合 開始時刻14:00 終了時刻16:10

滋賀大学教育学部 012000000 | 3
花園大学 000010020 | 3

(9回引き分け)

(教) 辻村・大澤-森田

(花) 髭-渡辺

☆二塁打 森田・中川 (教)

(戦評) 滋大教は序盤に相手のエラーに付け入り3点を先制したがそれ以降、髭の前に無得点で終わった。終盤に花園大の打線が粘りを見せ3点を返し同点で終わった。

©28年3月17日 わかさスタジアム

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:10

花園大学 031003 | 16
京都薬科大学 00400 | 4

(5回コールド)

(花) 久保・中村-中屋敷

(薬) 和田-中西・岡野

(戦評) 花園大が四死球を中心に相手投手の和田を攻め大量得点を奪った。京薬大は和田の制球が定まらず四死球を連発する形となり攻撃でも3回に4点を返すも及ばなかった。

第2試合 開始時刻11:30 終了時刻13:40

京都学園大学 010013200 | 7
滋賀大学教育学部 000000301 | 4

(学) 岡山-宮里

(教) 岡本・辻村・大澤-森田

☆二塁打 井上・井上・中村・宮里 (学)

森田・小泉・大澤 (教)

(戦評) 学園大は初回に連打や好走塁を活かして先制点を取りその後も追加点を重ねた。ピッチャー岡山は6回まで滋大教の打線を無失点に抑える好投球を見せた。

第3試合 開始時刻14:00 終了時刻16:10
滋賀大学経済学部 0000000 | 0
龍谷大学 330100x | 7
(7回コールド)

(経) 瀬川-上原
(龍) 神野・津田-吉田
☆二塁打 白石(龍)
(戦評) 龍谷大が初回神野の2点タイムリーヒットなどで3点を先制すると、2回到3点、4回到1点を加え試合を優位に進めそのままコールド勝ちを収めた。

◎28年3月22日 太陽が丘球場

第1試合 開始時刻8:55 終了時刻10:40
龍谷大学 011030004 | 9
京都薬科大学 000000000 | 0

(龍) 菅・長尾・中村-鈴木・大野
(薬) 岡野-日高
☆三塁打 大西(薬)
(戦評) 龍谷大は2回到エラーで出たランナーをヒットで返して先制し、その後も得点を重ねて勝利する。京薬大は菅・長尾・中村の投手リレーの前に3安打に留まった。

第2試合 開始時刻11:23 終了時刻13:30
滋賀大学経済学部 002020100 | 5
花園大学 003001011x | 6

(経) 瀬川-上原
(花) 中村・髭-渡辺
☆二塁打 谷本・川北(経)
(戦評) 序盤花園大が先制を許すも逆転に成功。5回到滋大経が再度逆転するもピッチャー瀬川の前に花園大が粘りを見せ同点に追いつき9回裏に逆転しサヨナラ勝ちを収めた。

第3試合 開始時刻14:10 終了時刻16:25
京都大学 002102000 | 5
京都学園大学 500000000 | 5
(9回引き分け)

(京) 板倉・東-川上
(学) 岡山-宮里
☆三塁打 大本(京)
☆二塁打 高畑・大藤(学)
大本・磯井・山本・田端(京)
(戦評) 初回学園大が5点リードするが京都大のリリーフ東が好投を見せその後0点に抑える。京都大が6回到同点に追いつき両チーム投手が好投を見せ同点で終わった。

◎28年3月23日 太陽が丘球場

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻10:43
京都学園大学 000000000 | 0
龍谷大学 12001003x | 7
(8回コールド)

(学) 投手中山-阪口
(龍) 投手神野-鈴木
☆二塁打 山口・神野(龍)
(戦評) 龍谷大の神野が学園大打線を完全にシャットアウトしたのに加え、14安打の猛攻で8回までに7点を加え龍谷大学が8回コールドで勝利した。

第2試合 開始時刻11:25 終了時刻13:38
京都大学 002011004 | 8
滋賀大学教育学部 000000000 | 0

(京) 投手東・萩原-川上
(教) 投手辻村・岡本・井口・大澤-森田
☆二塁打 小川(教)
(戦評) 3回到2点を先制した京都大はその後も着々と得点を重ね計11安打の8得点を挙げた。投げては東が8回無失点と好投し滋大教に勝利した。

第3試合 開始時刻14:11 終了時刻16:05
京都薬科大学 0020102 | 5
滋賀大学経済学部 1160013x | 12
(7回コールド)

(京) 投手和田・岡野-中西・日高
(経) 投手谷本-上原
☆三塁打 大西(薬)
☆二塁打 清水(薬)、上原・小森(経)
(戦評) 序盤から点の取り合いとなったが、3回裏に滋大経が後藤、谷本の適時打などで突き放し、コールド勝ちを収めた。京薬大は7安打5得点も及ばなかった。

◎28年3月25日 守山市民球場

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:00
龍谷大学 0320010 | 15
滋賀大学教育学部 003000 | 3
(6回コールド)

(龍) 神野・菅-鈴木
(教) 大澤-森田
☆三塁打 森田(教)
☆二塁打 佐野(龍)
(戦評) 龍谷大は2回到3点を先制。3回裏、滋大経は満塁から森田の三塁打で3点を返す。5回まで0が続くが龍谷大が6回到大澤を打ち崩し10得点を挙げ6回コールドで勝利。

第2試合 開始時刻11:30 終了時刻13:30
京都薬科大学 000000 | 0
京都学園大学 403003x | 10
(6回コールド)

(薬) 岡野-日高
(学) 高山-宮里
☆三塁打 井上・大藤(学)
(戦評) 京学大は初回連打で4点を先制。守備では投手高山を中心に無失点で試合を進めた。3回到3点の中押し、6回到には3点を入れコールドで試合を終えた。

第3試合 開始時刻14:00 終了時刻16:30
花園大学 00000110 | 2
京都大学 00001030 | 4

(花) 中村・髭-渡辺
(京) 東-川上
☆三塁打 松田(花)、磯井(京)
☆二塁打 山下(京)
(戦評) 4回まで両チーム0が続くも、5回裏京都大が田端のヒットで先制。しかし続く6回、7回到花園大が1点ずつあげるも7回裏京都大が3点をあげ逆転しそのまま勝利。

◎28年3月28日 守山市民球場

第1試合 開始時刻8:58 終了時刻10:43
京都薬科大学 0012000 | 3
滋賀大学教育学部 2011132x | 10
(7回コールド)

(薬) 和田-岡野
(教) 岡本-森田
☆三塁打 松井(薬)
☆二塁打 森田(教)、岡野(薬)
(戦評) 初回滋大教が2点をとり先制。その後京薬大が3回、4回到1点、2点を返すも、投手和田の制球が定まらず、四死球を絡め7回までに10失点し7回コールドで敗れた。

第2試合 開始時刻11:15 終了時刻13:09
滋賀大学経済学部 000000000 | 0
京都大学 02010200x | 5

(経) 瀬川-上原
(京) 東・萩原-川上
☆三塁打 山本・丸西(京)
(戦評) 終始京都大のペースで進んだ。京都大は2回到2つの押し出し四球で先制すると、4回到には田端の犠飛、6回到には山本の2点適時打で加点した。滋大経は散発4安打に終わった。

第3試合 開始時刻13:46 終了時刻15:43
花園大学 000000000 | 0
龍谷大学 00001003x | 4

(花) 髭-渡辺
(龍) 菅-吉田
☆二塁打 佐野(龍)
(戦評) 4回まで龍谷大菅、花園大髭の投げ合いが続くも、5回龍谷大岡田のヒットで先制。一方、花園大は8安打するも無得点に終わり、龍谷大が接戦を制した。

◎28年3月30日 守山市民球場

第1試合 開始時刻8:57 終了時刻10:23
滋賀大学経済学部 00000 | 0
滋賀大学教育学部 00253x | 10
(5回コールド)

(経) 石川・川北-上原
(教) 辻村-森田
☆三塁打 谷口(教)
(戦評) 滋大経先発石川は3回から四球がらみで大量失点を喫した。代わった川北も四球が多く5回裏滋大経伴にヒットを打たれ0-10で5回コールド勝ちを収めた。

第2試合 開始時刻11:12 終了時刻13:22
京都学園大学 101110050 | 9
花園大学 000011020 | 4

(学) 岡山-宮里
(花) 中村-渡辺
☆本塁打 阪口(学)
☆二塁打 中本・宮里(学)、廣瀬(花)
(戦評) 序盤、京学大は阪口のホームランなどで4点を先制する。花園は5回到6回到1点ずつ、8回到2点を返すも京学大は8回到5点を取り試合を決めた。

第3試合 開始時刻14:00終了時刻15:08

京都薬科大学 00000 | 0
京 都 大 学 2480x | 14
(5回コールド)

(薬) 岡野一日高
(京) 萩原・小山一川上
☆本塁打 井上(京)
☆三塁打 萩原・福田(京)
☆二塁打 山本・山本(京)
(戦評) 京都大は序盤から京薬大のピッチャー和田を攻め立て3回で一拳14点を獲得する。京薬大は京都大の投手萩原を攻め立てられず京都大がコールド勝ちを収めた。

©2016年3月31日 守山市民球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
京都学園大学 116041 | 22
京都薬科大学 00100 | 1
(5回コールド)

(学) 中山・高山一宮里
(薬) 和田・中西・和田一日高
☆三塁打 大西(薬)
☆二塁打 岡野(薬)
(戦評) 京学大が初回犠飛で先制し、続く2回にも16得点の猛攻で差を広げる。京薬大も3回岡野のヒットで1点を返すも反撃は終了。京学大が5回コールド勝ちを収めた。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
滋賀大学教育学部 000200210 | 5
京 都 大 学 000010210 | 4
(教) 岡本一森田
(京) 東一川上

☆三塁打 丸西・磯井(京)、伴(教)
☆二塁打 山本(京)、谷口・大澤(教)
(戦評) 3回まで両チーム無得点が続いたが、滋大教が4回に2点先制し、7、8回にもそれぞれ2点、1点をあげた。京都大も5、7、8回に1、2、1点を返すも及ばず。

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
龍 谷 大 学 52607 | 20
滋賀大学経済学部 00010 | 1
(5回コールド)

(龍) 菅・津田一吉田・大野木
(経) 谷本一上原
☆三塁打 宮寄・森(龍)
☆二塁打 北村・田住(龍)
(戦評) 龍谷大は初回に打者一巡の猛攻で5点を挙げる。その後も得点を重ね5回14安打20得点で快勝する。滋大経は4回に1点を返すも反撃は及ばずコールド負け。

©28年4月1日 太陽が丘球場

第1試合 開始時刻8:45 終了時刻10:20
京 都 大 学 002230 | 25
京都薬科大学 00010 | 1
(5回コールド)

(京) 板倉一川上
(薬) 和田・足立・岡野一岡野・古川
☆三塁打 田端(京)
☆二塁打 田端・脇坂・伊藤・松井(京)
(戦評) 1回2回は両チーム無失点に終わる

が3回京薬大先発和田が乱調し京都大が1イニング22点のビッグイニングを作った。その後も勢いは止まらず25-1で京都大が勝利。

©28年4月6日 皇子山球場

第1試合 開始時刻9:03 終了時刻11:00
滋賀大学教育学部 000010205 | 8
京都薬科大学 000020000 | 2
(教) 大澤・辻村一森田

(薬) 岡野一和田
☆三塁打 辻村(教)
☆二塁打 矢田・伴(教)
(戦評) 4回に滋大教が先制するもその裏に京薬大がランナーを溜め、和田のヒットで逆転する。京薬大のペースかと思われたが滋大教の矢田や辻村の長打で点を重ね試合に勝利した。

第2試合 開始時刻11:40 終了時刻13:30
龍 谷 大 学 000002100 | 3
京都学園大学 000000020 | 2
(龍) 菅・齋原・津田一鈴木

(学) 高山一宮里
☆二塁打 森(龍)
(戦評) 高山、菅の両先発の好投により5回まで無得点が続いたが、龍谷大は6回宮寄の犠飛などで2点を先制した。京学大の反撃も及ばず龍谷大が勝利した。

第3試合 開始時刻14:10 終了時刻15:50
京 都 大 学 1000053 | 9
花 園 大 学 1000000 | 1
(7回コールド)

(京) 萩原一渡辺
(花) 髭一川上
☆二塁打 丸西・大元・山下(京)
(戦評) 5回まで髭、萩原両投手が好投をみせ1対1のまま投手戦となった。6回表に京都大の代打の大本や代走中村などの戦略で7回に一拳5点を挙げ京都大が勝利した。

©28年4月11日 守山市民球場

第1試合 開始時刻8:57 終了時刻10:46
花 園 大 学 220010010 | 6
滋賀大学経済学部 10000430x | 8
(花) 髭・中村・髭一渡辺・中屋敷

(経) 瀬川一上原
☆二塁打 廣瀬・坂根・中屋敷(花)
(戦評) 初回から花園大は得点を重ね、5回までに5対1とした。しかし6回に滋大経は連打、四死球で4点、続く7回にも3点をあげ逆転。花園大の反撃も及ばず滋大経が勝利した。

第2試合 開始時刻11:27 終了時刻13:31
京都学園大学 102100000 | 4
京 都 大 学 01400000x | 5
(学) 中山・高山一宮里

(京) 東・萩原一川上
☆三塁打 井上(京)
☆二塁打 大藤・阪口(学)
大本(京)井上(京)
(戦評) 京学大が3回までリードするも3回裏

に京都大が3本の長打で4点を取り逆転に成功した。京学大は4回に1点を返し1点差とするも代わった萩原を攻めきれず惜敗におわった。

第3試合開 始時刻14:07 終了時刻15:22
京都薬科大学 00000 | 0
龍 谷 大 学 30150x | 18
(5回コールド)

(薬) 和田・足立一日高
(龍) 神野・杉森一鈴木・大野木
☆三塁打 岡田(龍)
☆二塁打 竹迫・神野(龍)
(戦評) 龍谷大が初回に3点を取り、3回にも15得点と大量得点した。守りも神野と杉森でノーヒットピッチングで快勝した。

©28年4月15日 太陽が丘球場

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻10:43
京 都 大 学 002022000 | 6
滋賀大学経済学部 000000200 | 2
(京) 東・萩原一川上

(経) 瀬川一上原
☆二塁打 大本・山本・東(京)
川北・立川(経)
(戦評) 京都大は3回に川上の適時打などで先制すると、5回には大本、山本の連続適時二塁打、6回には再び大本の2点適時打が飛び出し優位に試合を進め勝利した。

第2試合 開始時刻11:15 終了時刻13:00
京都薬科大学 000000000 | 0
花 園 大 学 00401010x | 6
(薬) 岡野・和田一日高

(花) 髭・中村一渡辺
☆二塁打 廣瀬・中村・松田・松田・坂根(花)
(戦評) 花園大は3回に松田のタイムリーなどで4点を先制した。その後も着実に得点を重ねた。京都薬科大はチャンスを活かすことが出来なかった。

第3試合 開始時刻13:35 終了時刻15:15
滋賀大学教育学部 1000000 | 1
京都学園大学 0000101 | 2
(教) 辻村一森田

(学) 岡山一宮里
☆二塁打 中村(学)
(戦評) 初回滋大教が四死球から出たランナーを返し先制する。5回に京学大が1点を入れ同点とし、7回にも1点を追加しリードした。その後も京学大の投手岡山が好投し、勝利した。

©28年4月18日 守山市民球場

第1試合 開始時刻9:53 終了時刻11:12
龍 谷 大 学 55002 | 12
花 園 大 学 10000 | 1
(5回コールド)

(龍) 神野・杉森一鈴木
(花) 髭・中村一渡辺
☆三塁打 森(龍)
☆二塁打 森(龍)

(戦評) 龍谷大が花園大先発の髭をとらえ2回までに10点を取りペースを掴んだ。花園大も1回裏に1点を返したが、龍谷大が5回に追加点をあげ12対1でコールド勝ちをおさめた。

第2試合 開始時刻12:10 終了時刻13:50
滋賀大学教育学部 1451000 | 11
滋賀大学経済学部 0003000 | 3

(7回コールド)

(教) 岡本・福居・福條一森田

(経) 瀬川一上原

☆三塁打 立川・伴(経)

小川・岡本・山本(教)

☆二塁打 谷口・矢田・小川・伴(教)

(戦評) 滋賀大教育が長打8本を含む計15安打で滋賀大経済の瀬川を攻め、投げては4回のピンチから登板した福條が好投を見せ勝利を掴んだ。

◎28年4月21日 守山市民球場

第1試合 開始時刻8:45 終了時刻10:30
滋賀大学教育学部 0000001 | 1
龍谷大学 0111122x | 8

(7回コールド)

(教) 辻村・岡本・大澤一伴

(龍) 菅一鈴木

☆二塁打 松浦(龍)

(戦評) 龍谷大は2回から7回まで得点を徐々に奪い、最後は森のレフト前ヒットでコールド勝ちをおさめた。滋賀大教育はチャンスを作りながらも1本が出なかった。

第2試合 開始時刻10:49 終了時刻12:48
滋賀大学経済学部 1014029 | 17
京都薬科大学 0010310 | 5

(7回コールド)

(経) 川北一上原

(薬) 岡野・和田一中西

☆三塁打 岡野・岡野(薬)

川北・新崎(経)

☆二塁打 小森・小森(経)

(戦評) 滋大経は小森の2本のツーベースや川北のスリーベースなどで着々と得点を重ね、17得点をした。京都薬科大は5点を返し反撃するもあと一歩及ばなかった。

◎28年4月23日 京都大学グラウンド

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:00
京都学園大学 00000614 | 11
滋賀大学経済学部 00010110 | 3

(8回コールド)

(学) 高山・岡山一宮里

(経) 瀬川一上原

☆三塁打 井上(学)

☆二塁打 岡山・井上・宮里(学)

荒井(経)

(戦評) 滋大経は4回、南の適時打で先制。京学大は6回、2死2塁から岡山の適時二塁打で同点とし、なお四球と適時打で5点を追加。その後も得点を重ね、8回コールドとなった。

第2試合 開始時刻11:30 終了時刻13:30

花園大学 000010000 | 1
滋賀大学教育学部 10120102x | 7

(花) 髭・中村一渡辺

(教) 福條一森田

☆二塁打 谷口・山本(教)

(戦評) 滋大教が初回に谷口のヒットで先制し、その後も3、4、6回に追加点を重ね試合を有利に運んだ。花園大は6回にチャンスを作るも、あと1本が出なかった。

第3試合 開始時刻14:00 終了時刻16:00

京都大学 100010001 | 3
龍谷大学 10000202x | 5

(京) 東・萩原・板倉一川上

(龍) 神野・津田・杉森・菅一吉田

☆二塁打 岡田・松崎(龍)

(戦評) 5回、京学大は磯井の適時打で勝ち越すも、6回に龍谷大が松崎の適時打、田住の犠飛打で逆転しそのまま逃げ切った。京学大は9回に反撃するも、及ばなかった。

◎28年4月24日 龍谷大学瀬田グラウンド

第1試合 開始時刻16:56 終了時刻19:00
花園大学 402013001 | 11
京都学園大学 003001202 | 8

(花) 中屋敷・松尾・坂根・廣瀬一渡辺

(学) 岡山一宮里

☆本塁打 廣瀬(花)

☆三塁打 中屋敷(花)

井上・阪口(学)

☆二塁打 髭・廣瀬(花)、宮里(学)

(戦評) 序盤花園大は廣瀬のランニングホームランなどにより6点をあげる。その後も点を重ね、11得点。京学大も後半に長打をからめ、追い上げを見せるが及ばず花園大が勝利した。

リーグ運営を終えて

学生委員長 山本 遼

私にとって今回の春季リーグが最後のリーグ戦であり、学生委員長として、リーグの運営に携わるのも最後となりました。昨秋は周りの皆さまに全てを教えて頂き、なんとかリーグの運営をすることができたという感覚でした。しかし、今春は周りの皆さまにも力を貸してもらいながらではありますが、雨天順延による日程の再調整やグラウンドの確保も含め、やりきることができました。

1年間を通して、理事の方々をはじめ、学生副委員長、学生委員にも助けて頂き、これから社会に出るにあたって、本当に成長させて頂けたのではないかと感じています。

最後になりましたが、ご指導頂いた連盟の理事の方々をはじめ、審判の皆さま、球場職員の方々、学生委員、各大学の選手、マネージャー他全ての方々に感謝致します。ありがとうございました。

春季リーグを終えて

龍谷大学 主将 吉田 晏

春季リーグ戦は12勝0敗という結果で優勝することができました。

メンバーが大きく入れ替わり不安の大きいスタートでしたが、選手一人一人がチームのために考え、行動してくれたため、このような結果を掴むことができたと思います。

試合に出場していた選手だけでなく、様々な面から支えてくれた選手、マネージャーにも感謝したいと思います。これからの大会もチーム一丸となり、自分たちのやってきたことを信じてプレーしていきたいです。

秋季リーグ戦

◎28年8月16日 わかさスタジアム

第1試合 開始時刻9:02 終了時刻10:55

滋賀大学経済学部 00000011 | 2
京都大学 00051003x | 9

(8回コールド)

(経) 瀬川・野村-上原
(京) 萩原・山崎-川上・山下
☆三塁打 萩原・磯井(京)
☆二塁打 田端・山崎(京)

(戦評) 4回まで投手戦が続いたが4回京都大の萩原、磯井が三塁打で5点を先制。滋大経済もエラーで2点を返すも8回に京都大山崎のサヨナラ打で京都大学が9対2でコールド勝ち。

第2試合 開始時刻11:36 終了時刻13:15

滋賀大学教育学部 117000 | 18
花園大学 00002 | 2

(5回コールド)

(教) 福條・井口・岡本-森田
(花) 寺田・亀井・中西 - 中西・松永

☆三塁打 寺田(教)
☆二塁打 森田・中島・矢田(教)

(戦評) 初回に滋大教は四球と寺田・矢田等打者15人の猛攻で11点を挙げ主導権を握る。福條は、花園打線を抑え込み、その後も得点を重ねた滋大教育が18対2で勝利を収めた。

第3試合 開始時刻13:55 終了時刻15:00

京都薬科大学 00000 | 0
龍谷大学 2661x | 15

(5回コールド)

(薬) 岡野-中西
(龍) 神野-松浦
☆三塁打 竹迫・森・神野(龍)

(戦評) 龍谷大学は初回京都薬科のエラーなどから得点しその後、竹迫・森・神野の三塁打や、相手のエラーなどから5回までに15点を取り、コールドゲームで龍谷大学が勝利した。

◎28年8月17日 わかさスタジアム

第1試合 開始時刻8:56 終了時刻10:20

滋賀大学教育 00835 | 16
京都薬科大学 01300 | 4

(5回コールド)

(教) 福條-森田
(薬) 和田・足立-中西
☆三塁打 谷口(教)
☆二塁打 安武・岡野(薬)
矢田・福條(教)

(戦評) 京都薬科は3回までに安武の二塁打など8安打により4得点。しかし3回滋大教育の攻撃は矢田の適時二塁打などにより8得点。以降得点を重ね5回コールドで勝利した。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

滋賀大学経済 5023000 | 10
京都学園大学 1000000 | 1

(7回コールド)

(経) 飯沼-上原
(学) 高山・岡山-宮里
☆二塁打 西村(学)、川北(経)

(戦評) 初回から滋大経が荒井・上原のヒットで5点を先制。その回の裏、学園大も1点を返すがその後3回4回に吉村・小森のヒットで追加点をあげ滋大経が10対1で勝利した。

第3試合 開始時刻13:25 終了時刻14:45

龍谷大学 31326 | 15
花園大学 00000 | 0

(5回コールド)

(龍) 菅-松浦
(花) 久保-中西
☆三塁打 杉森・竹迫(龍)
☆二塁打 伊東・伊東・田住(龍)

(戦評) 龍谷大学は5回に松浦・杉森・竹迫の連続三塁打など、5インニングで15点をとった。花園大学は、4回にフォアボールとヒットでチャンスを作ったがあと1本が出なかった。

◎28年8月22日 太陽が丘球場

第1試合 開始時刻9:11 終了時刻11:11

龍谷大学 000200021 | 5
滋賀大学教育学部 000010000 | 1

(龍) 神野-松浦
(教) 福條-森田
☆三塁打 竹迫(龍)
☆二塁打 杉森(龍)

(戦評) 3回まで両チーム投手は好投、4回に龍谷大の竹迫の二塁打やエラーで2得点しその後追加点を重ね9回までに5得点。滋大教は追加点が出ず、5対1で龍谷大学が勝利。

第2試合 開始時刻11:45 終了時刻13:34

京都学園大学 0200502 | 9
京都大学 0000002 | 2

(7回コールド)

(学) 中山-宮里
(京) 萩原・早崎-川上
☆二塁打 大藤・岡山・宮里(学)
飯田(京)

(戦評) 2回表、京学園は宮里の二塁打でチャンスを作り、2点を先制。5回・7回表にも京学園は適時打などで7点を追加する。京都大学は、7回裏に2点を返したが、及ばなかった。

第3試合 開始時刻14:10 終了時刻15:47

花園大学 01345 | 13
京都薬科大学 21000 | 3

(5回コールド)

(花) 長谷川・中西-正岡
(薬) 和田・鎌田-日高
☆三塁打 中西(薬)
☆二塁打 岡野(薬)、中西・松永(花)

(戦評) 1回裏京薬科は古川の犠牲フライな

どで2点を先制したが3回表花園大が相手のエラーなどで打線が繋がり逆転すると5回コールドで花園大学が勝利した。

◎28年8月23日 太陽が丘球場

第1試合 開始時刻8:59 終了時刻10:17

京都学園大学 152107 | 16
京都薬科大学 000001 | 1

(6回コールド)

(学) 越智-宮里
(薬) 岡野・鎌田-中西
☆三塁打 井上・岡山(学)
☆二塁打 大藤(学) 中西(薬)

(戦評) 京学大は、初回に先制すると2回には3本のヒットを絡め5得点。3回には岡山の2点2塁打などで加点し6回で16得点を奪った。

第2試合 開始時刻11:02 終了時刻13:23

滋賀大学教育学部 00400213 | 10
京都大学 10000040 | 5

(8回コールド)

(教) 福條・井口・岡本-森田
(京) 山崎-川上・林
☆三塁打 石部(教)
☆二塁打 森田・谷口(教)
山下・裏野(京)

(戦評) 初回、京都大が山下のヒットで先制するも3回森田のヒットなどで滋大教が逆転。その後も滋大教は追加点を加え勝利した。

第3試合 開始時刻14:00 終了時刻16:09

滋賀大学経済学部 00020101 | 4
龍谷大学 2003020x | 7

(8回コールド)

(経) 瀬川-上原
(龍) 中村・植松・伊達・津田・菅-松浦
☆三塁打 近重(経) 山口(龍)
☆二塁打 杉森(龍)

(戦評) 初回、龍谷大学は森・松浦のタイムリーにより2点を先制。その後も4、6回に得点を重ね勝利。

◎28年8月26日 伏見桃山球場

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻10:51

京都薬科大学 20000000 | 2
京都学園大学 01120302 | 9

(8回コールド)

(薬) 和田・足立-岡野
(学) 西村・春木-串本
☆三塁打 岡野(薬)、井上・岡山(学)
☆二塁打 岡野(薬)、池川(学)

(戦評) 京薬大は岡野・和田の適時打で先制する。しかし、京学大は4回に池川の適時打で逆転に成功。その後は京学大が得点を重ね勝利した。

第2試合 開始時刻11:38 終了時刻13:41
花園大学 010000100 | 2
滋賀大学経済学部 31100010x | 6

(花)久保・中西-正岡

(経)野村-上原

☆三塁打 中西・亀井(花)、吉村(経)

☆二塁打 西崎・川端(経)

(戦評)滋大経が1回裏、盗塁の間に西崎が生還し先制した。その後吉村の適時2塁打などで3点を奪うと2、3回にも得点をし勝利した。

第3試合 開始時刻14:20 終了時刻16:35
京都大学 000005000 | 5
滋賀大学教育学部 000021001 | 4

(京)萩原-川上

(教)福條-森田

☆二塁打 山下(京)、谷口・矢田(教)

◎28年8月29日 守山市民球場

第1試合 開始時刻9:45 終了時刻11:47
京都学園大学 001000000 | 1
龍谷大学 50010000x | 6

(学)中山・岡山・春木-宮里

(龍)管-大野木

☆三塁打 下川(学)

☆二塁打 岡山(学)、杉森(龍)

(戦評)初回、龍谷大の杉森の2塁打などヒットを量産し、5点を先制。そのまま逃げ切り勝利した。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻13:45
京都薬科大学 00450 | 9
滋賀大学経済学部 0328x | 13

(5回コールド)

(薬)鎌田-岡野

(経)瀬川・野村・飯沼-上原

☆三塁打 西崎(経)

☆二塁打 近重(経)

(戦評)2回に滋大経が川北のヒットで先制すると、京薬大も負けじと反撃する。しかし粘りを見せた飯沼が勝ち越し打などで突き放し勝利した。

◎28年9月1日 守山市民球場

第1試合 開始時刻9:50 終了時刻12:05
龍谷大学 03100000 | 4
滋賀大学経済学部 40001000 | 5

(8回コールド)

(龍)長尾・植松-大野木

(経)飯沼-上原

☆三塁打 吉村・川北(経)、森(龍)

☆二塁打 立川(経)、杉森(龍)

(戦評)1回に滋大経は吉村の3塁打などで4点を先制。龍谷大は2、3回と得点を重ね同点とするが、ワイルドピッチで逆転を許してしまい敗北した。

第2試合 開始時刻12:45 終了時刻14:30
京都大学 2041002 | 9
京都薬科大学 100010 | 2

(7回コールド)

(京)早崎・杉山・富田-林

(薬)和田-日高・岡野

☆三塁打 和田(薬)

(戦評)1回に和田の3塁打などで京薬大が先制。しかし京都大学がすぐさま逆転し勝利した。

◎28年9月2日 太陽が丘球場

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:20
京都大学 000301000 | 4
京都学園大学 00011203x | 7

(京)萩原・杉山・山崎-川上

(学)越智・岡山-串本・宮里

☆三塁打 岡山(学)

☆二塁打 大藤(学)

(戦評)4回に京大はヒットなどで3点を先制。その後京学大は6回に同点に追いつく。さらに、8回に岡山の3塁打などで3点を追加し逆転勝利した。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻13:15
京都薬科大学 00000 | 0
滋賀大学教育学部 3128x | 14

(5回コールド)

(薬)鎌田・和田・足立-中西

(教)福條-森田

☆二塁打 福條2(教)

(戦評)滋賀大教は初回に相手のエラーで先制すると2回に矢田のタイムリーで1点を追加。3、4回にも追加点を挙げ勝利した。

第3試合 開始時刻13:57 終了時刻15:21
花園大学 00000 | 0
龍谷大学 2635x | 16

(5回コールド)

(花)中西-正岡

(龍)中村・伊達-大野木・西村

☆三塁打 伊藤(龍)

☆二塁打 佐野(龍)

(戦評)初回から、龍谷大は伊藤の3塁打、佐野の2塁打などで得点を重ねていきコールド勝ちした。

◎28年9月6日 皇子山球場

第1試合 開始時刻8:50 終了時刻10:13
滋賀大学経済 81660 | 21
京都薬科大学 30000 | 3

(5回コールド)

(経)瀬川-上原

(薬)和田・足立-中西

☆本塁打 川北(経)

☆三塁打 荒井・上原(経)、和田(薬)

☆二塁打 近重(経)

(戦評)滋賀大経済は初回に8点を先制すると、京薬大も3点を反撃する。しかしその後も滋賀大経済は得点を重ね勝利した。

第2試合 開始時刻10:50 終了時刻12:45
滋賀大学教育学部 000100000 | 1
龍谷大学 001001100 | 3

(教)岡本-福條

(龍)神野-大野木

(戦評)龍谷大が3回に先制。しかしミスから滋賀大教育が同点に追いつく。その後、龍谷大は大野木のタイムリーなどで逆転し勝利した。

第3試合 開始時刻13:30 終了時刻15:50
花園大学 230100005 | 11
京都学園大学 011010140 | 8

(花)中西・長谷川・久保-正岡

(学)中山・越智・西村・岡山-宮里

☆二塁打 池川・宮里(学)、丸岡(花)

(戦評)花園大学にリードされていた京学大は8回に池川・宮里のタイムリーで逆転する。しかし9回に花園大は相手のエラーなどで逆転し勝利した。

◎28年9月7日 皇子山球場

第1試合 開始時刻8:58 終了時刻10:10
京都薬科大学 01000 | 1
花園大学 2612x | 11

(5回コールド)

(薬)大西・鎌田-古川

(花)長谷川-正岡

☆三塁打 正岡(花)、安武(薬)

☆二塁打 丸岡(花)

(戦評)花園大は初回に松永の犠牲フライなどで2点を先制。その後も追加点を重ねていき5回コールドで勝利した。

第2試合 開始時刻10:50 終了時刻12:47
滋賀大学教育学部 010140010 | 7
京都学園大学 201200000 | 5

(教)福條-小川

(学)高山-宮里

☆三塁打 中島(教)

☆二塁打 井口・中島(教)、池川(学)

(戦評)京学大は初回、井上のヒットで2点を先制。その後も得点を重ねるが5回に井口のヒットなどで逆転される。

第3試合 開始時刻13:34 終了時刻15:41
京都大学 000001000 | 1
滋賀大学経済学部 00020001x | 3

(京)萩原-川上

(経)飯沼・野村-上原

☆二塁打 上原2(経)

(戦評)4回、滋賀大経済の南が押し出しの四球を選び先制。8回には上原の適時打で追加点を挙げ勝利した。

◎28年9月9日 守山市民球場

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻10:28
滋賀大学経済学部 0000010 | 1
滋賀大学教育学部 0300023 | 8

(7回コールド)

(経)瀬川-上原

(教)福條-森田

☆三塁打 福條(教)

☆二塁打 竹川・福條2・谷口(教)

(戦評) 2回滋賀大学教育は3点を先制する。経済はその後1点を返すが及ばず敗北を喫した。

第2試合 開始時刻11:05 終了時刻12:20
龍谷大学 102101 | 14
京都薬科大学 00000 | 0
 (5回コールド)

(龍) 中村・伊達一森・大野木
 (薬) 和田・岡野一岡野・日高
 ☆本塁打 森(龍)
 ☆二塁打 千代・西尾2・森(龍)

(戦評) 龍谷大学は森の2塁打や本塁打などで一挙10点を挙げ勝利した。

第3試合 開始時刻13:07 終了時刻14:47
花園大学 0000000 | 0
京都大学 020041x | 7
 (7回コールド)

(花) 中西・久保一正岡
 (京) 山崎・早崎一川上
 ☆三塁打 大本2・山崎(京)
 ☆二塁打 磯井・川上(京)

(戦評) 京都大学は2回に裏野のヒットで先制。その後も続き5回に川上のヒットなどで4点を追加する。花園大学は反撃できず敗北した。

◎28年9月10日 京都大学グラウンド

第1試合 開始時刻14:00 終了時刻16:08
京都大学 200000020 | 4
花園大学 000102100 | 4

(京) 大本・杉山・富田一山下
 (花) 久保・長谷川・中西一正岡
 ☆三塁打 松永・正岡(花)
 ☆二塁打 松永2(花)

大本・山下・杉山(京)

(戦評) 京都大学は初回到2点先制するも6回に正岡・富田のタイムリーで花園大学が逆転する。京都大学は8回に同点に追いつきそのまま試合が終了した。

◎28年9月12日 伏見桃山球場

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:04
龍谷大学 120012000 | 6
京都学園大学 000000010 | 1

(龍) 管一大野木・松浦
 (学) 高山・大藤・岡山一宮里
 ☆三塁打 管(龍)
 ☆二塁打 管(龍)、松本(学)

(戦評) 龍谷大学は初回、松崎のヒットで先制。その後も管の長打などで点数を重ね勝利した。

第2試合 開始時刻11:40 終了時刻13:05
滋賀大学経済学部 020110200 | 6
花園大学 000000300 | 3

(経) 飯沼一上原
 (花) 久保・長谷川一正岡
 ☆三塁打 岩本(花)
 ☆二塁打 荒井・立川・西崎・新崎(経)

(戦評) 経済は2回に荒井の2塁打で2点を先制しその後も追加点を重ねる。花園大学は7回に岩本の3塁打などのより3点を入れるが敗北した。

第3試合 開始時刻14:15 終了時刻16:27
京都薬科大学 110101000 | 4
京都大学 102100010 | 5

(薬) 岡野一中西
 (京) 室賀・新崎一林
 ☆三塁打 室賀・樋口(京)
 ☆二塁打 樋口(京)

(戦評) 両チーム7回までに4対4で進んでいたが8回の裏に京都大学の樋口の2塁打で1点を取り逆転し成功する。

◎28年9月15日 守山市民球場

第1試合 開始時刻8:57 終了時刻10:52
龍谷大学 017102 | 11
京都大学 000001 | 1

(龍) 管・津田一松浦
 (京) 山崎・杉山一川上
 ☆三塁打 宮寄(龍)
 ☆二塁打 山下2(京)

(戦評) 龍谷大学は2回、宮寄のスリーベースヒットで先制すると3、4、回で一挙8点を奪い試合の主導権を完全に握り勝利した。

第2試合 開始時刻11:30 終了時刻13:30

花園大学 001030000 | 4
滋賀大学教育 010000000 | 1

(花) 長谷川・中西一正岡
 (教) 村田・岡本一小川
 ☆三塁打 久保(花)
 ☆二塁打 小川・谷口(教)

(戦評) 教育は2回に先制点を挙げるも花園大学の反撃を許してしまい敗北した。

第3試合 開始時刻14:08 終了時刻15:52

京都学園大学 000000000 | 0
滋賀大学経済学部 00000102x | 3

(学) 岡山一宮里
 (経) 飯沼一上原
 ☆三塁打 宮里(学)

(戦評) 経済は相手の連続失策によりランナーをため小森の適時打により先制した。さらに8回にも2点を追加し勝利した。

◎28年9月16日 守山市民球場

第1試合 開始時刻9:01 終了時刻11:38
京都学園大学 112004032 | 13
花園大学 000012126 | 12

(学) 岡山・越智・中山・岡山一宮里
 (花) 久保・中西・長谷川一正岡
 ☆三塁打 岡山2・松本・猪股(学)
 ☆二塁打 岡山(学)
 久保3・亀井・正岡(花)

(戦評) 5回までは投手戦だったが6回以降は両チームの打線が猛攻を見せ点の取り合いとなった。7点差で迎えた最終回ではあと1点差まで追いついたが敗北した。

第2試合 開始時刻12:11 終了時刻14:25

滋賀大学教育学部 02400113 | 11
滋賀大学経済学部 50402102 | 14
 (8回コールド)

(教) 岡本一小川
 (経) 瀬川一上原
 ☆三塁打 石部(教)、谷本(経)
 ☆二塁打 小泉・竹川2(教)

(戦評) 初回、経済はエラーや四球でチャンスを作り荒井のタイムリーで5点を先制する。その後は点の取り合いとなったが経済が逃げ切り勝利した。

		龍谷大	滋大経	京学大	滋大教	京都大	花園大	京薬大		勝率
1	龍谷大学	○7-4 ●4-5	○6-1 ○6-1	○5-1 ○3-1	○11-1 △3-3	○15-0 ○16-0	○15-0 ○14-0	10勝1敗1分	0.909	
2	滋賀大学経済学部	●4-7 ○5-4	○10-1 ○3-0	●1-8 ○14-11	●2-9 ○3-1	○6-2 ○6-3	○13-9 ○21-3	9勝3敗	0.750	
3	京都学園大学	●1-6 ●1-6	●1-10 ●0-3	○10-0 ●5-7	○9-2 ○7-4	●8-11 ○13-12	○16-1 ○9-2	6勝6敗	0.500	
4	滋賀大学教育学部	●1-5 ●1-3	○8-1 ●11-14	●0-10 ○7-5	○10-5 ●4-5	○18-2 ●1-4	○16-4 ○14-0	6勝6敗	0.500	
5	京都大学	●1-11 △3-3	○9-2 ●1-3	●2-9 ●4-7	●5-10 ○5-4	○7-0 △4-4	○9-2 ○5-4	5勝5敗2分	0.500	
6	花園大学	●0-15 ●0-16	●2-6 ●3-6	○11-8 ●12-13	●2-18 ○4-1	●0-7 △4-4	○13-3 ○11-1	4勝7敗1分	0.364	
7	京都薬科大学	●0-15 ●0-14	●9-13 ●3-21	●4-16 ●0-14	●1-16 ●2-9	●2-9 ●4-5	●3-13 ●1-11	0勝11敗	0.000	

順位の決定は勝率によるものとし、勝率は引分を除いて算出する。

勝率が同一の場合は直接対決の結果による。

第3試合 開始時刻14:45 終了時刻16:55
 京都大学 00002001 | 3
 龍谷大学 00100200 | 3
 (8回引き分け)

(京) 萩原-川上
 (龍) 中村・神野-松浦
 ☆三塁打 山下(京)
 ☆二塁打 竹迫(龍)
 (戦評) 龍谷大学は3回にエラーで出塁するとヒットで得点し先制する。その後試合が拮抗し同点で終了した。

○各部門賞

最多勝 福條 滋賀教育 6勝
 飯沼 滋賀経済 6勝
 最優秀防御率 飯沼 滋賀経済 1.98
 首位打者 森 龍谷 0.545
 最多打点 森 龍谷 21打点
 最多本塁打 該当者なし
 最多盗塁 西崎 滋賀経済 11個
 最多出塁 岡山 京都学園 26出塁

○打撃十傑

(規定打席 成立試合数×2.67=32.04)

1 森 龍谷 39-33-18 0.545
 2 山下 京都 34-23-11 0.478
 3 岡山 京都学園 50-42-19 0.452
 4 矢田 滋賀教育 34-29-13 0.448
 4 伊東 龍谷 36-29-13 0.448
 6 川北 滋賀経済 45-43-19 0.442
 7 松永 花園 45-39-16 0.410
 8 磯井 京都 33-21-8 0.381
 9 宮崎 龍谷 41-29-11 0.379
 9 石部 滋賀教育 37-29-11 0.379

学生委員長

滋賀大学経済学部 小森 直人

僕にとって今回の秋季リーグは学生委員長としての、初めてのリーグ戦でした。昨季までは、先輩方に引っ張っていただきリーグの運営に携わるといった形でした。しかし、今季からは自分が周りを引っ張っていかないとけないということで、自分で務まるかという不安と、自分のやり方次第で京滋六大学準硬式野球連盟がよりよいリーグになるという期待感がありました。

また、リーグ中は天候にも恵まれ無事に全日程を終えることができました。今季で見つかった課題をオフシーズンで克服し来季の各大学の躍進を期待しています。6リーグ対抗戦では京滋連盟の結束を図り、勝利を目指すと共に、それぞれの選手の学習の場としたいと思います。

最後に、リーグの運営を支えてくださった、連盟の理事の方々をはじめ、審判のみなさん、球場職員の方々、学生委員、各大学の選手、マネージャーすべての方々に感謝いたします。

優勝チーム主将 龍谷 大学
 秋季リーグ戦は10勝1負1分という結果で優勝することができました。

新チームとしてリーグ戦を迎え優勝できたものの、今まで続いていた完全優勝をできなかったところに今の自分たちに足りないものがあると思います。

これからの大会ではこのリーグ戦で出た課題を克服し、長所にはさらに磨きをかけ、チームとしての武器とできるようにしていきたいです。

最後に裏方としてサポートに回ってくれた選手、マネージャーのみんなに心から感謝したいと思います。

西都六大学準硬式野球連盟

春季リーグ戦

◎28年3月23日 寝屋川第一球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

大阪産業大学 0050003 | 8

京都橘大学 0000000 | 0

(7回コールド)

(大産) 大迫-柳・山路

(京橘) 塩見・平井・古谷-岩島・牧野

☆二塁打 大迫(大産)、岩島(京橘)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

奈良教育大学 000000000 | 0

大手前大学 02000002x | 4

(奈教) 前川・岩川-柳原

(大手) 上田-大塚

☆二塁打 森(奈教)、安本(大手)

◎28年3月24日 寝屋川第一球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

大手前大学 102210001 | 7

摂南大学 32011010x | 8

(大手) 安本・上田・植田-大塚

(摂南) 高原・木下・畑-牧野

☆三塁打 今井(摂南)

☆二塁打 玉腰・小谷(摂南)

上田・樋口・大塚(大手)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

大阪産業大学 000001230 | 6

奈良教育大学 000001020 | 3

(大産) 柳・山野井-山路・柳

(奈教) 岩川・佐野・野瀬-沼田・柳原

☆二塁打 大前・大迫・柳(大産)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :

桃山学院大学 000101000 | 2

京都産業大学 020000000 | 2

(桃山) 鍋島-竹本

(京産) 藤本(直)-金森

☆二塁打 武田・大山(桃山)

金森(京産)

◎28年3月31日 伊丹スポーツセンター野球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

京都橘大学 00001000 | 1

奈良教育大学 00000026x | 8

(8回コールド)

(京橘) 塩見・古谷-牧野

(奈教) 前川-柳原

☆三塁打 片山・安部(奈教)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

摂南大学 23000032 | 10

京都産業大学 31010101 | 7

(8回時間切れ)

(摂南) 畑・木下-牧野

(京産) 谷合・三澤・藤(直)・穴水-田村(淳)

☆二塁打 和知・杉本・畑(摂南)

田村・宮本・小川・本田(京産)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
大阪産業大学 040112013 | 12
大手前大学 000210000 | 3
(大産) 大迫・山野井-山路・柳
(大手) 上田・植田-大塚
☆三塁打 長尾 (大産)
☆二塁打 大前・大迫・谷内2・宮本・樋口・大西 (大手)

◎28年4月5日 伊丹スポーツセンター野球場
第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
大阪産業大学 00111101 | 5
摂南大学 0502021x | 10
(8回時間切れ)
(大産) 大迫・柳・山野井-山路・益田
(摂南) 木下-牧野
☆二塁打 宮本 (大産)
和知・奥西 (摂南)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
京都橋大学 00000000 | 0
桃山学院大学 01020004x | 7
(8回コールド)
(京橋) 塩見・上田-岩島
(桃山) 赤尾・堀尾-杉丘
☆三塁打 堀尾 (桃山)
☆二塁打 岩島 (京橋)、田島 (桃山)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
大手前大学 100000000 | 1
京都産業大学 20000103x | 6
(大手) 植田-大塚
(京産) 三澤・藤本 (直) - 田村 (淳)
☆三塁打 上田 (大手)、小川 (京産)

◎28年4月6日 伊丹スポーツセンター野球場
第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
京都橋大学 00000 | 0
京都産業大学 06151x | 22
(5回コールド)
(京橋) 平井・古谷・上田・塩見-牧野
(京産) 藤本 (直) - 金森
☆三塁打 高野・小林・藤本直 (京産)
☆二塁打 高野・山田 (京産)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
奈良教育大学 000100610 | 8
摂南大学 200110010 | 5
(奈教) 岩川・佐野・前川-柳原
(摂南) 高原・木下-牧野
☆三塁打 柳原 (奈教)
☆二塁打 櫻井・安部 (奈教)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
大阪産業大学 004130410 | 13
桃山学院大学 000800020 | 10
(大産) 大迫・柳・大田-益田
(桃山) 鍋島・藤田-杉丘・鈴木
☆三塁打 角田 (大産)、岡崎 (桃山)
☆二塁打 宮本2・中村2・柳 (大産)
堀尾 (桃山)

◎28年4月9日 ベイコム野球場
第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
京都橋大学 010021000 | 4
大手前大学 100002010 | 4
(9回引き分け)
(京橋) 塩見-岩島
(大手) 安本・渡邊-大塚
☆二塁打 上田 (京橋)
渡邊・樋口 (大手)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
奈良教育大学 000001201 | 4
桃山学院大学 00301003x | 7
(奈教) 岩川-柳原
(桃山) 鍋島-堀居
☆二塁打 松井 (奈教)、藤田 (桃山)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
大阪産業大学 010000000 | 1
京都産業大学 000010000 | 1
(大産) 柳-益田
(京産) 藤本 (直) - 金森

◎28年4月11日 ベイコム野球場
第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
大手前大学 3001032 | 9
桃山学院大学 0000002 | 2
(7回コールド)
(大手) 上田-大塚
(桃山) 赤尾・大山・藤田-杉丘・堀尾

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
奈良教育大学 0001000 | 1
京都産業大学 0005102 | 8
(7回コールド)
(奈教) 佐野・前川-柳原
(京産) 藤本 (直) - 田村 (淳)
☆二塁打 高野・宮本・藤本 (直)・堀江 (京産)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
京都橋大学 00000 | 0
摂南大学 25003 | 10
(5回コールド)
(京橋) 塩見-牧野
(摂南) 小野-牧野
☆三塁打 橋本・奥西 (摂南)
☆二塁打 和知2 (摂南)

◎28年4月13日 ベイコム野球場
第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
大手前大学 100000000 | 1
奈良教育大学 00200000x | 2
(大手) 渡邊-大塚
(奈教) 佐野・前川-柳原
☆二塁打 渡邊・安本 (大手)
金城・戸澤・柳原 (奈教)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
京都橋大学 000000010 | 1
大阪産業大学 01002013x | 7
(京橋) 塩見-稲内
(大産) 山野井・大田-益田
☆三塁打 宮本 (大産)
☆二塁打 宮川 (京橋)
宮本・益田・山野井 (大産)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
桃山学院大学 410000001 | 6
摂南大学 001100001 | 3
(桃山) 鍋島-堀尾
(摂南) 木下-牧野
☆三塁打 武田 (桃山)
☆二塁打 藤田・大山・田島 (桃山)
岡内 (摂南)

◎28年4月15日 ベイコム野球場
第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
摂南大学 012000010 | 4
大手前大学 040000000 | 4
(摂南) 畑・木下-牧野
(大手) 植田・渡邊-大塚
☆二塁打 玉越・川畑 (摂南)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
奈良教育大学 000002 | 2
大阪産業大学 107004 | 12
(6回コールド)
(奈教) 中久保・岩川-柳原・沼田
(大産) 大迫-益田
☆二塁打 片山 (奈教)
角田・大迫 (大産)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
京都産業大学 0020340 | 9
桃山学院大学 0000000 | 0
(7回コールド)
(京産) 藤本 (直)・三澤-金森・田村 (淳)
(桃山) 赤尾・鍋島・藤田-堀尾
☆二塁打 小川・金森 (京産)

◎28年4月18日 ベイコム野球場
第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
奈良教育大学 9
京都橋大学 2

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
京都産業大学 7
摂南大学 1

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
大手前大学 0
大阪産業大学 7

◎28年4月21日 伊丹スポーツセンター野球場
第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
摂南大学 01000000 | 1
大阪産業大学 00200042 | 8
(8回コールド)
(摂南) 木下-牧野
(大産) 柳-山路
☆三塁打 中林・角田・谷内 (大産)
☆二塁打 岡内・小谷 (摂南)
谷内 (大産)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
桃山学院大学 04304 | 11
京都橋大学 00000 | 0
(5回コールド)
(桃山) 藤田-堀尾
(京橋) 塩見-牧野
☆二塁打 田島 (桃山)

◎28年4月22日 伊丹スポーツセンター野球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 京都産業大学 0122005 | 10
 大手前大学 0000000 | 0
 (7回コールド)
 (京産) 藤本(直) - 金森
 (大手) 安本・上田 - 大塚
 ☆本塁打 小川(京産)
 ☆二塁打 金森・小川・高野2・上村(京産)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 京都産業大学 9
 京都橘大学 0
 ※京都産業大学の不戦勝

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 摂南大学 000120000 | 3
 奈良教育大学 000001110 | 3
 (9回引き分け)
 (摂南) 高原・小野・木下 - 牧野
 (奈教) 佐野・前川・岩川 - 柳原
 ☆三塁打 玉越(摂南)、片山(奈教)

第4試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 桃山学院大学 10101054 | 12
 大阪産業大学 10200000 | 3
 (8回コールド)
 (桃山) 鍋島・赤尾 - 堀尾
 (大産) 大迫・中林 - 柳・益田
 ☆三塁打 武田・小川(桃山)
 長尾・大迫(大産)
 ☆二塁打 武田・田島(桃山)
 長尾(大産)

◎28年4月25日 伊丹スポーツセンター野球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 桃山学院大学 01010000 | 2
 奈良教育大学 20211102x | 9
 (8回コールド)
 (桃山) 鍋島・藤田 - 堀尾
 (奈教) 岩川・前川 - 柳原
 ☆三塁打 堀尾(桃山)
 ☆二塁打 小川(桃山)
 金城・櫻井・松井・森(奈教)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 大手前大学 9
 京都橘大学 0
 ※棄権試合

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 京都産業大学 102000103 | 7
 大阪産業大学 010410000 | 6
 (京産) 藤本(直)・三澤 - 金森
 (大産) 柳 - 益田
 ☆二塁打 本田・高谷(京産)
 大迫・柳(大産)

◎28年4月27日 伊丹スポーツセンター野球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 桃山学院大学 000000110 | 2
 大手前大学 00001302x | 6
 (桃山) 藤田・大山 - 堀尾
 (大手) 上田 - 大塚
 ☆二塁打 大塚、安本(大手)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 京都産業大学 000021012 | 6
 奈良教育大学 200000000 | 2
 (京産) 三澤・藤本・谷合 - 金森・田村(順)・加島
 (奈教) 岩川・佐野・庄野・野瀬 - 沼田・柳原
 ☆本塁打 小川(京産)
 ☆二塁打 沼田(奈教)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 摂南大学 9
 京都橘大学 0
 ※棄権試合

○個人表彰
 最優秀選手賞 小川 幹弘 京都産業大学 2回目
 最優秀投手賞 藤本 直也 京都産業大学 4回目
 敢闘賞 大迫 優 大阪産業大学 初
 新人賞 鍋島 啓晃 桃山学院大学

○打撃部門
 首位打者 小川 幹弘 京都産業大学 0.500 2回目
 打点王 小川 幹弘 京都産業大学 15打点 初
 本塁打王 小川 幹弘 京都産業大学 2本 初
 盗塁王 金城 郁海 奈良教育大学

14盗塁 初

○投手部門
 最多勝利投手賞 藤本 直也 京都産業大学 4回目
 防御率1位投手賞 藤本 直也 京都産業大学 4回目

○打撃十傑
 1位 小川 幹弘 京都産業大学 0.500 44-36-18
 2位 高野 航平 京都産業大学 0.419 40-31-13
 3位 樋口 公輝 大手前大学 0.390 45-41-16
 4位 谷内 祐太 大阪産業大学 0.388 46-36-14
 5位 大迫 優 大阪産業大学 0.371 48-35-13
 6位 片山 顕佑 奈良教育大学 0.368 48-38-14
 7位 上田 大貴 大手前大学 0.355 41-31-11
 8位 渡邊 凜人 大手前大学 0.351 45-37-13
 9位 玉越 啓太 摂南大学 0.342 47-35-12
 10位 上村 直輝 京都産業大学 0.333 46-39-13

○ベストナイン
 投手 藤本 直也 京都産業大学 4回目
 捕手 金森 健志 京都産業大学 初
 一塁手 該当なし
 二塁手 安部 隼人 奈良教育大学 初
 三塁手 上村 直輝 京都産業大学 初
 遊撃手 玉越 啓太 摂南大学 初
 外野手 小川 幹弘 京都産業大学 2回目
 外野手 高野 航平 京都産業大学 初
 外野手 谷内 祐太 大阪産業大学 初

順位	大学名	京産	大産	摂南	桃山	奈教	大手	京橘	勝敗分	勝点
優勝	京都産業大学	△○	●○	△○	○○	○○	○○	○□	9勝1負2分	29
2位	大阪産業大学	△●	●○	○●	○○	○○	○○	○○	8勝3負1分	25
3位	摂南大学	○●	○●	○●	●△	○△	○□	○□	6勝4負2分	20
4位	桃山学院大学	△●	●○	●○	○●	●●	○○	○○	5勝6負1分	16
5位	奈良教育大学	●●	●●	○△	●○	●○	○○	○○	5勝6負1分	16
6位	大手前大学	●●	●●	●△	○○	○●	△□	△□	4勝6負2分	14
7位	京都橘大学	●■	●●	●■	●●	●●	△■	△■	0勝11負1分	1

4位 - 5位は得点率 - 失点率の差で決定

秋季リーグ戦

◎28年8月25日 伊丹スポーツセンター野球場

第1試合 開始時刻10:08 終了時刻12:08

桃山学院大学 3 0 1 1 2 3 0 | 10
京都橘大学 0 0 0 1 1 0 1 | 3
(7回コールド)

(桃山) 鍋島・赤尾一堀尾

(京橘) 坂本・桑原一岩島・牧野

☆三塁打 鈴木・武田(桃山)

☆二塁打 竹本・鍋島(桃山)

稲内・川端・岡(京橘)

第2試合 開始時刻12:30 終了時刻 :

摂南大学 9
大阪産業大学 0

(戦評) 大阪産業大学が、未登録選手を出場させたため、規定により没収試合とし、摂南大学の勝利とする。

◎28年8月26日 伊丹スポーツセンター野球場

第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:00

大手前大学 0 0 0 1 0 1 0 | 2
京都産業大学 0 0 3 2 2 0 2 | 9
(7回コールド)

(大手) 植田・越智一大西・植田

(京産) 村野・堀・谷合一金森

☆三塁打 宮本(大手)

☆二塁打 大西2(大手)

高野2・木部(京産)

第2試合 開始時刻12:48 終了時刻15:25

摂南大学 4 0 2 0 0 2 0 0 0 | 8
奈良教育大学 0 0 1 1 0 0 0 2 2 | 6

(摂南) 小野・高原・里見一牧野・藤垣

(奈教) 野瀬・前川一沼田

☆三塁打 奥西(摂南)

☆二塁打 川原(摂南)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :

大阪産業大学 9
京都橘大学 0

(戦評) 京都橘大学が、棄権したため大阪産業大学の不戦勝。

◎28年8月30日 伊丹スポーツセンター野球場

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:30

京都産業大学 2 5 4 3 0 | 14
京都橘大学 0 0 0 0 0 | 0
(5回コールド)

(京産) 堀・大西・飯田一田村(淳)

(京橘) 桑原一長野

☆二塁打 上村(京産)

第2試合 開始時刻11:30 終了時刻14:00

摂南大学 1 3 0 0 0 1 0 0 0 | 5
大手前大学 0 0 0 1 0 0 0 0 0 | 1

(摂南) 高原・木下・里見一藤垣・牧野

(大手) 渡邊一植田

☆二塁打 川原(摂南)、高田(大手)

◎28年9月1日 ベイコム野球場

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:05

摂南大学 0 0 0 1 0 0 2 0 0 | 3
京都産業大学 1 0 1 0 0 0 1 0 0 | 3

(摂南) 高原・木下・里見一牧野

(京産) 藤本(直)一金森

☆三塁打 山口(京産)

☆二塁打 岡内(摂南)

山口・藤本直・中林(京産)

第2試合 開始時刻11:55 終了時刻14:00

桃山学院大学 0 0 0 1 0 1 0 0 3 | 5
大阪産業大学 3 1 0 0 0 1 2 0 x | 7

(桃山) 鍋島・赤尾一竹本

(大産) 大迫・西田・大田一益田・藤本

☆三塁打 橋間(桃山)

長尾・谷内(大産)

☆二塁打 鈴木(桃山)

角田・大前・長尾・西田(大産)

第3試合 開始時刻14:40 終了時刻16:30

大手前大学 0 0 0 0 0 0 2 1 0 | 3
京都橘大学 0 2 0 0 0 1 0 2 x | 5

(大手) 植田一大西

(京橘) 川尻・小松・桑原一岩島・牧野

☆本塁打 渡邊(大手)

☆二塁打 下脇(大手)

岩村・岩島(京橘)

◎28年9月3日 ベイコム野球場

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:10

摂南大学 1 0 0 0 0 0 0 0 0 | 1
桃山学院大学 1 1 0 1 0 0 2 0 x | 5

(摂南) 高原・木下・里見一牧野・藤垣

(桃山) 鍋島・赤尾一堀尾

☆三塁打 畑(摂南)、堀尾(桃山)

☆二塁打 小濱(摂南)

武田・大山(桃山)

第2試合 開始時刻11:50 終了時刻13:05

奈良教育大学 0 1 0 0 0 | 1
大手前大学 3 1 1 3 3 | 11

(5回コールド)

(奈教) 野瀬一柳原

(大手) 渡邊一植田

☆二塁打 庄野(奈教)

大西・越智・杉野(大手)

第3試合 開始時刻13:50 終了時刻16:20

京都産業大学 1 0 0 0 0 0 2 0 0 | 3
大阪産業大学 0 0 0 0 1 0 0 0 0 | 1

(京産) 谷合・堀・飯田一金森

(大産) 大田・西田一益田・藤本

☆二塁打 水口(大産)

◎28年9月5日 ベイコム野球場

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻 :

奈良教育大学 0
大阪産業大学 9

(戦評) 奈良教育大学が棄権したため、大阪産業大学の不戦勝とします。

第2試合 開始時刻10:00 終了時刻11:05

桃山学院大学 4 2 3 0 1 | 10
大手前大学 0 0 0 0 0 | 0
(5回コールド)

(桃山) 大山一堀尾

(大手) 植田・越智一大西・植田

☆三塁打 鈴木(桃山)

☆二塁打 岡崎(桃山)

第3試合 開始時刻11:50 終了時刻13:20

摂南大学 4 0 0 0 6 0 0 | 10
京都橘大学 0 0 0 0 1 0 0 | 1
(7回コールド)

(摂南) 小野・里見・高原一牧野・藤垣

(京橘) 桑原・塩見一牧野・長野

☆二塁打 小濱(摂南)、長野(京橘)

◎28年9月6日 伊丹スポーツセンター野球場

第1試合 開始時刻9:03 終了時刻11:26

大手前大学 1 0 0 0 0 | 1
大阪産業大学 6 3 2 0 x | 11
(5回コールド)

(大手) 渡邊一植田

(大産) 西宮・小高一藤本・山路

☆三塁打 大前・藤本(大産)

☆二塁打 角田2・迫川(大産)

第2試合 開始時刻11:30 終了時刻 :

奈良教育大学 9
京都橘大学 0

(戦評) 京都橘大学の棄権につき、奈良教育大学が不戦勝。

第3試合 開始時刻12:25 終了時刻14:30

桃山学院大学 1 0 3 2 0 5 0 1 | 12
京都産業大学 1 0 0 0 0 3 1 x | 5
(8回コールド)

(桃山) 赤尾・鍋島一堀尾

(京産) 村野・西岡・藤本直一金森・田村淳

☆三塁打 武田・橋間2・堀尾(桃山)

上村・吉田(京産)

☆二塁打 鈴木・竹本(桃山)

高野(京産)

◎28年9月10日 桃山学院大学野球場

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:10

奈良教育大学 0 0 1 0 2 0 0 | 3
桃山学院大学 4 1 0 0 0 1 4 | 10
(7回コールド)

(奈教) 穂島・岩川一沼田

(桃山) 鍋島一堀尾

☆三塁打 武田(桃山)

☆二塁打 森・仙田(奈教)

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻13:50

京都橘大学 1 0 0 0 0 0 | 1
京都産業大学 0 0 0 2 0 9 | 11
(6回コールド)

(京橘) 桑原・平井・稲内一稲内・牧野

(京産) 藤本直・谷合一田村淳

☆二塁打 稲内(京橘)

山崎・小林2(京産)

第3試合 開始時刻14:40 終了時刻17:00
大手前大学 200002000 | 4
摂南大学 12010013x | 8
 (大手) 渡邊-植田
 (摂南) 木下・里見-和知
 ☆二塁打 宮本 (大手)

◎28年9月12日 伊丹スポーツセンター野球場
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:15
京都産業大学 000001160 | 8
大手前大学 202002200 | 8
 (9回引き分け)
 (京産) 堀・谷合・村野・飯田-田村淳・金森
 (大手) 植田・渡邊-大西・植田
 ☆本塁打 塩路 (京産)
 ☆三塁打 山口・田中 (京産)
 渡邊 (大手)
 ☆二塁打 上村 (京産)
 下脇・村松・越智 (大手)

第2試合 開始時刻11:45 終了時刻13:35
奈良教育大学 005200000 | 7
摂南大学 50123101x | 13
 (奈教) 野瀬・稗島-柳原
 (摂南) 高原-川原
 ☆三塁打 野瀬 (奈教)
 高原・岡島 (摂南)
 ☆二塁打 玉腰・川原 (摂南)

第3試合 開始時刻14:15 終了時刻17:05
京都橘大学 100100520 | 9
大阪産業大学 20001034x | 10
 (京橘) 川尻・塩見・桑原-清水
 (大産) 小高・西田-益田・山路
 ☆三塁打 上田・高田・橋本・中野 (京橘)
 谷内 (大産)
 ☆二塁打 清水 (京橘)
 角田・宮本・大前 (大産)

◎28年9月14日 ベイコム野球場
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:15
京都産業大学 0000010 | 1
摂南大学 0002033 | 8
 (7回コールド)
 (京産) 藤本直・谷合・村野・飯田-金森
 (摂南) 里見-牧野
 ☆三塁打 中林 (京産)、木下 (摂南)
 ☆二塁打 小濱・奥西・畑・牧野 (摂南)

第2試合 開始時刻11:45 終了時刻14:15
大阪産業大学 100020000 | 3
桃山学院大学 52011000x | 9
 (大産) 大迫・大田・西田-藤本
 (桃山) 赤尾・鍋島-堀尾
 ☆三塁打 石井 (桃山)
 ☆二塁打 藤本 (大産)、武田 (桃山)

◎28年9月16日 ベイコム野球場
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻12:08
京都橘大学 100000000 | 1
桃山学院大学 02130001x | 7
 (京橘) 桑原・坂本・川尻-岩島・長野
 (桃山) 鍋島-堀尾
 ☆二塁打 上田・桑原 (京橘)
 鈴木2・竹本 (桃山)

第2試合 開始時刻12:15 終了時刻 :
京都産業大学 9
奈良教育大学 0
 (戦評) 奈良教育大学が棄権したため、京都産業大学の不戦勝。

第3試合 開始時刻12:55 終了時刻15:18
大阪産業大学 112000001 | 5
摂南大学 010000000 | 1
 (大産) 大迫・大田-藤本
 (摂南) 高原・里見-牧野
 ☆二塁打 原田・大前・大迫 (大産)

◎28年9月21日 ベイコム野球場
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:15
大阪産業大学 100000001 | 2
大手前大学 000200001 | 3
 (大産) 西田-中野・益田・藤本
 (大手) 植田・渡邊-大西・植田
 ☆二塁打 谷内 (大産)、渡邊 (大手)

第2試合 開始時刻11:50 終了時刻13:40
京都橘大学 3420010 | 10
奈良教育大学 0010002 | 3
 (京橘) 塩見-岩島
 (奈教) 稗島・森-柳原
 ☆本塁打 戸澤 (奈教)
 ☆三塁打 岡 (京橘)
 ☆二塁打 稲内2・亀田・岩島・岡 (京橘)
 稗島 (奈教)

第3試合 開始時刻14:42 終了時刻17:02
京都橘大学 000011001 | 3
大手前大学 000000102 | 3
 (9回引き分け)

(京橘) 坂本・塩見-岩島
 (大手) 渡邊-植田
 ☆三塁打 清水 (京橘)
 ☆二塁打 橋本・清水 (京橘)

◎28年9月23日 伊丹スポーツセンター野球場
 第1試合 開始時刻10:09 終了時刻12:03
桃山学院大学 000001000 | 1
摂南大学 000000000 | 0
 (桃山) 鍋島・赤尾-堀尾
 (摂南) 里見・高原-牧野
 ☆二塁打 鈴木 (桃山)、岡内 (摂南)

第2試合 開始時刻12:46 終了時刻14:52
大阪産業大学 100000001 | 2
京都産業大学 01002000x | 3
 (大産) 大田・西田-藤本
 (京産) 藤本直-金森
 ☆三塁打 原田・大迫 (大産)
 ☆二塁打 塩路・田中2・上村 (京産)

第3試合 開始時刻15:00 終了時刻 :
大手前大学 9
奈良教育大学 0
 (戦評) 奈良教育大学が棄権のため、大手前大学の不戦勝。

◎28年9月24日 伊丹スポーツセンター野球場
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:45
奈良教育大学 00300000 | 3
京都産業大学 00230203 | 10
 (8回コールド)
 (奈教) 野瀬-柳原
 (京産) 堀・谷合・村野-田村淳
 ☆三塁打 田中 (京産)
 ☆二塁打 柳原・安部 (奈教)
 井上・田中 (京産)

第2試合 開始時刻12:30 終了時刻13:52
桃山学院大学 81003 | 12
奈良教育大学 00000 | 0
 (5回コールド)
 (桃山) 鍋島-堀尾
 (奈教) 森・佐野-柳原
 ☆二塁打 石井・竹本 (桃山)
 片山 (奈教)

優勝：桃山学院大学 (15季ぶり18回目)

順位	大学名	桃山	京産	摂南	大産	大手	京橘	奈教	勝敗分	勝点
優勝	桃山学院大学	●	○●	○○	●○	○○	○○	○○	10-2-0	30
2位	京都産業大学	●○	●	△●	○○	○△	○○	□○	8-2-2	26
3位	摂南大学	●●	△○	●	◇●	○○	○□	○○	8-3-1	25
4位	大阪産業大学	○●	○●	◆○	●	○●	□○	□△	7-4-1	22
5位	大手前大学	●●	●△	●●	●○	●△	○□	○□	3-7-2	11
6位	京都橘大学	●●	●●	●■	■●	○△	○□	○□	3-8-1	10
7位	奈良教育大学	●●	■●	●●	■△	●■	■●	○□	0-11-1	1

◎28年9月27日 伊丹スポーツセンター野球場
第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:30
大阪産業大学 100030203 | 9
奈良教育大学 330100200 | 9

(9回引き分け)

(大産) 大田・西田・原田・小高・原田・
谷内・藤本

(奈教) 岩川・野瀬一沼田

☆二塁打 角田・大前・藤本・大田 (大産)
柳原 (奈教)

第2試合 開始時刻13:10 終了時刻14:40
大手前大学 0000010 | 1
桃山学院大学 022131x | 9

(7回コールド)

(大手) 渡邊一植田

(桃山) 大山・赤尾一堀尾

☆二塁打 大西 (大手)

田島・武田・竹本・堀尾 (桃山)

第3試合 開始時刻15:00 終了時刻 :

京都橋大学 0

摂南大学 9

(戦評) 京都橋大学が棄権のため、摂南大学の不戦勝。

○個人表彰

最優秀選手賞 鈴木 駿也 (桃山学院大学)
初

最優秀投手賞 鍋島 啓晃 (桃山学院大学)
初

敢闘賞 田中 一朗 (京都産業大学)
初

新人賞 橋間 健人 (桃山学院大学)

○打撃部門

首位打者 大前 了哉 (大阪産業大学)
0.483 初

打点王 橋間 健人 (桃山学院大学)
11打点 初

本塁打王 該当者なし

盗塁王 鈴木 駿也 (桃山学院大学)
14個 2

○投手部門

最多勝利投手賞 鍋島 啓晃 (桃山学院大学)
7勝 初

防御率1位投手賞 里見 龍志 (摂南大学)
0.729 初

○打撃十傑

1位 大前 了哉 (大阪産業大学)

0.483 34-29-14

2位 上村 直輝 (京都産業大学)

0.459 43-37-17

3位 鈴木 駿也 (桃山学院大学)

0.437 53-48-21

4位 渡邊 凜人 (大手前大学)

0.436 44-39-17

5位 橋間 健人 (桃山学院大学)

0.414 51-41-17

6位 川原 聖也 (摂南大学)

0.409 30-22-9

7位 原田 友滉 (大阪産業大学)

0.394 40-33-13

8位 畑 浩記 (摂南大学)

0.393 31-28-11

9位 竹本 栄太 (桃山学院大学)

0.385 47-39-15

9位 森 大希 (奈良教育大学)

0.385 32-26-10

○ベストナイン

投手 鍋島 啓晃 (桃山学院大学) 初

捕手 堀尾 俊介 (桃山学院大学) 初

一塁手 角田 健人 (大阪産業大学) 初

二塁手 武田 宏樹 (桃山学院大学) 初

三塁手 上村 直輝 (京都産業大学) 2

遊撃手 原田 友滉 (大阪産業大学) 初

外野手 大前 了哉 (大阪産業大学) 初

鈴木 駿也 (桃山学院大学) 初

橋間 健人 (桃山学院大学) 初

関西医歯薬準硬式野球連盟

春季リーグ戦 1部

◎2016年3月6日 摂南大学枚方キャンパスグラウンド

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:00

神戸学院大学薬学部 0007303 | 13

滋賀医科大学 0103000 | 4

(7回コールド)

(神院薬) 喜多一新升

(滋賀医) 渡部・宮本一田中

☆二塁打 合田・佐藤・加藤 (神院薬)

山元 (滋賀医)

(戦評) 4回に神院薬がビックイニングを作り試合を決めました。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻14:06

関西医科大学 0000100 | 1

京都府立医科大学 2030021 | 8

(7回コールド)

(関西医) 桐村一中渡瀬

(京府医) 佐々木一陣野

☆三塁打 小原 (京府医)

☆二塁打 一瀬・中山 (関西医)

廣田・宮崎 (京府医)

(戦評) 京府医先発佐々木がランナーを出しながらも追加点を与えないピッチングでした。打線もかみ合いコールドゲームで試合を決めました。

第3試合 開始時刻14:40 終了時刻17:10

摂南大学薬学部 010000000 | 1

奈良県立医科大学 10100000x | 2

(摂大薬) 森岡一田中

(奈良医) 久保一上林

☆二塁打 吉田 (摂大薬)

(戦評) 奈良医先発の久保は2回こそ味方のエラーで得点を許しますが、その後は安定したピッチングでチャンスを与えませんでした。

◎2016年3月13日 摂南大学枚方キャンパスグラウンド

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:40

大阪大学歯学部 010001100 | 3

兵庫医療大学 000000103 | 4

(阪大歯) 佐伯一田村

(医療大) 今北一矢野

☆二塁打 植田 (阪大歯)

今北・富士川 (医療大)

(戦評) 阪大歯がリードする試合展開でしたが、9回医療大の連打でサヨナラとなりました。

第2試合 開始時刻11:40 終了時刻14:20

奈良県立医科大学 001200002 | 5

関西医科大学 000002002 | 4

(奈良医) 久保一上林

(関西医) 桐村・中山一中渡瀬

☆二塁打 政後 (奈良医)

一瀬・友安 (関西医)

(戦評) 奈良医がリードする試合展開でしたが、最終回にエラーからの失点で一点差となります。しかし久保が抑えて勝利しました。

第3試合 開始時刻14:43 終了時刻17:12
 摂南大学薬学部 201000000 | 3
 京都府立医科大学 11000410x | 7
 (撰大薬) 森岡一田中
 (京府医) 小原・佐々木一陣野
 ☆二塁打 本部(撰大薬)
 佐々木(京府医)
 (戦評) 京府医が追いかける試合展開でしたが、6回に四球やセフティーバントでチャンスを作りタイムリーで一挙4点を奪い勝負を決めました。

©2016年3月21日 摂南大学枚方キャンパスグラウンド
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:20
 兵庫医療大学 000010001 | 2
 奈良県立医科大学 01000011x | 3
 (医療大) 今北一矢野
 (奈良医) 久保一上林
 ☆二塁打 綾川・春名・荒木(医療大)
 (戦評) 奈良医先発の久保は要所を締めるピッチングで、強打の医療大を2点に抑えました。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻14:30
 京都府立医科大学 201000000 | 3
 滋賀医科大学 000000010 | 1
 (京府医) 小原一陣野
 (滋賀医) 渡辺一田中
 ☆二塁打 森(京府医)
 (戦評) 京府医先発の小原がストライク先行ピッチングでテンポ良く抑えました。

第3試合 開始時刻15:00 終了時刻17:35
 摂南大学 012000201 | 6
 関西医科大学 001000000 | 1
 (摂南薬) 森岡一田中
 (関西医) 中山一中渡瀬
 ☆二塁打 福崎・中山(関西医)
 森岡(摂南薬)
 (戦評) 摂南大学先発森岡の制球力のあるピッチングに関西医は1点しか奪うことができませんでした。

©2016年3月27日 摂南大学枚方キャンパスグラウンド
 第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:50
 摂南大学薬学部 090010100 | 11
 兵庫医療大学 200000400 | 6
 (撰大薬) 森岡・角川一田中
 (医療大) 今北・大賀一矢野
 ☆二塁打 田中・本部(撰大薬)
 綾川・小林・荒木(医療大)
 (戦評) 7点差をつけられた医療大は徐々に点を重ねていきますが、撰大薬に逃げ切れませんでした。

第2試合 開始時刻13:30 終了時刻15:50
 神戸学院大学薬学部 000001100 | 2
 大阪大学歯学部 11000041x | 7
 (神院薬) 喜多一新升
 (阪大歯) 佐伯一田村
 ☆本塁打 新升(神院薬)
 ☆二塁打 合田(神院薬)
 (戦評) 新升のホームランが試合を決めました。

©2016年3月27日 滋賀医科大学グラウンド
 第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:30
 京都府立医科大学 300002000 | 5
 奈良県立医科大学 002200000 | 4
 (京府医) 佐々木一陣野
 (奈良医) 久保一上林
 ☆三塁打 陣野(京府医)
 ☆二塁打 谷口・小原・平尾(京府医)
 渡邊(奈良医)
 (戦評) 京府医が激しいシーソーゲームを制し勝利した。奈良医も着実にチャンスをつくったが、あと一点が遠かった。

第2試合 開始時刻13:00 終了時刻15:40
 滋賀医科大学 100032000 | 6
 関西医科大学 00020500x | 7
 (滋賀医) 渡辺・宮本一田中
 (関西医) 中山・桐村一中渡瀬
 ☆本塁打 友田(関西医)
 ☆二塁打 野田・田中(滋賀医)
 (戦評) 滋賀医にはホームランも出ましたが、6回に関西医が試合をひっくり返しそのまま逃げ切りました。

©2016年4月2日 摂南大学枚方キャンパスグラウンド
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻12:30
 奈良県立医科大学 000000001 | 1
 大阪大学歯学部 000000010 | 1
 (奈良医) 久保一上林
 (阪大歯) 佐伯一田村
 ☆二塁打 田村(阪大歯)
 (戦評) 両チーム投手からなかなかチャンスをつくれず、引き分けて試合を終えました。

第2試合 開始時刻13:00 終了時刻15:20
 神戸学院大学薬学部 300000000 | 3
 京都府立医科大学 12000100x | 4
 (神院薬) 喜多一新升
 (京府医) 佐々木一陣野
 ☆二塁打 細田(神院薬)
 谷口・岩本(京府医)
 (戦評) 京府医先発の佐々木は立ち上がりこそ得点を許しましたが、その後はテンポ良く投げ得点を与えませんでした。

©2016年4月3日 摂南大学枚方キャンパスグラウンド
 第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:30
 京都府立医科大学 030000000 | 3
 兵庫医療大学 31000000x | 4
 (京府医) 小原一陣野
 (医療大) 今北一矢野
 ☆二塁打 矢野(医療大)
 (戦評) 中盤から試合は投手戦となり医療大が逃げ切りました。

第2試合 開始時刻13:00 終了時刻14:30
 摂南大学薬学部 130001000 | 5
 神戸学院大学薬学部 000000000 | 0
 (撰大薬) 森岡一田中
 (神院薬) 喜多一新升
 ☆二塁打 森岡・田中・岡田・小川(撰大薬)
 (戦評) 撰大薬先発森岡が三振の山を築き完封しました。

©2016年4月3日 滋賀医科大学
 第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:40
 大阪大学歯学部 032100000 | 6
 関西医科大学 10300003x | 7
 (阪大歯) 佐伯・田村一田村・梶
 (関西医) 桐村・中山一中渡瀬
 ☆二塁打 伴(阪大歯)、桐村(関西医)
 (戦評) 関西医がリリーフ田村から2点差を逆転して勝利した。

第2試合 開始時刻13:10 終了時刻15:40
 奈良県立医科大学 000001000 | 1
 滋賀医科大学 00202100x | 5
 (奈良医) 渡邊・久保一上林
 (滋賀医) 渡辺一田中
 ☆二塁打 真田・井上(奈良医)
 山田・山本(滋賀医)
 (戦評) 奈良医打線は渡辺の球をとらえることができず、滋賀医が勝ちました。

©2016年4月10日 摂南大学枚方キャンパスグラウンド
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻12:57
 関西医科大学 002450301 | 15
 兵庫医療大学 032400013 | 13
 (関西医) 桐村・中山一中渡瀬
 (医療大) 大賀・今北一矢野
 ☆二塁打 上條・友田・友安(関西医)
 綾川・今井・小林・富田・大賀(医療大)
 (戦評) 両チーム打ち合いでの点の取り合いでしたが、集中力の切れなかった関西医が勝ちました。

第2試合 開始時刻13:30 終了時刻15:50
 大阪大学歯学部 010001100 | 3
 滋賀医科大学 010000100 | 2
 (阪大歯) 佐伯一田村
 (滋賀医) 渡辺・宮本一田中
 ☆二塁打 植田・伴(阪大歯)
 渡辺(滋賀医)
 (戦評) 阪大歯がワンチャンスをしっかりものにすることで1点差を逃げ切りました。

第3試合 開始時刻16:10 終了時刻18:50
 神戸学院大学薬学部 000020000 | 2
 奈良県立医科大学 000300000 | 3
 (神院薬) 喜多一新升
 (奈良医) 久保一上林
 ☆二塁打 合田(神院薬)
 上林(奈良医)
 (戦評) 両チームチャンスで得点できましたが一点多く取った奈良医が勝ちました。

©2016年4月24日 摂南大学枚方キャンパスグラウンド
 第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:30
 神戸学院大学薬学部 100001020 | 4
 兵庫医療大学 000000100 | 1
 (神院薬) 喜多一新升
 (医療大) 大賀一矢野
 ☆三塁打 大澤(医療大)
 ☆二塁打 合田・佐藤(神院薬)
 今井・大賀(医療大)
 (戦評) 神院薬はチャンスでしっかりランナーを返して得点を積み重ねました。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻14:30
大阪大学歯学部 001000110 | 3
京都府立医科大学 020000010 | 3

(9回引き分け)

(阪大歯) 佐伯一田村
(京府医) 佐々木・音嶋一陣野
☆二塁打 平井 (阪大歯)
亀山・小原・陣野 (京府医)
(戦評) 両チームチャンスはつくるものの一点が遠く、引き分けとなりました。

第3試合 開始時刻15:00 終了時刻17:30
摂南大学薬学部 000000000 | 0
滋賀医科大学 00000020x | 2

(摂大薬) 森岡一田中
(滋賀医) 渡辺一田中
☆二塁打 森岡 (摂大薬)
伊賀 (滋賀医)
(戦評) 森岡のピッチングに滋賀医打線は手が出ませんでした。

◎2016年5月1日 摂南大学枚方キャンパスグラウンド
第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:30

兵庫医療大学 103001000 | 5
滋賀医科大学 201100000 | 4

(医療大) 今北一矢野
(滋賀医) 渡辺一田中
☆三塁打 渡辺 (滋賀医)
☆二塁打 小林・富士川 (医療大)
渡辺 (滋賀医)
(戦評) 強打の医療大が打ち勝ちました。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻14:40
摂南大学薬学部 000003010 | 4
大阪大学歯学部 100001010 | 3

(摂大薬) 森岡一田中
(阪大歯) 佐伯一田村
☆二塁打 田村 (阪大歯)
(戦評) 摂大薬が6回に一挙3点を奪い逆転し、そのまま逃げ切りました。

第3試合 開始時刻14:55 終了時刻17:15
神戸学院大学薬学部 2000829 | 21
関西医科大学 0010300 | 4

(7回コールド)

(神院薬) 喜多・青田一新升
(関西医) 中山・桐村一中渡瀬
☆本塁打 合田・佐藤 (神院薬)
☆三塁打 友田 (関西医)
☆二塁打 合田・笹川・井上 (神院薬)
(戦評) 神院薬の一方的な試合展開でした。

最優秀選手 谷口 雄基 (府医大)

○ベストナイン

投手 佐伯 直哉 (阪大歯)
森岡 修一 (摂大薬)
捕手 田中 皓基 (摂大薬)
一塁手 上條 健介 (関医大)
二塁手 平尾 隆大 (府医大)
三塁手 中山 弘基 (関医大)
遊撃手 谷口 雄基 (府医大)
外野手 笹川 宜弘 (神院薬)
向井 大貴 (神院薬)
小林 光 (医療大)

春季リーグ戦 2部

◎28年3月6日 大医グラウンド

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
大阪医科大学 2106025 | 16
近畿大学薬学部 1000300 | 4

(7回コールド)

(大医) 松本一内海
(近薬) 宮下一兵藤
☆本塁打 村上2 (大医)
☆三塁打 松本 (大医)
☆二塁打 船本・村上・松本・東山 (大医)
兵藤 (近薬)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
近畿大学医学部 320100001 | 7
和歌山県立医科大学 000031100 | 5

(近医) 林一都丸
(和医) 川村一石田
☆三塁打 山本 (和医)
☆二塁打 森川・森・都丸 (近医)
中村・川村 (和医)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
神戸大学医学部 000401001 | 6
大阪大学医学部 010000400 | 5

(神医) 福石一金谷
(大医) 阪上一西垣
☆二塁打 琴・伊賀 (神医)

◎28年3月13日 兵医グラウンド

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
大阪大学医学部 003000000 | 3
大阪市立大学 40220000x | 8

(大医) 阪上・濱田・阪上一西垣
(市医) 勝部・足立一足立・朝倉
☆二塁打 足立・長谷川 (市医)

◎28年3月20日 兵医グラウンド

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
神戸大学医学部 100000000 | 1
兵庫医科大学 00010400x | 5

(神医) 福石一金谷
(兵医) 堺一矢野
☆二塁打 金谷 (神医)
汐田・堺 (兵医)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
大阪大学医学部 000000012 | 3
神戸薬科大学 20011100x | 5

(大医) 濱田・阪上一西垣
(神医) 砂川・濱邊一春川
☆本塁打 城古
☆二塁打 大菅・濱田 (大医)
山上・中島 (神医)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
近畿大学医学部 010000503 | 9
近畿大学薬学部 000031100 | 5

(近医) 林・野々原・都丸一都丸・坂田
(近薬) 宮下・越智一兵頭
☆三塁打 柴森 (近医)
☆二塁打 森川・森 (近医)
高田 (近薬)

◎28年3月21日 大阪医科大学グラウンド

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
和歌山県立医科大学 002012106 | 12
京都大学医学部 000510000 | 6

(和医) 川村・桑田一伊藤
(京医) 平石・岩本一橋本
☆二塁打 古川・豊 (和医)
杉田 (京医)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
大阪医科大学 200021100 | 6
近畿大学医学部 30100033x | 10

(大医) 松本一内海
(近医) 投手林・都丸一都丸・坂田
☆二塁打 船本・村上・松本・上田・伊藤 (大医)
森・高岡・野々原 (近医)

◎28年3月27日 兵医グラウンド

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
神戸薬科大学 140022000 | 9
兵庫医科大学 01402030x | 10

(神薬) 高垣・濱邊一杉野
(兵医) 山科一加島・矢野
☆三塁打 大森 (兵医)
☆二塁打 山上・中島・高垣 (神薬)
森本・山科 (兵医)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
大阪医科大学 101010 | 3
和歌山県立医科大学 000175 | 13

(6回コールド)

(大医) 松本一内海
(和医) 川村一伊藤
☆三塁打 桑田 (和医)
☆二塁打 植田 (大医)、上野 (和医)

◎28年3月30日 さわらぎグラウンド

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
大阪市立大学医学部 000000330 | 6
神戸薬科大学 000010000 | 1

(市医) 勝部・足立一足立・朝倉
(神薬) 砂川一杉野
☆二塁打 長谷川 (市医)、中島 (神薬)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
大阪医科大学 00211 | 4
京都大学医学部 60109 | 16

(5回コールド)

(医科) 村上・山下・内海・村上一内海・植田
(京医) 平石一橋本
☆本塁打 藤島 (京医)

◎28年4月3日 兵医グラウンド

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
神戸大学医学部 010500003 | 9
大阪市立大学医学部 023000000 | 5

(神医) 福石一金谷
(市医) 勝部・足立一足立量・朝倉
☆三塁打 高折 (市医)
☆二塁打 橋本・福石 (神医)
勝部・朝倉・高折 (市医)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 和歌山県立医科大学 000101102 | 5
 近畿大学薬学部 100020200 | 5
 (9回引き分け)

(和医) 川村・桑田-伊藤
 (近薬) 宮下・山本-山本・兵頭
 ☆三塁打 角野 (和医)
 ☆二塁打 永澤・下園 (和医)
 太田・神尾 (近薬)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 大阪大学医学部 0000100 | 1
 兵庫医科大学 503020x | 10
 (7回コールド)

(大医) 濱田・阪上・大菅-西垣・米田
 (兵医) 堺-矢野・加島
 ☆二塁打 堺・深田 (兵医)

◎28年4月10日 兵庫医科大学グラウンド
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 神戸薬科大学 000000021 | 3
 神戸大学医学部 21010100x | 5

(神薬) 砂川-香川
 (神医) 福石-金谷
 ☆二塁打 高垣 (神薬)
 琴・福石 (神医)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 大阪市立大学医学部 010000307 | 11
 兵庫医科大学 006030010 | 10

(市医) 勝部・北村-足立・朝倉
 (兵医) 堺・汐田・堺-矢野
 ☆本塁打 高折・足立 (市医)
 ☆二塁打 北村・木村 (市医)
 堺 (兵医)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
 近畿大学薬学部 100122000 | 6
 京都大学医学部 100110013 | 7

(近薬) 石田-山本
 (京医) 平石-橋本
 ☆二塁打 太田 (近薬)
 杉多・坂口 (京医)

2部準決勝

◎2016年4月24日 兵庫医科大学グラウンド
 第1試合 開始時刻10:00終了時刻12:30
 兵庫医科大学 030000010 | 4
 和歌山県立医科大学 000100112 | 5

(兵医) 堺-矢野
 (和医) 川村・桑田-伊藤
 ☆二塁打 牛山 (兵医)
 (戦評) 和医大の驚異的な粘りでサヨナラ勝ちで決勝進出を決めた。

第2試合 開始時刻13:15 終了時刻15:45
 近畿大学医学部 230100001 | 7
 大阪市立大学医学部 001020000 | 3

(近医) 林・野々原・都丸-都丸・坂田
 (市大) 足立-朝倉
 ☆本塁打 都丸 (近医)
 ☆二塁打 森・飯島2 (近医)
 藤原・山川 (市大)

(戦評) 近医が序盤からゲームを優位に進め勝利。近医が決勝進出。

2部決勝

◎2016年4月29日 兵庫医科大学グラウンド
 第1試合 開始時刻11:20 終了時刻14:05
 近畿大学医学部 000001000 | 1
 和歌山県立医科大学 000010001 | 2

(近医) 林-都丸
 (和医) 川村-伊藤
 ☆二塁打 都丸 (近医)
 伊藤・上野・川村 (和医)
 (戦評) 両投手好投し8回まで両者譲らず1-1で試合が進んだが、9回に4番山本 (和医) のサヨナラヒットで決着。和医大が2部優勝で1部昇格を決めた。

2部3位決定戦

◎2016年5月1日 兵庫医科大学グラウンド
 第1試合 開始時刻11:00終了時刻14:09
 大阪市立大学医学部 006000000 | 6
 兵庫医科大学 212100001 | 7

(市大) 足立-朝倉
 (兵医) 堺-矢野
 ☆三塁打 山形 (兵医)
 ☆二塁打 足立 (市大)
 (戦評) 序盤は点の取り合いだったが、終盤は投手戦となる。9回に3番牛山 (兵医) のピッチャー内野安打でサヨナラ勝ちで、入れ替え戦出場権を得た。

順位決定戦

◎2016年5月1日 大阪医科大学グラウンド
 第1試合 開始時刻09:04 終了時刻 :
 神戸大学医学部 220100000 | 5
 京都大学医学部 002014000 | 7

(神医) 金谷・福石-森田・金谷
 (京医) 平石・西林-杉多
 ☆三塁打 橋本 (神医)
 ☆二塁打 金谷 (神医)
 中西2・岩本 (京医)
 (戦評) 序盤は神医優勢で進んだが、6回に1番中西 (京医) のタイムリーなどで一挙4点を奪い逆転に成功し京医の勝利。

第2試合 開始時刻11:45終了時刻 :
 大阪医科大学 111102002 | 8
 神戸薬科大学 200012301 | 9

(大医) 松本・山下・内海-植田
 (神薬) 砂川・渡邊・砂川-春川・杉野
 (戦評) 序盤は大医が得点を重ねるも中盤に神戸薬科が追いつく。同点でもつれた最終回、途中出場の山上 (神薬) のセンター前ヒットでサヨナラ勝ち。

第3試合 開始時刻15:10 終了時刻 :
 大阪大学医学部 000040206 | 12
 近畿大学薬学部 100000003 | 4

(阪医) 阪上・大菅-糸田
 (近薬) 石田・兵頭-山本
 ☆三塁打 寺川 (阪医)
 ☆二塁打 阪上・糸田・寺川・佐藤・山本 (阪医)

(戦評) 5回に阪医が一挙4点を奪うと9回にも追加点を挙げる。近薬も9回に四球などが絡み反撃をみせるも及ばず。

入れ替え戦

◎2016年5月15日 兵庫医科大学グラウンド
 第1試合 開始時刻10:04 終了時刻12:24
 兵庫医療大学 2405000 | 11
 兵庫医科大学 0000210 | 3
 (7回コールド)

(兵療) 今北・大賀・今北-矢野
 (兵医) 堺-矢野
 ☆本塁打 綾川 (兵療)
 ☆三塁打 山科 (兵医)
 ☆二塁打 今井2 (兵療)、今北 (兵療)
 (戦評) 序盤から兵療打線が爆発し4回までに11点を奪い試合を優位に進めた。規定により7回コールドで兵療が1部残留を決めた。

第2試合 開始時刻13:18終了時刻15:30
 大阪大学歯学部 103000000 | 4
 近畿大学医学部 002300110 | 7

(阪歯) 佐伯-田村
 (近医) 林-都丸
 ☆本塁打 田村 (阪歯)、森川 (近医)
 ☆二塁打 大野 (阪歯)、森川 (近医)
 (戦評) 序盤は田村 (阪歯) の2ランなどで4点を先制するが、近医は4回に相手のエラーなどが絡み逆転に成功。近医が3期ぶりに1部昇格を決めた。

秋季リーグ戦 1部

©2016年9月22日 撰南G

第1試合

関西医科大学 003001000 | 4

兵庫医療大学 00250001x | 8

(関) 桐村・一瀬-上條

(兵) 今北・香田-矢野・池田

☆本塁打 一瀬(関)

☆二塁打 小林・入江(兵)

友安(関)

©2016年9月24日 撰南G

第1試合

京都府立医科大学 000100000 | 1

奈良県立医科大学 00100020x | 3

(京) 音嶋・佐々木-陣野

(奈) 山口・梅原-井上

☆二塁打 梅原(奈)

第2試合

和歌山県立医科大学 130100200 | 7

神戸学院大学薬学部 010010001 | 3

(和) 川村-伊藤

(神) 禿・喜多-新升

☆二塁打 桑田・古川・山本2(和)

合田・禿・田中(神)

©2016年9月25日 撰南G

第1試合

近畿大学医学部 000201010 | 4

関西医科大学 000000010 | 1

(近) 林-都丸

(関) 桐村・一瀬-上條

☆二塁打 飯島・野々原(近)

重山(関)

第2試合

撰南大学枚方C 001004000 | 5

兵庫医療大学 210000000 | 3

(撰) 角川・森岡-小川

(兵) 今北-矢野

☆二塁打戸谷・森岡(撰) 富士川・三浦(兵)

©2016年10月1日 撰南G

第1試合

京都府立医科大学 001203000 | 6

神戸学院大学薬学部 100111000 | 4

(京) 佐々木-陣野

(神) 喜多・禿-新升

☆二塁打 森・佐々木2・宮崎(京)

井上・新升(神)

第2試合

和歌山県立医科大学 1100302 | 7

兵庫医療大学 0000000 | 0

(7回コールド)

(和) 川村-伊藤

(兵) 香田-矢野

☆二塁打 小林・綾川(兵)

桑田2(和)

©2016年10月2日 撰南G

第1試合

撰南大学枚方C 100001000 | 2

京都府立医科大学 00020300x | 5

(撰) 角川-小川

(京) 音嶋・佐々木・音嶋-陣野

☆二塁打 岩本・音嶋・佐伯(京)

第2試合

近畿大学医学部 110000000 | 2

神戸学院大学薬学部 00212003x | 8

(近) 鶴上・林-都丸

(神) 喜多・加藤-新升

☆本塁打 合田(神)

☆二塁打 井上・田中(神)

©2016年10月8日 撰南G

第1試合

兵庫医療大学 230200010 | 8

奈良県立医科大学 021001000 | 4

(兵) 香田・今北-池田・矢野

(奈) 渡邊・山口-井上

☆二塁打 今井・富士川(兵)

井上(奈)

第2試合

和歌山県立医科大学 00000100 | 1

京都府立医科大学 12020003 | 8

(8回コールド)

(和) 川村・桑田-伊藤

(京) 佐々木-陣野

☆二塁打 森・佐々木2(京)

永澤・伊藤(和)

第3試合

関西医科大学 00040201 | 7

撰南大学枚方C 00000000 | 0

(8回コールド)

(関) 桐村-上條

(撰) 森岡・角川-小川

☆三塁打 上條(関)

☆二塁打 上條・友安(関)

三宅・田中(撰)

©2016年10月9日 撰南G

第1試合

奈良県立医科大学 001000010 | 2

近畿大学医学部 002000001x | 3

(奈) 山口-井上

(近) 林-都丸

☆二塁打中島(奈)

第2試合

関西医科大学 100001000 | 2

京都府立医科大学 20002000x | 4

(関) 一瀬・桐村-上條

(京) 音嶋・佐々木-陣野

☆本塁打 佐々木(京)

☆二塁打 岩本(京)

第3試合

撰南大学枚方C 000200000 | 2

神戸学院大学薬学部 10000201x | 4

(撰) 角川-小川

(神) 喜多・禿-新升

☆本塁打 本部(撰)

☆二塁打 増田(撰)、合田2(神)

©2016年10月16日 撰南G

第1試合

関西医科大学 100012010 | 5

奈良県立医科大学 002000000 | 2

(関) 桐村-上條

(奈) 山口-井上

☆二塁打 増田・有山・桐村・一瀬・友安(関)

第2試合

兵庫医療大学 100000007 | 8

近畿大学医学部 011010001 | 4

(兵) 今北-矢野

(近) 林・鶴上-都丸

☆二塁打 矢野・入江(兵)

森・森川2・都丸(近)

第3試合

撰南大学枚方C 000022100 | 5

和歌山県立医科大学 000010000 | 1

(撰) 森岡-小川

(和) 川村・桑田-川端・川村

©2016年10月22日 撰南G

第1試合

和歌山県立医科大学 000040110 | 6

関西医科大学 000000001 | 1

(和) 川村・上野-川端・川村

(関) 桐村-上條

☆二塁打永澤・山本(和) 上條(関)

第2試合

神戸学院大学薬学部 000310000 | 4

奈良県立医科大学 100000000 | 1

(神) 禿・合田-新升

(奈) 久保・山口-井上

☆本塁打 禿(神)

☆二塁打井上・合田(神)

©2016年10月23日 撰南G

第1試合

撰南大学枚方C 000010300 | 4

奈良県立医科大学 04020100x | 7

(撰) 角川・森岡-小川

(奈) 山口-井上

☆三塁打 井上(奈)

☆二塁打 小川3・大野・戸谷(撰)

渡邊・水野(奈)

第2試合

神戸学院大学薬学部 000000100 | 1

関西医科大学 000100000 | 1

(神) 禿・喜多-新升

(関) 桐村-上條

☆二塁打 飯岡(神)、友安・重山(関)

第3試合

京都府立医科大学 000000100 | 1
 近畿大学医学部 10010201x | 5
 (京) 佐々木-陣野
 (近) 山本・鶴上-都丸
 ☆二塁打岩本(京) 飯島・山本(近)

©2016年10月29日 撰南G

第1試合

京都府立医科大学 000002000 | 2
 兵庫医療大学 00010050x | 6
 (京) 佐々木-陣野
 (兵) 今北-矢野
 ☆三塁打 入江(兵)
 ☆二塁打 佐々木・陣野・宮崎(京)
 富士川・入江(兵)

第2試合

和歌山県立医科大学 000000301 | 4
 奈良県立医科大学 00302000x | 5
 (和) 川村-川端
 (奈) 山口-井上
 ☆二塁打 永澤2・豊(和)
 政後(奈)

第3試合

撰南大学枚方C 000001010 | 2
 近畿大学医学部 100100000 | 2
 (9回引き分け)
 (撰) 森岡-小川
 (近) 山本・林-都丸
 ☆本塁打 森岡(撰)
 ☆三塁打 森川(近)
 ☆二塁打 森岡・本部(撰)

©2016年10月30日 撰南G

第1試合

兵庫医療大学 100001100 | 3
 神戸学院大学薬学部 10102001x | 5
 (兵) 今北・香田-矢野
 (神) 禿・喜多-新升
 ☆本塁打 合田(神)
 ☆二塁打 入江・大澤(兵)
 井上2・禿2(神)

第2試合

和歌山県立医科大学 000004201 | 7
 近畿大学医学部 101020100 | 5
 (和) 上野・川村-川端
 (近) 林・山本・鶴上-都丸
 ☆本塁打 川端(和)
 ☆二塁打 山本2(和)

優勝校コメント

神戸学院大学薬学部準硬式野球部
 主将 井上健太郎
 準硬式野球部創部から9年、今回の秋リーグで医歯薬リーグ1部初優勝という成績を納めることができました。春に先輩方が引退され、新チームは決してまとまりのあるチームとは言えませんでした。このリーグは2連敗からのスタートでしたが、試合を重ねるごとにチームとしてまとまりがでてきて、雰囲気も良くなってきました。みんなが良い雰囲気なかで楽しんで野球をすることで今回の優勝という結果に繋がったと思います。また顧問の先生方やOBの方々、たくさんの人に支えられて野球ができていますので、その感謝の気持ちと野球を楽しむことを忘れず、来春のリーグでは連覇を目指して日々の練習に取り組んでいきたいと思っています。

秋季リーグ戦 2部

©2016年9月10日 滋賀医科大学グラウンド

第1試合 開始時刻13:00 終了時刻15:30

滋賀医科大学 010042100 | 8
 兵庫医科大学 101020000 | 4
 (滋医) 宮本・野田-井原
 (兵医) 汐田・山科-矢野
 ☆三塁打 山田(滋医)、矢野(兵医)

(戦評) 序盤は引き締まった投手戦であったが、中盤に四球と相手のミスを確認に得点に絡めた滋賀医大がリードを奪い、そのまま逃げ切った。

第2試合 開始時刻16:00 終了時刻18:30

京都大学医学部 010001002 | 4
 大阪市立大学医学部 12101000x | 5
 (京医) 岩本・上田-杉多・橋本
 (市医) 北村-朝倉
 ☆二塁打 勝部(市医)

(戦評) 市大は初回に幸先よく先制。京大は2回に同点とするが市大がすぐに追加点を取り、その後は市大ペースで試合が進む。最終回には京大が追い上げを見せるも市大が逃げ切った。

©2016年9月11日 大阪医科大学グラウンド

第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:30

大阪医科大学 030000432 | 12
 大阪大学歯学部 000101090 | 11
 (大医) 松本-山本
 (阪歯) 飯田・米田-梶
 ☆三塁打 足立(大医)、榎林(阪歯)
 ☆二塁打 山下・足立(大医)
 飯田・米田・宇都宮(阪歯)

(戦評) 2回表大医が三塁打などで先制しリードするが、8回裏阪歯が安打6本を含む猛攻で9点を取り逆転。しかし直後の9回表大医が再び逆転しそのまま勝利した。

第2試合 開始時刻13:00 終了時刻15:30

神戸大学医学部 100001110 | 4
 近畿大学薬学部 001110001 | 4
 (9回引き分け)
 (神医) 金谷・入中-森田
 (近薬) 越智-兵頭

☆二塁打 入中・橋本(神医)
 兵頭・宮下・太田(近薬)

		神院薬	京府医	兵医療	和県医	近畿医	奈良医	関西医	撰枚方	結果
1位	神戸学院大学薬学部	●6-4	○3-5	●7-3	○2-8	○4-1	△1-1	○2-4	○2-4	4勝2敗1分
2位	京都府立医科大学	○6-4	●2-6	○3-5	●1-5	●1-3	○2-4	○2-7	○2-7	4勝3敗
3位	兵庫医療大学	●3-5	○2-6	●7-0	○8-4	○8-4	○4-8	●5-3	●5-3	4勝3敗
4位	和歌山県立医科大学	○7-3	●3-5	○7-0	○7-5	●4-5	○6-1	●5-1	●5-1	4勝3敗
5位	近畿大学医学部	●2-8	○1-5	●8-4	●7-5	○2-3	○4-1	△2-2	△2-2	3勝3敗1分
6位	奈良県立医科大学	●4-1	○1-3	●8-4	○4-5	●2-3	●5-2	○4-7	○4-7	3勝4敗
7位	関西医科大学	△1-1	●2-4	●4-8	●6-1	●4-1	○5-2	○7-0	○7-0	2勝4敗1分
8位	撰南大学枚方キャンパス	●2-4	●2-7	○5-3	○5-1	△2-2	●4-7	●7-0	●7-0	2勝4敗1分

(戦評) 神大の金谷投手と近葉の越智投手によるテンポの良い試合。神大1点リードで迎えた9回裏、近葉は同点に追いつき引き分けとなった。

◎2016年9月17日 滋賀医科大学グラウンド
第1試合 開始時刻13:00 終了時刻15:30

第2試合 開始時刻16:00 終了時刻18:30
大阪大学医学部 0 1 0 0 0 1 0 0 | 2
大阪市立大学医学部 3 1 2 1 1 0 0 1x | 9
(8回コールド)

(阪医) 西垣・阪上-岩本
(市医) 谷口・長谷川-北村
☆三塁打 岩本(阪医)

高折、谷口(市医)
☆二塁打 谷口、山川、長谷川(市医)
(戦評) 1回裏、市大が先制点を含む3得点を挙げ、それ以降も着実に得点する。阪大は走者を出すも残塁の多い苦しい展開となった。8回裏に追加点をあげた市大のコールド勝利。

◎2016年9月25日 滋賀医科大学グラウンド
第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:30

滋賀医科大学 0 1 0 1 0 0 3 0 0 | 5
神戸大学医学部 0 1 2 0 0 1 1 0 0 | 5
(9回引き分け)

(滋医) 宮本-山元
(神医) 金谷・入中-森田
☆二塁打 伊原(滋医)、松下(神医)

(戦評) 序盤から一進一退の攻防が続くが、7回表に神大のエラーが絡み滋賀医が3点を入れ一点差に。その裏神大も1点を返し同点とし、そのまま両者得点入らず9回同点で試合終了。

第2試合 開始時刻13:00 終了時刻15:30

近畿大学薬学部 0 2 0 4 0 5 0 0 1 | 12
神戸薬科大学 0 0 0 0 3 0 4 0 0 | 7

(近葉) 石田・山本-山本・中西
(神薬) 濱邊・阿部・砂川-高垣
☆本塁打 太田(近葉)
☆二塁打 中田2(近葉)
藤本・砂川(神薬)

(戦評) 近葉は4回までに6点という良い形で試合を進めたが、5回以降試合は点の取り合いとなった。だが序盤についた差は最後まで縮まらず試合は近葉の勝利で決した。

◎2016年9月25日 大阪医科大学グラウンド
第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:30

大阪医科大学 0 0 4 3 1 0 2 0 | 10
大阪市立大学医学部 5 1 1 0 1 3 3 3 | 17
(8回コールド)

(大医) 松本-山本
(市医) 木成・足立-朝倉
☆二塁打 山本2・植田(大医)

勝部・高折2・湊・藤原・足立(市医)
(戦評) 序盤から互いにビッグイニングをつくり点の取り合いとなったが、中盤以降も連続安打で得点を重ね続けた市大が大阪医科を突き放し8回コールドとなった。

◎2016年10月1日 滋賀医科大学グラウンド
第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

神戸大学医学部 0
兵庫医科大学 9
※没収試合により兵庫医科大学が9-0で勝利。

◎2016年10月2日 滋賀医科大学グラウンド
第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:30

近畿大学薬学部 0 0 0 0 0 0 0 0 0 | 0
滋賀医科大学 0 0 0 0 0 1 0 0 x | 1

(近葉) 越智・石田-山本
(滋医) 宮本-伊原
☆二塁打 中田(近葉)、望月(滋医)

(戦評) 緊迫した投手戦の中、滋賀医は6回、ヒットと送りバントなどで2死3塁とし、ワイルドピッチの間に先制。そのまま逃げ切った。

第2試合 開始時刻13:00 終了時刻15:30

兵庫医科大学 2 0 6 0 0 0 0 0 | 8
神戸薬科大学 0 1 4 4 2 0 3 1 | 15
(8回コールド)

(兵医) 山科・上原・矢野・汐田-矢野・加島・矢野

(神薬) 砂川・濱邊-高垣
☆二塁打 加島・深田(兵医)
城古2・阿部(神薬)

(戦評) 序盤はお互いに点を取り合う乱打戦となったが、4回以降神薬が兵医を0に抑え、さらに着実に点を重ねてゆき、8回コールド勝ちとした。

◎2016年10月2日 大阪医科大学グラウンド
第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:30

大阪大学歯学部 0 0 2 0 0 0 0 0 0 | 2
大阪大学医学部 0 0 0 0 0 0 1 0 0 | 1
(阪歯) 飯田・米田-梶
(阪医) 阪上・佐藤・西垣-岩本
☆二塁打 村上・平井・宇都宮(阪歯)
岡(阪医)

(戦評) 阪歯の飯田投手と阪医の阪上投手はどちらも要所を締める投球だった。3回表阪歯は3本のツーベースで先制。阪医は7回裏に1点を返すも反撃はここまで。阪歯が勝利した。

第2試合 開始時刻13:00 終了時刻15:30

大阪医科大学 1 2 0 3 1 1 0 2 0 | 10
京都大学医学部 1 0 5 1 0 1 0 0 1 | 9

(大医) 松本-山本
(京医) 岩本・上田・西林-杉多・橋本

☆三塁打 杉多(京医)
☆二塁打 山下・傳・松本(大医)
杉多・塚口・橋本(京医)
(戦評) 終始得点の取り合いとなったが、8回表に大医が相手のエラーに付け込み勝ち越し、そのまま勝利した。

◎2016年10月9日 兵庫医科大学グラウンド
第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:30

神戸薬科大学 0 3 1 2 4 0 2 3 | 15
神戸大学医学部 2 0 1 1 0 2 0 0 | 6
(8回コールド)

(神薬) 砂川・濱邊-高垣
(神医) 金谷・入中・森田-森田・金谷
☆三塁打 砂川・藤本(神薬)
☆二塁打 高垣・砂川・大津谷(神薬)
森田・入中・永澤・植松(神医)

(戦評) 神大は初回に先制するもすぐに神薬が勝ち越し、それ以降も神薬は得点を重ね、8回コールドで神薬が勝利した。

Aグループ	滋賀医	神薬大	兵医大	近大薬	神大医	勝	敗	分	順位
滋賀医科大学	○	○	○	△	3	0	1	1	
神戸薬科大学	●	○	●	○	2	2	0	2	
兵庫医科大学	●	●	○	○	2	2	0	3	
近畿大学薬学部	●	○	●	△	1	2	1	4	
神戸大学医学部	△	●	●	△	0	2	2	5	

Bグループ	市大医	大医大	京大医	阪大歯	阪大医	勝	敗	分	順位
大阪市立大学医学部	○	○	○	○	4	0	0	1	
大阪医科大学	●	○	○	●	2	2	0	2	
京都大学医学部	●	●	○	○	2	2	0	3	
大阪大学歯学部	●	●	●	○	1	3	0	4	
大阪大学医学部	●	○	●	●	1	3	0	5	

©2016年10月9日 大阪市立大学グラウンド
第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:30
大阪大学歯学部 000000213 | 6
大阪市立大学医学部 10130004x | 9

(阪歯) 飯田一梶
(市医) 北村・谷口・長谷川・谷口一朗倉
☆三塁打 宇都宮 (阪歯)
☆二塁打 植田 (阪歯)
池田・山川・長谷川 (市大)

(戦評) 市大は序盤からヒットや犠牲フライで点を重ねてリードを広げた。終盤阪大歯が追い上げるも届かず市大が勝利した。

第2試合 開始時刻13:00 終了時刻15:30
大阪医科大学 214001000 | 8
大阪大学医学部 610100001 | 9

(大医) 松本・傳一山本
(阪医) 阪上一岩本
☆三塁打 松本 (大医)
☆二塁打 森 (大医)、山本 (阪医)

(戦評) 初回表の攻撃で大医大が先制するも裏の攻撃で大医大のピッチャーの制球の乱れにつけ込み阪大医が逆転した。その後、大医大は追いつくも阪大医がサヨナラ勝ちをおさめた。

©2016年10月23日 兵庫医科大学グラウンド
第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:30

第2試合 開始時刻13:00 終了時刻15:30
大阪医科大学 0000000 | 0
滋賀医科大学 2010022x | 7
(7回コールド)

(大医) 松本一山本
(滋医) 宮本一山元
☆二塁打 宮本・野田 (滋医)

(戦評) 1回裏相手投手の暴投などが絡み滋賀医が2点先制。大医の攻撃はランナーが出ても後が続かない苦しい展開に。着実に得点を重ねた滋賀医が7回に2点を入れコールド勝ち。

©2016年11月3日 大阪市立大学グラウンド
第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:30

大阪医科大学 100404001 | 10
神戸薬科大学 03201080x | 14

(大医) 松本・植田一山本
(神薬) 濱邊一高垣
☆二塁打 松本 (大医)
砂川・濱邊・城古 (神薬)

(戦評) 両チームによる点の取り合いとなったが、神薬は7回にヒット7本を集中させ一挙に8点をあげて試合を決めた。

©2016年11月6日 兵庫医科大学グラウンド
第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:30

大阪大学医学部 01001085 | 15
神戸大学医学部 40100000 | 5

(8回コールド)

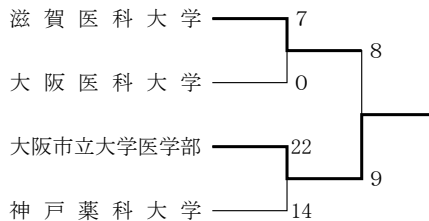
(阪医) 阪上一岩本
(神医) 森田・金谷一金谷・森田
☆本塁打 明石 (阪医)
☆三塁打 岩本・小池 (阪医)

☆二塁打 阪上 (阪医)
松下・入中・金谷・伊賀 (神医)
(戦評) 神医は1回に4点を奪い、自分達の流れて試合を終盤まで進める。しかし、7回阪医が猛攻をみせ一気に8点を取る。8回にも5点を奪い、結果的には阪医の大勝となった。

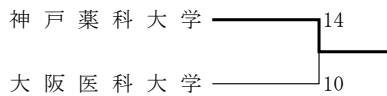
◎最終順位

- 1位 大阪市立大学医学部
- 2位 滋賀医科大学
- 3位 神戸薬科大学
- 4位 大阪医科大学
- 5位 兵庫医科大学
- 6位 京都大学医学部
- 7位 近畿対阪歯の勝者
- 8位 近畿対阪歯の敗者
- 9位 大阪大学医学部
- 10位 神戸大学医学部

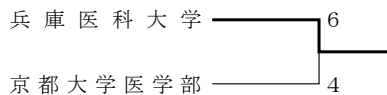
決勝トーナメント



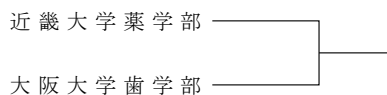
3位決定戦



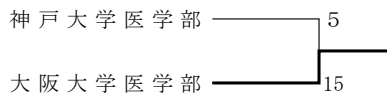
5位決定戦



7位決定戦



9位決定戦



京阪神・II部準硬式野球連盟

春季リーグ戦

©2016年3月2日 兵庫教育大学グラウンド
第1試合 開始時刻9:35 終了時刻11:35
森ノ宮医療大学 1000000 | 1
兵庫県立大学姫路校 3100031 | 8
(7回コールド)

(森) 藤井・西崎一高野
(県) 阪本一岡村
☆二塁打 中村 (県)、小笠原 (森)

第2試合 開始時刻12:10 終了時刻14:00
京都教育大学 0000020 | 2
姫路獨協大学 0021312 | 9
(7回コールド)

(京) 三木・櫻井一道津
(獨) 木原一橋野
☆二塁打 橋野・寺西・森 (獨)
山下 (京)

(戦評) 3回裏獨協寺西の二塁打で2点を先制。獨協はその後も小刻みに得点を重ね、7回に橋野のタイムリーヒットでコールドゲーム。

第3試合 開始時刻14:30 終了時刻16:00
神戸大学II部 20000 | 2
大阪大谷大学 32103x | 18
(5回コールド)

(神) 佐々木一円増
(大) 谷山一定行
☆二塁打 廣居・入江 (大)

(戦評) 1回表神大今井のタイムリー等で2点を先制。1回裏大谷は廣居の二塁打等で3点を奪い、逆転。大谷は3回にヒット7本、10得点で点差を広げ、5回コールド勝ち。

©2016年3月6日 兵庫教育大学グラウンド
第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

神戸大学II部 0
兵庫教育大学 9
※神戸大学棄権のため、兵庫教育大学の不戦勝。

第2試合 開始時刻11:05 終了時刻13:55
大阪大谷大学 0102300030 | 9
森ノ宮医療大学 1013100301 | 10

(大) 谷山・太田一定行
(森) 西崎・藤井一高野
☆三塁打 白田 (森)
☆二塁打 藤井 (森)、小林 (大)

(戦評) 8回裏森ノ宮ヒット2本と2四死球で3点を勝ち越す。9回表大谷は柴田のタイムリーで同点。10回裏森ノ宮高野のタイムリーでサヨナラ。森ノ宮がシーズンゲームを制す。

第3試合 開始時刻14:30終了時刻16:55

姫路獨協大学 003000120 | 6

兵庫県立大学姫路校 110300011 | 7

(獨) 魚住・木原一橋野

(県) 阪本一岡村

☆二塁打 太田 (獨)

(戦評) 両軍合わせて26安打の打撃戦は、9回裏無死満塁から兵庫県立3番神田が四球を選び決着。兵庫県立先発阪本は134球完投。

©2016年3月13日 兵庫教育大学グラウンド

第1試合 開始時刻9:35 終了時刻11:25

大阪大谷大学 110000000 | 2

姫路獨協大学 01101020x | 5

(大) 谷山一定行

(獨) 木原・萩原一橋野

☆二塁打 橋野・滝上 (獨)、廣居 (大)

(戦評) 初回大谷廣居の二塁打で先制。獨協は3回裏、滝上が左中間に二塁打を打ち同点、5回にはまた滝上が今度はライトにタイムリーを打ち勝ち越し。獨協が継投で逃げ切る。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻14:25

兵庫教育大学 200200100 | 5

兵庫県立大学姫路校 000000000 | 0

(兵) 戸川一中里

(県) 阪本・福田一岡村

☆二塁打 佐藤・佐々木 (兵)

(戦評) 初回兵教はヒット3本で2点を先制する。兵教は4回にも陰山のタイムリーなどで2点を加える。兵教先発戸川は県立打線をヒット6本に抑え、完封勝利。

第3試合 開始時刻15:00終了時刻17:00

京都教育大学 010000000 | 1

森ノ宮医療大学 00003000x | 3

(京) 櫻井・難波一道津

(森) 西崎一鈴木

☆三塁打 鈴木 (森)

☆二塁打 今井 (森)

(戦評) 2回表京教山本のタイムリーで先制。5回裏森ノ宮今井のタイムリー等で3点を奪い逆転。森ノ宮はこの点差を守りきり、接戦を制す。森ノ宮先発西崎は1失点完投。

©2016年3月16日 兵庫教育大学グラウンド

第1試合 開始時刻9:35 終了時刻12:35

兵庫教育大学 1000100120 | 5

森ノ宮医療大学 0011030000 | 5

(延長10回引き分け)

(兵) 戸川一中里

(森) 西崎一鈴木

☆本塁打 鈴木 (森)

☆二塁打 鈴木 (森)

(戦評) 6回裏森ノ宮は7番鈴木の本塁打などで3点を勝ち越す。9回表兵教は二死2、3塁で4番宮田がタイムリーを打ち同点。延長10回は両軍投手が踏ん張り、引き分けに終わる。

第2試合 開始時刻12:50 終了時刻15:15

兵庫県立大学姫路校 00106106 | 14

京都教育大学 00301000 | 4

(8回コールド)

(県) 由上・平野一岡村

(京) 櫻井・矢田・三木一道津

☆三塁打 中村 (県)

☆二塁打 岡村 (県)

(戦評) 3回裏京教山下のタイムリーで逆転。5回表県立由上のタイムリー等で6点を奪い逆転。県立大は8回にもヒット5本で6点を取り、8回コールド勝ち。

第3試合 開始時刻15:45終了時刻17:40

神戸大学Ⅱ部 020000004 | 6

姫路獨協大学 000050002 | 7

(神) 円増一岩見

(獨) 橋野・濱田・萩原・濱田一小谷・橋野

☆本塁打 橋野 (獨)

☆三塁打 萩原 (獨)

☆二塁打 川合・岡本峻 (神)

(戦評) 神大は3点ビハインドの9回に4点を奪い逆転に成功する。しかしその裏、獨協の3番橋野がレフトに逆転サヨナラホームランを放つ。姫路獨協が逆転サヨナラ勝ち。

©2016年3月26日 兵庫教育大学グラウンド

第1試合 開始時刻9:35 終了時刻12:10

森ノ宮医療大学 001003200 | 6

姫路獨協大学 10305110x | 11

(森) 西崎一鈴木

(獨) 魚住・木原一橋野

☆三塁打 小谷 (獨)

☆二塁打 橋野・太田・萩原 (獨)

白田・坂口・尾崎 (森)

(戦評) 初回獨協は橋野の二塁打で先制。3回表森ノ宮は白田の犠牲フライで同点。4回裏獨協滝上のタイムリーで勝ち越し。獨協は魚住、木原の継投で逃げ切る。

第2試合 開始時刻12:40 終了時刻15:00

大阪大谷大学 010001200 | 4

兵庫教育大学 002100002 | 5

(大) 中川・戸川一中里

(兵) 谷山一定行

☆二塁打 定行 (大)

(戦評) 2回表大谷は田中のヒットで先制。その後両者点を取り合い1点差の9回裏兵教は中里の犠牲フライで同点、さらに池田のヒットで逆転サヨナラ。兵教がシーソーゲームを制す。

第2試合 開始時刻15:20 終了時刻16:40

神戸大学Ⅱ部 00000 | 0

京都教育大学 03013x | 16

(5回コールド)

(神) 佐々木・岡本一円増

(京) 櫻井一道津

☆三塁打 今井 (神)

☆二塁打 岩本 (京)

(戦評) 2回裏京教滝口のタイムリー等で3点を先制。4回裏京教は打者一巡の猛攻で13点を奪い点差を広げる。投げては先発櫻井が

神大打線を2安打に抑える。京教がコールド勝ち。

©2016年3月30日 兵庫教育大学グラウンド

第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:00

姫路獨協大学 10012 | 4

兵庫教育大学 33413 | 14

(5回コールド)

(獨) 濱田・小谷一滝上

(兵) 戸川一中里

☆本塁打 橋野 (獨)

☆二塁打 太田・滝上 (獨)

(戦評) 初回獨協橋野の本塁打で先制。その裏兵教は池田の犠牲フライ等で逆転に成功する。兵教はその後も毎回得点で、5回10点差でコールド勝ち。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

兵庫県立大学姫路校 9

神戸大学Ⅱ部 0

※神戸大学の棄権により、兵庫県立大学の不戦勝。

©2016年4月2日 兵庫教育大学グラウンド

第1試合 開始時刻9:50 終了時刻11:55

大阪大谷大学 020000010 | 3

兵庫県立大学姫路校 00050211x | 9

(大) 谷山・入江・柴田一定行

(県) 阪本一岡村

☆二塁打 山田 (県)、定行 (大)

(戦評) 2回表大谷定行の二塁打等で2点を先制。4回裏県立は中村のタイムリー等で5点を奪い逆転に成功する。県立大はその後も小刻みに得点を重ね、快勝。

第2試合 開始時刻12:45終了時刻14:10

兵庫教育大学 1104100 | 7

京都教育大学 0000000 | 0

(7回コールド)

(兵) 戸川一中里

(京) 櫻井・難波一道津

☆二塁打 宮田・増本 (兵)

(戦評) 初回兵教は4番宮田の二塁打で先制。4回にはヒット3本で4点を奪い点差を広げる。投げては先発戸川が京教打線をヒット3本に抑え無失点。7回コールドゲーム。

©2016年4月3日 兵庫教育大学グラウンド

第1試合 開始時刻10:00終了時刻11:10

神戸大学Ⅱ部 00000 | 0

森ノ宮医療大学 1319x | 14

(5回コールド)

(神) 円増一斎藤

(森) 原辺・奥野一鈴木

☆三塁打 今井・坂口 (森)

☆二塁打 高野・白田・小笠原 (森)

(戦評) 2回裏森ノ宮は1番今井の三塁打等で3点を加える。4回には打者一巡の猛攻で9点を奪い点差を広げる。投げては原辺・奥野の継投で神戸打線を0点に抑え、コールドゲーム。

第2試合 開始時刻12:00終了時刻14:10
大阪大谷大学 0001000211 | 5
京都教育大学 3000100000 | 4
 (延長10回)

(大) 谷山一 定行
 (京) 三木・櫻井・難波一難波・道津
 ☆二塁打 柴田・板岡(大)、難波(京)
 (戦評) 5回裏京教は4番難波の二塁打で点差を広げる。大谷は9回到同点に追いつき延長10回、板岡のタイムリーで勝ち越す。大谷が逆転勝ちで接戦を制す。

優勝 兵庫教育大学
 2位 兵庫県立大学姫路校
 3位 姫路獨協大学
 4位 森ノ宮医療大学
 5位 大阪大谷大学
 6位 京都教育大学
 7位 神戸大学II部

最優秀選手 池田 星駆 (兵庫教育大学)
 最多勝 阪本 琢 (兵庫県立大学) 3勝
 最優秀防御率 戸川 大輔 (兵庫教育大学) 1.63
 最多奪三振 谷山 健介 (大阪大谷大学) 29個
 首位打者 池田 星駆 (兵庫教育大学) 0.583
 本塁打王 橋野 隼弥 (姫路獨協大学) 2本塁打
 打点王 橋野 隼弥 (姫路獨協大学) 8打点
 盗塁王 小谷 佳祐 (姫路獨協大学) 8盗塁

○打撃十傑

1位 池田 星駆 (兵庫教育大学) 0.583
 2位 中村 太一 (兵庫教育大学) 0.565
 3位 湯浅 康平 (大阪大谷大学) 0.529
 4位 滝上 正太 (姫路獨協大学) 0.523
 5位 廣居 悠太 (大阪大谷大学) 0.470
 6位 田中 聖大 (森ノ宮医療大学) 0.437
 6位 難波 岳大 (京都教育大学) 0.437
 8位 今井 優也 (森ノ宮医療大学) 0.421
 9位 陰山 翔太 (兵庫教育大学) 0.411
 10位 太田 尊人 (姫路獨協大学) 0.409

○ベストナイン
 投手 戸川 大輔 (兵庫教育大学)
 捕手 橋野 隼弥 (姫路獨協大学)
 一塁手 湯浅 康平 (大阪大谷大学)
 二塁手 田中 聖大 (森ノ宮医療大学)
 三塁手 池田 星駆 (兵庫教育大学)
 遊撃手 中村 太一 (兵庫県立大学)
 左翼手 今井 優也 (森ノ宮医療大学)
 中堅手 臼田 冨我 (森ノ宮医療大学)
 右翼手 太田 尊人 (姫路獨協大学)

優勝チームの代表者コメント

兵庫教育大学
 秋季関西選手権の大阪経済大戦への完敗をバネに21人で一丸とって練習に取り組んできました。
 技術的な面はもちろん、雰囲気などのチーム作りの面も向上してきていると思います。春は、もっと成長し、京阪神リーグの代表として自覚のあるプレーをしていきます。

リーグ戦を振り返って

学生委員長 原辺 允輝
 今回のリーグ戦を振り返ると、接戦が5点以上離される試合が目立った。しかし、どのチームもどんな状況になろうとも目の前の試合に必死になって戦っているように感じた。また、今回何試合かが雨で延期になった際も次の試合にコンディションと整えていた。これからの京阪神II部リーグの活発化が期待できると思う。

秋季リーグ戦

©2016年9月10日 兵庫教育大学グラウンド
 第1試合 開始時刻9:44 終了時刻11:25
神戸大学 1300000 | 4
姫路獨協大学 105502x | 13
 (7回コールド)

(神) 佐々木・谷口一 中井
 (獨) 小谷一 永野
 ☆本塁打 永野 (獨)
 ☆二塁打 橋野・萩原3 (獨)
 (戦評) 初回神大は谷口の左前安打で先制。その裏獨協は橋野の左前安打で同点に追いつく。獨協はその後も得点を重ね、6回には永野の本塁打で点差を広げ、7回コールドゲーム。

第2試合 開始時刻12:11 終了時刻14:22
森ノ宮医療大学 003000000 | 3
大阪大谷大学 000000101 | 2
 (森) 西崎一 鈴木
 (大) 谷山一 定行
 ☆二塁打 三木・鈴木・落合(森) 板岡(大)

(戦評) 3回森ノ宮は原田、鈴木連続タイムリーで3点先制。大谷は最後まで粘りを見せるが、一歩及ばず。森ノ宮先発西崎は4安打完投勝利。森ノ宮が接戦を制す。

第3試合 開始時刻15:00 終了時刻16:50
兵庫教育大学 100001000 | 2
京都教育大学 00103000x | 4
 (兵) 樋口・佐々木一 上山
 (京) 松本一 道津

☆二塁打 山下・櫻井(京)、下勝(兵)
 (戦評) 3回裏京教は岩本の左前安打で同点に追いつく。5回には小田切の左前安打等で3点勝ち越す。投げては先発松本が兵教打線を2点に抑え完投勝利。

©2016年9月14日 兵庫教育大学グラウンド
 第1試合 開始時刻9:40 終了時刻12:00
兵庫県立大学姫路校 010001000 | 2
森ノ宮医療大学 000000000 | 0
 (県) 平野一 岡村
 (森) 西崎・萩田一 鈴木

(戦評) 2回県立は小川の内野安打で先制。小川は6回にもタイムリーを放つ。投げては県立先発の平野が森ノ宮打線を6安打に抑え、無四球完封勝利。県立が投手戦を制す。

第2試合 開始時刻12:30 終了時刻15:00
姫路獨協大学 021021003 | 9
兵庫教育大学 021000210 | 6
 (獨) 木原・小谷・橋野・森川一 永野・中川・橋野
 (兵) 佐々木一 上山
 ☆本塁打 滝上(獨)
 ☆三塁打 陰山・上山(兵)
 ☆二塁打 寺西・萩原(獨) 桑代・佐々木・樋口(兵)

(戦評) 同点で迎えた9回表、獨協は滝上にライトの本塁打を打ち勝ち越しに成功。その裏森川が兵教打線を3人で抑え、獨協が乱打戦を制す。兵教は3度追いつくも一歩及ばず。

順位		兵教	県立	獨協	森ノ宮	大谷	京教	神戸	勝敗
1	兵庫教育大学	○	○	△	○	○	○	○	5勝1分
2	兵庫県立大学姫路校	●	○	○	○	○	○	○	5勝1敗
3	姫路獨協大学	●	●	○	○	○	○	○	4勝2敗
4	森ノ宮医療大学	△	●	●	○	○	○	○	3勝2敗1分
5	大阪大谷大学	●	●	●	●	○	○	○	2勝4敗
6	京都教育大学	●	●	●	●	●	○	○	1勝5敗
7	神戸大学II部	●	●	●	●	●	●	○	0勝6敗

©2016年9月17日 兵庫教育大学グラウンド
第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:30
神戸大学Ⅱ部 0000040 | 4
兵庫県立大学姫路校 2020403 | 11
(7回コールド)

(神) 谷口・川合一斎藤
(県) 藤田一和山
☆三塁打 平田 (県)
☆二塁打 谷口 (神)
(戦評) 県立は初回神田征のタイムリーで先制。その後も得点を重ね、7回平野の犠牲フライで11点目を奪い、7回コールドゲーム。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻14:05
兵庫教育大学 0001201 | 4
森ノ宮医療大学 0910001 | 11
(7回コールド)

(兵) 佐々木・樋口・佐々木一上山
(森) 西崎一大塚
☆本塁打 落合 (森)
☆二塁打 山田・三木・大塚・尾崎2 (森)
陰山・下勝 (兵)
(戦評) 森ノ宮は2回尾崎の二塁打などで計9点を奪う。3回には落合がレフトに本塁打を放ち点差を広げる。森ノ宮は7回山田が二塁打を放ち、7点差をつけコールドゲーム。

第3試合 開始時刻14:45 終了時刻16:50
大阪大谷大学 020000010 | 3
京都教育大学 00201100x | 4
(大) 谷山・秋山・平松一定行
(京) 松本一道津

(戦評) 大谷は2回下野のタイムリー等で2点先制。京教は足を使った攻撃で大谷のミス誘い、3回に同点5回に勝ち越す。大谷は8回に1点を返すも一歩及ばず。京教が接戦を制す。

©2016年9月21日 兵庫教育大学グラウンド
第1試合 開始時刻9:30 終了時刻12:00
兵庫県立大学姫路校 200310030 | 9
兵庫教育大学 000020020 | 4
(県) 平野一岡村

(兵) 樋口・佐々木一上山
☆二塁打 柴田 (県)
(戦評) 県大は初回ヒットとエラーで2点を先制する。その後も小刻みに得点を重ね、8回には藤原、中村のタイムリー等で3点を加える。県大先発の平野は完投勝利。

第2試合 開始時刻12:30 終了時刻14:40
姫路獨協大学 0001040 | 5
森ノ宮医療大学 3023121 | 12
(7回コールド)

(獨) 木原・魚住・小谷・滝上・橋野・森川一永野
(森) 西崎一鈴木
☆三塁打 鈴木 (森)
☆二塁打 坂口・今井・落合2 (森)
小谷・寺西・滝上・萩原・久野 (獨)
(戦評) 森ノ宮は初回原田のタイムリー等で3点先制。獨協は6回にヒット5本で4点を返す。しかし、森ノ宮はその後得点を重ね、7回7点差でコールドゲーム。

第3試合 開始時刻15:10 終了時刻17:00
神戸大学Ⅱ部 0210001 | 4
大阪大谷大学 007131x | 12
(神) 谷口・荒川一斎藤
(大) 谷山一定行

☆二塁打 豊田・福本2・定行・山本・田仲 (大)
斎藤・上野 (神)
(戦評) 神大は2回上野の二塁打で2点を先制。大谷は3回福本の二塁打等ヒット6本で7点を奪い、逆転に成功する。神大は7回に粘りを見せるも及ばず、7回コールドゲーム。

©2016年9月24日 兵庫教育大学グラウンド
第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:20
神戸大学Ⅱ部 000001 | 1
森ノ宮医療大学 312023 | 11
(6回コールド)

(神) 佐々木・川合一斎藤
(森) 原辺・藪田一大塚
☆二塁打 落合2・高野 (森)
谷口 (神)
(戦評) 森ノ宮は初回落合の二塁打等で3点を先制。その後も得点を重ね、6回に高野の二塁打で点差を10点とし、6回コールドゲーム。森ノ宮は原辺、藪田の継投で神大を抑える。

第2試合 開始時刻12:00 終了時刻14:30
京都教育大学 103121100 | 9
姫路獨協大学 010001100 | 3
(京) 松本・難波一道津
(獨) 小谷・萩原・小谷・森川・魚住・橋野一橋野・中川

☆二塁打 山下、道津2、影山 (京)
(戦評) 京教は初回山下のタイムリーで先制。獨協は2回に中川の犠牲で追いつく。京教は3回道津の二塁打で勝ち越す。京教は松本・難波の継投で獨協打線を3点に抑える。

第3試合 開始時刻15:00 終了時刻16:45
兵庫県立大学姫路校 00442 | 10
大阪大谷大学 00000 | 0
(5回コールド)

(県) 藤田一岡村
(大) 谷山・秋山一定行
☆二塁打 中村・野田・柴田・平田 (県)
(戦評) 県大は3回野田のヒット等で4点を先制する。4回にもヒット4本で4点を加え、点差を広げる。投げては先発藤田が大谷打線をヒット3本に抑え、県大がコールド勝ち。

©2016年10月1日 兵庫教育大学グラウンド
第1試合 開始時刻9:40 終了時刻12:10
大阪大谷大学 030410000 | 8
兵庫教育大学 00701100x | 9

(大) 谷山一定行・西森
(兵) 佐々木一上山
☆本塁打 山本 (大)
☆三塁打 山本 (大)
☆二塁打 下勝・陰山・柿本・上山 (兵)
太田・安藤・山本 (大)
(戦評) 大谷は2回山本の本塁打等で3点を先制。兵教は3回佐々木のタイムリー等で7点を奪い、逆転に成功する。同点の6回には柿本の二塁打で勝ち越す。兵教が接戦を制す。

第2試合 開始時刻12:45 終了時刻1:50
京都教育大学 000010 | 1
森ノ宮医療大学 041204 | 11
(6回コールド)

(京) 松本・難波一道津
(森) 西崎一鈴木
☆三塁打 山田紘・鈴木 (森)
☆二塁打 三木・原田2・鈴木 (森)
(戦評) 森ノ宮は2回鈴木の本塁打等で4点を先制。6回にもヒット4本で4点を奪い、10点差をつけコールドゲーム。先発西崎は京教打線をヒット4本に抑える。

©2016年10月8日 兵庫教育大学グラウンド
第1試合 開始時刻10:00 終了時刻11:40
姫路獨協大学 000010000 | 1
兵庫県立大学 000000000 | 0

(獨) 森川・橋野一北田・滝上
(県) 平野一岡村
☆二塁打 野田 (県)
(戦評) 獨協は5回ヒット2本で1点を先制。獨協は森川・橋野の継投で県立打線をヒット5本に抑え、完封勝利。獨協が投手戦を制す。

第2試合 開始時刻12:10 終了時刻14:00
京都教育大学 0052046 | 17
神戸大学Ⅱ部 0000020 | 2
(7回コールド)

(京) 難波・櫻井・山下・松本一道津
(神) 佐々木一斎藤
☆三塁打 岩本 (京)、齊藤 (神)
☆二塁打 松本・浦田・岩本 (京)
(戦評) 京教は3回岩本の二塁打等で5点を先制。4回には山本のタイムリーで2点を加える。その後も得点を重ね、7点差以上をつけ、7回コールドゲーム。

©2016年10月9日 兵庫教育大学グラウンド
第1試合 開始時刻10:00 終了時刻11:30
兵庫教育大学 1032141 | 12
神戸大学Ⅱ部 0001010 | 2
(7回コールド)

(兵) 佐々木一上山・陰山
(神) 山川・荒川一斎藤
☆二塁打 桑代2・竹内・佐々木・樋口
荒川・斎藤2 (神)
(戦評) 兵教は3回佐々木のタイムリー等で3点を加える。その後も小刻みに得点を重ね、7回コールドゲーム。先発佐々木は神戸打線を2点に抑える。

第2試合 開始時刻12:50 終了時刻15:10
京都教育大学 101001100 | 4
兵庫県立大学姫路校 50000010x | 6
(京) 松本・難波一道津
(県) 由上一岡村

☆二塁打 片山 (県)、浦田 (京)
(戦評) 京教は初回道津のタイムリーで先制。その裏県大は打者一巡の攻撃で5点を奪い逆転に成功する。県大先発由上は粘りの投球で京教打線を4点に抑える。県大が接戦を制す。

プレーオフ

©2016年10月15日 兵庫教育大学グラウンド

第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:30

京都教育大学 150001000 | 7

森ノ宮医療大学 030010111 | 7

(京) 難波・松本一道理

(森) 西崎一鈴木

☆本塁打 今井(森)、難波(京)

☆二塁打 鈴木・坂口(森)

(戦評) 1点差で迎えた9回裏、森ノ宮は4番坂口がセンターオーバーのタイムリー二塁打で同点に追いつく。大会規定により、リーグ戦上位の森ノ宮が勝利。

©2016年10月16日 兵庫教育大学グラウンド

第1試合 開始時刻14:10 終了時刻16:40

森ノ宮医療大学 000001033 | 7

兵庫県立大学姫路校 100130001 | 6

(森) 薮田・西崎一鈴木

(県) 平野一岡村

☆本塁打 山田紘(森)

☆三塁打 鈴木(森)

☆二塁打 山田紘(森)

平田・由上2(県)

(戦評) 1点を追う9回表森ノ宮は山田の二塁打で逆転に成功。その裏県立も由上の二塁打で1点を返すも一歩及ばず。森ノ宮医療大学が優勝。

最優秀選手 坂口 拓真(森ノ宮医療大学)

最多勝利 西崎選手(森ノ宮医療大学)

4勝

首位打者 原田選手(森ノ宮医療大学)

0.555

本塁打王 該当者なし

打点王 鈴木選手(森ノ宮医療大学)

10打点

盗塁王 神田(征)選手

(兵庫県立大学姫路校)

桑代選手(兵庫教育大学)

9個

○ベストナイン

投手 西崎 大喜(森ノ宮医療大学)

捕手 鈴木 汰一(森ノ宮医療大学)

一塁手 濱田 悠矢(兵庫教育大学)

二塁手 寺西 紘祐(姫路獨協大学)

三塁手 坂口 拓真(森ノ宮医療大学)

遊撃手 落合 拓斗(森ノ宮医療大学)

左翼手 原田 大吾(森ノ宮医療大学)

中堅手 平田 暁稔(兵庫県立大学姫路校)

右翼手 萩原 悠斗(姫路獨協大学)

○打撃10傑

1 原田選手 森ノ宮医療大学 0.555

2 鈴木選手 森ノ宮医療大学 0.500

3 寺西選手 姫路獨協大学 0.473

4 平田選手 兵庫県立大学姫路校 0.466

5 濱田選手 兵庫教育大学 0.437

6 落合選手 森ノ宮医療大学 0.421

6 三木選手 森ノ宮医療大学 0.421

8 萩原選手 姫路獨協大学 0.411

9 定行選手 大阪大谷大学 0.388

○プレーオフ

森ノ宮医療大学 7-7 京都教育大学

(大会規定により、森ノ宮の勝利)

兵庫県立大学 6-7 森ノ宮医療大学

○最終順位

1位 森ノ宮医療大学

2位 兵庫県立大学姫路校

3位 京都教育大学

4位 姫路獨協大学

5位 兵庫教育大学

6位 大阪大谷大学

7位 神戸大学II部

※6位7位は直接対決の勝敗で決定

森ノ宮医療大学準硬式野球部

主将 今井 優也

優勝できた事はとても嬉しい事ですが、野球ができる環境を作ってくださる周りの皆様に感謝して、次の春も頑張ります!

優勝できた事はとてもいい経験になりました。

京阪神II部大学準硬式野球連盟

学生幹事 原辺 允輝

このリーグでは、森ノ宮医療大学の健闘が著しかったことがとても印象的であった。また、各大学僅差の戦いであった。去年、今年の春、秋のリーグ戦を見ていると徐々に全大学が戦力・チームワークが増してきており、来年の京阪神II部準硬式野球連盟のレベルが上がることもどのような試合がくりひろげられるのかがとても楽しみである。

順位		県立	森ノ宮	京教	獨協	兵教	大谷	神戸	計
1	兵庫県立大学姫路校	○	○	●	○	○	○	○	5勝1敗
2	森ノ宮医療大学	●	○	○	○	○	○	○	5勝1敗
3	京都教育大学	●	●	○	○	○	○	○	4勝2敗
4	姫路獨協大学	○	●	●	○	○	●	○	3勝3敗
5	兵庫教育大学	●	●	●	●	○	○	○	2勝4敗
6	大阪大谷大学	●	●	●	●	●	○	○	1勝5敗
7	神戸大学II部	●	●	●	○	●	●	○	1勝5敗

平成28年度 中国地区大会成績





春季リーグ戦 1 部

◎28年 3月29日 倉敷市営球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
広島大学 0000300 | 3
広島大学医薬学部 203500x | 10

(7回コールド)

(広) 塩見・田中・蓮野-出口・山内

(医) 田中・穴見-藤田

☆二塁打 浜田 (医)

(戦評) 広島大学医薬学部が初回到濱田のタイムリーで先制。継投で広島大学の反撃をかわし10対3で勝利を収めた。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

東亜大学 021003000 | 6
広島修道大学 011010111 | 6

(東) 佐條・桃原-阿部

(修) 森田・橋本・森田-森川

☆三塁打 西之原 (東)

☆二塁打 胡・木嶋・森川 (広)

(戦評) 東亜大学が終始リードを奪っていたが広島修道大学も着実に加点し、終盤に追い上げ6対6の同点だった。

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :

島根大学 314010010 | 10
岡山大学 200001000 | 3

(島) 藤岡-杉谷

(岡) 飯尾・桃田・高本-西尾

☆三塁打 岸野 (岡)

☆二塁打 中原・岡本・辻 (島)

(戦評) 島根大学がチャンスを確実にものにして勝利を収めた。岡山大学はチャンスであと一本が出ず、序盤の失点が最後まで響いた。

◎28年 3月30日 倉敷市営球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

東亜大学 000100000 | 1
島根大学 001100010 | 3

(東) 佐條-安部

(島) 藤岡-杉谷

☆三塁打 山崎 (東)

☆二塁打 佐條 (東)

(戦評) 東亜大学、佐條と島根大学、藤岡の投げ合いとなった。集中打で数少ないチャンスをものにした島根大学が勝利を収めた。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

広島大学医薬学部 000000054 | 9
広島修道大学 003000100 | 4

(医) 佐久本・穴見-藤田

(修) 豊永・森田・橋本・萩野-森川

☆二塁打 古田2・胡2 (修)

(戦評) 広島修道大学が四番森田のタイムリーで先制するも8回9回到連打を浴び、9点を奪われ広島大学医薬学部に敗れた。

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :

広島大学 000000000 | 0
岡山大学 000010200 | 3

(広) 蓮野・塩見-山内・出口

(岡) 高本-西尾

☆二塁打 塩見 (広)、岸野・岸越 (岡)

(戦評) 岡山大学が5回到先制。さらに7回にも追加点を奪う。投げては高本が粘りの投球を見せ広島大学を抑え完封勝利を収めた。

◎28年 4月15日

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

広島修道大学 000210102 | 6
岡山大学 000000370 | 10

(修) 森田・豊永-森川

(岡) 高本・桃田-西尾

☆三塁打 日比生・山田 (岡)

☆二塁打 岸越 (岡)

(戦評) 4回到広島修道大学が2点を先制。しかし8回到岡山大学4本の長短打を集め7点を奪い逆転に成功。10対6で勝利を収めた。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

島根大学 000010010 | 2
広島大学 311002000 | 7

(島) 藤岡-杉谷

(広) 塩見・田中-出口・大田

☆本塁打 高野 (島)

☆三塁打 葉山 (広)

(戦評) 広島大学が3回までにヒットや相手のエラーなどで5点を先行、投げては塩見、田中の継投で島根大学の反撃をかわし、7対2で勝利を収めた。

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :

広島大学医薬学部 100120100 | 5
東亜大学 014010000 | 6

(医) 佐久本-式地

(東) 佐條-安部

☆二塁打 鶴2 (東)

吉見・式地 (医)

(戦評) 東亜大学が3回到集中打で4点を奪い逆転に成功。広島大学医薬学部も5回到同点に追いつくもその裏に決勝点を奪われ、6対5で敗れた。

◎28年 4月16日 玉島の森球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

広島修道大学 061000400 | 11
島根大学 030003100 | 7

(修) 田中・丸田・橋本・萩野-森川

(島) 辻・藤岡-杉谷

☆本塁打 岡本 (島)

☆三塁打 胡・森田・安藤 (修)

☆二塁打 松岡・安藤・和田 (修)

杉谷・井ノ口 (島)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

岡山大学 000000000 | 0
広島大学医薬学部 000020000 | 2

(岡) 高本-西尾

(医) 福井・穴見-藤田

☆二塁打 福井 (医)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :

東亜大学 221200000 | 7
広島大学 003102110 | 8

(東) 桃原-安部

(広) 蓮野・田中・塩見-山内

☆本塁打 葉山 (広)

☆三塁打 浜崎 (東)

☆二塁打 葉山・山本・今門 (広)

◎28年 4月17日 玉島の森球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

岡山大学 001010030 | 5
東亜大学 000000001 | 1

(岡) 飯尾-西尾

(東) 佐條-安部・鶴

☆三塁打 浜崎 (東)

☆二塁打 岸野 (岡)

(戦評) 岡山大学が3回到先制。さらに追加点を重ねた。投げては飯尾が9回到投げ切り失点1の好投だった。東亜大学はヒット4本に抑え込まれた。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

広島大学医薬学部 000000412 | 7
島根大学 310100200 | 7

(9回引き分け)

(医) 田中・福井・穴見-藤田

(島) 藤岡-杉谷

☆本塁打 式地 (医)

☆二塁打 中村・浜田 (医)

足立・岩田・岡本 (島)

(戦評) 島根大学が広島大学医薬学部、田中の立ち上がりを攻め、初回到3点を先制。しかし終盤にエラーなどが出て同点に追いつかれ7対7の引き分けだった。

順位		広大医	岡山大	広島大	島根大	東亜大	広修大	勝	負	分	勝点
1	広島大学医・薬学部		○	○	△	●	○	3	1	1	10
2	岡山大学	●		○	●	○	○	3	2	0	9
3	広島大学	●	●		○	○	○	3	2	0	9
4	島根大学	△	○	●		○	●	2	2	1	7
5	東亜大学	○	●	●	●		△	1	3	1	4
6	広島修道大学	●	●	●	○	△		1	3	1	4

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
広島大学 010353 | 12
広島修道大学 100000 | 1
 (6回コールド)

(広) 塩見-山内
 (修) 豊永・田中・森田-森川
 ☆本塁打 葉山・山内(広)
 ☆二塁打 藤岡(広) 森田(修)
 (戦評) 3回までは拮抗した試合だったが、4回5回と広島大学が打者一巡の猛攻を見せた。さらに6回には山内のダメ押し3ランが飛び出し12対1で勝利を収めた。

最高殊勲選手 式地 優樹 広島大学医薬学部
 敢闘選手 山田 侑弥 岡山大学
 最多勝 塩見 和己 広島大学
 最優秀防御率 高本 右京 岡山大学
 本塁打王 葉山 奨 広島大学
 打点王 胡 宏樹 広島修道大学
 首位打者 松岡 良輔 広島修道大学
 盗塁王 古田 賢哉 広島修道大学

○ベストナイン
 投手 塩見 和己 広島大学
 捕手 西尾 海輝 岡山大学
 一塁手 足立 龍彦 島根大学
 二塁手 長谷川 滋 島根大学
 三塁手 松岡 良輔 広島修道大学
 遊撃手 山田 侑弥 岡山大学
 外野手 森田健太郎 広島修道大学
 外野手 葉山 奨 広島大学
 外野手 式地 優樹 広島大学医薬学部

○打撃10傑
 松岡 良輔 広島修道大学 0.545
 中村 智哉 広島大学医薬学部 0.461
 森田健太郎 広島修道大学 0.450
 山田 侑弥 岡山大学 0.437
 葉山 奨 島根大学 0.428
 式地 優樹 広島大学医薬学部 0.400
 西尾 海輝 岡山大学 0.400
 中山 裕貴 広島大学 0.388
 山本 球道 広島大学 0.384
 胡 宏樹 広島修道大学 0.368

春季リーグ戦2部

◎28年3月29日 玉島の森球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
鳥取大学 0000210 | 3
吉備国際大学 3300013 | 10
 (7回コールド)

(鳥) 東-高橋
 (吉) 永田・行森-永江
 ☆本塁打 岡田(鳥)
 ☆三塁打 永江(吉)
 ☆二塁打 永田3・佐々木(吉)
 (戦評) 吉備国際大学が序盤にヒットとフォアボールなどで6点を先行。3点を返されるも、7回に3本の長打を集め3点を奪いコールド勝ちを収めた。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
下関市立大学 2001070 | 10
鳥取大学医学部 0000010 | 1
 (7回コールド)

(下) 今井・黒木-河津
 (鳥) 中村・三笠-三笠・糸井
 (戦評) 下関市立大学が投打において試合を優位に進めた。6回に打者一巡の攻撃で7点を奪い、試合を決定づけた。10対1でコールドゲームだった。

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
広島国際大学 0000000 | 0
山口大学 0320011 | 7
 (国) 佐藤-島田
 (山) 大橋-姫野
 ☆三塁打 弘田(山)
 ☆二塁打 大橋(山)

(戦評) 山口大学が2回に相手のエラーで先制。その後追加点を奪っていき7対0で勝利を収めた。投げては大橋が相手を2安打に抑え完封した。

◎28年3月31日 玉島の森球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
広島国際大学 302000000 | 5
海上保安大学校 100001040 | 6
 (国) 佐藤-島田
 (海) 三柳・馬場-小川
 (戦評) 広島国際大学が初回に3連打などで3点を先制。5対1で迎えた8回海上保安大学校が5本の長短打を集め4点を奪い逆転。6対5で勝利した。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
川崎医科大学 002022000 | 6
鳥取大学 001000303 | 7
 (川) 鈴木-金谷
 (鳥) 東・少林-高橋
 ☆三塁打 城戸(川)、古川(鳥)
 ☆二塁打 大島(鳥)、鈴木(川)
 (戦評) 3回に川崎医科大学の城戸のタイムリースリーベースで先制。しかし7回9回に3点ずつを奪われ逆転を許した。鳥取大学は継投がはまり勝利した。

◎28年3月31日 玉島の森球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
広島国際大学 302000000 | 5
海上保安大学校 100001040 | 6
 (国) 佐藤-島田
 (海) 三柳・馬場-小川
 (戦評) 広島国際大学が初回に3連打などで3点を先制。5対1で迎えた8回海上保安大学校が5本の長短打を集め4点を奪い逆転。6対5で勝利した。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
川崎医科大学 002022000 | 6
鳥取大学 001000303 | 7
 (川) 鈴木-金谷
 (鳥) 東・少林-高橋
 ☆三塁打 城戸(川)、古川(鳥)
 ☆二塁打 大島(鳥)、鈴木(川)
 (戦評) 3回に川崎医科大学の城戸のタイムリースリーベースで先制。しかし7回9回に3点ずつを奪われ逆転を許した。鳥取大学は継投がはまり勝利した。

◎28年4月16日 児島中山球場
 第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
下関市立大学 20272 | 13
広島国際大学 00000 | 0
 (5回コールド)

(下) 濱田・今井・河津
 (国) 佐藤-島田
 ☆本塁打 長野(下)
 ☆二塁打 木之瀬(国)
 (戦評) 下関市立大学が長野の2ランホームランなどを含む大量11点を奪い勝利した。広島国際大学はヒット1本に抑え込まれた。投手今井は3回で6個も三振を奪った。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
岡山大学医学部 102000003 | 6
山口大学 100300011 | 6
 (9回引き分け)

(医) 藤田・寺本-住井
 (山) 片山-姫野
 ☆二塁打 住井(医)、大橋(山)
 (戦評) 岡山大学医学部が1回表に先制。しかし4回に山口大学が3点を奪い逆転。終盤にも点を取り合い6対6の引き分けだった。

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
岡山大学歯学部 200015000 | 8
吉備国際大学 421200030 | 12
 (歯) 藤野-熊谷
 (吉) 八藤・永田・吉野・永田-木原
 ☆三塁打 中谷2・長江(吉)
 ☆二塁打 吉野・八藤・長江(吉)
 北川・藤野(歯)

(戦評) 吉備国際大学が初回に先制を許すもその裏にすぐさま逆転。4回まで毎回得点で9点のリードを奪う。さらに8回に3点を取り12対8で勝利した。

◎28年5月3日 真庭やまびこ球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

鳥取大学 0301000 | 4
岡山大学医学部 0232410 | 12
(7回コールド)

(鳥) 鳥居・東一高橋
(医) 藤田・寺本一住井・市場
☆本塁打 山羽(岡)
☆三塁打 鳥居(鳥)、宮本(岡)
☆二塁打 州浜(鳥)、石岡(岡)

(戦評) 二回に鳥取大学が鳥居のタイムリースリーベースなどで3点を先制。しかし岡山大学医学部がその裏から6回まで毎回得点で12対4で勝利した。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

鳥取大学医学部 0000000 | 0
岡山大学歯学部 2210002 | 7
(7回コールド)

(鳥) 西川・胡一三笠
(歯) 藤野一熊谷
☆三塁打 北川・中村・熊谷(歯)
☆二塁打 小佐見(歯)

(戦評) 初回に岡山大学歯学部が4連打などで2点を先制。2回3回にも追加点をあげた。投げては藤野が3安打に抑える好投で完封勝利を取めた。

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :

川崎医科大学 020093001 | 15
海上保安大学校 033200004 | 12

(川) 城戸・鈴木一戸早
(海) 橋本一馬場
☆三塁打 武井・田原(川)
佐名(海)
☆二塁打 杉生・城戸・伊與部・佐々木(川)
平塚・馬場・橋本(海)

(戦評) 壮絶な打ち合いとなった。5回に10本の長短打を集め9点を奪い川崎医科大学が逆転に成功。そのまま逃げ切り15対12で勝利を取めた。

◎28年5月4日真庭やまびこ球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

鳥取大学 000000010 | 1
岡山大学歯学部 110100000 | 3
(鳥) 少林・鳥居・東一高橋
(岡) 藤野一熊谷

☆三塁打 古川(鳥)
☆二塁打 北川・船木(岡)

(戦評) 岡山大学歯学部が初回に中村のタイムリーで先制。4回までに3点のリードを奪うとそのリードを投手藤野が守り切り3対1で逃げ切った。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

吉備国際大学 0001057 | 13
広島国際大学 0000000 | 0
(7回コールド)

(吉) 永田一木原
(国) 竹田・陶山・佐藤一佐藤・島田
☆三塁打 永田(吉)
☆二塁打 長江・井川・三好(吉)

(戦評) 吉備国際大学が6回7回に集中打で12点を奪い13対0で勝利を取めた。広島国際大学はヒット1本におさえこまれ7回コールドで負けた。

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :

海上保安大学校 0000100 | 1
岡山大学医学部 1000007 | 8
(7回コールド)

(海) 馬場一小川
(医) 寺本・宮脇一住井
☆本塁打 宮本(医)、山口(海)
☆二塁打 宮本・手島・石原(医)

(戦評) 初回に宮本の先頭打者ホームランで岡山大学医学部が先制。1対1の七回に岡山大学医学部が6安打を集め7点を奪いコールドで勝利を取めた。

春季リーグ戦入れ替え戦 清瀬杯代表決定戦

◎28年5月21日 真庭やまびこ球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

下関市立大学 0100000 | 1
広島修道大学 4000004 | 8
(7回コールド)

(下) 濱田一河津
(修) 森田・重松一森川
☆本塁打 野上(修)
☆二塁打 原田(下)古田、中久(修)

(戦評) 広島修道大学が初回に4点を先制。7回に野上の満塁ホームランで勝利を取めた。投げては森田、重松の継投で反撃を抑えた。

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

広島大学 001004001 | 6
岡山大学 000000010 | 1

(広) 塩見・蓮野一出口
(岡) 高本・飯尾一西尾・中川
☆本塁打 葉山(広)
☆三塁打 魚見(広)
☆二塁打 山本(広)

(戦評) 広島大学は3回に葉山のホームランで先制。さらに6回にも4点を追加した。岡山大学は8回の犠飛による1点のみに抑えられ6対1で敗れた。

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :

東亜大学 300020006 | 11
吉備国際大学 000303001 | 7

(東) 佐條一鶴
(吉) 永田一木原
☆二塁打 山崎・鶴・佐條(東)

(戦評) 東亜大学が初回に3点を先制。6回に吉備国際大学が逆転するも、9回に6点を奪われ再度逆転を許す。11対7で東亜大学が勝利を取めた。

順位		下市大	吉国大	山口大	岡大医	川医大	岡大歯	鳥取大	海保大	鳥大医	広国大	勝	負	分	勝点
1	下関市立大学	—	—	—	○ 9-0	—	—	—	○ 9-2	○ 10-1	○ 13-0	4	0	0	12
2	吉備国際大学	—	—	○ 8-6	—	○ 12-8	○ 10-3	—	—	—	○ 13-0	4	0	0	12
3	山口大学	—	● 6-8	—	△ 6-6	—	—	—	—	○ 11-1	○ 7-0	2	1	1	7
4	岡山大学医学部	● 0-9	—	△ 6-6	—	—	—	○ 12-4	○ 8-1	—	—	2	1	1	7
5	川崎医科大学	—	—	—	—	—	○ 4-2	● 6-7	○ 15-12	● 6-9	—	2	2	0	6
6	岡山大学歯学部	—	● 8-12	—	—	● 2-4	—	○ 3-1	—	○ 7-0	—	2	2	0	6
7	鳥取大学	—	● 3-10	—	● 4-12	○ 7-6	● 1-3	—	—	—	—	1	3	0	3
8	海上保安大学校	● 2-9	—	—	● 1-8	● 12-15	—	—	—	○ 6-5	—	1	3	0	3
9	鳥取大医学部	● 1-10	—	● 1-11	—	○ 9-6	● 0-7	—	—	—	—	1	3	0	3
10	広島国際大学	● 0-13	● 0-13	● 0-7	—	—	—	—	● 5-6	—	—	0	4	0	0

秋季リーグ戦1部

◎2016年9月12日 倉敷市営球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
岡山大学 0000000 | 0
広島修道大学 0000115 | 7
 (7回コールド)

(岡) 高本-中川
 (修) 三浦-森川
 ☆三塁打 中久 (修)
 ☆二塁打 橋本・安藤 (修)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
広島大学 001001001 | 3
広島大学医・薬学部 000100020 | 3
 (9回引き分け)

(広) 蓮野-山内
 (医) 福井・穴見-式地
 ☆三塁打 穴見・山森 (医)
 ☆二塁打 葉山 (広)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
島根大学 201000001 | 4
東亜大学 000200000 | 2
 (島) 板倉・辻-高橋
 (東) 島田-安部
 ☆三塁打 中原 (島)、北原・上里 (東)

◎2016年9月13日 倉敷市営球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
広島修道大学 010020222 | 9
東亜大学 300000000 | 3
 (修) 丸田・重松-森川
 (東) 島田・鳴川-安部
 ☆三塁打 鳴川 (東)
 ☆二塁打 宮本・中久2・森川2 (修)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
島根大学 000200000 | 2
広島大学 00102020x | 5
 (島) 辻・三宅-桑山
 (広) 田中・蓮野-山内
 ☆本塁打 葉山 (広)
 ☆二塁打 高橋・長谷川 (島)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
岡山大学 010012004 | 8
広島大学医・薬学部 000000001 | 1
 (岡) 桃田・周藤-中川
 (医) 佐久本・穴見・岡田-式地
 ☆三塁打 西尾・中川・竹川・岸野 (岡)
 穴見 (医)

◎2016年9月14日 球場名倉敷市営球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
東亜大学 000000000 | 0
岡山大学 21200011x | 7
 (東) 桃園・島田-安部
 (岡) 高本-中川
 ☆二塁打 西尾・岸野・丸田 (岡)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
広島大学 030135 | 12
広島修道大学 100000 | 1
 (6回コールド)

(広) 塩見-山内
 (修) 三浦・重松・丸澤-森川
 ☆三塁打 林 (広)
 ☆二塁打 佐藤・佐桑・甲斐 (広)
 森田・木嶋 (修)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :
島根大学 400100000 | 5
広島大学医・薬学部 210000003x | 6
 (島) 板倉・辻-桑山
 (医) 福井・穴見-式地
 ☆二塁打 式地・穴見 (医)

◎2016年9月21日 倉敷市営球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
島根大学 00000201 | 3
広島修道大学 00221023x | 10
 (8回コールド)

(島) 板倉・辻・三宅-桑山
 (修) 丸田-平木・森川
 ☆三塁打 森田・岩見 (修)
 ☆二塁打 野上・平木 (修)、山口 (島)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :
広島大学医・薬学部 001030318 | 16
東亜大学 220000000 | 4
 (医) 福井・穴見・式地
 (東) 島田・桃園・田川・鳴川-安部
 ☆三塁打 山森・橋本・谷・中村 (医)
 ☆二塁打 森田・式地 (医)
 安部・大門 (東)

◎2016年9月22日 倉敷市営球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :
島根大学 00000 | 0
岡山大学 0210x | 3
 (5回コールド)

(島) 板倉・辻-桑山
 (岡) 糺川・桃園-中川

○個人賞

最高殊勲選手 森田健太郎 広島修道大学
 敢闘選手 葉山 奨 広島大学
 最多勝利投手 桃田 良平 岡山大学
 穴見圭太郎 広島大学医薬学部
 丸田 大輔 広島修道大学
 最優秀防御率 桃田 良平 岡山大学

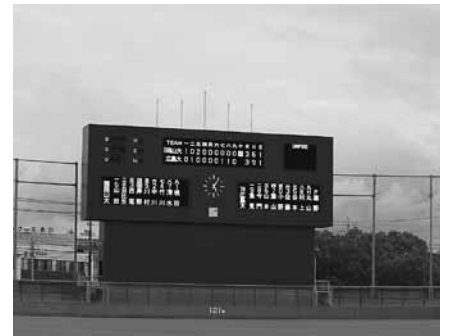
本塁打王 該当者なし
 打点王 穴見圭太郎 広島大学医薬学部
 首位打者 穴見圭太郎 広島大学医薬学部
 盗塁王 山田 侑弥 岡山大学

○ベストナイン

投手 桃田 良平 岡山大学
 捕手 山内 颯馬 広島大学
 一塁手 佐藤 都喜 広島大学
 二塁手 岩田 智暁 島根大学
 三塁手 田村 仁 広島修道大学
 遊撃手 穴見圭太郎 広島大学医薬学部
 外野手 葉山 奨 広島大学
 外野手 中久 功也 広島修道大学
 外野手 日比生昂大 岡山大学
 指名打者 宮本 且哉 広島修道大学

○打撃10傑

穴見圭太郎 広島大学医薬学部 0.529
 森田健太郎 広島修道大学 0.500
 葉山 奨 広島大学 0.500
 岩田 智暁 島根大学 0.462
 中久 功也 広島修道大学 0.455
 宮本 且哉 広島修道大学 0.438
 佐藤 都喜 広島大学 0.429
 日比生昂大 岡山大学 0.421
 山田 侑弥 岡山大学 0.412
 三木 大輔 広島大学 0.400



順位		広修大	広島大	岡山大	広大医	島根大	東亜大	勝	負	分	勝点
1	広島修道大学	●	○	○	○	○	○	4	1	0	12
2	広島大学	○	●	△	△	○	○	3	0	2	11
3	岡山大学	○	△	●	○	○	○	3	1	1	10
4	広島大学医学部	●	△	●	●	○	○	2	2	1	7
5	島根大学	●	●	○	●	○	○	1	4	0	3
6	東亜大学	●	●	○	●	●	○	0	5	0	0

秋季リーグ戦 2部

◎2016年8月24日 倉敷玉島の森野球場

第1試合 開始時刻8:58 終了時刻10:25

鳥取大学 13623 | 15
 広島国際大学 03000 | 3

(5回コールド)

(鳥取) 織田-北住

(広島) 竹田・清田-小柳

☆本塁打 岡田 (鳥取)

☆二塁打 大島 (鳥取)、清政 (広島)

第2試合 開始時刻11:00 終了時刻13:00

下関市立大学 0110430 | 9
 海上保安大学校 0000100 | 1

(7回コールド)

(下市) 今井-小城

(海保) 射水・三柳-小川

☆三塁打 濱田 (下市)

☆二塁打 原田・小城・百合野 (下市)

第3試合 開始時刻13:30 終了時刻16:02

吉備国際大学 00103001 | 5
 山口大学 11113023x | 12

(8回コールド)

(吉備) 藤井・行森-長江

(山口) 大橋-姫野

☆二塁打 森重 (山口)

長江・永田・行森 (吉備)

◎2016年8月25日 倉敷玉島の森野球場

第1試合 開始時刻9:03 終了時刻11:51

海上保安大学校 010010000 | 2
 鳥取大学医学部 00212020x | 7

(海保) 射水・三柳-小川

(鳥医) 岡本-三竿

☆三塁打 岡本 (鳥医)

☆二塁打 山口和 (海保)、三竿 (鳥医)

第2試合 開始時刻12:27 終了時刻14:11

広島国際大学 0000000 | 0
 山口大学 010123x | 7

(7回コールド)

(広島) 清田-小柳

(山口) 大橋・上野・金子-姫野

☆二塁打 奥田・木曾 (山口)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :

下関市立大学 0425003 | 14
 吉備国際大学 2000000 | 2

(7回コールド)

(下市) 杉野・佐伯-小城・工藤

(吉備) 藤井・長江-三好

☆二塁打 佐野・濱田・江戸・原田・小城・前田・水岡 (下市)

八藤 (吉備)

◎2016年9月10日 真庭やまびこスタジアム

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

下関市立大学 010001204 | 8
 鳥取大学 000000000 | 0

(下市) 杉野-小城

(鳥取) 織田・東-北住

☆三塁打 濱田 (下市)

☆二塁打 佐野・原田・前田 (下市)

岡田・高橋 (鳥取)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

山口大学 000030002 | 5
 鳥取大学医学部 100010101 | 4

(山口) 大橋-姫野

(鳥医) 西川・岡本-三竿

☆三塁打 糸井 (鳥医)

☆二塁打 木曾 (山口)

糸井・西川 (鳥医)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :

岡山大学医学部 111122215 | 16
 川崎医科大学 030310000 | 7

(岡医) 清水・寺本-住井

(川崎) 城戸・長妻-戸早・常松

☆三塁打 石原 (岡医)、横山 (川崎)

☆二塁打 野畑・山羽・住井 (岡医)

城戸 (川崎)

◎2016年9月11日 真庭やまびこスタジアム

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

岡山大学医学部 0322041 | 12
 吉備国際大学 0001100 | 2

(7回コールド)

(岡医) 藤田・寺本-住井・石破

(吉備) 長江-中谷

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

下関市立大学 000343 | 10
 川崎医科大学 000000 | 0

(6回コールド)

(下市) 黒木・今井-小城

(川崎) 鈴木-常松・金谷

☆二塁打 佐野・原田・前田 (下市)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :

鳥取大学 000000023 | 5
 山口大学 000200000 | 2

(鳥取) 東・織田-高橋

(山口) 大橋・上野・大塚・片山-姫野・松富

☆二塁打 岡田 (鳥取)

◎2016年9月17日 真庭やまびこスタジアム

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

広島国際大学 00000 | 0
 岡山大学医学部 20019x | 12

(5回コールド)

(広島) 竹田-小柳

(岡医) 清水-市場

☆本塁打 石原 (岡医)

☆三塁打 石原・宮本・三輪 (岡医)

☆二塁打 野畑・日吉 (岡医)

山田 (広島)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

吉備国際大学 100000000 | 1
 海上保安大学校 10002010x | 4

(吉備) 藤井-三好

(海保) 射水-橋本

☆三塁打 永田 (吉備) 百田 (海保)

☆二塁打 三好 (吉備)

順位		岡大医	下市大	鳥取大	山口大	鳥大医	海保大	広国大	川医大	吉国大	勝	負	分	勝点
1	岡山大学医学部	—	—	—	○	不戦勝	—	○	○	○	4	0	0	12
2	下関市立大学	—	—	○	—	—	○	—	○	○	4	0	0	12
3	鳥取大学	—	●	—	○	—	○	○	—	—	3	1	0	9
4	山口大学	—	—	●	—	○	—	○	—	○	3	1	0	9
5	鳥取大学医学部	●	—	—	●	—	○	—	○	—	2	2	0	6
6	海上保安大学校	—	●	●	—	●	—	—	—	○	1	3	0	3
7	広島国際大学	●	—	●	●	—	—	—	○	—	1	3	0	3
8	川崎医科大学	●	●	—	—	●	—	●	不戦敗	—	0	4	0	0
9	吉備国際大学	●	●	—	●	—	●	—	—	—	0	4	0	0

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :

鳥取大学医学部 000101002 | 4

川崎医科大学 000010101 | 3

(鳥医) 西川・岡本-三竿

(川崎) 鈴木-戸早・常松

☆三塁打 糸井 (鳥医)

☆二塁打 中村 (鳥医)

長妻・横山・佐々木 (川崎)

秋季リーグ戦入れ替え戦

©2016年10月1日 真庭やまびこ球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

東亜大学 000400112 | 8

岡山大学医・薬学部 001000000 | 1

(東) 島田-安部

(医) 藤田・寺本-住井

☆三塁打 上里 (東)

☆二塁打 鳴川2・上里・島田・炎谷 (東)

山羽 (医)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

下関市立大学 220000000 | 4

島根大学 000000020 | 2

(下) 杉野・今井・黒木-小城

(島) 板倉・辻-桑山



平成28年度 四国地区大会成績



春季リーグ戦 1 部

◎2016年4月2日 志度球場

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻 :

徳島大学医学部 000000003 | 3
香川大学 02100300x | 6

(徳医) 桑原・中川一鳥山
(香川) 森園一豊

☆本塁打 北川・日笠 (徳医)
豊 (香川)

第2試合 開始時刻13:00 終了時刻 :

香川大学 310100001 | 6
徳島大学医学部 71002100x | 11

(香川) 岩本・中島・筒井一豊
(徳医) 鳥山一日笠

☆二塁打 埴淵・北川 (徳医)

◎2016年4月2日 香川大学医学部グラウンド

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

松山大学 0003000 | 3
徳島文理大学 1102501 | 10

(7回コールド)

(松山) 中務・吉住一植田
(徳文) 砂川・中山一本藤

☆本塁打 武田 (徳文)
☆二塁打 秦・横内 (松山)
大城・砂川 (徳文)

第2試合 開始時刻11:15 終了時刻 :

香川大学医学部 000002 | 2
松山大学 011000x | 12

(6回コールド)

(香医) 掛本一小島
(松山) 永吉一植田

☆本塁打 中務 (松山)
☆二塁打 正岡 (松山)

第3試合 開始時刻13:45 終了時刻 :

香川大学医学部 00010 | 1
徳島文理大学 51203 | 11

(5回コールド)

(香医) 川手・田中一小島
(徳文) 中山一本藤

☆本塁打 小島 (香医)、黒子 (徳文)
☆三塁打 大城 (徳文)
☆二塁打 小島 (香医)
大城・砂川・中山 (徳文)

◎2016年4月9日 志度球場

第1試合 開始時刻8:30 終了時刻 :

香川大学医学部 002021010 | 6
香川大学 02025200x | 11

(香医) 掛本一小島
(香川) 筒井・福田一豊

☆三塁打 小野 (香医)、豊 (香川)
☆二塁打 辻・大橋 (香医)
澤本 (香川)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

香川大学 000000000 | 0
徳島文理大学 000000000 | 0

(香川) 森園一豊
(徳文) 中山一本藤
☆二塁打 森園 (香川)
金城光・武田 (徳文)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :

香川大学医学部 00000 | 0
徳島文理大学 34102 | 10

(5回コールド)

(香医) 田中・川手一小島
(徳文) 宮城一本藤

☆三塁打 武田 (徳文)
☆二塁打 大城・松田2 (徳文)

◎2016年4月9日 内子町城の台公園

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

徳島大学医学部 000010100 | 2
松山大学 00500000x | 5

(徳医) 桑原一鳥山
(松山) 吉住・永吉一植田

☆二塁打 桑原・鳥山 (徳医)
友永・小林 (松山)

第2試合 開始時刻12:43 終了時刻 :

松山大学 110000010 | 3
徳島大学医学部 000000020 | 2

(松山) 中務・永吉一植田
(徳医) 鳥山一日笠

☆二塁打 香西 (松山)

◎2016年4月16日 津田球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

松山大学 202100100 | 6
香川大学 003000003 | 6

(引き分け)

(松山) 永吉・吉住一植田
(香川) 森園一豊

☆二塁打 藤澤・八木 (松山)
君塚 (香川)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

香川大学医学部 023131121 | 14
松山大学 011033011 | 10

(香医) 大橋一小島
(松山) 八木一植田

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :

香川大学医学部 000001000 | 1
香川大学 00100101x | 3

(香医) 掛本一小島
(香川) 筒井・福田一豊

☆二塁打 辻 (香医)、岩本 (香川)

◎2016年4月23日 しおさい球場

第1試合 開始時刻8:45 終了時刻 :

徳島文理大学 6000020 | 8
松山大学 1000000 | 1

(7回コールド)

(徳文) 中山一本藤

(松山) 正岡一植田

☆本塁打 金城光 (徳文)

☆二塁打 金城光 (徳文)、植田 (松山)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

香川大学 0300501 | 9
徳島文理大学 0001000 | 1

(7回コールド)

(香川) 森園一豊

(徳文) 宮城・中山一本藤

☆三塁打 砂川 (徳文)

☆二塁打 椋田・岩本・豊・森園 (香川)
武田 (徳文)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :

松山大学 500100020 | 8
香川大学 000002000 | 2

(松山) 八木・岡村一小島

(香川) 筒井・和田一香西

☆本塁打 宮下 (松山)

☆三塁打 森園 (香川)

☆二塁打 宮下・新垣・友永・小林 (松山)

◎2016年4月23日 香川大学医学部グラウンド

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

香川大学医学部 023131121 | 14
徳島大学医学部 011033011 | 10

(香医) 掛本・大橋一小島

(徳医) 桑原一鳥山

☆本塁打 小島 (香医)

鳥山・藤沢 (徳医)

☆三塁打 河合 (徳医)

☆二塁打 小野・大橋2・小島・田中 (香医)
鳥山・北川 (徳医)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

香川大学医学部 1012300 | 7
徳島大学医学部 301084x | 16

(7回コールド)

(香医) 大橋・川手一小島

(徳医) 鳥山一日笠

☆本塁打 鳥山・桑原 (徳医)

☆二塁打 桑原・鳥山、斎藤 (徳医)

順位		徳文大	香川大	松山大	徳大医	香大医	勝点	勝敗	得失点差
1位	徳島文理大学	△●	○○	○○	○○	○○	13	6勝1敗1分	44
2位	香川大学	△○	△●	○○	○○	○○	10	4勝2敗2分	7
3位	松山大学	●●	△○	△○	○○	○●	9	4勝3敗1分	5
4位	徳島大学医学部	●●	●○	●●	●○	●○	4	2勝6敗	-15
5位	香川大学医学部	●●	●●	●○	○●	○●	4	2勝6敗	-41

春季リーグ戦2部

◎2016年4月2日 窪川運動場

第1試合 開始時刻8:40 終了時刻10:50
高知県立大学 100000100 | 2
四国学院大学 01102100x | 5
 (高県) 尾城一名城
 (四学) 宮武・西川一中村
 ☆二塁打 小松・宮武・豊田・中村 (四学)

第2試合 開始時刻11:26 終了時刻12:50
愛媛大学 202016 | 11
四国学院大学 000000 | 0
 (6回コールド)

(愛媛) 片山一武田
 (四学) 松岡・小松一中村
 ☆本塁打 植田 (愛媛)
 ☆三塁打 國近・岩前 (愛媛)
 ☆二塁打 豊田 (四学)

第3試合 開始時刻13:15 終了時刻 :
愛媛大学 023001212 | 11
高知県立大学 001120020 | 6
 (愛媛) 長野・勝葉一武田
 (高県) 橋口・岡野一名城
 ☆三塁打 河上 (愛媛)
 ☆二塁打 原 (高県)

◎2016年4月2日 南レク球場

第1試合 開始時刻10:00 終了時刻11:54
愛媛大学医学部 3200130 | 9
高知大学医学部 0000000 | 0
 (7回コールド)

(愛医) 森内一井上
 (高医) 川村・岡崎一柴田
 ☆二塁打 黒河 (愛医)

第2試合 開始時刻12:30 終了時刻15:30
高知大学医学部 1000100000 | 11
愛媛大学医学部 51004030x | 13

(高医) 高村・岡崎・尾崎一柴田
 (愛医) 石村・井上一井上・大野
 ☆二塁打 尾崎・柴田 (高医)
 黒河・山本晴2・鈴木・井上 (愛医)

◎2016年4月9日 今治市営球場

第1試合 開始時刻8:30 終了時刻10:05
愛媛大学医学部 0000000 | 0
愛媛大学 102041x | 8
 (7回コールド)

(愛医) 森内一井上
 (愛媛) 川邊一久保田
 ☆三塁打 河上 (愛媛)
 ☆二塁打 岩前・國近・上村 (愛媛)

第2試合 開始時刻10:45 終了時刻13:30
高知県立大学 200100111 | 6
愛媛大学医学部 001100005 | 7

(高県) 橋口・古角一名城
 (愛医) 石村・井上一井上・大野
 ☆三塁打 山本晴 (愛医)
 ☆二塁打 黒河・五藤 (愛医)

第3試合 開始時刻14:00 終了時刻 :
愛媛大学 340005013 | 16
高知県立大学 010421000 | 8
 (愛媛) 片山・長野・勝葉一久保田
 (高県) 岡野・岩佐・富永一橋口
 ☆三塁打 河上 (愛媛)
 ☆二塁打 伊賀・河上 (愛媛)
 中田拓・岩佐 (高県)

◎2016年4月9日 津田球場

第1試合 開始時刻9:30 終了時刻 :
四国学院大学 6230000 | 11
高知大学医学部 0001101 | 3
 (7回コールド)

(四学) 多田・西川・松岡一桑島・中村
 (高医) 高村・浅海一柴田
 ☆三塁打 多田 (四学)、川村 (高医)
 ☆二塁打 小松 (四学)、白石 (高医)

第2試合 開始時刻13:10 終了時刻14:45

四国学院大学 010334002 | 13
高知大学医学部 100232200 | 10
 (四学) 宮武・小松・西川一桑島・豊田
 (高医) 川村・岡崎・尾崎一尾崎・柴田
 ☆本塁打 木山 (四学)
 ☆三塁打 宮本・松岡 (四学)
 高村 (高医)
 ☆二塁打 松岡・豊田 (四学)
 岡田 (高医)

◎2016年4月16日 南レク球場

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:09
高知県立大学 102011010 | 6
愛媛大学医学部 000000100 | 1
 (高県) 尾城一名城
 (愛医) 石村一鈴木
 ☆二塁打 原 (高県)
 五藤・黒河 (愛医)

第2試合 開始時刻11:45 終了時刻 :
高知県立大学 100101000 | 3
四国学院大学 000020002 | 4

(高県) 橋口・富永一名城
 (四学) 西川一桑島
 ☆二塁打 富永・高橋 (高県)
 豊田 (四学)

第3試合 開始時刻13:50 終了時刻15:50
愛媛大学医学部 102000000 | 3
四国学院大学 100100010 | 3
 (引き分け)

(愛医) 森内一鈴木
 (四学) 宮武・小松一桑島

◎2016年4月16日

第1試合 開始時刻10:15 終了時刻 :
愛媛大学 100000003 | 4
高知大学医学部 001001020 | 4
 (引き分け)

(愛媛) 川邊一久保田・武田
 (高医) 尾崎・岡崎・尾崎一柴田
 ☆二塁打 岡田・尾崎・高村 (高医)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

愛媛大学 0104421 | 12
高知大学医学部 1010000 | 2
 (7回コールド)

(愛媛) 片山一武田
 (高医) 川村・岡崎・浅海一尾崎
 ☆三塁打 武田 (愛媛)
 ☆二塁打 米澤・伊賀 (愛媛)
 岡田 (高医)

◎2016年4月23日 山越グラウンド

第1試合 開始時刻9:00 終了時刻11:10
愛媛大学医学部 101100000 | 3
愛媛大学 02110001x | 5

(愛医) 石村一井上
 (愛媛) 川邊・勝葉一武田・久保田
 ☆本塁打 黒河 (愛医)
 ☆二塁打 鈴木・井上 (愛医)

第2試合 開始時刻11:50 終了時刻13:55

愛媛大学医学部 001010000 | 2
四国学院大学 10002100x | 4
 (愛医) 森内一井上
 (四学) 多田・小松一桑島
 ☆二塁打 豊田・宮本 (四学)

第3試合 開始時刻14:15 終了時刻 :
愛媛大学 041100301 | 10
四国学院大学 002100020 | 5

(愛媛) 片山・長野一武田・久保田
 (四学) 宮武・木山一桑島・小松
 ☆二塁打 藤原啓・久保田 (愛媛)
 多田・宮本 (四学)

◎2016年4月23日 東部球場

第1試合 開始時刻10:00 終了時刻 :
高知大学医学部 001000000 | 1
高知県立大学 003000000 | 3

(高医) 浅海・尾崎一柴田
 (高県) 尾城一名城
 ☆二塁打 高橋 (高県)

順位		愛媛大	四学大	愛大医	高県大	高大医	勝点	勝敗	得失点差
1位	愛媛大学	△●	○○	○○	○○	△○	15	7勝0敗1分	49
2位	四国学院大学	●●	△○	○○	○○	○○	11	5勝2敗1分	1
3位	愛媛大学医学部	●●	△●	○○	○○	○○	7	3勝4敗1分	-5
4位	高知県立大学	●●	●●	●○	○○	○○	4	2勝6敗	-13
5位	高知大学医学部	△●	●●	●●	●○	○○	3	1勝6敗1分	-32

第2試合 開始時刻12:45 終了時刻15:35
高知県立大学 027010102 | 13
高知大学医学部 12110361x | 15

(高県) 橋口・岡野一名城
(高医) 川村・岡崎・浅海・尾崎一尾崎・柴田
☆二塁打 名城・中田陽 (高県)
高村2・岡田・尾崎・川村・國則 (高医)

春季リーグ戦入れ替え戦

◎2016年5月4日 津田球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

徳島大学医学部 0010341 | 9

四国学院大学 0000000 | 0

(7回コールド)

(徳医) 桑原一鳥山
(四学) 多田・小松一桑島
☆三塁打 鳥山 (徳医)
☆二塁打秋本・河合 (徳医)

※徳島大学医学部一部残留

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

愛媛大学 000200000 | 2

香川大学医学部 10010042x | 8

(愛媛) 川邊・勝葉一久保田
(香医) 大橋・掛本一小島
☆二塁打 田中 (香医)

※香川大学医学部一部残留

清瀬杯出場決定戦

◎2016年5月7日 志度球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

愛媛大学 0700010 | 8

香川大学 0000100 | 1

(7回コールド)

(愛媛) 川邊・長野一武田
(香川) 筒井・福田・森園一豊
☆三塁打 武田 (愛媛)
☆二塁打 岩前 (愛媛)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

愛媛大学 00002001 | 3

香川大学 00000406x | 10

(8回コールド)

(愛媛) 片山・川邊・勝葉一武田
(香川) 森園一豊
☆二塁打 米澤 (愛媛)
正木・豊 (香川)

※香川大学清瀬杯出場

インカレ大会

◎2016年7月2日 東部球場

第1試合 開始時刻10:00 終了時刻 :

徳島文理大学 000000024 | 6

愛媛大学 000100000 | 1

(徳文) 砂川・大城・畑中・金城一本藤
(愛媛) 川邊・池田一久保田
☆二塁打 松田 (徳文)

第2試合 開始時刻13:06 終了時刻 :

四国学院大学 0003000 | 3

高知県立大学 232202x | 11

(7回コールド)

(四学) 松本・小松一中村
(高県) 橋口一名城
☆二塁打 松浦・松本・清水 (四学)
中田・岩本 (高県)

◎2016年7月2日 香美球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

香川大学 00000300 | 3

松山大学 11311102 | 10

(8回コールド)

(香川) 福田、和田一豊
(松山) 中務、永吉一植田
☆三塁打 豊 (香川) 香西 (松山)
☆二塁打中西 (香川)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

徳島大学医学部 100001012 | 5

高知大学医学部 001000000 | 1

(徳医) 桑原一鳥山
(高医) 尾崎一柴田
☆三塁打 桑原 (徳医)、岡本 (高医)
☆二塁打 北川・篠塚・河合2・桑原 (徳医)

◎2016年7月3日 香美球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

徳島大学医学部 001003000 | 4

松山大学 00104020x | 7

(徳医) 桑原・鳥山一鳥山・日笠
(松山) 吉住一植田
☆本塁打 植田 (松山)
☆三塁打 藤沢・鳥山 (徳医)
☆二塁打 桑原 (徳医)
小林・清水・浦田 (松山)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

高知県立大学 300040001 | 8

徳島文理大学 000301100 | 5

(高県) 尾城一名城
(徳文) 大城・砂川・畑中一本藤
☆三塁打 岩本 (高県)
☆二塁打 武田・松田・片山 (徳文)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :

高知県立大学 2000000 | 2

松山大学 015211x | 10

(7回コールド)

(高県) 那須・岡野一橋口
(松山) 正岡一植田

☆本塁打 中務 (松山)
☆三塁打 浦田・小林 (松山)
☆二塁打 秦 (松山)

以上の結果より、今インカレ大会は、松山大学が優勝、高知県立大学が準優勝となった。

四国地区準硬式野球秋季大会

◎2016年10月1日 香川県営第二球場

第1試合 開始時刻8:30 終了時刻10:50

徳島文理大学 10000310 | 5
高知大学医学部 10100000 | 2
(8回コールド)

(徳文) 砂川・畑中一武田・松田能

(高医) 尾崎一柴田

☆本塁打 武田(徳文)

☆二塁打 武田・松田康(徳文)

尾崎(高医)

第2試合 開始時刻12:18 終了時刻14:14

香川大学 410305 | 13
高知県立大学 020000 | 2
(6回コールド)

(香川) 筒井一豊

(高県) 尾城・那須一橋口

☆二塁打 君塚・五十川(香川)

那須(高県)

◎2016年10月1日 津田球場

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

香川大学医学部 10000 | 1
徳島大学医学部 5033x | 11
(5回コールド)

(香医) 川手一小島

(徳医) 桑原一菅田

☆三塁打 掛本(香医)、北川(徳医)

☆二塁打 篠塚、藤沢(徳医)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

愛媛大学 07050 | 12
香川大学医学部 11000 | 2
(5回コールド)

(愛媛) 西村・長野一久保田・都田

(香医) 掛本・田中一小島

☆三塁打 久保田(愛媛)、安東(香医)

☆二塁打 井上・大野・伊賀・久保田(愛媛)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :

愛媛大学 002004003 | 9
徳島大学医学部 000200032 | 7

(愛媛) 池田、西村一久保田

(徳医) 桑原一菅田

☆本塁打 木内(愛媛)

☆二塁打 武智・木内(愛媛)

篠塚・北川・斎藤(徳医)

◎2016年10月1日 久万ノ台グラウンド

第1試合 開始時刻 : 終了時刻 :

松山大学 3000028 | 13
愛媛大学医学部 0001000 | 1
(7回コールド)

(松山) 吉住一植田

(愛医) 林・葛田一鈴木

☆二塁打 和田(松山)

大野・深江(愛医)

第2試合 開始時刻 : 終了時刻 :

四国学院大学 20200010 | 5
愛媛大学医学部 20101201 | 7
(8回時間切れ)

(四学) 小松・中村・小松一松本虎

(愛医) 石村一鈴木

☆三塁打 藤岡(四学)

☆二塁打 森本(四学)、神野(愛医)

第3試合 開始時刻 : 終了時刻 :

四国学院大学 00000 | 0
松山大学 9501x | 15
(5回コールド)

(四学) 中村・小松一松本雅

(松山) 甲村・赤松一植田

☆本塁打 藤澤(松山)

☆三塁打 藤澤・中務(松山)

☆二塁打 藤岡(四学)

和田・藤澤(松山)

決勝リーグ

◎2016年10月16日 レクザムスタジアム

第1試合 開始時刻8:31 終了時刻 :

愛媛大学 0011001 | 3
徳島文理大学 0611000 | 8
(7回コールド)

(愛媛) 池田・井上・西村一久保田

(徳文) 畑中一武田

☆本塁打 砂川(徳文)

☆三塁打 稲田(徳文)

☆二塁打 木内(愛媛)、大城2(徳文)

第2試合 開始時刻11:15 終了時刻12:59

香川大学 201000000 | 3
松山大学 41001010x | 7

(香川) 筒井一豊

(松山) 吉住一植田

☆二塁打 小林・西本(松山)

第3試合 開始時刻13:27 終了時刻15:36

徳島文理大学 01201000 | 4
松山大学 1000314x | 9

(徳文) 宮城、畑中一武田

(松山) 赤松、甲村、中務一植田

☆三塁打 香西(松山)

☆二塁打 香西(松山)

以上より、優勝松山大学、準優勝徳島文理大学

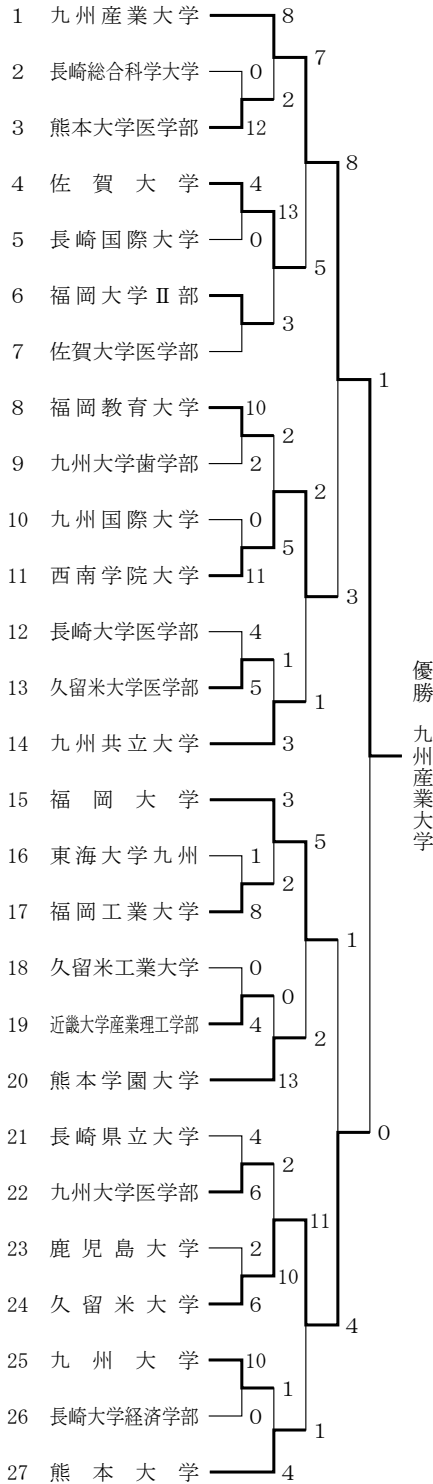
平成28年度 九州地区大会成績



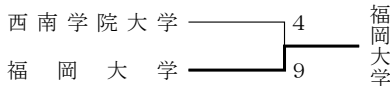


第68回全日本大学準硬式野球九州選手権大会

○平成28年5月20日(金)～25日(水)



3位決定戦



◎5月21日 春日球場 1回戦

第1試合 開始時刻9:27 終了時刻10:50

長崎総合科学大学 00000 | 0
熊本大学医学部 8031x | 12
(5回コールド)

(長) 濱崎・野中-梶原
(熊) 呉屋・木村-山下
☆二塁打 作江(長)
村田・國宗(熊)
☆三塁打 後生川(熊)

第2試合 開始時刻11:40 終了時刻14:05

佐賀大学 002020000 | 4
長崎国際大学 000000000 | 0

(佐) 川上・杉原・梅本・荒木-岡部・中新田
(長) 浦郷・岩坪-村岡
☆二塁打 藤田・岡部・林田(佐)
山口(長)
☆三塁打 中島(佐)
☆本塁打 藤田(佐)

◎5月21日 桧原運動公園野球場 1回戦

第1試合 開始時刻9:25 終了時刻11:45

長崎県立大学 010200001 | 4
九州大学医学部 30100002x | 6

(長) 平尾・今西-羽田
(九) 藤・泊・濱-檜橋
☆二塁打 濱(九)
☆三塁打 大山2(長)

第2試合 開始時刻12:30 終了時刻14:50

久留米大学 010200003 | 6
鹿児島大学 000002000 | 2

(久) 和合・赤司-河原・秀島
(鹿) 藤原-入田
☆二塁打 山口・深川(久)
日高・入田(鹿)
☆三塁打 原(久)

第3試合 開始時刻15:34 終了時刻17:11

九州大学 1025101 | 10
長崎大学経済学部 0000000 | 0
(7回コールド)

(九) 岩田-川畑
(長) 納富・長野-明石・橋本



◎5月21日 筑豊緑地野球場 1回戦

第1試合 開始時刻9:30 終了時刻11:36

福岡教育大学 1501201 | 10
九州大学歯学部 0002000 | 2
(7回コールド)

(福) 井原・和木-桑原
(九) 中村・水田-永島
☆二塁打 今長谷・藤井(福)

第2試合 開始時刻12:05 終了時刻14:05

西南学院大学 121133 | 11
九州国際大学 000000 | 0
(6回コールド)

(西) 野村・清水・中村-寺崎
(九) 金蔵・岡田・永尾-池元
☆二塁打 神崎(西)
☆本塁打 寺崎(西)

第3試合 開始時刻14:35 終了時刻16:15

長崎大学医学部 220000000 | 4
久留米大学医学部 00101021x | 5

(長) 高木-林
(久) 相良-西
☆二塁打 井上(長)



◎5月21日 光陵グリーンスタジアム

第1試合 開始時刻9:50 終了時刻11:45

東海大学九州 0100000 | 1
福岡工業大学 3000122 | 8
(7回コールド)

(東) 木原・佐立・田上-米野
(福) 鬼塚-久保田
☆二塁打 木原2(東)
大澤・鶴田・久保田(福)
☆三塁打 久保田(福)

第2試合 開始時刻12:41 終了時刻14:42

久留米工業大学 000000000 | 0
近畿大学産業理工学部 03000100x | 4

(久) 富永・平山-宮崎
(近) 仙頭-村山
☆二塁打 村山(近)
☆三塁打 青木(久)、村山(近)

◎5月22日 春日球場 2回戦

第1試合 開始時刻9:35 終了時刻12:04

九州産業大学 110100401 | 8
熊本大学医学部 000002000 | 2

(九) 川原-矢田
(熊) 呉屋・木村・松崎-山下
☆二塁打 城間・野口・古賀(九)
佐藤・山元(熊)
☆三塁打 古賀(九)

第2試合 開始時刻12:51 終了時刻14:24

佐賀大学 06061 | 13
福岡大学II部 03000 | 3
(5回コールド)

(佐) 梅本-中新田
(福) 大川・山崎・鍋田-吉永・岩本
☆二塁打 藤田・中島・田口(佐)

第3試合 開始時刻15:05 終了時刻17:30
 西南学院大学 010020110 | 5
 福岡教育大学 000020000 | 2
 (西) 山崎・野村-寺崎
 (福) 井原-桑原
 ☆二塁打 端原・池間・西依・山崎 (西)
 ☆本塁打 松永・寺崎 (西)



◎5月22日 桜原運動公園野球場 2回戦
 第1試合 開始時刻9:30 終了時刻10:29
 近畿大学産業理工学部 00000 | 0
 熊本学園大学 7024x | 13
 (5回コールド)
 (近) 上間-村山
 (熊) 坂井-穴井
 ☆二塁打 川越・宮本2・吉良・佐伯 (熊)
 ☆三塁打 杉浦・宮本・吉良 (熊)
 ☆本塁打 杉浦 (熊)

第2試合 開始時刻11:26 終了時刻13:46
 久留米大学 10301005 | 10
 九州大学医学部 10100000 | 2
 (8回コールド)
 (久) 小野・宮崎・田中-秀島
 (九) 藤・泊・濱・脇坂・藤-檜橋
 ☆二塁打 井原・原・七種・小野・藤本(久)

第3試合 開始時刻14:35 終了時刻16:12
 九州大学 001000000 | 1
 熊本大学 30010000x | 4
 (九) 竹田-川畑
 (熊) 湯川・小野-早田
 ☆二塁打 川野 (九)、緒田 (熊)

◎5月22日 筑豊緑地野球場 2回戦
 第1試合 開始時刻9:57 終了時刻12:07
 福岡大学 200000010 | 3
 福岡工業大学 000200000 | 2
 (福) 石岡-五反田
 (工) 内野・鬼塚-久保田
 ☆二塁打 荒木 (福)、財津・中垣 (工)

第2試合 開始時刻13:00 終了時刻14:46
 九州共立大学 001002000 | 3
 久留米大学医学部 000000100 | 1
 (九) 合木・角谷-戒能
 (久) 相良-西
 ☆二塁打 有馬・野津原 (久)
 ☆本塁打 合木 (九)



◎5月23日 春日球場 3回戦
 第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:40
 佐賀大学 030001001 | 5
 九州産業大学 10500010x | 7
 (佐) 杉原・川上-間部
 (九) 渡部・宮城-矢田
 ☆二塁打 間部・川上 (佐)
 城間・矢田・本田 (九)

第2試合 開始時刻13:25 終了時刻15:14
 西南学院大学 000000200 | 2
 九州共立大学 000010000 | 1
 (西) 野村-寺崎
 (九) 東・合木-戒能

◎5月23日 桜原運動公園野球場 3回戦
 第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:20
 福岡大学 100110200 | 5
 熊本学園大学 000002000 | 2
 (福) 前野・中原・釋-五反田
 (熊) 宮本-穴井
 ☆二塁打 松見 (福)、吉良 (熊)
 ☆三塁打 吉良 (熊)

第2試合 開始時刻13:05 終了時刻14:34
 久留米大学 10613 | 11
 熊本大学 10000 | 1
 (5回コールド)
 (久) 宮崎・赤司・和合-秀島
 (熊) 湯川・小野-早田
 ☆二塁打 七種・吉本 (久)、藤田 (熊)
 ☆三塁打 阿部

◎5月24日 春日球場 準決勝
 第1試合 開始時刻10:00 終了時刻12:50
 九州産業大学 201310001 | 8
 西南学院大学 000200100 | 3
 (九) 川原-矢田
 (西) 山崎・清水・中村-寺崎
 ☆二塁打 矢田・大島・野口・吉野 (九)
 高野 (西)
 ☆三塁打 大島 (九)

第2試合 開始時刻13:20 終了時刻15:10
 久留米大学 000004000 | 4
 福岡大学 000001000 | 1
 (久) 小野-秀島
 (福) 石岡・中原・的野-五反田
 ☆二塁打 井原・小川 (久)、松見 (福)

◎5月25日 春日球場
 3位決定戦
 第1試合 開始時刻10:57 終了時刻13:55
 福岡大学 002033001 | 9
 西南学院大学 010300000 | 4
 (福) 前野・的野・石岡・中原・釋-五反田
 (西) 野村・山崎・中村-寺崎
 ☆二塁打 松見・五反田 (福)
 高野・西依・神崎 (西)
 ☆三塁打 深町 (福)

決勝
 第2試合 開始時刻14:35 終了時刻17:00
 九州産業大学 001000000 | 1
 久留米大学 000000000 | 0
 (九) 宮城・安武・川原-矢田
 (久) 田中・赤司・宮崎-秀島

◎団体表彰
 優勝 九州産業大学 (4年ぶり11回目)
 準優勝 久留米大学
 3位 福岡大学
 4位 西南学院大学

◎個人表彰
 最優秀選手 川原 仁 (九州産業大学)
 優秀選手 小川 直剛 (久留米大学)
 敢闘選手 松見 裕太 (福岡大学)
 敢闘選手 野村 宏樹 (西南学院大学)

九州選手権大会を優勝して

九州産業大学 主将 矢田 将敬

はじめに、九州産業大学を応援して下さいの方々、支援をして下さったOBの皆様、誠にありがとうございました。皆様のおかげで、私たちは九州選手権大会で優勝し全日本選手権大会に4年ぶりに出場することが出来ました。

春季リーグ戦を3位で終えたチームには課題が沢山ありました。新チームスタートから秋季リーグ戦・九州選手権大会と優勝を経験しましたが、春季リーグ戦で力の無さを改めて気付く事ができました。優勝を経験したことから、私たちの中に隙ができこのままのチームで勝てるだろうと、余裕が生まれてきてしまったのです。その気持ちの緩みから秋ではチーム全体で徹底出来ていたことも出来なくなっていました。春季リーグ戦中は、その緩みから粘り強い野球が出来ずこのチームで初めて優勝以外の結果に終わりとても悔しい思いをしました。それからは、その結果をチーム全体で強く受け止め、もう1度チームで徹底することを確認し、最終目標でもある「全日優勝」を叶える為、まずは目の前にある九州選手権大会優勝という明確な目標を意識して毎日練習しました。練習中は1人1人が常に試合を想定し、攻撃では少ないチャンスでも得点を取る、守備の方ではいかに最少失点で抑えるかを意識し繰り返し繰り返し練習してきました。2回戦から決勝戦まで本当に苦しい戦いが続きましたが、どん底を味わい辛い練習を乗り越えたチームにはそれを跳ね返すだけの力があり、目標としていた優勝を実現することが出来ました。明確な目標を常に意識したことが私たちを強くしてくれたと信じています。チームがひとつになり目標を実現した時は本当に嬉しかったことを覚えています。それから舞台は最終目標でもあった、全日本選手権大会に。九州選手権大会とはまた違った雰囲気の中、チーム一丸となり「全日優勝」の為、必死にプレーしました。私は試合を重ねていく中でチームが今までよりさらに強くなっていることを感じていました。しかし、決勝戦で中央大学に敗れ準優勝という結果になってしまいました。決勝戦で敗れるのは、とても悔しい思いもありましたが、全日の決勝までこれた私たちは本当に幸せなことなんだと終わってみて改めて感じる事ができました。私たちの代はこの大会をもって引退になりますが、これからはその気持ちを後輩たちが受け継ぎ最終目標でもある「全日優勝」を叶えてくれると信じています。最後に、後輩たちにこれまでの大会を通じて沢山のことを教えることができ、また後輩たちからも沢山のことを学ぶことが出来たことに感謝しています。これからも、後輩たちがまた新たな時代を築いてくれると信じています。これからも九州産業大学準硬式野球部の応援よろしくをお願いします。

第20回九州地区大学 準硬式野球秋季大会

1	九州共立大学	3	優勝 福岡大学
2	熊本大学	2	
3	福岡工業大学	0	
4	西南学院大学	8	
5	佐賀大学医学部	4	
6	熊本学園大学	9	
7	福岡教育大学	0	
8	九州産業大学	7	
9	長崎県立大学	0	
10	福岡大学	3	

◎11月3日 雁ノ巣球場

第1試合

西南学院大学 0 0 0 0 0 0 3 2 3 | 8
福岡工業大学 0 0 0 0 0 0 0 0 0 | 0

(西) 野村・姫野一寺崎
(工) 鬼塚・竹下一教楽来・久保田
☆三塁打 西門(西)
☆二塁打 田村・松永・寺崎(西)

第2試合

福岡教育大学 0 0 0 0 0 0 0 | 0
九州産業大学 3 2 0 2 0 0 × | 7
(7回コールド)

(教) 前崎・岩崎一菰田・安河内
(産) 宮城・長谷部・山崎一梶原
☆三塁打 大島(産)



◎11月5日 雁ノ巣球場

第1試合

福岡大学 0 1 0 0 0 0 1 0 1 | 3
長崎県立大学 0 0 0 0 0 0 0 0 × | 0

(福) 石岡一山下
(県) 吉永一羽田
☆二塁打 本村(福) 高尾(県)

第2試合

九州産業大学 0 3 3 0 1 0 0 0 0 | 7
熊本学園大学 3 0 1 0 4 0 1 0 × | 9

(産) 渡部・山崎・長谷部一梶原
(学) 中村一穴井
☆二塁打 月成・渡嘉敷(産)

◎11月5日 春日球場

第1試合

熊本大学 0 0 0 0 1 0 0 0 1 | 2
九州共立大学 0 3 0 0 0 0 0 0 × | 3

(熊) 永野一早田
(共) 合木一東
☆二塁打 久保田(共)

第2試合

西南学院大学 1 0 0 1 0 3 0 0 2 | 7
佐賀大医学部 0 0 0 1 0 0 3 0 0 | 4

(西) 姫野・清水・野村一寺崎
(医) 西山・堤・納所一筒井
☆三塁打 池間(西)
☆二塁打 端原・野村(西)
島田・小野(医)

◎11月6日 準決勝 春日球場

第1試合

西南学院大学 0 0 0 0 0 0 0 0 0 | 0
九州共立大学 0 0 0 0 0 2 0 0 × | 2

(西) 野村一寺崎
(共) 橋内・宮島一東
☆二塁打 二階堂(西)
笠(共)

第2試合

福岡大学 0 1 4 2 0 1 3 | 11
熊本学園大学 1 0 0 0 0 0 0 | 1
(7回コールド)

(福) 前野・城一山下
(学) 中村・宅島一穴井
☆三塁打 縄田(福)
☆二塁打 本村(福)

◎11月7日 決勝戦 春日球場

第1試合

九州共立大学 0 0 0 0 0 0 0 0 0 1 0 0 0 | 1
福岡大学 0 0 0 0 0 0 0 0 0 1 0 0 1 | 2
(延長14回)

(共) 合木一東
(福) 石岡・前野一山下
☆三塁打 深町(福)
☆二塁打 木原(共)



○秋季大会

(団体) 優勝 福岡大学
準優勝 九州共立大学
(個人) 最優秀選手賞 前野 輝
優秀選手賞 合木 成嘉

九州六大学準硬式野球

春季リーグ戦



◎3月26日 春日球場

第1試合

西南学院大学 00000200000 | 2
福岡大学 00001100001 | 3
(延長11回)

(西) 野村・中村・清水-寺崎
(福) 石岡・釋-一反田

第2試合

佐賀大学 11001124 | 10
久留米大学 10000001 | 2
(8回コールド)

(佐) 梅本-間部
(久) 宮崎・岡田-秀島
☆二塁打 中島(佐)
☆本塁打 中島(佐)

第3試合

九州大学 00200010 | 3
福岡教育大学 1100011x | 4
(8回日没コールド)

(九) 竹田-千々谷
(教) 井原-桑原
☆本塁打 今長谷(教)

◎3月27日 桧原運動公園野球場

第1試合

久留米大学 000022000 | 4
佐賀大学 05010100x | 7

(久) 小野-河原
(佐) 清田-間部
☆二塁打 田中・原2(久)
木村(佐)

第2試合

福岡教育大学 010003100 | 5
九州大学 001000000 | 1

(教) 前崎・井原-桑原
(九) 岩田-千々谷
☆二塁打 清原(九)
☆三塁打 桑原(教)

第3試合

福岡大学 001010000 | 2
西南大学 000100000 | 1

(福) 前野-一反田
(西) 山崎・清水-寺崎
☆二塁打 堀川(福)
西依・寺崎(西)



◎3月29日 鳥栖球場

第1試合

西南学院大学 002100000 | 3
福岡教育大学 000001000 | 1

(西) 野村-寺崎
(教) 井原-桑原
☆二塁打 寺崎・端原(西)

第2試合

九州大学 1000000 | 1
久留米大学 0106001 | 8
(7回コールド)

(九) 竹田-千々谷
(久) 田中-河原
☆本塁打 今林(久)

第3試合

佐賀大学 000010000 | 1
福岡大学 01000020x | 3

(佐) 川上・荒木-間部
(福) 石岡・釋-一反田
☆二塁打 木村(佐)
深町(福)

◎4月2日 春日球場

第1試合

九州大学 000001000 | 1
佐賀大学 00010003x | 4

(九) 蝶野・竹田-浦川・千々谷
(佐) 梅本・川上-中新田

第2試合

福岡教育大学 00010000 | 1
福岡大学 22000004 | 8
(8回コールド)

(教) 井原-桑原
(福) 石岡-一反田
☆二塁打 五反田2・有川(福)
☆三塁打 堀川(福)



第3試合

西南学院大学 00110100000 | 3
久留米大学 00000020101 | 4
(延長11回)

(西) 野村・清水・中村・中村-寺崎
(久) 宮崎-秀島
☆二塁打 寺崎(西)・原(久)

◎4月3日 筑豊緑地球場

第1試合

福岡大学 000203010 | 6
福岡教育大学 000010010 | 2

(福) 前野・中原-一反田
(教) 井原-桑原
☆二塁打 中原(福)

第2試合

久留米大学 000300011 | 5
西南学院大学 000020000 | 2

(久) 小野-秀島
(西) 山崎・野村-寺崎
☆二塁打 尾島(西)
☆三塁打 池間(西)

第3試合

佐賀大学 000001020 | 3
九州大学 000100000 | 1

(佐) 清田-間部
(九) 岩田・前田-千々谷
☆二塁打 國安(佐)、川野(九)

◎4月9日 佐賀市立球場

第1試合

佐賀大学 000510010 | 7
西南学院大学 200011000 | 4

(佐) 梅本・川上・荒木-間部
(西) 野村・清水・新田-寺崎・眞子
☆三塁打 藤田(佐)

第2試合

福岡教育大学 002000000 | 2
久留米大学 000000000 | 0

(教) 井原-桑原
(久) 宮崎-河原

第3試合

九州大学 000100010000 | 2
福岡大学 011000000000 | 2
(延長12回引き分け)

(九) 竹田-千々谷・川畑
(福) 石岡・末武・中原・城-一反田



◎4月10日 桜原運動公園野球場

第1試合

久留米大学 102000000 | 3
 福岡教育大学 000020000 | 2
 (久) 小野-秀島
 (教) 和木・井原-桑原

第2試合

福岡大学 100000001 | 2
 九州大学 000300000 | 3
 (福) 前野・末武・城-一反田
 (九) 岩田・前田-川畑
 ☆二塁打 堀川2・前野(福)
 向(九)

第3試合

西南学院大学 200010003 | 6
 佐賀大学 001002200 | 5
 (西) 山崎・清水・中村-寺崎
 (佐) 清田・川上・梅本-間部

◎4月23日 桜原運動公園野球場

第1試合

福岡大学 010001001 | 3
 久留米大学 000000000 | 0
 (福) 石岡・釋-一反田
 (久) 宮崎・和合-秀島・河原
 ☆二塁打 有川(福)、原(久)

第2試合

九州大学 000000000 | 0
 西南学院大学 20001210x | 6
 (九) 竹田-川畑
 (西) 野村-寺崎
 ☆二塁打 池間(西)
 ☆三塁打 西依(西)

第3試合

佐賀大学 010000000 | 1
 福岡教育大学 00000104x | 5
 (佐) 梅本-間部
 (教) 井原-桑原



◎4月24日 春日球場

第1試合

西南学院大学 100030022 | 8
 九州大学 000000001 | 1
 (西) 山崎・清水・中村-寺崎・眞子
 (九) 蝶野-川畑

第2試合

福岡教育大学 000201302 | 8
 佐賀大学 000000000 | 0
 (教) 井原-桑原
 (佐) 清田・荒木-間部
 ☆二塁打 福島(教)
 國安・川村(佐)

第3試合

久留米大学 000100100 | 2
 福岡大学 00111000x | 3
 (久) 和合・田中-河原
 (福) 前野・釋・中原-一反田・山下
 ☆二塁打 岩永(福)、河原(久)
 ☆三塁打 竹田(福)

◎5月1日 桜原運動公園野球場

第1試合

福岡大学 000010000 | 1
 佐賀大学 02000002x | 4
 (福) 的野・中原・高柳・釋-一反田
 (佐) 梅本-間部

第2試合

福岡教育大学 100101000 | 3
 西南学院大学 000002000 | 2
 (教) 井原-桑原
 (西) 山崎・清水・中村-寺崎
 ☆二塁打 桑原(教)
 松永・西依(西)

第3試合

久留米大学 002020100 | 5
 九州大学 001010000 | 2
 (久) 小野・和合・田中-岩本・藤本
 (九) 岩田・竹田-川畑
 ☆二塁打 小野(久)



○表彰選手

- ・最優秀選手 石岡樹輝弥 福岡大学
- ・優秀選手 井原 拓紀 福岡教育大学
- ・敢闘選手 野村 宏樹 西南学院大学
- ・最優秀防御率 石岡樹輝弥 福岡大学 0.26
- ・最多勝利投手 井原 拓紀 福岡教育大学 5勝
- ・最多奪三振 井原 拓紀 福岡教育大学 59個
- ・首位打者 原 大悟 久留米大学 .444
- ・本塁打王 該当者なし
- ・打点王 井原 拓紀 福岡教育大学 8点
- ・盗塁王 池間 怒士 西南学院大学 10個



○ベストナイン

- ・投手 石岡樹輝弥 福岡大学
- ・捕手 五反田真一 福岡大学
- ・一塁手 土屋 徹真 九州大学
- ・二塁手 原 大悟 久留米大学
- ・三塁手 小川 直剛 久留米大学
- ・遊撃手 藤田 和宏 佐賀大学
- ・外野手 川野 心優 九州大学
 今長谷晋之介 福岡教育大学
 有川豊美弘 福岡大学



優勝 福岡大学

	福岡大	福教大	佐賀大	久留米大	西南大	九州大	勝敗
①福岡大学		8○1 6○2	3○1 1●4	3○0 3○2	3○2 2○1	2△2 2●3	7勝2敗1分
②福岡教育大学	1●8 9●2		5○1 8○0	2○0 2●3	1●3 3○2	4○3 5○1	6勝4敗
③佐賀大学	1●3 4○1	1●5 0●8		10○2 7○4	7○4 5●5	4○1 3○1	6勝4敗
④久留米大学	0●3 2●3	0●2 3○2	2●10 4●7		4○3 5○2	8○1 5○2	5勝5敗
⑤西南学院大学	2●3 1●2	3○1 2●3	4●7 6○5	3●4 2●5		6○0 8○1	4勝6敗
⑥九州大学	2△2 3○2	3●4 1●5	1●4 1●3	1●8 2●5	0●6 1●8		1勝8敗1分

○打率十傑

1位	原 大悟	久留米大学	0.429
2位	井原 拓紀	福岡教育大学	0.406
3位	清田 一	佐賀大学	0.382
4位	五反田真一	福岡大学	0.353
5位	土屋 徹真	九州大学	0.313
6位	國安 直	佐賀大学	0.310
6位	川野 心優	九州大学	0.310
7位	今長谷晋之介	福岡教育大学	0.303
9位	小川 直剛	久留米大学	0.300
10位	有川豊美弘	福岡大学	0.300



秋季リーグ戦



◎9月17日 桜原運動公園野球場

第1試合

九州大学 000000000 | 0
福岡大学 02010000x | 3

(九) 岩田-黒木・潮田
(福) 石岡・吉川-山下・丹下
☆二塁打 深町・有川 (福)

第2試合

久留米大学 000100000 | 1
佐賀大学 01000003x | 4

(久) 宮崎・和合-河原
(佐) 川上・梅本-中新田
☆二塁打 小川 (久)
谷口・川村 (佐)
☆三塁打 河原 (久)

第3試合

西南学院大学 010102007 | 11
福岡教育大学 000000010 | 1

(西) 野村・清水-寺崎
(教) 前崎・奈木野・小畑-菰田
☆二塁打 野村 (西)
☆三塁打 西門2 (西)、奈木野 (教)

◎9月24日 鳥栖市民球場

第1試合

久留米大学 000100300 | 4
福岡教育大学 100010000 | 2

(久) 赤司・田中-河原・藤本
(教) 前崎-菰田
☆二塁打 河原 (久)

第2試合

西南学院大学 010001000 | 2
福岡大学 00102001x | 4

(西) 野村-寺崎
(福) 石岡-山下
☆二塁打 端原 (西)
有川・深町 (福)

第3試合

九州大学 010000010 | 2
佐賀大学 000001000 | 1

(九) 澤田・大江-潮田
(佐) 川上・杉原・有江-中新田
☆二塁打 澤田 (九)
國安・阿南 (佐)

◎9月25日 桜原運動公園野球場

第1試合

福岡大学 4030100 | 8
西南学院大学 0000000 | 0

(7回コールド)

(福) 前野・城・吉川-山下・丹下
(西) 姫野・清水-寺崎
☆二塁打 深町・荒木 (福)
☆三塁打 宮田 (福)

第2試合

佐賀大学 002000214 | 9
九州大学 030000000 | 3

(佐) 梅本・親川-中新田
(九) 岩田・前田・大江-潮田
☆二塁打 鍋島・阿南 (佐)
☆三塁打 古川 (佐)

第3試合

福岡教育大学 102001310 | 8
久留米大学 000020001 | 3

(教) 岩崎・前崎・和木-菰田
(久) 和合・岡田・宮崎-河原
☆二塁打 藤澤 (佐)、阿部 (久)
☆三塁打 菰田 (教)

◎10月1日 桜原運動公園野球場

第1試合

九州大学 200001000 | 3
西南学院大学 21002000x | 5

(九) 澤田・小森田-黒木・潮田
(西) 野村-寺崎

第2試合

佐賀大学 001000200 | 3
福岡教育大学 02201201x | 8

(佐) 川上・親川・有江-中新田
(教) 和木・前崎-菰田
☆二塁打 古川・谷口・中新田・木村 (佐)
菰田・藤澤 (教)
☆三塁打 中島 (教)

第3試合

久留米大学 000000000 | 0
福岡大学 00000100x | 1

(久) 田中-河原
(福) 石岡-山下
☆二塁打 田口・田原 (久)
縄田・山下 (福)



◎10月2日 桜原運動公園野球場

第1試合

福岡教育大学 000000000 | 0

佐賀大学 000000001 | 1

(教) 前崎-菰田

(教) 梅本・川上-中新田

☆二塁打 國安・川村 (佐)

第2試合

福岡大学 00010000000 | 0

久留米大学 00010000000 | 0

(延長11回引き分け)

(福) 前野・城・吉川-山下

(久) 赤司-河原

☆二塁打 山下 (福)

第3試合

西南学院大学 2001000 | 3

九州大学 0000010 | 1

(7回落雷コールド)

(西) 姫野・清水-寺崎

(九) 岩田・前田-潮田

☆二塁打 池間・窪山・姫野 (西)
千々谷 (九)

◎10月8日 筑豊緑地公園野球場

第1試合

西南学院大学 300004000 | 7

久留米大学 311000000 | 5

(西) 野村-寺崎

(久) 和合・宮崎・田中-藤本

☆本塁打 田口 (久)

第2試合

福岡教育大学 002000000 | 2

久留米大学 000000000 | 0

(教) 井原-桑原

(久) 宮崎-河原

第3試合

九州大学 000100010000 | 2

福岡大学 011000000000 | 2

(延長12回引き分け)

(九) 竹田-千々谷・川畑

(福) 石岡・末武・中原・城-一反田

◎4月10日 桜原運動公園野球場

第1試合

久留米大学 102000000 | 3

福岡教育大学 000020000 | 2

(久) 小野-秀島

(教) 和木・井原-桑原

第2試合

福岡大学 100000001 | 2

九州大学 000300000 | 3

(福) 前野・末武・城-一反田

(九) 岩田・前田-川畑

☆二塁打 堀川2・前野 (福)
向 [九]

第3試合

西南学院大学 200010003 | 6

佐賀大学 001002200 | 5

(西) 山崎・清水・中村-寺崎

(佐) 清田・川上・梅本-間部

◎10月9日 佐賀市立野球場

第1試合

福岡大学 000010000 | 1

佐賀大学 000000000 | 0

(福) 前野-山下

(佐) 梅本-中新田

第2試合

福岡教育大学 100060000 | 7

九州大学 000300000 | 3

(教) 前崎-菰田

(九) 澤田・宇土・前田-潮田

☆二塁打 藤沢 (教)

第3試合

久留米大学 0010330000 | 7

西南学院大学 0000201040 | 7

(延長10回引き分け)

(久) 赤司・田中-河原・藤本

(西) 姫野・清水・野村-寺崎



◎10月15日 雁ノ巣球場

第1試合

福岡教育大学 00010201200 | 6

福岡大学 00400011000 | 6

(延長11回引き分け)

(教) 和木・岩崎・前崎-菰田

(福) 石岡・城・吉川-山下

☆二塁打 菰田 (教) 荒木・山下 (福)

☆三塁打 縄田 (福)

第2試合

九州大学 100000000 | 1

久留米大学 003000000x | 3

(九) 岩田・前田・澤田-潮田

(久) 宮崎・田中-河原

☆三塁打 宮崎 (久)

第3試合

西南学院大学 200100010 | 4

佐賀大学 000000000 | 0

(西) 野村-寺崎

(佐) 梅本-中新田

◎10月23日 藤山球場

第1試合

佐賀大学 000000000 | 0

久留米大学 00010012x | 4

(佐) 川上・梅本-中新田

(久) 赤司-河原

第2試合

福岡教育大学 000000001 | 1

西南学院大学 22000001x | 5

(教) 前崎・岩崎-菰田

(西) 野村・山崎・清水-寺崎

☆二塁打 松永・寺崎 (西)

☆三塁打 尾島 (西)

第3試合

福岡大学 000110002 | 4

九州大学 000000000 | 0

(福) 前野・石岡-丹下・山下

(九) 宇土・澤田-潮田

☆二塁打 深町 (福)

優勝 福岡大学

	福岡大	西南大	福教大	久留米大	佐賀大	九州大	勝・敗
①福岡大学		4○2 8○0	6△6 0●3	1○0 1△1	3○0 1○0	3○0 4○0	7勝2敗1分
②西南学院大学	2●4 0●8		11○1 5○1	7○5 7△7	4○0 11○1	5○3 3○1	7勝2敗1分
③福岡教育大学	6△6 3○0	1●11 1●5		2●4 8○3	8○3 0●1	9○6 7○4	5勝4敗1分
④久留米大学	0●1 1△1	5●7 7△7	4○2 3●8		1●4 4○0	3○1 6○0	4勝4敗2分
⑤佐賀大学	0●3 0●1	0●4 1●11	3●8 1○0	4○1 0●4		1●2 9○3	3勝7敗
⑥九州大学	0●3 0●4	3●5 1●3	6●9 3●7	1●3 0●6	2○1 3●9		1勝9敗



○表彰選手

- ・最優秀選手 石岡樹輝弥 福岡大学
- ・優秀選手 野村 宏樹 西南学院大学
- ・敢闘選手 前崎 孝太 福岡教育大学
- ・最優秀防御率 前野 輝 福岡大学
0.00
- ・最多勝利投手 野村 宏樹 西南学院大学
5勝
- ・最多奪三振 野村 宏樹 西南学院大学
47個
- ・首位打者 縄田 博樹 福岡大学
.419
- ・本塁打王 該当者なし
- ・打点王 菰田 剣 福岡教育大学
8点
藤澤 和也 福岡教育大学
8点
寺崎 和矢 西南学院大学
8点
- ・盗塁王 今長谷晋之介 福岡教育大学
5個



○ベストナイン

- ・投手 前野 輝 福岡大学
- ・捕手 潮田 昂士 九州大学
- ・一塁手 縄田 博樹 福岡大学
- ・二塁手 該当者なし
- ・三塁手 荒木 雄大 福岡大学
- ・遊撃手 竹田 智紀 九州大学
- ・外野手 池間 恕士 西南学院大学
國安 直 佐賀大学
井原 幸希 久留米大学



○打率十傑

- 1位 縄田 博樹 福岡大学 0.419
- 2位 井原 幸希 久留米大学 0.382
- 3位 國安 直 佐賀大学 0.371
- 3位 藤澤 和也 福岡教育大学 0.371
- 5位 荒木 雄大 福岡大学 0.370
- 6位 深町俊太郎 福岡大学 0.357
- 7位 池間 恕士 西南学院大学 0.355
- 8位 西門 直人 西南学院大学 0.333
- 9位 竹田 智紀 九州大学 0.318
- 10位 今長谷晋之介 福岡教育大学 0.317



福岡県大学準硬式野球



春季リーグ戦 I部

◎3月16日 桧原球場

第1試合

福岡大学Ⅱ部 0 1 0 0 0 | 1

九州共立大学 1 5 3 0 2 | 11

(5回コールド)

(福Ⅱ) 東一戒能

(九共) 大川一吉永

☆二塁打 戒能・久保田

☆三塁打 椎原・山本・笠



第2試合

九州国際大学 0 3 0 1 2 0 2 0 0 | 8

福岡工業大学 0 0 1 1 1 3 0 0 3 | 9

(九国) 大城一屋形

(福工) 内野・屋形・教楽木・久保一谷

☆二塁打 鶴田・中垣・湊(福工)

佐伯・大城・大倉・池元(九国)

☆三塁打 新田・湊・久保田・鶴(福工)

☆本塁打 湊(福工)



◎3月17日 桧原球場

第1試合

福岡工業大学 0 0 5 0 0 3 2 | 10

九州国際大学 0 0 0 0 2 0 0 | 2

(7回コールド)

(福工) 鬼塚・尾・内野一久保田

(九国) 大城一屋形

☆二塁打 樋口・湊・久保田(福工)

☆三塁打 久原(九国)

財津・鶴田・湊

☆本塁打 久保田(福工)



◎3月22日 春日球場
 日本経済大学 0 1 1 0 0 | 2
 福岡工業大学 3 6 6 3 × | 18
 (5回コールド)
 (日経) 林・池原・浦田・池原・和田
 (福工) 鬼塚・横尾・實藤-久保田
 ☆二塁打 樋口・中垣・屋形-久保田
 ☆三塁打 鶴田
 ☆本塁打 池原・田畑



第2試合
 九州共立大学 1 0 0 1 1 0 5 0 5 | 13
 福岡大学Ⅱ部 1 0 1 4 0 0 0 0 0 | 6
 (九共) 角谷・竹内-山本
 (福Ⅱ) 大川-吉永
 ☆二塁打 椎原・河邊・小路 (九共)
 ☆三塁打 田中・吉永



◎3月27日 筑豊緑地球場
 第1試合
 九州共立大学 3 3 0 0 0 0 0 0 2 | 8
 九州国際大学 2 0 0 0 1 0 0 2 0 | 5
 (九共) 東-戒能
 (九国) 永尾・大城-屋形
 ☆二塁打 椎原・吉村 (九共)
 佐伯・関屋 (九国)
 ☆三塁打 大倉・山村・大城 (九国)



◎3月24日 春日球場
 福岡工業大学 5 4 1 2 0 | 12
 日本経済大学 0 0 0 0 0 | 0
 (5回コールド)
 (福工) 内野・横尾-久保田
 (日経) 川畑-池原
 ☆二塁打 大澤・中垣 (福工)
 ☆本塁打 樋口・湊 (福工)



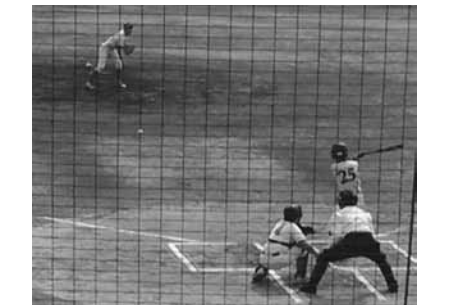
◎3月18日 春日球場
 日本経済大学 0 0 0 0 1 | 1
 九州産業大学 0 4 2 7 × | 13
 (5回コールド)
 (日経) 川畑-池原
 (九産) 渡部・吉原-矢田
 ☆二塁打長尾・堤 (九産)
 ☆三塁打大島・吉原 (九産)
 ☆本塁打 角谷



第2試合
 九州産業大学 0 0 1 0 5 0 3 | 9
 福岡大学Ⅱ部 0 1 0 1 0 0 0 | 2
 (7回コールド)
 (九産) 山崎・渡部・吉原-矢田
 (福Ⅱ) 大川-岩本
 ☆二塁打 平井 (福Ⅱ)
 城間・渡嘉敷・大島 (九産)



◎3月25日 春日球場
 第1試合
 福岡大学Ⅱ部 0 0 0 0 3 0 | 3
 九州産業大学 0 1 0 3 4 0 × | 17
 (5回コールド)
 (福Ⅱ) 鍋田・大川-吉永・岩本
 (九産) 横尾-矢田
 ☆二塁打 大前・矢田・堤
 関口・三好 (九産)
 ☆三塁打 小津和 (福Ⅱ)
 ☆本塁打 野口 (九産)



◎3月19日 筑豊球場
 九州産業大学 5 2 7 0 1 | 15
 日本経済大学 0 0 0 0 0 | 0
 (5回コールド)
 (九産) 川原・井戸・安武-矢田・吉原
 (日経) 川畑-池原
 ☆二塁打 長尾・矢田・大島
 ☆三塁打 大島・宮原
 ☆本塁打 堤



◎3月28日 桧原球場
 福岡工業大学 0 1 0 0 0 0 0 2 0 | 3
 九州共立大学 0 0 0 4 0 0 2 1 × | 7
 (福工) 鬼塚-内野・久保田
 (九共) 合木-戒能
 ☆二塁打 椎原・合木・笠 (九共)



第2試合
 九州国際大学 0 0 0 0 0 | 0
 九州共立大学 4 0 1 1 4 | 10
 (5回コールド)
 (九国) 大城-屋形
 (九共) 合木-山本
 ☆二塁打 吉村・山下・笠 (九共)



◎3月31日 桜原球場

九州共立大学 11100010 | 4
福岡工業大学 02300000 | 5

(九共) 合木-戒能
(福工) 内野-久保田
☆二塁打 大澤(福工)
山下・笠・工藤(九共)
☆三塁打 内野(福工)、工藤(九共)



◎4月1日 桜原球場

第1試合

九州国際大学 00001 | 1
九州産業大学 3370x | 13

(5回コールド)

(九国) 大城・永尾-屋形
(九産) 川原-矢田
☆二塁打 長尾・角田・川原(九産)
佐伯・大倉(九国)
☆三塁打 佐伯(九国)
☆本塁打 渡嘉敷・角田(九産)



第2試合

日本経済大学 200010 | 3
福岡大学Ⅱ部 111064 | 13

(6回コールド)

(日経) 加藤・村山-池原
(福Ⅱ) 大川-岩本
☆二塁打 岩本(福Ⅱ)
☆三塁打 田中・岩本(福Ⅱ)
田中・村山(日経)
☆本塁打 比嘉(福Ⅱ)



◎4月3日 光陵G球場

第1試合

福岡大学Ⅱ部 61250 | 14
日本経済大学 00010 | 1

(5回コールド)

(福Ⅱ) 大川・吉永-山崎・岩本
(日経) 川畑・林-池原
☆二塁打 池田・池原(日経)
小津和・石川(福Ⅱ)
☆三塁打 小津和(福Ⅱ)



第2試合

九州産業大学 1405100 | 11
九州国際大学 0001100 | 2

(7回コールド)

(九産) 渡部・吉原-矢田
(九国) 大城・永尾-屋形・池元
☆二塁打 山本・池元(九国)
宮原(九産)
☆三塁打 井戸(九産)



◎4月9日 桜原球場

第1試合

福岡大学Ⅱ部 101010036 | 12
九州国際大学 100202000 | 5

(福Ⅱ) 大川-岩本・吉永
(九国) 永尾・大城-池元
☆二塁打 鍋田(福Ⅱ)
☆三塁打 吉永・小津和(福Ⅱ)・金(九)



第2試合

日本経済大学 0001400 | 5
九州共立大学 227003x | 14

(7回コールド)

(日経) 深町・川畑-池原
(九共) 若林・東-山本・戒能
☆二塁打 椎原・吉村・河邊(九共)
田中・川畑(日経)
☆本塁打 吉村



第3試合

福岡工業大学 000002000 | 2
九州産業大学 00010200x | 3

(福工) 鬼塚-久保田
(九産) 川原-矢田
☆二塁打 湊(福工)
渡嘉敷・堤(九産)
☆三塁打 財津(福工)・角田(九産)



◎4月10日 春日球場

第1試合

九州共立大学 311036 | 14
日本経済大学 001002 | 3

(6回コールド)

(九共) 合木-戒能
(日経) 村山・林-池田
☆二塁打 吉村・工藤・笠(九共)
☆本塁打 吉村・合木(九共)



第2試合

九州産業大学 000020000 | 2
福岡工業大学 10100200x | 4

(九産) 渡部・安武・川原-矢田
(福工) 内野-鬼塚
☆二塁打 久保田(福工)





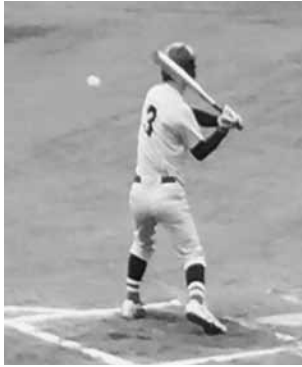
第3試合
 九州国際大学 0030001010 | 5
 福岡大学Ⅱ部 0110200011 | 6
 (延長10回)
 (九国) 岡田・大城一屋形・岡田
 (福Ⅱ) 大川一山崎
 ☆二塁打 田中・吉永・永嶋 (福Ⅱ)
 山本・山下・岡田 (九国)
 ☆本塁打 小津和



第3試合
 福岡大学Ⅱ部 000020000 | 2
 福岡工業大学 00001011× | 3
 (福Ⅱ) 大川一吉永
 (福工) 内野・鬼塚一久保田
 ☆二塁打 樋口 (福工)
 田中・小津和 (福Ⅱ)



第3試合
 九州産業大学 000300100 | 4
 九州共立大学 10010210× | 5
 (九産) 川原一矢田
 (九共) 合木一戒能
 ☆二塁打 吉村・合木・山本 (九共)
 矢田 (九産)
 ☆三塁打 吉村 (九共)



◎4月16日 桧原球場
 第1試合
 九州共立大学 00010000 | 1
 九州産業大学 00000000 | 0
 (九共) 合木一戒能
 (九産) 川原一矢田
 ☆二塁打 吉村
 ☆三塁打 大島 (九産)、戒能 (九共)



◎4月23日 筑豊球場
 第1試合
 九州国際大学 0100000 | 1
 日本経済大学 014300× | 8
 (7回コールド)
 (九国) 永尾・大城一屋形
 (日経) 川畑一池田
 ☆二塁打 村山・清水・池田・川畑・池原 (日経)
 山下 (九国)
 ☆本塁打 清水 (日経)



○表彰選手
 最優秀選手 吉村 航 (九州共立大学)
 最優秀投手 合木 成嘉 (九州共立大学)
 敢闘選手 湊 啓晃 (福岡工業大学)
 首位打者 吉村 航 (九州共立大学)
 .585
 本塁打王 吉村 航 (九州共立大学) 2
 湊 啓晃 (福岡工業大学) 2
 角田 卓斗 (九州産業大学) 2
 打点王 吉村 航 (九州共立大学) 17
 盗塁王 椎原 良介 (九州共立大学) 23



第2試合
 日本経済大学 1113000 | 6
 九州国際大学 310514× | 14
 (7回コールド)
 (九国) 山本・岡田一屋形
 (日経) 黒岩・瀬良垣一池田
 ☆二塁打 佐伯・岡田 (九国)
 池田 (日経)
 ☆三塁打 久原 (九国)、清水 (日経)



第2試合
 福岡工業大学 032000104 | 10
 福岡大学Ⅱ部 001002200 | 5
 (福工) 鬼塚・浦川・内野一久保田
 (福Ⅱ) 大川・鍋田一岩本
 ☆二塁打 岩本 (公)・岩本 (京) (福Ⅱ)
 湊 (福工)
 ☆三塁打 樋口 (福工)



三冠王達成



九州共立大学 吉村 航

特別賞を受賞できたのは支えてくださった方々のおかげだと思っています。先輩方のアドバイスや同級生の声掛け、マネージャーのサポートにとっても救われました。三冠王ということは誇りに思いますが決して現状に満足することなくこれからも高みを目指して感謝の気持ちを忘れることなく頑張ろうと思いません。



春季リーグ戦を優勝して

九州共立大学 主将 金子 亮太

今回優勝できたのも偏にチーム全員が一丸となれた結果だと思います。中でも下級生の台頭が優勝の大きな要因になり、チームレベルの底上げにも繋がりました。週3日の練習、そして練習以外での一人一人の取り組みの成果が結果に実を結んだリーグ戦だったと感じています。まだまだ現状に満足することなく九州選手大会での「優勝」そして「全国大会での勝利」を目標にしっかり練習していきます。



I 部リーグ

優勝 九州共立大学

	九共大	九産大	福工大	日経大	福大II	九国大	戦績
九州共立大学		○4-3 ○7-1	○10-0 ○6-3	○12-2 ○11-3	○10-0 ○10-0	○9-0 ○12-1	10勝
九州産業大学	●3-4 ●1-7		○10-0 ○9-6	○10-0 ○6-2	○10-3 ○12-1	○13-0 ○10-0	8勝2敗
福岡工業大学	●0-10 ●3-6	●0-10 ●6-9		○16-2 ○8-2	○11-10 ○10-7	○11-3 ○15-3	6勝4敗
日本経済大学	●2-12 ●3-11	●0-10 ●2-6	●2-16 ●2-8		○6-4 ●6-11	○17-13 ○10-7	3勝7敗
福岡大学II部	●0-10 ●0-10	●3-10 ●1-12	●10-11 ●7-10	●4-6 ○11-6		○5-1 ●0-9	2勝8敗
九州国際大学	●0-9 ●1-12	●0-13 ●0-10	●3-11 ●3-15	●13-17 ●7-10	●1-5 ○9-0		1勝9敗

春季リーグ戦 II 部

◎3月18日 春日球場

九州歯科大学 2 1 0 0 0 | 3

九州工業大学 5 0 5 0 3 | 13

(5回コールド)

(九歯) 東原・高橋-横田・山根

(九工) 美濃部・寺谷-越智・難浪

☆二塁打 松本・水川・山懸 (九工)



◎3月19日 筑豊球場

九州工業大学 2 3 5 5 3 | 18

九州歯科大学 0 0 1 0 0 | 1

(5回コールド)

(九工) 水川・山懸・大石-越智・難

(九歯) 東原・高橋-横田・山根-難波

☆二塁打 小方・水川

☆三塁打 山懸

☆本塁打 美濃部



◎3月22日 春日球場

久留米工業大学 0 0 0 2 0 | 2

九州歯科大学 1 0 6 4 2 | 13

(5回コールド)

(久工) 山下・野入-杉浦

(九歯) 横田-亀岡

☆二塁打 松本・水川・山懸



◎3月24日 春日球場

九州歯科大学 3 2 0 3 3 2 1 | 14

久留米工業大学 5 1 2 1 8 0 4 | 21

(7回コールド)

(九歯) 東原・高橋-横田・山根

(久工) 増田・森-杉浦

☆二塁打 野入・岡本・福元・杉浦 (久工)
山根・東原 (九工)

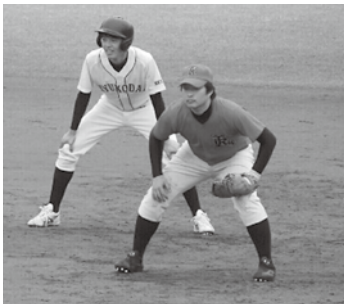


◎3月28日 桜原球場

久留米工業大学 00002 | 2
九州工業大学 1137x | 12

(5回コールド)

- (久工) 杉浦-野入
- (九工) 小川-越智
- ☆三塁打 岡田・美濃部 (九工)
- 小川・俵 (久工)
- ☆本塁打 堤



◎3月31日 桜原球場

九州工業大学 100114314 | 15
久留米工業大学 200401004 | 11

- (九工) 大石・西川-山懸・越智
- (久工) 古庄・堤-杉浦
- ☆二塁打 山下・田中・原 (久工)
- 俵・山懸・難波 (九工)
- ☆三塁打 岡本 (久工)



○表彰選手

- 最優秀選手 美濃部航平 (九州工業大学)
- 最優秀投手 水川 友妥 (九州工業大学)
- 首位打者 水川 友妥 (九州工業大学)
- 700
- 本塁打王 該当者なし
- 打点王 美濃部航平 (九州工業大学) 8
- 水川 友妥 (九州工業大学)
- 盗塁王 岡田 圭祐 (九州工業大学) 6
- 小方 智貴 (九州工業大学)

○ベストナイン

- 投手 水川 友妥 (九州工業大学)
- 捕手 越智 稜太 (九州工業大学)
- 一塁手 俵 直人 (九州工業大学)
- 二塁手 矢根 悠汰 (九州工業大学)
- 三塁手 岡本 和也 (久留米工業大学)
- 遊撃手 亀岡 聡貴 (九州歯科大学)
- 外野手 美濃部航平 (九州工業大学)
- 福元 正孝 (久留米工業大学)
- 藤井 泰造 (九州歯科大学)



春季リーグ戦 入れ替え戦

◎4月29日 春日球場

日本経済大学 001002000001 | 4
九州工業大学 100000200000 | 3

- (日経) 川畑-清水
- (九工) 越智・大石-水川
- ☆二塁打 田中・池原・川畑 (日経)
- ☆三塁打 美濃部・水川 (九工)

※以上の結果により、日本経済大学が一部残留を決めた。

春季リーグ戦の運営を終えて

学生幹事長 松尾 貴之

今回の春季リーグ戦は、優勝が九共大、二位が福工大、三位に九産大となり、九共大、福工大が実力を上げてきた印象の順位だった。しかし、上位チームと下位チームの間ではコールドゲームが多く、下位チームの台頭を期待したい。二部では九工大が優勝。入れ替え戦では日経大が九工大に勝利し、一部残留を決めた。秋季リーグ戦からは近大が二部に復帰し、県リーグは10チームで秋季リーグ戦に臨んでいく。運営側としても、円滑な運営やベストナインの選出などで協力しながら質の高いリーグを作り上げていきたい。



II部リーグ

優勝 近畿大学産業理工学部

	近大産	久工大	九工大	九歯大	戦績
近畿大学産業理工学部	●7-14 ○7-5	○12-11 ○10-5	○19-0 ○7-2		5勝1敗
久留米工業大学	○14-7 ●5-7		○8-7 ●2-9	○14-9 ○20-3	4勝2敗
九州工業大学	●11-12 ●5-10	●7-8 ○9-2		○16-9 ○11-5	3勝3敗
九州歯科大学	●0-19 ●2-7	●9-14 ●3-20	●9-16 ●5-11		6敗

秋季リーグ戦 I 部



◎9月7日 春日球場

第1試合

日本経済大学 0 0 2 0 0 | 2
九州共立大学 0 1 5 1 5 | 12

(5回コールド)

(日経) 川畑-清水

(九共) 合木-東

☆二塁打 朝末野 (日経)

工藤・笠・久保田・東 (九共)

☆三塁打 合木・久保田 (九共)



第2試合

九州国際大学 0 0 0 0 0 3 0 | 3
福岡工業大学 0 6 1 0 1 3 × | 11

(7回コールド)

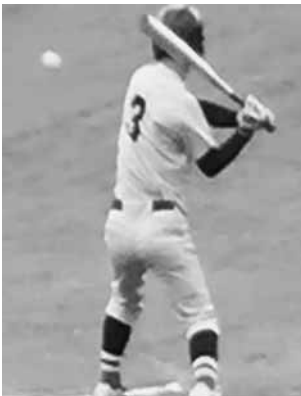
(九国) 池元・永尾-金倉

(福工) 廣畑-教楽木

☆二塁打 池元 (九国)

新田・鶴・湊・熊谷 (福工)

☆三塁打 湊・熊谷 (福工)



第3試合

福岡大学Ⅱ部 0 2 1 0 0 0 0 | 3
九州産業大学 3 2 0 0 3 0 2 | 10

(7回コールド)

(福Ⅱ) 大川-岩本

(九産) 横尾-大前

☆二塁打 稲又 (福Ⅱ)

城間・池永・野口・井出・横

尾 (九産)

☆三塁打 渡嘉敷



◎9月8日 春日球場

第1試合

福岡工業大学 1 0 7 3 4 | 15
九州国際大学 0 1 0 0 2 | 3

(5回コールド)

(福工) 實藤・横尾・竹下-教楽木

(九国) 竹間・岡田-金蔵

☆二塁打 横尾



第2試合

九州産業大学 2 1 0 1 8 | 12
福岡大学Ⅱ部 1 0 0 0 0 | 1

(5回コールド)

(九産) 長谷部-吉原

(福Ⅱ) 石川・山崎・川添-稲又

☆二塁打 山下・三好・宮原・長谷部

(九産)



第3試合

九州共立大学 1 0 0 0 0 0 0 1 | 11
日本経済大学 1 0 1 0 1 0 0 0 | 3

(8回コールド)

(九共) 東・橋内-山本

(日経) 田中-清水

☆二塁打 木原・合木・川邊・小路 (九共)

清水・佐々木 (日経)

☆本塁打 佐々木



◎9月10日 雁ノ巣球場

第1試合

日本経済大学 0 0 0 0 0 0 0 | 0
九州産業大学 1 4 2 0 0 3 | 10

(6回コールド)

(日経) 川畑-清水

(九産) 宮城-大前

☆二塁打 城間・宮原・樋口 (九産)



第2試合

九州国際大学が人数不足の為、没収試合

第3試合

福岡大学Ⅱ部 1 3 0 0 1 2 0 3 0 | 10
福岡工業大学 3 0 1 0 0 4 3 0 × | 11

(福Ⅱ) 山崎・大川-宮崎

(福工) 廣畑・野口・鬼塚-教楽木

☆二塁打 稲又 (福Ⅱ)

湊・堺・中垣・教楽木 (福工)

☆三塁打 堺



◎9月17日 的場池球場

九州共立大学 060303 | 12

九州国際大学 000100 | 1

(6回コールド)

(九共) 橋内・合木-東

(九国) 金蔵-岡田

☆三塁打 合木

☆二塁打 金蔵



第2試合

日本経済大学 000307000 | 10

九州国際大学 000300400 | 7

(日経) 佐々木・田中・池原-清水

(九国) 岡田・照屋-池元

☆二塁打 山村 ☆三塁打 清水



第2試合

九州共立大学 1020403 | 10

福岡大学Ⅱ部 0000000 | 0

(7回コールド)

(九共) 合木-東

(福Ⅱ) 山崎・大川-宮崎・岩本

☆二塁打 合木・笠



第3試合

福岡大学Ⅱ部 00000 | 0

九州共立大学 41005 | 10

(5回コールド)

(福Ⅱ) 石川・宮崎・岩本

(九共) 橋内-山本

☆二塁打 木原



第2試合

福岡工業大学 1007000110 | 10

福岡大学Ⅱ部 1100003011 | 7

(福工) 實藤・竹下・野口-教楽木

(福Ⅱ) 大川-宮崎

☆二塁打 湊・熊谷 (福工)

田中 (福Ⅱ)

☆三塁打 岩本



第3試合

福岡工業大学 00000 | 0

九州産業大学 40213 | 10

(5回コールド)

(福工) 廣畑-教楽木

(九産) 宮城-吉原

☆二塁打 野口・大島・渡嘉敷・吉原・山崎



第3試合

九州産業大学 003011100 | 6

日本経済大学 000100010 | 2

(九産) 渡部・山崎-吉原

(日経) 田中-清水

☆二塁打 清水・渡嘉敷・宮原

☆三塁打 清水・田中

金



◎9月25日 中間球場

九州国際大学 00100000 | 0

福岡大学Ⅱ部 00101102 | 5

(8回コールド)

(九国) 池元-金蔵

(福Ⅱ) 大川-岩本

☆二塁打 山村・田中

☆本塁打 藤田



◎9月24日

九州産業大学 100010430 | 9

福岡工業大学 000100032 | 6

(九産) 渡部-大前

(福工) 鬼塚・教楽木-久保田

☆二塁打城間・野口・大島・塚

☆三塁打山下・熊谷



◎9月12日 筑豊緑地

九州国際大学 200040601 | 13

日本経済大学 00002645x | 17

(九国) 池元・岡田-金蔵

(日経) 田中-清水

☆二塁打 山村・岡田・大倉・竹間・清水・池田・浦田

☆三塁打 金蔵・石塚

☆本塁打 清水

第2試合

日本経済大学 0 0 0 1 1 | 2
 福岡工業大学 0 7 8 1 x | 16

(5回コールド)

(日経) 黒岩・清田-清水
 (福工) 實藤・横尾・竹下-久保田
 ☆二塁打 湊・久保田・中垣
 ☆三塁打 上野



第3試合

九州産業大学 0 0 0 1 0 0 2 | 3
 九州共立大学 0 1 0 0 0 1 0 2 | 4

(8回コールド)

(九産) 宮城-吉原
 (九共) 合木-東



◎10月1日 中間球場

福岡工業大学 0 5 0 2 0 0 1 0 0 | 8
 日本経済大学 0 0 1 0 0 0 1 0 0 | 2

(福工) 野口・教楽木・鬼塚-久保田
 (日経) 田中・佐々木-清水
 ☆二塁打 堺・湊・中垣・上野
 ☆三塁打 堺・黒岩



第2試合

九州共立大学 1 1 3 0 0 1 0 0 1 | 7
 九州産業大学 0 0 0 0 0 0 1 0 0 | 1

(九共) 橋内・古賀-東
 (九産) 渡部・横尾・長谷部・山崎・宮城-一大前
 ☆二塁打 城間・本田



第3試合

福岡大学Ⅱ部が背番号間違いの為、没収試合。

◎10月9日 桧原球場

福岡工業大学 0 0 0 0 0 | 0
 九州共立大学 0 0 9 0 1 | 10

(5回コールド)

(福工) 教楽木・鬼塚-久保田
 (九共) 合木-東
 ☆二塁打 金田・合木・工藤



第2試合

日本経済大学 0 3 0 0 0 2 0 0 1 | 6
 福岡大学Ⅱ部 0 0 0 0 0 1 0 3 0 | 4

(日経) 佐々木・池田-清水
 (福Ⅱ) 石川・山崎・宮崎-岩本
 ☆二塁打 田中・清水・藤田・増田



第3試合

九州国際大学 0 0 0 0 0 | 0
 九州産業大学 4 2 4 3 x | 13

(5回コールド)

(九国) 永尾-岡田
 (九産) 宮城・山崎-一大前・梶原
 ☆二塁打 城間・池永
 ☆三塁打 野口



◎10月10日 桧原球場

第1試合

福岡大学Ⅱ部 1 0 1 5 0 0 0 0 4 | 11
 日本経済大学 1 0 1 0 1 0 2 0 1 | 6

(福Ⅱ) 大川-岩本
 (日経) 田中・朝来野-清水
 ☆二塁打 稲又・佐々木・清水



第2試合

九州産業大学 1 1 0 0 4 4 | 10
 九州国際大学 0 0 0 0 0 0 | 0

(6回コールド)

(九産) 渡部・吉原・梶原-一大前
 (九国) 山本・山村-金蔵
 ☆二塁打 本田

I部リーグ

優勝 九州共立大学

	九共大	九産大	福工大	日経大	福大Ⅱ	九国大	勝敗
九州共立大学		○4-3 ○7-1	○10-0 ○6-3	○12-2 ○11-3	○10-0 ○10-0	○9-0 ○12-1	10勝
九州産業大学	●3-4 ●1-7		○10-0 ○9-6	○10-0 ○6-2	○10-3 ○12-1	○13-0 ○10-0	8勝2敗
福岡工業大学	●0-10 ●3-6	●0-10 ●6-9		○16-2 ○8-2	○11-10 ○10-7	○11-3 ○15-3	6勝4敗
日本経済大学	●2-12 ●3-11	●0-10 ●2-6	●2-16 ●2-8		○6-4 ●6-11	○17-13 ○10-7	3勝7敗
福岡大学Ⅱ部	●0-10 ●0-10	●3-10 ●1-12	●10-11 ●7-10	●4-6 ○11-6		○5-1 ●0-9	2勝8敗
九州国際大学	●0-9 ●1-12	●0-13 ●0-10	●3-11 ●3-15	●13-17 ●7-10	●1-5 ○9-0		1勝9敗



第3試合

九州共立大学 000050100 | 6
 福岡工業大学 100000200 | 3

(九共) 橋内・宮島・古島一山本・有吉・東
 (福工) 鬼塚・實藤・竹下一久保田
 ☆二塁打 鶴田・川尻・笠
 ☆三塁打 小路



秋季リーグ戦を優勝して

九州共立大学 主将 笠 大貴
 今回の優勝は2季連続であり、これは9年ぶりということで大変うれしく思っています。今年清瀬杯に出場させてもらってベスト4という成績を残せました。清瀬杯で感じたものがたくさんあり、一人一人の変化がこのような「リーグ戦優勝」という形になったのだと思います。この優勝というのは自分たちの力だけではなく先輩方をはじめ、共立に携わっている方々のおかげでもあります。その感謝の気持ちを常に持ちつつ、「全国大会での勝利」という形で恩返しできたらと思っています。これからも九州共立大学準硬式野球部をよろしく願います。



○I部 表彰

最優秀選手 合木 成嘉 (九州共立大学)
 最優秀投手 宮城 圭太 (九州産業大学)
 敢闘賞 古賀 諒平 (九州産業大学)
 首位打者 古賀 諒平 (九州産業大学)
 5.00
 本塁打王 該当者なし
 打点王 野口 玲央 (九州産業大学) (13)
 湊 啓晃
 盗塁王 古賀 諒平 (九州産業大学) (19)



○ベストナイン

投手 合木 成嘉 (九州共立大学)
 捕手 清水 順平 (日本経済大学)
 一塁手 笠 大貴 (九州共立大学)
 二塁手 古賀 諒平 (九州産業大学)
 遊撃手 濱村 泰地 (九州共立大学)
 外野手 久保田浩輔 (九州共立大学)
 野口 玲央 (九州産業大学)
 湊 啓晃 (福岡工業大学)



秋季リーグ戦 II部

◎8月20日 春日球場

近畿大学産業理工学部 020220303 | 12
 九州工業大学 100141004 | 11

(近産) 橋本一村山
 (九工) 大石・近藤・岡田一水川
 ☆二塁打 武富・失根
 ☆三塁打 俵・橋本



第2試合

九州歯科大学 103020300 | 9
 久留米工業大学 00700313× | 14

(九歯) 亀岡一蓮井
 (久工) 福本・富永一宮崎・野入
 ☆二塁打 富永・青木・山下
 ☆三塁打 蓮井



◎8月21日 筑豊緑地

久留米工業大学 45515 | 20
 九州歯科大学 10200 | 3

(5回コールド)

(久工) 平山一潤上
 (九歯) 亀岡・宮園一蓮井
 ☆二塁打 富永・品川
 ☆三塁打 品川・蓮井
 ☆本塁打 山下・潤上・青木



第2試合

九州工業大学 210002000 | 5
 近畿大学産業理工学部 20000431× | 10

(九工) 岡田・島村・中野一小川
 (近産) 平田一村山
 ☆二塁打 河底・遠江



◎8月27日 光陵球場
 九州歯科大学 00331002 | 9
 九州工業大学 2000431x | 10
 (8回コールド)

(九歯) 山田・亀岡一蓮井
 (九工) 山懸・中野一小川
 ☆二塁打 東原・中野・俵



第2試合
 近畿大学産業理工学部 0002032 | 7
 久留米工業大学 3330113 | 14
 (7回コールド)

(近産) 橋本・山本一村山
 (久工) 富永一宮崎
 ☆二塁打 村山一品川



◎9月1日 春日球場
 久留米工業大学 100060001 | 8
 九州工業大学 113000020 | 7
 (久工) 平山・富永一淵上
 (九工) 大石・島村一水川
 ☆二塁打 淵上・水川
 ☆三塁打 増田



第2試合
 近畿大学産業理工学部 3002311 | 19
 九州歯科大学 0000000 | 0
 (7回コールド)

(近産) 橋本・村山・古屋一村山・橋本
 (九歯) 宮園・亀岡一蓮井
 ☆二塁打 小田・武富・村山・遠江・山本
 ☆三塁打 橋本



◎9月2日 筑豊球場
 九州歯科大学 000001001 | 2
 近畿大学産業理工学部 20110030x | 7

(九歯) 蓮井一亀岡
 (近産) 平田・古屋一村山
 ☆二塁打 武富・村山



第2試合
 九州工業大学 10210212 | 9
 久留米工業大学 00010100 | 2
 (8回コールド)
 (九工) 岡田・水川一難波
 (久工) 富永・平山一野入



◎9月5日 筑豊球場
 久留米工業大学 000100310 | 5
 近畿大学産業理工学部 01010302x | 7
 (久工) 平山一野入
 (近産) 平田・橋本一村山
 ☆二塁打 松田
 ☆三塁打 河底・小田・武富



第2試合
 九州工業大学 002122121 | 11
 九州歯科大学 000102101 | 5
 (九工) 岡田・山懸・大石一小川
 (九歯) 宮園一蓮井
 ☆二塁打 小方・水川・美濃部・八井田



II部リーグ 優勝 近畿大学産業理工学部

	近大産	久工大	九工大	九歯大	勝敗
近畿大学産業理工学部	—	●7-14 ○7-5	○12-11 ○10-5	○19-0 ○7-2	5勝1敗
久留米工業大学	○14-7 ●5-7	—	○8-7 ●2-9	○14-9 ○20-3	4勝2敗
九州工業大学	●11-12 ●5-10	●7-8 ○9-2	—	○16-9 ○11-5	3勝3敗
九州歯科大学	●0-19 ●2-7	●9-14 ●3-20	●9-16 ●5-11	—	6敗

○II部 表彰

最優秀選手 村山 廣太 (近畿大学産業理工学部)
 最優秀投手 平田 航大 (近畿大学産業理工学部)
 首位打者 富永 一旗 (久留米工業大学)
 6.11

本塁打王 該当者なし
 打点王 村山 廣太 (13)
 盗塁王 藤井 泰造 (12)

○ベストナイン

投手 富永 一旗 (久留米工業大学)
 捕手 村山 廣太 (近畿大学産業理工学部)
 一塁手 山懸 尚史 (九州工業大学)
 二塁手 亀岡 聡貴 (九州歯科大学)
 三塁手 小田 大晃 (近畿大学産業理工学部)
 遊撃手 福元 雅貴 (久留米工業大学)
 外野手 山本 政輝 (近畿大学産業理工学部)
 堀脇 康聖 (近畿大学産業理工学部)
 澤田 佳生 (九州工業大学)

秋季リーグ戦 入れ替え戦

◎10月15日 光陵球場

九州国際大学 01000010 | 2
 近畿大学産業理工学部 00010042 | 7
 (8回コールド)

(九国) 池元一屋形
 (近産) 橋本一村山



秋季リーグ戦の運営を終えて

幹事長 松尾 貴之
 今回の秋季リーグ戦は九州共立大学が全勝優勝。順位を見ても日本経済大学が力をつけてきたと思う。一部と二部の入れ替え戦では、近畿大学産業理工学部が九州国際大学を破り、一部昇格を果たした。県リーグ全体のレベルも上がってきたところだが、茶髪、長髪の注意や没収試合があることは反省点である。次の春季リーグ戦からは連盟の学生も新たな顔ぶれとなるので、新幹事長を先頭に活気ある連盟を築いてほしい。



第15回南九州地区大学
 準硬式野球連盟春季大会

◎2月25日

第1試合
 鹿児島大学医学部 040411900 | 19
 志学館大学 050001211 | 10
 (鹿医) 福田・地頭菌・中村・原田一・中村・福田・大谷

(志学) 藺田・益口一柳川
 ☆三塁打 益口 (志学)
 ☆二塁打 原田・渡辺・平山 (鹿医)
 益口 (志学)

◎3月2日 総合運動公園野球場

第1試合
 宮崎大学医学部 1000325 | 11
 東海大学九州 0000020 | 2
 (7回コールド)

(宮医) 瀧口・小島一中尾・松本
 (東海) 木原・村上一佐原
 ☆二塁打 猪口・瀧口・田村 (宮医)
 木村・村上 (東海)

◎3月5日 西合志グラウンドA

第1試合
 熊本学園大学 010000202 | 5
 熊本大学薬学部 401000001 | 6

(熊学) 西田・宅島一穴井
 (熊薬) 平山一増永
 ☆二塁打 宅島・穴井・宮本 (熊学)
 松本・平山 (熊薬)

第2試合

宮崎大学医学部 0102021 | 6
 熊本大学薬学部 204130x | 10
 (7回コールド)

(宮医) 小島一中尾・松本
 (熊薬) 山田一増永
 ☆二塁打 平山 (熊薬)



◎3月6日

第1試合
 東海大学九州 01002 | 3
 熊本大学医学部 36004x | 13
 (5回コールド)

(東海) 田上・西井・木原一木村
 (熊医) 松崎・笹栗一山下
 ☆本塁打 吉村 (熊医)
 ☆二塁打 山鹿 (熊医)

第2試合

熊本大学 20000141 | 8
 熊本大学薬学部 00000010 | 1
 (8回コールド)

(熊大) 湯川・姫島・土井一早田
 (熊薬) 平山・山田一増永
 ☆三塁打 早田 (熊大)
 ☆二塁打 石居・増永 (熊薬)

第3試合

鹿児島大学医学部 0000000 | 0
 熊本大学 0020005 | 7
 (7回コールド)

(鹿医) 福田・中村一石崎
 (熊大) 湯川・姫島一早田
 ☆二塁打 早田・姫島 (熊大)

◎3月8日 亀ヶ原グラウンド

第1試合
 鹿児島大学 000002000 | 2
 鹿児島大学医学部 000100000 | 1

(鹿大) 藤原一入田
 (鹿医) 平山一大谷
 ☆二塁打 宮本・日高 (鹿大)

◎3月12日 西合志グラウンドA

第1試合
 熊本学園大学 431002022 | 14
 熊本大学医学部 311006100 | 12

(熊学) 宅島・坂井・西田一穴井
 (熊医) 笹栗・松崎・呉屋一山下
 ☆三塁打 宮本 (熊学)
 ☆二塁打 宮本 (熊学)、山元 (熊医)

第2試合

志学館大学 000000001 | 1
 東海大学九州 001100020 | 4

(志学) 益口一柳川
 (東海) 田上・富岡・西井一米野
 ☆三塁打 坂崎 (東海)
 ☆二塁打 元 (志学)、木村 (東海)

◎3月12日 総合運動公園野球場

第1試合
 熊本大学 203060000 | 11
 鹿児島大学 020000300 | 5

(熊大) 湯川・土井一早田・古賀
 (鹿大) 中山・山本一入田

第2試合

宮崎大学医学部 200000000 | 2
 熊本大学 10000102x | 4

(宮医) 瀧口一松本
 (熊大) 湯川一早田

◎3月13日 総合運動公園野球場

第1試合
 宮崎大学医学部 000010243 | 10
 熊本大学医学部 100006010 | 8

(宮医) 小島・松本一中尾
 (熊医) 木村・松崎一山下
 ☆三塁打 佐藤 (熊医)
 ☆二塁打 小島 (宮医)、國宗 (熊医)

第2試合

志学館大学 0022000 | 4
熊本大学薬学部 0110018x | 11
(7回コールド)

(志学) 藪田・中村-柳川・藪田
(熊薬) 山田・平山-増永
☆三塁打 松本(熊薬)
☆二塁打 松本・山田(熊薬)

第3試合

鹿児島大学 000000000 | 0
東海大学九州 00002010x | 3
(鹿大) 上ノ瀬・山本-入田
(東海) 木原-米野
☆二塁打 村上・木村(東海)



◎3月13日 西合志グラウンドA

第1試合
熊本学園大学 000110101 | 4
鹿児島大学医学部 000201002x | 5

(熊学) 坂井・宮本-穴井
(鹿医) 原田-石崎
☆三塁打 平山(鹿医)
☆二塁打 杉浦(熊学)

◎3月14日 藤崎台球場

第1試合
熊本大学 003000400 | 7
東海大学九州 23210001x | 9

(熊大) 姫島・横山-古賀・早田
(東海) 田上-米野
☆本塁打 穴井(熊大)
☆三塁打 村上(東海)
☆二塁打 宮脇(熊大)
木村・佐原(東海)

第2試合

鹿児島大学 000000000 | 0
熊本学園大学 00020000x | 2

(鹿大) 藤原-入田
(熊学) 西田-宮本
☆二塁打 杉浦・葛(熊学)

第3試合

熊本大学医学部 010013003 | 8
鹿児島大学医学部 00150300x | 9

(熊医) 笹栗・松崎・後藤・呉屋-山下
(鹿医) 福田-石崎
☆三塁打 笹栗(熊医)
☆二塁打 横山(鹿医)

◎3月17日 東光寺球場

第1試合
宮崎大学医学部 244001000 | 11
鹿児島大学医学部 03101370x | 15

(宮医) 大野・菅沼・小島-中尾
(鹿医) 岩下・地頭菌-石崎
☆三塁打 猪口(宮医)・地頭菌(鹿医)
☆二塁打 大谷・地頭菌・横山(鹿医)

◎3月19日 西合志グラウンドA

第1試合
志学館大学 000011 | 2
熊本学園大学 104106x | 12
(6回コールド)

(志学) 益口・藪田-上村
(熊学) 西田・宅島-穴井
☆三塁打 投野・益口(志学)
宮本(熊学)

◎3月20日 西合志グラウンドA

第1試合
宮崎大学医学部 000000200 | 2
熊本学園大学 02000032x | 7

(宮医) 瀧口・大野-中尾・松本
(熊学) 西田・宮本-穴井
☆三塁打 杉浦(熊学)
☆二塁打 大野・神谷(宮医)
川越(熊学)

◎3月20日 総合運動公園野球場

第1試合
志学館大学 00010 | 1
熊本大学 4516x | 16
(5回コールド)

(志学) 中村・益口-柳川・藪田
(熊大) 湯川-早田



第2試合

鹿児島大学 200200010 | 5
熊本大学医学部 001000000 | 1

(鹿大) 藤原-入田
(熊医) 笹栗・木村・呉屋-山下
☆三塁打 後生川(熊医)
☆二塁打 片山(鹿大)

第3試合

熊本大学薬学部 0000000 | 0
東海大学九州 011050x | 7
(7回コールド)

(熊薬) 平山・中村-増永
(東海) 木原-米野
☆本塁打 村上・米野(東海)
☆二塁打 増永(熊薬)
末續・木村(東海)



◎3月26日 西合志グラウンドA

第1試合
鹿児島大学 001002011 | 5
熊本大学薬学部 000000000 | 0

(鹿大) 藤原-入田
(熊薬) 山田・石本-増永
☆二塁打 石本・山田(熊薬)

第2試合

熊本大学薬学部 000002301 | 6
熊本大学医学部 021000001 | 4

(熊薬) 平山・中村-増永
(熊医) 笹栗・松崎-山下
☆二塁打 中野・松本・小関・石居(熊薬)
藪田・岩下・山下(熊医)

◎3月26日 亀ヶ原グラウンド

第1試合
志学館大学 1002011 | 5
鹿児島大学 340123x | 13
(7回コールド)

(志学) 藪田-有水
(鹿大) 山本-入田
☆三塁打 山本(鹿大)
☆二塁打 柳川・元(志学)
宮本・入田(鹿大)

◎3月26日 桜ヶ丘グラウンド

第1試合
志学館大学 000110001 | 3
宮崎大学医学部 01010011x | 4

(志学) 益口-柳川
(宮医) 瀧口・小島-中尾
☆二塁打 柳川(志学)

◎3月27日 西合志グラウンドA

第1試合
東海大学九州 000000000 | 0
熊本学園大学 00002000x | 2

(東海) 木原-米野
(熊学) 宮本-穴井

第2試合

熊本大学医学部 2110324 | 13
熊本大学 0012000 | 3
(7回コールド)

(熊医) 木村-山下
(熊大) 横山・土井-早田
☆三塁打 村田(熊医)
藤田・永松(熊大)
☆二塁打 佐藤・山本(熊医)
織田(熊大)

◎3月31日 川上球場

第1試合

志學館大学 101040000 | 6
熊本大学医学部 002010020 | 5

(志學) 益口-柳川

(熊医) 木村・呉屋-山下

☆二塁打 藪田 (志學)、後生川 (熊医)

◎4月2日 西合志グラウンドA

第1試合

熊本学園大学 001100100 | 3
熊本大学 000000002 | 2

(熊学) 宮本-穴井

(熊大) 湯川-早田

☆二塁打 江川・森・宮本 (熊学)

◎4月2日 桜ヶ丘グラウンド

第1試合

鹿児島大学医学部 020010121 | 7
熊本大学薬学部 000301000 | 4

(鹿医) 原田-石崎

(熊薬) 平山・山田-増永

☆二塁打 中村・岩下 (鹿医)

小関・増永・平山 (熊薬)

第2試合

宮崎大学医学部 030100010 | 5
鹿児島大学 000000102 | 3

(宮医) 小島・菅沼・杉本-中尾

(鹿大) 藤原・山本-入田

☆二塁打 佐藤・入田 (鹿大)

◎4月3日 鹿本球場

第1試合

鹿児島大学医学部 3001108 | 13
東海大学九州 0000030 | 3

(7回コールド)

(鹿医) 原田・福田-渡辺

(東海) 木原・田上・西井-米野

☆三塁打 福田 (鹿医)、木村 (東海)

☆二塁打 平山 (鹿医)、木原 (東海)



第55回南九州地区大学 準硬式野球連盟秋季大会

◎9月17日 西合志グラウンドA

第1試合

鹿児島大学 000000100 | 1
東海大学九州 000002000 | 2

(鹿大) 大山・折田-入田・武

(東海) 田上・今井・木原-由布

☆二塁打 海老原・吉田 (鹿大)

☆三塁打 由布 (東海)

第2試合

熊本大学薬学部 000000 | 0
熊本大学 043003 | 10

(6回コールド)

(熊薬) 石本・中村-増永

(熊大) 横山・浦川-藤田

☆二塁打 白石 (熊大)

第3試合

熊本大学医学部 0003300000 | 6
熊本学園大学 0220000102x | 7

(熊医) 木村・矢房・畑中・呉屋-山下

(熊学) 葛・宅島-穴井

☆二塁打 岩下 (熊医)

吉良・穴井 (熊学)

☆三塁打 川越 (熊学)



◎9月19日 西合志グラウンドA

第1試合

東海大学九州 2310208 | 16
熊本大学薬学部 0000000 | 0

(7回コールド)

(東海) 木原・今井・上野-由布・北村

(熊薬) 中村-増永

☆二塁打 島田・北村・木村・木原・村

上・由布 (東海)

☆三塁打 木村 (東海)

第2試合

熊本大学医学部 000100100 | 2
宮崎大学医学部 10000110x | 3

(熊医) 木村・山本・畑中-山下

(宮医) 瀧口・松本拓・佐圓-中尾

☆二塁打 大野・石村・高津・猪口 (宮医)

☆三塁打 後生川 (熊医)

第3試合

熊本学園大学 32442 | 15
熊本大学薬学部 00001 | 1

(5回コールド)

(熊学) 中村・葛・宅島-穴井

(熊薬) 石本・中村-増永

☆二塁打 川越・松田・佐伯・中村・前

田・吉良 (熊学)

中野 (熊薬)

◎9月24日 西合志グラウンドA

第1試合

宮崎大学医学部 2051400 | 12
熊本大学薬学部 0111011 | 5

(7回コールド)

(宮医) 松本-津田・中尾

(熊薬) 石本・中村-増永

☆二塁打 大野・高津 (宮医)

☆三塁打 神谷・高津 (宮医)

古西・岩上 (熊薬)

第2試合

志學館大学 000200000 | 2
熊本大学 10400300x | 8

(志學) 益口-富満

(熊大) 横山・浦川・小野-早田

☆二塁打 藪田 (志學)・大野 (熊大)

☆本塁打 益口 (志學)

第3試合

宮崎大学医学部 101001030 | 6
熊本大学 101010303 | 9

(宮医) 瀧口・佐圓-中尾

(熊大) 前田・浦川・永野-早田

☆二塁打 大野・藤田 (熊大)

☆本塁打 大野 (宮医)

◎9月25日 西合志グラウンドA

第1試合

鹿児島大学 4100020 | 7
熊本大学医学部 0000000 | 0

(7回コールド)

(鹿大) 武-入田

(熊医) 山本・木村-山下

☆二塁打 山本巧

☆三塁打 武

第2試合

熊本大学医学部 00001 | 1
東海大学九州 0318x | 12

(5回コールド)

(熊医) 矢房・後生川-山下

(東海) 田上・上野-由布

☆二塁打 山下 (熊医)

第3試合

志學館大学 100004000 | 5
東海大学九州 10001026x | 10

(志學) 橋口-富満

(東海) 木原・今井・村上-由布

☆二塁打 吉留・益口 (志學)

木村・今井 (東海)

☆三塁打 福脇 (志學)



◎10月1日 西合志グラウンドA

第1試合

志学館大学 101010100 | 4
熊本学園大学 01100401x | 7

(志学) 益口-富満

(熊学) 西田・葛一穴井

☆二塁打 益口(志学)、松田(熊学)

☆三塁打 益口(志学)、國廣(熊学)

☆本塁打 穴井(熊学)

◎10月1日 西合志グラウンドB

第1試合

鹿児島大学医学部 00000 | 0
東海大学九州 11003x | 14

(5回コールド)

(鹿医) 福田-宮地

(東海) 木原・上野-由布

☆二塁打 養田(東海)

☆三塁打 渡辺(鹿医)

村上・木村(東海)

第2試合

熊本学園大学 001014120 | 9
鹿児島大学医学部 001230000 | 6

(熊学) 中村・宅島-穴井

(鹿医) 岡崎・横山・地頭菌-宮地・鶴上

☆二塁打 江川(熊学)

横山・渡辺・福田(鹿医)

◎10月1日 恵楓園グラウンド

第1試合

熊本大学薬学部 110000000 | 2
鹿児島大学 00020040x | 6

(熊薬) 中村-増永

(鹿大) 折田-武

☆二塁打 石居(熊薬)

武・山本(鹿大)

第2試合

鹿児島大学 000000040 | 4
熊本大学 14001001x | 7

(鹿大) 大山・武・入田-入田・武

(熊大) 横山・永野・前田・浦川-早・古賀

☆二塁打 大山・武(鹿大)



◎10月2日 西合志グラウンドA

第1試合

熊本大学薬学部 012000021 | 6
鹿児島大学医学部 05010002x | 8

(熊薬) 石本-増永

(鹿医) 山下・福田-宮地・山下

☆二塁打 石本・小関(熊薬)

◎10月2日 清花グラウンド

第1試合

鹿児島大学 1000001 | 2
宮崎大学医学部 0030042 | 9

(7回コールド)

(鹿大) 武・大山・武-山本

(宮医) 松本・瀧口-中尾

☆二塁打 武・海老原(鹿大)

☆三塁打 田村(宮医)

◎10月8日 西合志グラウンド

第1試合

熊本大学医学部 000004000 | 4
熊本大学 01403001x | 9

(熊医) 木村・矢房-山下

(熊大) 横山・浦川-早田

第2試合

熊本大学薬学部 0020010 | 3
熊本大学医学部 0221203 | 10

(7回コールド)

(熊薬) 中村-増永

(熊医) 畑中・山本-山下

☆二塁打 笹栗・田嶋・後生川(熊医)

第3試合

東海大学九州 000000010 | 1
熊本学園大学 00200200x | 4

(東海) 田上・今井-由布・八田

(熊学) 宅島・葛一穴井

☆二塁打 松田(熊学)

☆三塁打 國廣(熊学)

◎10月8日 山之口球場

第1試合

鹿児島大学医学部 2011100 | 5
宮崎大学医学部 150052x | 13

(7回コールド)

(鹿医) 岡崎・渡辺-宮地・鶴上

(宮医) 松本・瀧口-中尾

☆二塁打 高津・石村・津田(宮医)

☆本塁打 宮地(鹿医)

第2試合

志学館大学 203031101 | 11
鹿児島大学医学部 100050400 | 10

(志学) 橋口-柳川・富満

(鹿医) 地頭菌・山下・福田・渡辺-鶴上

☆二塁打 宮地・鶴上(鹿医)

☆本塁打 益口(志学)

平山・横山(鹿医)

第3試合

志学館大学 03120005 | 11
熊本大学薬学部 00000100 | 1

第3試合

志学館大学 400051020 | 12
宮崎大学医学部 005001510 | 12

(9回引き分け)

(志学) 益口-富満

(宮医) 田村・佐園・大野-津田

☆二塁打 橋口・富満(志学)

神谷(宮医)

☆三塁打 富満(志学)、高津(宮医)

☆本塁打 富満(志学)



◎10月9日 西合志グラウンドA

第1試合

熊本大学 002100000 | 3
熊本学園大学 10500021x | 9

(熊大) 横山・浦川・永野-早田

(熊学) 葛・中村・宅島-穴井

☆二塁打 式町(熊大)

松田・坂井・國廣(熊学)

◎10月15日 西合志グラウンドA

鹿児島大学 011011000 | 4
熊本学園大学 13100311x | 10

(鹿大) 折田・古城-武

(熊学) 中村・葛・西田-穴井

☆二塁打 片山・新海(鹿大)

佐伯・吉良(熊学)

☆三塁打 佐伯(熊学)

◎10月15日 恵楓園グラウンド

第1試合

東海大学九州 020000001 | 3
熊本大学 000000020 | 2

(東海) 田上・木原-由布

(熊大) 横山・浦川-早田

☆二塁打 式町(熊大)

第2試合

熊本大学医学部 0000001 | 1
志学館大学 0220013 | 8

(7回コールド)

(熊医) 矢房・木村-山下

(志学) 益口-富満

第3試合

志学館大学 03120005 | 11
熊本大学薬学部 00000100 | 1

(8回コールド)

(志学) 橋口-富満

(熊薬) 中村-増永

☆二塁打 益口・福脇・岩下(志学)

☆本塁打 益口(志学)

長崎県大学準硬式野球連盟

春季リーグ戦

◎2016年3月17日 佐世保球場

第1試合

長崎国際大学 000010001 | 2

長崎県立大学 00100003x | 4

(国際) 浦郷一村岡

(県大) 平尾一羽田

☆二塁打 羽田・吉田 (県大)

第2試合

長崎大学経済学部 201000000 | 3

長崎県立大学 00203030x | 8

(経済) 衛藤・平川一橋本

(県大) 平尾一羽田・今西一羽田・大見謝・

羽田

☆三塁打 羽田 (県大)

☆二塁打 石川・草野 (県大)



◎2016年3月26日 御幸球場

第1試合

長崎大学経済学部 0000100 | 1

長崎国際大学 0110105 | 8

(7回コールド)

(経済) 長野一橋本

(国際) 岩崎翔一村岡

☆二塁打 一瀬 (経済)

岩崎秀・岩崎翔 (国際)

第2試合

長崎県立大学 102000300 | 6

長崎国際大学 002010000 | 3

(県大) 羽田一山口

(国際) 岩坪・浦郷一岩崎秀・村岡

☆二塁打 大見謝・羽田 (県大)

山口・岩崎秀・音辻 (国際)

優勝 長崎県立大学

	長 県 大	長 国 大	長 大 経	戦 績	順位
長崎県立大学		○4-2 ○6-3	○8-3 ○10-3	4勝	1
長崎国際大学	●2-4 ●3-6		○8-1 ○16-0	2勝2敗	2
長崎大学経済学部	●3-8 ●3-10	●1-8 ●0-16		4敗	3

◎10月16日 西合志グラウンドA

熊本学園大学 0000000 | 0

宮崎大学医学部 003202x | 7

(7回コールド)

(熊学) 宅島・中村一穴井

(宮医) 瀧口・大野一中尾

☆二塁打 田村・瀧口 (宮医)

◎10月16日 恵楓園グラウンド

第1試合

熊本大学医学部 6000020 | 8

鹿児島大学医学部 0000010 | 1

(7回コールド)

(熊医) 畑中・山本一山下

(鹿医) 福田・山木一鶴上・宮地

☆二塁打 山下 (熊医)

☆三塁打 山下 (熊医)

第2試合

鹿児島大学医学部 00010000 | 1

熊本大学 00303002 | 8

(8回コールド)

(鹿医) 岡崎・福田一宮地

(県大) 前田・永野一早田・大久保

第3試合

宮崎大学医学部 000030010 | 4

東海大学九州 030010000 | 4

(宮医) 松本・田村・佐圓一中尾・津田

(東海) 木原一由布・北村

☆二塁打 中尾 (宮医)

宮本・木原・由布 (東海)

☆三塁打 大野 (宮医)、田上 (東海)

☆本塁打 松村 (宮医)

◎10月29日 亀ヶ原グラウンド

鹿児島大学 200000702 | 11

鹿児島大学医学部 00209001x | 12

(鹿大) 山崎・塩田・大山一山本巧

(鹿医) 福田剛・岡崎・地頭菌一宮地

☆二塁打 山本巧 (鹿大)

地頭菌・渡辺・宮地 (鹿医)

◎10月30日 桜ヶ丘球場

鹿児島大学 020040000 | 6

志学館大学 10004201x | 8

(鹿大) 武一山本

(志学) 益口・橋口一富満・菌田

☆二塁打 富満・吉留・橋口 (志学)

☆三塁打 岸田 (鹿大)、富満 (志学)



○表彰選手

最優秀選手

佐伯 百星 (熊本学園大学)

優秀選手

藤田 祐輔 (熊本大学)

最多勝 4勝

横山 隆大 (熊本大学)

最優秀防御率 0.95

田上 響 (東海大学九州)

首位打者

高津 研翔 (宮崎大学医学部)

打点王 18打点

益口 晃季 (志学館大学)

盗塁王 9盗塁

由布 勇未 (東海大学九州)

本塁打王 4本

益口 晃季 (志学館大学)

南九州地区連盟賞

益口 晃季 (志学館大学)

○ベストナイン

投手 田上 響 (東海大学九州)

捕手 富満 龍介 (志学館大学)

1塁手 吉留 駿介 (志学館大学)

2塁手 村上 嘉志 (東海大学九州)

3塁手 高津 研翔 (宮崎大学医学部)

遊撃手 木村 航大 (東海大学九州)

左翼手 大野 鉄平 (宮崎大学医学部)

中翼手 由布 勇未 (東海大学九州)

右翼手 岩下 稜 (鹿児島大学医学部)

○敢闘選手賞

上前田浩気 (東海大学九州)

式町麟太郎 (熊本大学)

神田 慶哉 (熊本学園大学)

畑中 利暉 (熊本大学医学部)

小関 利弥 (熊本大学薬学部)

佐圓 海渡 (宮崎大学医学部)

武 紘士郎 (鹿児島大学)

鶴上 雅浩 (鹿児島大学医学部)

益口 晃季 (志学館大学)

◎2016年3月27日 御幸球場

第1試合

長崎国際大学 5 0 3 1 7 | 16
長崎大学経済 0 0 0 0 0 | 0

(5回コールド)

(国際) 浦郷-村岡-古賀

(経済) 平川-長野-志佐-橋本

☆二塁打 岩崎翔・吉澤・山口・田島・田添 (国際)



第2試合

長崎県立大学 1 1 0 1 4 1 0 2 | 10
長崎大学経済 0 0 0 0 0 0 3 0 | 3

(8回コールド)

(県大) 平尾-大見謝-羽田

(経済) 衛藤-平川-山本-橋本-上野

☆二塁打 大見謝2・羽田・草野 (県大)
志佐 (経済)

◎表彰選手

- ・最優秀選手 草野 亮司 長崎県立大学
- ・最優秀投手 平尾 亘裕 長崎県立大学
- ・首位打者 田島 遼 長崎国際大学
- ・打点王 羽田 一平 長崎県立大学
- ・本塁打王 該当者なし
- ・盗塁王 石川 理 長崎県立大学

◎ベストナイン

- 投手 浦郷 純也 長崎国際大学
- 捕手 村岡 祐輔 長崎国際大学
- 一塁手 中野 憲汰 長崎県立大学
- 二塁手 村富健太朗 長崎県立大学
- 三塁手 大見謝和也 長崎県立大学
- 遊撃手 山口 直宏 長崎国際大学
- 外野手 岩崎 秀和 長崎国際大学
- 瓶田 恭司 長崎県立大学
- 草野 亮司 長崎県立大学

秋季リーグ戦

◎2016年9月5日 佐世保球場

第1試合

長崎大学経済学部 0 1 1 0 0 | 2
長崎県立大学 4 5 2 3 × | 14

(5回コールド)

(経済) 平川-山本-上野

(県大) 国方-羽田

☆三塁打 井上 (県大)

☆二塁打 志佐 (経済)

山口・羽田・大山・井上・中野 (県大)

第2試合

長崎総合科学大学 0 1 0 5 0 0 0 1 0 | 7
長崎国際大学 0 3 0 0 3 3 0 1 × | 10

(総科) 野中-梶原

(国際) 田添-藤本-松尾-岩崎翔-森

☆三塁打 末光 (総科)

音辻・岩崎翔 (国際)

☆二塁打 飛石2 (総科)

田島・森 (国際)



◎2016年9月6日 佐世保球場

第1試合

長崎国際大学 1 0 0 0 0 1 0 0 0 | 2
長崎県立大学 0 0 1 1 0 0 0 0 1 × | 3

(国際) 浦郷-岩崎翔-浦郷-岩崎翔-森

(県大) 吉永-羽田

☆本塁打 岩崎秀 (国際)

☆三塁打 山口 (県大)

第2試合

長崎大学経済学部 1 1 1 1 2 2 0 1 0 | 9
長崎総合科学大学 4 0 0 0 0 2 0 1 0 | 7

(経済) 小田-衛藤-衛藤-上野

(総科) 濱崎-末光-梶原

☆二塁打 上野 (経済)

山口・平本・梶原 (総科)

◎2016年9月8日 佐世保球場

第1試合

長崎総合科学大学 0 0 0 0 0 2 0 | 2
長崎県立大学 4 1 0 1 0 3 × | 9

(7回コールド)

(総科) 平本-梶原

(県大) 井手-羽田

☆三塁打 山口 (総科)

☆二塁打 平本 (総科)

吉田2・大見謝 (県大)

第2試合

長崎国際大学 0 0 1 3 0 0 | 13
長崎大学経済学部 0 0 0 0 0 0 | 0

(5回コールド)

(国際) 浦郷-河野-森

(経済) 小田-衛藤-山本-衛藤-上野

☆本塁打 岩崎秀 (国際)

☆三塁打 岩崎翔 (国際)

☆二塁打 音辻・田島・岩崎翔・田添

(国際)



◎2016年9月9日 佐世保球場

第1試合

長崎国際大学 5 0 9 0 4 | 18
長崎総合科学大学 1 0 0 1 0 | 2

(5回コールド)

(国際) 藤本-松尾-浦郷-森

(総科) 野中-濱崎-梶原

☆二塁打 音辻・田島・古賀2 (国際)

第2試合

長崎県立大学 0 1 2 4 0 4 | 11
長崎大学経済学部 1 0 0 0 0 0 | 1

(6回コールド)

(県大) 国方-井手-羽田

(経済) 小田-衛藤-上野

☆三塁打 大見謝・大山 (県大)

☆二塁打 井上・永田 (県大)

山本・衛藤 (経済)

優勝：長崎県立大学

	長県大	長国大	長大経	長総大	戦績	順位
長崎県立大学	/	○3-2 ○7-5	○14-2 ○11-1	○9-2 ○12-1	6勝	1
長崎国際大学	●2-3 ●5-7	/	○13-0 ○14-12	○10-7 ○18-2	4勝2敗	2
長崎大学経済学部	●2-14 ●1-11	●0-13 ●12-14	/	○9-7 ○11-5	2勝4敗	3
長崎総合科学大学	●2-9 ●1-12	●7-10 ●2-18	●7-9 ●5-11	/	6敗	4

◎2016年9月13日 御幸球場

第1試合

長崎総合科学大学 2 1 0 0 1 0 1 0 0 | 5
長崎大学経済学部 0 2 3 1 2 0 3 0 x | 11

(総科) 飛石・平本一梶原
(経済) 平川・小田一衛藤
☆三塁打 末光 (総科)
☆二塁打 梶原 (総科)
橋本・衛藤・市川 (経済)



第2試合

長崎県立大学 1 0 0 1 0 1 0 4 0 | 7
長崎国際大学 1 0 0 0 1 1 0 0 2 | 5

(県大) 吉永一羽田
(国際) 浦郷・岩崎翔・浦郷一森
☆本塁打 羽田 (県大)
☆三塁打 田島 (国際)
☆二塁打 山本 (県大)
岩崎翔・古場 (国際)

◎2016年9月14日 御幸球場

第1試合

長崎大学経済 0 0 6 0 2 4 0 0 0 | 12
長崎国際大学 0 0 0 0 5 3 1 5 x | 14

(経済) 衛藤一橋本
(国際) 藤本・浦郷・松尾・岩崎翔・浦郷一森
☆三塁打 山本 (経済)
若松・森・浦郷・田島 (国際)
☆二塁打 志佐・橋本・山本2・村上 (経済)
岩崎翔2・古賀・郡 (国際)

第2試合

長崎県立大学 0 0 1 4 3 2 2 | 12
長崎総合科学大学 0 0 0 0 0 1 0 | 1
(7回コールド)

(県大) 井手・羽田一羽田・大山
(総科) 野中・末光一梶原
☆三塁打 山口・羽田・中野 (県大)
☆二塁打 井上・山本・永田・高尾・植松 (県大)

○表彰選手

- ・最優秀選手 羽田 一平 長崎県立大学
- ・最優秀投手 吉永 圭祐 長崎県立大学
- ・首位打者 田添 裕也 長崎国際大学
- ・本塁打王 岩崎 秀和 長崎国際大学
- ・新人王 梶原 雄太 長崎総合科学大学

○ベストナイン

- 投手 井手 大誠 長崎県立大学
- 捕手 羽田 一平 長崎県立大学

一塁手 岩崎 翔伍 長崎国際大学
二塁手 田島 遼 長崎国際大学
三塁手 大山 貴士 長崎県立大学
遊撃手 飛石健太郎 長崎総合科学大学
外野手 山口 勇星 長崎県立大学
岩崎 秀和 長崎国際大学
志佐 順平 長崎大学経済学部

医歯薬学部大学準硬式野球

秋季リーグ戦 (I部リーグ)

◎10月1日 汐井球場

第1試合

佐賀大学医学部 1 0 0 0 0 0 0 1 | 2
久留米大学医学部 0 2 0 0 0 0 0 0 | 2

(規定により9回引き分け)
(佐大医) 西山・筒井一堤 (向)
(久留医) 相良一神田
☆三塁打 西山 (佐大医)

(戦評) 久留医の先発相良、佐大医の先発西山・筒井の継投による息の詰まる投手戦。熱戦は9回引き分けで幕切れ。

第2試合

福岡大学医学部 9 0 0 0 0 | 9
産業医科大学 0 0 0 0 0 | 0

(規定により没収試合)
(戦評) 産医大の選手の背番号の登録の間違いにより規定通り没収試合。

第3試合

九州大学歯学部 1 0 0 0 0 | 1
九州大学医学部 4 2 0 4 1 x | 11

(規定により5回コールド)
(戦評) 初回、九大歯が先制するも直後に九大医が逆転。その後も九大医が得点を重ね5回コールドで試合を決めた。



◎10月2日、8日 西部球場

第1試合

産業医科大学 0 0 2 0 0 0 0 1 0 | 3
九州大学医学部 0 2 3 0 0 0 1 0 x | 6

(産医大) 杉山一真鍋 (舜)
(九大医) 熊本・濱・藤一坂田
☆二塁打 真鍋 (舜) (産医大)
大田・熊本 (九大医)

(戦評) 序盤打ち合いになるも中盤以降は投手戦となった。細かい野球で九大医が勝利した。

第2試合

九州大学歯学部 0 0 0 0 1 0 0 0 | 1
佐賀大学医学部 2 0 0 0 0 3 0 x | 5

(規定により8回)
(九大歯) 永島一中村
(佐大医) 堤 (向) 一筒井
☆二塁打 納所 (佐大医)
永島 (九大歯)

(戦評) 佐大医は初回、満塁のチャンスで6番納所がタイムリーを放ち2点を先制した。

その後息の詰まる投手戦が展開されるが、5回に九大歯学部が1点を返し接戦のまま後半戦へ。佐大医は6回、再び満塁のチャンスを生かし3点を加え投手戦に終止符を打った。

第3試合

福岡大学医学部 000100010 | 2
久留米大学医学部 100001001x | 3

(福大医) 中馬・松井-山口
(久留医) 相良-神田

(戦評) サスペンデッドゲームまでもつれ込んだこの試合は白熱した投手戦。両投手が要所を抑え同点のまま最終回を迎えるも最後は久留医2番宇田のサヨナラスクイズで決着。

◎10月8日 汐井球場

第1試合

久留米大学医学部 010004000 | 5
九州大学歯学部 000001102 | 4

(久留医) 相良・岡本-神田
(九大歯) 永島-中村

☆二塁打 宮崎、永島 (九大歯)

(戦評) 2回、スクイズで先制した久留医は6回、チャンスで打線がつながり4点を追加する。終盤から九大歯が小刻みに得点し追い上げるも一打同点の場面で最後の打者がセンターフライに倒れ試合終了。

◎10月10日 佐賀市営球場

第1試合

九州大学医学部 030000201 | 6
久留米大学医学部 000000000 | 0

(九大医) 熊本-坂田
(久留医) 相良-神田

☆二塁打 浅原 (九大医)

(戦評) 九大医の先発熊本が被安打3で完封勝利を収めた。九大医はチャンスをしっかりものにしたが久留医はチャンスをものできなかった。

第2試合

九州大学歯学部 10000 | 1
産業医科大学 0209x | 11

(規定により5回コールド)

(九大歯) 中村-永島・川崎
(産医大) 杉山-奥田

☆二塁打 杉山 (産医大)

(戦評) 初回、バッテリ-エラーの間に九大歯が1点を先制するが2回に産医大が2点を返し逆転に成功。4回には相手のミスにつけ込み一挙9点を奪うビックイニングを作り5回コールドで勝利した。

第3試合

佐賀大学医学部 200000111 | 5
福岡大学医学部 100000100 | 2

(佐大医) 西山・堤(向)-堤(向)・筒井
(福大医) 中馬・松井-山口

(戦評) 両チーム先発が初回にそれぞれ失点するも試合を作り、エースへと継投する。白熱した投手戦は佐大医が粘り勝ち2勝目を手にした。

◎10月16日 西部球場

第1試合

福岡大学医学部 000000040 | 4
九州大学医学部 00320000x | 5

(九大医) 藤・濱・熊本・藤-坂田
(福大医) 松井-山口

☆三塁打 藤 (九大医)

☆二塁打 山口・香月 (福大医)

(戦評) 序盤九大医が3回と4回に計5点をとり試合の主導権を握ったが、8回に福大医が反撃し1点差まで詰め寄りなおもチャンスが続いたが、九大医のエース藤が再びマウンドに上がり反撃もここまで。九大医が1点差で逃げ切った。

第2試合

佐賀大学医学部 00010067 | 14
産業医科大学 10000010 | 2

(8回コールド)

(佐大医) 西山・筒井-堤(向)

(産医大) 杉山・甘崎・杉山-奥田・真鍋(舜)

☆二塁打 島田3・堤(向)2・田中・西山 (佐大医)

奥田 (産医大)

(戦評) 中盤まで白熱した投手戦が続いたが、7回、8回に佐大医が大量13点を取り試合を決めた。産業医は反撃できずそのまま8回コールドで佐大医が勝利した。

◎10月23日 西部球場

第1試合

久留米大学医学部 001000000 | 1
産業医科大学 01010012x | 5

(久留医) 仁田原-神田

(産医大) 杉山-奥田

☆二塁打 真鍋(徳)・古賀・杉山(産医大)

(戦評) 序盤は投手戦が続き一進一退の攻防が続くが、終盤に産医大が得点を追加しそのまま逃げ切った。

第2試合

佐賀大学医学部 0000000001 | 1
九州大学医学部 0000000000 | 0

(延長10回)

(佐大医) 西山・堤(向)・納所-筒井

(九大医) 藤-坂田

☆二塁打 船越 (九大医)

(戦評) 勝ったチームが優勝という大一番で両チームの投手がお互いにランナーは出すものの要所を締めるピッチングで両チーム無得点のまま試合は延長戦へともつれ込む。延長10回に佐大医が1点をもぎ取りそのまま逃げ切り激戦を制した。

第3試合

九州大学歯学部 000202100 | 5
福岡大学医学部 000000001 | 1

(九大歯) 中村-永島

(福大医) 松井、山内、金田-山口

(戦評) 九大歯は先発の中村の好投が続く中、7番宇田の2打席連続のタイムリーなどで得点を重ね試合の主導権を握る。9回に福大医が反撃しエラーの間に1点を返すが反撃は及ばず。九大歯が逃げ切った。



	佐大医	九大医	久留医	産医大	福大医	九大歯	戦績 (得失点差)
佐賀大学医学部	/	○1-0	△2-2	○14-2	○5-2	○5-1	4勝0敗1分 (+20)
九州大学医学部	●0-1	/	○6-0	○6-3	○5-4	○11-1	4勝1敗0分 (+19)
久留米大学医学部	△2-2	●0-6	/	●1-5	○3-2	○5-4	2勝2敗1分 (-8)
産業医科大学	●2-14	●3-6	○5-1	/	●0-9	○11-1	2勝3敗0分 (-10)
福岡大学医学部	●2-5	●4-5	●2-3	○9-0	/	●1-5	1勝4敗0分 (±0)
九州大学歯学部	●1-5	●1-11	●4-5	●1-11	○5-1	/	1勝4敗0分 (-21)

秋季リーグ戦（Ⅱ部リーグ）

◎9月17日 雁ノ巣球場

第1試合

長崎大学薬学部 005000012 | 8
長崎国際大学薬学部 000000001 | 1

(長大薬) 岩元一増田
(長国薬) 下修一池田
☆三塁打 酒井 (長大薬)
☆二塁打 堤 (長大薬)

(戦評) 2回まで両チーム無得点のまま試合が進んだが、3回に長大薬が5点を先制し終盤にも得点を重ねた。先発の岩元が長国薬の反撃を9回の1点のみに抑え長大薬が逃げ切った。

第2試合

大分大学医学部 0040003 | 7
長崎大学医学部 2114200 | 10

(規定により7回)

(大分医) 森永一逸見
(長大医) 高木一日向野
☆三塁打 野辺 (大分医)
☆二塁打 土佐 (大分医)
笠 (長大医)

(戦評) 長大医が相手のミスに乗じて先制する。3回に大分医が4点を取り一度は逆転するも長大医がその裏すぐに追いつき4回、5回で6点を取り勝ち越す。最終回に大分医が3点を取るも長大医が逃げ切った。

第3試合

福岡大学薬学部 00000 | 0
第一薬科大学 1027x | 10

(規定により5回コールド)

(福大薬) 萩尾一稲田
(一薬大) 大神一池本
☆三塁打 松本 (昌) (一薬大)
☆二塁打 松本 (昂)・大神 (一薬大)

(戦評) 一薬大は先発の大神が福大薬にヒットすら許さないピッチング。打線も4回に一挙7点を取り5回コールドとなった。大神は結局最後までヒットを許さずノーヒットノーランを達成した。

◎9月22日 みゆき球場

第1試合

長崎大学薬学部 00001522 | 10
第一薬科大学 11420000 | 8

(規定により8回)

(長大薬) 堤・千賀・岩元一増田
(一薬大) 大神・印南・山野一池本
☆三塁打 千賀 (長大薬)
松本 (昂)・松本 (昌) (一薬大)
☆二塁打 塚本・柴田 (長大薬)
山野・井上 (一薬大)

(戦評) 序盤は一薬大の打線がつながり8-0と大きく引き離すが5回からは一転し長大薬の打線がつながり7回に同点に追いつく。そして8回について長大薬が2点を勝ち越し、その裏の攻撃を0点に抑え大逆転勝利を収めた。

第2試合

長崎国際大学薬学部 01000160 | 8
長崎大学医学部 4200021x | 9

(規定により8回)

(長国薬) 高場一星野
(長大医) 井上一日向野
☆三塁打 石山 (長国薬)
天笠・伊藤 (長大医)
☆二塁打 山内 (長国薬)
笠 (長大医)

(戦評) 1回に長大医が先制し追加点を挙げてリードを広げたが、7回に長国薬が粘りを見せ同点に追いつく。しかし、その裏に長大医が1点を勝ち越し8回の長国薬の攻撃を無得点に抑え逃げ切った。

第3試合

福岡大学薬学部 00002000 | 2
大分大学医学部 20200113x | 9

(規定により8回)

(福大薬) 萩尾一林
(大分医) 滝本一森永
☆三塁打 森永・野辺 (大分医)
☆二塁打 稲田・山崎・佐藤 (福大薬)
土佐・滝本・河原 (大分医)

(戦評) 序盤に大分医が着実に得点を重ね4点差とするが5回に福大薬が2点を返して試合を折り返す。終盤に大分医が突き放し規定により8回コールドとなった。

◎10月1日 西部球場

第1試合

長崎国際大学薬学部 1001100 | 3
福岡大学薬学部 1024211x | 10

(規定により7回コールド)

(長国薬) 石山・高場一池田
(福大薬) 萩尾一林
☆本塁打 山内 (長国薬)
☆三塁打 村岡 (長国薬)

(戦評) 初回、長国薬が1点を先制するがその裏すぐさま福大薬が同点に追いつく。中盤に福大薬が小刻みに得点を重ねていき規定により7回コールドで勝利した。

第2試合

長崎大学薬学部 130020 | 6
長崎大学医学部 191221x | 16

(規定により6回コールド)

(長大薬) 岩本一増田
(長大医) 高木一林
☆二塁打 千賀・岩元 (長大薬)
井上・大崎・伊藤 (長大医)

(戦評) 序盤から点の取り合いとなったこの試合は2回に長大医が一挙9点を取り主導権を握る。その後も両チーム点を取り合ったが長大医が6回コールドで打ち勝った。

第3試合

大分大学医学部 030000100 | 4
第一薬科大学 00420000x | 6

(大分医) 安高一森永
(一薬大) 大神一池本
☆三塁打 河原 (大分医)
☆二塁打 河原 (大分医)
宮原・大神 (一薬大)

(戦評) 大分医が2回に3点を先制するも、3回に一薬大が集中打により逆転。4回に2点を追加しリードを広げた。中盤からは投手戦となったが大分医の粘りを振りきり2点差で逃げ切った。

◎10月16日 みゆき球場

第1試合

福岡大学薬学部 100020000 | 3
長崎大学医学部 41100300x | 9

(福大薬) 萩尾一宮下
(長大医) 高木一日向野
☆三塁打 山崎 (福大薬)
井上 (長大医)
☆二塁打 古川 (福大薬)
天笠・笠・高木・大崎 (長大医)

(戦評) 初回に福大薬が1点を先制するもその裏長大医が逆転し、その後も得点を重ねリードを広げた。福大薬も多くのチャンスを作り5回に2点返したが反撃も及ばず長大医が逃げ切った。

第2試合

大分大学医学部 002110021 | 7
長崎大学薬学部 020000021 | 5

(大分医) 森永一逸見
(長大薬) 岩元一増田
☆三塁打 河原 (大分医)
☆二塁打 野辺・河原・安高 (大分医)
堤 (長大薬)

(戦評) 序盤と終盤にお互いに点を取り合う展開となったこの試合は中盤のチャンスをものできたかが勝敗を分けた。最終回には長大薬が一死満塁の長打が出れば逆転サヨナラというチャンスを作ったが大分医の守備が光り、逆転を許さず逃げ切った。

第3試合

長崎国際大学薬学部 00302115 | 12
第一薬科大学 04001431 | 13

(規定により8回)

(長国薬) 下條一星野
(一薬大) 大神・有吉一池本
☆二塁打 山内・合原・石山 (長国薬)
山野3・池本 (一薬大)

(戦評) 序盤お互いに譲らず点を取り合うものの、中盤以降は徐々に一薬大がリードを広げる。ピッチャー交代を機に長国大が猛反撃を見せるが惜しくも大会規定により制限時間を迎え、1点差で一薬大が逃げ切った。

◎10月29日 みゆき球場

第1試合

長崎大学医学部 100000011 | 3
第一薬科大学 000002000 | 2

(長大医) 高木一日向野
(一薬大) 有吉一池本
☆二塁打 布下・高木 (長大医)
松本 (昌) (一薬大)

(戦評) 初回に長大医が1点を先制し、中盤は投手戦となったが6回に一薬大が2点を取り逆転に成功する。そのまま押し切ると見えたが8回、9回に長大医が1点ずつ得点し逆転で勝利を収め、優勝を決めた。

第2試合

長崎国際大学薬学部 0010000 | 1
 大分大学医学部 0000026x | 8

(規定により7回コールド)

(長国薬) 高場・村岡・星野
 (大分医) 森井・滝本・木下・逸見
 ☆二塁打 安高2 (大分医)

(戦評) 3回、長大薬は相手のエラーに乗じてノーヒットで1点を先制する。6回に大分医が逆転に成功すると、7回には打線が爆発し一挙に6点を取りコールド勝ちを収めた。

第3試合

福岡大学薬学部 100240001 | 8
 長崎大学薬学部 202000110 | 6

(福大薬) 萩尾一宮下
 (長大薬) 酒井・堤・岩元・増田
 ☆三塁打 酒井 (長大薬)
 ☆二塁打 土生・佐藤 (福大薬)

(戦評) 序盤長大薬がリードを奪うも中盤に福大薬が逆転に成功する。終盤は長大薬も粘りを見せるが反撃も一歩及ばず2点差で福大薬が逃げ切り勝利した。

○11月3日西部球場

入れ替え戦

長崎大学医学部 1300300010 | 17
 九州大学歯学部 201000103 | 7

(長大医) 高木一日向野
 (九大歯) 永島・中村・中村・永島
 ☆本塁打 天笠 (長大医)
 ☆三塁打 大崎 (長大医)
 山崎・永島 (九大歯)
 ☆二塁打 井上・伊藤 (長大医)
 宮崎・川原 (九大歯)

(戦評) 序盤お互いに点を取り合う。長大医が1点リードで迎えた5回に長大医がさらに3点を追加し試合の主導権を握る。九大歯はピッチャーを交代し流れを引き寄せかけるが、9回にヒットとエラーが重なり一挙10点を失う。9回裏に九大歯も意地を見せ3点返すも反撃はここまで。長大医が大勝し1部昇格を決めた。負けた九大歯は2部降格が決まった。

リーグ戦を終えて

学生幹事長 山内 和貴

今回のリーグ戦は1部に関しては日程の関係で予備日をほとんどとることができず、雨で試合が流れた場合にいつ試合をするかを考えなければいけないような状況でスタートしました。リーグ戦が始まると、何日か悪天候に見舞われましたが、試合を1試合でも多く消化するという方法でぎりぎりになりました。

1部、2部ともに最終節で勝はりましたが無事にリーグ戦を終えたほうが優勝チームになるという展開になり、最後まで熱戦が繰り上げられる素晴らしいリーグ戦になったと思います。しかし、1部のチームで背番号の登録のミスが何例もあり、そのために勝ったのに没収試合になってしまったという事態が発生しました。この件については来年以降のリーグ戦では各チームで背番号の確認などを徹底していかなければいけないと感じました。10月はナイター設備のない球場は5時までしか使用できないということもあり、試合前のシートノックを行わずに試合をすることが多くあり、また、2時間15分という時間制限では9回まで試合をすることができないということが多くありました。この件に関しては来年以降のリーグ戦の日程を考えるうえで幹事長と各チームの主務で改善していただきたいと感じました。

リーグ戦を行うにあたって、牛島さんや各チームの主務の方の多大な協力によって無事に終えることができました。

心より感謝いたします。
 ありがとうございました。



	長大医	大分医	一薬大	長大薬	福大薬	長国薬	戦績 (得失点差)
長崎大学医学部	○	○10-7	○3-2	○16-6	○9-3	○9-8	5勝0敗0分 (+21)
大分大学医学部	●7-10		●4-6	○10-7	○9-2	○8-1	3勝2敗0分 (+11)
第一薬科大学	●2-3	○6-4		●8-10	○10-0	○13-12	3勝2敗0分 (+10)
長崎大学薬学部	●6-16	●7-10	○10-8		●6-8	○8-1	2勝3敗0分 (-5)
福岡大学薬学部	●3-9	●2-9	●0-10	○8-6		○10-3	2勝3敗0分 (-14)
長崎国際大学薬学部	●8-9	●1-8	●12-13	●1-8	●3-10		0勝5敗0分 (-23)

平成28年度加盟チーム一覧

北海道地区大学準硬式野球連盟 (20チーム)

旭川医科大学
小樽商科大学
釧路公立大学
札幌大学
札幌医科大学
札幌学院大学
東海大学札幌
東京農業大学生物産業学部
北星学園大学
北海学園大学
北海道大学
北海道大学医学部
北海道大学歯学部
北海道医療大学
北海道教育大学釧路校
北海道教育大学札幌校
北海道教育大学函館校
北海道薬科大学
室蘭工業大学
酪農学園大学

東北地区大学準硬式野球連盟 (14チーム)

青森大学
岩手大学
仙台大学
東北大学
東北大学医学部
東北医科薬科大学
東北学院大学
東北学院大学工学部
東北工業大学
東北文化学園大学
富士大学
福島大学
福島県立医科大学
山形大学医学部

関東地区大学準硬式野球連盟 (77チーム)

〈東京六大学リーグ〉

慶應義塾大学
東京大学
法政大学
明治大学
立教大学
早稲田大学

〈東都大学リーグ〉

亜細亜大学
青山学院大学
学習院大学
健康科学大学
國學院大学

国士舘大学
駒澤大学
首都大学東京
順天堂大学
上智大学
城西大学
成蹊大学
専修大学
千葉大学
千葉経済大学
千葉商科大学
中央大学
筑波大学
帝京大学
電気通信大学
東海大学
東京工業大学
東京電機大学
東京農業大学
東京農工大学
東京薬科大学
東京理科大学
東洋大学
獨協大学
日本大学
日本獣医生命科学大学
日本体育大学
一橋大学
法政大学Ⅱ部
明治薬科大学
立正大学

〈神奈川大学リーグ〉

麻布大学
神奈川大学
関東学院大学
松蔭大学
日本大学生物資源科学部
防衛大学校
横浜国立大学
横浜市立大学

〈北関東大学リーグ〉

足利工業大学
茨城大学
宇都宮大学
共栄大学
群馬大学
群馬大学荒牧
埼玉大学
自治医科大学
高崎経済大学
筑波大学医学類
帝京大学宇都宮
防衛医科大学校

〈新関東大学リーグ〉

北里大学
国士舘大学世田谷
埼玉医科大学
芝浦工業大学
昭和大学
昭和薬科大学

創価大学
多摩美術大学
都留文科大学
東京都市大学
日本大学三崎町
日本大学理工学部
日本社会事業大学
星薬科大学
横浜薬科大学

東海地区大学準硬式野球連盟 (31チーム)

〈東海リーグ〉

愛知大学
愛知学院大学
愛知学院大学歯学部
愛知教育大学
愛知県立大学
愛知工業大学
岐阜大学
岐阜大学医学部
岐阜経済大学
中京大学
中部大学
名古屋大学
名古屋大学医学部
名古屋学院大学
名古屋工業大学
名古屋市立大学
名古屋商科大学
南山大学
日本福祉大学
藤田保健衛生大学
三重大学
三重大学医学部
名城大学

〈静岡リーグ〉

静岡大学静岡
静岡大学浜松
静岡県立大学
静岡産業大学
東海大学海洋学部
常葉大学
日本大学国際関係学部
浜松医科大学

北信越地区大学準硬式野球連盟 (19チーム)

金沢大学医学部
金沢大学教育学部
金沢大学工学部
金沢大学法文経済学部
金沢大学薬理学部
金沢医科大学
金沢学院大学
金沢工業大学
金沢星稜大学
金沢美術工芸大学

上越教育大学
信州大学
富山大学
富山大学医薬学部
新潟大学医学部
新潟大学校友会
福井大学
福井大学医学部
北陸大学

関西地区大学準硬式野球連盟
(57 チーム)

〈関西六大学リーグ〉

大阪大学
関西大学
関西学院大学
神戸大学
同志社大学
立命館大学

〈近畿六大学リーグ〉

大阪経済大学
近畿大学
甲南大学
神戸市外国語大学
兵庫県立大学神戸校
和歌山大学

〈阪神六大学リーグ〉

大阪教育大学
大阪工業大学
大阪市立大学
大阪商業大学
大阪府立大学
関西大学人間健康学部
阪南大学

〈京滋六大学リーグ〉

京都大学
京都学園大学
京都薬科大学
滋賀大学教育学部
滋賀大学経済学部
花園大学
龍谷大学

〈西都六大学リーグ〉

大阪産業大学
大手前大学
京都産業大学
京都橘大学
摂南大学
奈良教育大学
桃山学院大学

〈関西医歯薬リーグ〉

大阪大学医学部
大阪大学歯学部
大阪医科大学
大阪市立大学医学部
関西医科大学

京都大学医学部
京都府立医科大学
近畿大学医学部
近畿大学薬学部
神戸大学医学部
神戸学院大学薬学部
神戸薬科大学
滋賀医科大学
摂南大学校方
奈良県立医科大学
兵庫医科大学
兵庫医療大学
和歌山県立医科大学

〈京阪神II部リーグ〉

大阪大谷大学
京都教育大学
姫路獨協大学
兵庫教育大学
兵庫県立大学姫路校
森ノ宮医療大学

中国地区大学準硬式野球連盟
(15 チーム)

岡山大学
岡山大学医学部
海上保安大学校
川崎医科大学
吉備国際大学
島根大学
下関市立大学
東亜大学
鳥取大学
鳥取大学医学部
広島大学
広島大学医・薬学部
広島国際大学
広島修道大学
山口大学

四国地区大学準硬式野球連盟
(10 チーム)

愛媛大学
愛媛大学医学部
香川大学
香川大学医学部
高知大学医学部
高知県立大学
四国学院大学
徳島大学医学部
徳島文理大学
松山大学

九州地区大学準硬式野球連盟
(41 チーム)

〈九州六大学リーグ〉

九州大学
久留米大学
佐賀大学
西南学院大学
福岡大学
福岡教育大学

〈福岡県大学リーグ〉

九州共立大学
九州工業大学
九州国際大学
九州産業大学
九州歯科大学
近畿大学産業理工学部
久留米工業大学
日本経済大学
福岡大学II部
福岡工業大学

〈長崎県大学リーグ〉

長崎大学経済学部
長崎県立大学
長崎国際大学
長崎総合科学大学

〈南九州地区大学リーグ〉

鹿児島大学
鹿児島大学医学部
熊本大学
熊本大学医学部
熊本大学薬学部
熊本学園大学
志学館大学
東海大学九州
宮崎大学医学部

〈医歯薬大学リーグ〉

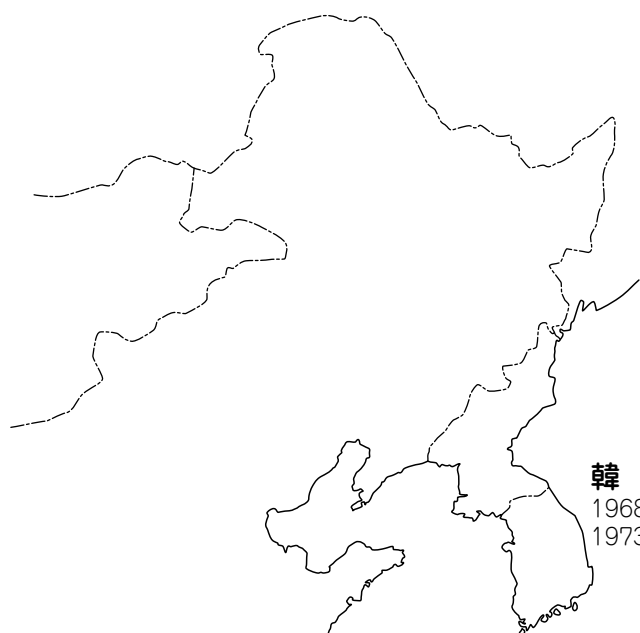
大分大学医学部
九州大学医学部
九州大学歯学部
久留米大学医学部
佐賀大学医学部
産業医科大学
第一薬科大学
長崎大学医学部
長崎大学薬学部
長崎国際大学薬学部
福岡大学医学部
福岡大学薬学部

大学準硬式野球連盟出身 高校野球指導者一覧表

氏名	所属高校	出身大学	卒業	更新	氏名	所属高校	出身大学	卒業	更新
木谷 忠弘	西脇工業	仙台	H 8	H27	角石 佑太	東海大学付属仰星	東海	H17	H27
菊池 和仁	能代工業	東北学院	H 6	H27	小坂 仁	穂高商業	東洋	S 58	H27
多胡信太郎	相模原	明治	H20	H26	山口登志成	伊勢崎商業	〃	S 60	H27
徳重 雄平	糸島農業(軟式)	立教	H 9	H26	田中 淳一	盛岡北	〃	H元	H27
西脇 昌則	金沢(ソフトボール)	法政	H13	H26	湯原 貴博	朋優学院	國學院	H13	H27
藤井 大	慶應義塾(軟式)	慶應義塾	H14	H26	國仲 真司	大成	〃	H14	H27
中 伸一	箕島	早稲田	S 53	H26	石川 浩史	新田暁	〃	H16	H27
鈴木 和彦	志木	〃	S 53	H26	後藤 健史	岩槻	〃	H17	H27
山内 克之	磐田東学園	〃	S 53	H26	島根 修二	太田第一	日本	S 61	H27
武田 隆	鎌倉学園	〃	S 53	H26	澤村 史郎	拓殖大学紅陵	〃	H元	H27
大山 望	藤沢翔陵	〃	S 54	H26	門脇 公喜	仙台商業	〃	H 5	H27
阿部 司	宇都宮工業	〃	S 55	H26	阿彦 祐幸	酒田南	〃	H 7	H27
上村 敏正	袋井商業	〃	S 55	H26	林 和成	星陵	〃	H10	H27
山田 忠	島田商業	〃	S 59	H26	峯 岸聡	小高工業	〃	H14	H27
表 隆則	聖望学園	〃	S 59	H26	鈴木 和也	栄東	〃	H15	H27
谷藤 正樹	名取北	〃	S 60	H26	白窪 秀史	日本大学第三	〃	H16	H27
阿部 宙	野田中央	〃	S 60	H26	赤澤 雄祐	広島商業	〃	H16	H27
福田 圭一	武蔵越生	〃	S 62	H26	臼井 弘輔	松商学園	〃	H18	H27
佐々木 幹	能代	〃	S 63	H26	栗原 光	市川南	〃	H23	H27
中村 裕之	八千代西	〃	H 2	H26	石井 肇	日体荏原	日本大学三崎町	H21	H27
泉 喜文	都立三商	〃	H 2	H26	河西 竜太	大宮東	中央	H 8	H27
大橋 徹	安積	〃	H 2	H26	工藤 明	能代松陽	〃	H10	H27
桑原 健二	浜田	〃	H 5	H26	大石 卓哉	三ヶ日	〃	H15	H27
森 健司	刈谷	〃	H 6	H27	豊田 和晃	金谷	〃	H19	H27
菅 勝	長岡	〃	H 8	H26	森田 裕貴	伊勢崎商業	〃	H22	H27
木本 周平	羽生実業	〃	H16	H27	池田 利成	明大付属中野	国士舘	S 44	H27
茶川 剛史	淵江	〃	H19	H27	本木 幹男	東京学館浦安	〃	S 50	H27
安藤 侑亮	愛知県立一宮	〃	H22	H27	渡邊 徹	正則	〃	S 54	H27
米沢 守	盛岡中央	専修大学	S 55	H27	浅井 純哉	鵬学園	〃	S 54	H27
山田 誠治	市立岐阜商業	〃	S 59	H27	松田 貴	多賀	〃	S 57	H27
見富 昭	袖ヶ浦	〃	S 60	H27	飯岡 剛	市立船橋東	〃	S 58	H27
工藤 昌義	土岐商業	〃	S 62	H27	鈴木 良	時習館	〃	S 58	H27
伊藤 暢康	豊橋商業	〃	H 2	H27	高橋 昇	佐伯鶴城	〃	S 59	H27
永島 良幸	大月短期大学附属	〃	H 2	H27	辻川 正彦	浦和実業学園	〃	S 62	H27
藤田 明宏	県立岐阜商業	〃	H 2	H27	大木 秀一	黒沢尻北	〃	H 6	H27
泥谷 耕二	幡多農業	〃	H 2	H27	山浦 秀一	本庄第一	〃	H 6	H27
小川 信和	岐阜城北	〃	H 6	H27	奥山 峰志	都立蒲田	〃	H13	H27
井田 友喜	相馬農業	〃	H10	H27	岸本 淳	正則	〃	H13	H27
荒井 藍	上田千曲	〃	H18	H27	渡邊 喜満	本庄第一	〃	H15	H27
太田 純也	専修大学北上	〃	H21	H27	池田 泉	国士舘	〃	H16	H27
森下 倫明	東海大学付属浦安	東海	S 61	H27	塩原 元気	明和県央	〃	H22	H27
加藤 隆司	飛龍	〃	S 61	H27	竹林 和史	生田東	〃	H22	H27
原 文良	東海大学付属浦安	〃	H 4	H27	渋谷 玲浩	湘南学院(コーチ)	〃	H 9	H27
濱崎 雄作	東海大学付属望洋	〃	H 7	H27	三島 航平	静清(部長)	〃	H15	H27
井村 茂雄	金沢西	〃	H11	H27	森岡健太郎	専修大学松戸(部長)	神奈川	H 8	H26
宮嶋 孝一	東海大学付属高輪台	〃	H12	H27	阿久沢 毅	勢多農林	群馬	S 57	H26
村田 升	大阪栄真学園	〃	H12	H27	境原 尚樹	高崎	〃	S 60	H26
中村 圭介	松戸馬橋	〃	H15	H27	星野 英司	尾瀬	〃	H 5	H26
雨宮 隆介	東海大学甲府	〃	H16	H27	高田 茂	桐生西	〃	H20	H26
黒田 浩司	東海大学付属仰星	〃	H16	H27	毒島 健一	新田暁	〃	H 4	H26

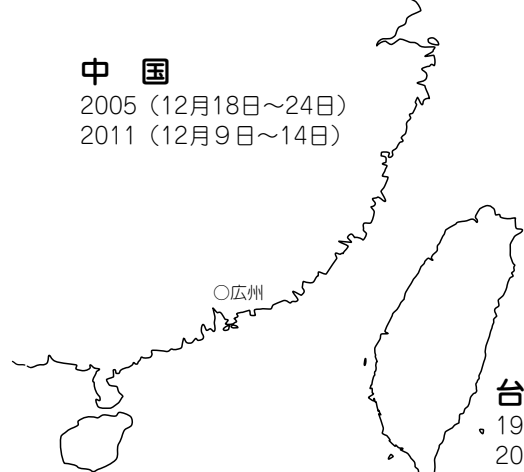
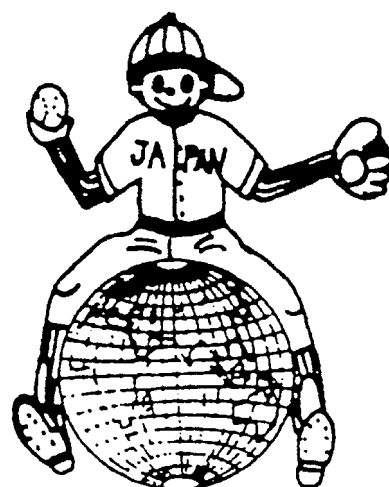
氏名	所属高校	出身大学	卒業年	更新	氏名	所属高校	出身大学	卒業年	更新
柳澤英希	桐生工	〃	H16	H26	堀井真生	京都府立桂	同志社	H2	H26
金城孝夫	長崎日大	中京	S50	H27	村田侑右	上宮高校	関西学院	H21	H27
原田篤志	佐賀龍谷	〃	S59	H27	松隈史郎	八幡南	岡山	H7	H27
羽鳥均	地球環境	〃	S60	H27	吉川祐司	小野工業	〃	H9	H27
彦坂明人	享栄	〃	S61	H27	定常弘顕	倉吉東	〃	H15	H27
池澤和宏	浪速	〃	S61	H27	西村慎太郎	西日本短大付属	福岡	H6	H26
斉藤雄大	札幌平塚	〃	S63	H27	藤井智	沖縄県立宮古	〃	H11	H26
金城和彦	鹿児島城西	〃	H3	H27	古川敦朗	三重県立上野	〃	H13	H26
杉澤哲	桜丘	〃	H7	H27	杉野弘英	福岡県立香椎	〃	H11	H26
渡邊修一	名城大付属	〃	H9	H27	塔鼻充	大分工業	西南学院	S53	H26
白木良尚	大垣日大	〃	H9	H27	横手文彦	熊本県立熊本西	〃	H10	H27
鈴木将吾	愛産大工業	〃	H10	H27	木村修三	福岡県立玄海	九州産業	H2	H26
伊志嶺大吾	沖縄尚学	〃	H18	H27	新川剛	福岡県立光陵	長崎県立	H14	H26
川平優治	宜野座	〃	H19	H27	尾崎史明	熊本県立天草高校倉岳	熊本	H16	H27
永田伸晃	名古屋市立工業	〃	H20	H27	塩田貴利	熊本県立牛深	〃	H17	H26
佐藤雅彦	犬山	〃	H21	H27	大田礼史	福岡県立輝翔館	福岡教育	H24	H27
濱田高幸	愛知工業	〃	H21	H27	西岡賢吾	福岡県立講倫館	〃	H24	H27
町田尚紀	市立岐阜商業	〃	H21	H27					
岩本拓朗	鶴城丘	〃	H22	H27					
鈴木大介	鶴城丘	〃	H22	H27					
彦坂祐志	新城東	〃	H22	H27					
森下和光	静岡岡西	〃	H22	H27					
島村雄太	至学館	〃	H23	H27					
小田悟	名古屋大谷	愛知教育	S55	H27					
木村好輝	菊里	〃	S63	H27					
間瀬政和	常滑	〃	H1	H27					
中島大介	中京大中京	〃	H24	H27					
佐藤慶一	倉敷商業	愛知	H20	H27					
渡辺義朗	土岐商業	名古屋商科	S47	H27					
渡辺俊樹	東濃実業	〃	S55	H27					
松下健二	関商工	〃	S62	H27					
高田昌史	土岐商業	〃	H1	H27					
曲田雄三	清水東	〃	H18	H27					
宮本健太郎	津商業	名古屋学院	H12	H27					
木村剛	東邦学園	立命館	H14	H26					
山岡二三男	松江南	〃	H3	H26					
赤木祐一	菟進	京都	H15	H26					
田部勝彦	彦根工業	滋賀	S56	H26					
志賀武司	八日市	〃	S59	H26					
松井清隆	水口東	〃	S62	H26					
田濃良和	彦根西	〃	S63	H26					
竹川明治	比叡山	〃	H4	H26					
津田正治	湖南農業	〃	H9	H26					
小俣太志	岐阜県立大垣北	〃	H15	H26					
筒井哲也	大阪市立	大阪市立	H22	H26					
吉田俊介	市立西宮	近畿	H19	H26					
小川浩徳	浪速	大阪商業	S59	H26					
河井泰晴	志貴	龍谷	S60	H26					
中岡隆児	北条	〃	H4	H26					
玉村拓史	福井県立美方	同志社	H19	H26					
吉長珠輝	福井県立敦賀	〃	H20	H26					
田上浩司	神奈川県立山北	〃	S58	H26					

海外遠征（国及び試合都市）



韓国

1968（9月17日～30日）
1973（9月13日～26日）



中国

2005（12月18日～24日）
2011（12月9日～14日）

台湾

• 1970（11月14日～24日）
• 2008（11月26日～12月1日）
• 2014（11月23日～28日）



フィリピン

1980（1月8日～14日）

ブラジル

1979（11月8日～26日）
1983（6月21日～7月10日）
1988（11月23日～12月6日）
1995（12月6日～20日）

全日本大学準硬式野球選手権大会戦績表

回数	開催地	戦	績
第 1 回 (昭和24年)	兵 庫 県 明 石 市	関西大学 2 慶應大学 4 同志社大学 4 法政大学 1	代表8校 準決勝以後 優勝 同志社大学 0 3×
第 2 回 (昭和25年)	長 野 県 飯 田 市	明治大学 6 法政大学 3 慶応大学 4× 立命館大学 1	代表12校 準決勝以後 優勝 慶應義塾大学 1 9
第 3 回 (昭和26年)	三 重 県 宇 治 市	和歌山大学 0 法政大学 8 関西大学 3 慶応大学 5	代表12校 準決勝以後 優勝 法政大学 2× 0
第 4 回 (昭和27年)	北 海 道 札 幌 市	関西大学 1 同志社大学 3× 三重大学 1 早稲田大学 13	代表16校 準決勝以後 優勝 早稲田大学 0 3
第 5 回 (昭和28年)	奈 良 県 天 理 市	浜松短期大学 1 近畿大学 13 関西大学 0 明治大学 1	代表16校 準決勝以後 優勝 明治大学 5 14×
第 6 回 (昭和29年)	東 京 都 八 王 子 市	立命館大学 2 中央大学 1 大阪経済大学 6 岡山大学 0	代表16校 準決勝以後 優勝 大阪経済大学 2 3×
第 7 回 (昭和30年)	東 京 都 八 王 子 市	立命館大学 0 中京短期大学 10 関西大学 0 関西学院大学 4	代表16校 準決勝以後 優勝 中京短期大学 3× 2
第 8 回 (昭和31年)	東 京 都 八 王 子 市	東北学院大学 2 立教大学 4 日本大学 3 早稲田大学 12	代表16校 準決勝以後 優勝 早稲田大学 0 1
第 9 回 (昭和32年)	東 京 都 八 王 子 市	東北学院大学 1 中央大学 9 同志社大学 5 北海道大学 2	代表16校 準決勝以後 優勝 中央大学 5× 3
第 10 回 (昭和33年)	東 京 都 八 王 子 市	関西学院大学 0 中京大学 7 立命館大学 1 東北学院大学 2	代表16校 準決勝以後 優勝 東北学院大学 0 2
第 11 回 (昭和34年)	東 京 都 八 王 子 市	近畿大学 2 立教大学 1 慶応大学 2× 中央大学 0	代表16校 準決勝以後 優勝 慶應義塾大学 1 3
第 12 回 (昭和35年)	山 形 県 鶴 岡 市	中央大学 1 法政大学 5 明治大学 1 早稲田大学 2	代表16校 準決勝以後 優勝 法政大学 4 1
第 13 回 (昭和36年)	東 京 都 神 宮 球 場	早稲田大学 2× 関西大学 0 慶応大学 2 法政大学 3×	代表16校 準決勝以後 優勝 早稲田大学 4 2
第 14 回 (昭和37年)	東 京 都 神 宮 球 場	東京農業大学 5 福岡大学 6 中央大学 2 慶応大学 0	代表16校 準決勝以後 優勝 福岡大学 10 5
第 15 回 (昭和38年)	東 京 都 神 宮 球 場	立教大学 1 北海学園大学 2 日本大学 6× 早稲田大学 4	代表16校 準決勝以後 優勝 日本大学 3 7×
第 16 回 (昭和39年)	東 京 都 神 宮 球 場	立教大学 2 東京農業大学 6 福岡大学 0 早稲田大学 3	代表16校 準決勝以後 優勝 早稲田大学 0 7
第 17 回 (昭和40年)	東 京 都 神 宮 球 場	中央大学 2 広島大学 0 福岡大学 3 関西学院大学 2	代表20校 準決勝以後 優勝 中央大学 4× 1
第 18 回 (昭和41年)	東 京 都 神 宮 球 場	法政大学 3 立教大学 1 中京大学 4 大阪経済大学 0	代表21校 準決勝以後 優勝 中京大学 1 5

回数	開催地	戦	績
第 19 回 (昭和42年)	東京都 東神宮球場	東北学院大学 1 中京大学 3 立教大学 0 名古屋商科大学 5	代表21校 準決勝以後 優勝 中京大学
第 20 回 (昭和43年)	東京都 東神宮球場	同志社大学 4 北海学園大学 5× 中京大学 4× 琉球大学 1	代表24校 準決勝以後 優勝 中京大学
第 21 回 (昭和44年)	和歌山県	中京大学 8 関東学院大学 0 関西大学 3 甲南大学 2	代表24校 準決勝以後 優勝 中京大学
第 22 回 (昭和45年)	岩手県 陸前高田市	近大二部 0 福岡大学 1 熊本大学 1 専修大学 0	代表24校 準決勝以後 優勝 福岡大学
第 23 回 (昭和46年)	北海道 北室蘭市	熊本大学 0 近大二部 1 山形大学 2 中央大学 5	代表24校 準決勝以後 優勝 近大二部
第 24 回 (昭和47年)	福岡県 福岡市	中京大学 0 早稲田大学 2 青山学院大学 3 沖縄大学 4	代表24校 準決勝以後 優勝 沖縄大学
第 25 回 (昭和48年)	東京都 東神宮球場	専修大学 1 沖縄大学 4 日本大学 3 同志社大学 0	代表24校 準決勝以後 優勝 沖縄大学
第 26 回 (昭和49年)	徳島県 徳島球場	日本大学 2 別府大学 0 福岡大学 2 沖縄大学 4	代表16校 準決勝以後 優勝 日本大学
第 27 回 (昭和50年)	宮城県 仙台宮城球場	早稲田大学 2 日本大学 1 東北学院大学 4 福岡大学 2	代表16校 準決勝以後 優勝 早稲田大学
第 28 回 (昭和51年)	愛媛県 宇和島球場	福岡大学 2 東北学院大学 1 専修大学 0 早稲田大学 3	代表16校 準決勝以後 優勝 福岡大学
第 29 回 (昭和52年)	北海道 北釧路市営球場	中京大学 1 福岡大学 2 京都産業大学 2 愛知学院大学 3	代表16校 準決勝以後 優勝 福岡大学
第 30 回 (昭和53年)	岐阜県 岐阜市営球場	大阪経済大学 3 福岡大学 1 中央大学 0 青山学院大学 1	代表24校 準決勝以後 優勝 青山学院大学
第 31 回 (昭和54年)	大阪府 大阪府市	東北学院大学 1 中京大学 0 名古屋商科大学 2 福岡大学 0	代表16校 準決勝以後 優勝 名古屋商科大学
第 32 回 (昭和55年)	香川県 高松中央球場	同志社大学 1 早稲田大学 8 専修大学 6 青山学院大学 4	代表16校 準決勝以後 優勝 専修大学
第 33 回 (昭和56年)	福岡県 福和台球場	近大二部 3 名古屋商科大学 1 東北学院大学 6 群馬大学 1	代表16校 準決勝以後 優勝 近大二部
第 34 回 (昭和57年)	福井県 福井市営球場	愛知学院大学 3 福岡大学 1 青山学院大学 0 明治大学 2	代表16校 準決勝以後 優勝 明治大学
第 35 回 (昭和58年)	宮城県 仙台宮城球場	名古屋商科大学 3 専修大学 2 東北学院大学 2 京都産業大学 4	代表25校 準決勝以後 優勝 名古屋商科大学
第 36 回 (昭和59年)	北海道 栗山町公園球場	早稲田大学 1 中京大学 0 立教大学 0 札幌学院大学 4	代表20校 準決勝以後 優勝 早稲田大学
第 37 回 (昭和60年)	愛知県 豊橋市民球場	同志社大学 1 専修大学 5 福岡大学 6 大阪経済大学 0	代表20校 準決勝以後 優勝 福岡大学

回数	開催地	戦	績
第 38 回 (昭和61年)	栃木県市宮 宇都宮 栃木県営球場	中央大学 2 福岡大学 1 東海大学 3 早稲田大学 7	代表20校 準決勝以後 優勝 中央大学
第 39 回 (昭和62年)	岡山県営球場 岡山県営球場 岡山市営球場	早稲田大学 4 中央大学 7 名古屋商科大学 3 東北学院大学 4	代表21校 準決勝以後 優勝 中央大学
第 40 回 (昭和63年)	兵庫県 グリーンスタジアム 神戸	立命館大学 2 早稲田大学 4 福岡大学 4 愛知学院大学 5	代表20校 準決勝以後 優勝 愛知学院大学
第 41 回 (平成元年)	北海道 滝川市営球場 滝の川球場	関西学院大学 6 福岡大学 7 九州東海大学 9 立命館大学 8	代表21校 準決勝以後 優勝 福岡大学
第 42 回 (平成2年)	福井県営球場 福井県営球場 福井市営球場	中央大学 8 中央大学 0 福岡大学 2 法政大学 1	代表20校 準決勝以後 優勝 中央大学
第 43 回 (平成3年)	高知県球場 高知市営球場	中央大学 5 愛知学院大学 0 日本大学 6 名古屋商科大学 3	代表22校 準決勝以後 優勝 中央大学
第 44 回 (平成4年)	福岡県 平和台球場	同志社大学 9 東洋大学 7 京都産業大学 5 中央大学 6	代表23校 準決勝以後 優勝 同志社大学
第 45 回 (平成5年)	宮城県市 仙台台 県営宮城球場	神奈川大学 8 明治大学 0 福岡大学 4 同志社大学 5	代表23校 準決勝以後 優勝 同志社大学
第 46 回 (平成6年)	愛知県 瑞穂運動公園野球場	中央大学 8 桜美林大学 2 関東学院大学 3 関西大学 0	代表23校 準決勝以後 優勝 中央大学
第 47 回 (平成7年)	神奈川県 平塚球場 相模原球場	関西大学 0 九州産業大学 2 大阪経済大学 8 香川大学 1	代表23校 準決勝以後 優勝 大阪経済大学
第 48 回 (平成8年)	岡山県 マスカットスタジアム	同志社大学 3 神奈川大学 1 日本大学 1 桜美林大学 0	代表23校 準決勝以後 優勝 同志社大学
第 49 回 (平成9年)	石川県 石川県営球場 金沢市民球場	東北学院大学 3 関西学院大学 2 日本大学 5 九州産業大学 0	代表23校 準決勝以後 優勝 日本大学
第 50 回 (平成10年)	宮城県 宮城球場 東北電力愛島球場	日本大学 4 近畿大学 5 東北学院大学 4 桜美林大学 1	代表32校 準決勝以後 優勝 近畿大学
第 51 回 (平成11年)	香川県 香川県営球場 津田球場	桜美林大学 7 中央大学 6 九州産業大学 5 法政大学 2	代表23校 準決勝以後 優勝 九州産業大学
第 52 回 (平成12年)	長崎県 ビッグNスタジアム 市営かきどまり球場	九州産業大学 0 中央大学 8 亜細亜大学 5 愛知大学 3	代表23校 準決勝以後 優勝 中央大学
第 53 回 (平成13年)	大阪府 舞洲ベースボール スタジアム	桜美林大学 4 九州産業大学 3 法政大学 5 龍谷大学 1	代表23校 準決勝以後 優勝 法政大学
第 54 回 (平成14年)	北海道 札幌市麻生球場 野幌総合運動公園野球場	中央大学 1 九州産業大学 7 龍谷大学 1 福岡大学 4	代表23校 準決勝以後 優勝 九州産業大学
第 55 回 (平成15年)	愛知県 瑞穂運動公園野球場 熱田球場	日本大学 6 大阪教育大学 0 九州産業大学 3 関西学院大学 4	代表23校 準決勝以後 優勝 日本大学
第 56 回 (平成16年)	茨城県 水戸市民球場 ひたちなか市民球場	東海大学 2 福岡大学 0 立命館大学 1 甲南大学 0	代表24校 準決勝以後 優勝 東海大学

回数	開催地	戦	績
第 57 回 (平成17年)	岡山県 マスカットスタジアム	関西学院大学 3 桜美林大学 2 福岡大学 2 日本大学 3	代表25校 準決勝以後 優勝 関西学院大学
第 58 回 (平成18年)	石川県 石川県立野球場 金沢市民野球場	中京大学 1 桜美林大学 0 福岡大学 1 東亜大学 0	代表25校 準決勝以後 優勝 中京大学
第 59 回 (平成19年)	宮城県 フルキャストスタジアム宮城 仙台市民球場	東北学院大学 3 専修大学 2 桜美林大学 3 中京大学 1	代表25校 準決勝以後 優勝 桜美林大学
第 60 回 (平成20年)	香川県 サーパススタジアム 県営第二球場 志度球場・津田球場	日本大学 1 中央大学 2 関西学院大学 1 法政大学 0	代表25校 準決勝以後 優勝 中央大学
第 61 回 (平成21年)	佐賀県 みどりの森県営球場 佐賀市立球場・鹿島市民球場 嬉野みゆき球場	専修大学 2 関西学院大学 1 中央大学 1 岡山大学 0	代表25校 準決勝以後 優勝 中央大学
第 62 回 (平成22年)	大阪府・兵庫県 舞洲ベースボールスタジアム 尼崎記念球場・明石公園球場 三田城山運動公園野球場 淡路佐野運動公園野球場	関東学院大学 2 同志社大学 4 早稲田大学 3 法政大学 4	代表25校 準決勝以後 優勝 同志社大学
第 63 回 (平成23年)	北海道 札幌市円山球場 札幌市麻生球場 道立野幌総合運動公園硬式野球場 千歳市民球場	東亜大学 2 福岡大学 8 九州産業大学 0 中央大学 2	代表25校 準決勝以後 優勝 中央大学
第 64 回 (平成24年)	愛知県 瑞穂公園野球場 熱田神宮公園野球場 半田市民球場 瀬戸市民球場 豊田運動公園野球場	九州産業大学 0 甲南大学 3 大阪経済大学 1 中央大学 2	代表25校 準決勝以後 優勝 中央大学
第 65 回 (平成25年)	東京都 昭島市民球場 八王子市民球場 立川公園野球場 上柚木公園野球場	中央大学 1 関西大学 2 甲南大学 5 早稲田大学 1	代表24校 準決勝以後 優勝 関西大学
第 66 回 (平成26年)	岡山県 倉敷マスカットスタジアム マスカット補助球場 倉敷市営球場	立命館大学 2 中央大学 4 兵庫教育大学 1 日本大学 14	代表24校 準決勝以後 優勝 中央大学
第 67 回 (平成27年)	石川県 石川県立野球場 金沢市民野球場 小松運動公園末広野球場	関東学院大学 2 中央大学 7 日本大学 14 国土館大学 11	代表24校 準決勝以後 優勝 日本大学
第 68 回 (平成28年)	宮城県 仙台市民球場 宮城広瀬球場 名取球場	久留米大学 1 九州産業大学 8 立命館大学 0 中央大学 6	代表24校 準決勝以後 優勝 中央大学

清瀬杯全日本大学選抜準硬式野球大会戦績表

回 数	開 催 地	戦	績
全日本大学選抜 準硬式野球大会 第1回(昭和44年)	東 京 都 神 宮 球 場	立教大学 3 島根大学 2 明治大学 1 日本大学 2	優勝 日 本 大 学
第 2 回 (昭和45年)	東 京 都 神 宮 球 場	名城大学 2 青山学院大学 4 東海大学 6 福岡教育大学 0	優勝 東 海 大 学
第 3 回 (昭和46年)	東 京 都 神 宮 球 場	立正大学 3 東海大学 4 国士舘大学 4 熊本商科大学 3	優勝 東 海 大 学
第 4 回 (昭和47年)	東 京 都 神 宮 球 場	日本大学 7 関東学院大学 0 高崎経済大学 1 岡山大学 4	優勝 日 本 大 学
第 5 回 (昭和48年)	愛 知 県 名 古 屋 市	島根大学 1 高崎経済大学 5 久留米大学 2 亜細亜大学 4	優勝 亜 細 亜 大 学
第 6 回 (昭和49年)	和 歌 山 県 田 辺 市	関東学院大学 3 和歌山県立歯科大学 0 愛知学院大学 3 中央大学 1	優勝 愛 知 学 院 大 学
第 7 回 (昭和50年)	栃 木 県 宇 都 宮 市	福岡教育大学 2 愛知学院大学 1 足利工業大学 7 九州大学 0	優勝 足 利 工 業 大 学
第 8 回 (昭和51年)	長 野 県 諏 訪 市	名古屋学院大学 3 札幌大学 4 神奈川大学 3 徳島大学医学部 0	優勝 神 奈 川 大 学
第 9 回 (昭和52年)	神 奈 川 県 横 須 賀 市	名城大学 1 神奈川大学 2 関東学院大学 0 専修大学 9	優勝 専 修 大 学
第 10 回 (昭和53年)	福 岡 県 久 留 米 市	名古屋学院大学 3 慶應義塾大学 1 福岡医科大学 0 専修大学 14	優勝 専 修 大 学
第 11 回 (昭和54年)	和 歌 山 県 和 歌 山 市	愛知教育大学 1 足利工業大学 10 関西大学 0 東北学院大学工学部 1	優勝 足 利 工 業 大 学
第 12 回 (昭和55年)	静 岡 県 伊 東 市 伊 東 スタジアム	福岡教育大学 3 足利工業大学 2 関東学院大学 4 日本大学理工学部 6	優勝 福 岡 教 育 大 学
第 13 回 (昭和56年)	静 岡 県 伊 東 市 伊 東 スタジアム	中央大学 8 浜松医科大学 2 京都産業大学 1 足利工業大学 2	優勝 中 央 大 学
第 14 回 (昭和57年)	静 岡 県 伊 東 市 伊 東 スタジアム	神奈川大学 12 大阪大学歯学部 0 群馬大学 5 東北大学工学部 2	優勝 群 馬 大 学
第 15 回 (昭和58年)	静 岡 県 伊 東 市 伊 東 スタジアム	早稲田大学 1 下関市立大学 0 東北学院大学工学部 0 慶應義塾大学 5	優勝 早 稲 田 大 学
第 16 回 (昭和59年)	静 岡 県 伊 東 市 伊 東 スタジアム	慶應義塾大学 7 愛知学院大学 2 浜松医科大学 3 明治大学 2	優勝 慶 應 義 塾 大 学
第 17 回 (昭和60年)	静 岡 県 伊 東 市 伊 東 スタジアム	法政大学 8 亜細亜大学 4 滋賀医科大学 3 東洋大学 2	優勝 法 政 大 学
第 18 回 (昭和61年)	静 岡 県 伊 東 市 伊 東 スタジアム	花園大学 1 亜細亜大学 9 早稲田大学 5 駒沢大学 2	優勝 早 稲 田 大 学

回数	開催地	戦	績
第 19 回 (昭和62年)	静岡県伊東市 伊東スタジアム	仙台大学 1 熊本商科大学 2 三重大学医学部 13 東洋大学 3	優勝 熊本商科大学 (現：熊本学園大学)
第 20 回 (昭和63年)	静岡県伊東市 伊東スタジアム	桜美林大学 10 帝京大学 2 日本大学 9 明治大学 1	優勝 日本大学
第 21 回 (平成元年)	静岡県伊東市 伊東スタジアム	静岡大学 2 専修大学 4 滋賀大学教育学部 4 東洋大学 3	優勝 専修大学
清瀬杯全日本大学 準硬式野球大会 第22回(平成2年)	栃木県宇都宮市 栃木県営球場 宇都宮市営球場	近畿大九州工学部 2 東北学院大学 8 名古屋商科大学 19 神奈川大学 1	優勝 名古屋商科大学
第 23 回 (平成3年)	群馬県営球場 前橋市営球場	福岡工業大学 0 帝京大学 7 福岡教育大学 4 大阪商業大学 0	優勝 福岡教育大学
第 24 回 (平成4年)	群馬県営球場 前橋市営球場	九州産業大学 0 立教大学 4 富士大学 3 早稲田大学 5	優勝 早稲田大学
第 25 回 (平成5年)	群馬県営球場 前橋市営球場	群馬大学 1 下関市立大学 7 愛媛大学医学部 1 札幌大学 7	優勝 下関市立大学
第 26 回 (平成6年)	北海道千歳市 千歳市民球場 青葉球場	東海大学 2 法政大学 4 日本大学 2 青山学院大学 7	優勝 法政大学
第 27 回 (平成7年)	北海道苫小牧市 市営緑ヶ丘球場 市営オーロラ球場	国士舘大学 5 常葉学園浜松大学 1 中央大学 8 武蔵工業大学 4	優勝 中央大学
第 28 回 (平成8年)	北海道苫小牧市 市営緑ヶ丘球場 市営オーロラ球場	北海学園大学 2 専修大学 19 愛知大学 5 群馬大学 1	優勝 愛知大学
第 29 回 (平成9年)	愛知県名古屋市 瑞穂公園野球場 熱田球場	中央大学 7 関東学院大学 0 常葉学園浜松大学 11 創価大学 5	優勝 中央大学
第 30 回 (平成10年)	愛知県名古屋市 瑞穂公園野球場 熱田球場	帝京大学 6 創価大学 11 中央大学 1 中央大学 6	優勝 中央大学
第 31 回 (平成11年)	石川県 石川県立野球場 金沢市民野球場	日本体育大学 5 神奈川大学 1 東海大学 5 早稲田大学 2	優勝 東海大学
清瀬杯全日本大学 選抜準硬式野球大会 第32回(平成12年)	石川県 石川県立野球場 金沢市民野球場	東海大学 1 専修大学 2 福島大学 1 中京大学 5	優勝 専修大学
第 33 回 (平成13年)	石川県 石川県立野球場 金沢市民野球場	東海大学 6 明治大学 3 関西大学 3 立命館大学 0	優勝 東海大学
第 34 回 (平成14年)	宮城県 宮城県営宮城球場	愛知学院大学 11 奈良県立医科大学 2 岡山大学 0 桜美林大学 12	優勝 愛知学院大学
第 35 回 (平成15年)	宮城県 宮城県営宮城球場	富士大学 2 法政大学 7 名城大学 7 近畿大九州工学部 3	優勝 法政大学
第 36 回 (平成16年)	京都府 西京極球場 太陽が丘球場	熊本学園大学 10 東亜大学 8 国士舘大学 6 早稲田大学 4	優勝 国士舘大学
第 37 回 (平成17年)	石川県 石川県立野球場 金沢市民野球場	東亜大学 1 法政大学 4 甲南大学 3 東海大学 2	優勝 甲南大学

回数	開催地	戦	績
第 38 回 (平成18年)	愛知県名古屋市 瑞穂公園野球場 熱田球場	青森大学 2 福岡教育大学 3 日本大学理工学部 0 関西学院大学 10	優勝 福岡教育大学
第 39 回 (平成19年)	埼玉県 県営大宮公園野球場 さいたま市川通公園野球場	早稲田大学 5 都留文科大学 3 立教大学 6 東海大学 9	優勝 早稲田大学
第 40 回 (平成20年)	北海道 札幌市円山球場 札幌市麻生球場 道立野幌総合運動公園硬式野球場	東北学院大学 5 東海大学 2 九州産業大学 0 愛知教育大学 5	優勝 東北学院大学
第 41 回 (平成21年)	北海道 札幌市円山球場 札幌市麻生球場 道立野幌総合運動公園硬式野球場	龍谷大学 2 熊本大学 1 滋賀大学教育学部 1 久留米大学 3	優勝 龍谷大学
第 42 回 (平成22年)	石川県 石川県立野球場 金沢市民野球場	名城大学 0 福岡大学Ⅱ部 5 九州産業大学 9 明治大学 1	優勝 九州産業大学
第 43 回 (平成23年)	石川県 石川県立野球場 金沢市民野球場	国士舘大学世田谷 8 愛知教育大学 6 日本大学 3 鹿児島大学 2	優勝 日本大学
第 44 回 (平成24年)	石川県 石川県立野球場 金沢市民野球場	金沢大学医学部 0 群馬大学教育学部 5 国士舘大学 1 愛知教育大学 2	優勝 群馬大学教育学部
第 45 回 (平成25年)	宮城県 仙台市民球場 Kスタ宮城 名取市民球場	明治大学 10 釧路公立大学 0 関東学院大学 0 久留米大学 2	優勝 明治大学
第 46 回 (平成26年)	北海道 札幌市円山球場 札幌市麻生球場 道立野幌総合運動公園硬式野球場	国士舘大学 14 中京大学 4 神奈川大学 5 富士大学 2	優勝 国士舘大学
第 47 回 (平成27年)	愛知県 パロマ瑞穂運動公園野球場 熱田神宮公園野球場 豊田市総合運動公園野球場	関西学院大学 2 創価大学 1 日本大学三崎町 5 明治大学 8	優勝 関西学院大学
第 48 回 (平成28年)	静岡県 浜松球場 北球場 天竜球場	立教大学 3 大阪経済大学 5 近畿大学 5 九州共立大学 4	優勝 大阪経済大学

全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会戦績表

回数	開催地	戦	績																																
第1回 (昭和58年)	栃木県 西武球場	上越教育大学 1 九州六大学選抜 3 全東北選抜 2 関西選抜 3	優勝 九州六大学 10 0																																
第2回 (昭和59年)	高知県 春野球場	全東海選抜 7 全四国選抜 6 全関東選抜 4 全中国選抜 2	優勝 全東海選抜 1 0																																
第3回 (昭和60年)	福岡市 平和台球場	全東海選抜 0 全関東選抜 1 全東北選抜 5 全中国選抜 3	優勝 全東北選抜 0 1																																
第4回 (昭和61年)	岡山県 倉敷市営球場	全関西選抜 8 全東海選抜 0 全関東選抜 4 全中国選抜 3	優勝 全関東選抜 0 3																																
第5回 (昭和62年)	名古屋市 熱田球場 瑞穂球場	全東海選抜 15 全北海道選抜 4 全関東選抜 9 全東北選抜 8	優勝 全関東選抜 4 6																																
第6回 (昭和63年)	沖縄県 武蔵野球場 糸満西崎球場 宜野湾球場	全関東選抜 4 全中国選抜 1 全九州選抜 1 全東海選抜 4	優勝 全関東選抜 8 2																																
第7回 (平成元年)	香川県 県営第一・第二球場	全関東選抜 4 全東海選抜 3 全関西選抜 3 全四国選抜 2	優勝 全関東選抜 2 1																																
第8回 (平成2年)	福岡市 平和台球場	全九州選抜 全関東選抜 全東海選抜	優勝 全東海選抜 1 7 1																																
第9回 (平成3年)	岡山市 岡山県野球場 市営奥市球場	<table border="1" style="font-size: small; text-align: left; width: 100%;"> <tr><td></td><td>関西</td><td>東海</td><td>関東</td><td>勝点</td><td>得点</td><td>失点</td><td>順位</td></tr> <tr><td>関西</td><td></td><td>2-0</td><td>6-3</td><td>6</td><td>8</td><td>3</td><td>1</td></tr> <tr><td>東海</td><td>0-2</td><td></td><td>1-1</td><td>1</td><td>1</td><td>3</td><td>2</td></tr> <tr><td>関東</td><td>3-6</td><td>1-1</td><td></td><td>1</td><td>4</td><td>7</td><td>3</td></tr> </table>		関西	東海	関東	勝点	得点	失点	順位	関西		2-0	6-3	6	8	3	1	東海	0-2		1-1	1	1	3	2	関東	3-6	1-1		1	4	7	3	優勝 全関西選抜
	関西	東海	関東	勝点	得点	失点	順位																												
関西		2-0	6-3	6	8	3	1																												
東海	0-2		1-1	1	1	3	2																												
関東	3-6	1-1		1	4	7	3																												
第10回 (平成4年)	香川県 県営第一・第二球場	<table border="1" style="font-size: small; text-align: left; width: 100%;"> <tr><td></td><td>北海道</td><td>関東</td><td>東北</td><td>勝点</td><td>得点</td><td>失点</td><td>順位</td></tr> <tr><td>北海道</td><td></td><td>3-18</td><td>0-11</td><td>0</td><td>3</td><td>29</td><td>3</td></tr> <tr><td>関東</td><td>18-3</td><td></td><td>0-0</td><td>3</td><td>18</td><td>3</td><td>2</td></tr> <tr><td>東北</td><td>11-0</td><td>0-0</td><td></td><td>3</td><td>11</td><td>0</td><td>1</td></tr> </table>		北海道	関東	東北	勝点	得点	失点	順位	北海道		3-18	0-11	0	3	29	3	関東	18-3		0-0	3	18	3	2	東北	11-0	0-0		3	11	0	1	優勝 全東北選抜
	北海道	関東	東北	勝点	得点	失点	順位																												
北海道		3-18	0-11	0	3	29	3																												
関東	18-3		0-0	3	18	3	2																												
東北	11-0	0-0		3	11	0	1																												
第11回 (平成5年)	名古屋市 瑞穂球場 小牧市民球場 日進運動公園球場	<table border="1" style="font-size: small; text-align: left; width: 100%;"> <tr><td></td><td>東北</td><td>関西</td><td>関東</td><td>勝点</td><td>得点</td><td>失点</td><td>順位</td></tr> <tr><td>東北</td><td></td><td>3-1</td><td>3-6</td><td>2</td><td>6</td><td>7</td><td>2</td></tr> <tr><td>関西</td><td>1-3</td><td></td><td>3-6</td><td>0</td><td>4</td><td>9</td><td>3</td></tr> <tr><td>関東</td><td>6-3</td><td>6-3</td><td></td><td>4</td><td>12</td><td>6</td><td>1</td></tr> </table>		東北	関西	関東	勝点	得点	失点	順位	東北		3-1	3-6	2	6	7	2	関西	1-3		3-6	0	4	9	3	関東	6-3	6-3		4	12	6	1	優勝 全関東選抜
	東北	関西	関東	勝点	得点	失点	順位																												
東北		3-1	3-6	2	6	7	2																												
関西	1-3		3-6	0	4	9	3																												
関東	6-3	6-3		4	12	6	1																												
第12回 (平成6年)	グアム島 パセオ球場	全関東選抜 10 全九州選抜 4 全四国選抜 5 全東海選抜 9	優勝 全東海選抜 1 5																																
第13回 (平成7年)	和歌山県 田辺市民球場 南部千里ヶ丘球場	全東北選抜 4 全中国選抜 1 全関東選抜 6	優勝 全関東選抜 1 6																																
第14回 (平成8年)	福岡県 久留米市営球場 小郡市営球場	<table border="1" style="font-size: small; text-align: left; width: 100%;"> <tr><td></td><td>東海</td><td>関東</td><td>東北</td><td>勝点</td><td>得点</td><td>失点</td><td>順位</td></tr> <tr><td>東海</td><td></td><td>1-4</td><td>-</td><td>0</td><td>1</td><td>4</td><td>2</td></tr> <tr><td>関東</td><td>4-1</td><td></td><td>13-4</td><td>4</td><td>17</td><td>5</td><td>1</td></tr> <tr><td>東北</td><td>-</td><td>4-13</td><td></td><td>0</td><td>4</td><td>13</td><td>2</td></tr> </table>		東海	関東	東北	勝点	得点	失点	順位	東海		1-4	-	0	1	4	2	関東	4-1		13-4	4	17	5	1	東北	-	4-13		0	4	13	2	優勝 全関東選抜
	東海	関東	東北	勝点	得点	失点	順位																												
東海		1-4	-	0	1	4	2																												
関東	4-1		13-4	4	17	5	1																												
東北	-	4-13		0	4	13	2																												
第15回 (平成9年)	香川県 県営第一球場 第二球場	全関東選抜 1 全関西選抜 0 全九州選抜 8 全関東選抜 2	優勝 全関東選抜 6 4																																
第16回 (平成10年)	岡山県 マスカットスタジアム・同補助球場 岡山県野球場	<table border="1" style="font-size: small; text-align: left; width: 100%;"> <tr><td></td><td>四国</td><td>九州</td><td>関西</td><td>勝点</td><td>得点</td><td>失点</td><td>順位</td></tr> <tr><td>四国</td><td></td><td>5-3</td><td>0-3</td><td>2</td><td>5</td><td>6</td><td>3</td></tr> <tr><td>九州</td><td>3-5</td><td></td><td>2-0</td><td>2</td><td>5</td><td>5</td><td>2</td></tr> <tr><td>関西</td><td>3-0</td><td>0-2</td><td></td><td>2</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr> </table>		四国	九州	関西	勝点	得点	失点	順位	四国		5-3	0-3	2	5	6	3	九州	3-5		2-0	2	5	5	2	関西	3-0	0-2		2	3	2	1	優勝 全関西選抜
	四国	九州	関西	勝点	得点	失点	順位																												
四国		5-3	0-3	2	5	6	3																												
九州	3-5		2-0	2	5	5	2																												
関西	3-0	0-2		2	3	2	1																												
第17回 (平成11年)	大阪府 舞洲ベースボールスタジアム 南港中央球場	<table border="1" style="font-size: small; text-align: left; width: 100%;"> <tr><td></td><td>東北</td><td>東海</td><td>関西</td><td>勝点</td><td>得点</td><td>失点</td><td>順位</td></tr> <tr><td>東北</td><td></td><td>3-3</td><td>4-1</td><td>3</td><td>7</td><td>4</td><td>2</td></tr> <tr><td>東海</td><td>3-3</td><td></td><td>6-1</td><td>3</td><td>9</td><td>4</td><td>1</td></tr> <tr><td>関西</td><td>1-4</td><td>1-6</td><td></td><td>0</td><td>2</td><td>10</td><td>3</td></tr> </table>		東北	東海	関西	勝点	得点	失点	順位	東北		3-3	4-1	3	7	4	2	東海	3-3		6-1	3	9	4	1	関西	1-4	1-6		0	2	10	3	優勝 全東海選抜
	東北	東海	関西	勝点	得点	失点	順位																												
東北		3-3	4-1	3	7	4	2																												
東海	3-3		6-1	3	9	4	1																												
関西	1-4	1-6		0	2	10	3																												
第18回 (平成12年)	名古屋市 瑞穂運動公園野球場 熱田球場	<table border="1" style="font-size: small; text-align: left; width: 100%;"> <tr><td></td><td>関西</td><td>四国</td><td>東北</td><td>勝点</td><td>得点</td><td>失点</td><td>順位</td></tr> <tr><td>関西</td><td></td><td>16-3</td><td>19-5</td><td>4</td><td>35</td><td>8</td><td>1</td></tr> <tr><td>四国</td><td>3-16</td><td></td><td>-</td><td>0</td><td>3</td><td>16</td><td>2</td></tr> <tr><td>東北</td><td>5-19</td><td>-</td><td></td><td>0</td><td>5</td><td>19</td><td>2</td></tr> </table>		関西	四国	東北	勝点	得点	失点	順位	関西		16-3	19-5	4	35	8	1	四国	3-16		-	0	3	16	2	東北	5-19	-		0	5	19	2	優勝 全関西選抜
	関西	四国	東北	勝点	得点	失点	順位																												
関西		16-3	19-5	4	35	8	1																												
四国	3-16		-	0	3	16	2																												
東北	5-19	-		0	5	19	2																												

回数	開催地	戦	績																																
第 19 回 (平成13年)	千葉県 千原市臨海球場 習志野市営秋津球場 千葉市営青葉の森公園球場	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>関東</th> <th>九州</th> <th>東海</th> <th>勝点</th> <th>得点</th> <th>失点</th> <th>順位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>関東</td> <td></td> <td>6-2</td> <td>4-4</td> <td>3</td> <td>10</td> <td>6</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>九州</td> <td>2-6</td> <td></td> <td>8-13</td> <td>0</td> <td>10</td> <td>19</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>東海</td> <td>4-4</td> <td>13-8</td> <td></td> <td>3</td> <td>17</td> <td>12</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>		関東	九州	東海	勝点	得点	失点	順位	関東		6-2	4-4	3	10	6	2	九州	2-6		8-13	0	10	19	3	東海	4-4	13-8		3	17	12	1	優勝 全東海選抜
	関東	九州	東海	勝点	得点	失点	順位																												
関東		6-2	4-4	3	10	6	2																												
九州	2-6		8-13	0	10	19	3																												
東海	4-4	13-8		3	17	12	1																												
第 20 回 (平成14年)	愛媛県 松山市営坊ちゃんスタジアム 松山市営堀之内球場	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>全関東選抜</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>全中国選抜</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>全九州選抜</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>6</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	全関東選抜						1		全中国選抜				0		3		全九州選抜				6				優勝 全九州選抜								
全関東選抜						1																													
全中国選抜				0		3																													
全九州選抜				6																															
第 21 回 (平成15年)	岡山県 岡山県野球場 玉野市民総合運動公園野球場 山陽町桜が丘野球場	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>東北</th> <th>関西</th> <th>九州</th> <th>勝点</th> <th>得点</th> <th>失点</th> <th>順位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東北</td> <td></td> <td>4-2</td> <td>1-6</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>8</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>関西</td> <td>2-4</td> <td></td> <td>3-1</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>九州</td> <td>6-1</td> <td>1-3</td> <td></td> <td>2</td> <td>7</td> <td>4</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>		東北	関西	九州	勝点	得点	失点	順位	東北		4-2	1-6	2	5	8	3	関西	2-4		3-1	2	5	5	2	九州	6-1	1-3		2	7	4	1	優勝 全九州選抜
	東北	関西	九州	勝点	得点	失点	順位																												
東北		4-2	1-6	2	5	8	3																												
関西	2-4		3-1	2	5	5	2																												
九州	6-1	1-3		2	7	4	1																												
第 22 回 (平成16年)	佐賀県 県営みどりの森球場 鹿島市営市民球場 嬉野町みゆき球場	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>九州</th> <th>東北</th> <th>関西</th> <th>勝点</th> <th>得点</th> <th>失点</th> <th>順位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>九州</td> <td></td> <td>7-3</td> <td>0-6</td> <td>2</td> <td>7</td> <td>9</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>東北</td> <td>3-7</td> <td></td> <td>2-19</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>26</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>関西</td> <td>6-0</td> <td>19-2</td> <td></td> <td>4</td> <td>25</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>		九州	東北	関西	勝点	得点	失点	順位	九州		7-3	0-6	2	7	9	2	東北	3-7		2-19	0	5	26	2	関西	6-0	19-2		4	25	2	1	優勝 全関西選抜
	九州	東北	関西	勝点	得点	失点	順位																												
九州		7-3	0-6	2	7	9	2																												
東北	3-7		2-19	0	5	26	2																												
関西	6-0	19-2		4	25	2	1																												
第 23 回 (平成17年)	香川県 オリーブスタジアム 香川県営第二球場 さぬき市志度球場	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>九州</th> <th>関東</th> <th>北海道</th> <th>勝点</th> <th>得点</th> <th>失点</th> <th>順位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>九州</td> <td></td> <td>7-1</td> <td>1-2</td> <td>2</td> <td>8</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>関東</td> <td>1-7</td> <td></td> <td>3-0</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>7</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>北海道</td> <td>2-1</td> <td>0-3</td> <td></td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>		九州	関東	北海道	勝点	得点	失点	順位	九州		7-1	1-2	2	8	3	1	関東	1-7		3-0	2	4	7	3	北海道	2-1	0-3		2	3	4	2	優勝 全九州選抜
	九州	関東	北海道	勝点	得点	失点	順位																												
九州		7-1	1-2	2	8	3	1																												
関東	1-7		3-0	2	4	7	3																												
北海道	2-1	0-3		2	3	4	2																												
第 24 回 (平成18年)	福岡県 県営春日球場 福岡市営桜原球場 小郡市営小郡球場	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>九州</th> <th>関東</th> <th>中国</th> <th>勝点</th> <th>得点</th> <th>失点</th> <th>順位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>九州</td> <td></td> <td>4-3</td> <td>4-5</td> <td>3</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>関東</td> <td>3-4</td> <td></td> <td>3-1</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>中国</td> <td>5-4</td> <td>1-3</td> <td></td> <td>3</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>		九州	関東	中国	勝点	得点	失点	順位	九州		4-3	4-5	3	8	8	2	関東	3-4		3-1	3	6	5	1	中国	5-4	1-3		3	6	7	3	優勝 全関東選抜
	九州	関東	中国	勝点	得点	失点	順位																												
九州		4-3	4-5	3	8	8	2																												
関東	3-4		3-1	3	6	5	1																												
中国	5-4	1-3		3	6	7	3																												
第 25 回 (平成19年)	大阪府 舞洲ベースボールスタジアム 南港中央野球場 豊中ローズ球場	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>九州</th> <th>東北</th> <th>関東</th> <th>勝点</th> <th>得点</th> <th>失点</th> <th>順位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>九州</td> <td></td> <td>2-2</td> <td>2-3</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>東北</td> <td>2-2</td> <td></td> <td>2-6</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>8</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>関東</td> <td>3-2</td> <td>6-2</td> <td></td> <td>6</td> <td>9</td> <td>4</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>		九州	東北	関東	勝点	得点	失点	順位	九州		2-2	2-3	1	4	5	2	東北	2-2		2-6	1	4	8	3	関東	3-2	6-2		6	9	4	1	優勝 全関東選抜
	九州	東北	関東	勝点	得点	失点	順位																												
九州		2-2	2-3	1	4	5	2																												
東北	2-2		2-6	1	4	8	3																												
関東	3-2	6-2		6	9	4	1																												
第 26 回 (平成20年)	岡山県 倉敷運動公園野球場 総社市スポーツセンター野球場 倉敷マスカット補助球場	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>九州</th> <th>関東</th> <th>関西</th> <th>勝点</th> <th>得点</th> <th>失点</th> <th>順位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>九州</td> <td></td> <td>1-1</td> <td>1-1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>関東</td> <td>1-1</td> <td></td> <td>1-1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>関西</td> <td>1-1</td> <td>1-1</td> <td></td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>		九州	関東	関西	勝点	得点	失点	順位	九州		1-1	1-1	2	2	2	1	関東	1-1		1-1	2	2	2	3	関西	1-1	1-1		2	2	2	2	優勝 全九州選抜
	九州	関東	関西	勝点	得点	失点	順位																												
九州		1-1	1-1	2	2	2	1																												
関東	1-1		1-1	2	2	2	3																												
関西	1-1	1-1		2	2	2	2																												
第 27 回 (平成21年)	愛知県 熱田神宮公園野球場 瑞穂公園野球場 半田市民球場	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>九州</th> <th>関西</th> <th>東海</th> <th>勝点</th> <th>得点</th> <th>失点</th> <th>順位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>九州</td> <td></td> <td>0-2</td> <td>9-5</td> <td>3</td> <td>9</td> <td>5</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>関西</td> <td>2-0</td> <td></td> <td>5-0</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>東海</td> <td>5-9</td> <td>0-5</td> <td></td> <td>0</td> <td>5</td> <td>14</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>		九州	関西	東海	勝点	得点	失点	順位	九州		0-2	9-5	3	9	5	2	関西	2-0		5-0	6	7	0	1	東海	5-9	0-5		0	5	14	3	優勝 全関西選抜
	九州	関西	東海	勝点	得点	失点	順位																												
九州		0-2	9-5	3	9	5	2																												
関西	2-0		5-0	6	7	0	1																												
東海	5-9	0-5		0	5	14	3																												
第 28 回 (平成22年)	東京都 八王子市民球場 昭島市民球場 あきる野市民球場	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>東海</th> <th>関西</th> <th>中国</th> <th>勝点</th> <th>得点</th> <th>失点</th> <th>順位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東海</td> <td></td> <td>0-2</td> <td>6-8</td> <td>0</td> <td>6</td> <td>10</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>関西</td> <td>2-0</td> <td></td> <td>1-2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>中国</td> <td>8-6</td> <td>2-1</td> <td></td> <td>6</td> <td>10</td> <td>7</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>		東海	関西	中国	勝点	得点	失点	順位	東海		0-2	6-8	0	6	10	3	関西	2-0		1-2	3	4	2	2	中国	8-6	2-1		6	10	7	1	優勝 全中国選抜
	東海	関西	中国	勝点	得点	失点	順位																												
東海		0-2	6-8	0	6	10	3																												
関西	2-0		1-2	3	4	2	2																												
中国	8-6	2-1		6	10	7	1																												
第 29 回 (平成23年)	岡山県 岡山県野球場 倉敷マスカットスタジアム 倉敷マスカット補助球場	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>全関西選抜</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>全関東選抜</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td>9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>全四国選抜</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	全関西選抜						1		全関東選抜				2		9		全四国選抜						2		優勝 全関東選抜								
全関西選抜						1																													
全関東選抜				2		9																													
全四国選抜						2																													
第 30 回 (平成24年)	香川県 レグザムスタジアム 県営第二野球場 志度球場	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>全関西選抜</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>全東海選抜</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>全九州選抜</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>全関東選抜</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	全関西選抜				1				全東海選抜				2		2		全九州選抜				1		4		全関東選抜				2				優勝 全関東選抜 ※ワイルドカード制導入(全関東)
全関西選抜				1																															
全東海選抜				2		2																													
全九州選抜				1		4																													
全関東選抜				2																															
第 31 回 (平成25年)	佐賀県 嬉野町みゆき球場 鹿島市民球場 伊万里市国見台球場	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>全九州選抜</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>全関東選抜</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>5</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>全北海道選抜</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>全関西選抜</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>7</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	全九州選抜				2				全関東選抜				5		1		全北海道選抜				2		3		全関西選抜				7				優勝 全関西選抜 ※ワイルドカード制導入(全北海道)
全九州選抜				2																															
全関東選抜				5		1																													
全北海道選抜				2		3																													
全関西選抜				7																															
第 32 回 (平成26年)	大阪府 舞洲ベースボールスタジアム 南港中央野球場 住之江公園野球場	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>全東海選抜</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>全関東選抜</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td>7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>全四国選抜</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>全九州選抜</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	全東海選抜				1				全関東選抜				2		7		全四国選抜				1		3		全九州選抜				5				優勝 全関東選抜 ※ワイルドカード制導入(全九州)
全東海選抜				1																															
全関東選抜				2		7																													
全四国選抜				1		3																													
全九州選抜				5																															
第 33 回 (平成27年)	香川県 レグザムスタジアム 県営第二野球場 志度総合運動公園	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>全関東選抜</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>全中国選抜</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td>5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>全関西選抜</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>5</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>全九州選抜</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	全関東選抜				2				全中国選抜				0		5		全関西選抜				5		1		全九州選抜				2				優勝 全関東選抜 ※ワイルドカード制導入(全関西)
全関東選抜				2																															
全中国選抜				0		5																													
全関西選抜				5		1																													
全九州選抜				2																															
第 34 回 (平成28年)	佐賀県 嬉野町みゆき球場 鹿島市民球場 伊万里市国見台球場	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>全関西選抜</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>全九州選抜</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3</td> <td></td> <td>7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>全東海選抜</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>4</td> <td></td> <td>4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>全東北選抜</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	全関西選抜				2				全九州選抜				3		7		全東海選抜				4		4		全東北選抜				5				優勝 全九州選抜 ※ワイルドカード制導入(全東北)
全関西選抜				2																															
全九州選抜				3		7																													
全東海選抜				4		4																													
全東北選抜				5																															

平成28年度全日本大学準硬式野球連盟役員名簿

全日本大学準硬式野球連盟

顧問	木下宗昭	宗像豊巳	大内敬哉	宮内孝知
会長	井野智			
副会長	横田秀雄			
理事長	松岡弘記			
副理事長	児玉正輝			
会長指名理事	櫻井正			
理事 北海道	村上清志			
東北	澁谷隆	古澤忍		
関東	今泉博	長島幸雄	五味敏雄	吉田範之
東海	鈴木真雄			
北信越	牧田忠良	三田晃史		
関西	大槻博美	芝田勝利	芳田茂樹	
中国	太田嘉務	榑原康史		
四国	堀井愷暢	丸吉章		
九州	横山武雄	奥村浩正		
大会開催理事	荒井晶			
監事 東日本	高橋直樹			
西日本	馬場明			
評議員 北海道	石川健	林和範		
東北	高橋直樹	藤田耕一		
関東	河原一雄	池田浩二	成瀬承司	鈴木和夫 鈴木豊
	柳原尚久	藤崎信一		
東海	田代大介	中野将	三村優易	
北信越	清水健吾	早川外志雄		
関西	高島日出雄	辻延浩	甘田外成	王子喜章 横川洋一
中国	馬場明			
四国	薬師神芳洋			
九州	牛島敏	木村洋	一ノ瀬大一	

全日本大学軟式野球協会規約

第1章 総 則

第1条 本協会は全日本大学準硬式野球協会と称する。

第2条 本協会の事務所は、東京都渋谷区千駄ヶ谷四丁目27番7号におく。

第2章 目的及び事業

第3条 本協会は公益財団法人全日本軟式野球連盟の支部として、その指導のもとに大学の準硬式野球及び軟式野球を通じ学生生活の健全明朗化、体力の錬磨と人格の形成をはかり大学の準硬式野球・軟式野球の発展普及をはかることを目的とする。傘下の全日本大学軟式野球協会に所属し、大学又は大学校公認の準硬式（軟式）野球部をもって組織する。

第4条 本協会は前条の目的達成のため、次の事業を行う。

1. 全国的及び地方的大学準硬式・軟式野球大会の後援
2. 準硬式野球・軟式野球の指導、普及に関する事業
3. 準硬式野球・軟式野球に関する調査研究及び刊行物の発行
4. その他本協会の目的に必要な事業

第3章 組 織

第5条 本協会は全日本大学準硬式野球連盟及び全日本大学軟式野球連盟（以下連盟という）を所属団体とする。連盟の構成に関する決まりは、両連盟規約でこれを定める。

第4章 役 員

第6条 本協会に次の役員を置く。

会 長	1名
副 会 長	若干名
顧 問	若干名
理 事 長	1名
副理事長	1名
理 事	若干名
監 事	若干名

なお、必要に応じ名誉会長をおくことができる。

第7条 名誉会長・会長・副会長は理事会の決議で推薦する。

会長は本協会を代表し、会務を総括する。

副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する。

第8条 顧問・参与は理事会の推薦により会長が委嘱する

顧問・参与は会長の諮問に応じて会議において意見を述べることができる。

第9条 理事は全日本大学準硬式野球連盟及び全日本大学軟式野球連盟より選出する。

理事長・副理事長は理事会の互選により選出し、理事長は理事会を代表して会務を執行する。理事長に事故あるときは副理事長が職務を代行する。

理事長は緊急を要する事項が生じた場合はこれを執行し、次回理事会の承認を得る。

第10条 理事は理事会において選出する。監事は会計を監査し理事会に出席して意見を述べるができる。

第11条 役員任期は2年間とする。ただし、再任を妨げない。

第12条 この協会（業務）の事務を処理するため、職員をおく。

1. 職員は、会長が任免する。
2. 職員は、有給とする。

第5章 会 議

第13条 本協会の会議は理事会とし、重要事項を審議する。理事総数の過半数をもって成立する。

第14条 理事会は理事長が必要に応じ招集し、議長となる。

第15条 本協会の事業計画及び収支予算並びに年度決算は、理事会の議決を経なければならない。

第16条 会議の議決は出席者の過半数をもって決定する。

可否同数の場合は議長が決定する。

第6章 会 計

第17条 本協会の経費は、連盟負担金・全軟連よりの交付金、寄付金その他をもってこれにあてる。

第18条 連盟負担金の割合は両連盟で協議し、理事会の承認の上期日までに納入しなければならない。

第19条 本協会の会計年度は、毎年4月1日より翌年3月31日までとする。

第20条 本協会の規約は、理事会出席者の3分の2の同意を得なければならない。

第7章 附 則

この規約の施行についての細則は理事会の議を経て別に定める。

本規約は平成24年4月1日より改正し施行する。

平成4年4月1日制定

平成12年4月1日改正

平成13年4月1日改正

平成24年4月1日改正

全日本大学準硬式野球連盟規約

第1章 総 則

第1条 本連盟は全日本大学準硬式野球連盟と称する。

第2条 本連盟の事務所は、東京都渋谷区千駄ヶ谷四丁目27番7号に置く。

第2章 目的及び活動

第3条 本連盟は準硬式野球を通じて、学生生活の健全明朗化とともに体力の錬磨と人格の向上をはかり併せて準硬式野球の発展普及と加盟校の融和親睦を目的とする。

第4条 本連盟は前条の目的達成のため、次の活動を行う。

1. 大学準硬式野球の全国的及び地方的大会の主催及び後援
2. 準硬式野球の指導・奨励・普及に関する活動
3. 各種運動競技団体と連絡協調に関する活動
4. 準硬式野球に関する刊行物の発行
5. その他本連盟の目的に必要な活動

第3章 組織及び会員

第5条 1. 本連盟は(公財)全日本軟式野球連盟の傘下の全日本大学軟式野球協会に所属し、大学又は大学公認の準硬式(軟式)野球部又は大学承認の準硬式野球部をもって組織する。

2. 前項の準硬式(軟式)野球部は、北海道、東北、関東、東海、北信越、関西、中国、四国、九州の何れかの地区連盟に加盟しなければならない。

第6条 本連盟の会員は次の通りとする。

1. チームの登録名称は大学名、学部名、キャンパス名及び全日本大学準硬式野球連盟で認める名称とする。
2. 一つの大学で単一又は複数の学部より成るチームを加えた複数チームを編成することは可能とするが、同一キャンパスから大学名とキャンパス名のチームを登録することは認められない。
3. チーム名と同一の大学、学部、キャンパスに在学する選手・マネジャー・スコアラーを正会員とよぶ。
4. 各学部から大学名チームに登録することは可能だが二重登録は認められない。
5. 正会員として登録できる期間は学校教育法によって大学が定めるか、又は監督官庁によって定められた最短修業年限内とし、硬式野球部員・A号軟式野球部員との二重登録は認められない。
6. 監督・コーチについては登録を必要とするが在学する者に限らない。

第4章 役 員

第7条 本連盟に次の役員を置く。

会 長	1名
副 会 長	若干名
顧 問	若干名
参 与	若干名
評 議 員	地区連盟毎にそれぞれの加盟校数に応じて決定
理 事 長	1名
副理事長	若干名
理 事	地区連盟毎にそれぞれの加盟校数に応じて決定
指名理事	若干名

監 事 2名

なお、必要に応じ名誉会長をおくことができる。

第8条 名誉会長・会長・副会長は評議員会の決議で推薦する。

会長は本連盟を代表して会務を総括する。

副会長は会長を補佐し会長に事故ある時はその職務を代行する。

名誉会長・会長・副会長は理事とし評議員の資格を有する。

第9条 顧問・参与は理事会の推薦により会長が委嘱する。

顧問は会長の諮問に応じ、必要に応じて会議において意見を述べるができる。

第10条 理事長、副理事長は理事会の互選により選出する。理事長は理事会を代表し、会務を執行する。副理事長は理事長を補佐し、理事長に事故ある時はその職務を代行する。

第11条 評議員は各地区連盟より選出する。選出数は各地区連盟の登録チーム数に基づき、改選前年度1月以降に開催される理事会で決定する。

評議員は学生野球指導者としての適任者であることを要する。

評議員は評議員会を構成し本連盟の重要事項を審議する。

第12条 1. 理事は各地区連盟選出評議員の中から選出する。選出数は各地区連盟の登録チーム数に基づき、改選前年度1月以降に開催される理事会で決定する。

選出数の基準は、登録チーム15校当たり1名とし、端数は切り捨てる。但し、30校に満たない地区連盟については2名とする。

2. 会長が必要と認めた時には、評議員会の承認を得て理事を指名委嘱することができる。（以下指名理事という）指名理事は評議員の資格を有する。

3. 理事（指名理事含）は、理事会を構成して評議員会の決議に基づき会務を執行する。

4. 監事は評議員会において選出する。監事は当該年度の終了後、評議員会の開催される前に会計を監査し、評議員会に報告する。また、理事会に出席して意見を述べるができる。

第13条 1. 役員の任期は2年間とする。但し、再任をさまたげない。役員の任期が満了しても後任者が就任するまではその職務を行う。

2. 役員は満80歳を越える年度をもって退任する。

3. 理事長又は会長の歴任者で理事を30年以上務め、役員を退任された方は、評議員会の承認を得て「盟友」として遇することとし、処遇については別途定める。

第5章 会 議

第14条 本連盟の会議は、評議員会、理事会及び運営会議とし、過半数の出席をもって成立する。

第15条 評議員会は毎年1回以上、会長がこれを招集し、議長となる。

会議に出席できない者は、代理人によりその権利を行使することができる。

評議員会は、評議員、監事、顧問をもって構成する。

第16条 1. 理事会は、理事長が必要に応じ招集しその議長となる。緊急を要する事項で理事会に諮る余裕のないときは、理事長の権限において執行することができる。この場合には次の理事会の承認を必要とする。理事会は理事（指名理事含）、監事、顧問をもって構成する。

2. 会議に出席できない理事は、選出地区連盟の評議員を代理人としてその権利を行使することができる。

第17条 運営会議は会長が招集し議長となる。

運営会議は会長、副会長、理事長、副理事長をもって構成し、評議員会、理事会に諮る事項の事前審議を行う。必要に応じて専門委員会に参加を要請することもある。

第18条 会議の議決は出席者の過半数をもって決定する。

可否同数のときは、議長が決定する。

第6章 地区連盟

第19条 本連盟は次に定める地区ごとに1つの地区連盟を置く。

1. 北海道地区 全域
1. 東北地区 青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島
1. 関東地区 茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨
1. 東海地区 静岡・愛知・三重・岐阜
1. 北信越地区 新潟・長野・富山・石川・福井
1. 関西地区 滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山
1. 中国地区 鳥取・島根・岡山・広島・山口
1. 四国地区 香川・徳島・愛媛・高知
1. 九州地区 福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄

第20条 地区連盟は当該地区内の会員をもって組織する。

第21条 地区連盟はこの規約に準拠し、別に地区連盟規約を定める。

第7章 会 計

第22条 加盟団体は毎年加盟金及び会員登録費を地区連盟を通じて本連盟に納入しなければならない。

第23条 本連盟の経費は、加盟団体が本連盟に納入する加盟金及び会員登録費、連盟主催の事業収益金、寄付金、基金その他預貯金等の利子をもってこれにあてる。

本連盟は必要に応じ、理事会の決議をもって基金を設けることができる。

第24条 加盟金は1団体につき、年額3万円、並びに会員登録費は年額1名1,000円とする。

各地区連盟は毎年加盟団体より前項の加盟金を徴収し、加盟団体の登録名簿を添えて本連盟に定められた期日までに納入しなければならない。

第25条 役員拠出金は、地区連盟が責任を持って指定された期日までに本連盟に納入し、基金に繰り入れる。また、基金とすることを指定して寄付されたものは、その意向に従う。

第26条 本連盟の基金、現金は理事会の決議を経て定期預金とする等確実な方法により保管する。

第27条 基金の取り崩しを行う場合には、理事会の承認を経て年次会計に繰り入れなければならない。

- 第28条
1. 本連盟の事業計画及びこれに伴う収支予算及び年度決算は、理事会が編成し、評議員会の議決を経なければならない。
 2. 本連盟の収支決算に剰余金があるときは、理事会の議決を経てその一部もしくは、全部を基金に編入し、または翌年に繰り越すものとする。

第29条 本連盟の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日終了とする。

第30条 本連盟会計に関し、別に会計処理規則を定める。

第8章 専門委員会及び事務局

- 第31条
1. 本連盟の活動遂行のため、理事会は各種の専門委員会を設けることができる。各委員会の運営に関することは、理事会の議を経てその事項の処理にあたるものとする。
 2. 会長、理事長の業務を補佐し、連盟の会務を円滑に運営するため事務局を設けることができる。
 3. 専門委員会、事務局の組織・担当業務については別に定める。

第9章 規約の変更

第32条 本連盟の規約は、評議員会に於いて出席者の3分の2の同意を得なければ変更することができない。

第10章 附 則

- 第33条 1. 本規約の施行について必要な事項の細目は、理事会において別に定める。
2. この規約に定めがない事項については、(公財)日本体育協会が制定するスポーツ憲章 および(公財)全日本軟式野球連盟の制定する諸規定(連盟規約、同細則、競技者規定、同細則)に基づくものとする。

昭和24年12月2日	制定	昭和49年4月7日	改正	昭和59年4月8日	改正	平成12年4月9日	改正
昭和26年8月9日	改正	昭和50年4月13日	改正	平成2年4月8日	改正	平成15年4月13日	改正
昭和28年4月16日	改正	昭和54年4月13日	改正	平成3年4月7日	改正	平成24年4月22日	改正
昭和29年4月28日	改正	昭和55年4月6日	改正	平成5年4月18日	改正	平成26年4月20日	改正
昭和31年4月18日	改正	昭和56年4月5日	改正	平成7年4月9日	改正		
昭和33年4月6日	改正	昭和57年4月4日	改正	平成8年4月14日	改正		
昭和40年4月4日	改正	昭和58年4月3日	改正	平成9年4月13日	改正		

編集後記

今年もNo.68のアウト&セーフを発行する運びとなりました。発行に当たりましては全国大会を中心に大会を主管した東北地区連盟（文部科学大臣杯第48回全日本大学準硬式野球選手権大会）、関東地区連盟（清瀬杯第48回全日本大学選抜準硬式野球大会）、九州地区連盟（第34回全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会）から各大会の主将会議風景、開会式の風景、閉会式の風景や大会の記録の投稿、また各地区連盟からはそれぞれの地区の春秋のリーグ戦あるいは地区の選手権、地区の優秀選手などの投稿をいただきました。

近年は原稿提出の遅れがちな地区があり、校正に係わる学生の招集に苦労しています。特に1月後半からは後期の試験日程が関係し、多学部に及ぶ部員からの人員招集に苦労しています。岡山大準硬式野球部員の諸君には大変お世話になっています。また今回から私(太田)が編集責任者となり、不慣れなこともあって大変苦労しました。

今後とも原稿の提出は期限厳守でご協力よろしくお願ひします。



発行 全日本大学準硬式野球連盟
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-27-7
軟式野球会館5F
TEL 03-3401-0824
編集責任者 太田 嘉務
発行日 平成29年3月31日



明日は、きっと、できる。



本気で挑んだことだけが、
自分の力になる。
その力を信じて、
進化に挑み続ける。

mizuno.jp ☎0120-320-799

MIZUNO BASEBALL



be MAJOR  R.

www.rawlings.co.jp

嬉しい顔も。悔しい顔も。

思い出のプレーをかたちに残してパネルに、スナップに…



URL: <http://www.kyodo-photo.co.jp>



かがやき

瞬間をみつめて…

試合にのぞむ子供の姿に魅了され、カメラを向け続けた日々。
星の数ほどの写真に残る子供たちの輝きに、時間の経過はありません。
ずっと生きる思い出を、私たちはみつめ続けます。

全日本軟式野球連盟指定 / その他各種競技団体写真担当



株式会社 共同写真企画

東京支社 ■大阪本社 ■東京支社 ■中部支店 ■九州支店

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-27-7(軟式野球会館) TEL:03(5474)0741 FAX:03(5474)2417

投げた、走った、打った。
乾いた土と野生の上。
西の空に、いつしか光る金の星。
もう仕事の失敗も
乗り越えられる。
フライトをあげがとう、
ケンコーボール。

**気がつけば、
一番星。**

（財）全日本軟式野球連盟 公認球

**KENKO
BALL**

ケンコーボール A号・B号・C号・D号・H号

ナガセケンコー株式会社 www.nagase-kenko.com

ボールの意匠が変わりました。
ボールのロゴマークカラーは、イメージです。

 **NAIGAI BASEBALL**
（財）全日本軟式野球連盟・全日本大学軟式野球連盟公認球 H号・A号

想いを込める
一球がある

 **naigai** 内外ゴム株式会社